

門真市
子どもの生活に関する実態調査

平成 29 年 3 月

公立大学法人 大阪府立大学

目次

はじめに	2
I 調査概要	3
1. 調査の目的	3
2. 調査方法	3
3. 調査内容	3
4. 調査対象者	3
5. 調査実施日	3
6. 調査配布・回収率(数)	3
7. 調査実施主体	4
8. 研究者一覧	4
9. 大阪府内全自治体のデータ統合時の扱い	5
II 調査結果	6
1. 回答者の属性	6
(1) 小学生・中学生	6
(2) 保護者	8
2. 単純集計	9
(1) 経済状況	9
(2) 生活環境	41
(3) 教育環境	95
(4) 社会環境	101
3. クロス集計および分析結果	121
3-1. 基本情報	121
(1) 経済状況	121
(2) 家庭状況（制度等）	143
3-2. 雇用	160
3-3. 健康	169
3-4. 家庭生活、学習	198
3-5. 対人関係	248
III. 課題と方向性	272
1) 経済的資本の欠如	274
2) ヒューマンキャピタルの欠如	276
3) ソーシャルキャピタルの欠如	278
4) 政策的課題のまとめ	279
IV 資料編	289

はじめに

子どもの貧困対策を総合的に推進するために講ずべき施策の基本となる事項その他事項を定めた「子どもの貧困対策の推進に関する法律」が、第183回国会において成立し、2014年1月に施行された。これを受けて、政府が定めるべき大綱について、子どもの貧困対策に関し優れた見識を有する者等の関係者の意見を聴取し、その案の作成に資するため、子どもの貧困対策に関する検討会が立ち上がり、2014年8月「子供の貧困対策に関する大綱」が出された。「貧困の世代間連鎖の解消と積極的な人材育成、子供に視点を置いた切れ目のない施策の実施、子供の貧困の実態を踏まえた対策の推進、子供の貧困に関する指標を設定しその改善に向けて取り組む」など4点を中心に方針が明記され、教育の支援、生活の支援、保護者の就労支援、経済的支援が打ち出された。学校を中心にした施策として、学校プラットフォームという言葉も打ち出された。同時に、世間でもかなり話題になり、子どもの貧困が広く知られ社会問題化されつつある。

これらの政府の動きを受けて、各自治体において子どもの貧困対策が議論され、すでに各自治体によってさまざまな方策が打ち出され始めている。大阪では、大阪府内の自治体で共同して実施をすることを大阪府が呼びかけ、大阪府立大学と協働して、別途予算化した大阪市と府内12自治体、そして残りの府内30自治体を網羅する形で大阪府が調査実施した。調査受託機関である大阪府立大学においても、この調査を進める当初の説明会から、各自治体からの調査票への意見、結果分析への意見を聞き、調整のための会議を複数回開催し、このプロセスに自治体も共同して進めてきた。調査票については、すでに実施した自治体がホームページに挙げている調査票等を参考に議論した^{*}。府内をすべて網羅したこと、同じ調査で実施したことの意味は、各自治体がばらばらに実施し結果を見せても共通の指標にならず、この数値がどうなのか、意味があるのか、よくわからない実態も少なくない。共同実施してきたことの意味は大きい。

このプロセスの当初の調査設計のための会議も複数回開催し、子どもの貧困については以下の考えを明確化した。現在、多く用いられている相対的貧困率は、その国の貧困線未満の所得で暮らす相対的貧困の17歳以下の子どもの存在および生活状況を指している。OECDや厚生労働省調査の貧困率には等価可処分所得の中央値の50%が使用されているが、絶対的なものではなく、EU、ユニセフ（ただし、常に60%基準採用ではない）は公式の貧困基準のひとつに中央値の60%を使用している。その意味でも60%のラインも見えるように困窮度に分けて検討することにした。

子どもの相対的貧困率については、発表主体、統計利用データ年次によって変動する。その理解の上で、内容的には、タウンゼンドの定義を元にChild Poverty Action Group (CPAG) が示している、①所得や資産など経済的資本 (capital) の欠如、②健康や教育など人的資本 (human capital) の欠如、③つながりやネットワークなど社会関係資本 (social capital) の欠如、の3つの資本の欠如を基本的な枠組みとしてとらえることとした。日本では、貧困を「飢え」や「住宅の欠如」など「絶対的貧困」レベルで理解する傾向があるが、国際的には、貧困は相対的に把握されるべきものと理解されており、本調査もこの立場に立って把握しようとしたものである。

※○足立区子どもの健康・生活実態調査

- 阿部彩・埋橋孝文・矢野裕俊 (2014) 「大阪子ども調査 結果の概要」文部科学省科学研究費補助金「貧困に対する子どものコンピテンシーをはぐくむ福祉・教育プログラム開発 報告書」(研究代表者：埋橋孝文)
- 横浜市子どものいる世帯の生活状況等に関する調査
- 横浜市子ども・若者のいる世帯の生活状況及び就業に関する調査

I 調査概要

1. 調査の目的

門真市では、子どもたちが積極的に自分の生き方を選択し、自立できるようさまざまな取り組みを実施している。このたび、子どもの生活や子育て支援の充実に向けた、効果的な取り組みを推進するため、大阪府と共同で、小学5年生および中学2年生とその保護者を対象に「門真市子どもの生活に関する実態調査」を実施した。今回の調査で得た結果については、今後回答結果を分析したうえで、庁内関係課で協議を進めるなど、今後支援を必要とする子どもや家庭に対する方策を検証する。

2. 調査方法

門真市内の公立学校のに在籍する生徒とその保護者に各学校を通じて調査票を配布し、回収を得たもの。

3. 調査内容

巻末の調査票参照

4. 調査対象者

小学5年生・その保護者（973世帯） 中学2年生・その保護者（1,000世帯）

5. 調査実施日

門真市：平成28年7月1日～平成28年7月19日

大阪府内全自治体：平成28年6月27日～平成28年9月30日

6. 調査配布・回収率(数)

表 1. 調査票の回収状況

	種類	回収率(%)	回収数	配布数
門真市	小学5年生	94.3	918	973
	小学5年生の保護者	73.1	711	973
	中学2年生	93.8	938	1,000
	中学2年生の保護者	65.1	651	1,000
	小学5年生・中学2年生合計	94.1	1,856	1,973
	小学5年生保護者・ 中学2年生保護者合計	69.0	1,362	1,973
	計	81.6	3,218	3,946
大阪府内全自治体	小学5年生	66.1	26,540	40,137
	小学5年生の保護者	65.6	26,342	40,137
	中学2年生	58.9	23,558	39,993
	中学2年生の保護者	58.3	23,323	39,993
	小学5年生・中学2年生合計	62.5	50,106	80,130
	小学5年生保護者・ 中学2年生保護者合計	62.0	49,703	80,130
	計	62.3	99,809	160,260

※大阪府内全自治体の小学5年生・中学2年生合計・小学5年生保護者・中学2年生保護者合計の数値については、学年不明分を含んだものとなっている（子ども8件、保護者38件）。

大阪府内全自治体回収状況：配布・回収方法別

		回収率(%)	回収数	配布数
学校配布学校回収	小学5年生	81.3	20,008	24,598
	小学5年生の保護者	80.5	19,790	24,598
	中学2年生	73.3	18,265	24,931
	中学2年生の保護者	72.1	17,979	24,931
	小学5年生・中学2年生合計	77.3	38,281	49,529
	小学5年生保護者・ 中学2年生保護者合計	76.3	37,807	49,529
学校配布郵送回収	小学5年生	48.2	3,789	7,864
	小学5年生の保護者	48.2	3,793	7,864
	中学2年生	39.0	2,891	7,407
	中学2年生の保護者	39.2	2,907	7,407
	小学5年生・中学2年生合計	43.7	6,680	15,271
	小学5年生保護者・ 中学2年生保護者合計	43.9	6,700	15,271
郵送配布郵送回収	小学5年生	35.7	2,743	7,675
	小学5年生の保護者	35.9	2,759	7,675
	中学2年生	31.4	2,402	7,655
	中学2年生の保護者	31.8	2,437	7,655
	小学5年生・中学2年生合計	33.6	5,145	15,330
	小学5年生保護者・ 中学2年生保護者合計	33.9	5,196	15,330
計		62.3	99,809	160,260

※学校配布学校回収小学5年生・中学2年生合計・小学5年生保護者・中学2年生保護者合計の数値については、学年不明分を含んだものとなっている（子ども8件、保護者38件）。

なお、未就学児童の保護者を対象とした調査も大阪府内の4自治体において実施した（大阪市を含む）。さらに1自治体では、小5・中2以外の学年の児童とその保護者を対象とした調査も実施した。これらの合計配布数は、24,216、回収数は18,001、回収率74.3%であった。

7. 調査実施主体

門真市

調査研究業務受託者

公立大学法人 大阪府立大学大学院 人間社会システム科学研究科

8. 研究者一覧

担当者 公立大学法人大阪府立大学大学院 人間社会システム科学研究科

教授 山野 則子（業務責任者）

准教授 嵯峨 嘉子

特認助教 駒田 安紀

協力者 公立大学法人大阪市立大学大学院 生活科学研究科

教授 所 道彦

研究補助者 大阪府立大学研究員 小林 智之 山下 剛徳

大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科 加藤 暁子 太田 祥貴 藤岡 佳

大阪府立大学地域保健学域 教育福祉学類

鈴木 建太郎 土家 彩香 石田 まり

同志社大学大学院 心理学研究科 博士前期課程 久禮 まゆ

大阪市立大学大学院 生活科学研究科 後期博士課程 松溪 智恵

9. 大阪府内全自治体のデータ統合時の扱い

本報告書においては、門真市と大阪府内全自治体をそれぞれ掲載している。門真市のデータについては「I. 調査方法 2～9」で述べた方法で収集したものである。大阪府内全自治体については、大阪府 30 市町村のデータに「2. 調査方法」で列記した共同実施 13 市町村のデータを統合したものである。これら全自治体においては、小学生・中学生 27 問、保護者 28 問をそれぞれ共通設問として調査項目を設計し、全体を統合して扱うあるいは比較することが可能なものとした。なお、一部の市においては、これらの共通設問とは別途把握したい内容がある場合に限り、追加で 1～2 問の独自設問を設けている。

調査の結果、府と他共同実施 13 市町との間で回収率や回収数に差が生じた。府では、予めサンプリングした対象 8000 件への配布を行いその約 30%～35%からの回収となったのに対し、他共同実施市ではほとんどの市が全数配布の結果、高いところでは 90%を超える回収率となっている。このため、自治体間で回収率あるいはサンプルサイズの補正を行うか否かについて検討し、補正は行わないとの結論に達した。

1 点目の理由としては、今回の調査では調査票配布の方法に郵送配布と学校配布の 2 種類があり、いずれを用いるかは自治体の状況に基づいて決定された。配布方法が異なることで回収率に差が生じることは避けられないものであった。

2 点目の理由としては、このような状況に対して、例えば回収率の高かった自治体についてデータの再サンプリングなどの方法を用いて削減を行うことも意見が出された。しかし、その場合、どのような基準で選択するのかが恣意的になってしまうこと、削減後の結果を提示した場合、施策を提言するための貴重な調査結果であるにもかかわらずその一部が掬い取られないことになり、全数調査をした市においては意義が失われてしまう。

このような理由から、大阪府内全自治体のデータは回収したデータをすべて統合したものとなっている。

本報告書では、「門真市」、「大阪府内全自治体」両者のグラフを掲載しているため、このように書き分けて論じていく。

なお、報告書においてはパーセンテージを用いて記述し、議論を進める。この中で、パーセンテージで示される数値同士の加・減・除を行う（合計する・差を把握する・何倍かに着目する）ことがあるが、実際に示された数値で算出しても結果が異なることがある。これは、示されている数値は小数第二位以下を四捨五入しているものであり、算出には四捨五入前の厳密な数値を用いていることによるものである。

Ⅱ 調査結果

1. 回答者の属性

(1) 小学生・中学生

子ども-1. 学年

問1 あなたは小学生ですか、それとも中学生ですか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市では、1,856名が有効サンプルで内訳として「小学5年生」が918名で49.5%、「中学2年生」が938名で50.5%である。

なお、大阪府内全自治体は50,106名が有効サンプルで「小学5年生」が26,540名で53.0%、「中学2年生」が23,558名で47.0%である。

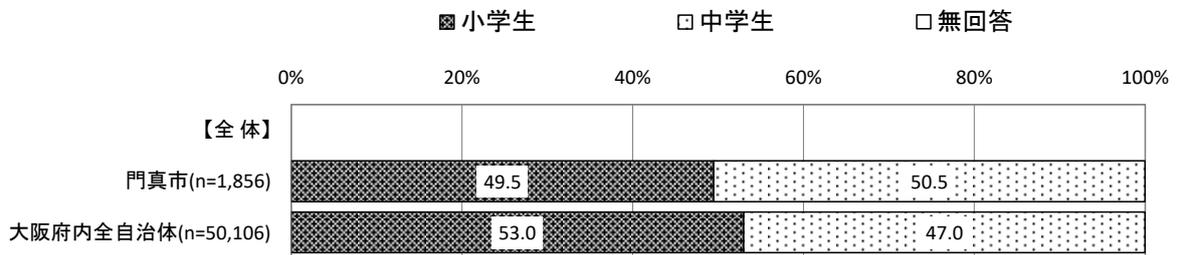


図 1. 学年

子ども-25. 性別

問 25 あなたの性別をえらんでください。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「男子」が48.8%、「女子」が47.1%、「その他」が0.6%、「答えたくない」が2.3%、「無回答」が1.2%である。

小学5年生では、「男子」が47.7%、「女子」が48.4%、「その他」が0.4%、「答えたくない」が2.0%、「無回答」が1.5%である。

中学2年生では、「男子」が49.8%、「女子」が45.9%、「その他」が0.9%、「答えたくない」が2.6%、「無回答」が0.9%である。

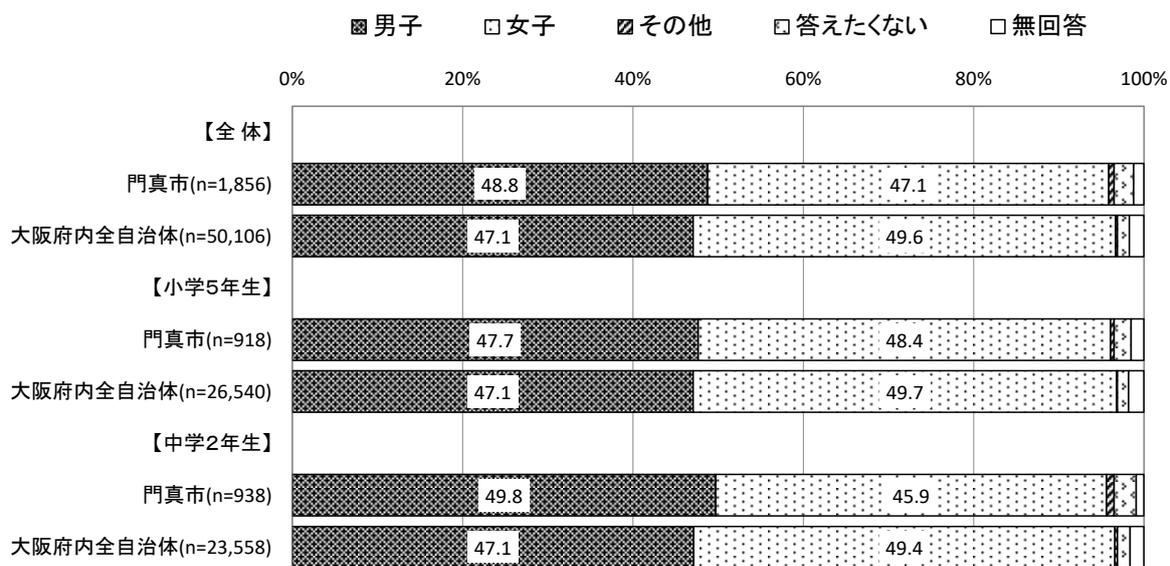


図 2. 子ども性別

(2) 保護者

保護者-1. 回答者の続柄

問1 この調査に回答いただいている方におたずねします。お子さんとあなたの続柄について教えてください。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「お母さん」が88.8%、「お父さん」が5.5%、「おばあさん・おじいさん」が0.5%、「おじ、おばなど親戚」が該当なし、「施設職員・ファミリーホーム・里親」が該当なし、「その他の人」が0.1%、「無回答」が5.1%である。

小学5年生の保護者では、「お母さん」が88.7%、「お父さん」が5.1%、「おばあさん・おじいさん」が0.3%、「おじ、おばなど親戚」が該当なし、「施設職員・ファミリーホーム・里親」が該当なし、「その他の人」が該当なし、「無回答」が5.9%である。

中学2年生の保護者では、「お母さん」が88.9%、「お父さん」が6.0%、「おばあさん・おじいさん」が0.8%、「おじ、おばなど親戚」が該当なし、「施設職員・ファミリーホーム・里親」が該当なし、「その他の人」が0.2%、「無回答」が4.1%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも「お母さん」は9割弱になっている。

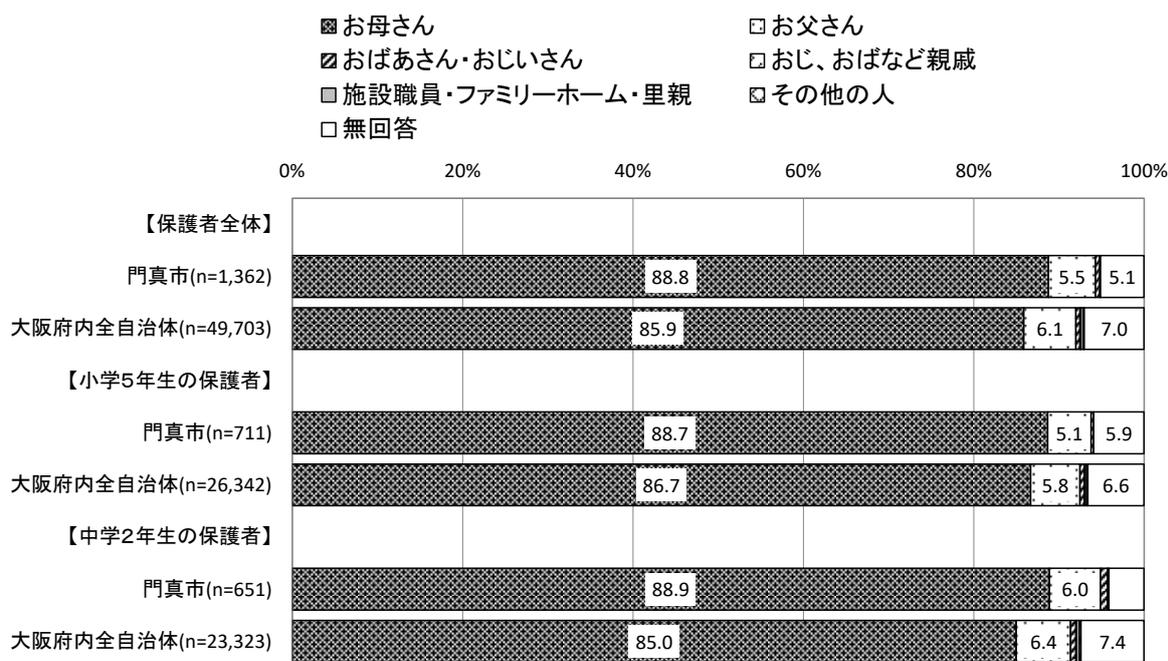


図 3. 回答者の続柄

2. 単純集計

(1) 経済状況

保護者-27-4. 世帯収入額

問 27 (4) 前年(2015年)のあなたの世帯の収入の合計額は、およそいくらでしたか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「わからない」が9.0%、「300～350万円未満」が6.6%、「450～500万円未満」が6.5%、「350～400万円未満」が6.3%、「400～450万円未満」が6.2%の順に高くなっている。

小学5年生の保護者では、「わからない」が8.6%、「450～500万円未満」が7.2%、「300～350万円未満」が7.0%、「350～400万円未満」が6.3%、「400～450万円未満」が6.2%の順に高くなっている。

中学2年生の保護者では、「わからない」が9.4%、「200～250万円未満」が6.5%、「350～400万円未満」が6.3%、「400～450万円未満」が6.3%、「300～350万円未満」が6.1%の順に高くなっている。

このことから、小学5年生の保護者では「300～350万円未満」、中学2年生の保護者では「450～500万円未満」が高くなっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

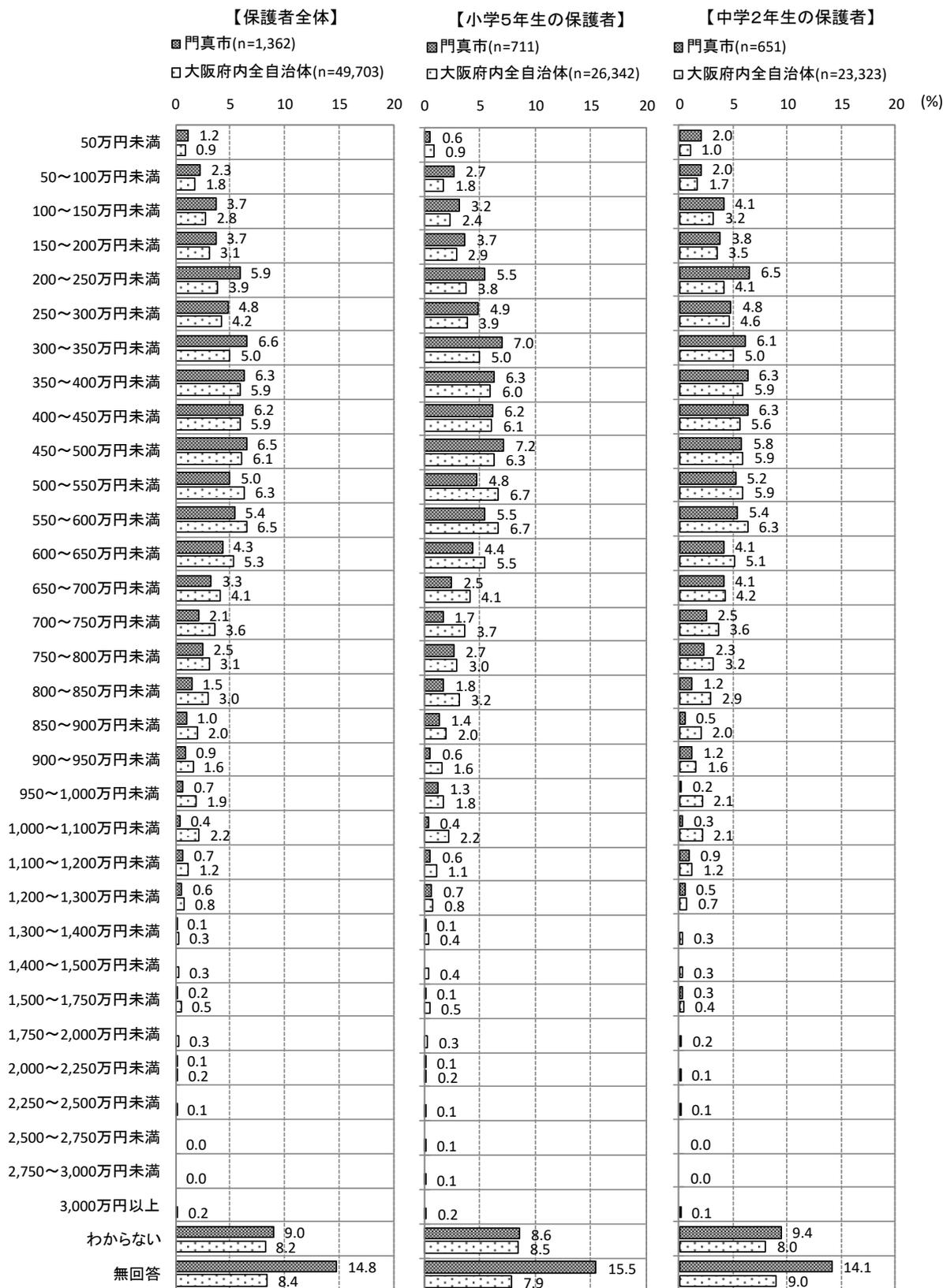


図 4. 世帯収入額

世帯収入額と世帯人数に基づく等価可処分所得

今回の調査において世帯所得をたずねているが、この回答のみで世帯の困窮の状態を測ることはできない。実際の生活上の体験や困りごとを把握するため、多面的に貧困を測る指標として、「等価可処分所得」およびそれらを基に区分した「困窮度」を用いている。

国民生活基礎調査における相対的貧困率は、一定基準（貧困線）を下回る等価可処分所得しか得ていない者の割合をいう。貧困線とは、等価可処分所得（世帯の可処分所得（収入から税金・社会保険料等を除いたいわゆる手取り収入）を世帯人員の平方根で割って調整した所得）の中央値の半分の額をいう。算出方法は、OECD（経済協力開発機構）の作成基準に基づく。EU、ユニセフ（ただし、常に60%基準採用ではない）は60%を採用している。

世帯の可処分所得はその世帯の世帯人員数に影響されるので、世帯人員数で調整する必要がある。最も簡単なのは「世帯の可処分所得÷世帯人員数」とすることであるが、生活水準を考えた場合、世帯人員数が少ない方が生活コストが割高になることを考慮する必要があり、このため、世帯人員数の違いを調整するにあたって「世帯人員数の平方根」を用いている。

出典：厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/20-21a-01.pdf>

	等価可処分所得最大値
中央値以上	
	中央値 (端から数えて真ん中に位置する値)
困窮度Ⅲ	
	中央値の60%のライン
困窮度Ⅱ	
	中央値の50%のライン
困窮度Ⅰ	
	等価可処分所得最小値

図 5. 困窮度の分類と基準

等価可処分所得に基づく困窮度の分類

表 2. 門真市困窮度別人数

困窮度分類	人数	%
中央値以上	536	51.9
困窮度Ⅲ	259	25.1
困窮度Ⅱ	69	6.7
困窮度Ⅰ	169	16.4
合計	1,033	100.0

中央値は212万円、国の定める基準では相対的貧困率は16.4%であった。
なお、大阪府内全自治体における相対的貧困率は14.9%であった。

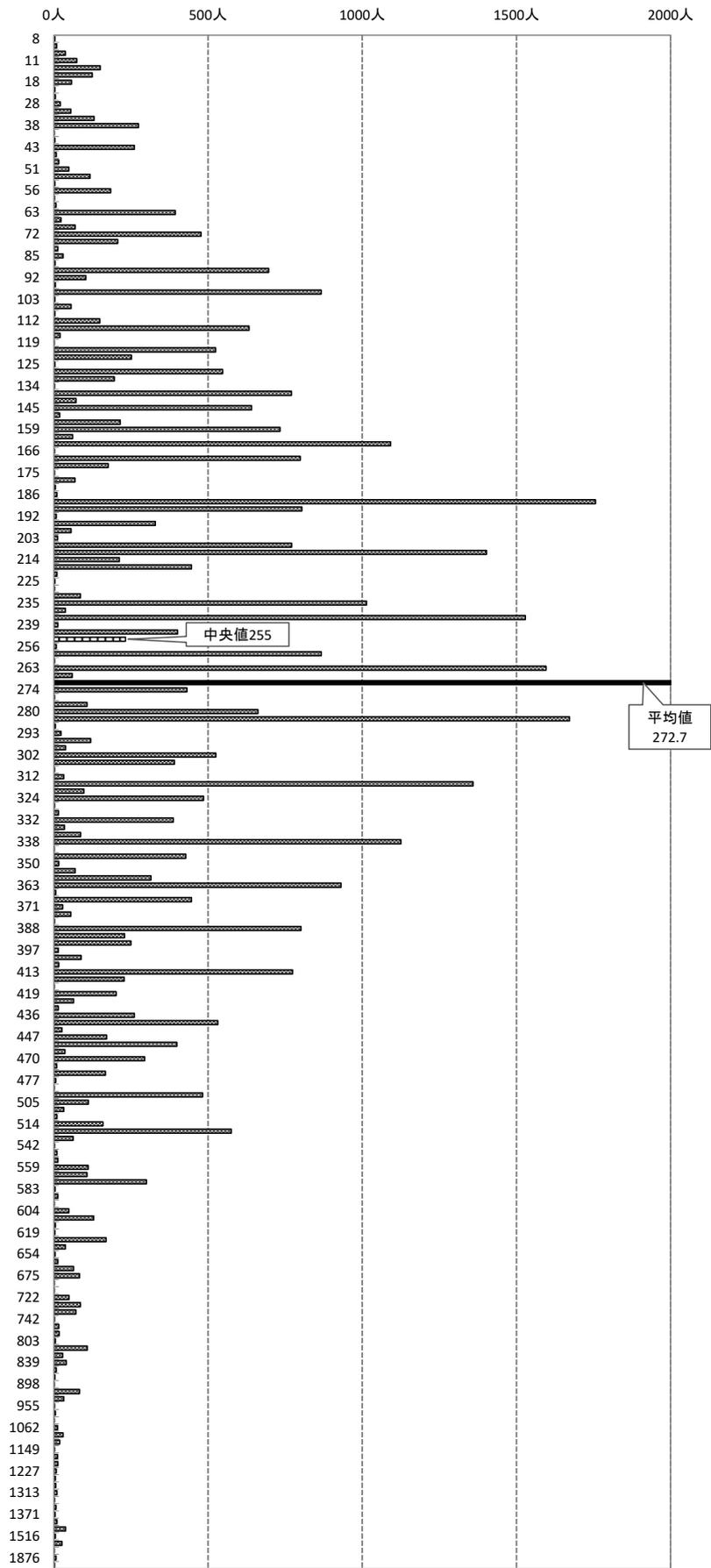


図 6 大阪府内全自治体における等価可処分所得の分布

保護者-7. 経済的な理由による経験

問7 あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。おおむね半年の間でお考えください。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「趣味やレジャーの出費を減らした」が46.5%、「新しい衣服・靴を買うのを控えた」が45.2%、「食費を切りつめた」が44.1%、「理髪店・美容院に行く回数を減らした」が31.9%、「友人・知人との外食を控えた」が29.3%の順に高く、「1～21の項目には、どれにもあてはまらない」が20.6%になっている。

小学5年生の保護者では、「趣味やレジャーの出費を減らした」が44.4%、「新しい衣服・靴を買うのを控えた」が42.6%、「食費を切りつめた」が42.3%、「理髪店・美容院に行く回数を減らした」が31.2%、「友人・知人との外食を控えた」が28.8%の順に高く、「1～21の項目には、どれにもあてはまらない」が21.2%になっている。

中学2年生の保護者では、「趣味やレジャーの出費を減らした」が48.7%、「新しい衣服・靴を買うのを控えた」が48.1%、「食費を切りつめた」が45.9%、「理髪店・美容院に行く回数を減らした」が32.7%、「冷暖房の使用を控えた」が30.0%の順に高く、「1～21の項目には、どれにもあてはまらない」が19.8%になっている。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに「趣味やレジャーの出費を減らした」、「新しい衣服・靴を買うのを控えた」、「食費を切りつめた」が上位3項目で、それぞれ4割以上を占めている。「1～21の項目には、どれにもあてはまらない」は2割前後になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、「生活の見通しがたたなくて不安になったことがある」が、保護者全体と中学2年生の保護者で6ポイント、小学5年生の保護者で5ポイント、「食費を切りつめた」が中学2年生の保護者で6ポイント、保護者全体で5ポイント、「新しい衣服・靴を買うのを控えた」が中学2年生の保護者で5ポイントそれぞれ高くなっている。また、「1～21の項目には、どれにもあてはまらない」が保護者全体で5ポイント、小学5年生の保護者で6ポイント低くなっている。

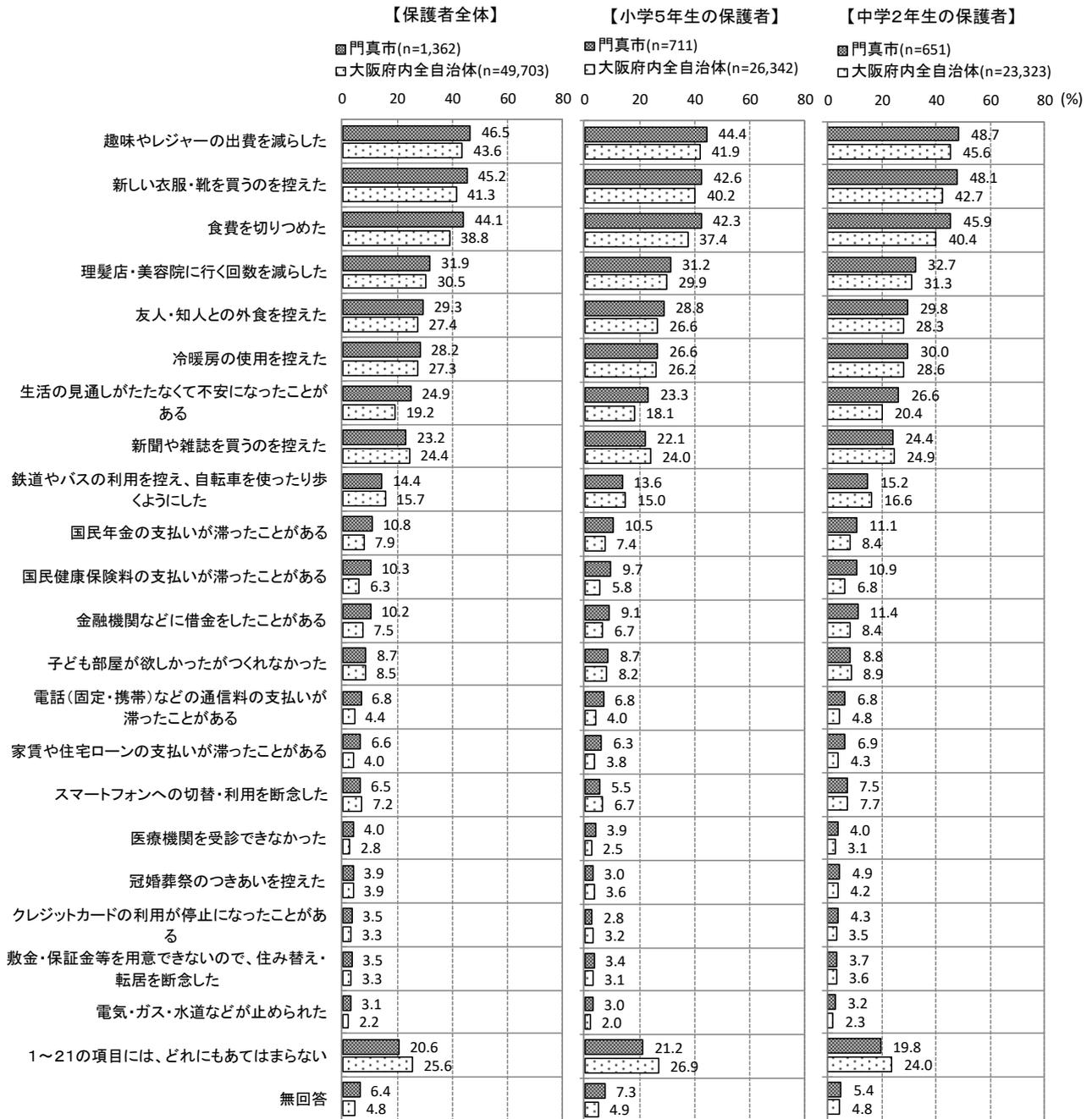


図 7. 経済的な理由による経験

保護者-13. 子どもへの経済的な理由による経験

問 13 あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「1～14の項目には、どれにもあてはまらない」が49.0%、「家族旅行（テーマパークなど日帰りのおでかけを含む）ができなかった」が23.9%、「子どもを学習塾に通わすことができなかった」が16.7%、「子どもを習い事に通わすことができなかった」が14.0%、「子どもに新しい服や靴を買うことができなかった」が12.3%の順に高くなっている。

小学5年生の保護者では、「1～14の項目には、どれにもあてはまらない」が50.9%、「家族旅行（テーマパークなど日帰りのおでかけを含む）ができなかった」が22.9%、「子どもを学習塾に通わすことができなかった」が12.8%、「子どもを習い事に通わすことができなかった」が12.8%、「子どもに新しい服や靴を買うことができなかった」が12.2%の順に高くなっている。

中学2年生の保護者では、「1～14の項目には、どれにもあてはまらない」が46.9%、「家族旅行（テーマパークなど日帰りのおでかけを含む）ができなかった」が25.0%、「子どもを学習塾に通わすことができなかった」が20.9%、「子どもを習い事に通わすことができなかった」が15.4%、「子どもにおこづかいを渡すことができなかった」が13.7%の順に高くなっている。

このことから、「1～14の項目には、どれにもあてはまらない」は小学5年生の保護者、中学2年生の保護者で5割前後になり、「家族旅行（テーマパークなど日帰りのおでかけを含む）ができなかった」は小学5年生の保護者で2割強、中学2年生の保護者で3割弱になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、「子どもを学習塾に通わすことができなかった」が、保護者全体で5ポイント、中学2年生保護者で9ポイント、「家族旅行（テーマパークなど日帰りのおでかけを含む）ができなかった」が、小学5年生の保護者で6ポイント、それぞれ高くなっている。また、「1～14の項目には、どれにもあてはまらない」は保護者全体、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者でそれぞれ7ポイント、7ポイント、6ポイント低くなっている。



図 8. 子どもへの経済的な理由による経験

子ども-22. 持っているもの、使うことができるもの

問 22 あなたが、持っているものや、あなたが使うことができるものを選んでください。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

門真市の全体では、「自転車」が 91.3%、「ゲーム機」が 80.0%、「テレビ」が 79.5%、「子ども部屋（ひとり部屋やきょうだいといっしょに使っている部屋など）」が 72.8%、「運動用具（ボール・ラケットなど）」が 72.3%の順に高くなっている。

小学5年生では、「自転車」が 89.7%、「ゲーム機」が 81.4%、「テレビ」が 75.9%、「子ども部屋（ひとり部屋やきょうだいといっしょに使っている部屋など）」が 69.1%、「運動用具（ボール・ラケットなど）」が 69.0%の順に高くなっている。

中学2年生では、「自転車」が 93.0%、「スマートフォン・タブレット機器（通話等アプリ（ライン）やツイッター、フェイスブックなどできるもの）」が 84.8%、「テレビ」が 82.9%、「ゲーム機」が 78.6%、「子ども部屋（ひとり部屋やきょうだいといっしょに使っている部屋など）」が 76.5%の順に高くなっている。

このことから、「自転車」が小学5年生、中学2年生とも9割前後で最も高くなっている。次いで「ゲーム機」や「テレビ」が小学5年生、中学2年生とも8割前後になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較して差が大きい項目をみると、「本（学校の教科書やマンガはのぞく）」が全体、小学5年生、中学2年生でそれぞれ15ポイント、13ポイント、17ポイント低く、「習いごとなどの道具（ピアノなど）」でもそれぞれ9ポイント、10ポイント、7ポイント低くなっている。反対に「スマートフォン・タブレット機器（通話等アプリ（ライン）やツイッター、フェイスブックなどできるもの）」ではそれぞれ8ポイント、6ポイント、7ポイント高くなっている。

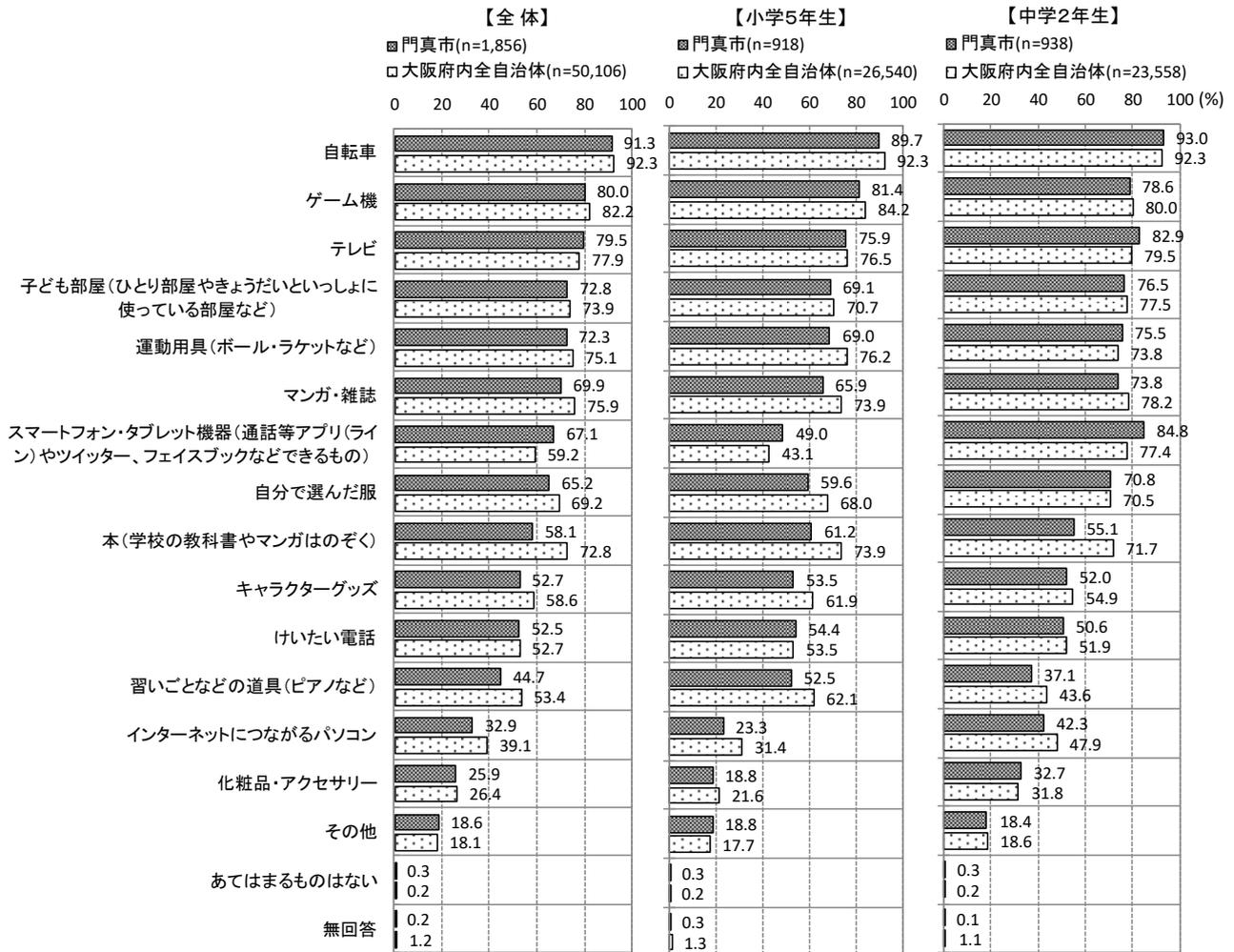


図 9. 持っているもの、使うことができるもの

保護者-6-1. 家計状況

問 6 (1) 前年(2015年)の1年間のあなたの家計の状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

門真市の保護者全体では、「貯蓄ができています」が 22.3%、「赤字でもなく黒字でもない」が 34.9%、「赤字である」が 32.4%、「わからない」が 8.4%、「無回答」が 2.1%である。

小学5年生の保護者では、「貯蓄ができています」が 24.6%、「赤字でもなく黒字でもない」が 33.2%、「赤字である」が 30.1%、「わからない」が 9.6%、「無回答」が 2.5%である。

中学2年生の保護者では、「貯蓄ができています」が 19.8%、「赤字でもなく黒字でもない」が 36.7%、「赤字である」が 34.9%、「わからない」が 7.1%、「無回答」が 1.5%である。

このことから、「貯蓄ができています」は、小学校5年の生保護者で2割強、中学2年生の保護者で2割弱になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、「貯蓄ができています」が保護者全体、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者でそれぞれ12ポイント低くなっている。

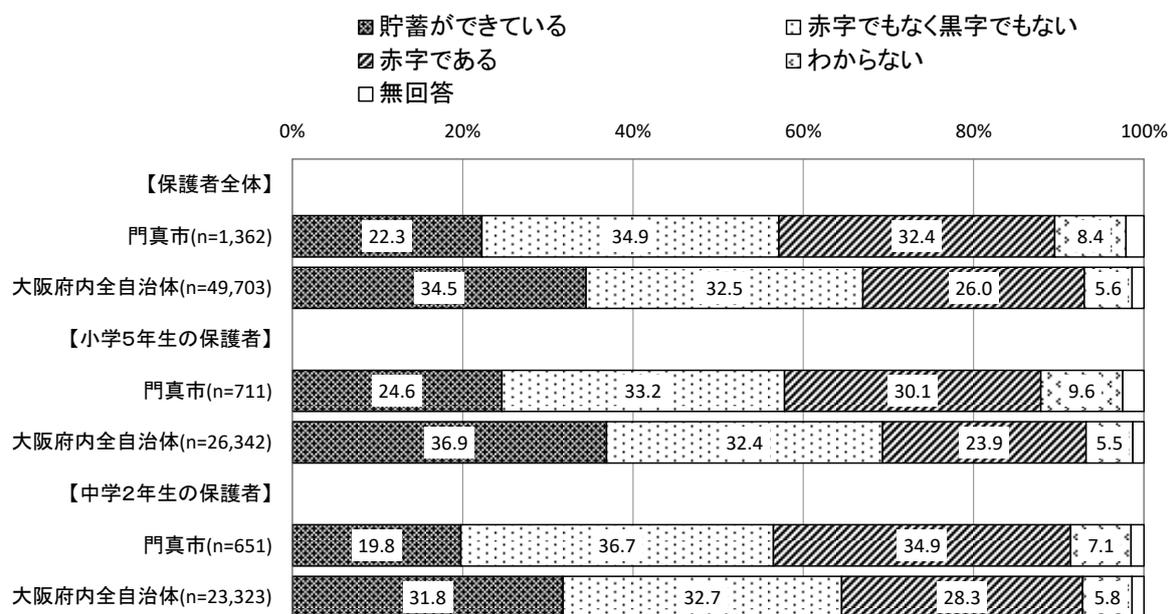


図 10. 家計状況

保護者-6-2. 赤字の場合の対処

問6(2) 問6(1)で「2. 赤字である」と答えた方におたずねします。赤字の場合はどのようにしていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「貯金、預金のとりくずし」が53.1%、「親や親族などからの仕送り」が9.5%、「金融機関等からの借入」が19.0%、「その他」が17.0%、「無回答」が1.4%である。

小学5年生の保護者では、「貯金、預金のとりくずし」が53.3%、「親や親族などからの仕送り」が11.2%、「金融機関等からの借入」が20.6%、「その他」が12.6%、「無回答」が2.3%である。

中学2年生の保護者では、「貯金、預金のとりくずし」が52.9%、「親や親族などからの仕送り」が7.9%、「金融機関等からの借入」が17.6%、「その他」が21.1%、「無回答」が0.4%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも「貯金、預金のとりくずし」5割強になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、「貯金、預金のとりくずし」が保護者全体と中学2年生の保護者で8ポイント、小学5年生の保護者で9ポイント低くなっている。

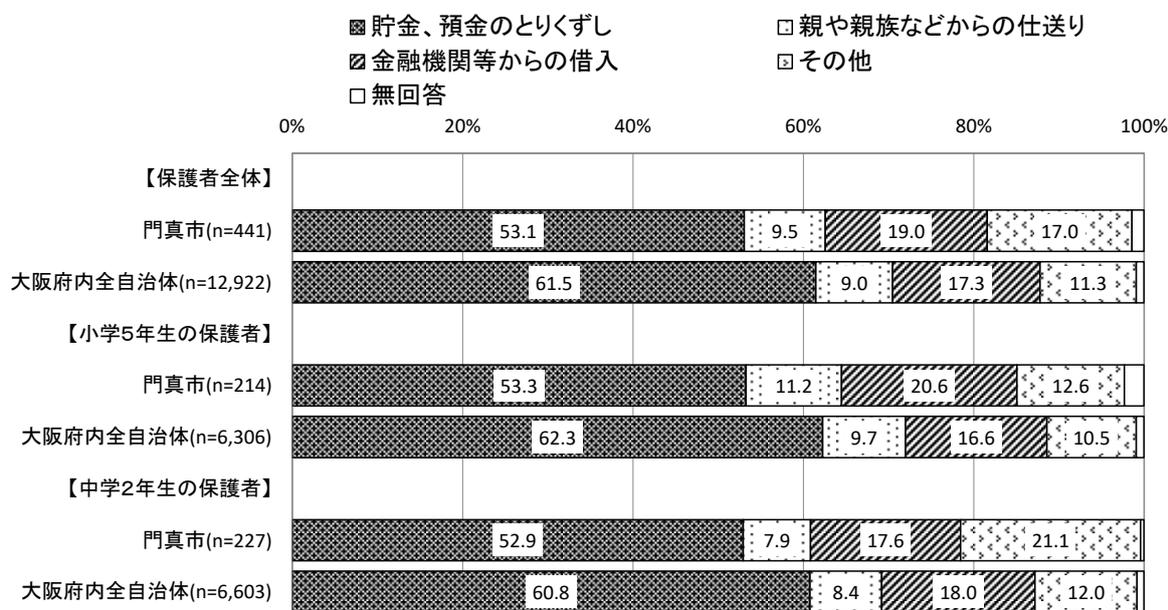


図 11. 赤字の場合の対処

保護者-6-3. 子どものための貯蓄

問 6 (3) お子さんの将来のために貯蓄をしていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「貯蓄をしている」が44.1%、「貯蓄をしたいが、できていない」が52.4%、「貯蓄をするつもりはない」が0.6%、「無回答」が2.9%である。

小学5年生の保護者では、「貯蓄をしている」が47.1%、「貯蓄をしたいが、できていない」が49.2%、「貯蓄をするつもりはない」が0.8%、「無回答」が2.8%である。

中学2年生の保護者では、「貯蓄をしている」が40.9%、「貯蓄をしたいが、できていない」が55.9%、「貯蓄をするつもりはない」が0.3%、「無回答」が2.9%である。

このことから、「貯蓄をしている」は小学5年生の保護者で5割弱、中学2年生の保護者で4割になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、「貯蓄をしている」が保護者全体、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者でそれぞれ14ポイント低くなっている。

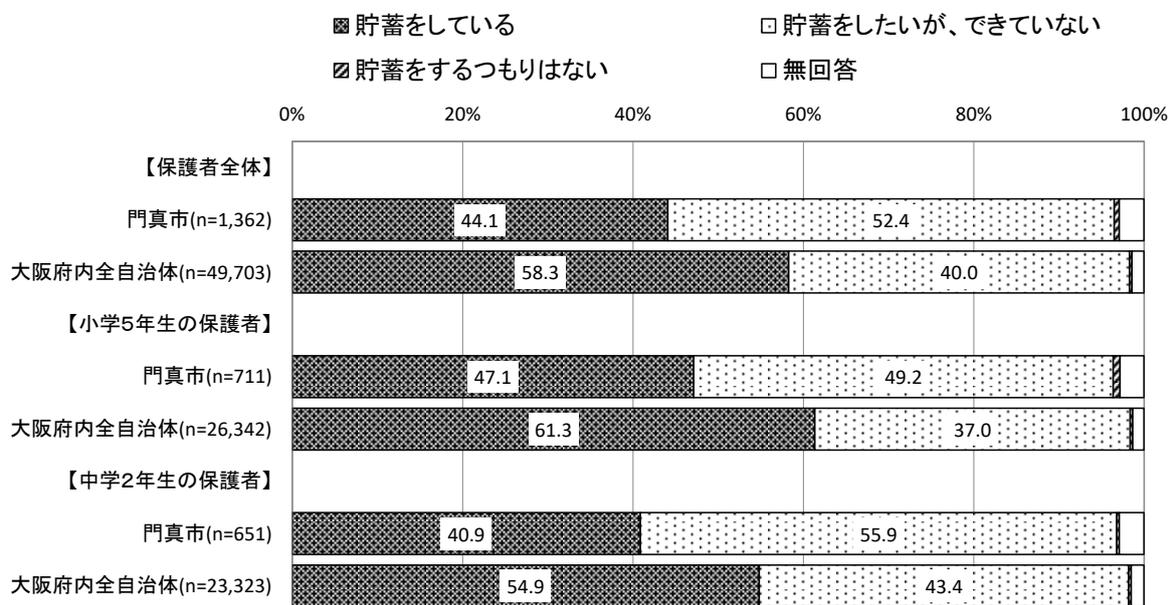


図 12. 子どものための貯蓄

保護者-27-3-1. 児童手当

問 27 (3) ① 児童手当 (あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「受けている」が 90.2%、「受けたことがある」が 1.4%、「受けたことはない」が 2.1%、「無回答」が 6.3%である。

小学5年生の保護者では、「受けている」が 90.4%、「受けたことがある」が 1.5%、「受けたことはない」が 2.0%、「無回答」が 6.0%である。

中学2年生の保護者では、「受けている」が 90.0%、「受けたことがある」が 1.2%、「受けたことはない」が 2.2%、「無回答」が 6.6%である。

このことから、「受けている」は小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに9割になっている。次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

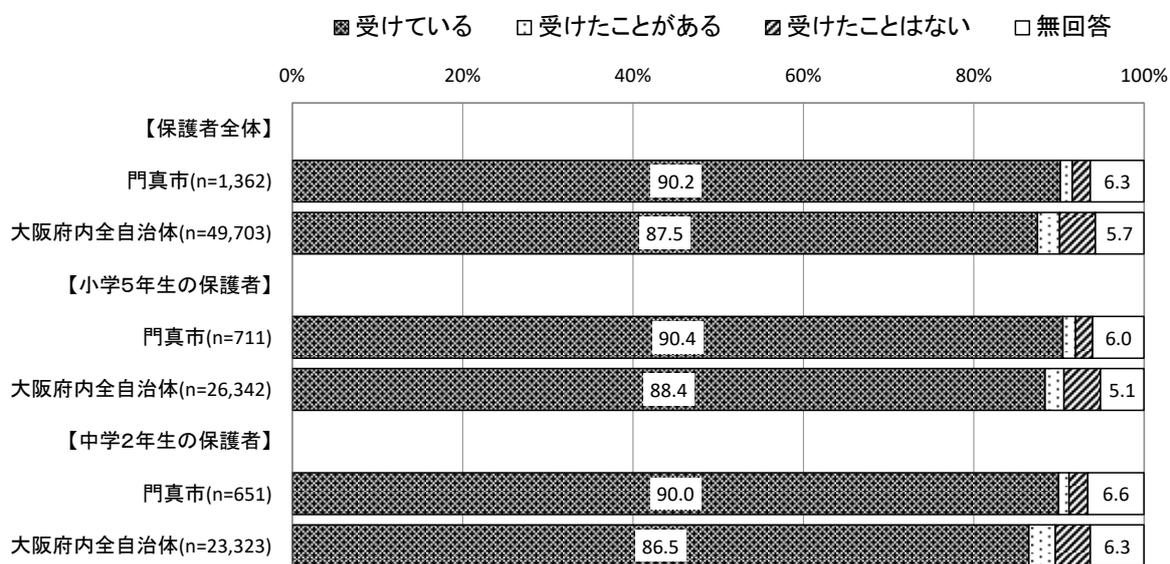


図 13. 児童手当

保護者-27-3-2. 就学援助費

問 27 (3) ② 就学援助費 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「受けている」が 20.5%、「受けたことがある」が 8.0%、「受けたことはない」が 43.0%、「無回答」が 28.6%である。

小学5年生の保護者では、「受けている」が 18.1%、「受けたことがある」が 8.0%、「受けたことはない」が 46.4%、「無回答」が 27.4%である。

中学2年生の保護者では、「受けている」が 23.0%、「受けたことがある」が 8.0%、「受けたことはない」が 39.2%、「無回答」が 29.8%である。

このことから、「受けたことはない」は小学5年生の保護者で5割弱、中学2年生の保護者で4割弱になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、「受けたことはない」が保護者全体、小学5年生の保護者で6ポイント、中学2年生の保護者で7ポイントそれぞれ低くなっている。



図 14. 就学援助費

保護者-27-3-3. 児童扶養手当

問 27 (3) ③ 児童扶養手当 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「受けている」が 13.4%、「受けたことがある」が 2.5%、「受けたことはない」が 51.9%、「無回答」が 32.2%である。

小学5年生の保護者では、「受けている」が 12.7%、「受けたことがある」が 2.5%、「受けたことはない」が 54.0%、「無回答」が 30.8%である。

中学2年生の保護者では、「受けている」が 14.3%、「受けたことがある」が 2.5%、「受けたことはない」が 49.6%、「無回答」が 33.6%である。

このことから、「受けたことはない」は小学5年生の保護者、中学2年生の保護者で 5 割前後になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、「受けたことはない」が保護者全体で 5 ポイント、中学2年生の保護者で 6 ポイントそれぞれ低くなっている。

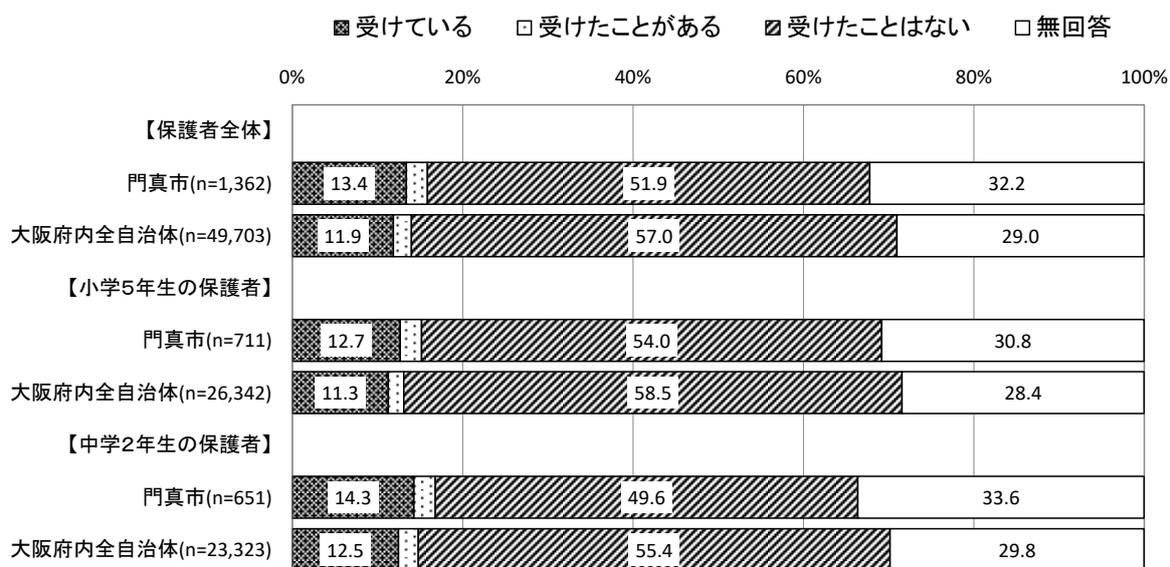


図 15. 児童扶養手当

保護者-27-3-3. 児童扶養手当（ひとり親世帯）

問 27 (3) ③ 児童扶養手当（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の保護者全体では、「受けている」が 53.1%、「受けたことがある」が 5.2%、「受けたことはない」が 19.4%、「無回答」が 22.2%である。

小学5年生の保護者では、「受けている」が 55.4%、「受けたことがある」が 5.0%、「受けたことはない」が 18.7%、「無回答」が 20.9%である。

中学2年生の保護者では、「受けている」が 51.0%、「受けたことがある」が 5.4%、「受けたことはない」が 20.1%、「無回答」が 23.5%である。

このことから、「受けている」が小学5年生の保護者で6割弱、中学2年生の保護者で5割になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

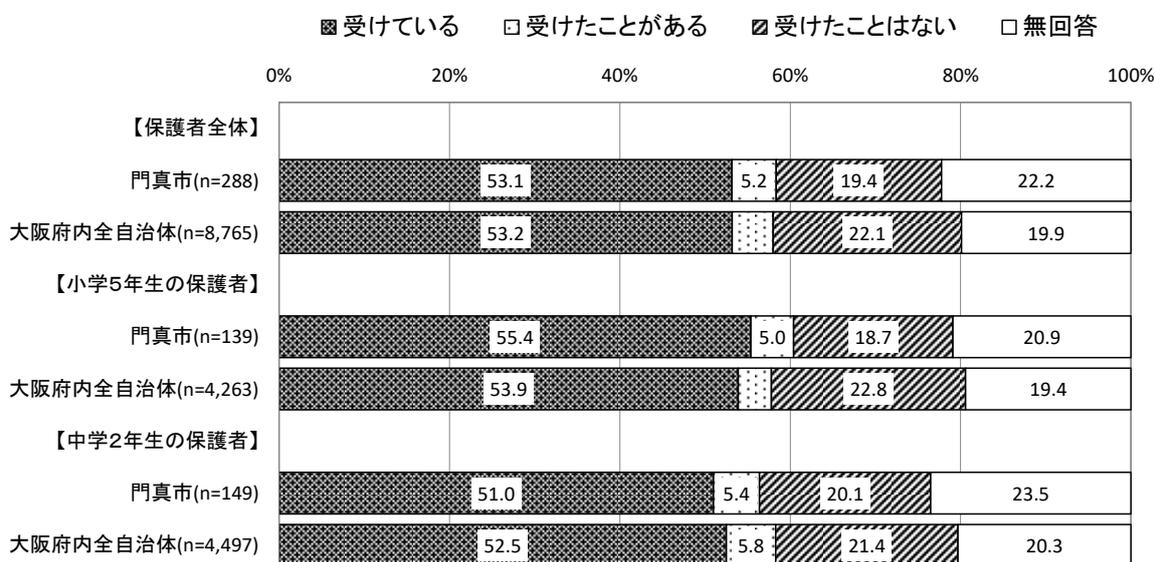


図 16. 児童扶養手当（ひとり親世帯）

保護者-27-3-3. 児童扶養手当（母子世帯）

問 27 (3) ③ 児童扶養手当（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の保護者全体では、「受けている」が 57.5%、「受けたことがある」が 5.8%、「受けたことはない」が 16.6%、「無回答」が 20.1%である。

小学5年生の保護者では、「受けている」が 58.6%、「受けたことがある」が 5.5%、「受けたことはない」が 18.0%、「無回答」が 18.0%である。

中学2年生の保護者では、「受けている」が 56.5%、「受けたことがある」が 6.1%、「受けたことはない」が 15.3%、「無回答」が 22.1%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも「受けている」が6割弱になっている。次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

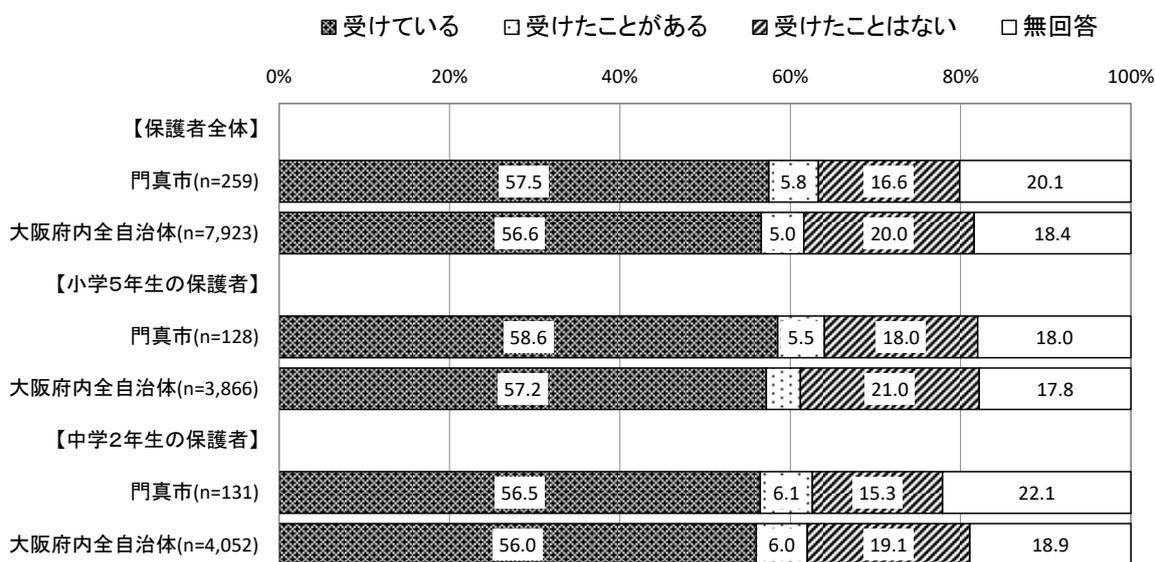


図 17. 児童扶養手当（母子世帯）

保護者-27-3-3. 児童扶養手当（父子世帯）

問 27 (3) ③ 児童扶養手当（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の保護者全体（サンプル数 29 件）では、「受けている」が 13.8%、「受けたことがある」が該当なし、「受けたことはない」が 44.8%、「無回答」が 41.4%である。

小学5年生の保護者（サンプル数 11 件）では、「受けている」が 18.2%、「受けたことがある」が該当なし、「受けたことはない」が 27.3%、「無回答」が 54.5%である。

中学2年生の保護者（サンプル数 18 件）では、「受けている」が 11.1%、「受けたことがある」が該当なし、「受けたことはない」が 55.6%、「無回答」が 33.3%である。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、「受けている」が保護者全体で7ポイント低い。

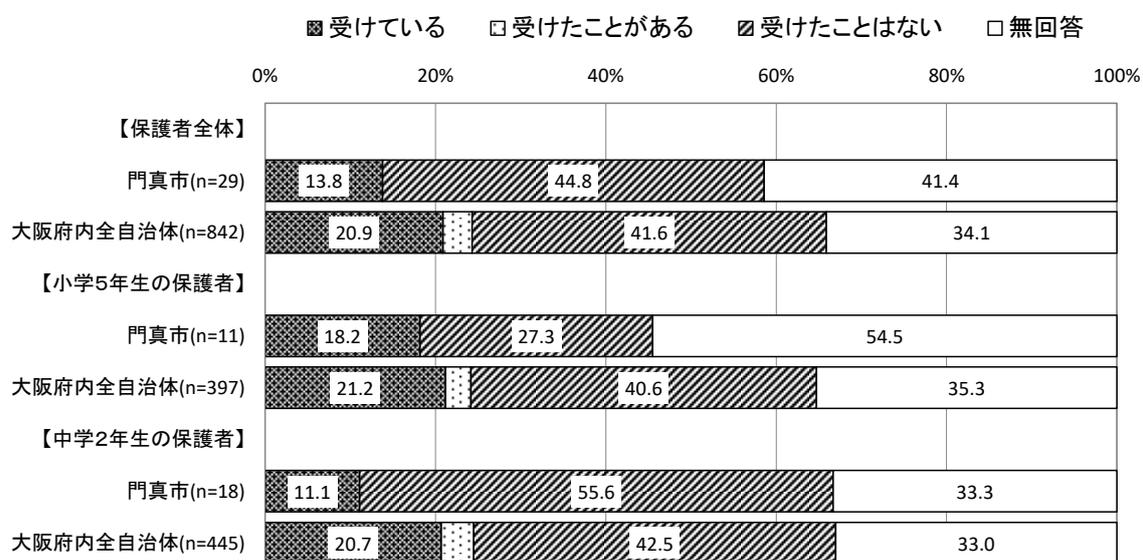


図 18. 児童扶養手当（父子世帯）

保護者-27-3-4. 障がいや難病の手当

問 27 (3) ④ 障がいや難病の手当 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「受けている」が2.3%、「受けたことがある」が0.4%、「受けたことはない」が61.5%、「無回答」が35.7%である。

小学5年生の保護者では、「受けている」が2.4%、「受けたことがある」が0.3%、「受けたことはない」が63.2%、「無回答」が34.2%である。

中学2年生の保護者では、「受けている」が2.3%、「受けたことがある」が0.6%、「受けたことはない」が59.8%、「無回答」が37.3%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも「受けたことはない」は6割前後になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

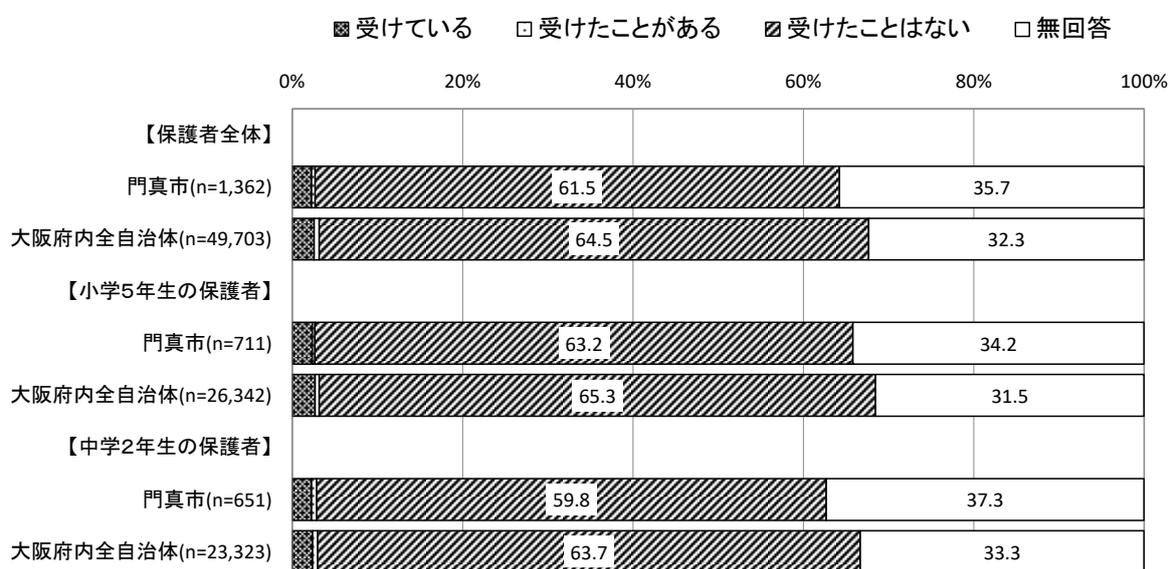


図 19. 障がいや難病の手当

保護者-27-3-5. 生活保護

問 27 (3) ⑤ 生活保護 (あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「受けている」が 4.2%、「受けたことがある」が 1.1%、「受けたことはない」が 60.5%、「無回答」が 34.2%である。

小学5年生の保護者では、「受けている」が 4.1%、「受けたことがある」が 0.8%、「受けたことはない」が 62.3%、「無回答」が 32.8%である。

中学2年生の保護者では、「受けている」が 4.3%、「受けたことがある」が 1.4%、「受けたことはない」が 58.5%、「無回答」が 35.8%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者で「受けたことはない」は6割前後になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、中学2年生の保護者で「受けたことはない」が5ポイント低くなっている。

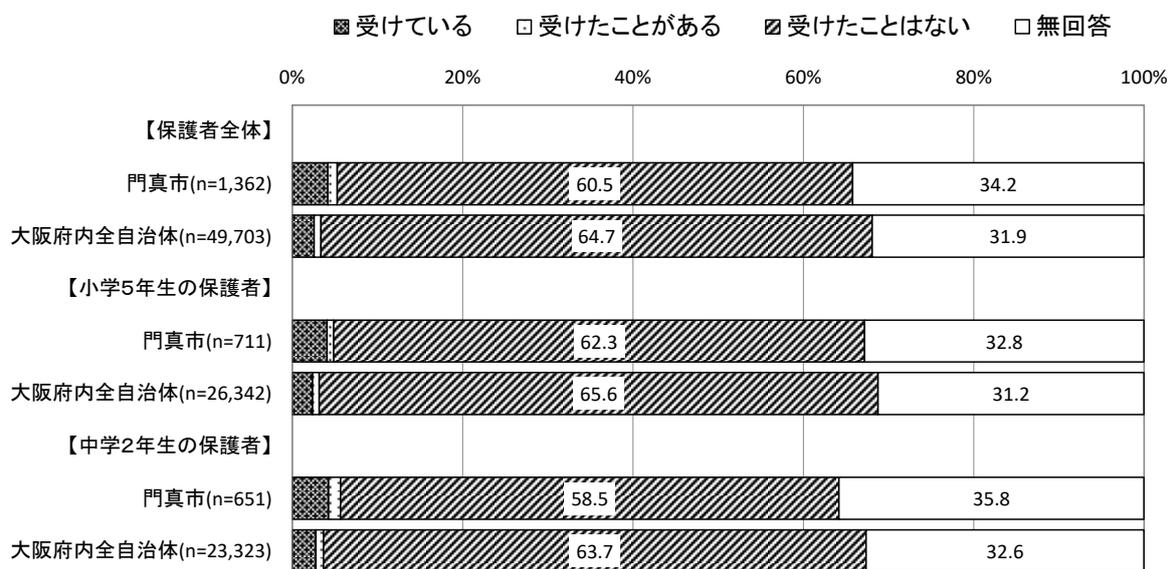


図 20. 生活保護

保護者-27-3-6. 公的年金（老齢年金）

問 27 (3) ⑥ 公的年金（老齢年金）（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の保護者全体では、「受けている」が2.3%、「受けたことがある」が0.3%、「受けたことはない」が62.2%、「無回答」が35.2%である。

小学5年生の保護者では、「受けている」が2.0%、「受けたことがある」が0.3%、「受けたことはない」が63.9%、「無回答」が33.9%である。

中学2年生の保護者では、「受けている」が2.8%、「受けたことがある」が0.3%、「受けたことはない」が60.4%、「無回答」が36.6%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに「受けたことはない」が6割強になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

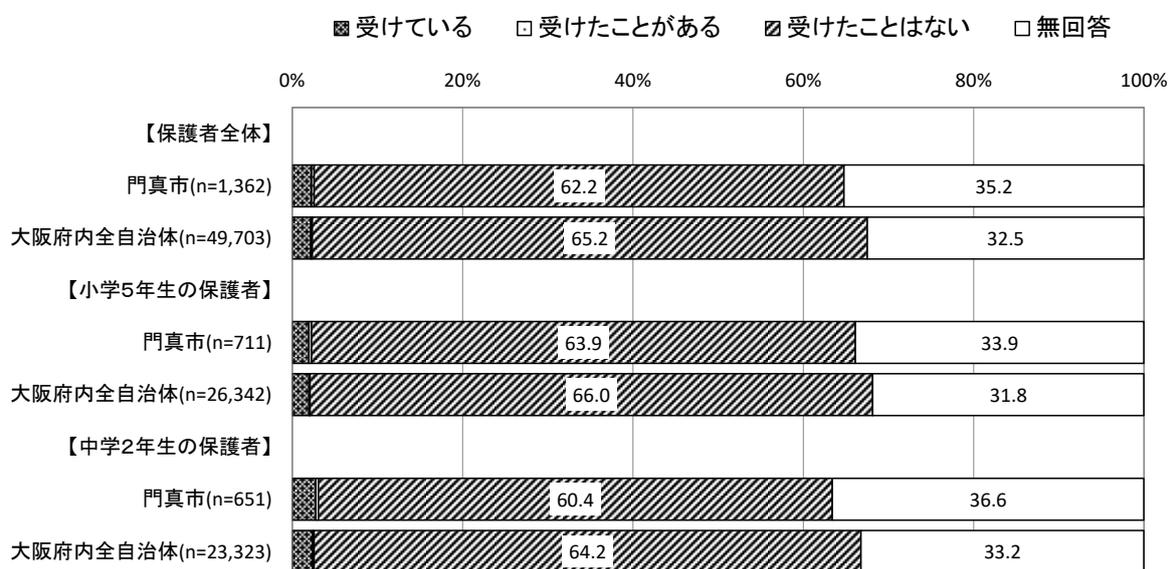


図 21. 公的年金（老齢年金）

保護者-27-3-7. 公的年金（遺族年金、障がい年金）

問 27 (3) ⑦ 公的年金（遺族年金、障がい年金）（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の保護者全体では、「受けている」が2.5%、「受けたことがある」が0.4%、「受けたことはない」が61.5%、「無回答」が35.6%である。

小学5年生の保護者では、「受けている」が2.1%、「受けたことがある」が0.6%、「受けたことはない」が63.0%、「無回答」が34.3%である。

中学2年生の保護者では、「受けている」が2.9%、「受けたことがある」が0.3%、「受けたことはない」が59.8%、「無回答」が37.0%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに「受けたことはない」が6割前後になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

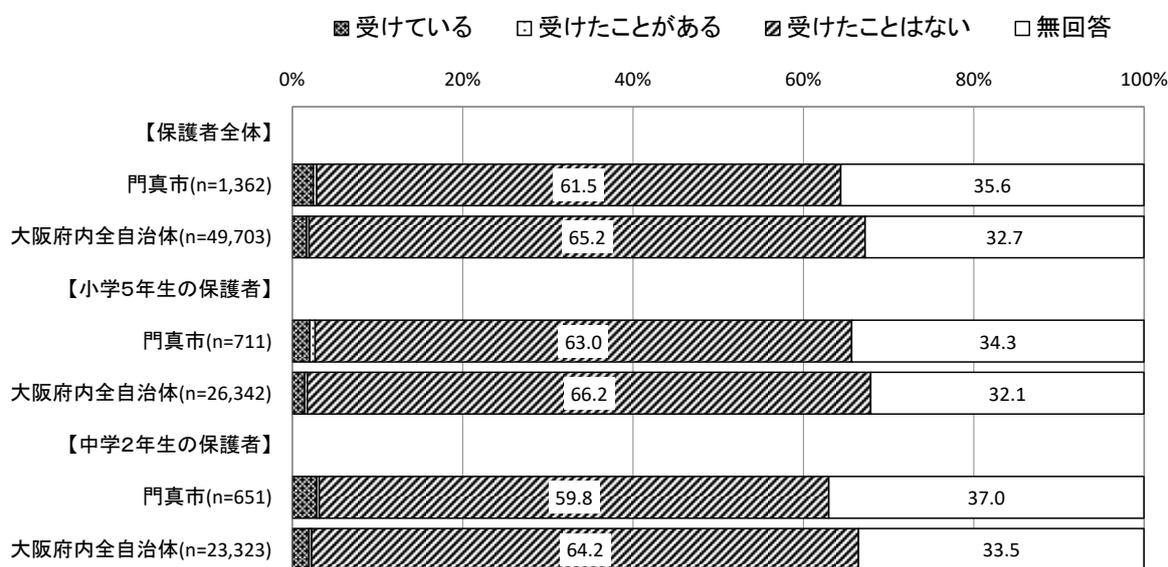


図 22. 公的年金（遺族年金、障がい年金）

保護者-27-3-8. 雇用保険（失業保険）

問 27 (3) ⑧ 雇用保険（失業保険）（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の保護者全体では、「受けている」が 1.5%、「受けたことがある」が 15.6%、「受けたことはない」が 47.5%、「無回答」が 35.4%である。

小学5年生の保護者では、「受けている」が 1.8%、「受けたことがある」が 15.0%、「受けたことはない」が 49.4%、「無回答」が 33.8%である。

中学2年生の保護者では、「受けている」が 1.2%、「受けたことがある」が 16.1%、「受けたことはない」が 45.5%、「無回答」が 37.2%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに「受けたことはない」が5割弱になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、中学2年生の保護者で「受けたことはない」が5ポイント低くなっている。

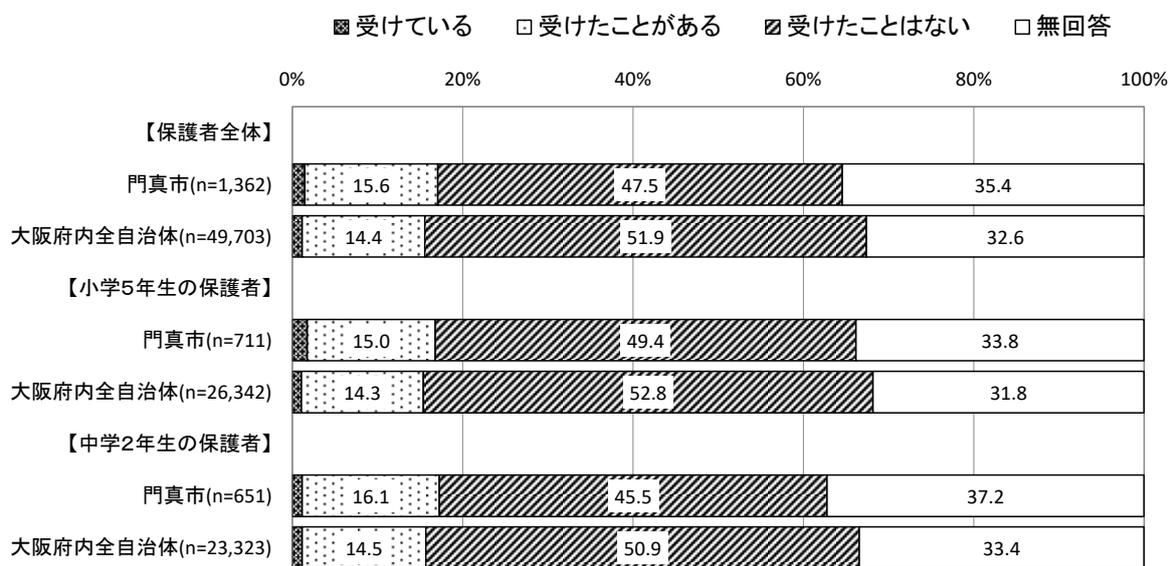


図 23. 雇用保険（失業保険）

保護者-27-3-9. 養育費

問 27 (3) ⑨ 養育費 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「受けている」が2.3%、「受けたことがある」が0.8%、「受けたことはない」が60.7%、「無回答」が36.2%である。

小学5年生の保護者では、「受けている」が2.7%、「受けたことがある」が0.8%、「受けたことはない」が61.7%、「無回答」が34.7%である。

中学2年生の保護者では、「受けている」が1.8%、「受けたことがある」が0.8%、「受けたことはない」が59.6%、「無回答」が37.8%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも「受けたことはない」は6割前後になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

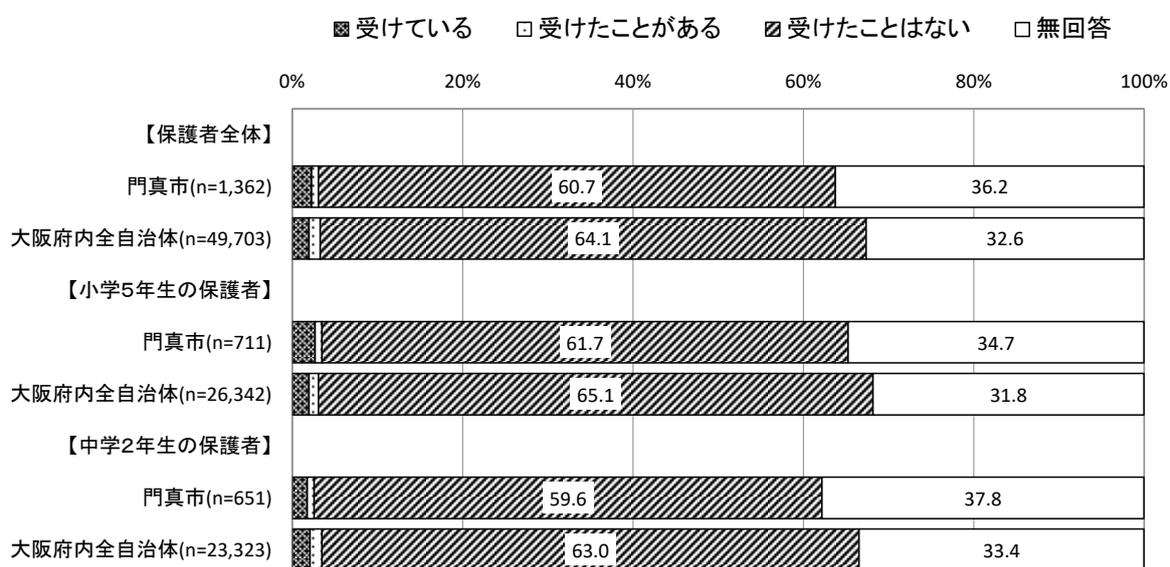


図 24. 養育費

保護者-27-3-9. 養育費（ひとり親世帯）

問 27 (3) ⑨ 養育費（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の保護者全体では、「受けている」が8.7%、「受けたことがある」が2.4%、「受けたことはない」が50.7%、「無回答」が38.2%である。

小学5年生の保護者では、「受けている」が10.8%、「受けたことがある」が2.2%、「受けたことはない」が49.6%、「無回答」が37.4%である。

中学2年生の保護者では、「受けている」が6.7%、「受けたことがある」が2.7%、「受けたことはない」が51.7%、「無回答」が38.9%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも「受けたことはない」は5割前後になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

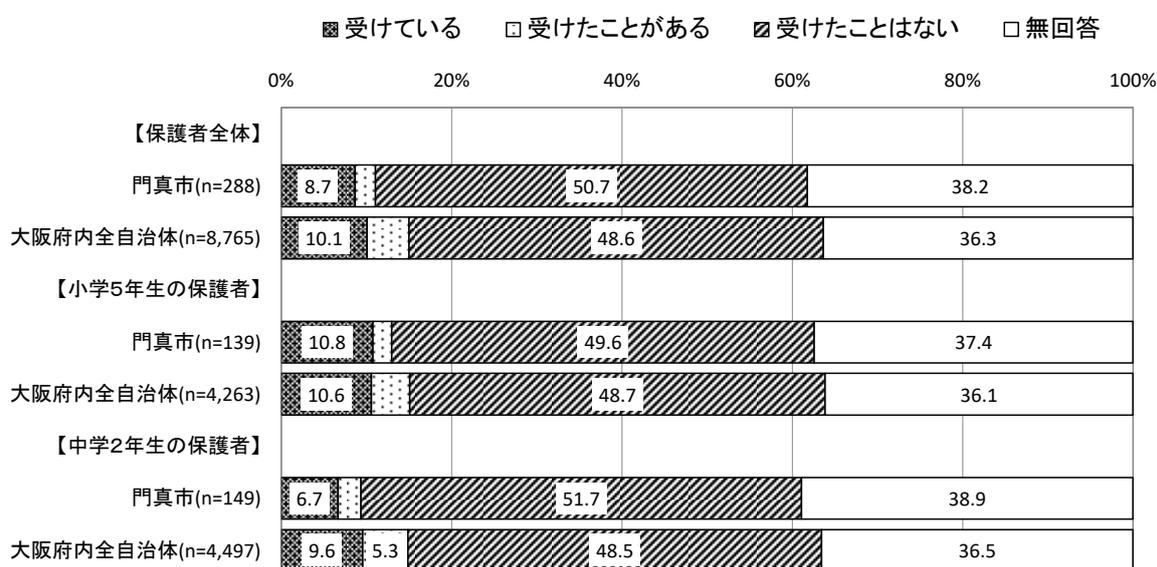


図 25. 養育費（ひとり親世帯）

保護者-27-3-9. 養育費（母子世帯）

問 27 (3) ⑨ 養育費（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の保護者全体では、「受けている」が9.3%、「受けたことがある」が2.7%、「受けたことはない」が51.0%、「無回答」が37.1%である。

小学5年生の保護者では、「受けている」が10.9%、「受けたことがある」が2.3%、「受けたことはない」が50.8%、「無回答」が35.9%である。

中学2年生の保護者では、「受けている」が7.6%、「受けたことがある」が3.1%、「受けたことはない」が51.1%、「無回答」が38.2%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも「受けたことはない」は5割になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

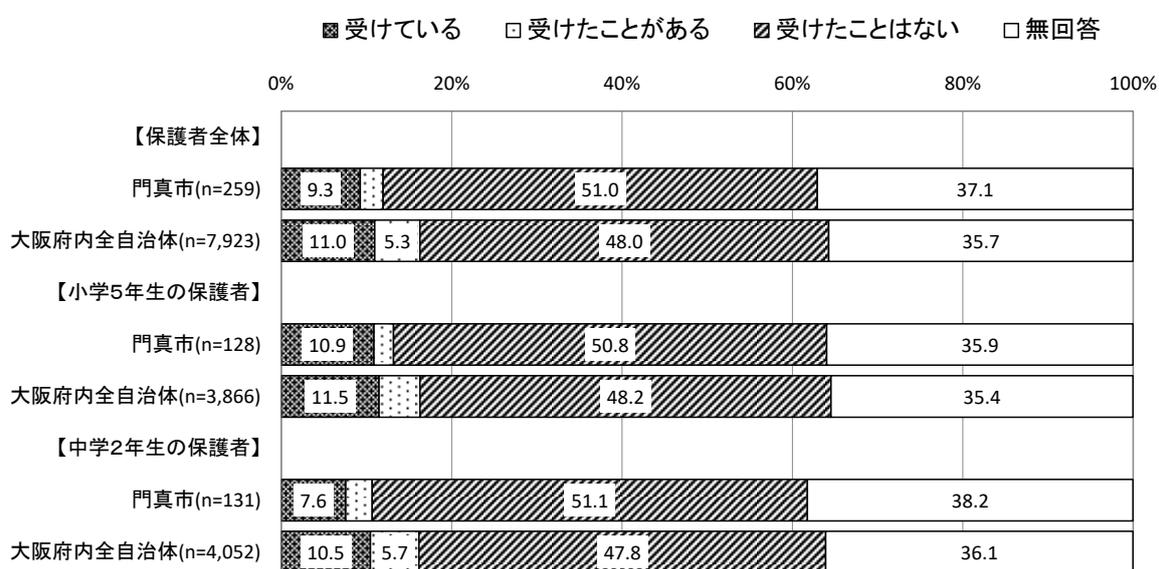


図 26. 養育費（母子世帯）

保護者-27-3-9. 養育費（父子世帯）

問 27 (3) ⑨ 養育費（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の保護者全体（サンプル数 29 件）では、「受けている」が 3.4%、「受けたことがある」が該当なし、「受けたことはない」が 48.3%、「無回答」が 48.3%である。

小学5年生の保護者（サンプル数 11 件）では、「受けている」が 9.1%、「受けたことがある」が該当なし、「受けたことはない」が 36.4%、「無回答」が 54.5%である。

中学2年生の保護者（サンプル数 18 件）では、「受けている」が該当なし、「受けたことがある」が該当なし、「受けたことはない」が 55.6%、「無回答」が 44.4%である。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、保護者全体で「受けたことはない」6ポイント低くなっている。

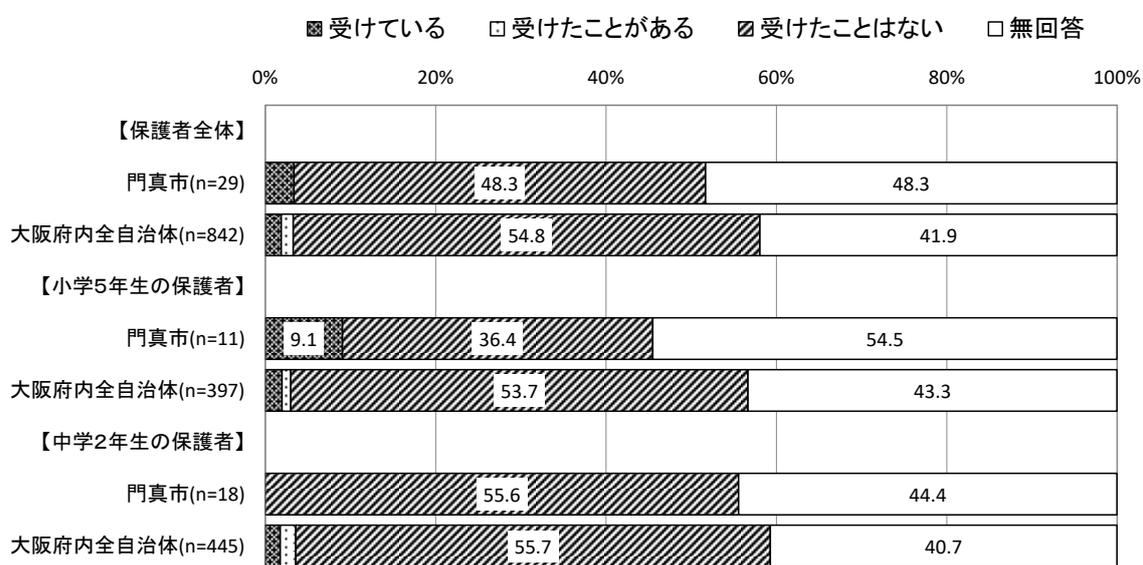


図 27. 養育費（父子世帯）

保護者-27-3-10. 親・親族からの仕送り

問 27 (3) ⑩ 親・親族からの仕送り（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の保護者全体では、「受けている」が2.3%、「受けたことがある」が8.4%、「受けたことはない」が54.2%、「無回答」が35.1%である。

小学5年生の保護者では、「受けている」が1.8%、「受けたことがある」が8.3%、「受けたことはない」が55.7%、「無回答」が34.2%である。

中学2年生の保護者では、「受けている」が2.8%、「受けたことがある」が8.6%、「受けたことはない」が52.5%、「無回答」が36.1%である。

このことから、「受けたことはない」は小学5年生の保護者で6割弱、中学2年生の保護者で5割強になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

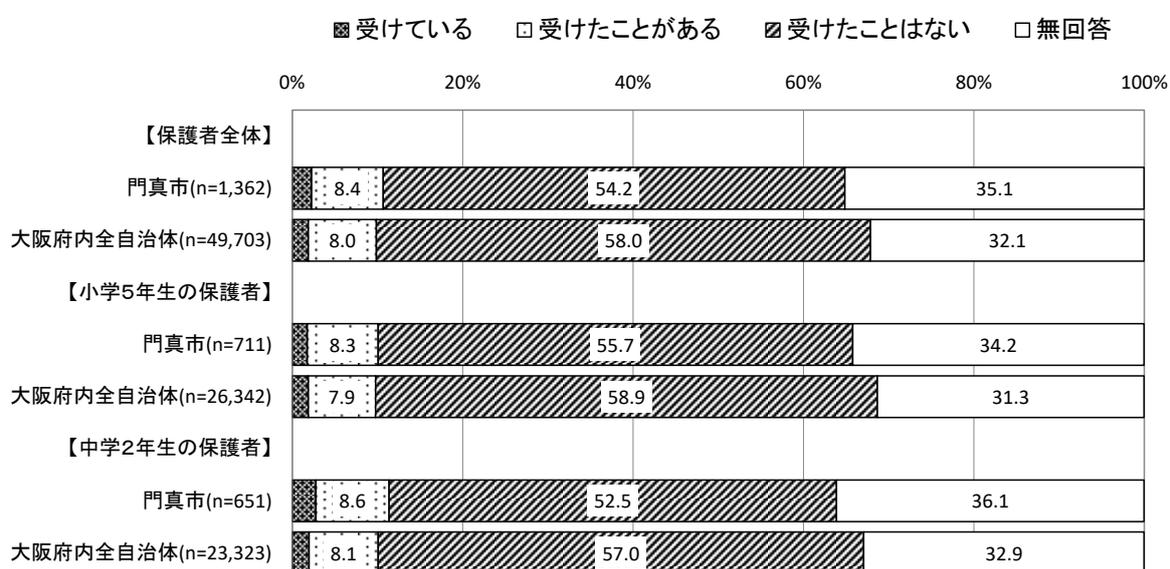


図 28. 親・親族からの仕送り

保護者-27-3-11. 退職金

問 27 (3) ⑪ 退職金 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「受けている」が 0.3%、「受けたことがある」が 11.2%、「受けたことはない」が 52.6%、「無回答」が 35.9%である。

小学5年生の保護者では、「受けている」が 0.4%、「受けたことがある」が 11.0%、「受けたことはない」が 54.1%、「無回答」が 34.5%である。

中学2年生の保護者では、「受けている」が 0.2%、「受けたことがある」が 11.4%、「受けたことはない」が 51.0%、「無回答」が 37.5%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも「受けたことはない」が5割強になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

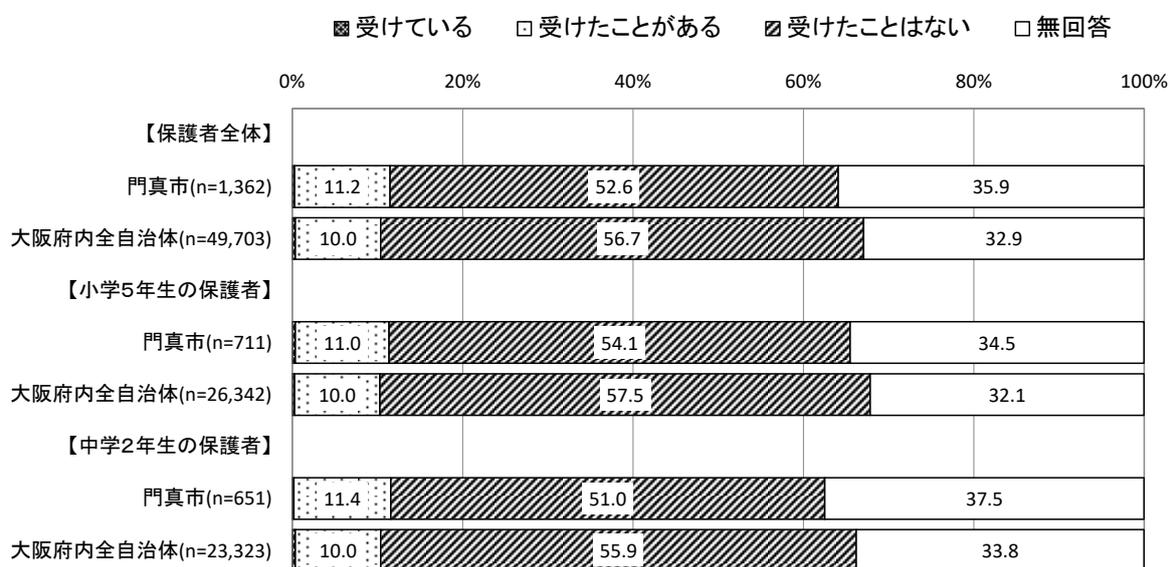


図 29. 退職金

保護者-27-3-12. その他、株式配当などの副収入

問 27 (3) ⑫ その他、株式配当などの副収入（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の保護者全体では、「受けている」が2.0%、「受けたことがある」が3.5%、「受けたことはない」が58.8%、「無回答」が35.8%である。

小学5年生の保護者では、「受けている」が2.4%、「受けたことがある」が3.8%、「受けたことはない」が59.1%、「無回答」が34.7%である。

中学2年生の保護者では、「受けている」が1.5%、「受けたことがある」が3.1%、「受けたことはない」が58.5%、「無回答」が36.9%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに「受けたことはない」は6割弱になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

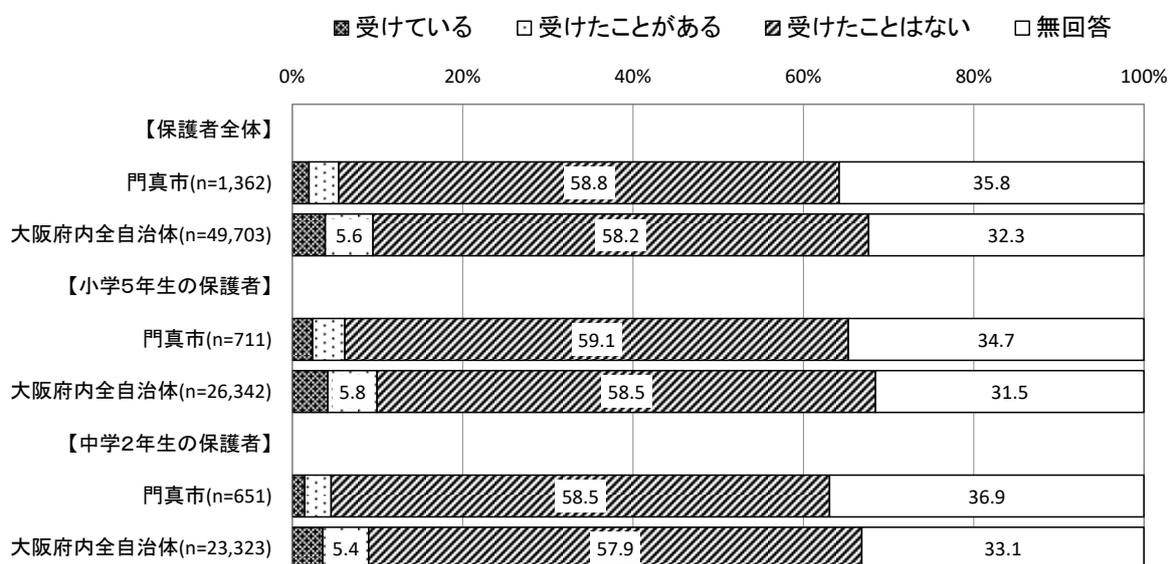


図 30. その他、株式配当などの副収入

表 3. 就労状況別人数

就労状況	人数	%
正規群	799	68.1
自営群	191	16.3
非正規群	133	11.3
無業	28	2.4
その他	22	1.9
合計	1173	100

なお、分類方法は以下の通り。

父母あるいは主たる生計者に正規が含まれば「正規群」（問9選択肢1）、
 上記以外で、父母あるいは主たる生計者に自営が含まれば「自営群」（問9選択肢4）、
 上記以外で、父母あるいは主たる生計者に非正規が含まれば「非正規群」（問9選択肢2、3）、
 上記以外で、誰も働いていなければ（問9選択肢6、7）無業、
 上記以外がその他 となる。

ここでの無業とは、

「ふだん仕事をしていない者、すなわち、ふだん全く仕事をしていない者及び臨時的にしか仕事をしていない者」を指す（就業構造基本調査による）。

クロス集計で「就労状況」を用いる時は、上記区分による。

(2) 生活環境

保護者-3-1-1. 世帯員の人数

問3 (1) ① 世帯員の人数は何人ですか。(あてはまる人数の番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「2人」が3.5%、「3人」が15.3%、「4人」が43.0%、「5人」が26.2%、「6人」が7.7%、「7人」が3.1%、「8人」が0.4%、「9人」が0.1%、「10人以上」が0.1%、「無回答」が0.7%である。

小学5年生の保護者では、「2人」が3.7%、「3人」が15.8%、「4人」が44.6%、「5人」が24.1%、「6人」が7.6%、「7人」が3.1%、「8人」が0.4%、「9人」が0.3%、「10人以上」が0.1%、「無回答」が0.4%である。

中学2年生の保護者では、「2人」が3.4%、「3人」が14.7%、「4人」が41.2%、「5人」が28.6%、「6人」が7.8%、「7人」が3.1%、「8人」が0.3%、「9人」が該当なし、「10人以上」が該当なし、「無回答」が0.9%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも「4人」が4割強で最も高くなっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

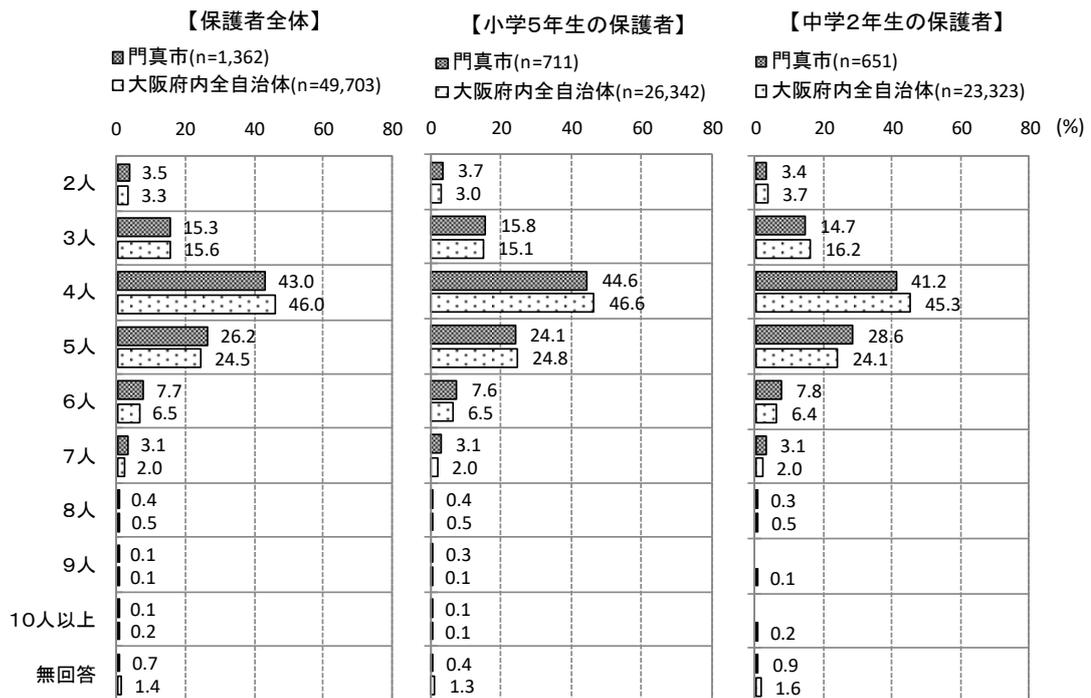


図 31. 世帯員の人数

保護者-3-1-2. 介護または介助の必要な方

問3 (1) ② 世帯員の人に介護または介助の必要な方がいますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「いる」が4.0%、「いない」が94.9%、「無回答」が1.0%である。
 小学5年生の保護者では、「いる」が3.4%、「いない」が95.9%、「無回答」が0.7%である。
 中学2年生の保護者では、「いる」が4.8%、「いない」が93.9%、「無回答」が1.4%である。
 このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに「いない」が9割以上になっている。
 次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

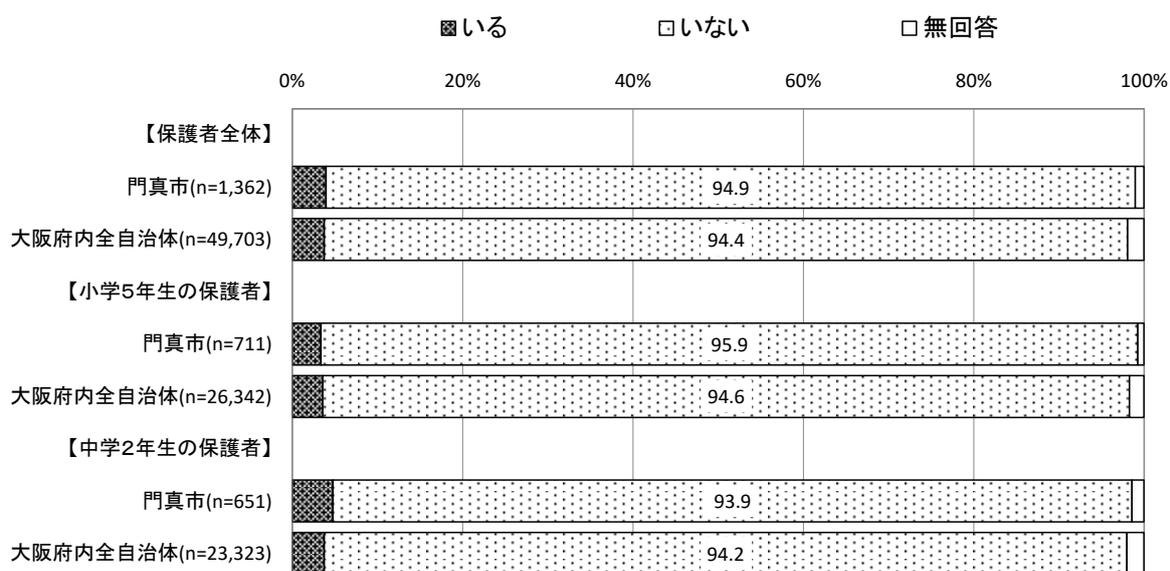


図 32. 介護または介助の必要な方

保護者-3-1-3. 子どもの人数

問3 (1) ③ 世帯員のうち、子どもの人数は何人ですか。世帯の子供の人数をすべてお答えください。
(あてはまる人数の番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「1人」が14.0%、「2人」が47.9%、「3人」が30.0%、「4人」が6.0%、「5人」が1.3%、「6人」が0.1%、「7人」が0.1%、「8人」が0.1%、「9人」が該当なし、「10人以上」が該当なし、「無回答」が0.5%である。

小学5年生の保護者では、「1人」が14.9%、「2人」が49.1%、「3人」が27.7%、「4人」が6.0%、「5人」が1.4%、「6人」が該当なし、「7人」が0.3%、「8人」が0.1%、「9人」が該当なし、「10人以上」が該当なし、「無回答」が0.4%である。

中学2年生の保護者では、「1人」が12.9%、「2人」が46.7%、「3人」が32.4%、「4人」が6.0%、「5人」が1.2%、「6人」が0.2%、「7人」が該当なし、「8人」が該当なし、「9人」が該当なし、「10人以上」が該当なし、「無回答」が0.6%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも「2人」が5割弱で最も高くなっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、中学2年生の保護者で「3人」が7ポイント高くなっている。

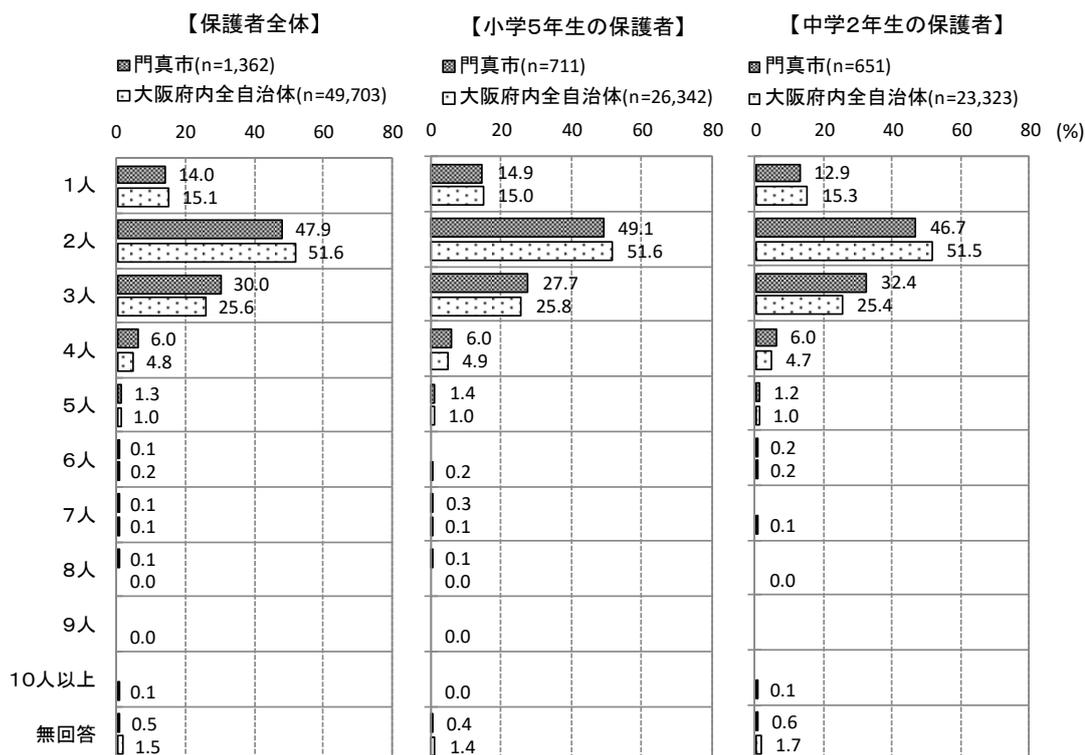


図 33. 子どもの人数

保護者-3-1-4. 小学校入学前の子どもの人数

問3 (1) ④ 世帯員の子供のうち、小学校入学前の子どもの人数は何人ですか。

(あてはまる人数の番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「いない」が85.2%、「1人」が12.3%、「2人」が1.8%、「3人」が0.2%、「4人」が0.1%、「5人以上」が該当なし、「無回答」が0.4%である。

小学5年生の保護者では、「いない」が79.5%、「1人」が16.9%、「2人」が2.8%、「3人」が0.4%、「4人」が0.1%、「5人以上」が該当なし、「無回答」が0.3%である。

中学2年生の保護者では、「いない」が91.4%、「1人」が7.4%、「2人」が0.6%、「3人」が該当なし、「4人」が0.2%、「5人以上」が該当なし、「無回答」が0.5%である。

このことから、「いない」は小学5年生の保護者では8割弱、中学2年生の保護者では9割強になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

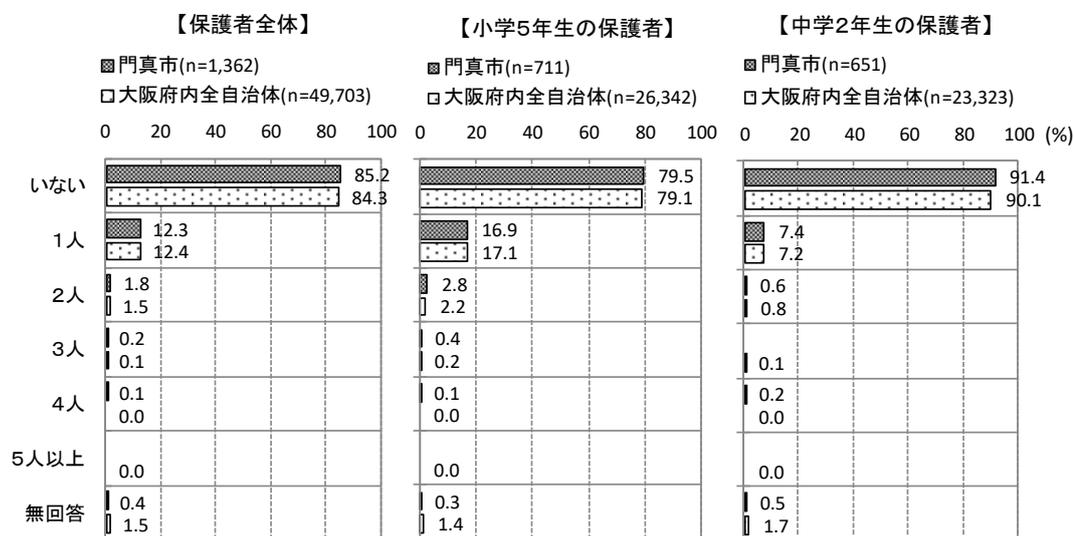


図 34. 小学校入学前の子どもの人数

保護者-3-1-5. 小学校1年生から18歳未満の子どもの人数

問3(1)⑤ 世帯員の子どものうち、小学校1年生から18歳未満の子どもの人数は何人ですか。
(あてはまる人数の番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「1人」が22.9%、「2人」が54.1%、「3人」が19.5%、「4人」が2.6%、「5人以上」が0.4%、「無回答」が0.4%である。

小学5年生の保護者では、「1人」が23.9%、「2人」が55.1%、「3人」が17.6%、「4人」が2.5%、「5人以上」が0.6%、「無回答」が0.3%である。

中学2年生の保護者では、「1人」が21.8%、「2人」が53.0%、「3人」が21.5%、「4人」が2.8%、「5人以上」が0.3%、「無回答」が0.6%である。

このことから、「2人」は小学5年生の保護者で6割弱、中学2年生の保護者で5割強になっている。次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

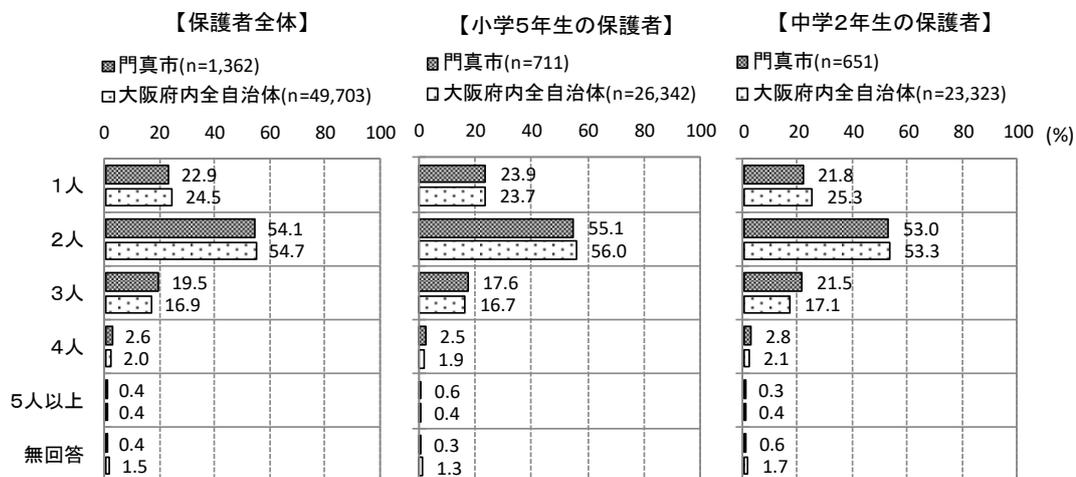


図 35. 小学校1年生から18歳未満の子どもの人数

保護者-3-1-6. 18歳以上の子どもの人数

問3 (1) ⑥ 世帯員の子どものうち、18歳以上の子どもの人数は何人ですか。

(あてはまる人数の番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「いない」が84.8%、「1人」が10.4%、「2人」が3.2%、「3人」が0.5%、「4人」が該当なし、「5人以上」が該当なし、「無回答」が1.2%である。

小学5年生の保護者では、「いない」が90.3%、「1人」が5.8%、「2人」が2.0%、「3人」が0.1%、「4人」が該当なし、「5人以上」が該当なし、「無回答」が1.8%である。

中学2年生の保護者では、「いない」が78.8%、「1人」が15.4%、「2人」が4.5%、「3人」が0.9%、「4人」が0.1%、「5人以上」が0.0%、「無回答」が0.5%である。

このことから、「いない」は小学5年生の保護者では9割、中学2年生の保護者では8割弱になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

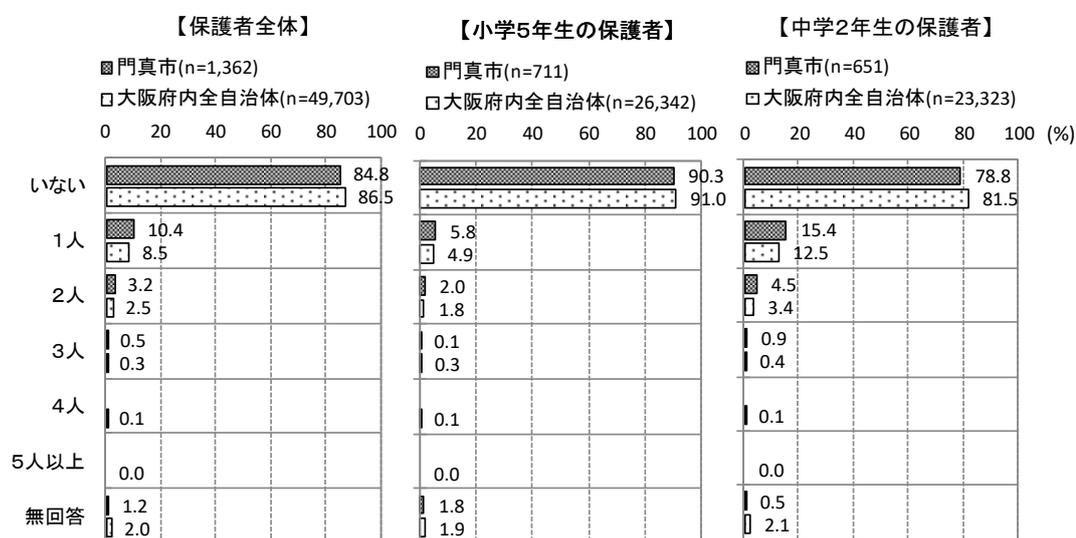


図 36. 18歳以上の子どもの人数

保護者-3-2. 世帯員の構成

問3 (2) 世帯員をすべて選んでください。

(お子さんからみた続柄で、あてはまる番号すべてに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「この調査票を受け取ったお子さん本人」が100.0%、「お母さん」が94.6%、「お父さん」が77.8%、「兄・姉」が50.7%、「弟・妹」が44.4%の順に高くなっている。

小学5年生の保護者では、「この調査票を受け取ったお子さん本人」が100.0%、「お母さん」が95.5%、「お父さん」が79.0%、「兄・姉」が51.1%、「弟・妹」が42.8%の順に高くなっている。

中学2年生の保護者では、「この調査票を受け取ったお子さん本人」が100.0%、「お母さん」が93.7%、「お父さん」が76.3%、「兄・姉」が50.4%、「弟・妹」が46.2%の順に高くなっている。

このことから、「お母さん」は小学5年生の保護者でほぼ10割、中学2年生の保護者で9割強、「お父さん」は小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも8割弱になっている

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、「兄・姉」が、保護者全体で5ポイント、小学5年生の保護者で6ポイント高くなっている。

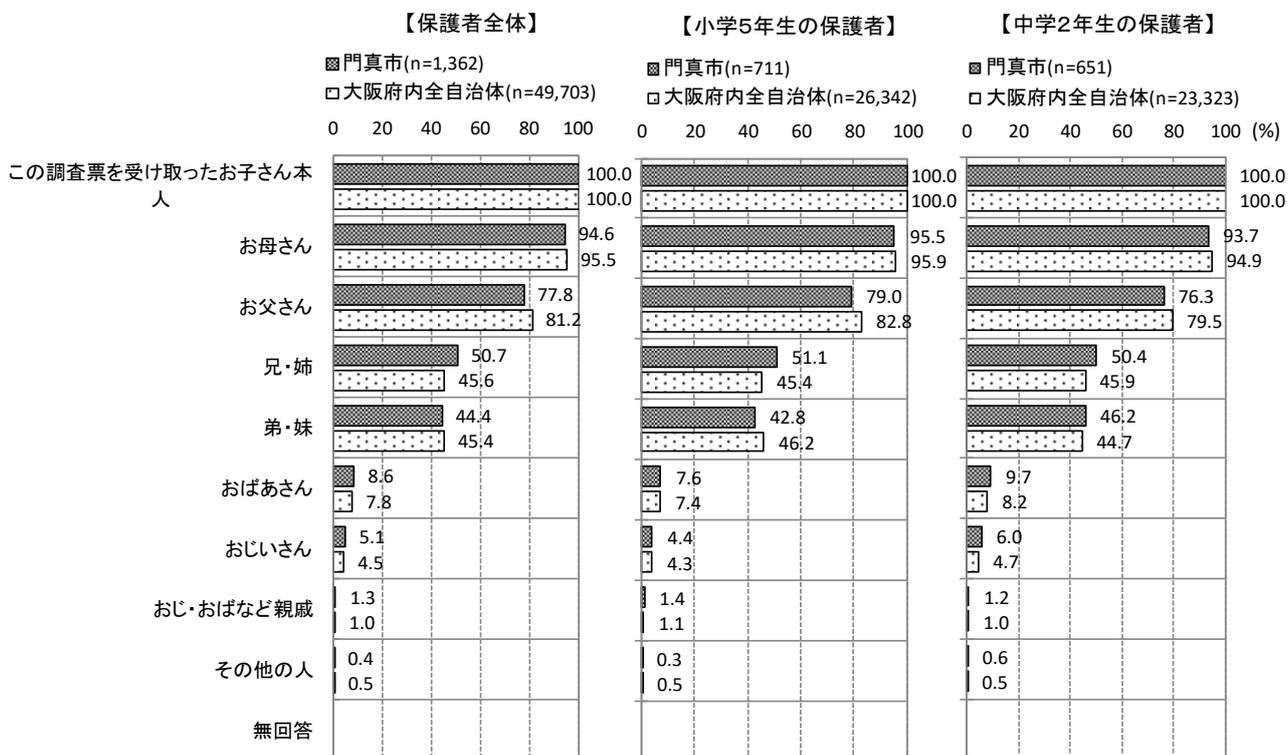


図 37. 世帯員の構成

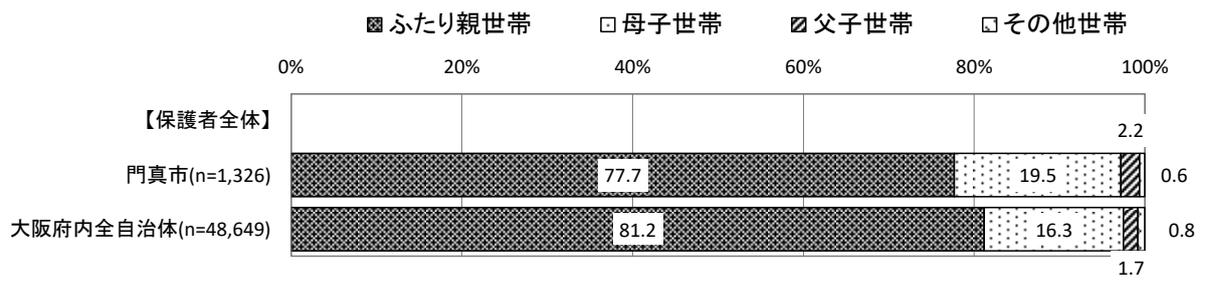


図 38. 世帯構成まとめ

問 3-2 より、上の図のようにまとめた。

ふたり親世帯：お父さん・お母さんのいる世帯

父子世帯：お父さんがおり、お母さんのいない世帯

母子世帯：お母さんがおり、お父さんのいない世帯

その他世帯：上記以外の世帯

保護者-4. 住居

問4 あなたの住居は、次のどれにあてはまりますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「持ち家（親・きょうだいの名義を含む）」が72.8%、「府営・市営の住宅」が4.4%、「UR賃貸住宅・公社賃貸住宅」が1.5%、「民間の賃貸住宅」が20.0%、「官舎・社宅」が0.4%、「その他」が0.4%、「無回答」が0.6%である。

小学5年生の保護者では、「持ち家（親・きょうだいの名義を含む）」が73.1%、「府営・市営の住宅」が4.5%、「UR賃貸住宅・公社賃貸住宅」が1.5%、「民間の賃貸住宅」が19.7%、「官舎・社宅」が0.3%、「その他」が0.1%、「無回答」が0.7%である。

中学2年生の保護者では、「持ち家（親・きょうだいの名義を含む）」が72.4%、「府営・市営の住宅」が4.3%、「UR賃貸住宅・公社賃貸住宅」が1.4%、「民間の賃貸住宅」が20.3%、「官舎・社宅」が0.5%、「その他」が0.8%、「無回答」が0.5%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも「持ち家（親・きょうだいの名義を含む）」は7割強になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

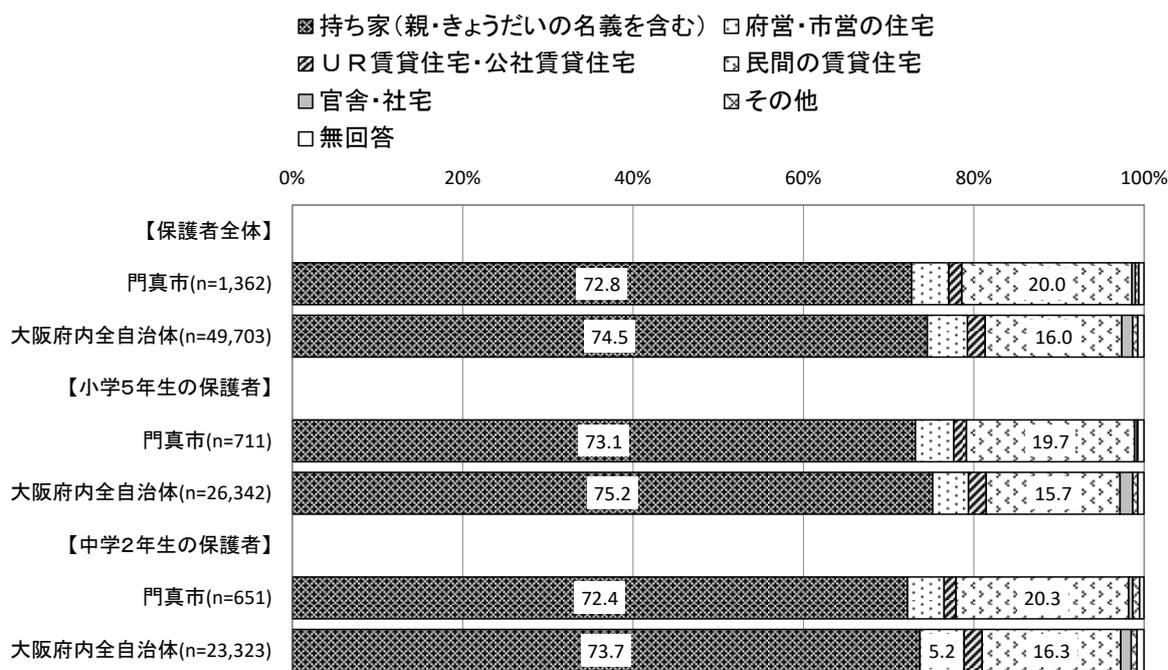


図 39. 住居

保護者-10. 保護者の在宅時間

問 10 お子さんの保護者の方が家にいる時間帯で、多い時間帯を選んでください。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「お子さんの学校からの帰宅時間には家にいる」が 51.7%、「お子さんの夕食時間には家にいる」が 35.5%、「お子さんの寝る時間には家にいる」が 5.8%、「お子さんが寝た後に帰ってくる」が 1.0%、「保護者の方の帰宅時間が決まっていない」が 3.9%、「その他」が 1.1%、「無回答」が 1.0%である。

小学5年生の保護者では、「お子さんの学校からの帰宅時間には家にいる」が 50.4%、「お子さんの夕食時間には家にいる」が 38.4%、「お子さんの寝る時間には家にいる」が 4.6%、「お子さんが寝た後に帰ってくる」が 0.8%、「保護者の方の帰宅時間が決まっていない」が 3.4%、「その他」が 1.5%、「無回答」が 0.8%である。

中学2年生の保護者では、「お子さんの学校からの帰宅時間には家にいる」が 53.1%、「お子さんの夕食時間には家にいる」が 32.4%、「お子さんの寝る時間には家にいる」が 7.1%、「お子さんが寝た後に帰ってくる」が 1.1%、「保護者の方の帰宅時間が決まっていない」が 4.5%、「その他」が 0.6%、「無回答」が 1.2%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに「お子さんの学校からの帰宅時間には家にいる」が5割強になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、「お子さんの学校からの帰宅時間には家にいる」は、小学5年生の保護者で6ポイント低くなっている。

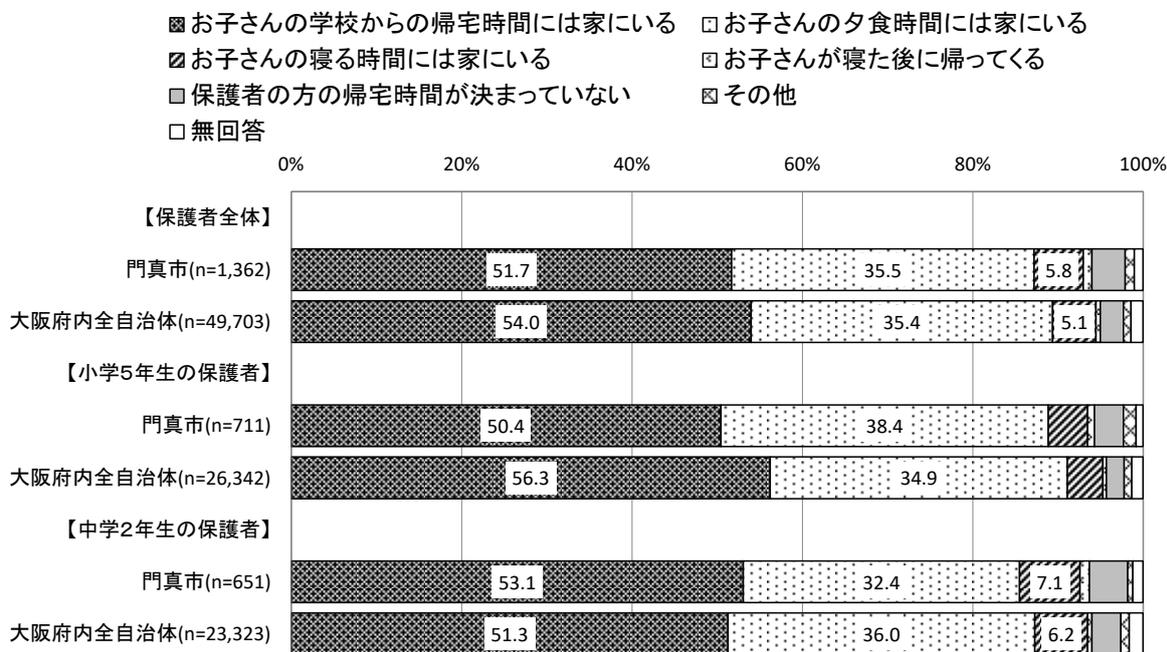


図 40. 保護者の在宅時間

保護者-11. 子どもと過ごす時間が長い人

問 11 学校が終わってから、主にお子さんと過ごす時間が長いのはどなたですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「お母さん」が83.6%、「弟・妹」が31.4%、「兄・姉」が30.5%、「お父さん」が16.7%、「おばあさん」が11.9%の順に高く、「お子さんがひとりである」が2.0%になっている。

小学5年生の保護者では、「お母さん」が83.5%、「兄・姉」が32.1%、「弟・妹」が31.4%、「お父さん」が15.9%、「おばあさん」が14.1%の順に高く、「お子さんがひとりである」が2.1%になっている。

中学2年生の保護者では、「お母さん」が83.6%、「弟・妹」が31.3%、「兄・姉」が28.7%、「お父さん」が17.5%、「おばあさん」が9.5%の順に高く、「お子さんがひとりである」が1.8%になっている。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも「お母さん」が8割強で最も高い。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、「兄・姉」が、保護者全体で5ポイント、小学5年生の保護者で6ポイント高くなっている。

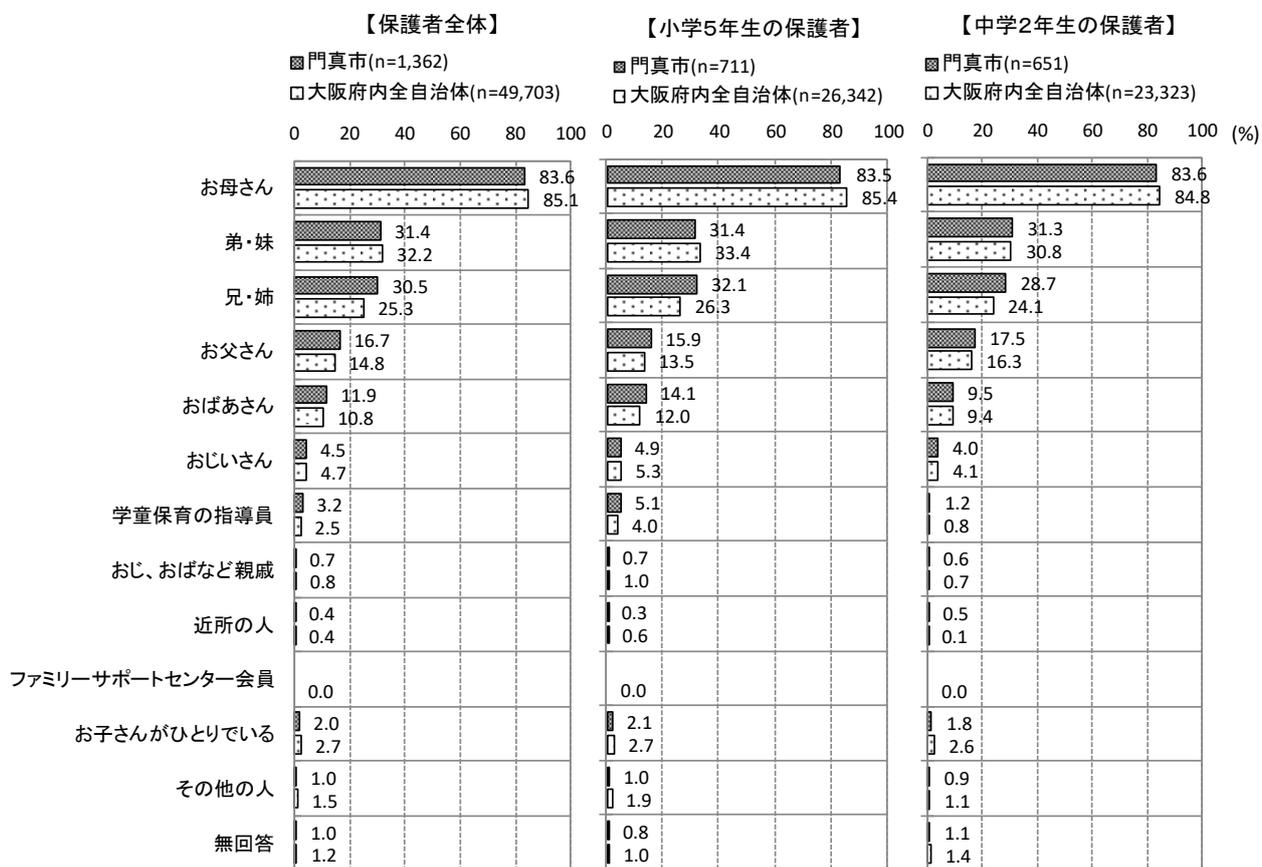


図 41. 子どもと過ごす時間が長い人

保護者-12. 子どもの療育手帳や身体障がい者手帳、精神障がい者保健福祉手帳の所有

問 12 お子さんは、療育手帳や身体障がい者手帳、精神障がい者保健福祉手帳をお持ちですか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「持っている」が 2.2%、「持っていない」が 96.4%、「無回答」が 1.4%である。

小学5年生の保護者では、「持っている」が 1.7%、「持っていない」が 96.9%、「無回答」が 1.4%である。

中学2年生の保護者では、「持っている」が 2.8%、「持っていない」が 95.9%、「無回答」が 1.4%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに「持っていない」がほぼ 10 割である。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

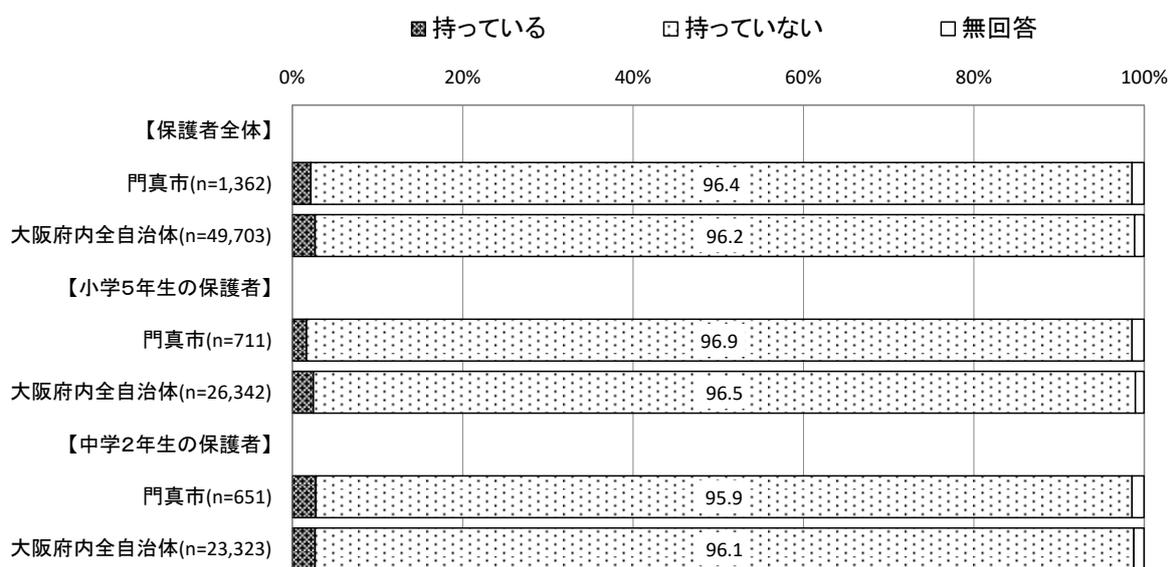


図 42. 子どもの療育手帳や身体障がい者手帳、精神障がい者保健福祉手帳の所有

保護者-14-1. 子どもへの信頼度

問 14 (1) あなたは、お子さんを信頼していますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「とても信頼している」が47.2%、「信頼している」が46.7%、「あまり信頼していない」が4.4%、「信頼していない」が0.4%、「無回答」が1.2%となり、「とても信頼している」+「信頼している」=『信頼している』が93.9%、「あまり信頼していない」+「信頼していない」=『信頼していない』が4.8%となっている。である。

小学5年生の保護者では、「とても信頼している」が47.4%、「信頼している」が48.5%、「あまり信頼していない」が2.5%、「信頼していない」が0.4%、「無回答」が1.1%となり、『信頼している』が95.9%、『信頼していない』が3.0%となっている。

中学2年生の保護者では、「とても信頼している」が47.0%、「信頼している」が44.7%、「あまり信頼していない」が6.5%、「信頼していない」が0.5%、「無回答」が1.4%となり、『信頼している』が91.7%、『信頼していない』が6.9%となっている。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに『信頼している』が9割以上になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

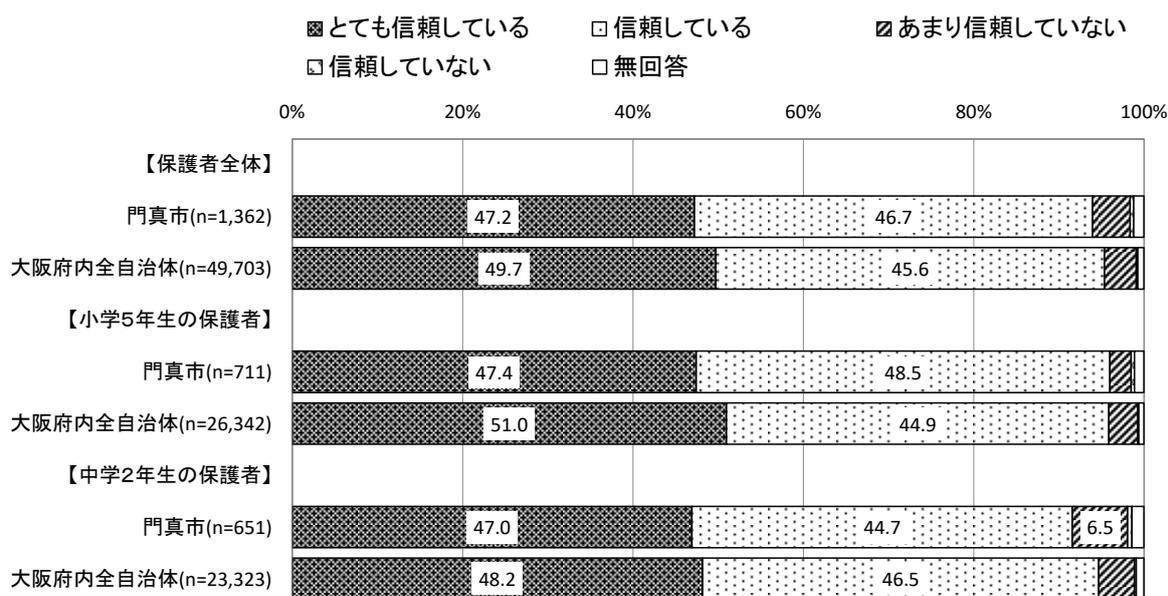


図 43. 子どもへの信頼度

保護者-14-2. 子どもと会話

問 14 (2) あなたは、お子さんとよく会話をしますか。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「よくする」が 64.2%、「する」が 32.5%、「あまりしない」が 2.5%、「しない」が 0.1%、「無回答」が 0.7%となり、「よくする」+「する」=『する』が 96.7%、「あまりしない」+「しない」=『しない』が 2.6%となっている。

小学5年生の保護者では、「よくする」が 67.2%、「する」が 30.9%、「あまりしない」が 1.4%、「しない」が該当なし、「無回答」が 0.4%となり、『する』が 98.2%、『しない』が 1.4%となっている。

中学2年生の保護者では、「よくする」が 61.0%、「する」が 34.1%、「あまりしない」が 3.7%、「しない」が 0.2%、「無回答」が 1.1%となり、『する』が 95.1%、『しない』が 3.8%となっている。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに『する』がほぼ10割である。次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。



図 44. 子どもと会話

保護者-14-3. 子どもと一緒にいる時間（平日）

問 14 (3) あなたがお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間は、1日あたり平均すると、だいたいどれくらいになりますか。（平日）（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の保護者全体では、「0～15分未満」が2.6%、「15分～30分未満」が7.0%、「30分～1時間未満」が17.2%、「1時間～2時間未満」が23.3%、「2時間～3時間未満」が17.2%、「3時間～4時間未満」が14.5%、「4時間以上」が12.8%、「無回答」が5.5%である。

小学5年生の保護者では、「0～15分未満」が2.3%、「15分～30分未満」が5.3%、「30分～1時間未満」が15.0%、「1時間～2時間未満」が23.1%、「2時間～3時間未満」が17.3%、「3時間～4時間未満」が16.3%、「4時間以上」が15.0%、「無回答」が5.6%である。

中学2年生の保護者では、「0～15分未満」が2.9%、「15分～30分未満」が8.8%、「30分～1時間未満」が19.5%、「1時間～2時間未満」が23.7%、「2時間～3時間未満」が17.1%、「3時間～4時間未満」が12.4%、「4時間以上」が10.3%、「無回答」が5.4%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに「1時間～2時間未満」が2割強で最も多く、「30分～1時間未満」と「2時間～3時間未満」が2割弱で高い。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

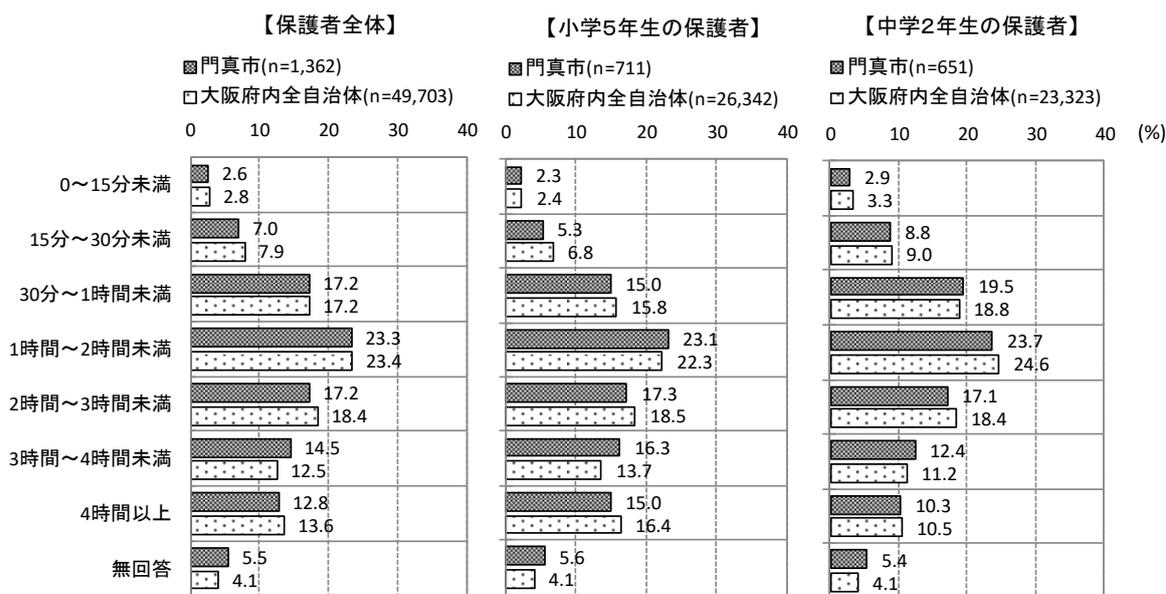


図 45. 子どもと一緒にいる時間（平日）

保護者-14-3. 子どもと一緒にいる時間（休日）

問 14 (3) あなたがお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間は、1日あたり平均すると、だいたいどれくらいになりますか。（休日）（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の保護者全体では、「2時間未満」が10.8%、「2時間～4時間未満」が14.9%、「4時間～6時間未満」が17.8%、「6時間～8時間未満」が10.4%、「8時間～10時間未満」が6.5%、「10時間以上」が11.4%、「無回答」が28.2%である。

小学5年生の保護者では、「2時間未満」が8.4%、「2時間～4時間未満」が11.8%、「4時間～6時間未満」が18.7%、「6時間～8時間未満」が12.1%、「8時間～10時間未満」が8.3%、「10時間以上」が15.8%、「無回答」が24.9%である。

中学2年生の保護者では、「2時間未満」が13.4%、「2時間～4時間未満」が18.3%、「4時間～6時間未満」が16.7%、「6時間～8時間未満」が8.6%、「8時間～10時間未満」が4.6%、「10時間以上」が6.6%、「無回答」が31.8%である。

このことから、小学5年生の保護者では「4時間～6時間未満」と「10時間以上」、中学2年生の保護者では「2時間～4時間未満」と「4時間～6時間未満」が2割弱で高くなっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

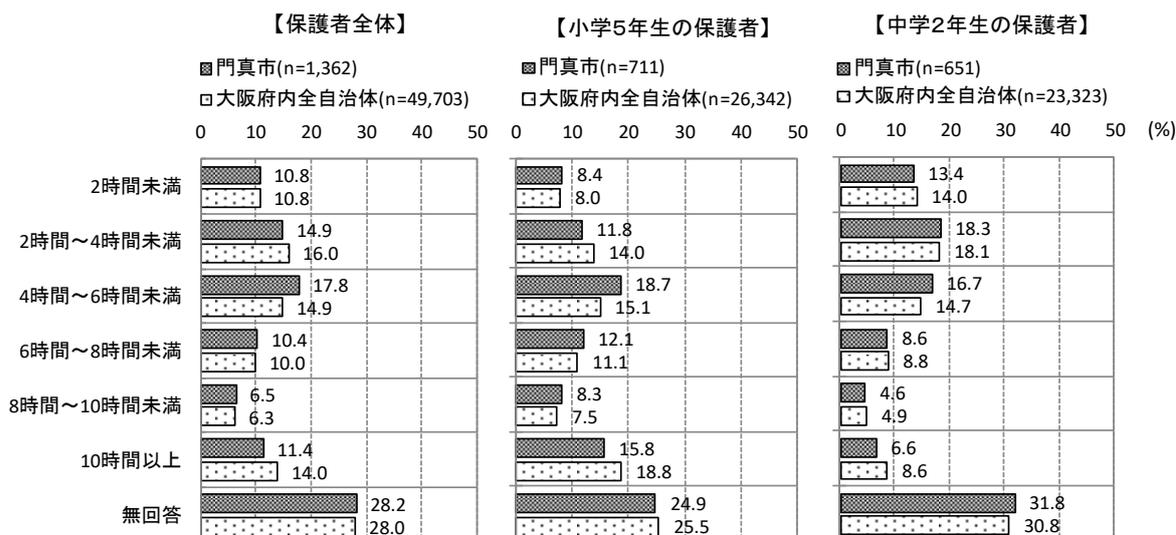


図 46. 子どもと一緒にいる時間（休日）

保護者-14-4. 子どもへの将来の期待

問 14 (4) お子さんの将来に期待していますか。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「とても期待している」が 21.6%、「期待している」が 60.1%、「あまり期待していない」が 14.7%、「期待していない」が 1.8%、「無回答」が 1.8%となり、「とても期待している」+「期待している」=『期待している』が 81.6%、「あまり期待していない」+「期待していない」=『期待していない』が 16.5%となっている。

小学5年生の保護者では、「とても期待している」が 24.6%、「期待している」が 59.2%、「あまり期待していない」が 12.8%、「期待していない」が 1.7%、「無回答」が 1.7%となり、『期待している』が 83.8%、『期待していない』が 14.5%となっている。

中学2年生の保護者では、「とても期待している」が 18.3%、「期待している」が 61.0%、「あまり期待していない」が 16.7%、「期待していない」が 2.0%、「無回答」が 2.0%となり、『期待している』が 79.3%、『期待していない』が 18.7%となっている。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに『期待している』が8割前後になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

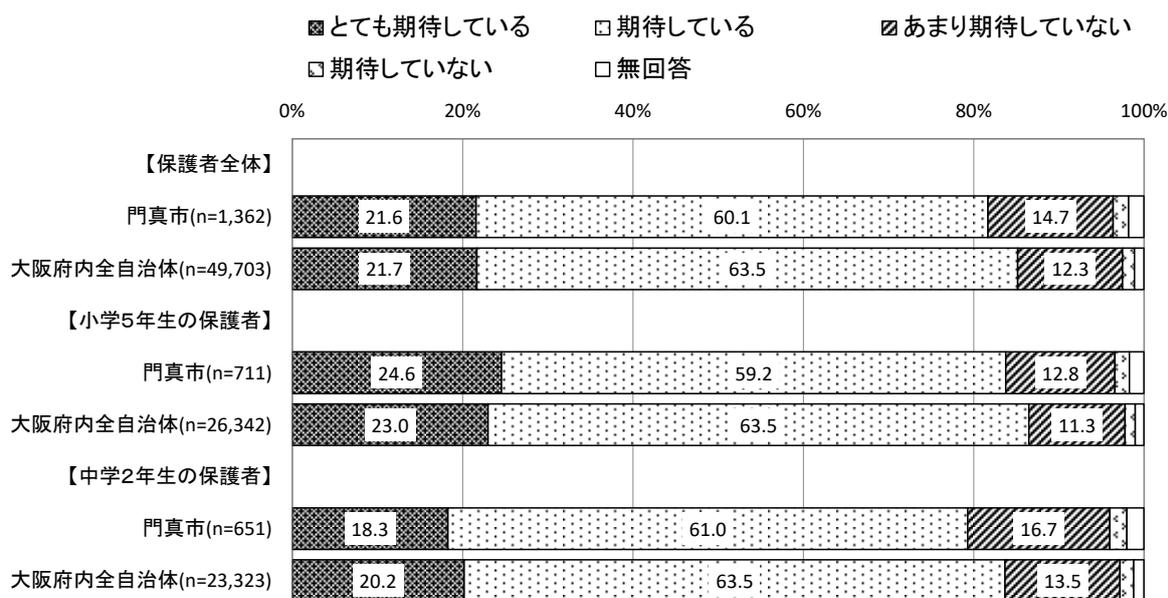


図 47. 子どもへの将来の期待

保護者-19. 初めて親となった年齢

問 19 初めて親となった年齢はいくつですか。(実子以外も含みます)

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「10代」が4.8%、「20～23歳」が16.1%、「24～26歳」が24.9%、「27～30歳」が31.4%、「31～34歳」が15.5%、「35～39歳」が3.7%、「40歳以上」が2.4%、「無回答」が1.2%である。

小学5年生の保護者では、「10代」が5.2%、「20～23歳」が14.9%、「24～26歳」が21.7%、「27～30歳」が31.1%、「31～34歳」が19.0%、「35～39歳」が5.1%、「40歳以上」が2.1%、「無回答」が1.0%である。

中学2年生の保護者では、「10代」が4.5%、「20～23歳」が17.4%、「24～26歳」が28.4%、「27～30歳」が31.6%、「31～34歳」が11.7%、「35～39歳」が2.3%、「40歳以上」が2.8%、「無回答」が1.4%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも「27～30歳」が3割強で高くなっている。また、中学2年生の保護者では「24～26歳」が3割弱になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、中学2年生の保護者で「24～26歳」が6ポイント高く、反対に「31～34歳」が6ポイント低くなっている。

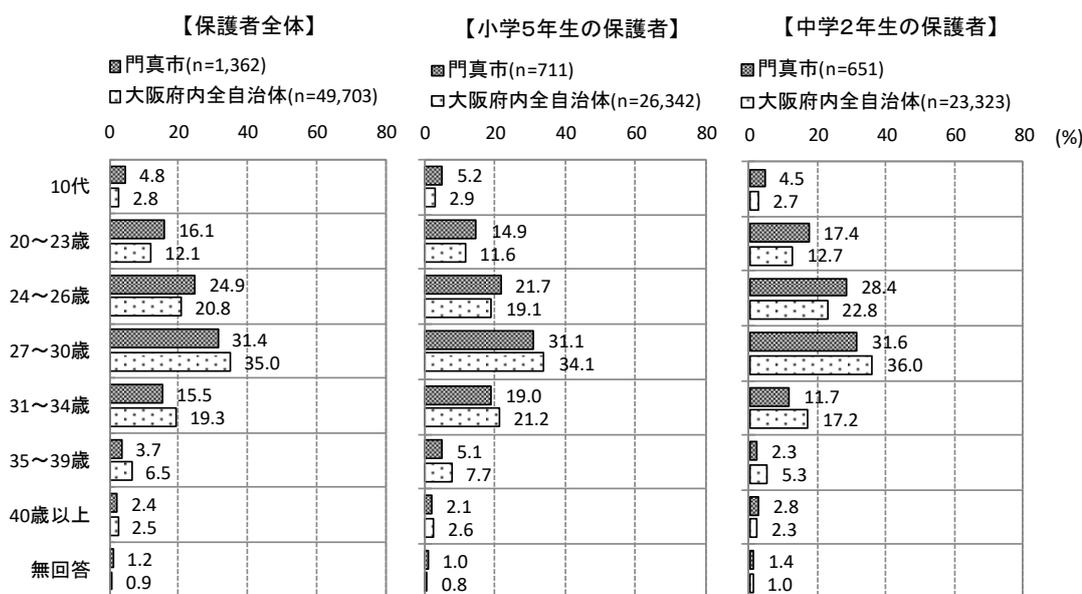


図 48. 初めて親となった年齢

子ども-2. 起床時間の規則性

問2 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）、ほぼ同じ時刻に起きていますか。

（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の全体では、「起きている」が54.8%、「どちらかといえば、起きている」が30.8%、「あまり、起きていない」が9.5%、「起きていない」が3.8%、「無回答」が1.0%となり、「起きている」+「どちらかといえば、起きている」=『起きている』が85.7%、「あまり、起きていない」+「起きていない」=『起きていない』が13.3%になっている。

小学5年生では、「起きている」が51.5%、「どちらかといえば、起きている」が32.2%、「あまり、起きていない」が11.0%、「起きていない」が4.2%、「無回答」が1.0%となり、『起きている』が83.8%、『起きていない』が15.3%である。

中学2年生では、「起きている」が58.1%、「どちらかといえば、起きている」が29.4%、「あまり、起きていない」が8.1%、「起きていない」が3.3%、「無回答」が1.1%となり、『起きている』が87.5%、『起きていない』が11.4%である。

このことから、『起きている』が小学5年生で8割強、中学2年生で9割弱になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「起きている」が全体で8ポイント、小学5年生で10ポイント、中学2年生で7ポイントそれぞれ低くなっている。

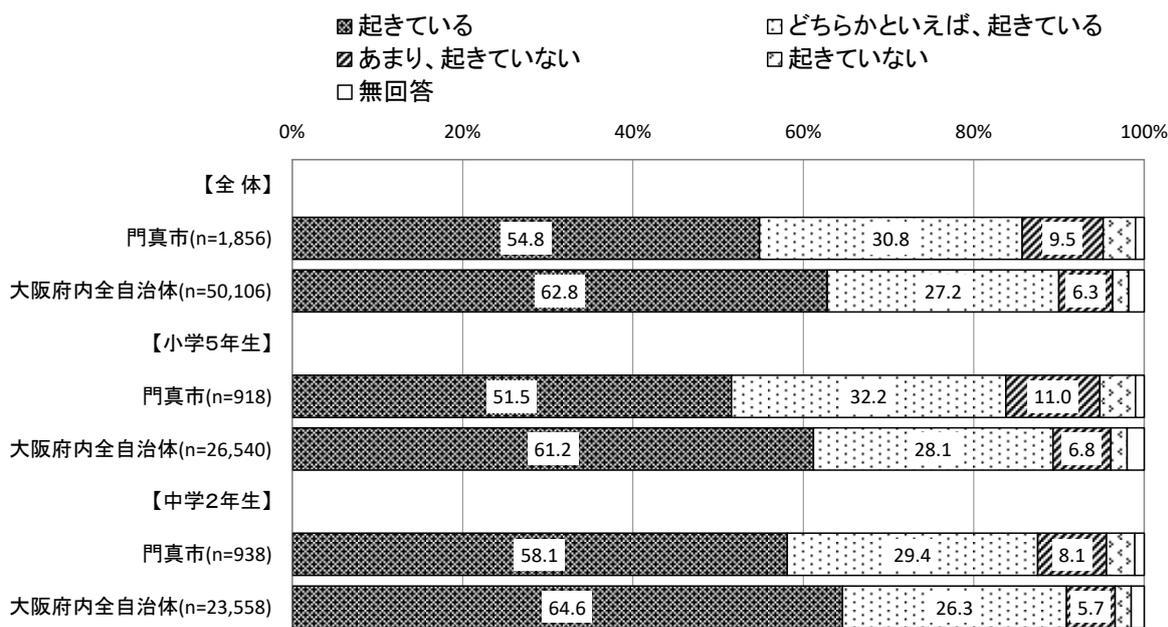


図 49. 起床時間の規則性

子ども-3. 就寝時間

問3 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）、何時に寝ていますか。（就寝時間）

（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の全体では、「午後9時より前」が2.0%、「午後9時台」が13.4%、「午後10時台」が27.3%、「午後11時台」が21.9%、「午前0時台」が9.5%、「午前1時より後」が3.6%、「きまっていない」が21.5%、「無回答」が0.9%である。

小学5年生では、「午後9時より前」が3.6%、「午後9時台」が24.3%、「午後10時台」が35.8%、「午後11時台」が14.6%、「午前0時台」が2.5%、「午前1時より後」が1.1%、「きまっていない」が17.6%、「無回答」が0.4%である。

中学2年生では、「午後9時より前」が0.4%、「午後9時台」が2.7%、「午後10時台」が19.0%、「午後11時台」が29.0%、「午前0時台」が16.4%、「午前1時より後」が6.0%、「きまっていない」が25.3%、「無回答」が1.3%である。

このことから、小学5年生では「午後10時台」が4割弱、中学2年生では「午後11時台」が3割弱でそれぞれ高くなっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、小学5年生では「午後10時台」が6ポイント、中学2年生では「午後11時台」が9ポイント低く、反対に「きまっていない」は全体で9ポイント、小学5年生で8ポイント、中学2年生で10ポイントそれぞれ高くなっている。

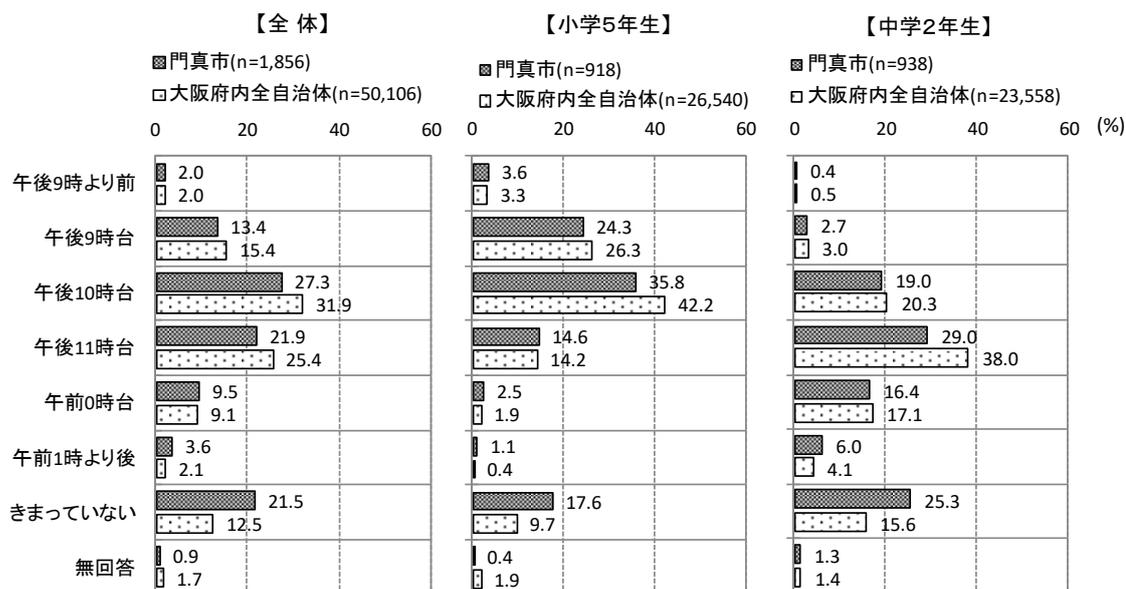


図 50. 就寝時間

子ども-4. 睡眠時間

問4 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）、何時間くらい寝ていますか。（睡眠時間）

（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の全体では、「5時間59分より短い」が4.1%、「6時間～6時間59分」が13.0%、「7時間～7時間59分」が22.6%、「8時間～8時間59分」が24.9%、「9時間～9時間59分」が16.0%、「10時間より長い」が2.3%、「きまっていない」が15.9%、「無回答」が1.2%である。

小学5年生では、「5時間59分より短い」が2.9%、「6時間～6時間59分」が6.3%、「7時間～7時間59分」が15.0%、「8時間～8時間59分」が30.0%、「9時間～9時間59分」が27.0%、「10時間より長い」が4.0%、「きまっていない」が13.5%、「無回答」が1.2%である。

中学2年生では、「5時間59分より短い」が5.2%、「6時間～6時間59分」が19.6%、「7時間～7時間59分」が30.1%、「8時間～8時間59分」が19.9%、「9時間～9時間59分」が5.2%、「10時間より長い」が0.5%、「きまっていない」が18.2%、「無回答」が1.2%である。

この結果から、小学5年生は「8時間～8時間59分」が3割、「9時間～9時間59分」が3割弱、中学2年生は「7時間～7時間59分」が3割でそれぞれ高くなっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「8時間～8時間59分」が全体で7ポイント、小学5年生で8ポイント低く、「7時間～7時間59分」でも中学2年生が6ポイント低くなり、反対に「きまっていない」は全体、小学5年生、中学2年生とも8ポイント高くなっている。

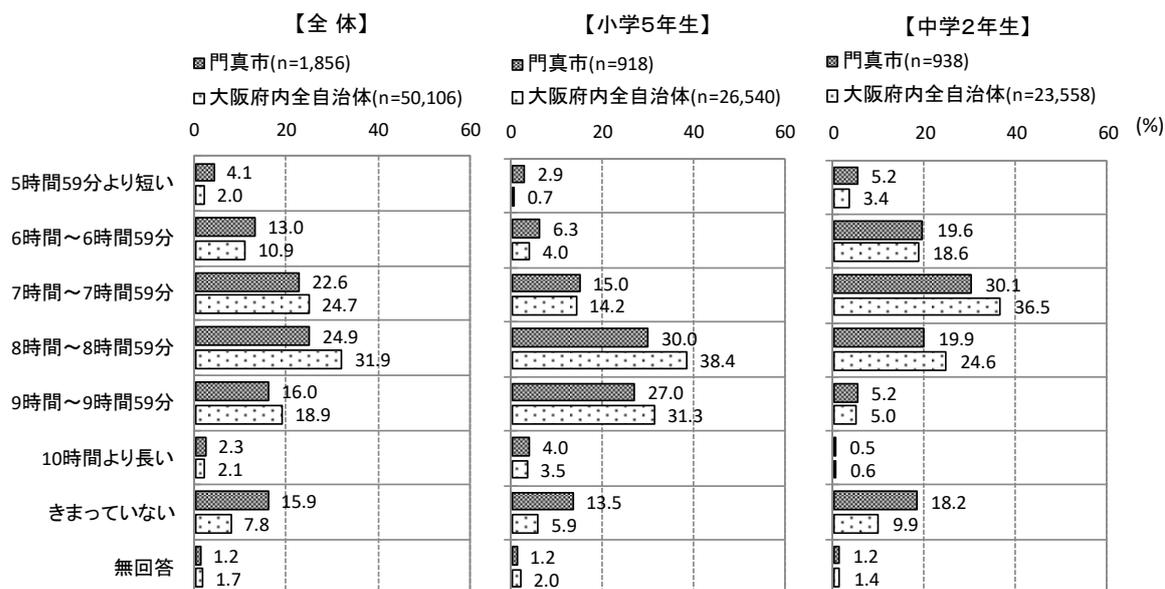


図 51. 睡眠時間

子ども-5-1. 朝食の頻度

問5 (1) あなたは、週にどのくらい、朝食を食べていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「毎日またはほとんど毎日」が79.5%、「週に4~5回」が7.8%、「週に2~3回」が6.4%、「週に1回程度」が2.7%、「食べない」が3.4%、「無回答」が0.2%である。「毎日またはほとんど毎日」以外を合計すると、20.3%である。

小学5年生では、「毎日またはほとんど毎日」が83.2%、「週に4~5回」が7.5%、「週に2~3回」が4.0%、「週に1回程度」が2.3%、「食べない」が2.7%、「無回答」が0.2%である。

中学2年生では、「毎日またはほとんど毎日」が75.9%、「週に4~5回」が8.0%、「週に2~3回」が8.7%、「週に1回程度」が3.1%、「食べない」が4.1%、「無回答」が0.2%である。

このことから、「毎日またはほとんど毎日」が小学5年生は8割強、中学2年生は8割弱になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「毎日またはほとんど毎日」が、全体で8ポイント、小学校で7ポイント、中学2年生で10ポイントそれぞれ低くなっている。

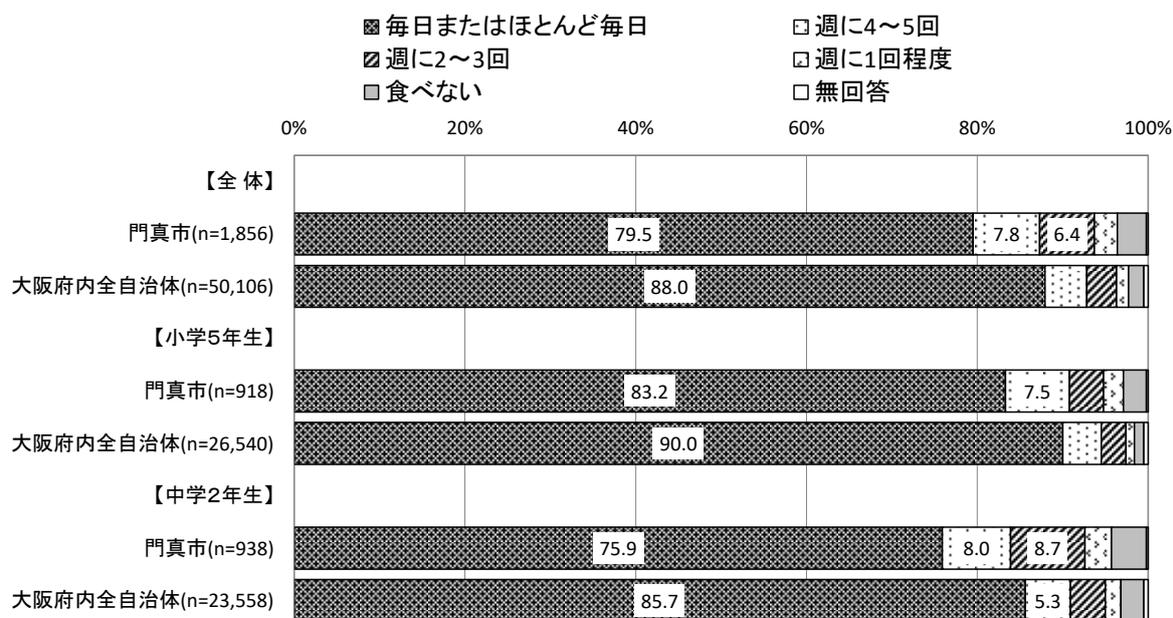


図 52. 朝食の頻度

子ども-5-2. 朝食を食べない理由

問 5 (2) あなたが朝食を食べない理由はなんですか。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

門真市の全体では、「時間がない」が 30.6%、「おなかがすいていない」が 38.0%、「用意されていない」が 7.2%、「食べる習慣がない」が 4.8%、「わからない」が 11.7%、「無回答」が 7.7%である。

小学5年生では、「時間がない」が 29.6%、「おなかがすいていない」が 40.8%、「用意されていない」が 10.5%、「食べる習慣がない」が 4.6%、「わからない」が 9.2%、「無回答」が 5.3%である。

中学2年生では、「時間がない」が 31.3%、「おなかがすいていない」が 36.2%、「用意されていない」が 4.9%、「食べる習慣がない」が 4.9%、「わからない」が 13.4%、「無回答」が 9.4%である。

このことから、小学5年生、中学2年生とも「時間がない」は3割前後、「おなかがすいていない」は4割前後になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、小学5年生で「用意されていない」が7ポイント高くなっている。

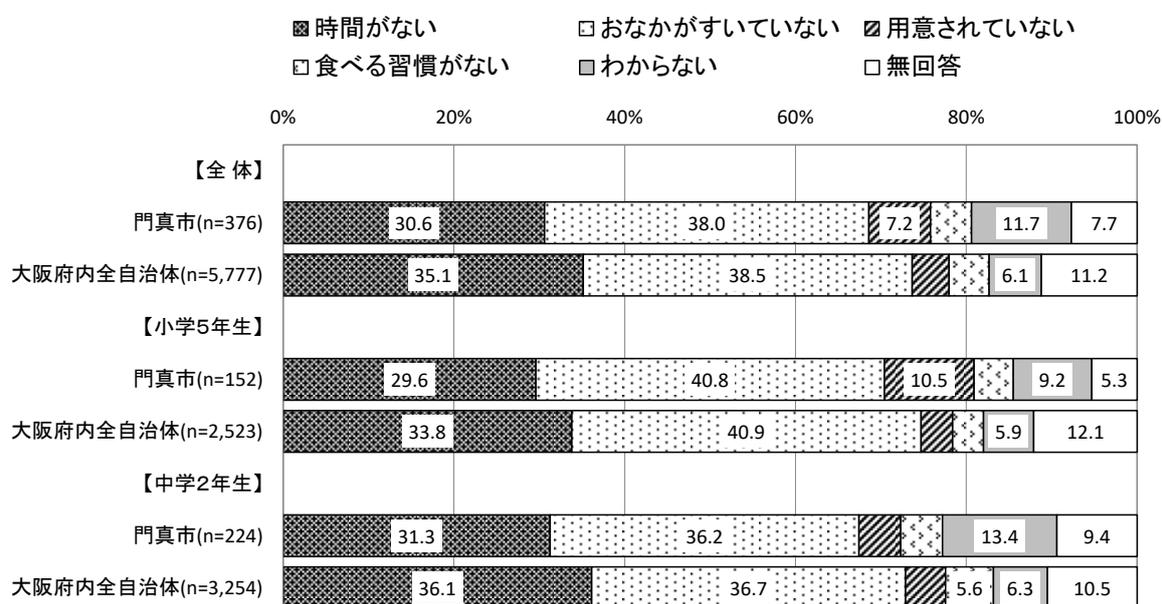


図 53. 朝食を食べない理由

子ども-6-1. 夕食の頻度

問6 (1) あなたは、週にどのくらい、夕食を食べていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「毎日またはほとんど毎日」が95.5%、「週に4～5回」が2.8%、「週に2～3回」が1.0%、「週に1回程度」が0.2%、「食べない」が0.4%、「無回答」が0.2%である。「毎日またはほとんど毎日」以外を合計すると、4.4%である。

小学5年生では、「毎日またはほとんど毎日」が94.2%、「週に4～5回」が3.5%、「週に2～3回」が1.3%、「週に1回程度」が0.3%、「食べない」が0.3%、「無回答」が0.3%である。

中学2年生では、「毎日またはほとんど毎日」が96.7%、「週に4～5回」が2.1%、「週に2～3回」が0.6%、「週に1回程度」が0.1%、「食べない」が0.4%である。

このことから、小学5年生、中学2年生ともに「毎日またはほとんど毎日」が9割以上になっている。次に、大阪府内全自治体と比較してみると、差異はほとんどみられない。

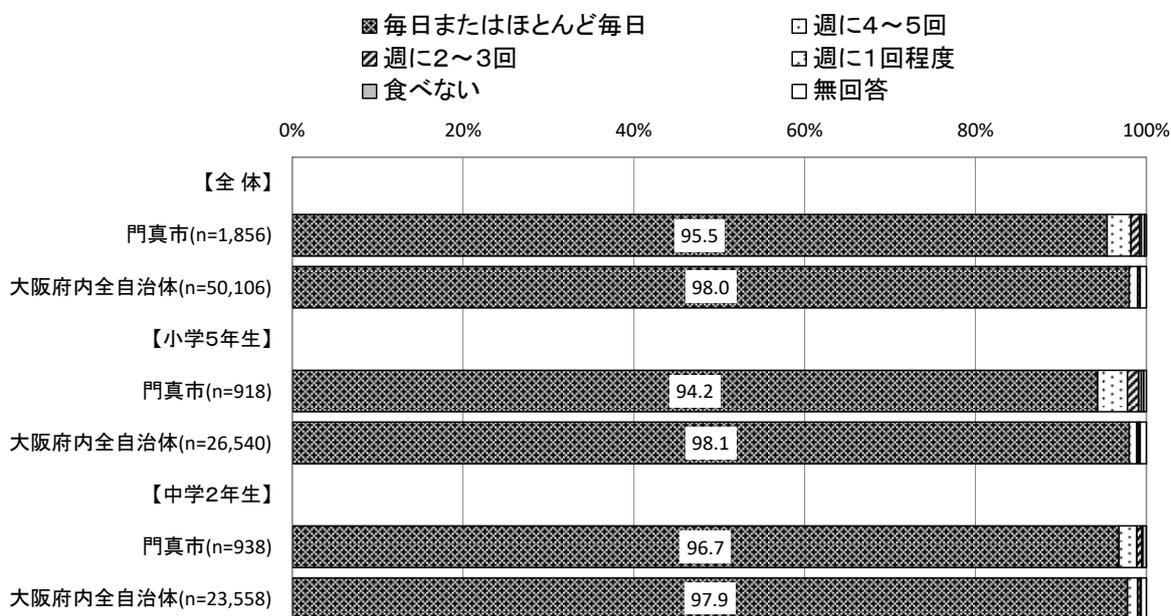


図 54. 夕食の頻度

子ども-6-2. 夕食を食べない理由

問 6 (2) あなたが夕食を食べない理由はなんですか。(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

門真市の全体では、「時間がない」が 13.6%、「おなかがすいていない」が 42.0%、「用意されていない」が 11.1%、「食べる習慣がない」が 2.5%、「わからない」が 11.1%、「無回答」が 19.8%である。

小学5年生では、「時間がない」が 18.0%、「おなかがすいていない」が 44.0%、「用意されていない」が 6.0%、「食べる習慣がない」が 4.0%、「わからない」が 10.0%、「無回答」が 18.0%である。

中学2年生では、「時間がない」が 6.5%、「おなかがすいていない」が 38.7%、「用意されていない」が 19.4%、「食べる習慣がない」が該当なし、「わからない」が 12.9%、「無回答」が 22.6%である。

このことから、「おなかがすいていない」が小学5年生で4割強、中学2年生で4割弱になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、全体では「おなかがすいていない」が6ポイント高く、小学5年生では「おなかがすいていない」が12ポイント、「時間がない」が7ポイント高く、中学2年生では「用意されていない」が11ポイント高くなっている。

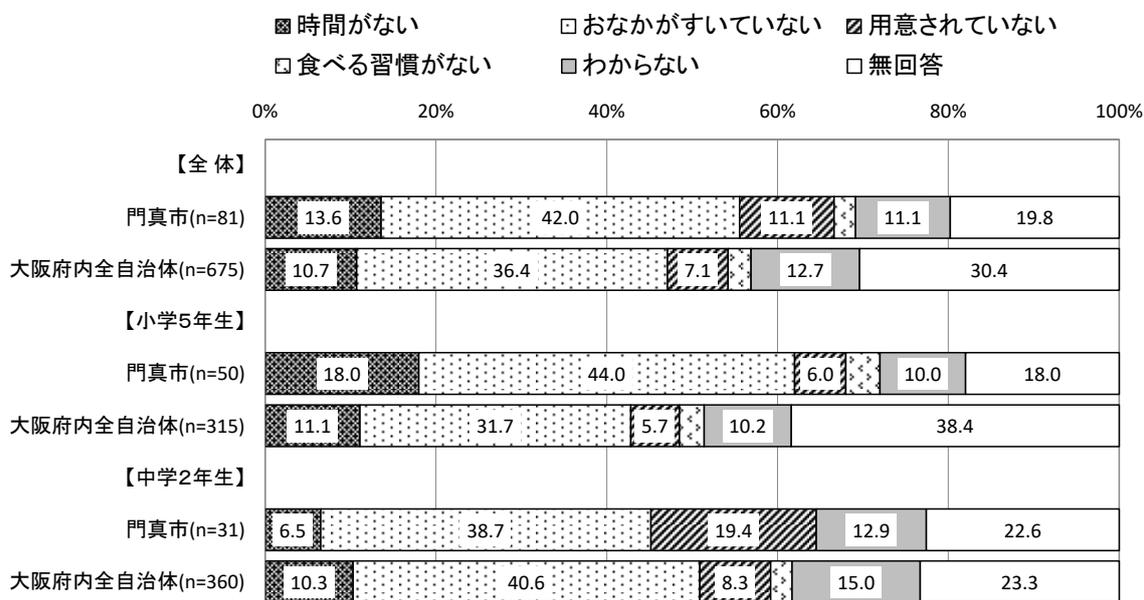


図 55. 夕食を食べない理由

子ども-9. 学校への遅刻

問9 あなたは、学校に遅刻することがありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「毎日またはほとんど毎日」が5.0%、「週に4～5回」が1.3%、「週に2～3回」が3.2%、「週に1回程度」が5.9%、「遅刻はしない」が80.2%、「無回答」が4.4%である。「遅刻しない」以外を合計すると、15.4%である。

小学5年生では、「毎日またはほとんど毎日」が5.9%、「週に4～5回」が1.6%、「週に2～3回」が3.9%、「週に1回程度」が6.1%、「遅刻はしない」が77.9%、「無回答」が4.6%である。

中学2年生では、「毎日またはほとんど毎日」が4.1%、「週に4～5回」が1.1%、「週に2～3回」が2.5%、「週に1回程度」が5.8%、「遅刻はしない」が82.5%、「無回答」が4.2%である。

このことから、小学5年生、中学2年生ともに「遅刻はしない」が8割前後である。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「遅刻はしない」が全体で5ポイント、小学5年生で6ポイントそれぞれ低くなっている。

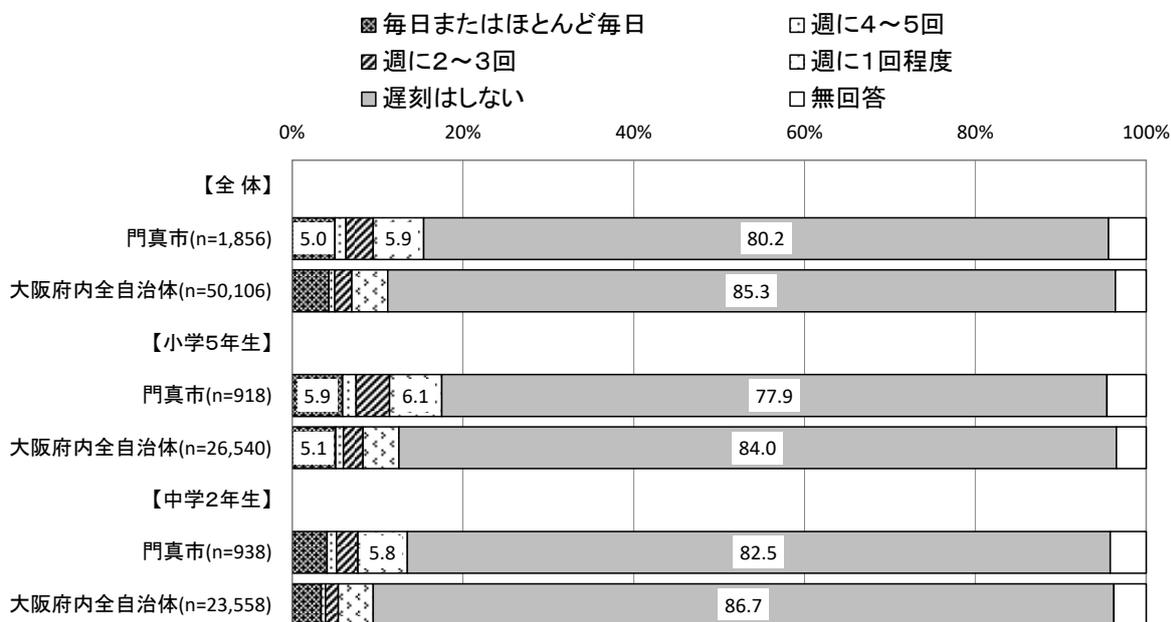


図 56. 学校への遅刻

子ども-10-1. おうちの大人と朝食を食べるか

問 10 ① おうちの大人の人と一緒に朝食を食べていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「ほとんど毎日」が37.1%、「週に4～5回」が7.5%、「週に2～3回」が8.1%、「週に1回程度」が4.7%、「月に1～2回」が2.5%、「ほとんどない」が19.6%、「まったくない」が19.9%、「無回答」が0.5%である。

小学5年生では、「ほとんど毎日」が45.6%、「週に4～5回」が7.7%、「週に2～3回」が8.9%、「週に1回程度」が4.9%、「月に1～2回」が2.7%、「ほとんどない」が15.7%、「まったくない」が13.8%、「無回答」が0.5%である。

中学2年生では、「ほとんど毎日」が28.7%、「週に4～5回」が7.4%、「週に2～3回」が7.2%、「週に1回程度」が4.6%、「月に1～2回」が2.3%、「ほとんどない」が23.5%、「まったくない」が25.9%、「無回答」が0.4%である。

このことから、「ほとんど毎日」は小学5年生が5割弱、中学2年生が3割弱で高く、「まったくない」は中学2年生でも2割強になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「ほとんど毎日」が全体で11ポイント、小学5年生で9ポイント、中学2年生で12ポイント低く、「まったくない」では全体で7ポイント、中学2年生で9ポイント高くなっている。

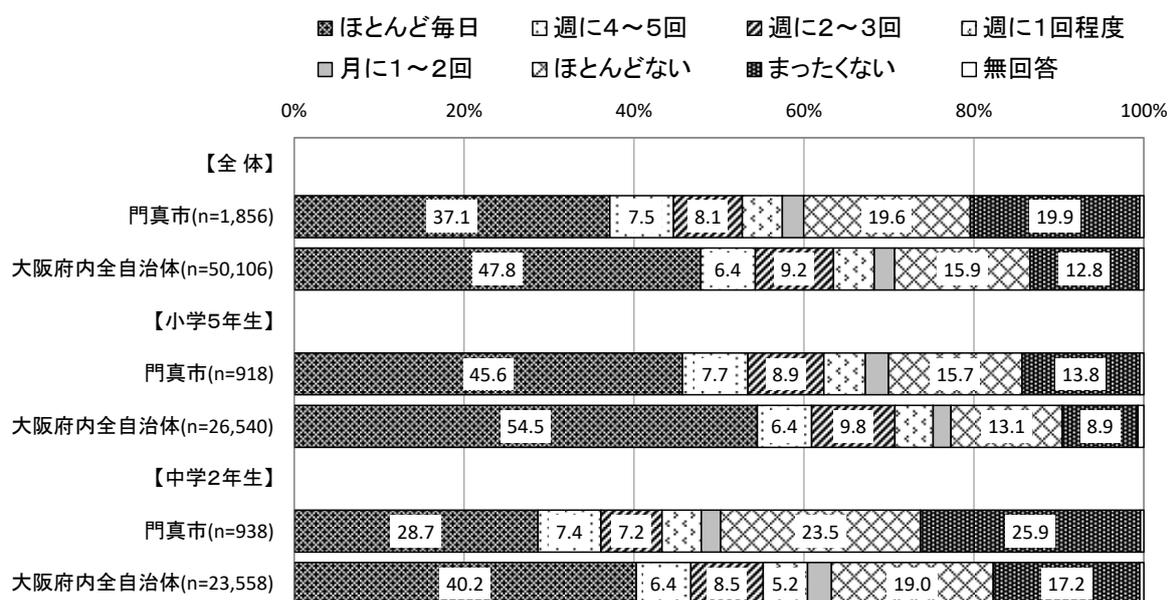


図 57. おうちの大人と朝食を食べるか

子ども-10-2. おうちの大人と夕食を食べるか

問 10 ② おうちの大人の人と一緒に夕食を食べていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「ほとんど毎日」が76.0%、「週に4～5回」が9.6%、「週に2～3回」が6.1%、「週に1回程度」が1.7%、「月に1～2回」が0.8%、「ほとんどない」が3.4%、「まったくない」が2.3%、「無回答」が0.1%である。「週に4～5回」以下を合計すると、23.9%である。

小学5年生では、「ほとんど毎日」が79.7%、「週に4～5回」が7.7%、「週に2～3回」が4.8%、「週に1回程度」が1.9%、「月に1～2回」が0.4%、「ほとんどない」が3.1%、「まったくない」が2.2%、「無回答」が0.2%である。

中学2年生では、「ほとんど毎日」が72.3%、「週に4～5回」が11.4%、「週に2～3回」が7.4%、「週に1回程度」が1.6%、「月に1～2回」が1.2%、「ほとんどない」が3.7%、「まったくない」が2.5%である。

このことから、「ほとんど毎日」は小学5年生で8割弱、中学2年生では7割強になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「ほとんど毎日」が小学5年生で5ポイント低くなっている。

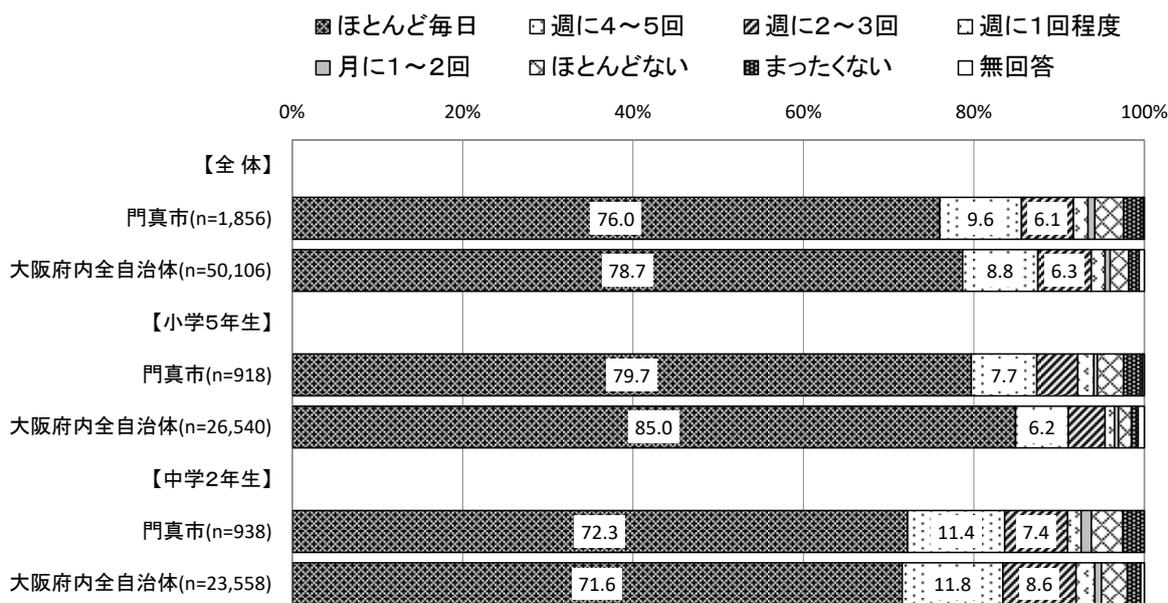


図 58. おうちの大人と夕食を食べるか

子ども-10-3. おうちの大人に朝、起こされるか

問 10 ③ おうちの大人の人に朝、起こしてもらいますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「ほとんど毎日」が37.7%、「週に4～5回」が10.8%、「週に2～3回」が9.9%、「週に1回程度」が5.1%、「月に1～2回」が3.6%、「ほとんどない」が15.5%、「まったくない」が17.1%、「無回答」が0.4%である。

小学5年生では、「ほとんど毎日」が40.3%、「週に4～5回」が10.8%、「週に2～3回」が9.7%、「週に1回程度」が5.6%、「月に1～2回」が2.6%、「ほとんどない」が14.3%、「まったくない」が16.3%、「無回答」が0.4%である。

中学2年生では、「ほとんど毎日」が35.2%、「週に4～5回」が10.8%、「週に2～3回」が10.0%、「週に1回程度」が4.6%、「月に1～2回」が4.6%、「ほとんどない」が16.6%、「まったくない」が17.8%、「無回答」が0.4%である。

このことから、小学5年生、中学2年生ともに「ほとんど毎日」が4割前後になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「ほとんど毎日」が全体で5ポイント、中学2年生で6ポイントそれぞれ低くなっている。

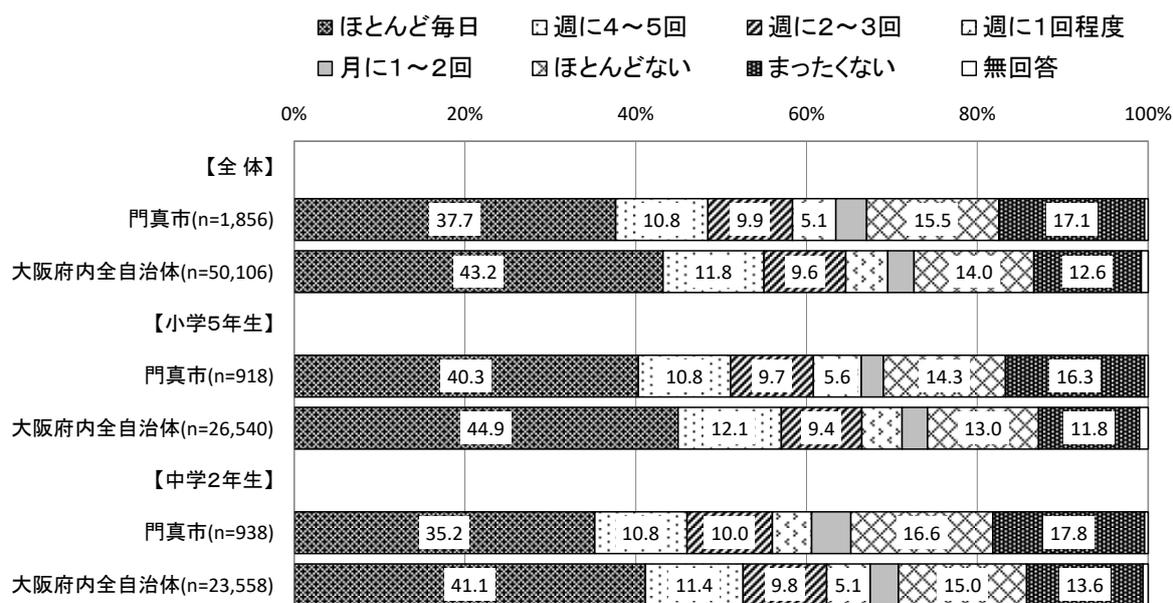


図 59. おうちの大人に朝、起こされるか

子ども-10-4. 家の手伝いをするか

問 10 ④ おうちの手伝いをしていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「ほとんど毎日」が 25.6%、「週に4～5回」が 14.7%、「週に2～3回」が 20.0%、「週に1回程度」が 10.7%、「月に1～2回」が 8.8%、「ほとんどない」が 12.4%、「まったくない」が 7.0%、「無回答」が 0.7%である。

小学5年生では、「ほとんど毎日」が 28.5%、「週に4～5回」が 16.4%、「週に2～3回」が 21.5%、「週に1回程度」が 9.3%、「月に1～2回」が 8.2%、「ほとんどない」が 9.6%、「まったくない」が 5.8%、「無回答」が 0.8%である。

中学2年生では、「ほとんど毎日」が 22.7%、「週に4～5回」が 12.9%、「週に2～3回」が 18.7%、「週に1回程度」が 12.2%、「月に1～2回」が 9.5%、「ほとんどない」が 15.2%、「まったくない」が 8.2%、「無回答」が 0.6%である。

このことから、「ほとんど毎日」が小学5年生で3割弱、中学2年生で2割強になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、差異はほとんどみられない。

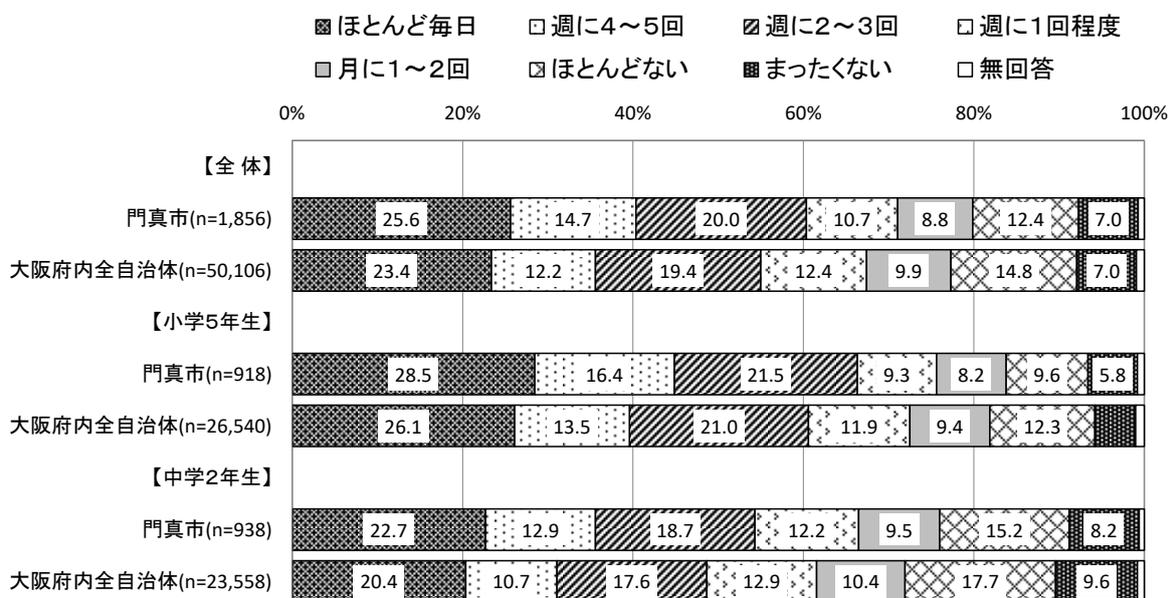


図 60. 家の手伝いをするか

子ども-10-5. おうちの大人に宿題をみてもらうか

問 10 ⑤ おうちの大人の人に宿題（勉強）をみてもらいますか。

（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の全体では、「ほとんど毎日」が10.2%、「週に4～5回」が5.5%、「週に2～3回」が7.7%、「週に1回程度」が5.5%、「月に1～2回」が6.4%、「ほとんどない」が26.2%、「まったくない」が37.4%、「無回答」が0.9%である。

小学5年生では、「ほとんど毎日」が18.0%、「週に4～5回」が9.0%、「週に2～3回」が10.8%、「週に1回程度」が7.0%、「月に1～2回」が7.4%、「ほとんどない」が22.5%、「まったくない」が23.9%、「無回答」が1.4%である。

中学2年生では、「ほとんど毎日」が2.6%、「週に4～5回」が2.1%、「週に2～3回」が4.7%、「週に1回程度」が4.2%、「月に1～2回」が5.4%、「ほとんどない」が29.9%、「まったくない」が50.7%、「無回答」が0.4%である。

このことから、小学5年生では「ほとんどない」と「まったくない」が2割強、中学2年生では「まったくない」が5割になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「まったくない」が全体で7ポイント、小学5年生、中学2年生でともに6ポイント高くなっている。

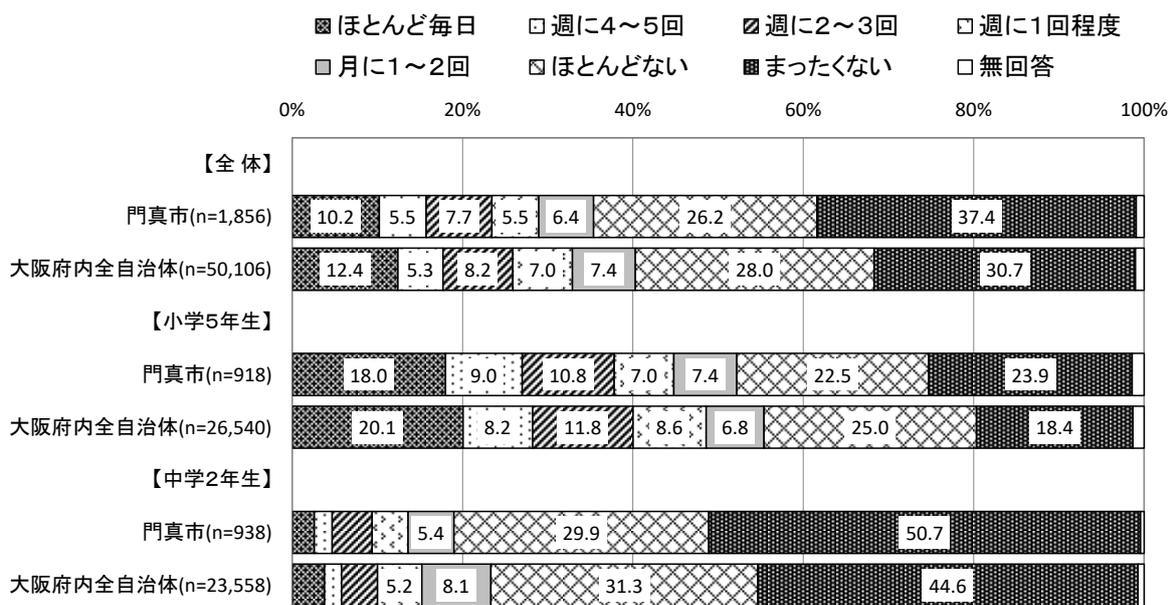


図 61. おうちの大人に宿題をみてもらうか

子ども-10-6. おうちの大人と学校の話をするか

問 10 ⑥ おうちの大人の人と学校のできごとについて話しますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「ほとんど毎日」が32.2%、「週に4～5回」が12.9%、「週に2～3回」が15.7%、「週に1回程度」が8.1%、「月に1～2回」が6.9%、「ほとんどない」が13.0%、「まったくない」が10.6%、「無回答」が0.6%である。

小学5年生では、「ほとんど毎日」が36.7%、「週に4～5回」が13.2%、「週に2～3回」が15.5%、「週に1回程度」が5.9%、「月に1～2回」が5.8%、「ほとんどない」が12.1%、「まったくない」が10.2%、「無回答」が0.7%である。

中学2年生では、「ほとんど毎日」が27.8%、「週に4～5回」が12.7%、「週に2～3回」が16.0%、「週に1回程度」が10.2%、「月に1～2回」が8.0%、「ほとんどない」が13.9%、「まったくない」が10.9%、「無回答」が0.5%である。

このことから、「ほとんど毎日」が小学5年生で4割弱、中学2年生では3割弱になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「ほとんど毎日」が全体で8ポイント、小学5年生で9ポイント、中学2年生で6ポイントそれぞれ低くなっている。また、「まったくない」が小学5年生で6ポイント高くなっている。

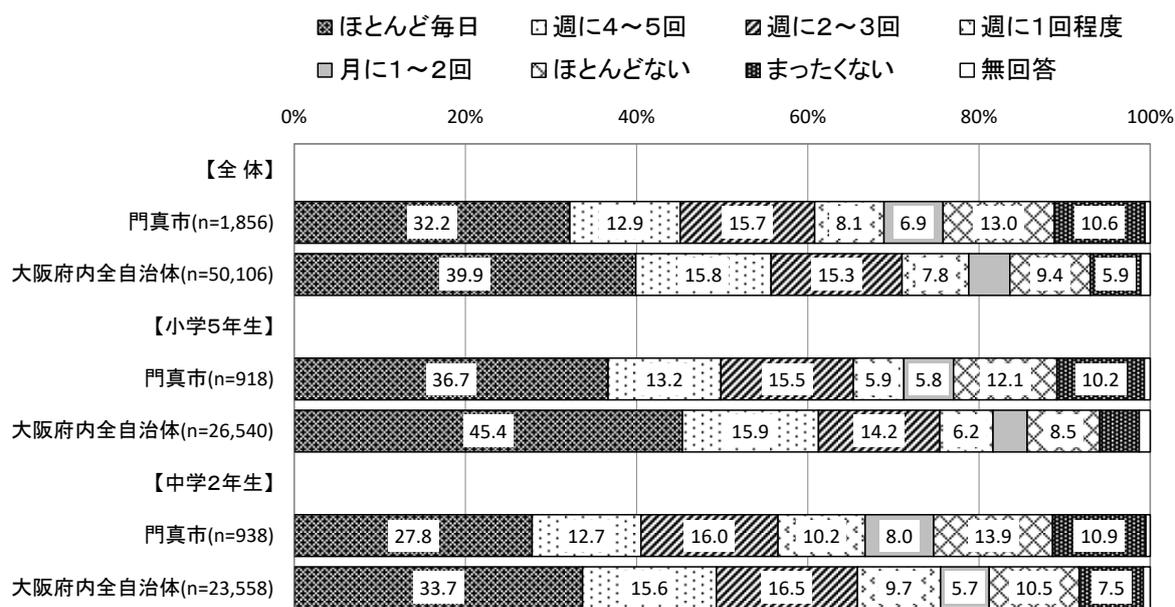


図 62. おうちの大人と学校の話をするか

子ども-10-7. おうちの大人と遊んだり、体を動かすか

問 10 ⑦ おうちの大人の人と遊んだり、体を動かしたりしますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「ほとんど毎日」が13.2%、「週に4～5回」が5.4%、「週に2～3回」が9.1%、「週に1回程度」が9.1%、「月に1～2回」が13.6%、「ほとんどない」が25.3%、「まったくない」が23.1%、「無回答」が1.3%である。

小学5年生では、「ほとんど毎日」が17.6%、「週に4～5回」が8.7%、「週に2～3回」が13.2%、「週に1回程度」が11.0%、「月に1～2回」が13.9%、「ほとんどない」が19.2%、「まったくない」が14.6%、「無回答」が1.7%である。

中学2年生では、「ほとんど毎日」が8.8%、「週に4～5回」が2.2%、「週に2～3回」が5.0%、「週に1回程度」が7.2%、「月に1～2回」が13.2%、「ほとんどない」が31.2%、「まったくない」が31.3%、「無回答」が0.9%である。

このことから、小学5年生は、「ほとんど毎日」が2割弱である一方で、「ほとんどない」も2割弱となっている。中学2年生は、「ほとんどない」、「まったくない」が3割強になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、小学5年生で「まったくない」が5ポイント高くなっている。

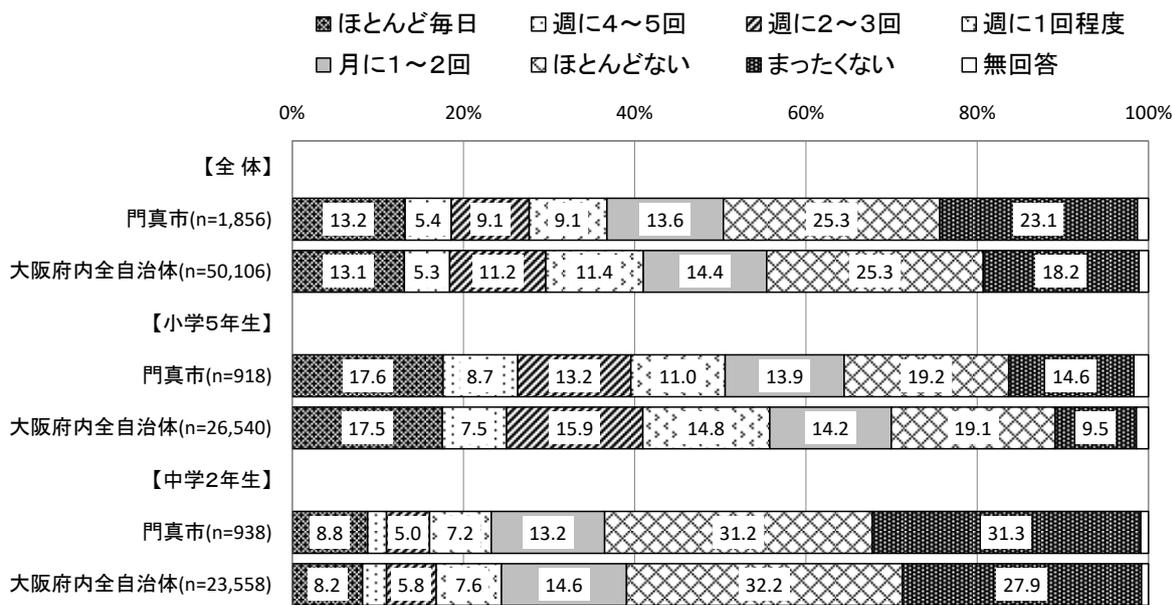


図 63. おうちの大人と遊んだり、体を動かすか

子ども-10-8. おうちの大人と社会のできごとを話すか

問 10 ⑧ おうちの大人の人とニュースなど社会のできごとについて話をしますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「ほとんど毎日」が13.1%、「週に4～5回」が10.1%、「週に2～3回」が13.1%、「週に1回程度」が10.2%、「月に1～2回」が8.4%、「ほとんどない」が23.8%、「まったくない」が20.6%、「無回答」が0.7%である。

小学5年生では、「ほとんど毎日」が13.8%、「週に4～5回」が11.8%、「週に2～3回」が12.1%、「週に1回程度」が9.8%、「月に1～2回」が7.4%、「ほとんどない」が23.9%、「まったくない」が20.0%、「無回答」が1.2%である。

中学2年生では、「ほとんど毎日」が12.5%、「週に4～5回」が8.4%、「週に2～3回」が14.1%、「週に1回程度」が10.7%、「月に1～2回」が9.4%、「ほとんどない」が23.7%、「まったくない」が21.1%、「無回答」が0.2%である。

このことから、小学5年生、中学2年生とも「ほとんどない」「まったくない」を合わせると4割強を占めている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「まったくない」が全体で7ポイント、小学5年生で8ポイント、中学2年生で6ポイント高くなっている。

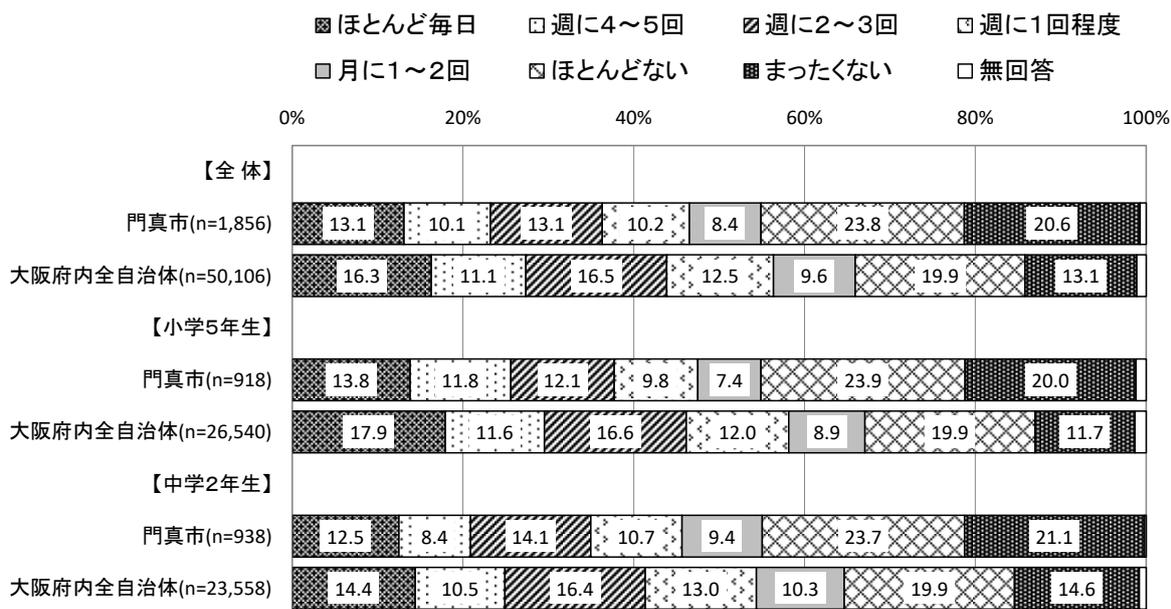


図 64. おうちの大人と社会のできごとを話すか

子ども-10-9. おうちの大人と文化活動をするか

問 10 ⑨ おうちの大人の人と文化活動（図書館や美術館、博物館、音楽鑑賞に行くなど）をしますか。
（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の全体では、「ほとんど毎日」が3.1%、「週に4～5回」が0.6%、「週に2～3回」が2.0%、「週に1回程度」が2.6%、「月に1～2回」が15.0%、「ほとんどない」が36.3%、「まったくない」が39.6%、「無回答」が0.6%である。

小学5年生では、「ほとんど毎日」が4.1%、「週に4～5回」が0.7%、「週に2～3回」が2.6%、「週に1回程度」が4.1%、「月に1～2回」が19.5%、「ほとんどない」が38.0%、「まったくない」が30.0%、「無回答」が1.0%である。

中学2年生では、「ほとんど毎日」が2.1%、「週に4～5回」が0.6%、「週に2～3回」が1.5%、「週に1回程度」が1.1%、「月に1～2回」が10.7%、「ほとんどない」が34.6%、「まったくない」が49.0%、「無回答」が0.3%である。

このことから、「ほとんどない」「まったくない」を合わせると、小学5年生は7割弱、中学2年生は8割強を占める。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「まったくない」が全体、中学2年生で10ポイント、小学5年生で8ポイント高くなっている。

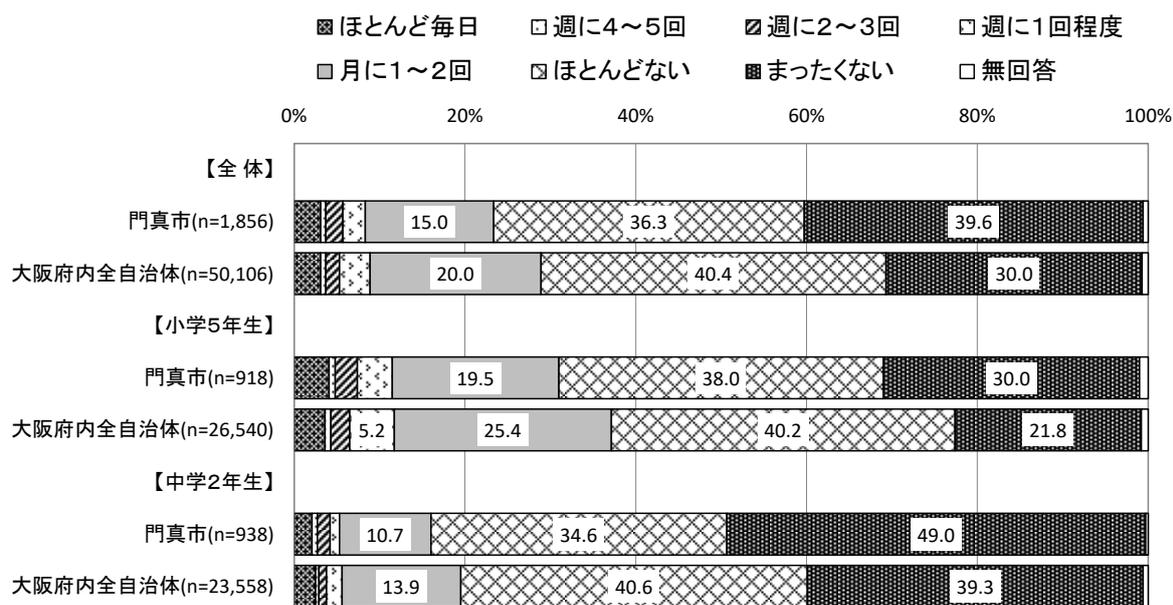


図 65. おうちの大人と文化活動をするか

子ども-10-10. おうちの大人と一緒に外出するか

問 10 ⑩ おうちの大人の人と一緒に外出しますか。(散歩する・買い物に出かける・外食をするなど)
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「ほとんど毎日」が16.2%、「週に4～5回」が9.8%、「週に2～3回」が22.7%、「週に1回程度」が22.0%、「月に1～2回」が21.5%、「ほとんどない」が6.2%、「まったくない」が1.5%、「無回答」が0.2%である。

小学5年生では、「ほとんど毎日」が21.7%、「週に4～5回」が15.1%、「週に2～3回」が25.3%、「週に1回程度」が19.5%、「月に1～2回」が12.9%、「ほとんどない」が4.6%、「まったくない」が0.5%、「無回答」が0.4%である。

中学2年生では、「ほとんど毎日」が10.8%、「週に4～5回」が4.5%、「週に2～3回」が20.3%、「週に1回程度」が24.4%、「月に1～2回」が30.0%、「ほとんどない」が7.8%、「まったくない」が2.3%である。

このことから、小学5年生は「週に2～3回」が3割弱、中学2年生は「月に1～2回」が3割で最も高くなっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、小学5年生で「ほとんど毎日」が6ポイント高く、「週に2～3回」が7ポイント低くなっている。

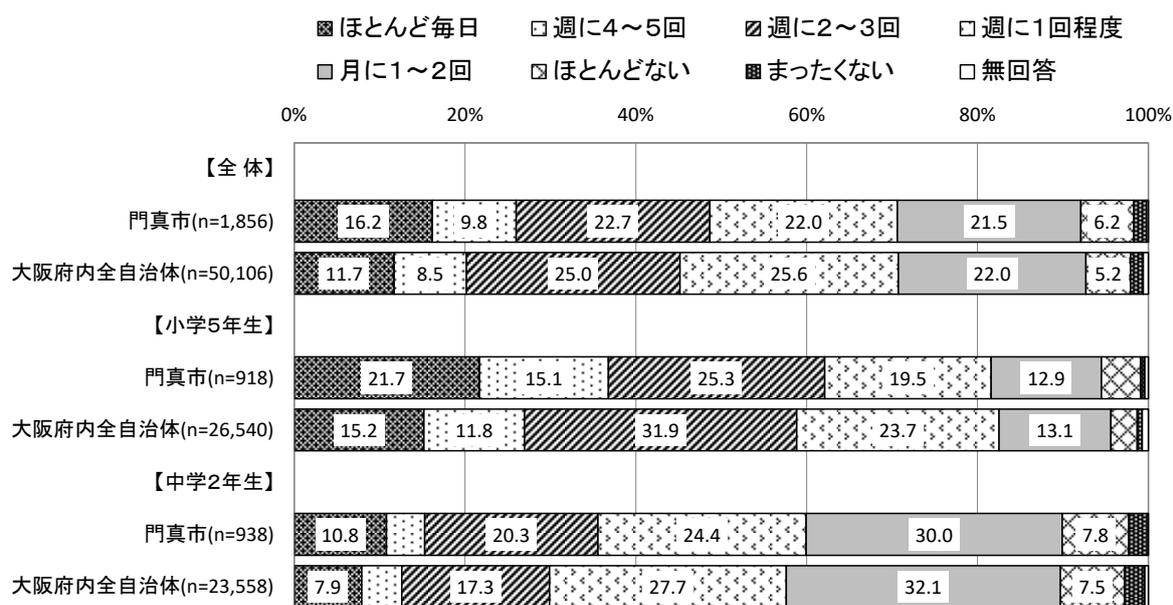


図 66. おうちの大人と一緒に外出するか

子ども-11. 毎日の生活で楽しいこと

問 11 毎日の生活でどのようなときに楽しいと思いますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

門真市の全体では、「ともだちと一緒に過ごしているとき」が 81.6%、「おうちの人と一緒に過ごしているとき」が 57.2%、「学校生活やクラブ活動に参加しているとき」が 51.2%、「ひとりで過ごしているとき」が 42.9%、「塾や習い事で過ごしているとき」が 25.5%の順に高く、「特に楽しいと思うときはない」が 1.2%になっている。

小学5年生では、「ともだちと一緒に過ごしているとき」が 80.3%、「おうちの人と一緒に過ごしているとき」が 72.2%、「学校生活やクラブ活動に参加しているとき」が 48.3%、「塾や習い事で過ごしているとき」が 34.0%、「ひとりで過ごしているとき」が 32.1%の順に高く、「特に楽しいと思うときはない」が 1.0%になっている。

中学2年生では、「ともだちと一緒に過ごしているとき」が 82.9%、「学校生活やクラブ活動に参加しているとき」が 54.2%、「ひとりで過ごしているとき」が 53.4%、「おうちの人と一緒に過ごしているとき」が 42.5%、「塾や習い事で過ごしているとき」が 17.2%の順に高く、「特に楽しいと思うときはない」が 1.5%になっている。

このことから、「ともだちと一緒に過ごしているとき」が小学5年生は8割、中学2年生は8割強で最も高い。その他にも小学5年生は「おうちの人と一緒に過ごしているとき」が7割強となり、中学2年生は「学校生活やクラブ活動に参加しているとき」、「ひとりで過ごしているとき」がそれぞれ5割強となっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「学校生活やクラブ活動に参加しているとき」が全体で6ポイント、小学5年生で9ポイント低く、「ひとりで過ごしているとき」が全体で6ポイント、中学2年生で7ポイント高くなっている。

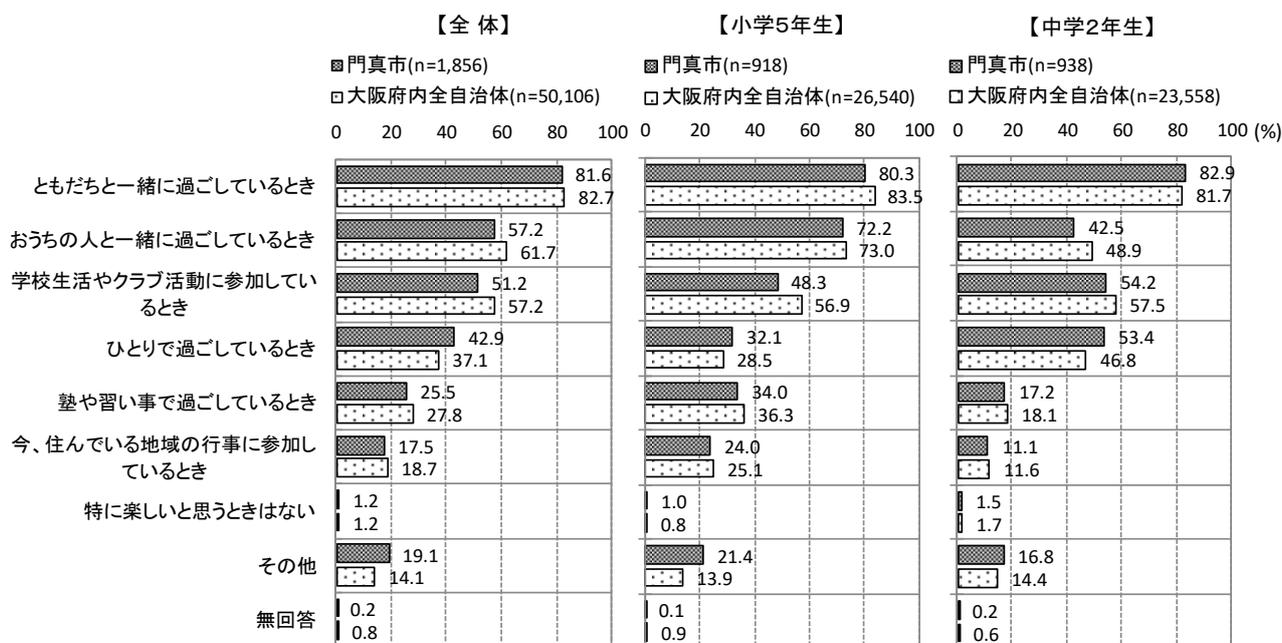


図 67. 毎日の生活で楽しいこと

子ども-12. 放課後一緒に過ごす人

問 12 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）の放課後、だれと過ごしますか。

（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

門真市の全体では、「おうちの大人の人（お母さん・お父さん・おばあちゃん・おじいちゃん・親せきなど）」が54.5%、「学校のともだち」が50.9%、「きょうだい」が44.7%、「クラブ活動の仲間」が35.2%、「ひとりである」が23.0%の順に高くなっている。

小学5年生では、「学校のともだち」が63.6%、「おうちの大人の人（お母さん・お父さん・おばあちゃん・おじいちゃん・親せきなど）」が59.7%、「きょうだい」が50.4%、「ひとりである」が23.9%、「おうちの人以外の大人（近所の大人、塾や習いごとの先生など）」が18.6%の順に高くなっている。

中学2年生では、「クラブ活動の仲間」が63.8%、「おうちの大人の人（お母さん・お父さん・おばあちゃん・おじいちゃん・親せきなど）」が49.4%、「きょうだい」が39.0%、「学校のともだち」が38.5%、「ひとりである」が22.2%の順に高くなっている。

このことから、小学5年生では「学校のともだち」が6割強で最も多く、「おうちの大人の人（お母さん・お父さん・おばあちゃん・おじいちゃん・親せきなど）」「きょうだい」も過半数を占めている。中学2年生では「クラブ活動の仲間」が6割強で最も高い。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「おうちの大人の人（お母さん・お父さん・おばあちゃん・おじいちゃん・親せきなど）」が全体と小学5年生で6ポイント低く、「ひとりである」が小学5年生で6ポイント高くなっている。

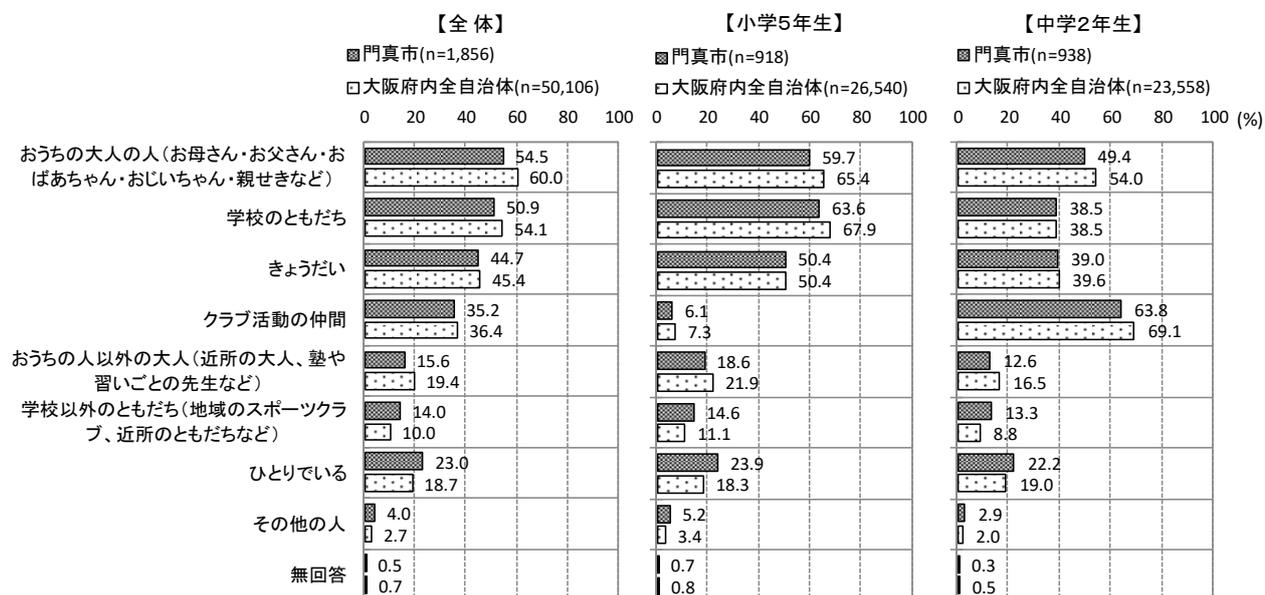


図 68. 放課後一緒に過ごす人

子ども-21. 自分の体や気持ちで気になること

問 21 あなたは、自分の体や気持ちで気になることはありますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

門真市の全体では、「イライラする」が29.4%、「やる気が起きない」が29.3%、「不安な気持ちになる」が24.6%、「まわりが気になる」が21.2%、「よいかゆくなる」が19.5%の順に高くなっている。

小学5年生では、「イライラする」が26.9%、「よいかゆくなる」が24.3%、「不安な気持ちになる」が22.3%、「やる気が起きない」が21.0%、「とくに気になるところはない」が20.6%の順に高くなっている。

中学2年生では、「やる気が起きない」が37.3%、「イライラする」が31.8%、「不安な気持ちになる」が26.9%、「まわりが気になる」が22.7%、「よくおなかがいたくなる」が21.0%の順に高くなっている。

このことから、小学5年生は「イライラする」が3割弱で最も多く、次いで「よいかゆくなる」「不安な気持ちになる」「やる気が起きない」がそれぞれ2割を超えている。一方で、「とくに気になるところはない」も2割を超えている。中学2年生は「やる気が起きない」が4割弱で最も高く、次いで「イライラする」が3割強となっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「不安な気持ちになる」が全体、小学5年生で6ポイント、中学2年生で5ポイント高くなっている。

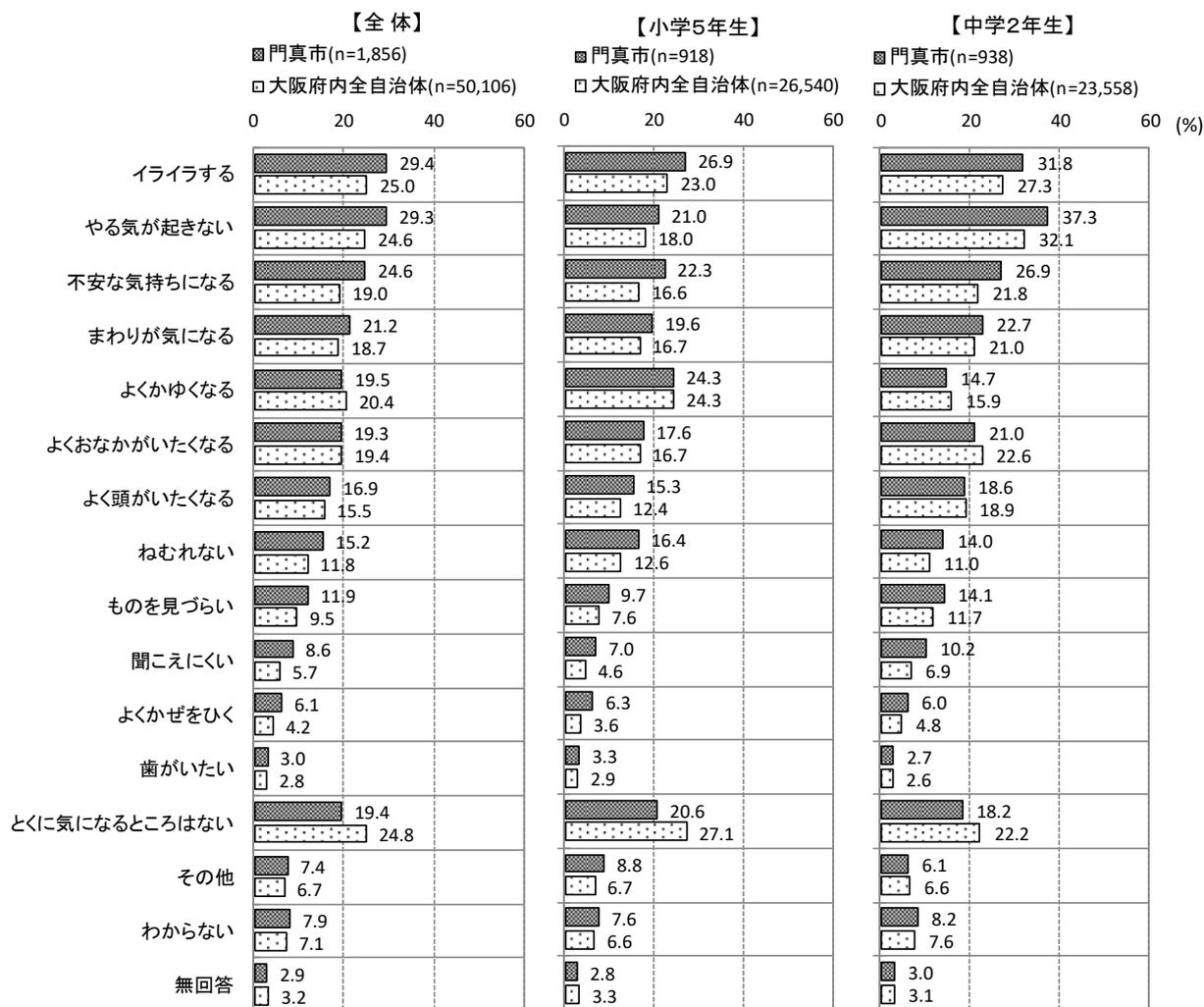


図 69. 自分の体や気持ちで気になること

保護者-23. 自分の体や気持ちで気になること

問 23 あなたは、自分の体や気持ちで気になることはありますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「よく肩がこる」が46.3%、「イライラする」が37.2%、「よく腰がいたくなる」が33.2%、「不安な気持ちになる」が28.7%、「よく頭がいたくなる」が23.4%の順に高くなっている。

小学5年生の保護者では、「よく肩がこる」が47.5%、「イライラする」が39.2%、「よく腰がいたくなる」が34.5%、「不安な気持ちになる」が28.0%、「よく頭がいたくなる」が23.9%の順に高くなっている。

中学2年生の保護者では、「よく肩がこる」が44.9%、「イライラする」が35.0%、「よく腰がいたくなる」が31.8%、「不安な気持ちになる」が29.5%、「よく頭がいたくなる」が22.9%の順に高くなっている。

このことから、「よく肩がこる」は小学5年生の保護者が5割弱、中学2年生の保護者が4割強で最も高くなっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、「よく腰がいたくなる」が、小学5年生の保護者で7ポイント高くなっている。

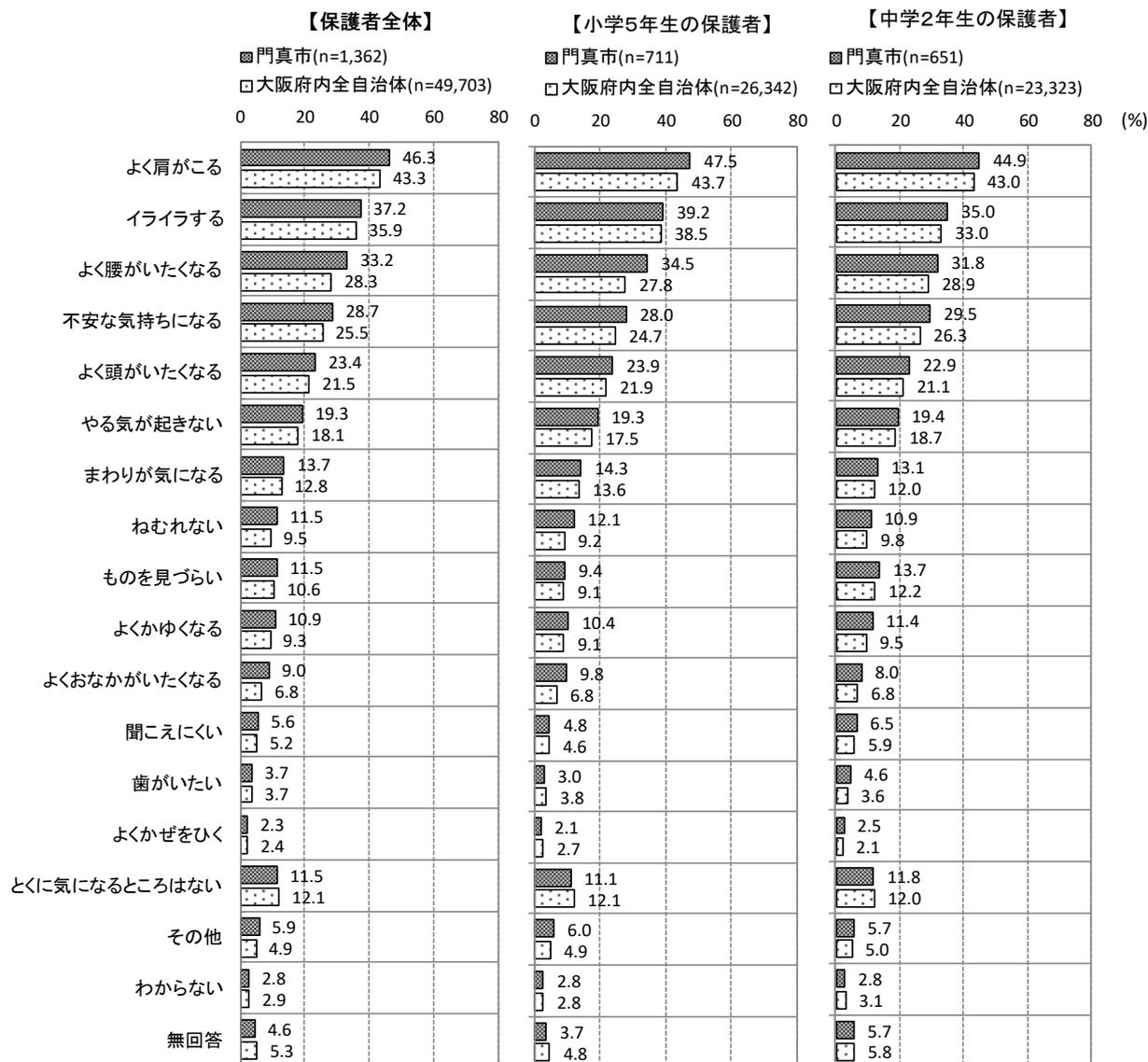


図 70. 自分の体や気持ちで気になること

保護者-24. 不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうこと

問 24 不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうことがありますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「よくある」が9.1%、「時々ある」が62.3%、「ほとんどない」が18.6%、「ない」が4.7%、「わからない」が3.2%、「無回答」が2.1%となり、「よくある」+「時々ある」=『ある』が71.4%、「ほとんどない」+「ない」=『ない』が23.3%となっている。

小学5年生の保護者では、「よくある」が10.8%、「時々ある」が65.3%、「ほとんどない」が16.2%、「ない」が3.7%、「わからない」が2.4%、「無回答」が1.7%となり、『ある』が76.1%、『ない』が19.8%となっている。

中学2年生の保護者では、「よくある」が7.2%、「時々ある」が59.0%、「ほとんどない」が21.4%、「ない」が5.8%、「わからない」が4.0%、「無回答」が2.6%となり、『ある』が66.2%、『ない』が27.2%となっている。

このことから、『ある』は小学5年生の保護者で8割弱、中学2年生の保護者で7割弱になっている。次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

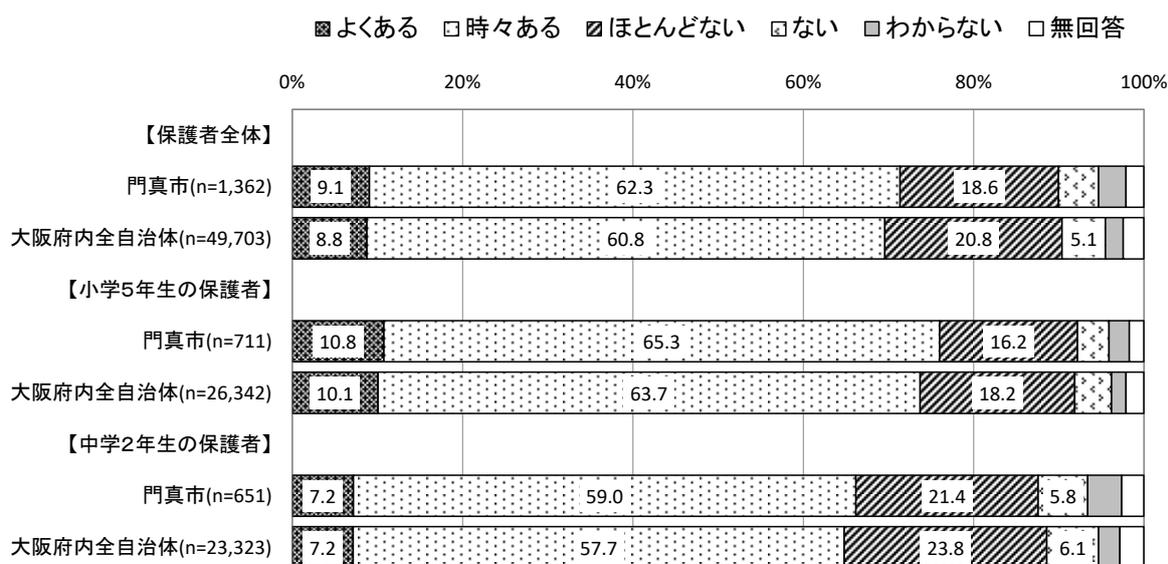


図 71. 不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうこと

保護者-25. 定期的な健康診断の受診

問 25 あなたは、定期的に健康診断を受けていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「はい」が50.8%、「いいえ」が47.6%、「無回答」が1.6%である。

小学5年生の保護者では、「はい」が51.9%、「いいえ」が46.8%、「無回答」が1.3%である。

中学2年生の保護者では、「はい」が49.6%、「いいえ」が48.4%、「無回答」が2.0%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも「はい」5割前後を占めている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、「いいえ」が全体で7ポイント、小学5年生の保護者で6ポイント、中学2年生の保護者で9ポイント高くなっている。

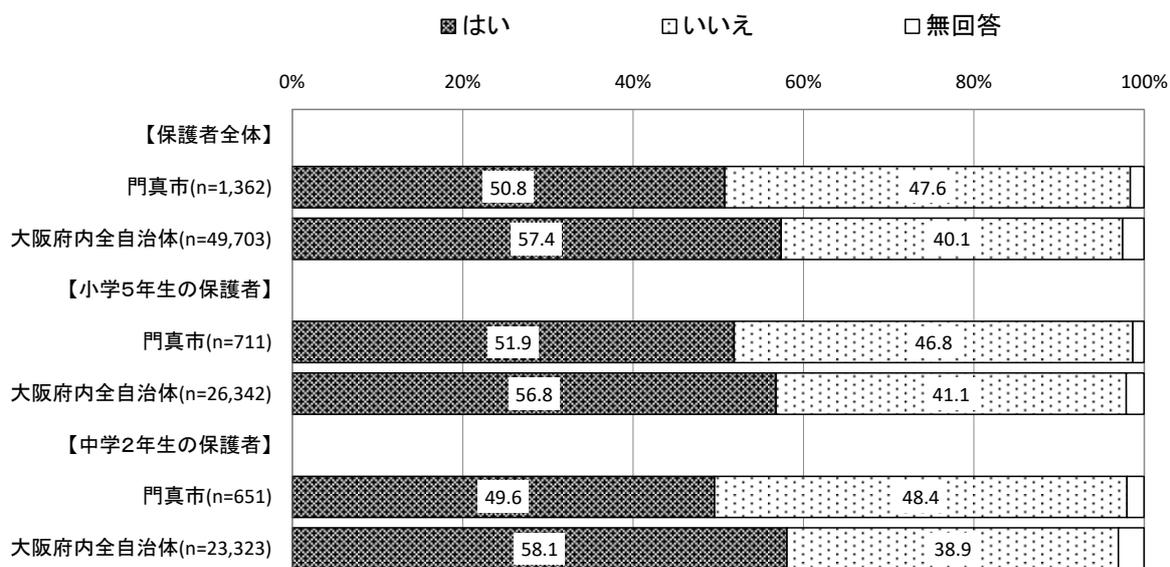


図 72. 定期的な健康診断の受診

保護者-26-1. 自分が立てた目標や計画はうまくできる自信がある

問 26 ① 自分が立てた目標や計画はうまくできる自信がある

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「そう思う」が7.3%、「まあそう思う」が43.2%、「あまり思わない」が33.3%、「思わない」が9.0%、「わからない」が4.6%、「無回答」が2.6%となり、「そう思う」+「まあそう思う」=『そう思う』が50.5%、「あまり思わない」+「思わない」=『思わない』が42.3%となっている。

小学5年生の保護者では、「そう思う」が6.0%、「まあそう思う」が45.3%、「あまり思わない」が33.5%、「思わない」が7.7%、「わからない」が4.8%、「無回答」が2.7%となり、『そう思う』が51.3%、『思わない』が41.2%となっている。

中学2年生の保護者では、「そう思う」が8.8%、「まあそう思う」が40.9%、「あまり思わない」が33.0%、「思わない」が10.4%、「わからない」が4.5%、「無回答」が2.5%となり、『そう思う』が49.6%、『思わない』が43.5%となっている。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに『そう思う』が5割前後になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、小学5年生の保護者で『そう思う』が5ポイント低くなっている。

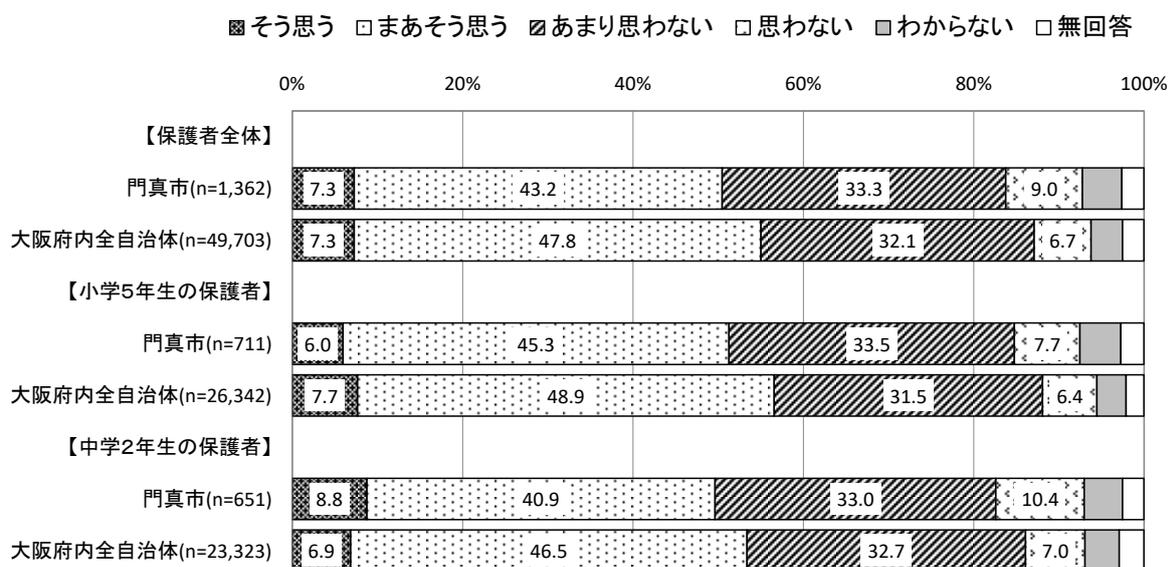


図 73. 自分が立てた目標や計画はうまくできる自信がある

保護者-26-2. はじめはうまくいかない事でも、できるだけやり続ける

問 26 ② はじめはうまくいかない事でも、できるだけやり続ける

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「そう思う」が 15.4%、「まあそう思う」が 50.0%、「あまり思わない」が 21.2%、「思わない」が 5.7%、「わからない」が 4.9%、「無回答」が 2.8%となり、「そう思う」+「まあそう思う」=『そう思う』が 65.4%、「あまり思わない」+「思わない」=『思わない』が 26.9%となっている。

小学5年生の保護者では、「そう思う」が 14.8%、「まあそう思う」が 51.5%、「あまり思わない」が 20.1%、「思わない」が 6.0%、「わからない」が 4.8%、「無回答」が 2.8%となり、『そう思う』が 66.2%、『思わない』が 26.2%となっている。

中学2年生の保護者では、「そう思う」が 16.1%、「まあそう思う」が 48.4%、「あまり思わない」が 22.4%、「思わない」が 5.2%、「わからない」が 5.1%、「無回答」が 2.8%となり、『そう思う』が 64.5%、『思わない』が 27.6%となっている。

このことから、『そう思う』が小学5年生の保護者で7割弱、中学2年生の保護者で6割強になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

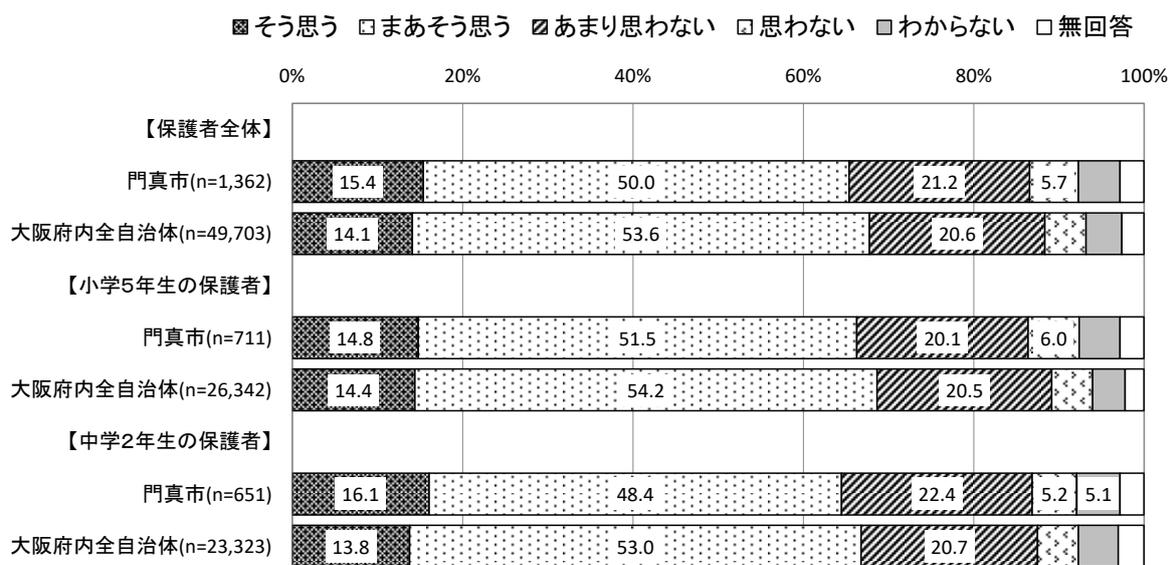


図 74. はじめはうまくいかない事でも、できるだけやり続ける

保護者-26-3. 人の集まりの中では、うまくふるまえない

問 26 ③ 人の集まりの中では、うまくふるまえない（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の保護者全体では、「そう思う」が10.9%、「まあそう思う」が19.6%、「あまり思わない」が35.2%、「思わない」が26.1%、「わからない」が5.4%、「無回答」が2.8%となり、「そう思う」+「まあそう思う」=『そう思う』が30.5%、「あまり思わない」+「思わない」=『思わない』が61.3%となっている。

小学5年生の保護者では、「そう思う」が10.4%、「まあそう思う」が19.7%、「あまり思わない」が35.2%、「思わない」が27.1%、「わからない」が4.8%、「無回答」が2.8%となり、『そう思う』が30.1%、『思わない』が62.3%となっている。

中学2年生の保護者では、「そう思う」が11.5%、「まあそう思う」が19.5%、「あまり思わない」が35.3%、「思わない」が24.9%、「わからない」が6.0%、「無回答」が2.8%となり、『そう思う』が31.0%、『思わない』が60.2%となっている。

このことから、『思わない』が小学5年生の保護者で6割強、中学2年生の保護者で6割になっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

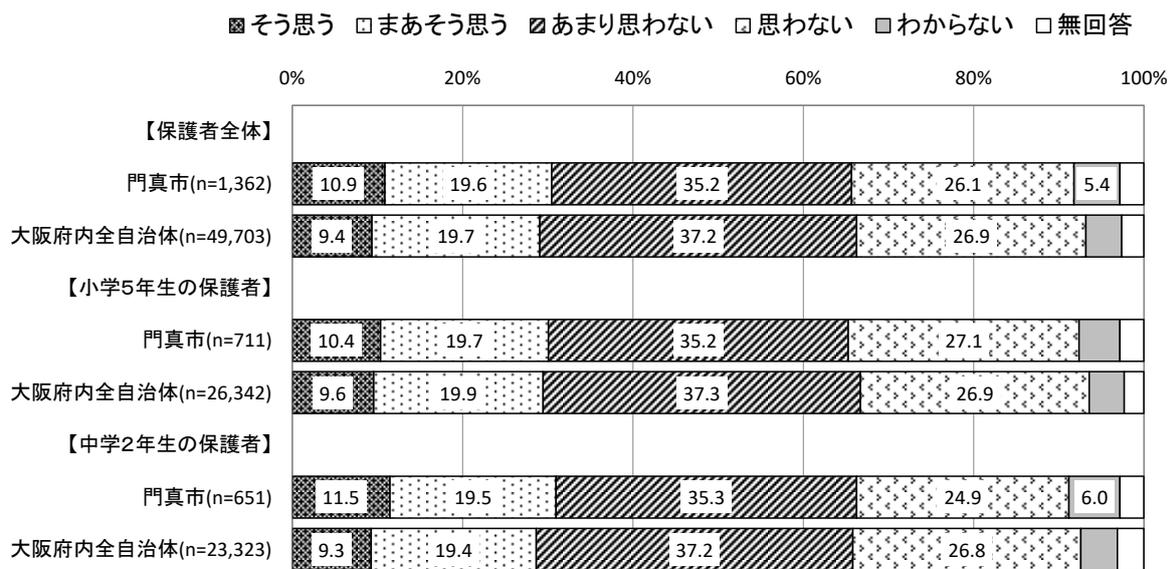


図 75. 人の集まりの中では、うまくふるまえない

保護者-26-4. 私は自分から友だちを作るのがうまい

問 26 ④ 私は自分から友だちを作るのがうまい（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の保護者全体では、「そう思う」が6.1%、「まあそう思う」が25.8%、「あまり思わない」が37.4%、「思わない」が21.7%、「わからない」が6.5%、「無回答」が2.6%となり、「そう思う」+「まあそう思う」=『そう思う』が31.9%、「あまり思わない」+「思わない」=『思わない』が59.1%となっている。

小学5年生の保護者では、「そう思う」が5.3%、「まあそう思う」が26.3%、「あまり思わない」が37.4%、「思わない」が21.9%、「わからない」が6.3%、「無回答」が2.7%となり、『そう思う』が31.6%、『思わない』が59.4%となっている。

中学2年生の保護者では、「そう思う」が6.9%、「まあそう思う」が25.2%、「あまり思わない」が37.5%、「思わない」が21.4%、「わからない」が6.6%、「無回答」が2.5%となり、『そう思う』が32.1%、『思わない』が58.8%となっている。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに『思わない』が6割弱になっている。次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

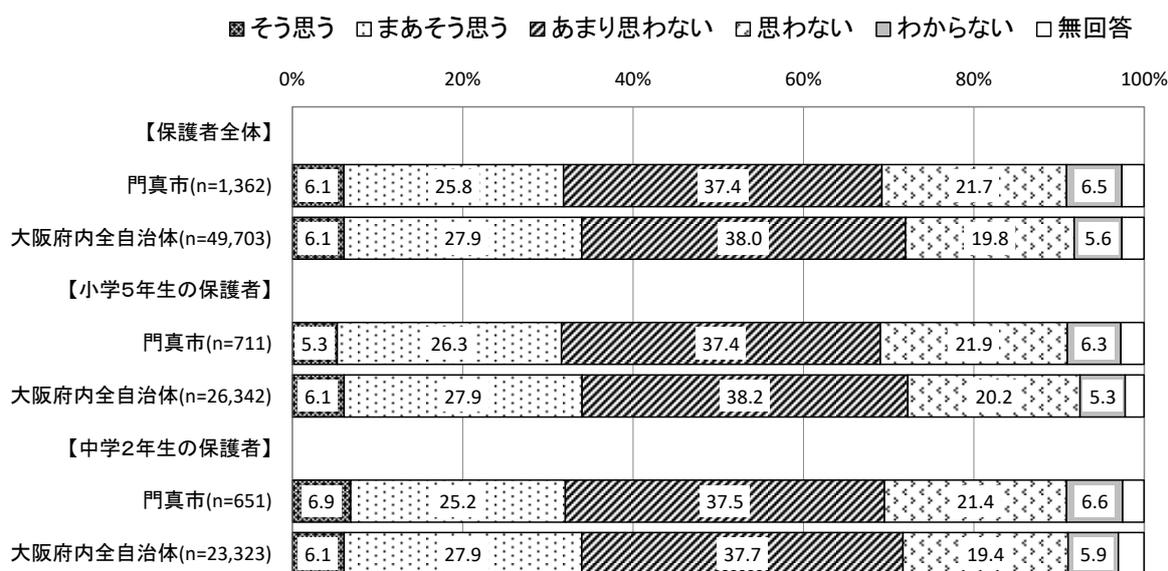


図 76. 私は自分から友だちを作るのがうまい

保護者-26-5. 人生で起きる問題の多くは自分では解決できない

問 26 ⑤ 人生で起きる問題の多くは自分では解決できない

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「そう思う」が5.1%、「まあそう思う」が14.3%、「あまり思わない」が38.7%、「思わない」が27.2%、「わからない」が12.1%、「無回答」が2.6%となり、「そう思う」+「まあそう思う」=『そう思う』が19.4%、「あまり思わない」+「思わない」=『思わない』が65.9%となっている。

小学5年生の保護者では、「そう思う」が4.5%、「まあそう思う」が14.5%、「あまり思わない」が38.1%、「思わない」が28.3%、「わからない」が12.0%、「無回答」が2.7%となり、『そう思う』が19.0%、『思わない』が66.4%となっている。

中学2年生の保護者では、「そう思う」が5.7%、「まあそう思う」が14.1%、「あまり思わない」が39.3%、「思わない」が26.1%、「わからない」が12.3%、「無回答」が2.5%となり、『そう思う』が19.8%、『思わない』が65.4%となっている。

このことから『思わない』は小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも7割弱になっている。次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

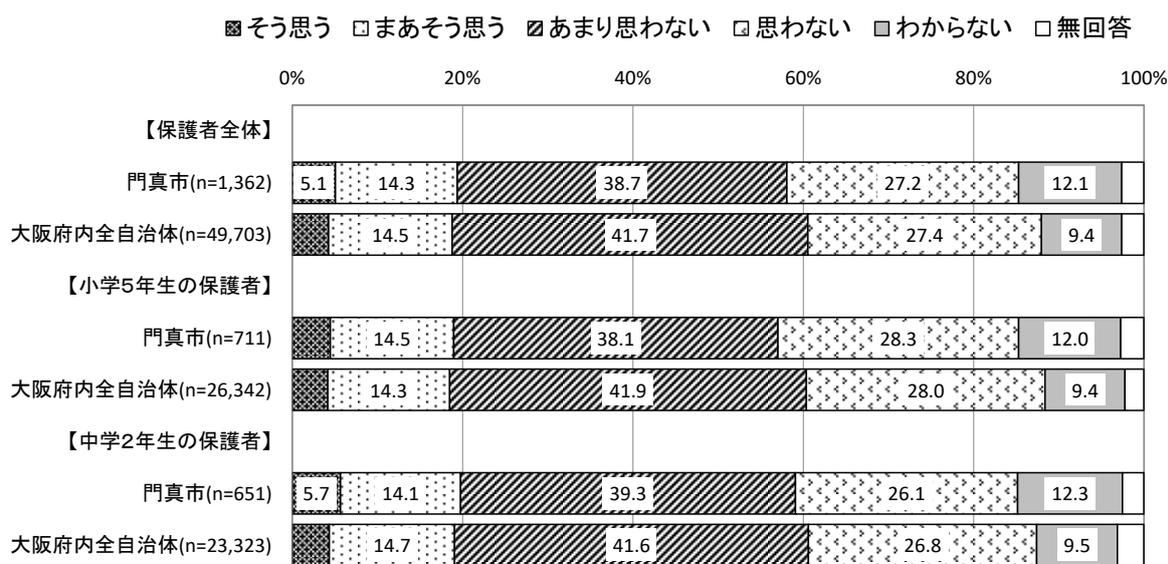


図 77. 人生で起きる問題の多くは自分では解決できない

子ども-23-1. 自分に自信がある

問 23 (1) 自分に自信がある (あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「ある」が 14.4%、「どちらかというところある」が 29.1%、「どちらかというところない」が 33.4%、「ない」が 21.6%、「無回答」が 1.5%となり、「ある」+「どちらかというところある」=『ある』が 43.5%、「どちらかというところない」+「ない」=『ない』が 55.0%となっている。

小学5年生では、「ある」が 20.3%、「どちらかというところある」が 33.1%、「どちらかというところない」が 26.8%、「ない」が 17.8%、「無回答」が 2.1%となり、『ある』が 53.4%、『ない』が 44.6%となっている。

中学2年生では、「ある」が 8.6%、「どちらかというところある」が 25.3%、「どちらかというところない」が 39.9%、「ない」が 25.3%、「無回答」が 1.0%となり、『ある』が 33.9%、『ない』が 65.1%となっている。

このことから、『ない』が小学5年生で4割強、中学2年生で7割弱になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、『ない』は全体で9ポイント、小学5年生で10ポイント、中学2年生で6ポイント高くなっている。

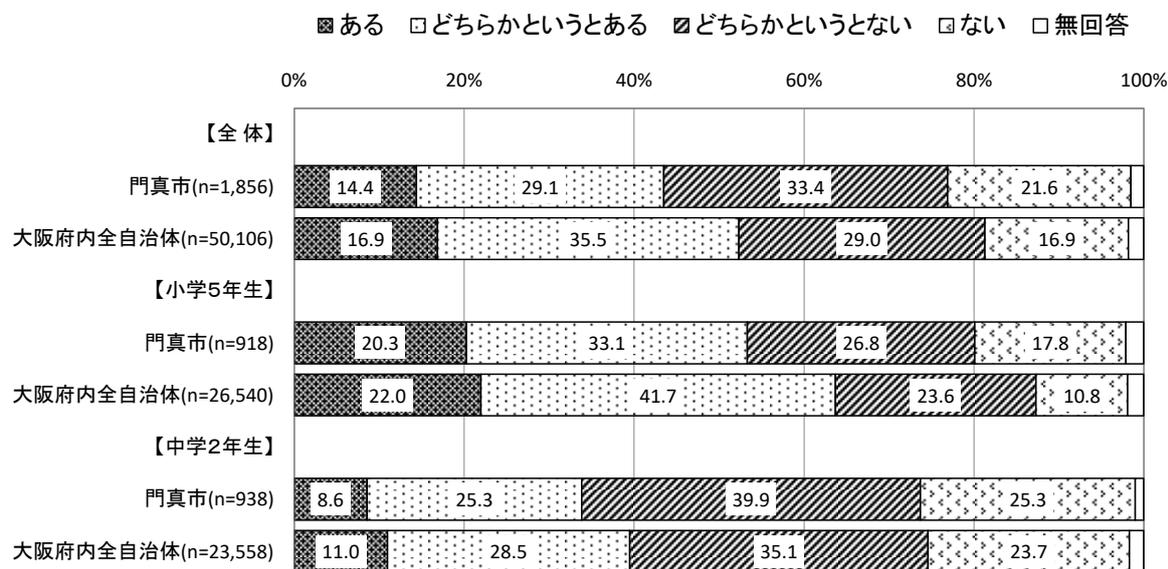


図 78. 自分に自信がある

子ども-23-2. 考えを相手に伝えることができる

問 23 (2) 自分の考えをはっきり相手に伝えることができる

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「できる」が23.7%、「どちらかというとできる」が38.1%、「どちらかというとできない」が26.1%、「できない」が11.1%、「無回答」が1.0%となり、「できる」+「どちらかというとできる」=『できる』が61.8%、「どちらかというとできない」+「できない」=『できない』が37.2%となっている。

小学5年生では、「できる」が21.6%、「どちらかというとできる」が36.7%、「どちらかというとできない」が27.2%、「できない」が13.3%、「無回答」が1.2%となり、『できる』が58.3%、『できない』が40.5%となっている。

中学2年生では、「できる」が25.8%、「どちらかというとできる」が39.4%、「どちらかというとできない」が24.9%、「できない」が9.0%、「無回答」が0.9%となり、『できる』が65.2%、『できない』が33.9%となっている。

このことから、『できる』は小学5年生が6割弱、中学2年生が7割弱になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、『できる』が小学5年生で5ポイント低く、中学生では6ポイント高くなっている。

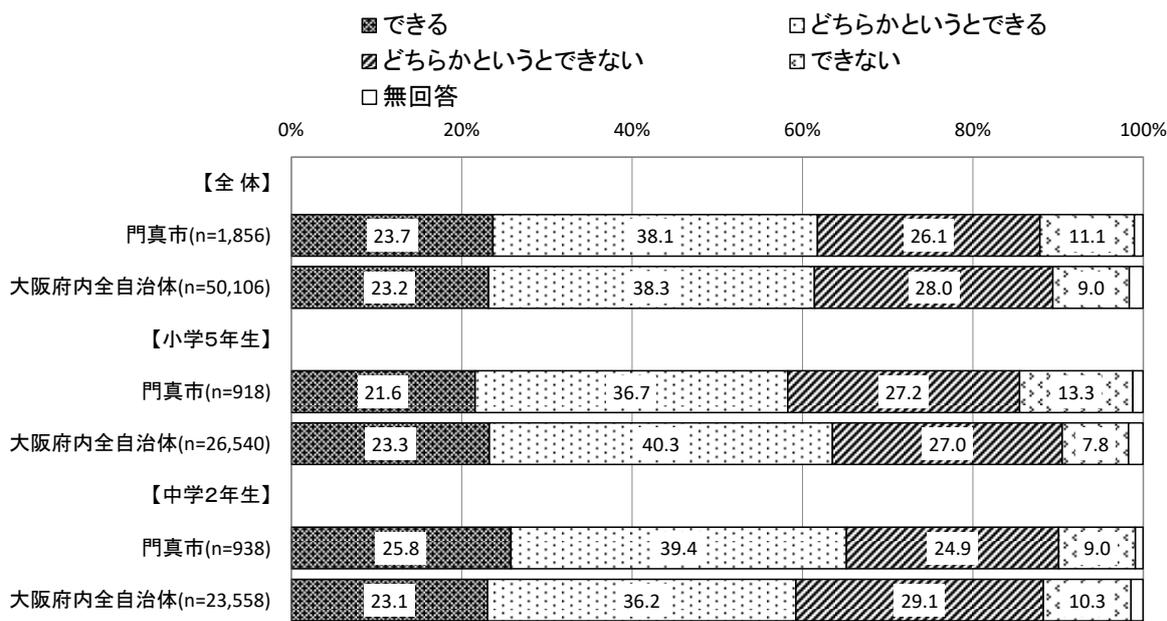


図 79. 考えを相手に伝えることができる

子ども-23-3. 大人は信用できる

問 23 (3) 大人は信用できる (あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「そう思う」が26.6%、「どちらかというと思う」が42.7%、「どちらかというと思わない」が16.2%、「そう思わない」が13.1%、「無回答」が1.4%となり、「そう思う」+「どちらかというと思う」=『そう思う』が69.3%、「どちらかというと思わない」+「そう思わない」=『そう思わない』が29.3%となっている。

小学5年生では、「そう思う」が35.4%、「どちらかというと思う」が41.3%、「どちらかというと思わない」が12.3%、「そう思わない」が9.3%、「無回答」が1.7%となり、『そう思う』が76.7%、『そう思わない』が21.6%となっている。

中学2年生では、「そう思う」が18.0%、「どちらかというと思う」が44.0%、「どちらかというと思わない」が19.9%、「そう思わない」が17.0%、「無回答」が1.1%となり、『そう思う』が62.0%、『そう思わない』が36.9%となっている。

このことから、『そう思う』は小学5年生で8割弱、中学2年生では6割強になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、小学5年生で『そう思う』が5ポイント低くなっている。

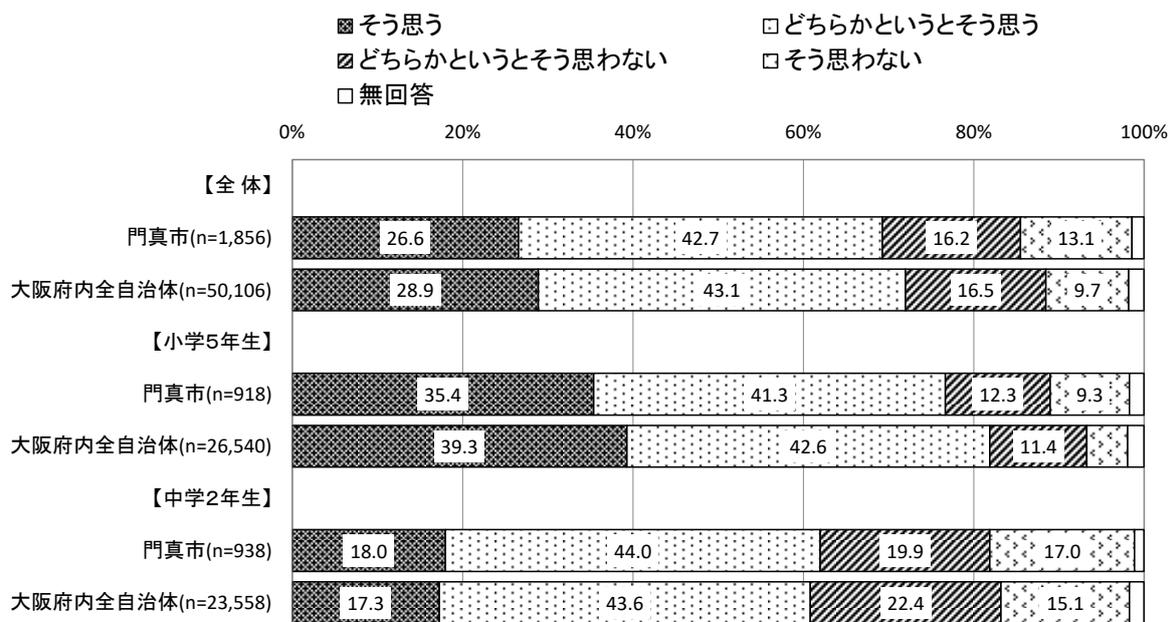


図 80. 大人は信用できる

子ども-23-4. 将来の夢や目標を持っている

問 23 (4) 自分の将来の夢や目標を持っている (あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「持っている」が57.4%、「どちらかというを持っている」が17.7%、「どちらかというと持っていない」が10.9%、「持っていない」が12.8%、「無回答」が1.2%となり、「持っている」+「どちらかというを持っている」=『持っている』が75.1%、「どちらかというと持っていない」+「持っていない」=『持っていない』が23.7%となっている。

小学5年生では、「持っている」が69.5%、「どちらかというを持っている」が15.9%、「どちらかというと持っていない」が6.0%、「持っていない」が7.1%、「無回答」が1.5%となり、『持っている』が85.4%、『持っていない』が13.1%となっている。

中学2年生では、「持っている」が45.5%、「どちらかというを持っている」が19.5%、「どちらかというと持っていない」が15.8%、「持っていない」が18.3%、「無回答」が0.9%となり、『持っている』が65.0%、『持っていない』が34.1%となっている。

このことから、『持っている』をみると、小学5年生では9割弱、中学2年生では7割弱になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、中学2年生で「持っている」が6ポイント高くなっている。

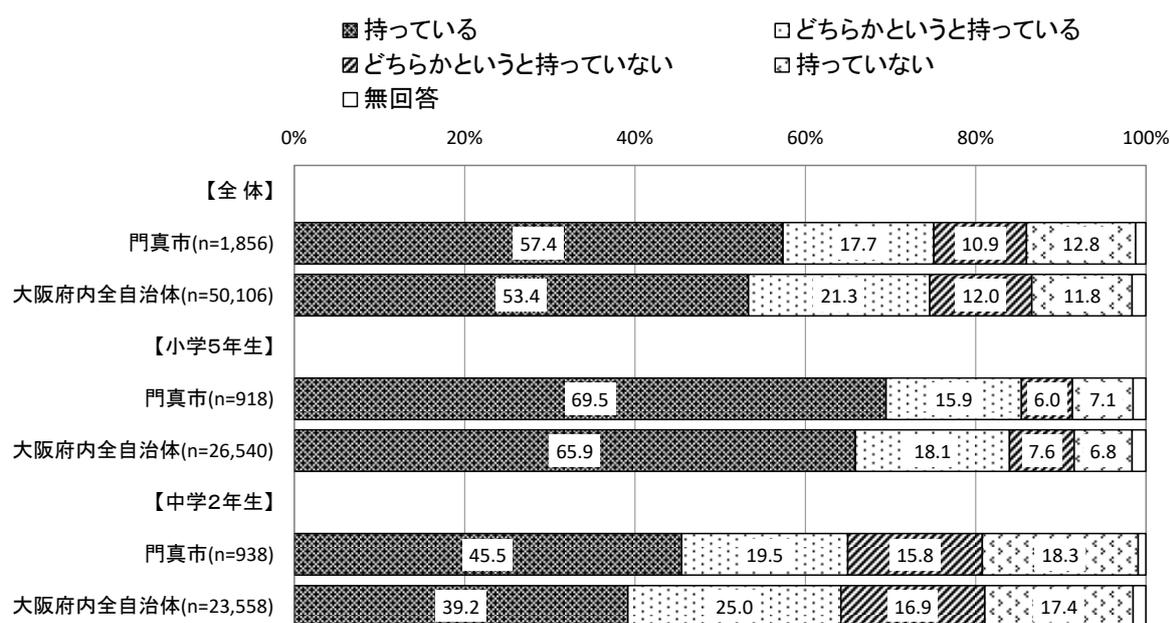


図 81. 将来の夢や目標を持っている

子ども-23-5. 将来のためにも、今、頑張りたい

問 23 (5) 将来のためにも、今、頑張りたいと思う (あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「そう思う」が 57.6%、「どちらかというと思う」が 27.2%、「どちらかというと思わない」が 7.2%、「そう思わない」が 6.7%、「無回答」が 1.3%となり、「そう思う」+「どちらかというと思う」=『そう思う』が 84.8%、「どちらかというと思わない」+「そう思わない」=『思わない』が 13.9%となっている。

小学5年生では、「そう思う」が 60.9%、「どちらかというと思う」が 24.1%、「どちらかというと思わない」が 6.6%、「そう思わない」が 6.4%、「無回答」が 2.0%となり、『そう思う』が 85.0%、『思わない』が 13.1%となっている。

中学2年生では、「そう思う」が 54.4%、「どちらかというと思う」が 30.2%、「どちらかというと思わない」が 7.7%、「そう思わない」が 7.0%、「無回答」が 0.7%となり、『そう思う』が 84.5%、『思わない』が 14.7%となっている。

このことから、『そう思う』が小学5年生で9割弱、中学2年生で8割強になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、差異はほとんどみられない。

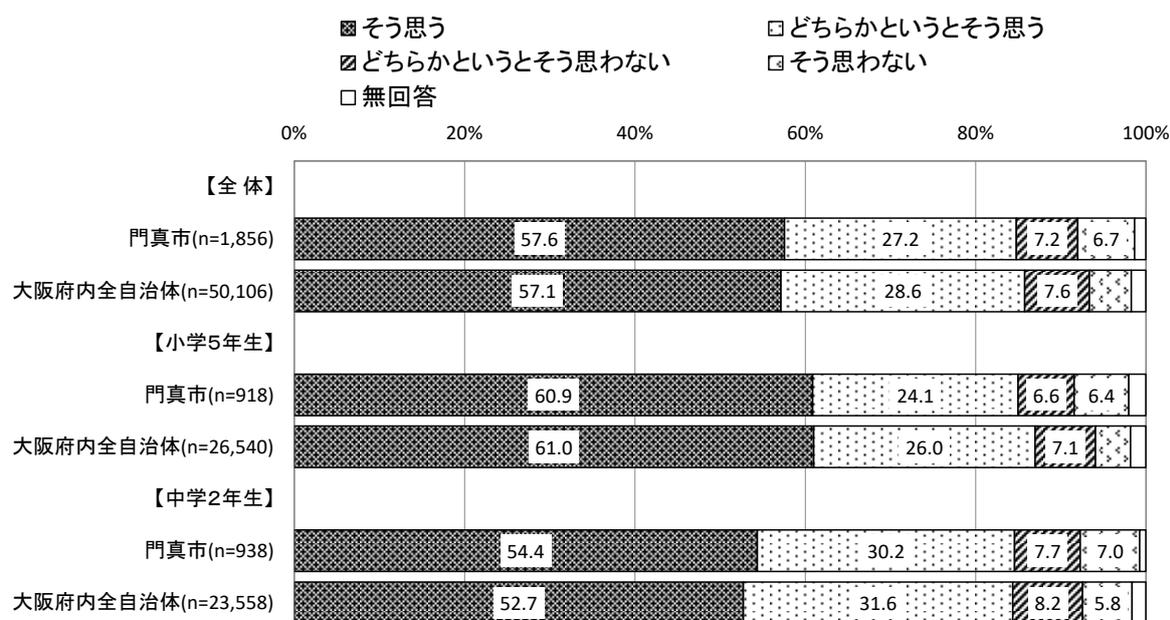


図 82. 将来のためにも、今、頑張りたい

子ども-23-6. 将来、働きたい

問 23 (6) 将来、働きたいと思う (あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「そう思う」が80.6%、「どちらかというと思う」が12.4%、「どちらかというと思わない」が3.1%、「そう思わない」が2.4%、「無回答」が1.5%となり、「そう思う」+「どちらかというと思う」=『そう思う』が93.0%、「どちらかというと思わない」+「そう思わない」=『思わない』が5.4%となっている。

小学5年生では、「そう思う」が76.1%、「どちらかというと思う」が15.4%、「どちらかというと思わない」が3.7%、「そう思わない」が2.7%、「無回答」が2.1%となり、『そう思う』が91.5%、『思わない』が6.4%となっている。

中学2年生では、「そう思う」が85.0%、「どちらかというと思う」が9.6%、「どちらかというと思わない」が2.5%、「そう思わない」が2.0%、「無回答」が1.0%となり、『そう思う』が94.6%、『思わない』が4.5%となっている。

このことから、小学5年生、中学2年生ともに『そう思う』は9割強となっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、差異はほとんどみられない。

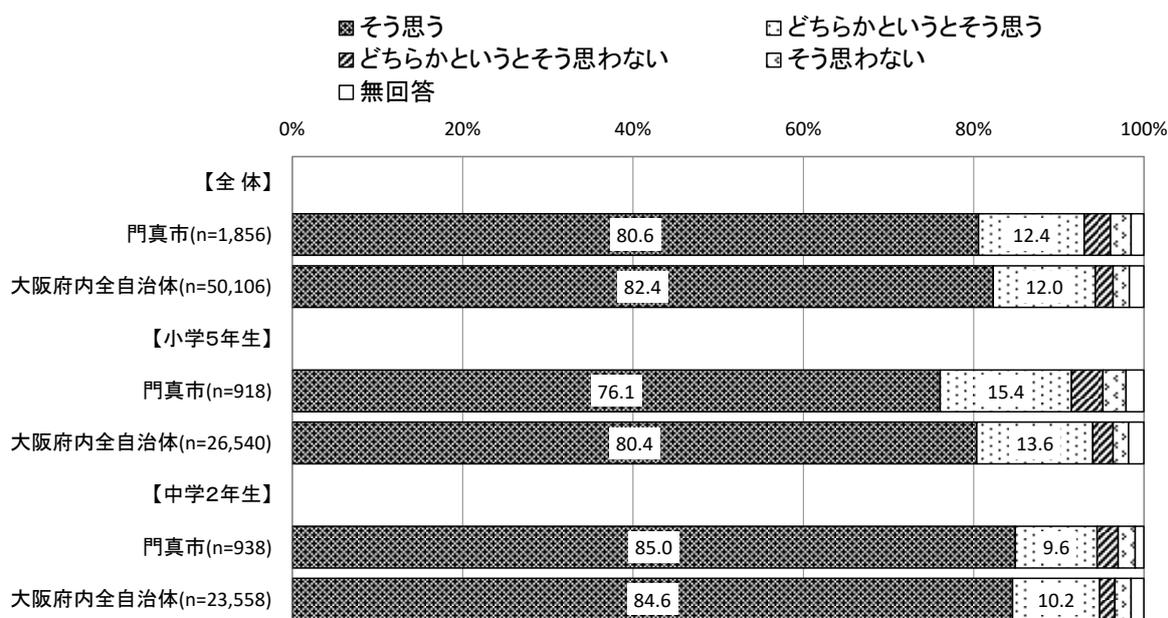


図 83. 将来、働きたい

保護者-5. 自家用車の所有

問5 あなた（世帯の方を含む）は自家用車を持っていますか。

（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の保護者全体では、「持っている」が77.9%、「持っていない」が21.4%、「無回答」が0.7%である。

小学5年生の保護者では、「持っている」が77.2%、「持っていない」が22.1%、「無回答」が0.7%である。

中学2年生の保護者では、「持っている」が78.6%、「持っていない」が20.6%、「無回答」が0.8%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも自家用車を「持っている」は8割弱である。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

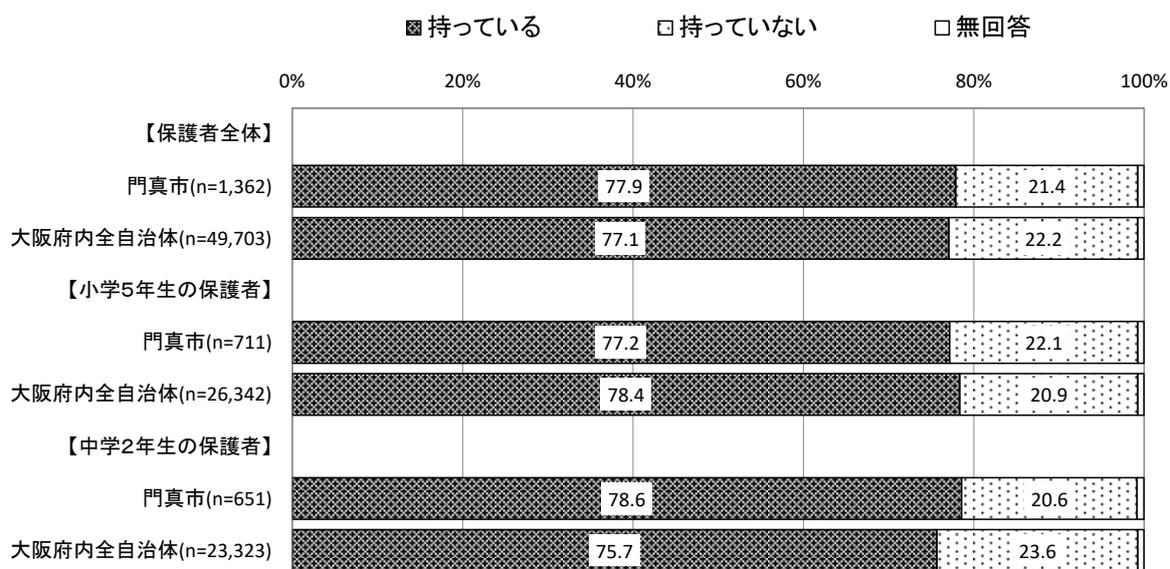


図 84. 自家用車の所有

(3) 教育環境

保護者-8. 母親の最終学歴

問8 お子さんのお母さんの最後に通った学校を教えてください。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「中学校卒業」が4.7%、「高等学校中途退学」が5.1%、「高等学校卒業」が41.9%、「高専、短大、専門学校等卒業」が35.1%、「大学卒業」が5.8%、「大学院修了」が0.1%、「その他の教育機関卒業」が0.2%、「答えたくない」が1.1%、「無回答」が6.0%である。

小学5年生の保護者では、「中学校卒業」が5.2%、「高等学校中途退学」が6.2%、「高等学校卒業」が39.2%、「高専、短大、専門学校等卒業」が35.6%、「大学卒業」が6.6%、「大学院修了」が0.3%、「その他の教育機関卒業」が0.1%、「答えたくない」が0.6%、「無回答」が6.2%である。

中学2年生の保護者では、「中学校卒業」が4.1%、「高等学校中途退学」が3.8%、「高等学校卒業」が44.7%、「高専、短大、専門学校等卒業」が34.6%、「大学卒業」が4.9%、「大学院修了」が該当なし、「その他の教育機関卒業」が0.3%、「答えたくない」が1.7%、「無回答」が5.8%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに「高等学校卒業」が4割前後で最も高い。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、「高等学校卒業」が保護者全体、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者でそれぞれ11ポイント高く、「大学卒業」でそれぞれ10ポイント、11ポイント、8ポイント低くなっている。

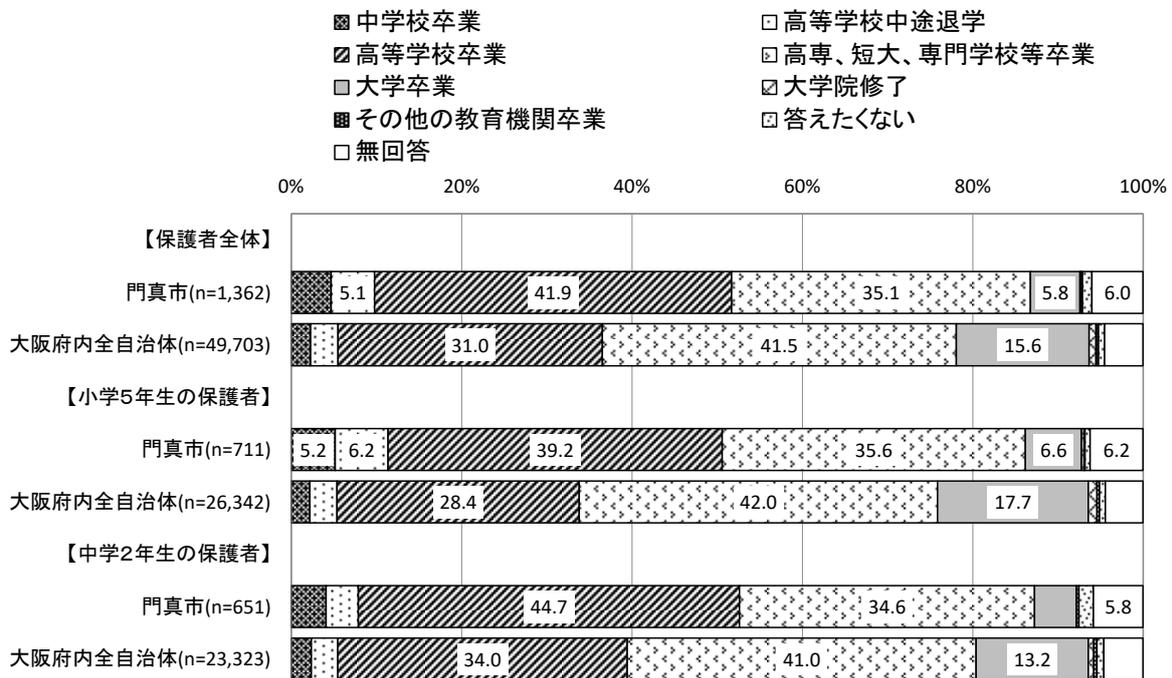


図 85. 母親の最終学歴

保護者-8. 父親の最終学歴

問8 お子さんのお父さんの最後に通った学校を教えてください。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「中学校卒業」が6.5%、「高等学校中途退学」が5.4%、「高等学校卒業」が36.8%、「高専、短大、専門学校等卒業」が13.7%、「大学卒業」が15.9%、「大学院修了」が0.6%、「その他の教育機関卒業」が0.1%、「答えたくない」が1.1%、「無回答」が19.9%である。

小学5年生の保護者では、「中学校卒業」が8.2%、「高等学校中途退学」が5.2%、「高等学校卒業」が37.0%、「高専、短大、専門学校等卒業」が12.2%、「大学卒業」が18.0%、「大学院修了」が0.8%、「その他の教育機関卒業」が該当なし、「答えたくない」が0.7%、「無回答」が17.9%である。

中学2年生の保護者では、「中学校卒業」が4.6%、「高等学校中途退学」が5.7%、「高等学校卒業」が36.6%、「高専、短大、専門学校等卒業」が15.4%、「大学卒業」が13.5%、「大学院修了」が0.3%、「その他の教育機関卒業」が0.3%、「答えたくない」が1.5%、「無回答」が22.1%である。

このことから、「高等学校卒業」が小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともそれぞれ4割弱を占めている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、「高等学校卒業」が保護者全体、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者でそれぞれ8ポイント、9ポイント、6ポイント高く、「大学卒業」でそれぞれ14ポイント、13ポイント、14ポイント低くなっている。

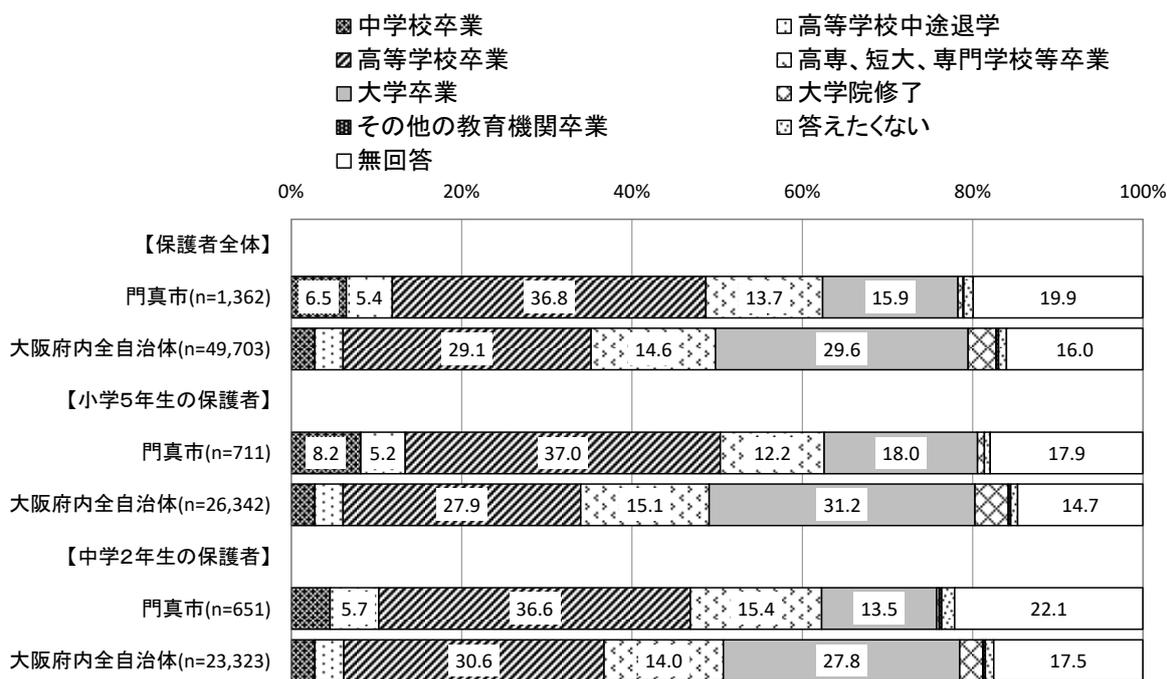


図 86. 父親の最終学歴

子ども-14. 授業以外の勉強時間

問 14 あなたは、学校のある日、授業時間以外に1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(塾などの時間も含まれます。)(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「まったくしない」が8.8%、「30分より少ない」が13.5%、「30分以上、1時間より少ない」が24.1%、「1時間以上、2時間より少ない」が25.9%、「2時間以上、3時間より少ない」が10.6%、「3時間以上」が6.1%、「わからない」が10.6%、「無回答」が0.4%である。

小学5年生では、「まったくしない」が7.4%、「30分より少ない」が11.0%、「30分以上、1時間より少ない」が21.7%、「1時間以上、2時間より少ない」が27.9%、「2時間以上、3時間より少ない」が9.6%、「3時間以上」が7.4%、「わからない」が14.3%、「無回答」が0.8%である。

中学2年生では、「まったくしない」が10.1%、「30分より少ない」が16.0%、「30分以上、1時間より少ない」が26.5%、「1時間以上、2時間より少ない」が23.9%、「2時間以上、3時間より少ない」が11.5%、「3時間以上」が4.8%、「わからない」が7.0%、「無回答」が0.1%である。

このことから、小学5年生では「1時間以上、2時間より少ない」が3割弱、「30分以上、1時間より少ない」が2割強、中学2年生では「30分以上、1時間より少ない」が3割弱、「1時間以上、2時間より少ない」が2割強となり、それぞれ合わせると5割前後になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「30分以上、1時間より少ない」が小学5年生で7ポイント低く、中学2年生で9ポイント高くなっている。

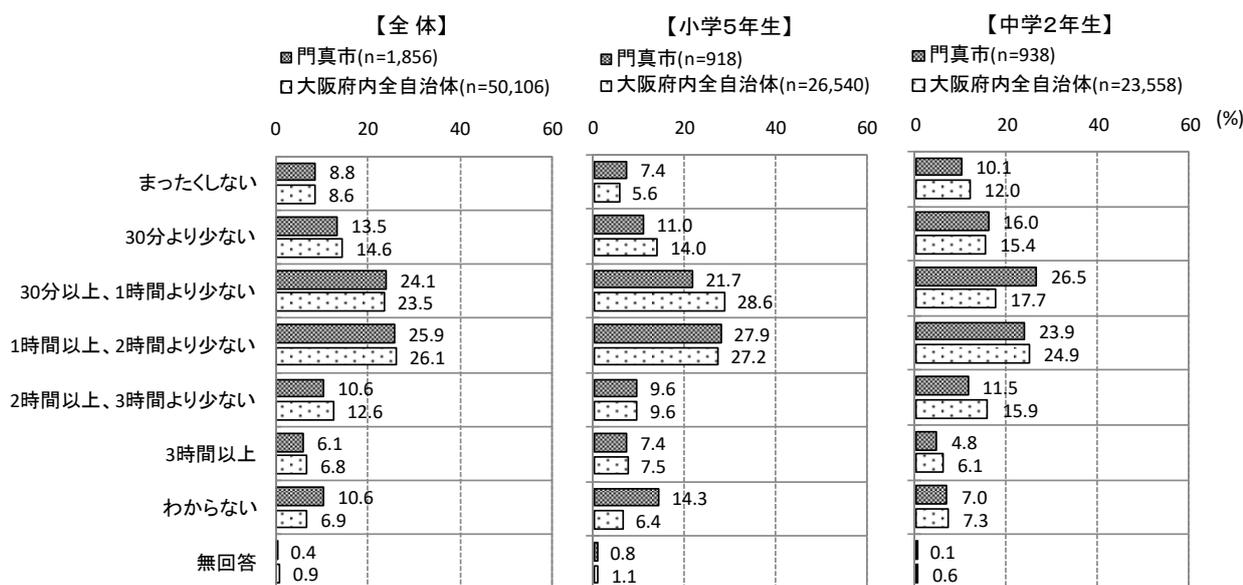


図 87. 授業以外の勉強時間

子ども-15. 学校の勉強で気持ちに近いもの

問 15 学校の勉強について、一番あなたの気持ちに近いものはどれですか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「よくわかる」が14.7%、「だいたいわかる」が53.3%、「あまりわからない」が20.0%、「ほとんどわからない」が5.5%、「わからない」が5.5%、「無回答」が0.9%となり、「よくわかる」+「だいたいわかる」=『わかる』が68.0%、「あまりわからない」+「ほとんどわからない」+「わからない」=『わからない』が31.1%となっている。

小学5年生では、「よくわかる」が22.3%、「だいたいわかる」が54.0%、「あまりわからない」が14.5%、「ほとんどわからない」が2.8%、「わからない」が4.8%、「無回答」が1.5%となり、『わかる』が76.4%、『わからない』が22.1%となっている。

中学2年生では、「よくわかる」が7.1%、「だいたいわかる」が52.7%、「あまりわからない」が25.5%、「ほとんどわからない」が8.2%、「わからない」が6.2%、「無回答」が0.3%となり、『わかる』が59.8%、『わからない』が39.9%となっている。

このことから、『わかる』が小学5年生では8割弱、中学2年生では6割弱になっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、『わからない』が全体と中学2年生で13ポイント、小学5年生で12ポイント高くなっている。

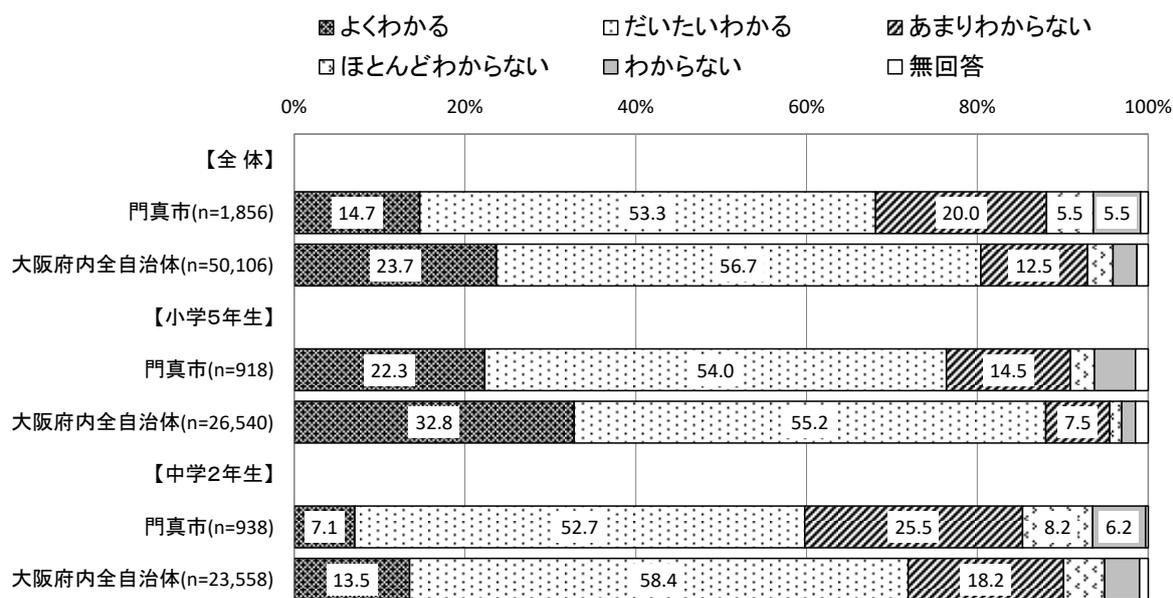


図 88. 学校の勉強で気持ちに近いもの

子ども-16. 授業以外の読書時間

問 16 あなたは、学校の授業時間以外に、1日あたりどれくらいの時間、読書をしますか。(教科書や参考書、マンガや雑誌をのぞきます。)(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「まったくしない」が40.6%、「30分より少ない」が24.9%、「30分以上、1時間より少ない」が12.5%、「1時間以上、2時間より少ない」が5.9%、「2時間以上、3時間より少ない」が3.0%、「3時間以上」が2.5%、「わからない」が9.7%、「無回答」が0.9%である。

小学5年生では、「まったくしない」が24.3%、「30分より少ない」が32.4%、「30分以上、1時間より少ない」が17.1%、「1時間以上、2時間より少ない」が7.2%、「2時間以上、3時間より少ない」が4.0%、「3時間以上」が2.7%、「わからない」が10.8%、「無回答」が1.5%である。

中学2年生では、「まったくしない」が56.5%、「30分より少ない」が17.7%、「30分以上、1時間より少ない」が8.0%、「1時間以上、2時間より少ない」が4.6%、「2時間以上、3時間より少ない」が1.9%、「3時間以上」が2.3%、「わからない」が8.6%、「無回答」が0.3%である。

このことから、小学5年生では「30分より少ない」が3割強で最も高く、中学2年生では「まったくしない」が6割弱で最も高くなっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「まったくしない」が全体で8ポイント、中学2年生で16ポイント高くなっている。

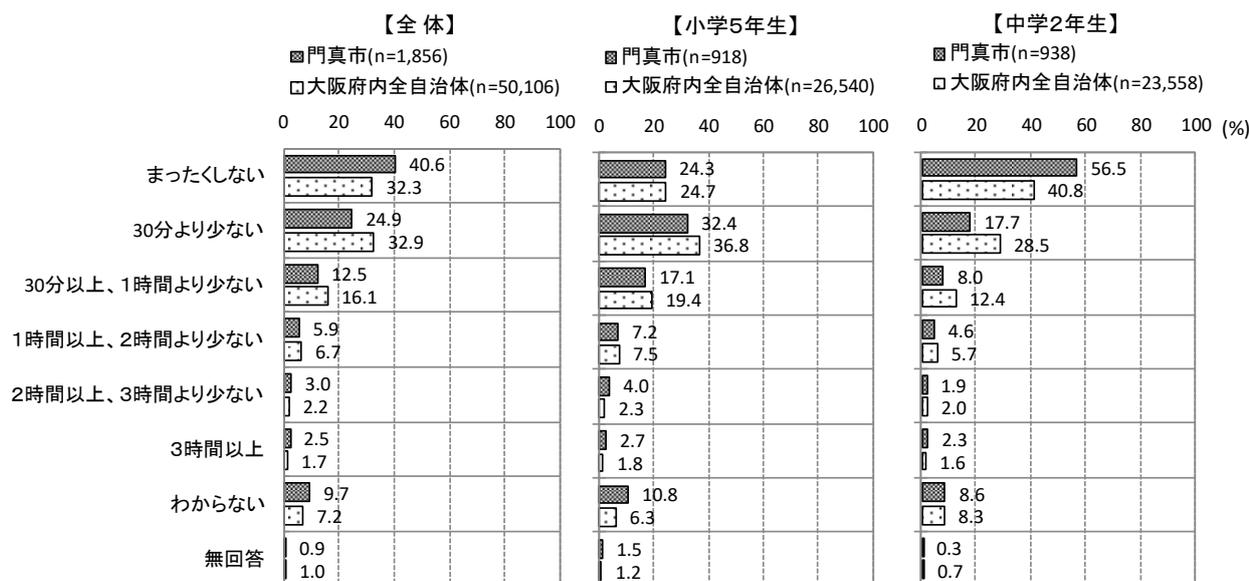


図 89. 授業以外の読書時間

子ども-24. 希望する進学先

問 24 あなたは、将来どの学校まで行きたいと思いますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の全体では、「中学校」が1.6%、「高校」が22.2%、「大学・短期大学」が32.2%、「大学院」が3.8%、「留学」が3.7%、「専門学校」が18.0%、「考えたことがない」が7.3%、「わからない」が9.8%、「無回答」が1.3%である。

小学5年生では、「中学校」が2.3%、「高校」が18.5%、「大学・短期大学」が30.4%、「大学院」が4.8%、「留学」が3.7%、「専門学校」が19.0%、「考えたことがない」が11.2%、「わからない」が8.2%、「無回答」が2.0%である。

中学2年生では、「中学校」が1.0%、「高校」が25.8%、「大学・短期大学」が34.0%、「大学院」が2.8%、「留学」が3.7%、「専門学校」が17.2%、「考えたことがない」が3.5%、「わからない」が11.3%、「無回答」が0.7%である。

このことから、「大学・短期大学」は小学5年生が3割、中学2年生が3割強で最も高くなっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「高校」が全体で8ポイント、中学2年生で10ポイント高く、「大学・短期大学」が全体と小学5年生で7ポイント、中学2年生で9ポイント低くなっている。

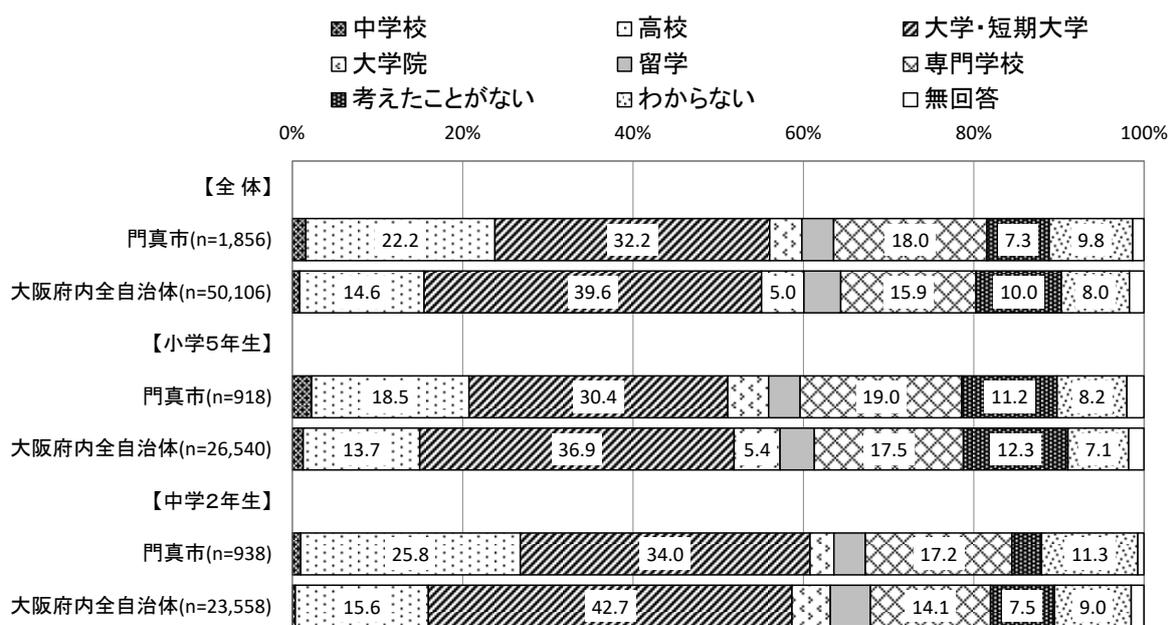


図 90. 希望する進学先

(4) 社会環境

保護者-20-1. 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

問 20 ① 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「いる」が86.2%、「いない」が6.5%、「わからない」が5.0%、「無回答」が2.3%である。

小学5年生の保護者では、「いる」が87.6%、「いない」が5.9%、「わからない」が4.5%、「無回答」が2.0%である。

中学2年生の保護者では、「いる」が84.6%、「いない」が7.1%、「わからない」が5.5%、「無回答」が2.8%である。

このことから、「いる」が小学5年生の保護者で9割弱、中学2年生の保護者で8割強になっている。次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

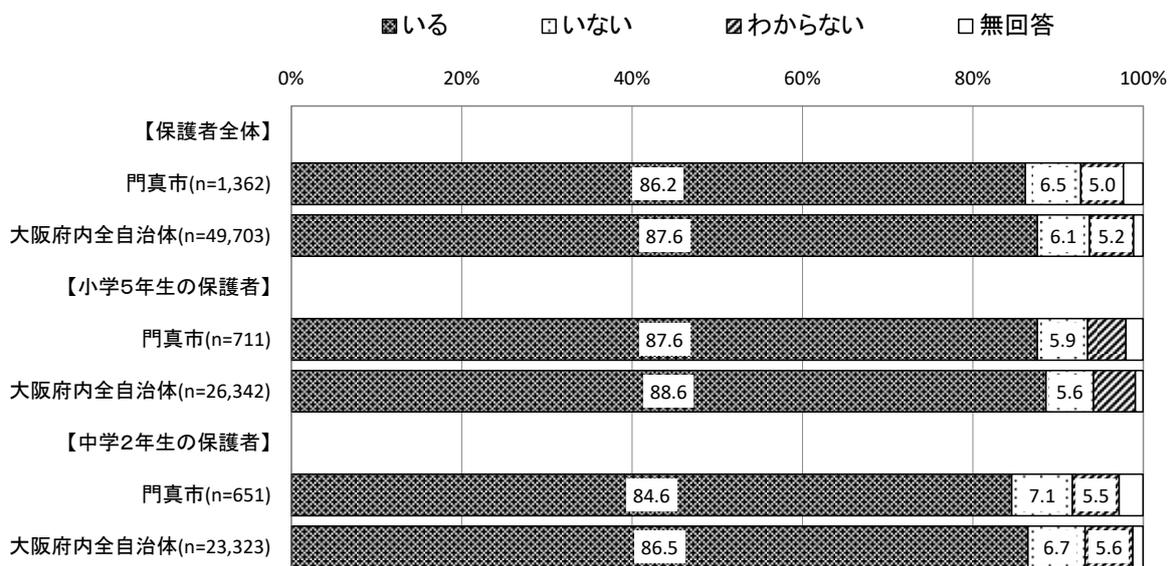


図 91. 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

保護者-20-2. あなたの気持ちを察して思いやってくれる人

問 20 ② あなたの気持ちを察して思いやってくれる人

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「いる」が77.6%、「いない」が10.0%、「わからない」が10.0%、「無回答」が2.4%である。

小学5年生の保護者では、「いる」が77.6%、「いない」が10.4%、「わからない」が9.6%、「無回答」が2.4%である。

中学2年生の保護者では、「いる」が77.6%、「いない」が9.5%、「わからない」が10.4%、「無回答」が2.5%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに「いる」が8割弱になっている。次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

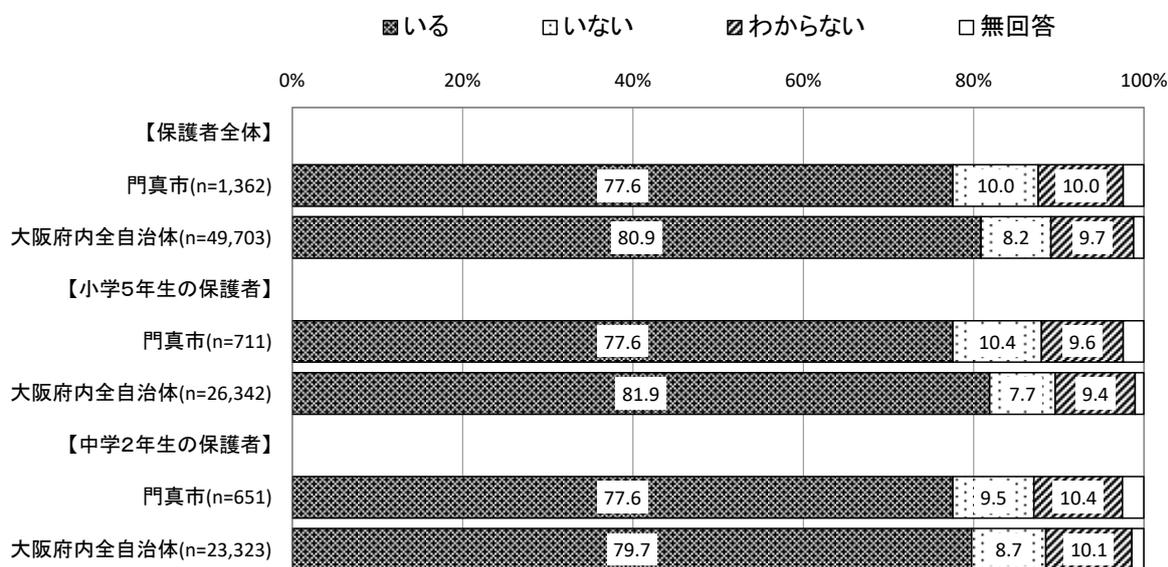


図 92. あなたの気持ちを察して思いやってくれる人

保護者-20-3. 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人

問 20 ③ 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「いる」が79.4%、「いない」が10.8%、「わからない」が7.0%、「無回答」が2.8%である。

小学5年生の保護者では、「いる」が79.0%、「いない」が10.7%、「わからない」が7.5%、「無回答」が2.8%である。

中学2年生の保護者では、「いる」が79.9%、「いない」が10.9%、「わからない」が6.5%、「無回答」が2.8%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに「いる」が8割弱になっている。次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

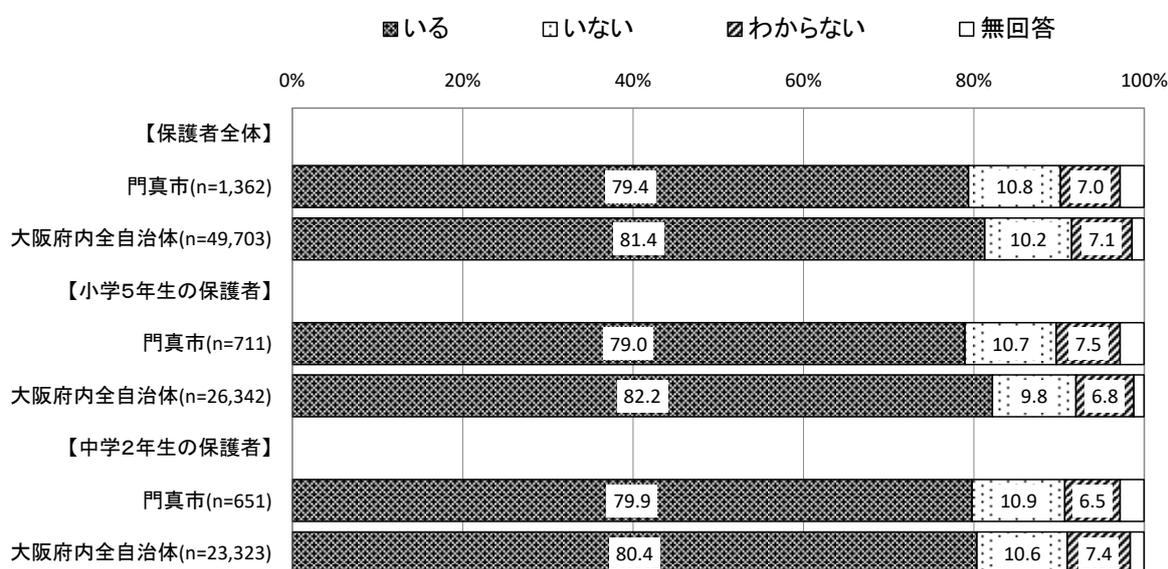


図 93. 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人

保護者-20-4. 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人

問 20 ④ 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「いる」が77.9%、「いない」が9.0%、「わからない」が10.1%、「無回答」が3.0%である。

小学5年生の保護者では、「いる」が78.6%、「いない」が9.0%、「わからない」が9.7%、「無回答」が2.7%である。

中学2年生の保護者では、「いる」が77.1%、「いない」が9.1%、「わからない」が10.4%、「無回答」が3.4%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに「いる」が8割弱となっている。次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

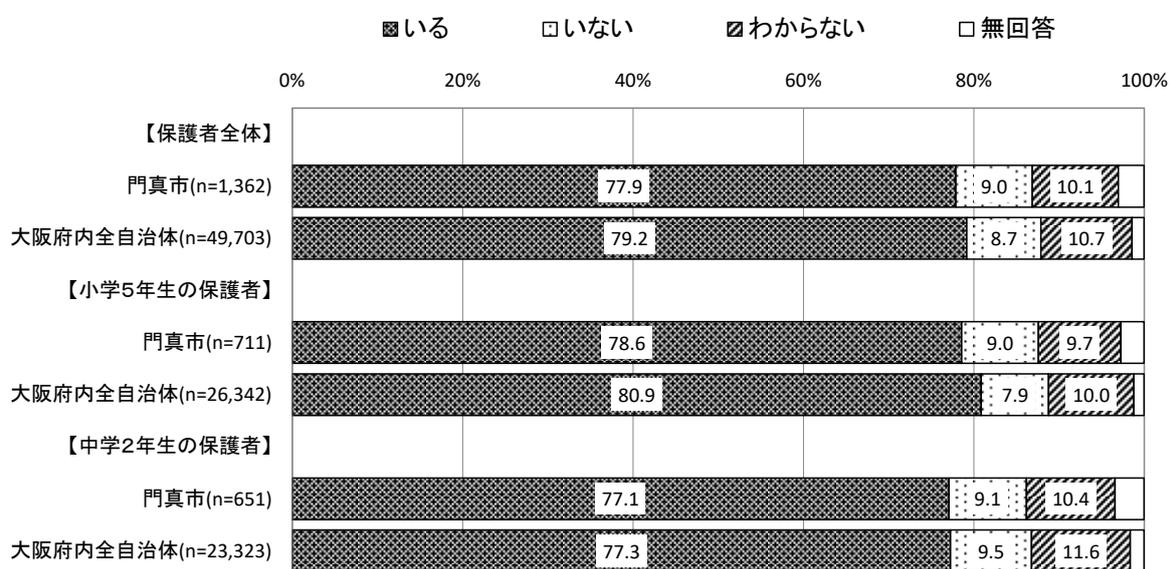


図 94. 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人

保護者-20-5. 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）

問 20 ⑤ 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）

（あてはまる番号1つに○をつけてください）

門真市の保護者全体では、「いる」が67.0%、「いない」が13.7%、「わからない」が16.4%、「無回答」が2.9%である。

小学5年生の保護者では、「いる」が67.7%、「いない」が13.9%、「わからない」が15.9%、「無回答」が2.5%である。

中学2年生の保護者では、「いる」が66.2%、「いない」が13.5%、「わからない」が17.1%、「無回答」が3.2%である。

このことから、「いる」が小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも7割弱になっている。次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

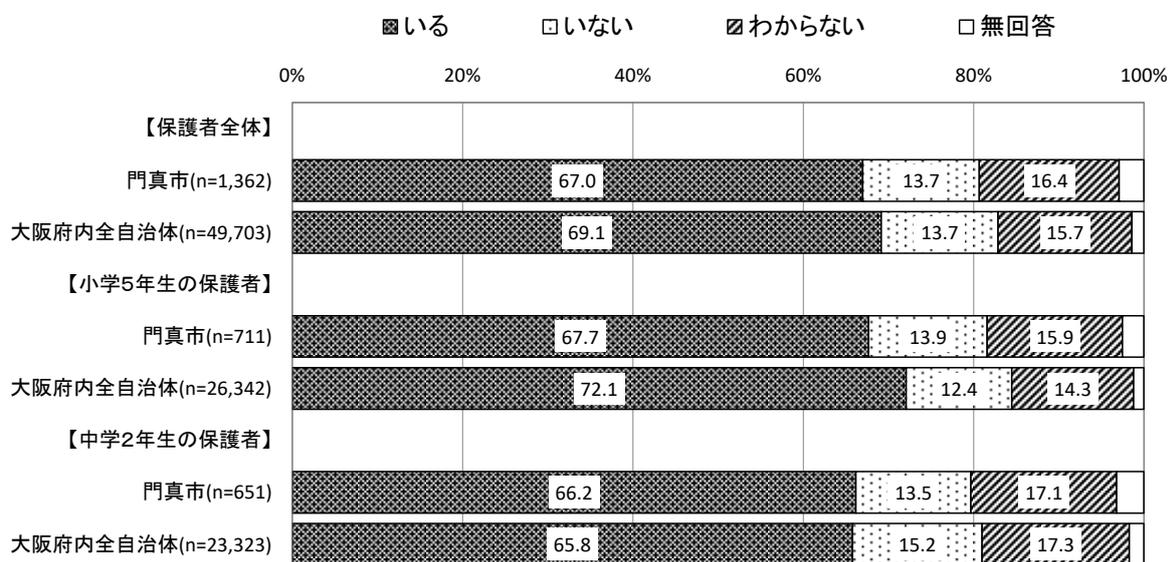


図 95. 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）

保護者-20-6. 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人

問 20 ⑥ 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「いる」が68.8%、「いない」が24.2%、「わからない」が4.6%、「無回答」が2.4%である。

小学5年生の保護者では、「いる」が69.9%、「いない」が23.6%、「わからない」が4.5%、「無回答」が2.0%である。

中学2年生の保護者では、「いる」が67.6%、「いない」が24.9%、「わからない」が4.6%、「無回答」が2.9%である。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者ともに「いる」が7割弱になっている。次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

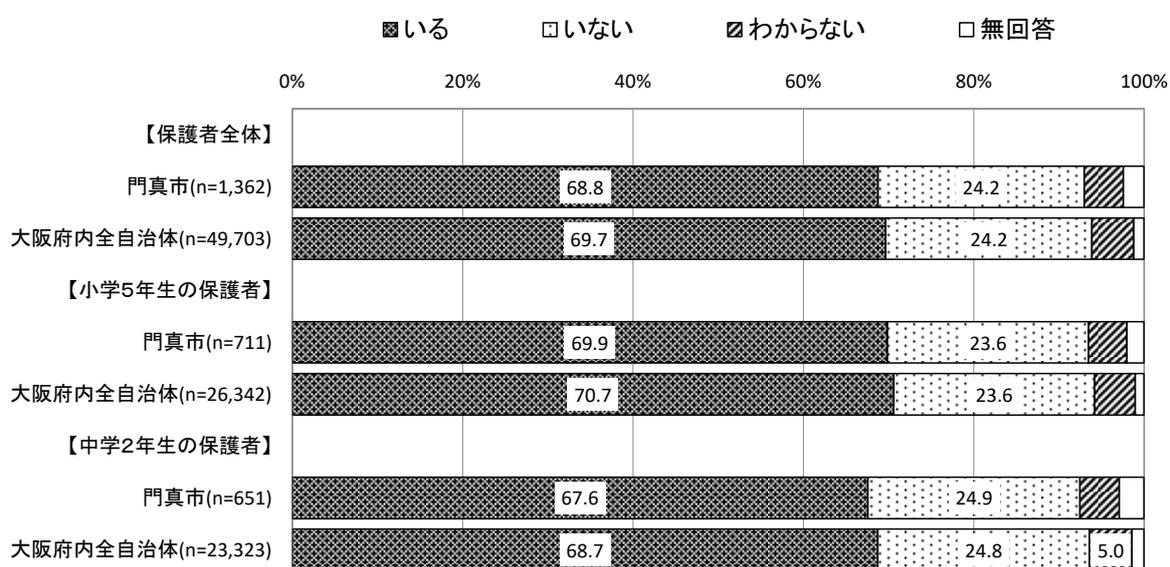


図 96. 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人

保護者-20-7. 留守を頼める人

問 20 ⑦ 留守を頼める人 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「いる」が65.3%、「いない」が27.0%、「わからない」が5.4%、「無回答」が2.3%である。

小学5年生の保護者では、「いる」が66.2%、「いない」が26.0%、「わからない」が5.6%、「無回答」が2.1%である。

中学2年生の保護者では、「いる」が64.2%、「いない」が28.1%、「わからない」が5.1%、「無回答」が2.6%である。

このことから、「いる」が小学5年生の保護者で7割弱、中学2年生の保護者で6割強になっている。次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、差異はほとんどみられない。

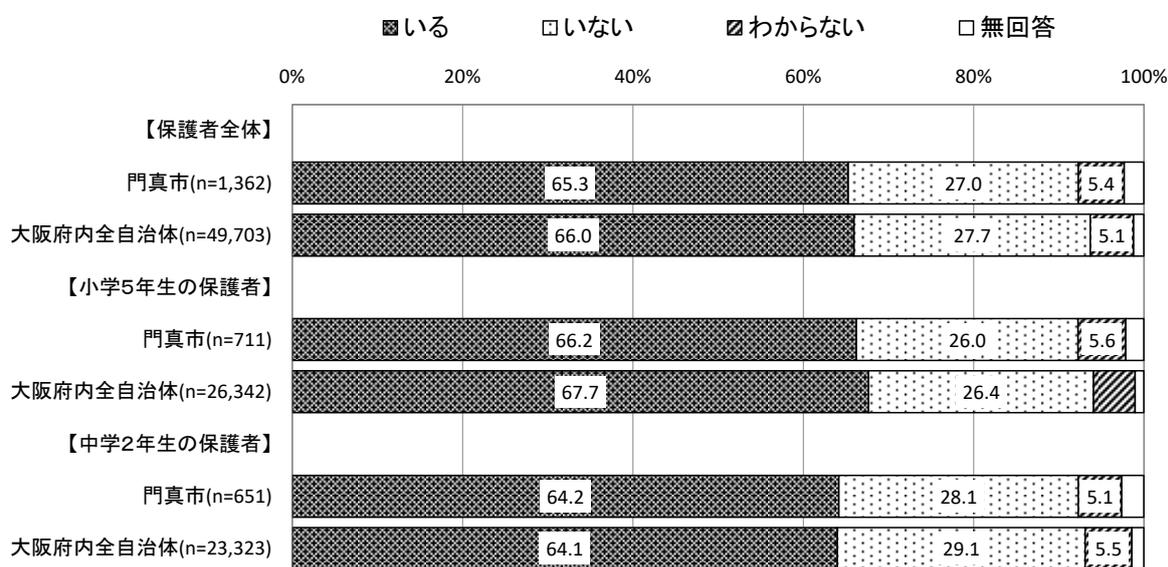


図 97. 留守を頼める人

保護者-21. 困ったときの相談先

問 21 あなたが本当に困ったときや悩みがあるとき、相談相手や相談先はどこですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

門真市の保護者全体では、「自分の親」が 64.5%、「配偶者・パートナー」が 64.0%、「近隣に住む知人や友人」が 41.7%、「きょうだい・その他の親戚」が 36.4%、「職場関係者」が 22.3%の順に高く、「相談できる相手がない」が 2.5%になっている。

小学5年生の保護者では、「自分の親」が 68.8%、「配偶者・パートナー」が 66.4%、「近隣に住む知人や友人」が 40.9%、「きょうだい・その他の親戚」が 37.0%、「職場関係者」が 21.7%の順に高く、「相談できる相手がない」が 2.0%になっている。

中学2年生の保護者では、「配偶者・パートナー」が 61.4%、「自分の親」が 59.9%、「近隣に住む知人や友人」が 42.5%、「きょうだい・その他の親戚」が 35.8%、「職場関係者」が 23.0%の順に高く、「相談できる相手がない」が 3.1%になっている。

このことから、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者とも「配偶者・パートナー」、「自分の親」が6割前後を占めている。また、「相談できる相手がない」は2～3%に留まっている。

次に、大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、「配偶者・パートナー」が、保護者全体と小学5年生の保護者で6ポイント、中学2年生の保護者で5ポイント低くなっている。

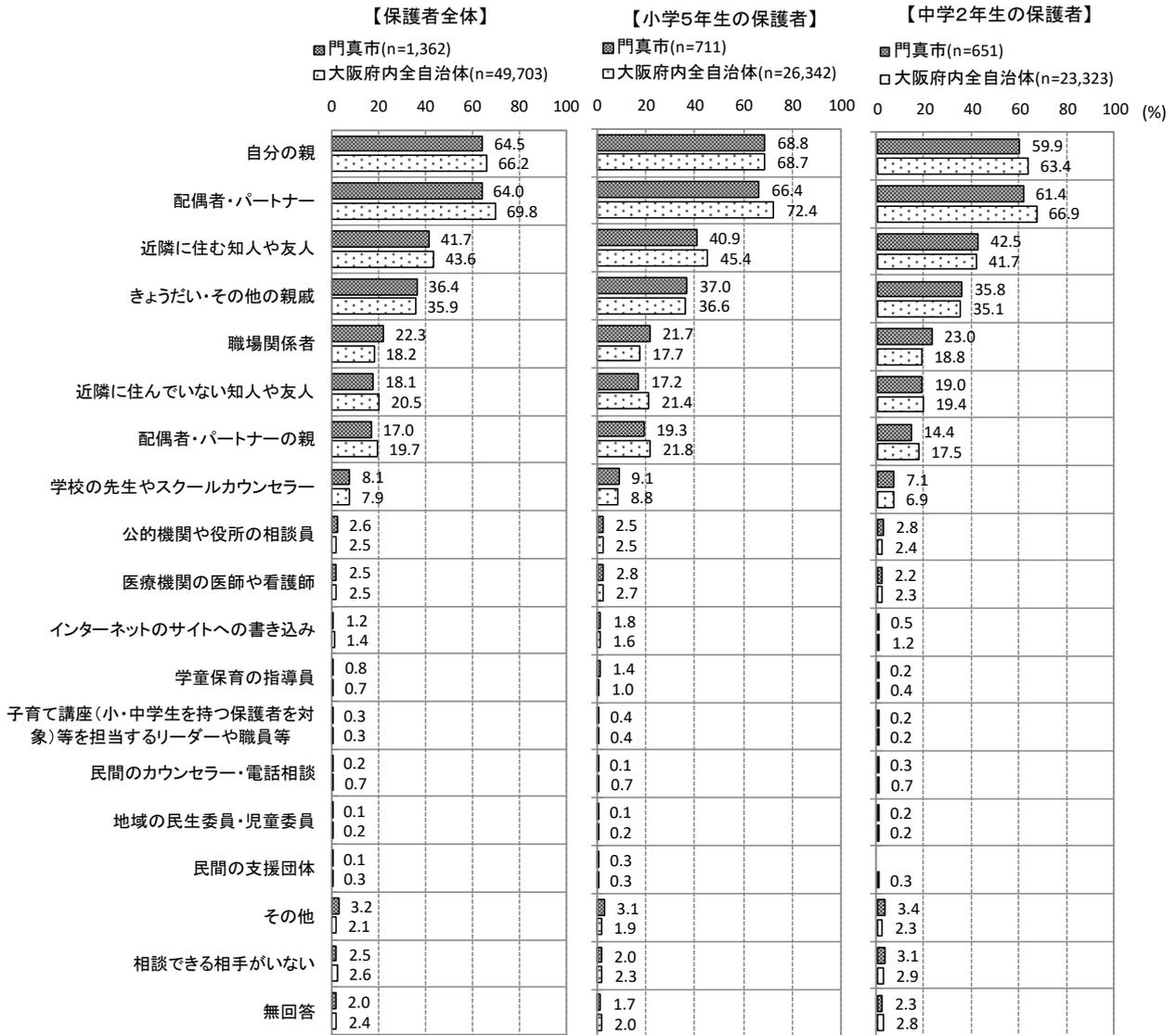


図 98. 困ったときの相談先

子ども-19. 嫌なことや悩んでいるときの相談相手

問 19 あなたは、いやなことや悩んでいることがあるとき、だれかに相談しますか（だれに話しますか。）（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

門真市の全体では、「学校のともだち」が54.5%、「親」が54.3%、「きょうだい」が18.4%、「おばあちゃん・おじいちゃん」が12.9%、「だれにも相談したくない」が11.3%の順に高く、「だれにも相談できない」が4.7%になっている。

小学5年生では、「親」が61.8%、「学校のともだち」が45.2%、「きょうだい」が20.9%、「おばあちゃん・おじいちゃん」が16.8%、「だれにも相談したくない」が11.1%の順に高く、「だれにも相談できない」が6.2%になっている。

中学2年生では、「学校のともだち」が63.6%、「親」が47.0%、「きょうだい」が16.0%、「だれにも相談したくない」が11.4%、「わからない」が9.6%の順に高く、「だれにも相談できない」が3.3%になっている。

このことから、小学5年生では「親」が6割強、中学2年生では「学校のともだち」が6割強で最も高くなっている。一方で、小学5年生、中学2年生ともに「だれにも相談したくない」が1割強となっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「学校のともだち」が全体で9ポイント、小学5年生で5ポイント、中学2年生で11ポイント高くなっている。

子ども-20-1. 失敗したときに助けてくれる人

問 20 ① あなたが、何かに失敗したときに、たすけてくれる。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

門真市の全体では、「お母さん」が68.4%、「ともだち」が66.1%、「お父さん」が47.0%、「きょうだい」が29.6%、「おじいさん・おばあさん」が29.0%の順に高く、「誰もいない」が2.9%になっている。

小学5年生では、「お母さん」が72.2%、「ともだち」が59.0%、「お父さん」が49.9%、「きょうだい」が31.7%、「おじいさん・おばあさん」が30.9%の順に高く、「誰もいない」が3.3%になっている。

中学2年生では、「ともだち」が73.0%、「お母さん」が64.7%、「お父さん」が44.1%、「きょうだい」が27.5%、「おじいさん・おばあさん」が27.2%の順に高く、「誰もいない」が2.6%になっている。

このことから、小学5年生で「お母さん」が7割強、中学2年生では「お母さん」と「ともだち」が7割前後で高くなっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「ともだち」が中学2年生で7ポイント高くなっている。

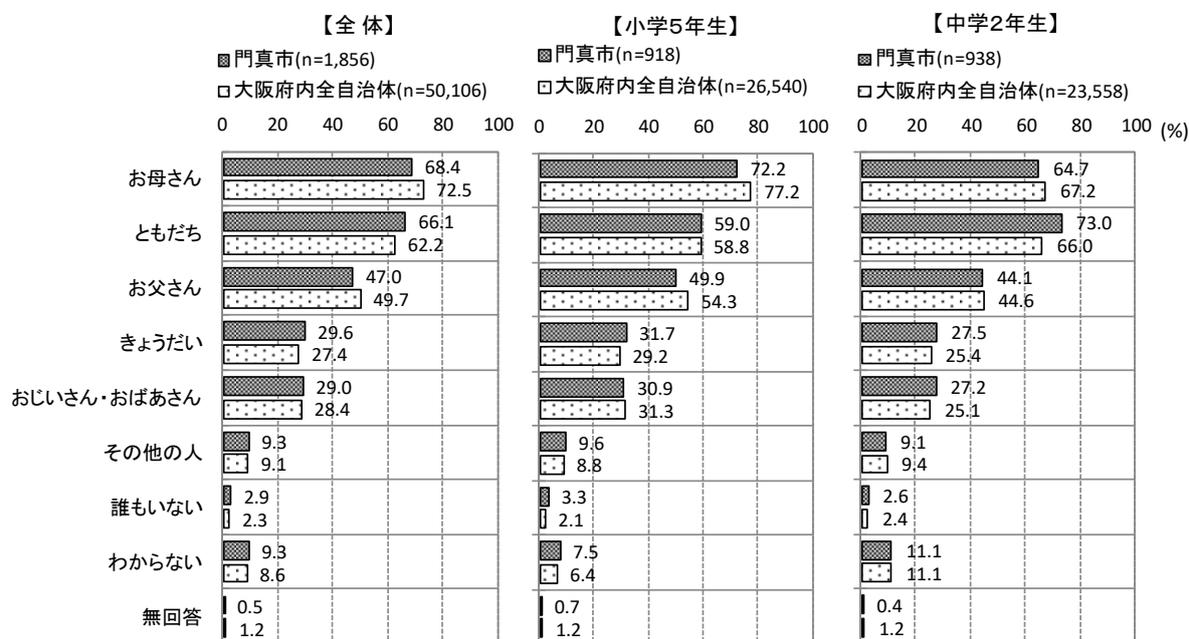


図 100. 失敗したときに助けてくれる人

子ども-20-2. 頑張ったときにほめてくれる人

問 20 ② あなたが、勉強やスポーツでがんばったときに、ほめてくれる。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

門真市の全体では、「お母さん」が73.4%、「お父さん」が54.3%、「ともだち」が45.9%、「おじいさん・おばあさん」が40.7%、「きょうだい」が23.1%の順に高く、「誰もいない」が4.1%になっている。

小学5年生では、「お母さん」が77.5%、「お父さん」が57.2%、「おじいさん・おばあさん」が45.3%、「ともだち」が34.4%、「きょうだい」が23.2%の順に高く、「誰もいない」が3.7%になっている。

中学2年生では、「お母さん」が69.5%、「ともだち」が57.1%、「お父さん」が51.5%、「おじいさん・おばあさん」が36.2%、「きょうだい」が23.0%の順に高く、「誰もいない」が4.5%になっている。

このことから、「お母さん」が小学5年生で8割弱、中学2年生で7割弱と最も高くなっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、全体では「お父さん」が6ポイント低く、小学5年生で「お父さん」が8ポイント、「お母さん」が6ポイント低く、中学2年生で「ともだち」が11ポイント高くなっている。

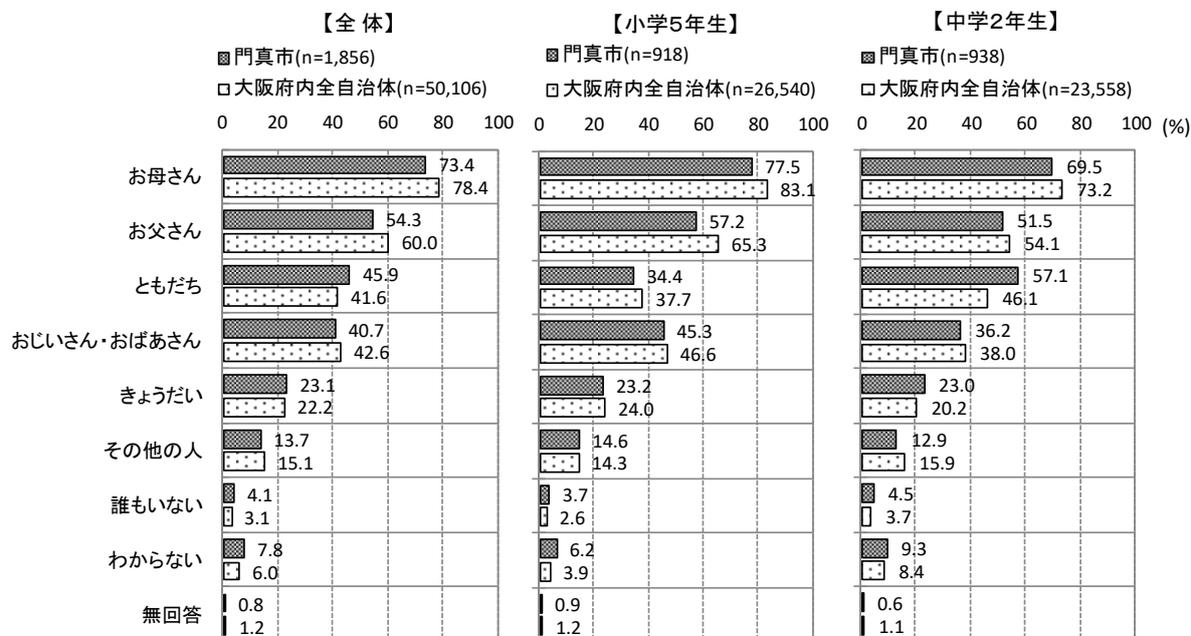


図 101. 頑張ったときにほめてくれる人

子ども-20-3. 一人でできないときに手伝ってくれる人

問 20 ③ 一人ではできないことがあったときには、気持ちよく手伝ってくれる。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

門真市の全体では、「ともだち」が64.1%、「お母さん」が56.4%、「お父さん」が39.2%、「きょうだい」が27.7%、「おじいさん・おばあさん」が26.0%の順に高く、「誰もいない」が3.1%になっている。

小学5年生では、「お母さん」が62.3%、「ともだち」が56.5%、「お父さん」が44.7%、「きょうだい」が30.1%、「おじいさん・おばあさん」が30.0%の順に高く、「誰もいない」が3.5%になっている。

中学2年生では、「ともだち」が71.5%、「お母さん」が50.6%、「お父さん」が33.9%、「きょうだい」が25.5%、「おじいさん・おばあさん」が22.1%の順に高く、「誰もいない」が2.7%になっている。

このことから、小学5年生では「お母さん」が6割強、中学2年生では「ともだち」が7割強で高くなっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、小学5年生で「お母さん」が5ポイント低く、中学2年生で「ともだち」が5ポイント高くなっている。

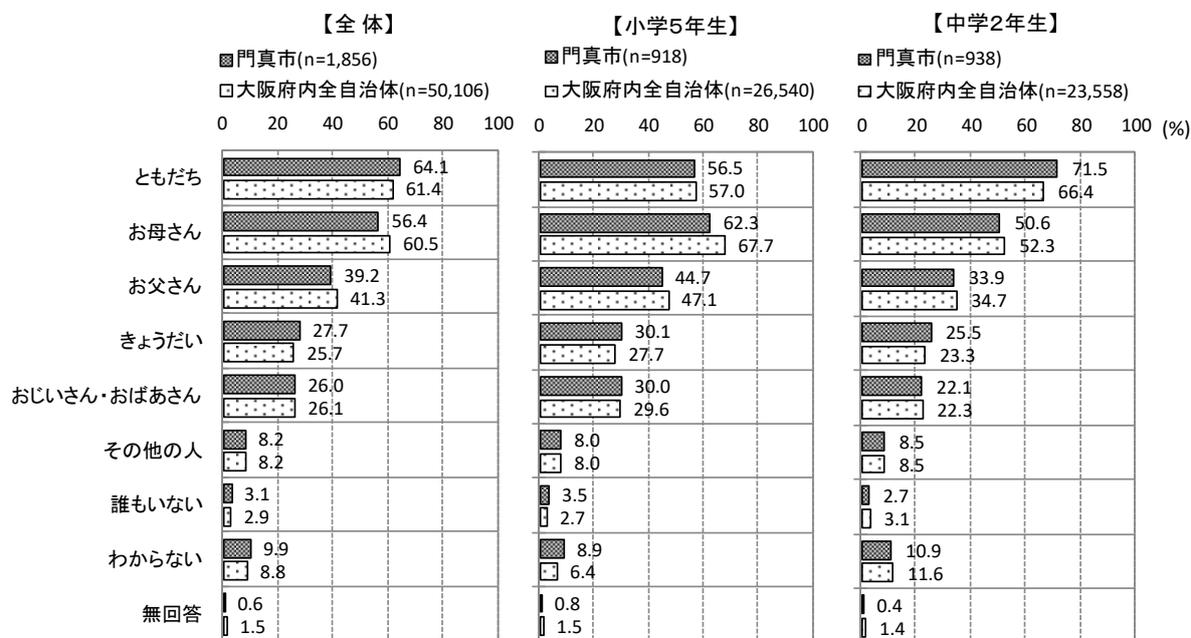


図 102. 一人でできないときに手伝ってくれる人

子ども-20-4. あなたの気持ちをわかってくれる人

問 20 ④ ふだんから、あなたの気持ちをよくわかってきている。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

門真市の全体では、「お母さん」が63.1%、「ともだち」が45.5%、「お父さん」が38.4%、「おじいさん・おばあさん」が28.1%、「きょうだい」が24.9%の順に高く、「誰もいない」が4.5%になっている。

小学5年生では、「お母さん」が70.8%、「お父さん」が44.9%、「ともだち」が38.8%、「おじいさん・おばあさん」が34.0%、「きょうだい」が27.5%の順に高く、「誰もいない」が4.7%になっている。

中学2年生では、「お母さん」が55.7%、「ともだち」が52.0%、「お父さん」が32.1%、「おじいさん・おばあさん」が22.4%、「きょうだい」が22.4%の順に高く、「誰もいない」が4.3%になっている。

このことから、小学5年生では「お母さん」が7割、中学2年生では「お母さん」と「ともだち」が5割強で高くなっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、全体で「お母さん」「お父さん」がともに6ポイント、小学5年生で「お母さん」が6ポイント、「お父さん」が7ポイントそれぞれ低くなっている。

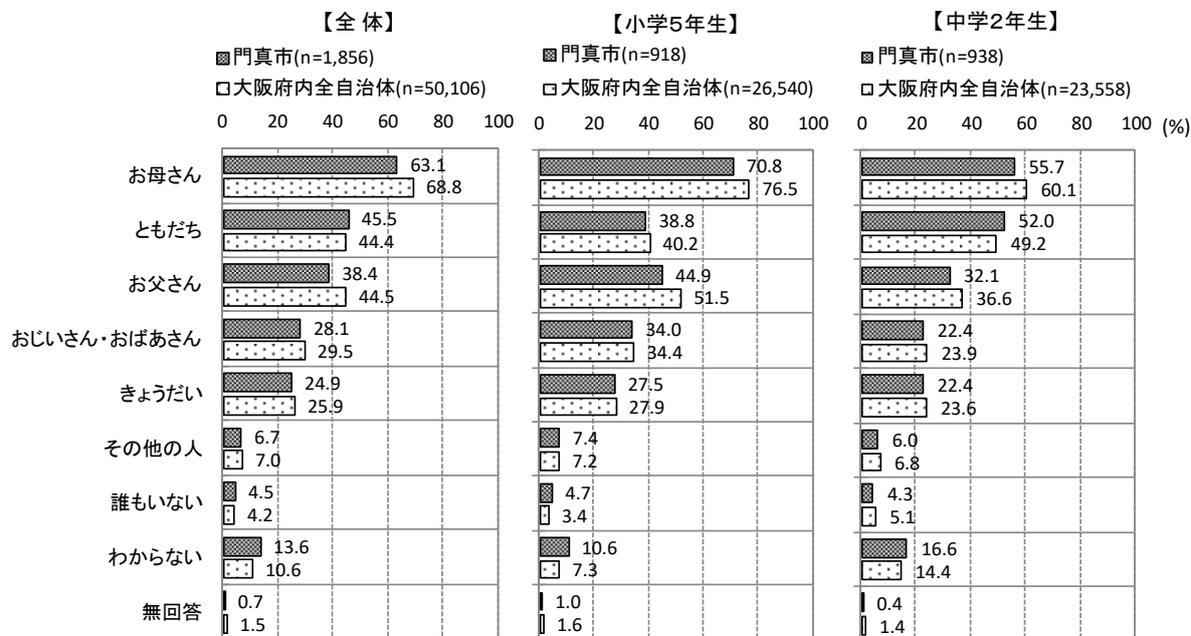


図 103. あなたの気持ちをわかってくれる人

子ども-20-5. あなたのことを信じてくれる人

問 20 ⑤ いつでも、あなたのことを信じてくれる。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

門真市の全体では、「お母さん」が61.9%、「お父さん」が46.1%、「ともだち」が41.8%、「おじいさん・おばあさん」が35.6%、「きょうだい」が27.0%の順に高く、「誰もいない」が3.9%になっている。

小学5年生では、「お母さん」が65.9%、「お父さん」が48.9%、「おじいさん・おばあさん」が39.8%、「ともだち」が37.8%、「きょうだい」が29.1%の順に高く、「誰もいない」が4.8%になっている。

中学2年生では、「お母さん」が58.0%、「ともだち」が45.7%、「お父さん」が43.4%、「おじいさん・おばあさん」が31.6%、「きょうだい」が24.9%の順に高く、「誰もいない」が3.0%になっている。

このことから、「お母さん」が小学5年生で7割弱、中学2年生で6割弱と最も高くなっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「お母さん」が全体で8ポイント、小学5年生で9ポイント、中学2年生で6ポイント低く、「お父さん」も全体で7ポイント、小学5年生で9ポイント低くなっている。

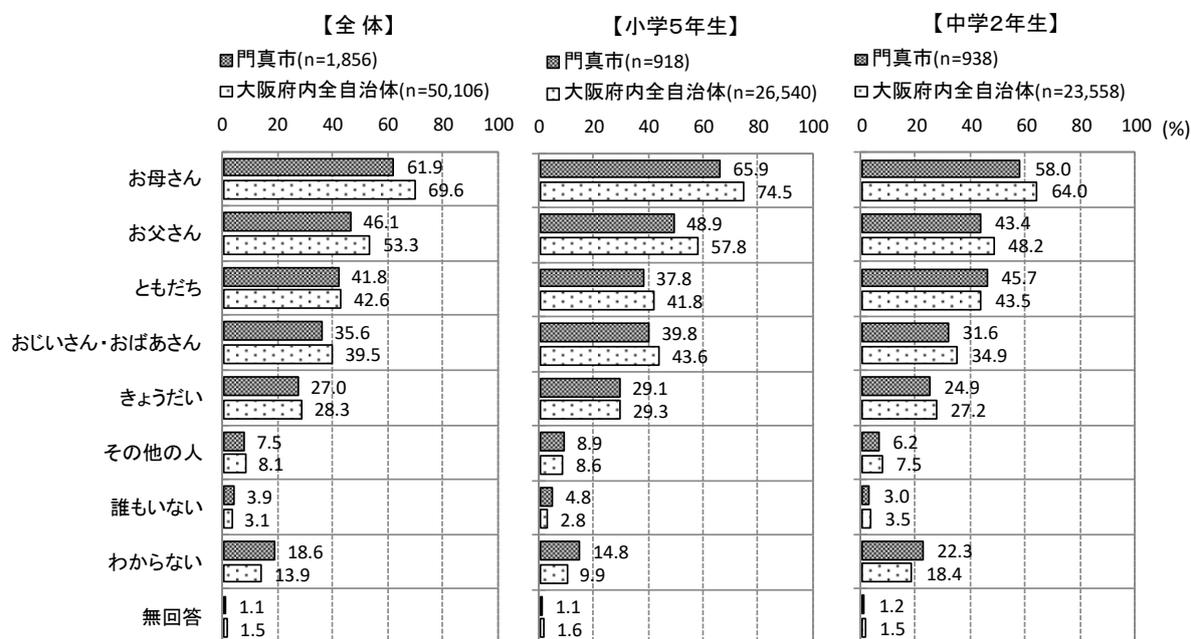


図 104. あなたのことを信じてくれる人

子ども-20-6. 悩んだときの対処を教えてください

問 20 ⑥ あなたが悩んでいるときに、どうしたらよいか教えてください。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

門真市の全体では、「お母さん」が63.6%、「ともだち」が51.3%、「お父さん」が39.7%、「おじいさん・おばあさん」が26.7%、「きょうだい」が22.2%の順に高く、「誰もいない」が3.8%になっている。

小学5年生では、「お母さん」が70.8%、「お父さん」が45.3%、「ともだち」が42.9%、「おじいさん・おばあさん」が31.2%、「きょうだい」が25.4%の順に高く、「誰もいない」が3.9%になっている。

中学2年生では、「ともだち」が59.5%、「お母さん」が56.5%、「お父さん」が34.2%、「おじいさん・おばあさん」が22.4%、「きょうだい」が19.1%の順に高く、「誰もいない」が3.7%になっている。

このことから、小学5年生は「お母さん」が7割、中学2年生は「ともだち」が6割弱、「お母さん」が5割強で高くなっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、「お母さん」が全体と小学5年生で6ポイント低く、「ともだち」が全体で6ポイント、中学2年生で9ポイント高くなっている。

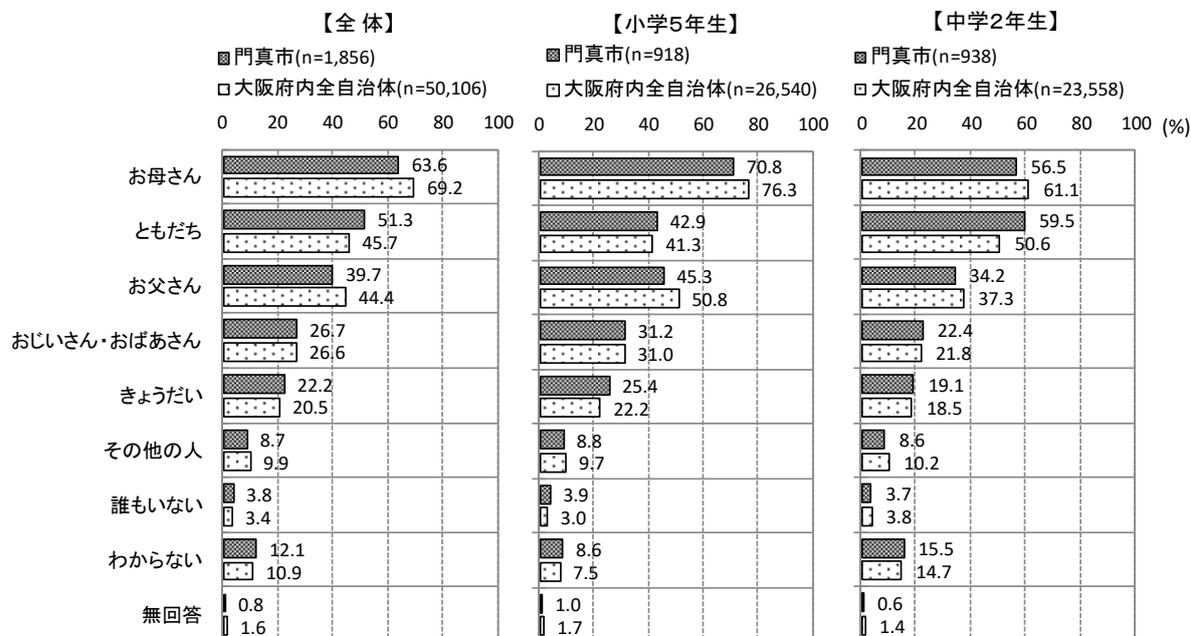


図 105. 悩んだときの対処を教えてください

子ども-20-7. 良いところ、良くないところをわかってくれる人

問 20 ⑦ あなたの良いところも、良くないところもよくわかってくれる。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

門真市の全体では、「お母さん」が73.9%、「お父さん」が53.3%、「ともだち」が45.3%、「おじいさん・おばあさん」が34.6%、「きょうだい」が30.2%の順に高く、「誰もいない」が2.6%になっている。

小学5年生では、「お母さん」が78.9%、「お父さん」が57.3%、「おじいさん・おばあさん」が39.1%、「ともだち」が34.7%、「きょうだい」が31.5%の順に高く、「誰もいない」が2.7%になっている。

中学2年生では、「お母さん」が69.1%、「ともだち」が55.7%、「お父さん」が49.4%、「おじいさん・おばあさん」が30.3%、「きょうだい」が29.0%の順に高く、「誰もいない」が2.5%になっている。

このことから、「お母さん」は小学5年生が8割弱、中学2年生が7割弱で最も高くなっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、小学5年生で「お母さん」「お父さん」ともに6ポイント低くなっている。

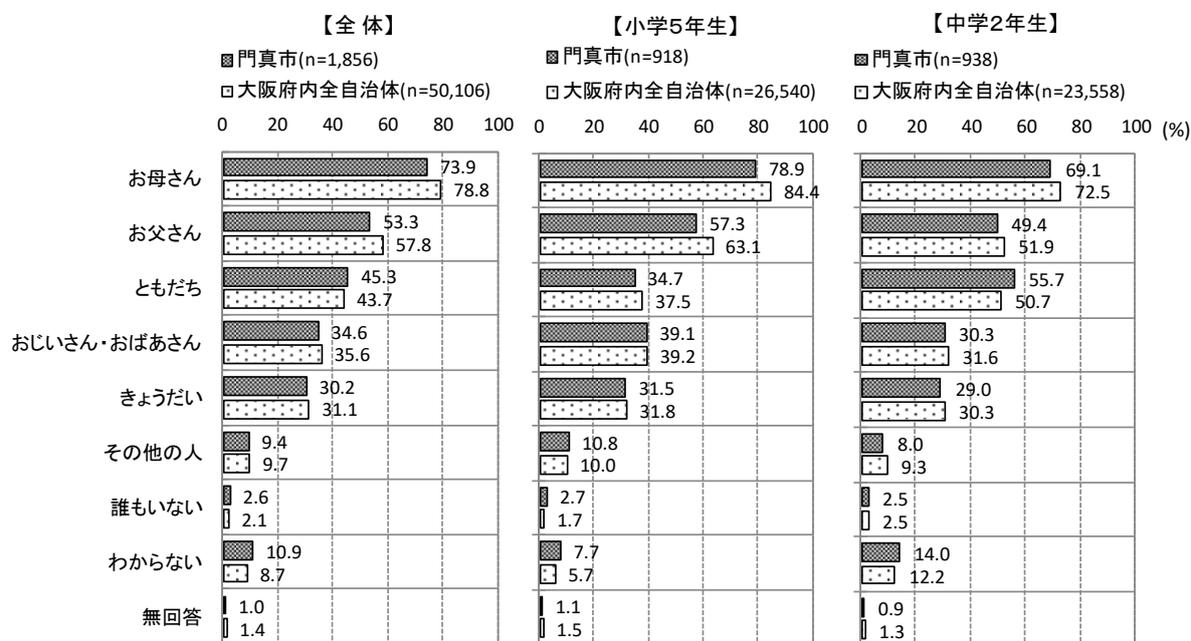


図 106. 良いところ、良くないところをわかってくれる人

子ども-20-8. あなたのことを大切にしてくれる人

問 20 ⑧ あなたのことをとても大切にしてくれる。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

門真市の全体では、「お母さん」が77.7%、「お父さん」が64.3%、「おじいさん・おばあさん」が53.6%、「ともだち」が46.0%、「きょうだい」が40.6%の順に高く、「誰もいない」が2.4%になっている。

小学5年生では、「お母さん」が83.8%、「お父さん」が69.9%、「おじいさん・おばあさん」が59.9%、「きょうだい」が43.9%、「ともだち」が41.6%の順に高く、「誰もいない」が2.4%になっている。

中学2年生では、「お母さん」が71.7%、「お父さん」が58.7%、「ともだち」が50.2%、「おじいさん・おばあさん」が47.3%、「きょうだい」が37.4%の順に高く、「誰もいない」が2.3%になっている。

このことから、「お母さん」が小学5年生で8割強、中学2年生で7割強で最も高くなっている。

次に、大阪府内全自治体と比較してみると、全体では「お母さん」「お父さん」、小学5年生では「お父さん」「ともだち」、中学2年生では「お母さん」がそれぞれ6ポイント低くなっている。

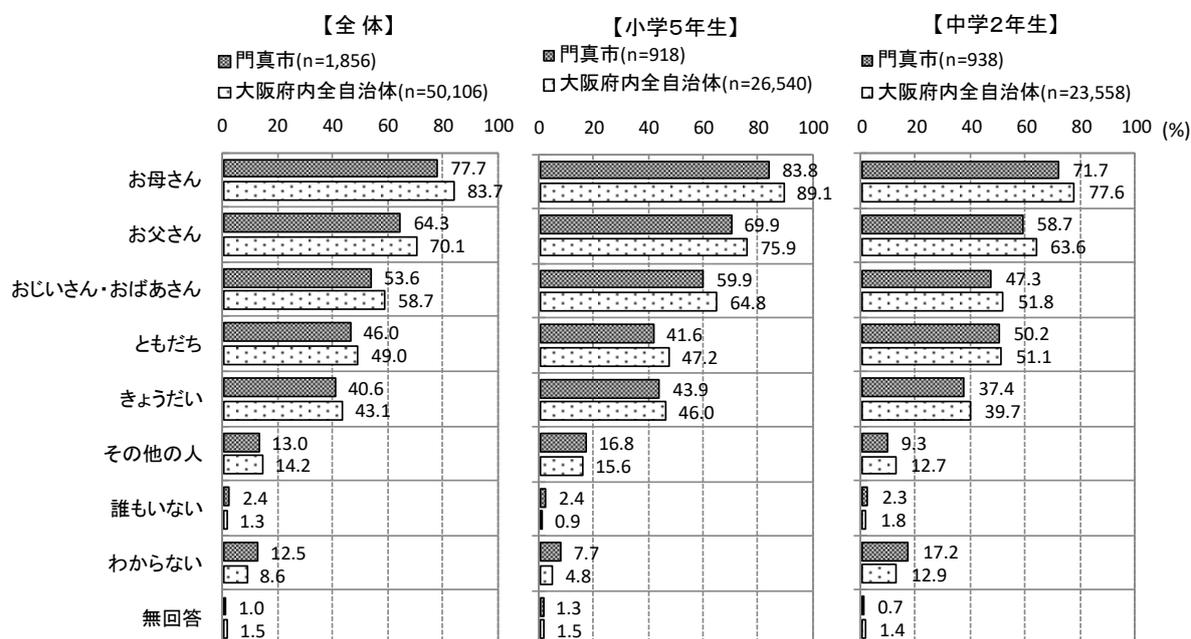


図 107. あなたのことを大切にしてくれる人

3. クロス集計および分析結果

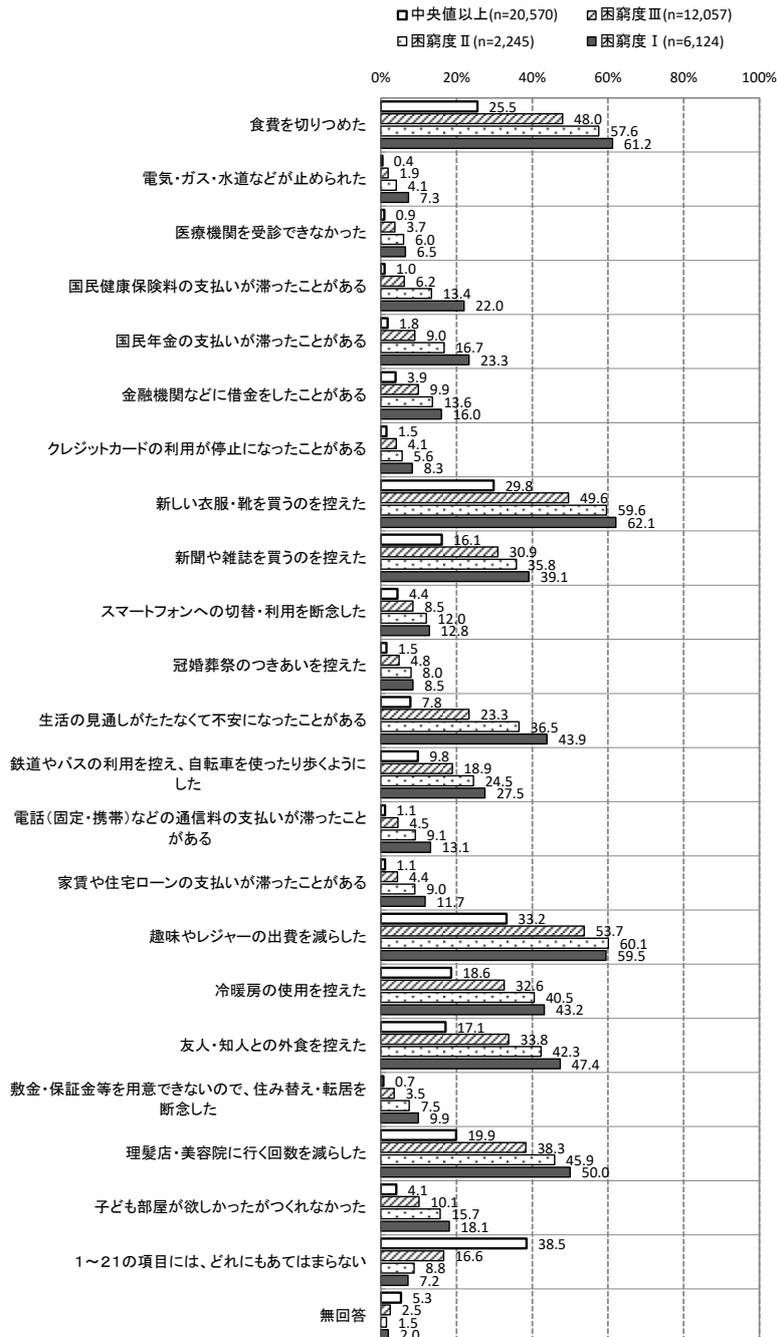
以下のグラフは、主に困窮度別に示している。大阪府内全自治体の傾向については記述していないが、多くにおいて、本自治体調査結果と同様の傾向が見られる。さらに顕著な傾向が見られるものもある。

3-1. 基本情報

(1) 経済状況

困窮度別に見た、経済的な理由による経験（保護者票問7）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

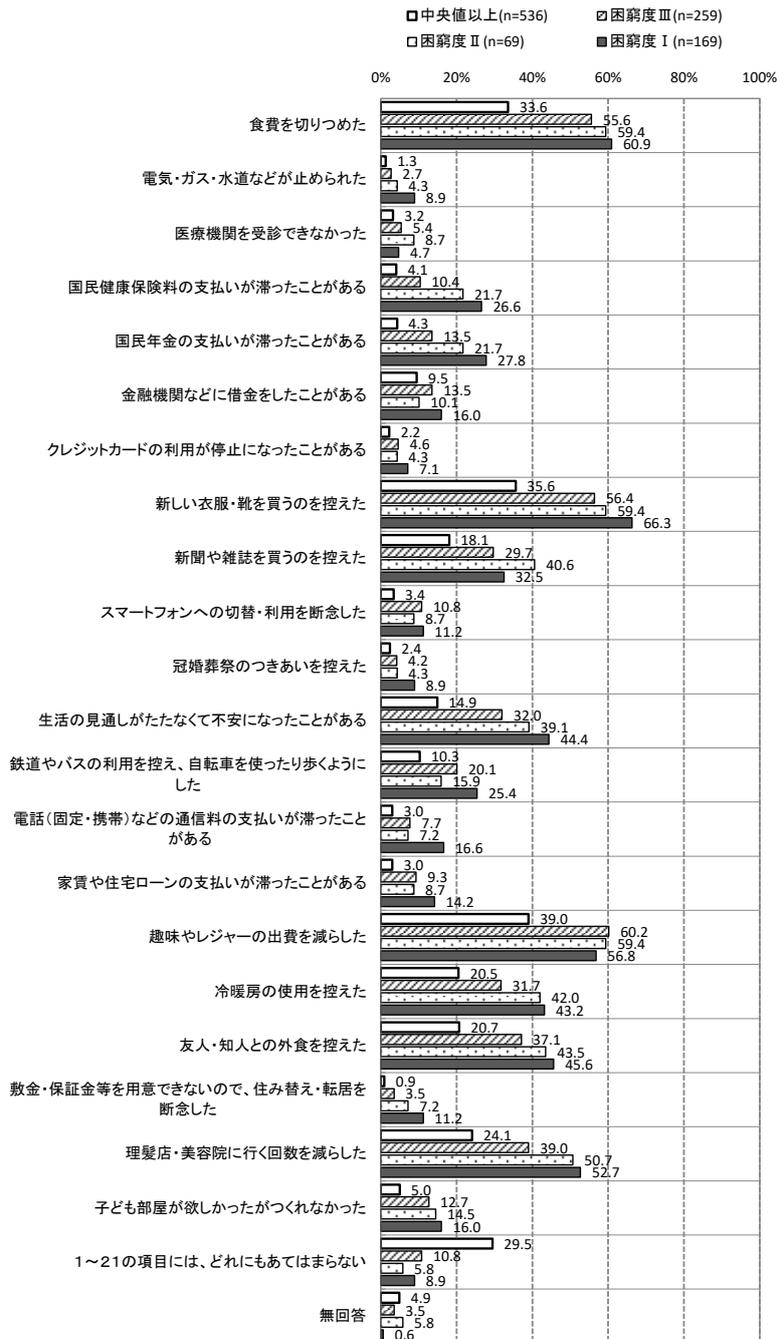


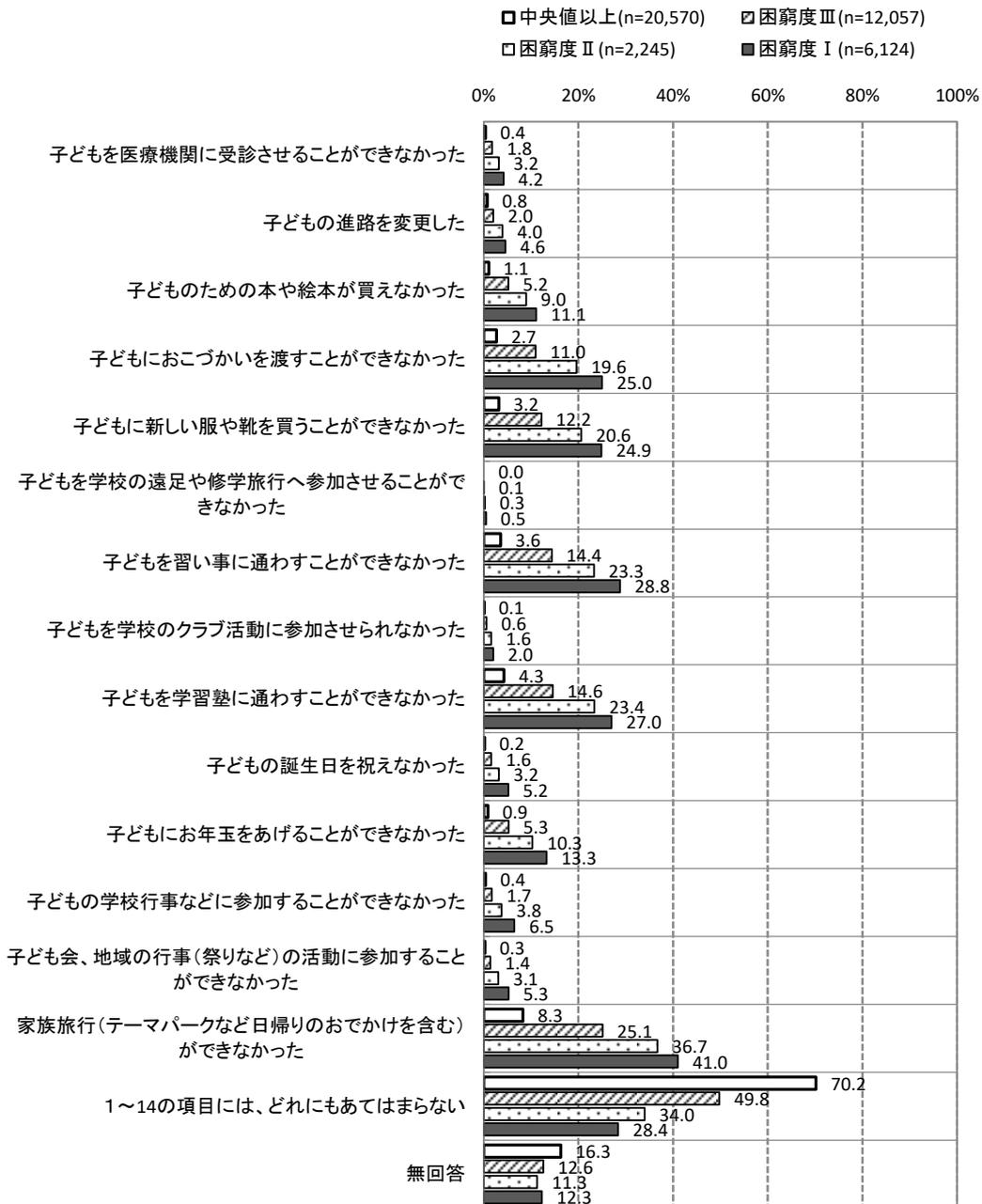
図 108. 困窮度別に見た、経済的な理由による経験

※「困窮度」については、図 5 参照。

困窮度別に経済的な理由による経験について、中央値以上群と困窮度 I 群間で差が大きい項目に着目しながら、困窮度 I 群の数値を挙げると、「敷金・保証金等を用意できないので、住み替え・転居を断念した」11.2% (中央値以上群に対して、12.1 倍)、「電気・ガス・水道などが止められた」8.9% (6.8 倍)、「国民健康保険料の支払いが滞ったことがある」26.6% (6.5 倍)、「国民年金の支払いが滞ったことがある」27.8% (6.5 倍)、「電話(固定・携帯)などの通信料の支払いが滞ったことがある」16.6% (5.6 倍) となり、困窮度 I 群において高い項目が複数みられた。また、「どれにもあてはまらない」は、中央値以上群で 29.5%なのに対して、困窮度 I 群において 8.9%だった。

困窮度別に見た、子どもへの経済的な理由による経験（保護者票問13）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

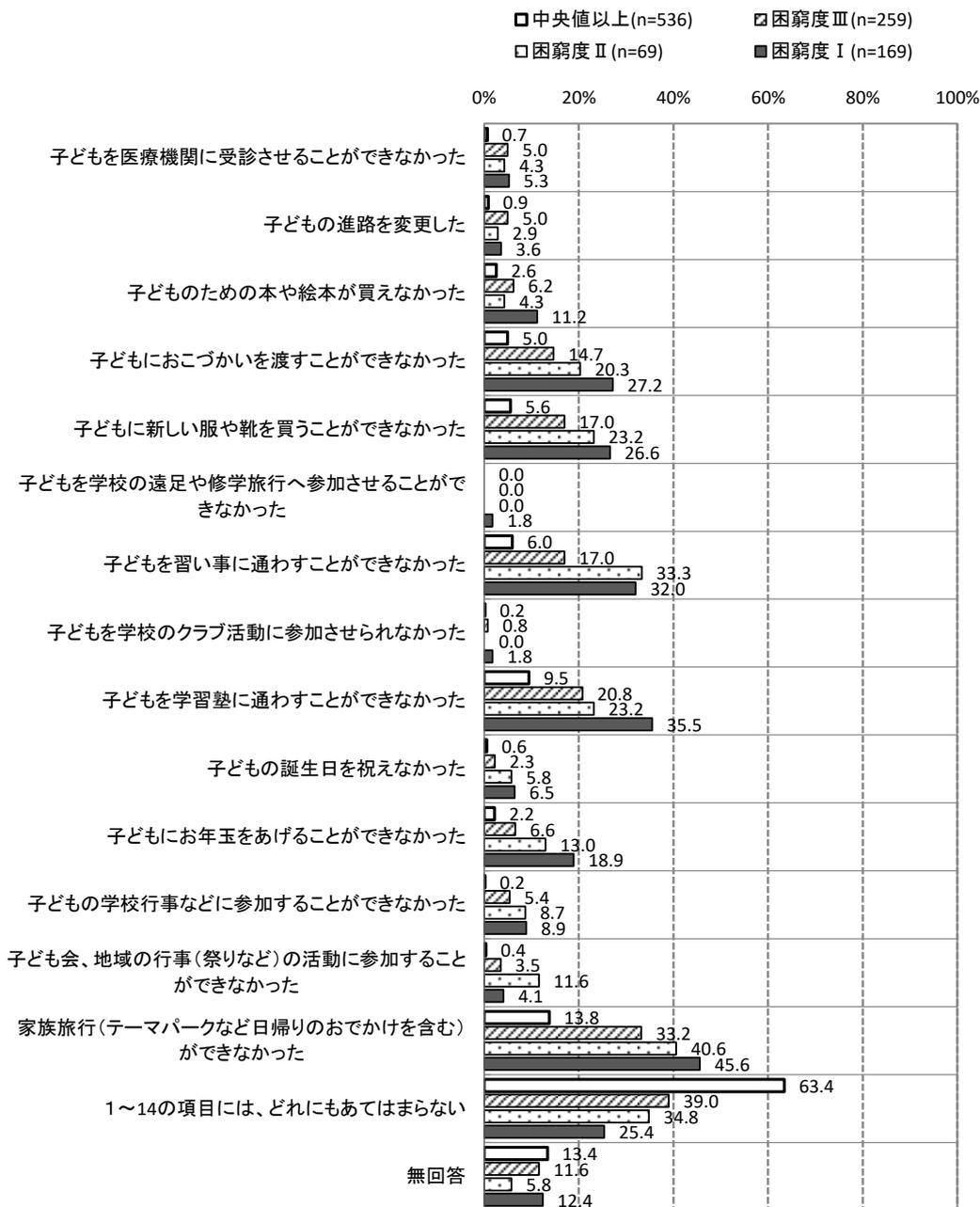
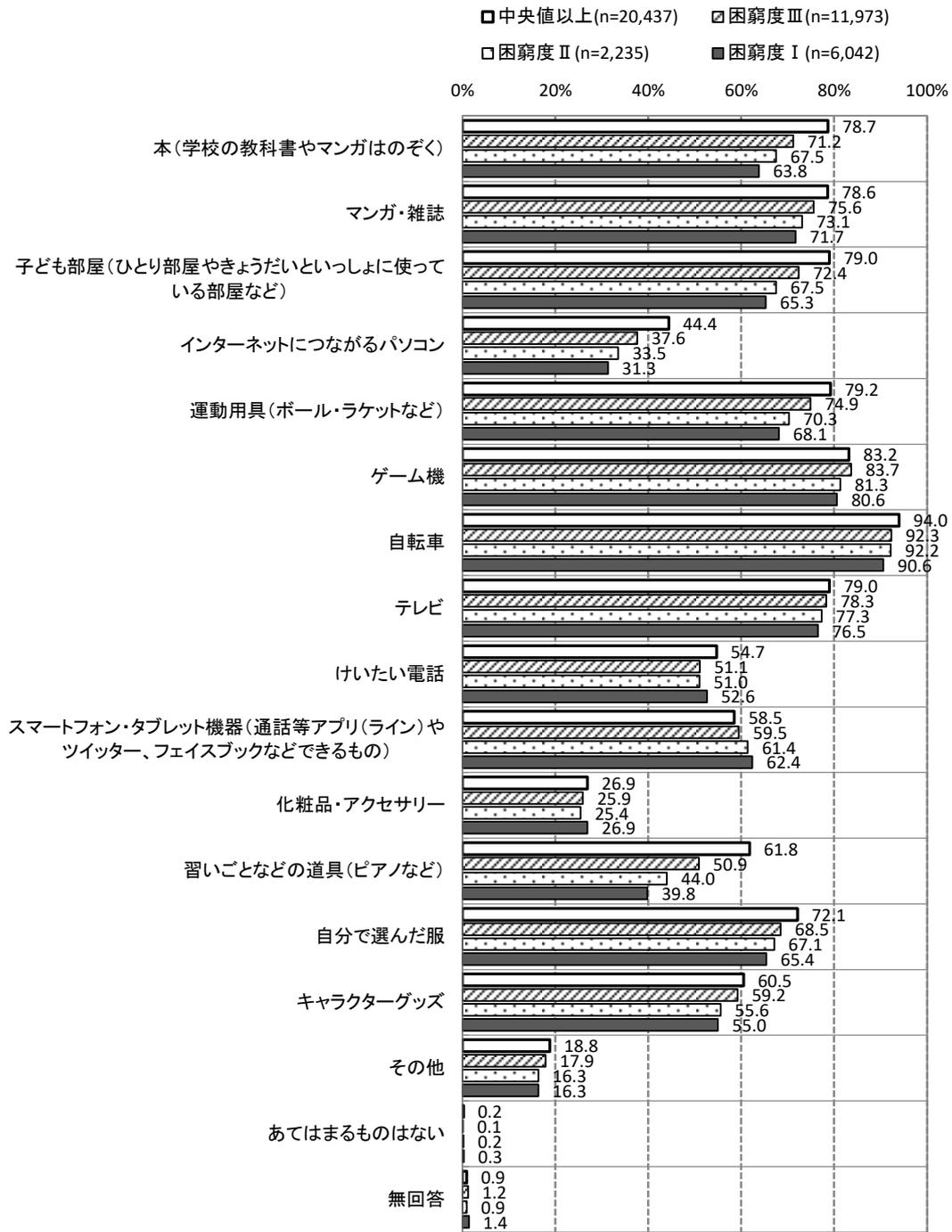


図 109. 困窮度別に見た、子どもへの経済的な理由による経験

困窮度別に子どもへの経済的な理由による経験について、中央値以上群と困窮度Ⅰ群間で差が大きい項目に着目しながら、困窮度Ⅰ群の数値を挙げると、「子どもの学校行事などに参加することができなかった」8.9%（中央値以上群に対して、47.6倍）、「子どもの誕生日を祝えなかった」6.5%（11.6倍）、「子ども会、地域の行事（祭りなど）の活動に参加することができなかった」4.1%（11.1倍）、「子どもを学校のクラブ活動に参加させられなかった」1.8%（9.5倍）、「子どもにお年玉をあげることができなかった」18.9%（8.5倍）となり、困窮度Ⅰ群において高い項目が複数みられた。子どもを医療機関に受診させることができないことは、子どもの発育やいのちにも関係する項目は無視できない。また、「どれにもあてはまらない」は、中央値以上群で63.4%なのに対して、困窮度Ⅰ群において25.4%だった。

困窮度別に見た、持っているもの、使うことができるもの（子ども票問 22）

<大阪府内全自治体>



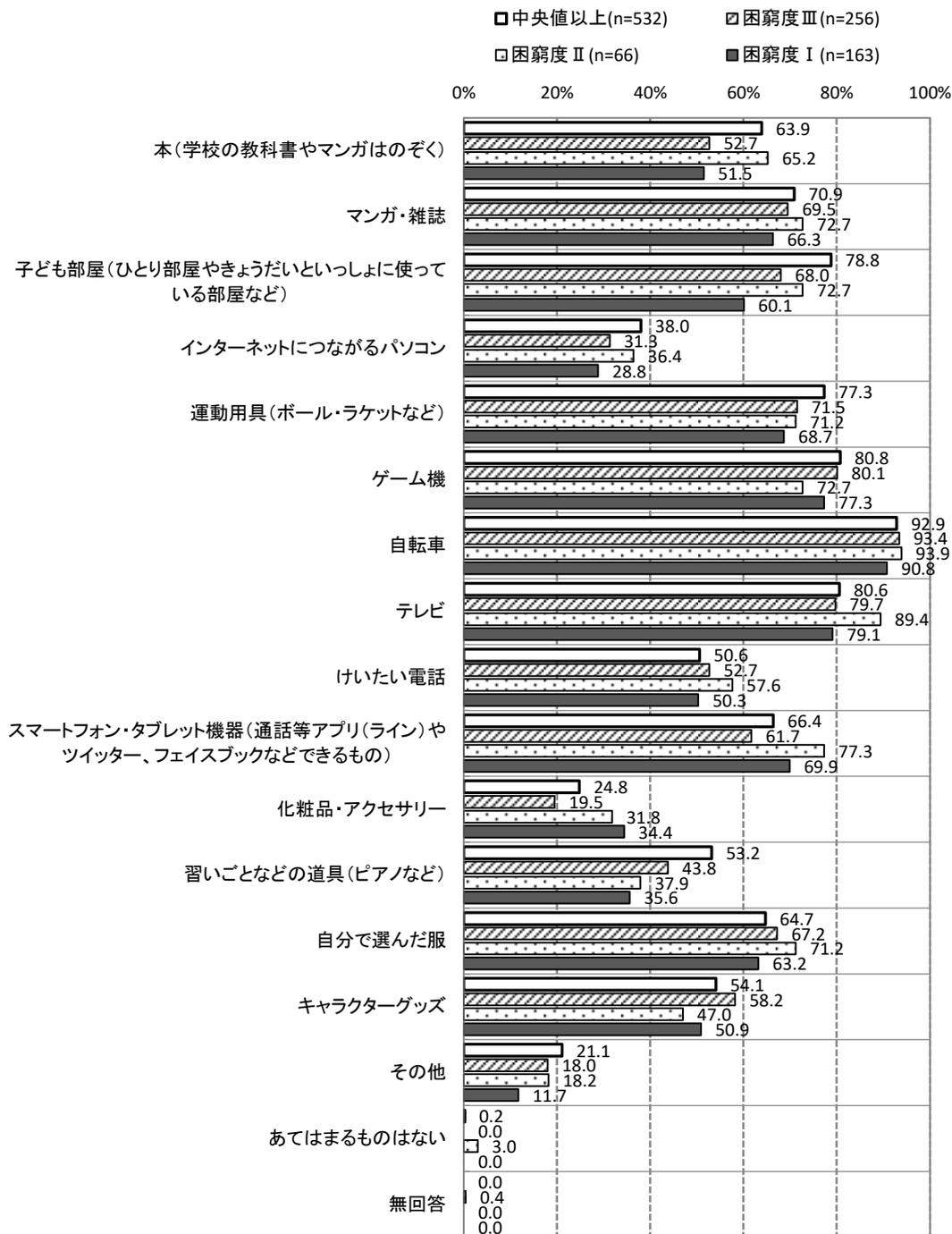
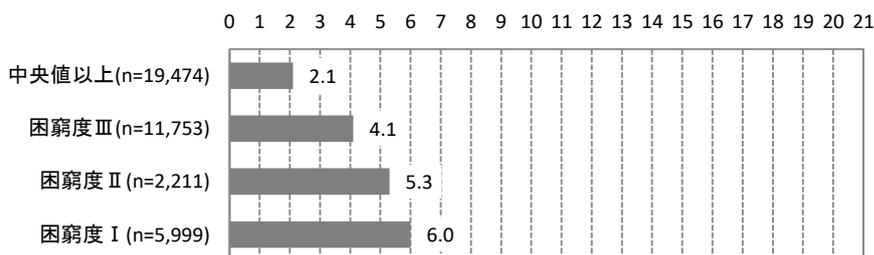


図 110. 困窮度別に見た、持っているもの、使うことができるもの

困窮度別に子どもの持っているもの、使うことができるものを見ると、中央値以上群と困窮度Ⅰ群間で差が大きい項目に着目しながら、中央値以上群の数値を挙げると、「習いごとなどの道具(ピアノなど)」53.2%(困窮度Ⅰ群に対して、1.5倍)、「子ども部屋(ひとり部屋やきょうだいといっしょに使っている部屋など)」78.8%(同じく1.3倍)、「インターネットにつながるパソコン」38.0%(同じく1.3%)となり、中央値以上群において高い項目、すなわち困窮度Ⅰ群においては低い項目が複数みられた。困窮度が高いことでこれらを持っていない、使うことができないことは、子どもの生活や将来に影響を及ぼす可能性がある。

困窮度別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均（保護者票問 7）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

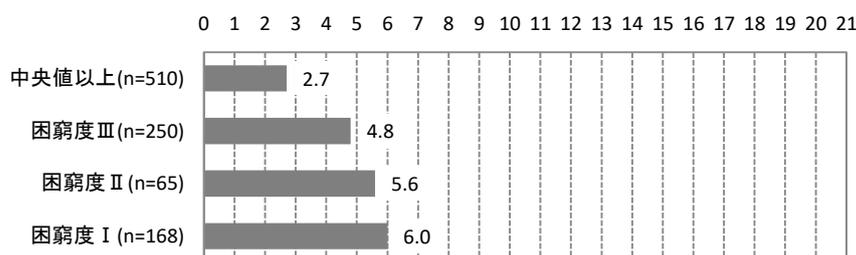


図 111. 困窮度別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均

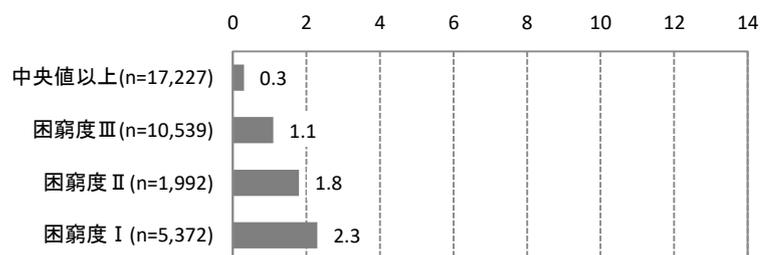
経済的な理由による経験として示した 21 個の項目のうち、該当すると回答された数について、困窮度別に平均値を算出した。

その結果、困窮度が高くなるにつれ、経済的な理由による経験の該当数は多くなっていることがみられた。

困窮度と経済的な理由による経験の該当数についてさらに詳細に検討した結果、該当なし（どれにもあてはまらない）、1～6個に該当、7個以上に該当、の3群に分けることができた。図 159 および図 161 では、これらの結果と体や気持ちで気になることとの関連を示している。これは、最低限度の生活に必要なものの1つである健康を、所得を基に計算される困窮度だけでなく、具体的な充足の程度と関連して把握するためである。

困窮度別に見た、子どもへの経済的な理由による経験の該当数の平均（保護者票問 13）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

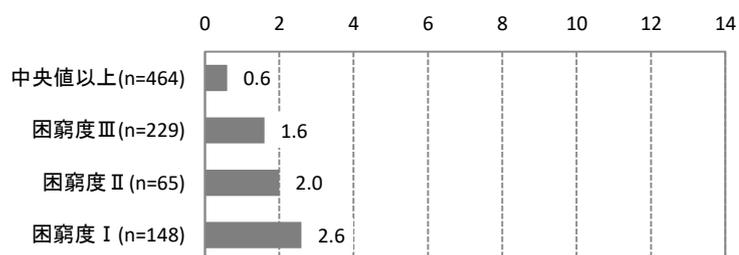


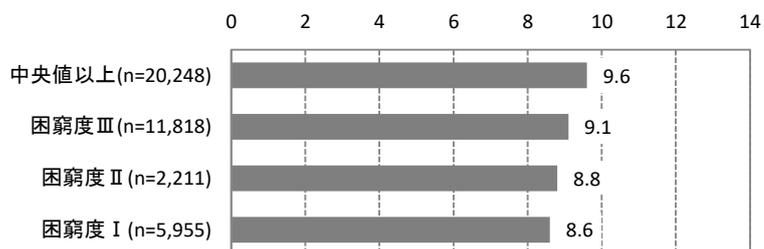
図 112. 困窮度別に見た、子どもへの経済的な理由による経験の該当数の平均

子どもに関して経済的な理由による経験として示した 14 個の項目のうち、該当すると回答された数について、困窮度別に平均値を算出した。

その結果、困窮度が高くなるにつれ、経済的な理由で子どもにできなかったことの該当数は多くなっていることがみられた。

困窮度別に見た、持っているもの、使うことができるものの該当数の平均（子ども票問 22）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

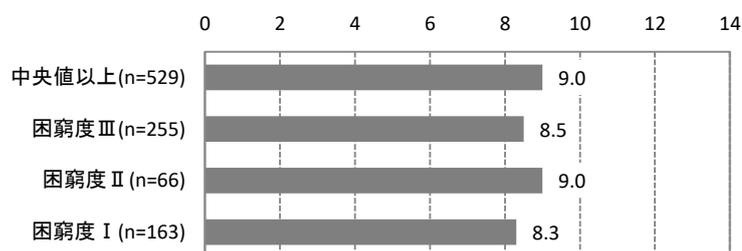


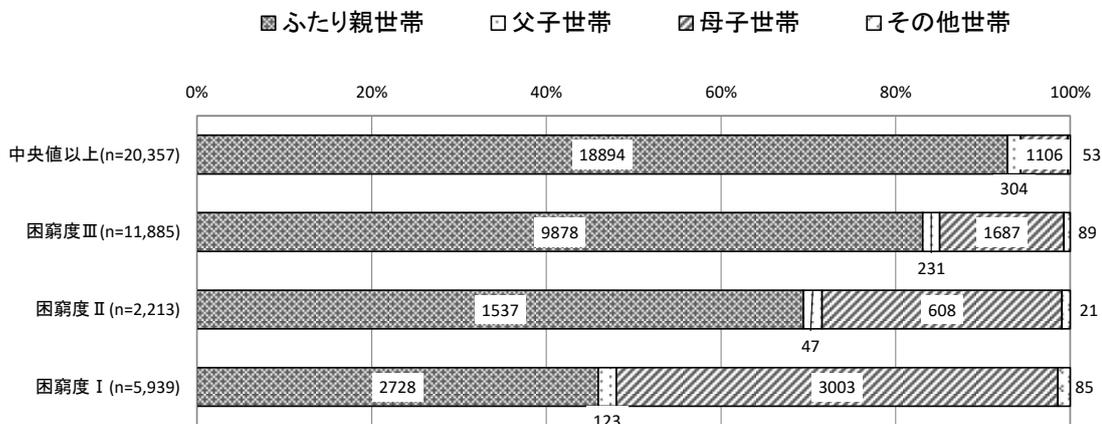
図 113. 困窮度別に見た、持っているもの、使うことができるものの該当数の平均

子どもの持っているもの、使うことができるものとして示した 14 個の項目のうち、該当すると回答された数について、困窮度別に平均値を算出した。

その結果、困窮度によって子どもの持ちもの、使えるものの該当数に大きな差は見られなかった。

困窮度別に見た、世帯員の構成（保護者票問 3-2 より）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

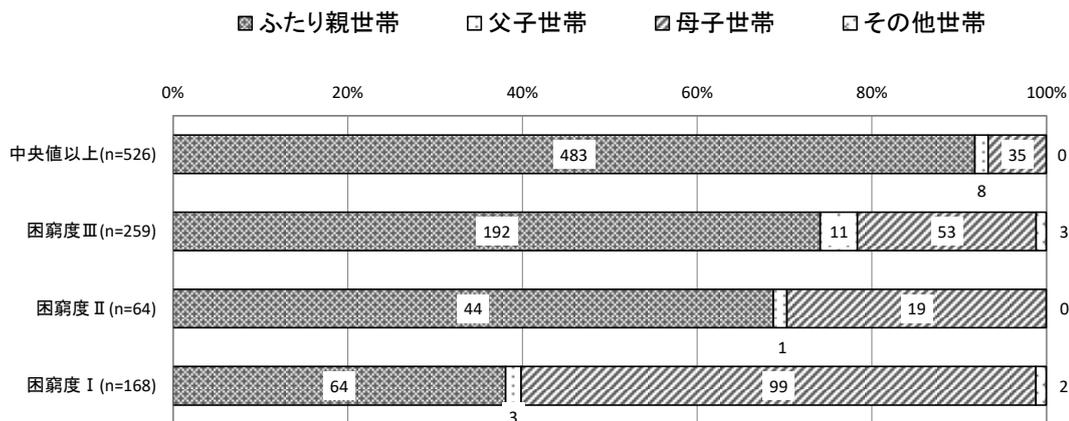


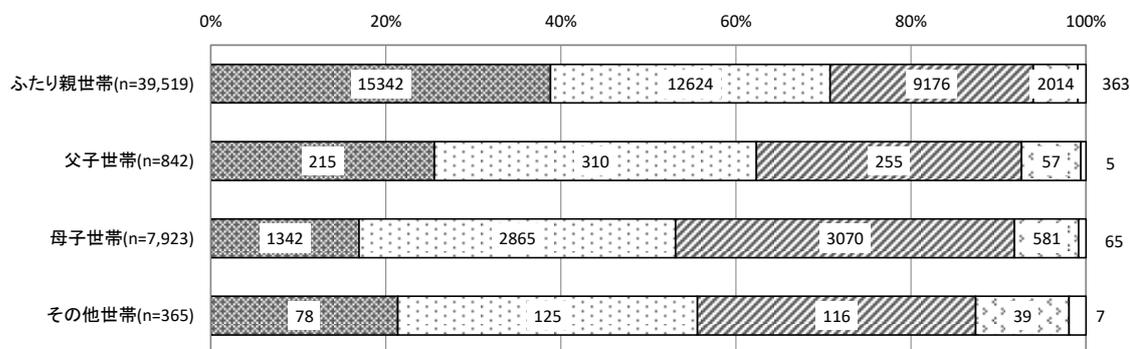
図 114. 困窮度別に見た、世帯員の構成

困窮度別に世帯員の構成を見ると、「ふたり親世帯」と回答したのは、中央値以上群が 91.8%であるのに対して、困窮度Ⅰ群は 38.1%だった。また、「母子世帯」と回答したのは、中央値以上群が 6.7%であるのに対して、困窮度Ⅰ群は 58.9%だった。

世帯構成別に見た家計状況（保護者票問 6-1）

<大阪府内全自治体>

■貯蓄ができている □赤字でもなく黒字でもない ▨赤字である □わからない □無回答



<門真市>

■貯蓄ができている □赤字でもなく黒字でもない ▨赤字である □わからない □無回答

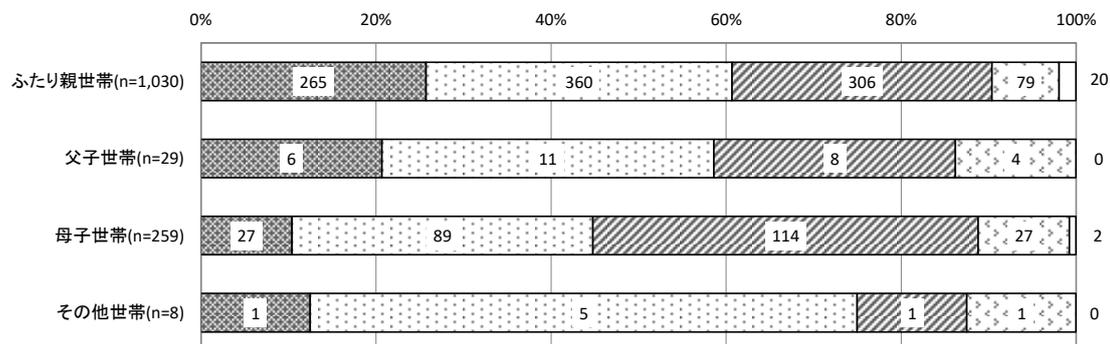
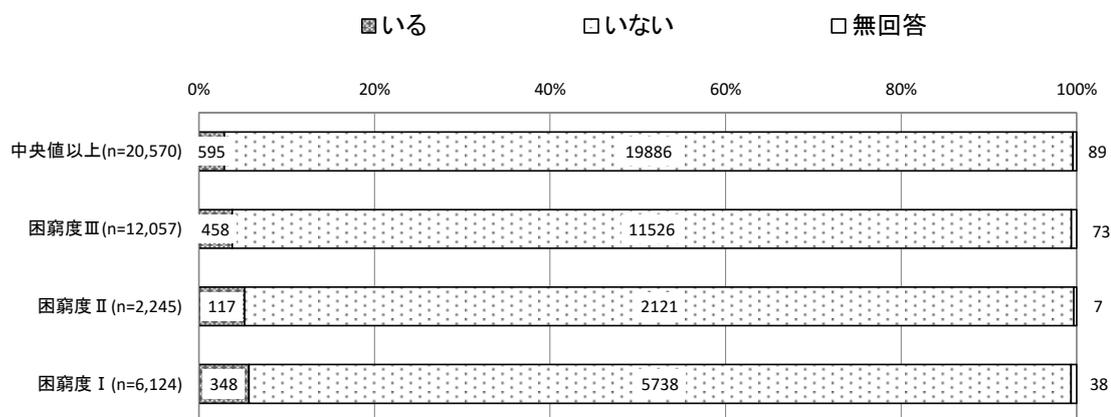


図 115. 世帯構成別に見た家計状況

世帯構成別に家計状況を見ると、「貯蓄ができている」と回答したのは、ふたり親世帯が 25.7%なのに対して、母子世帯は 10.4%だった。また、「赤字である」と回答したのは、ふたり親世帯が 29.7%なのに対して、母子世帯は 44.0%だった。

困窮度別に見た、介護または介助の必要な方（保護者票問 3-1-2）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

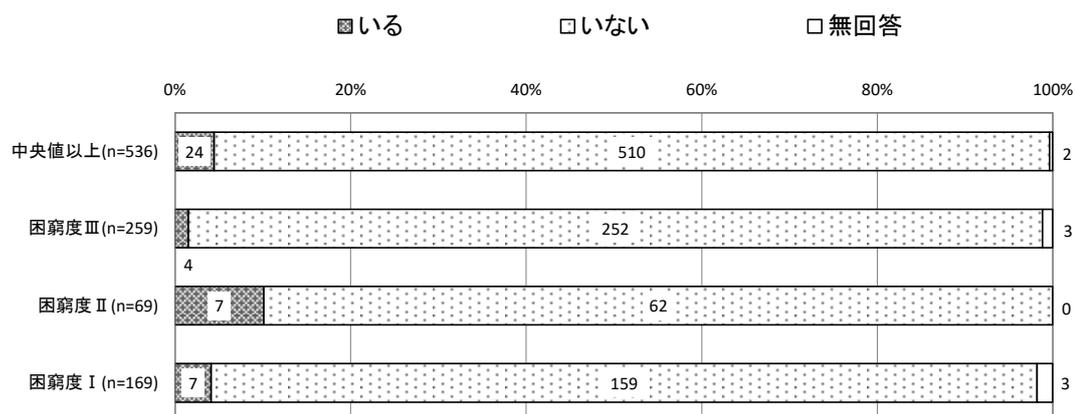
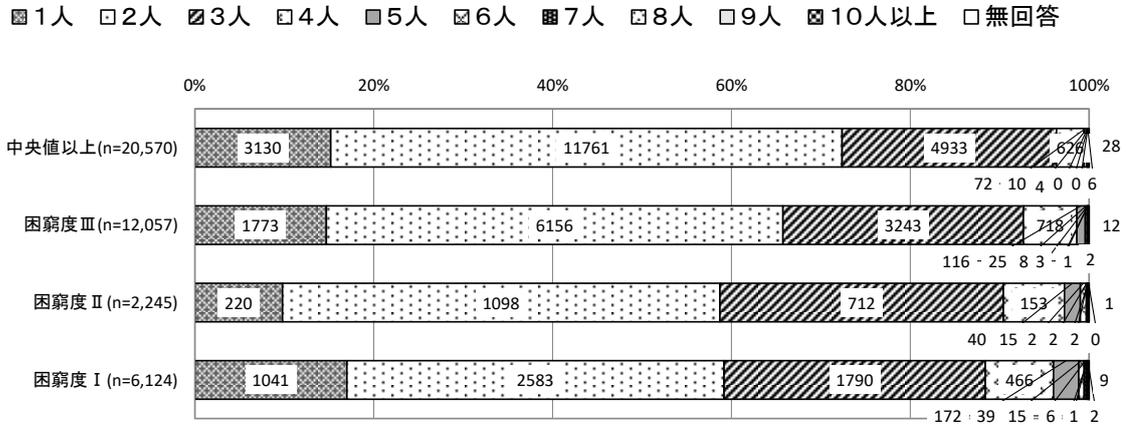


図 116. 困窮度別に見た、介護または介助の必要な方

困窮度別に介護または介助の必要な方を見ると、大きな差は見られなかった。

困窮度別に見た、子ども的人数（保護者票問 3-1-3）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

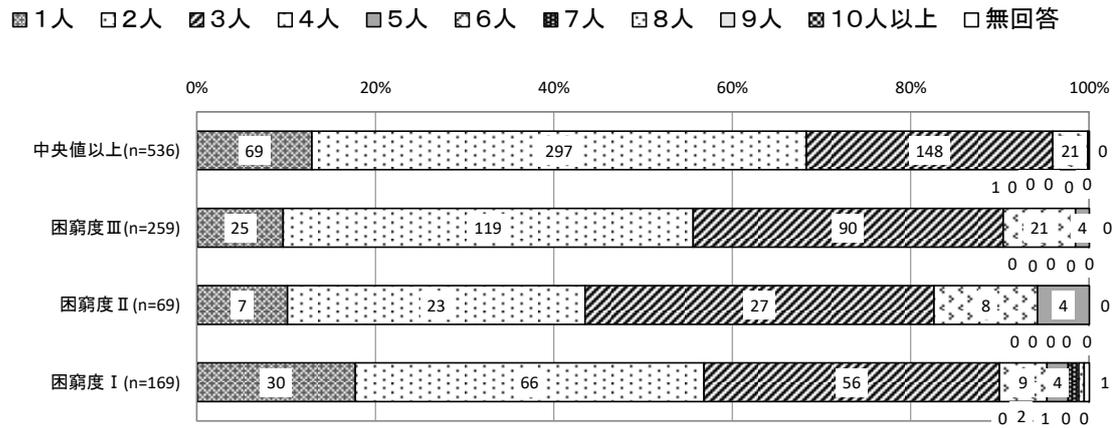
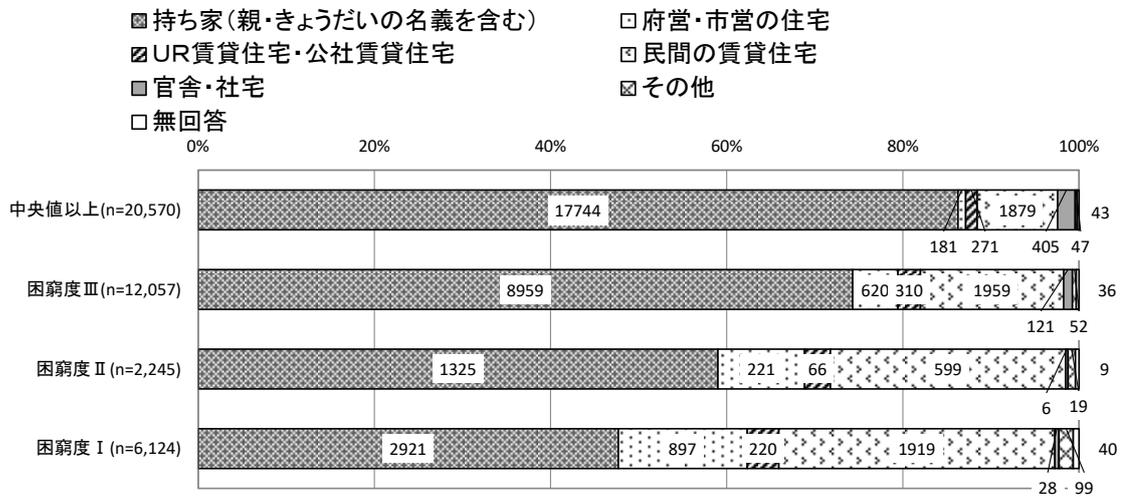


図 117. 困窮度別に見た、子ども的人数

困窮度別に子ども的人数を見ると、中央値以上群において3人以上が31.7%であるのに対して、困窮度Ⅰ群では、42.6%と高くなっている。

困窮度別に見た住居（保護者票問 4）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

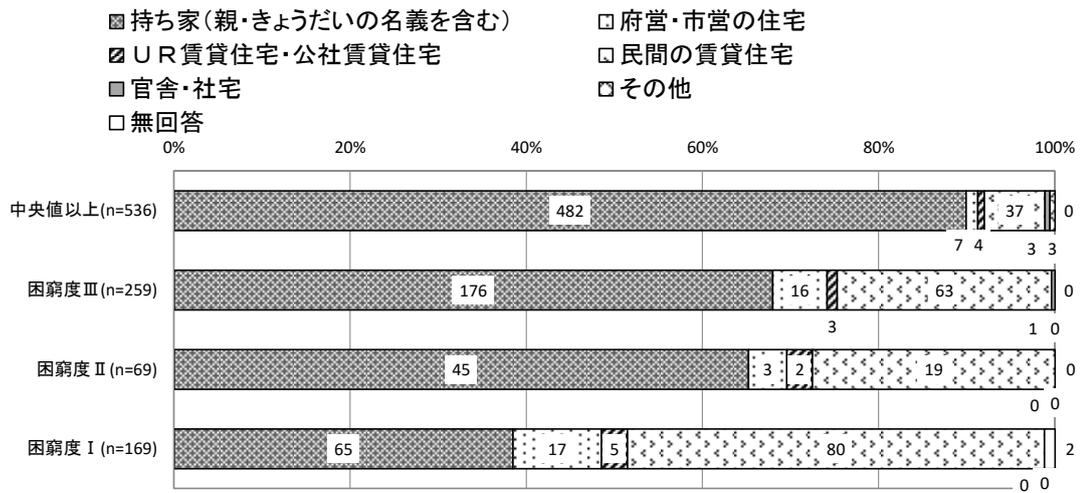
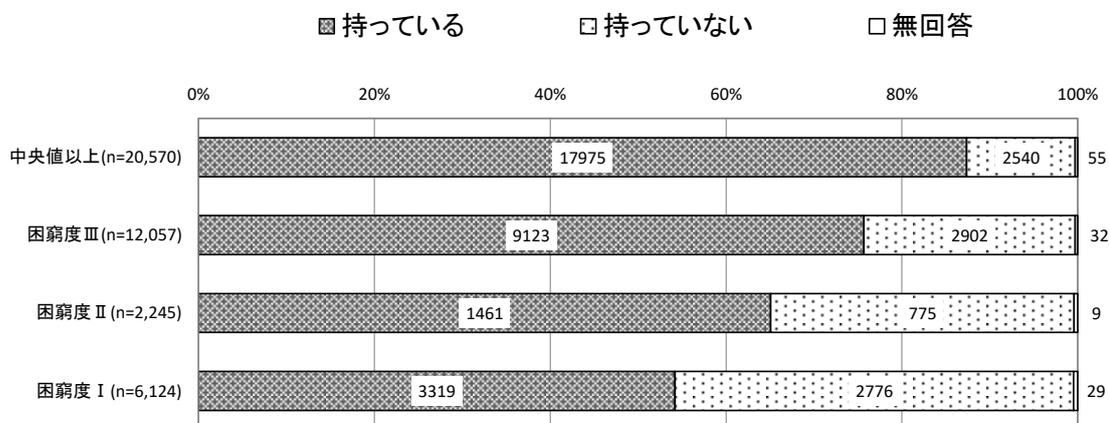


図 118. 困窮度別に見た住居

困窮度別に住居を見ると、困窮度が高まるにつれ、持ち家の保有率は低くなっている。中央値以上群では、「持ち家」と回答した割合は89.9%であるのに対して、困窮度Ⅰ群では、38.5%にとどまっている。

困窮度別に見た、自家用車の所有（保護者票問 5）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

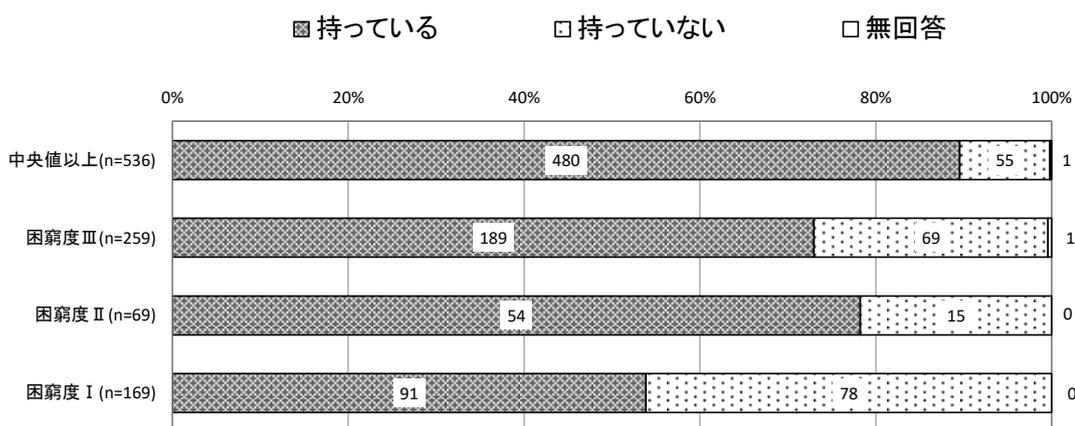
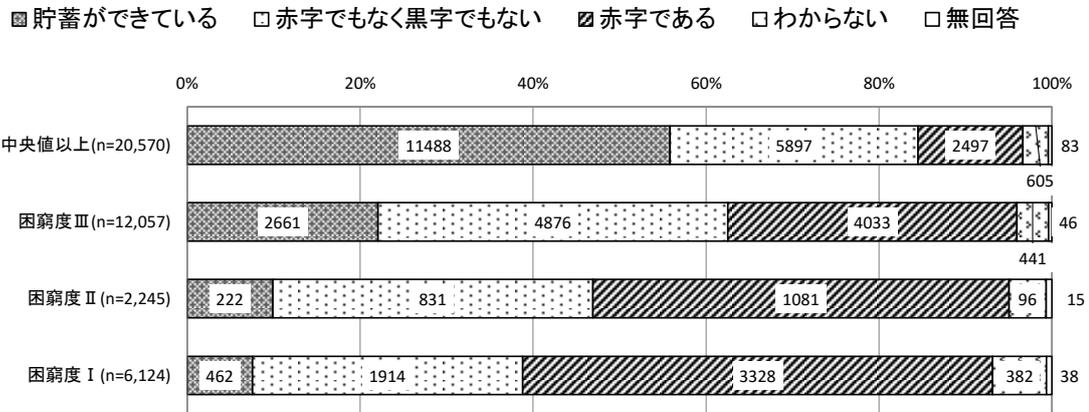


図 119. 困窮度別に見た、自家用車の所有

困窮度別に自家用車の所有を見ると、困窮度が高まるにつれて、車の所有率が低くなっている。中央値以上群では、車を所有している世帯が 89.6%であるのに対して、困窮度Ⅰ群では 53.8%にとどまっている。

困窮度別に見た家計状況（保護者票問 6-1）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

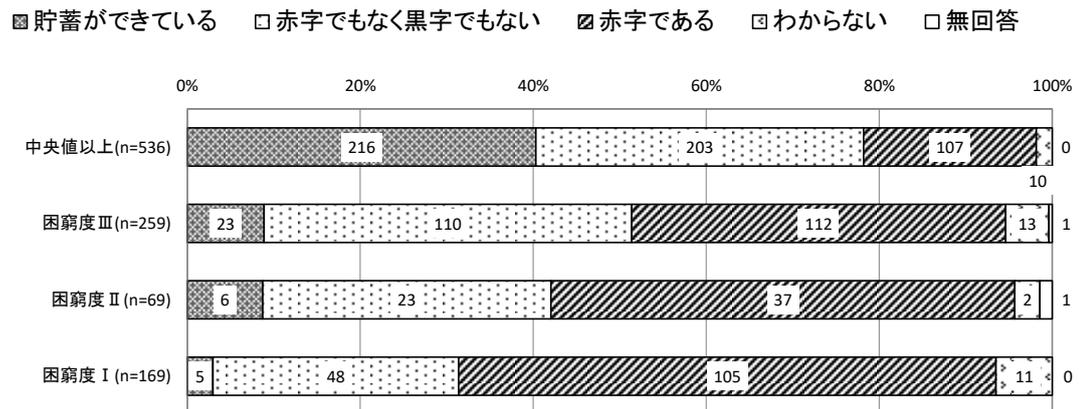
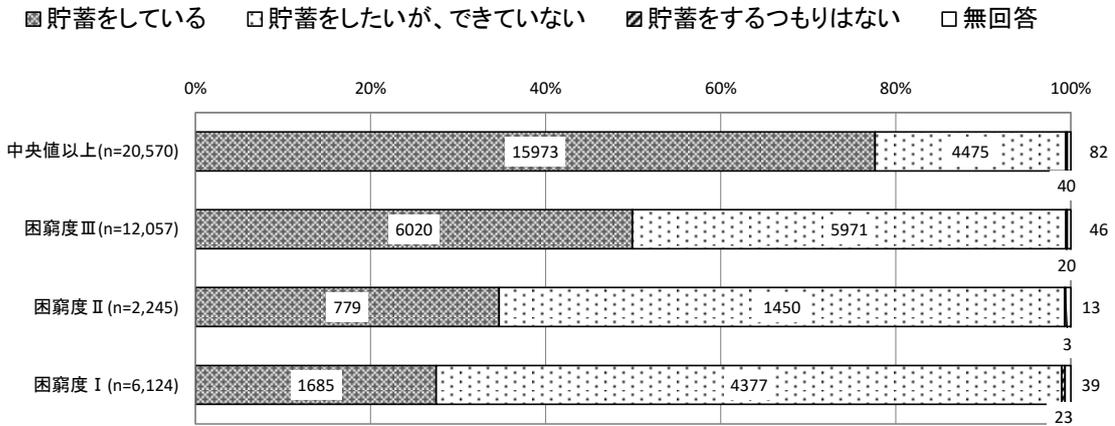


図 120. 困窮度別に見た家計状況

困窮度別に見た家計の状況を見ると、困窮度が高まるにつれて、「貯蓄ができている」と回答する割合が低くなり、逆に、「赤字である」という回答が高くなっている。中央値以上群では、「赤字である」と回答した世帯の割合は、20.0%であるのに対して、困窮度Ⅰ群では、62.1%となり、6割強を占めた。

困窮度別に見た、子どものための貯蓄（保護者票問 6-3）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

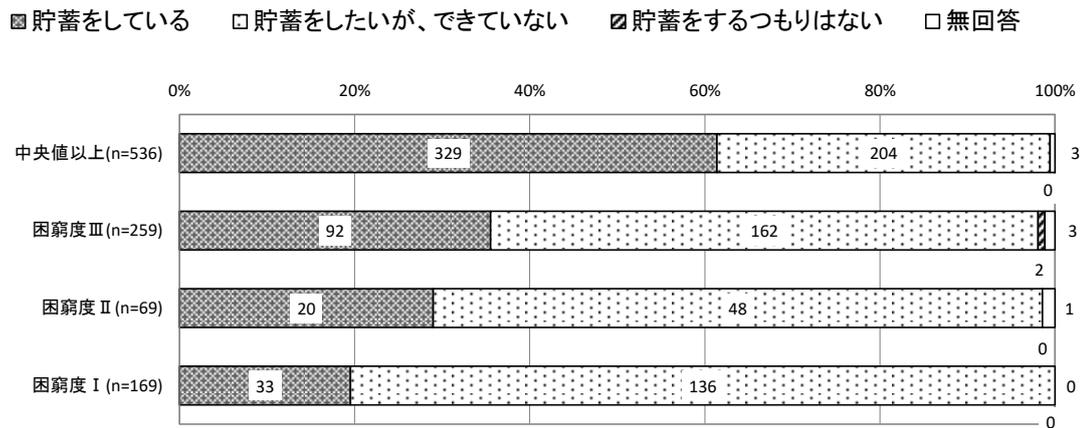


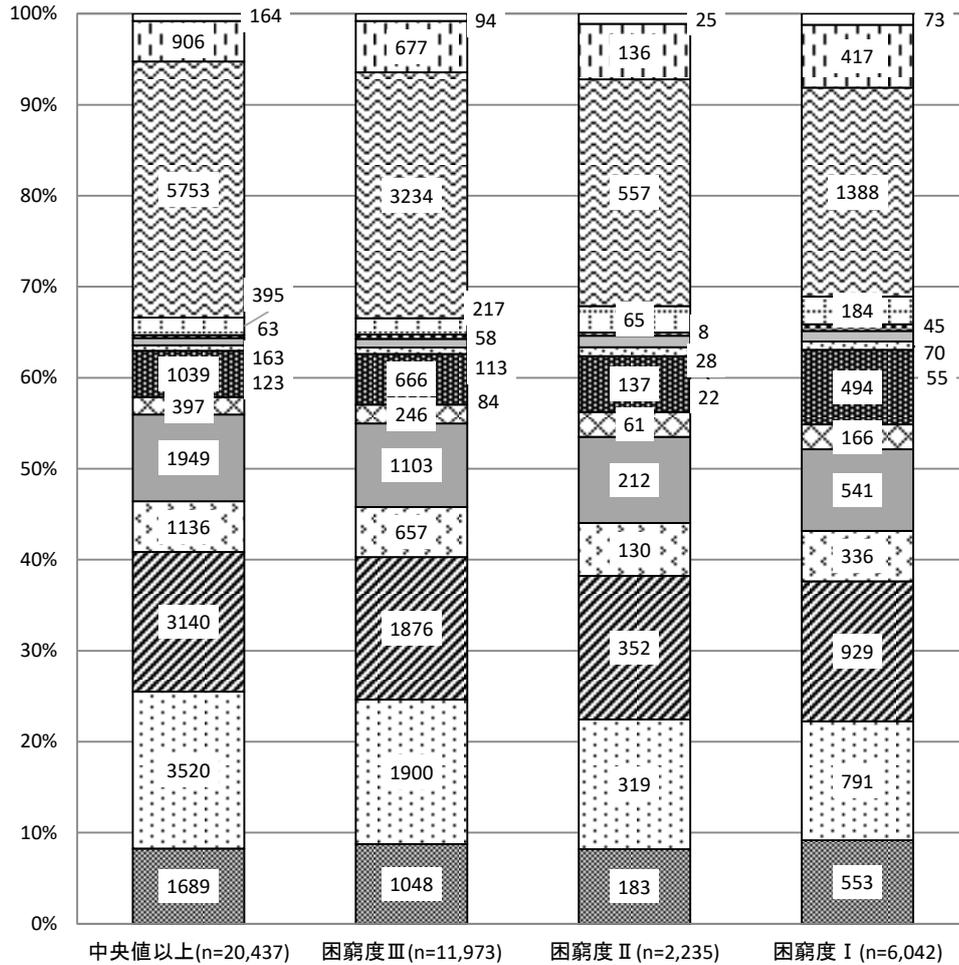
図 121. 困窮度別に見た、子どものための貯蓄

困窮度別に子どものための貯蓄を見ると、困窮度が高まるにつれ、「貯蓄をしたいが、できていない」という回答が高くなっている。中央値以上群では、「貯蓄をしている」と回答する割合が61.4%を占めたが、困窮度Ⅰ群では19.5%にとどまり、約2割が「貯蓄をしたいが、できていない」と回答している。

困窮度別に見た、おこづかいの金額分布（子ども票問 17-1）

<大阪府内全自治体>

- 500円より少ない
- 1500～1999円
- 3000～3499円
- 4500～4999円
- わからない
- 500～999円
- 2000～2499円
- 3500～3999円
- 5000円以上
- 無回答
- 1000～1499円
- 2500～2999円
- 4000～4499円
- もらっていない



<門真市>

- 500円より少ない
- 500～999円
- 1000～1499円
- ▨ 1500～1999円
- 2000～2499円
- ▨ 2500～2999円
- 3000～3499円
- ▨ 3500～3999円
- 4000～4499円
- ▨ 4500～4999円
- 5000円以上
- ▨ もらっていない
- わからない
- 無回答

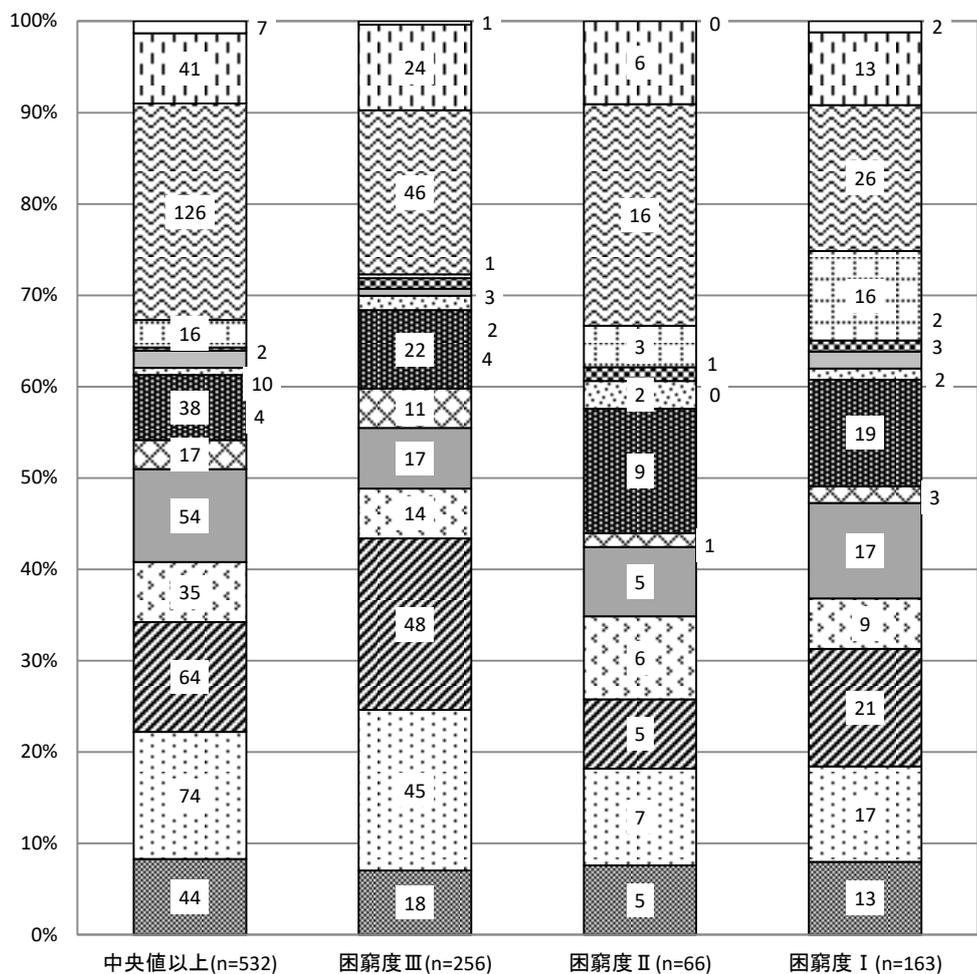
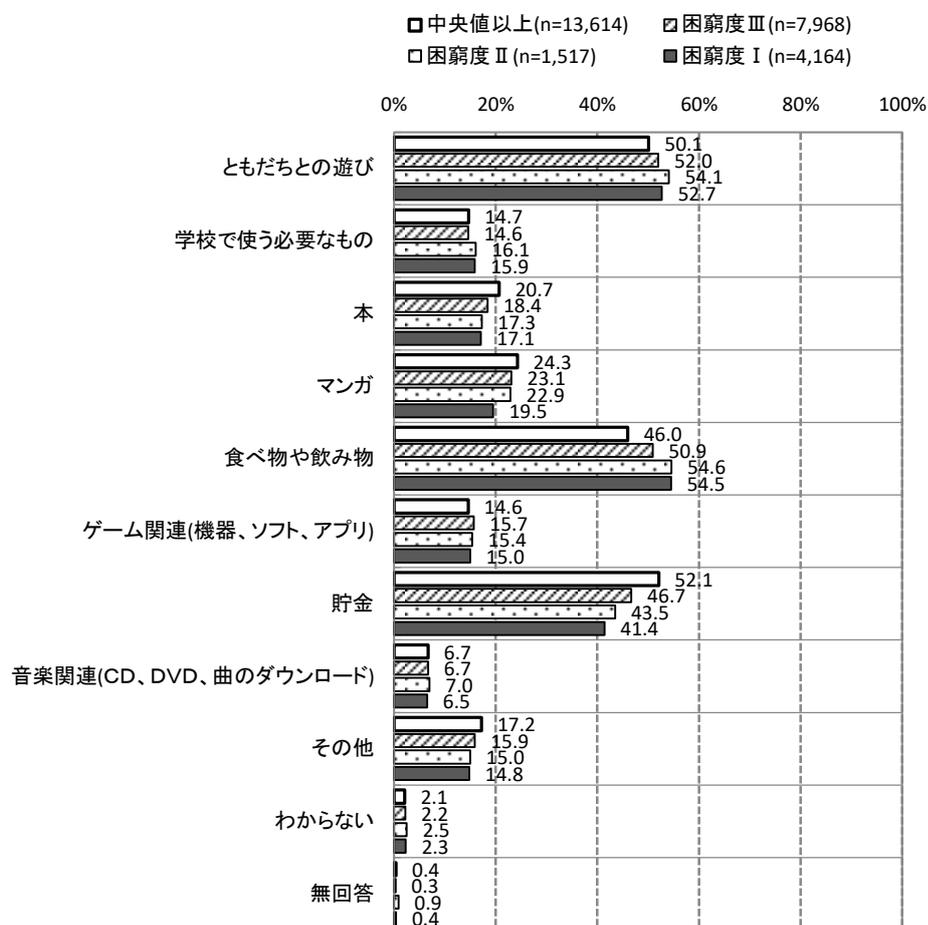


図 122. 困窮度別に見た、おこづかいの金額分布

困窮度別におこづかいの金額分布を見ると、困窮度による大きな違いは見られない。おこづかいをもらっているが、その用途や必要な物は親に購入してもらっているか、など詳細をみる必要がある。

困窮度別に見た、おこづかいの使い方（子ども票問 17-3）

<大阪府内全自治体>



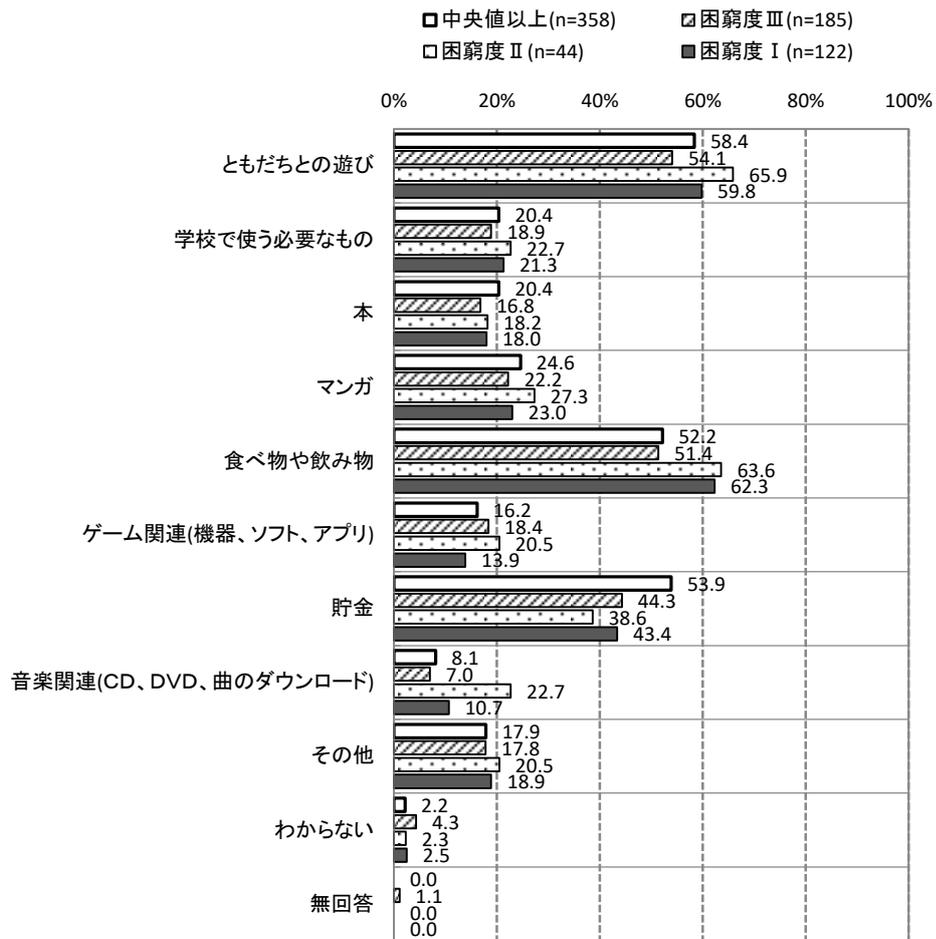


図 123. 困窮度別に見た、おこづかいの使い方

困窮度別におこづかいの使い方を見ると、「貯金」が中央値以上群では、53.9%であるのに対して、困窮度Ⅲ群、困窮度Ⅱ群、困窮度Ⅰ群では、それぞれ、44.3%、38.6%、43.4%と低くなっている。

<経済状況に関する考察>

経済的理由で生じた生活上の困難についての質問項目は、現在の日本社会において、「通常であれば可能な生活」を基準に設定している。該当する項目の平均数は、中央値以上の群では2.7個、困窮度Ⅲでは4.8個、困窮度Ⅱでは5.6個、困窮度Ⅰでは6.0個であった。そして、「どれにもあてはまらない」という回答は、中央値以上の群では29.5%であるが、困窮度Ⅰの群では8.9%の世帯にとどまった。困窮度が深刻化するにしたがい、経済的理由から生活面での困難が増す傾向にあることが示されている。

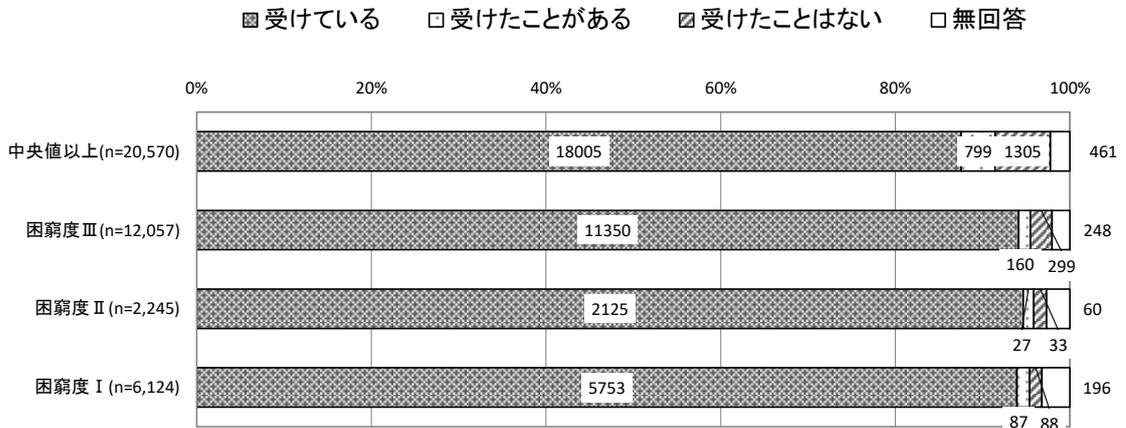
各項目を見ても、その傾向は明らかである。困窮度Ⅰの群では、「電気・ガス・水道などが止められた」という回答は8.9%、「家賃や住宅ローンの支払いが滞ったことがある」は14.2%、「電話など通信料の支払いが滞ったことがある」は16.6%となっている。中央値以上の群では、これらの回答の割合は、3%以下であり、生活面で大きな格差が存在することが示されている。さらに、「国民年金が支払えなかった」という回答は、困窮度Ⅰの群で27.8%となっている。現在の経済的状况を示すだけでなく、保護者の老後の生活困窮を示唆するデータであり、看過できないものである。経済状況は、親の心理的な面にも影響していることが回答から明らかになった。「生活の見通しがたたなくて不安になったことがある」という回答は、中央値以上の群が14.9%なのに対し、困窮度Ⅰでは44.4%となっている。

世帯の経済状況は、子どもの生活にも影響を与えていることが結果から示された。たとえば、困窮度Ⅰの群では、「子どもを医療機関に受診されることができなかった」という回答が5.3%、「子どもの進路を変更した」が3.6%となっている。しかし、中央値以上の群では、こういったことを体験している世帯は1%以下であり、子どもを取り巻く状況の格差が示されている。他にも、所得の差が学習面での機会の差となって出現する傾向がみられた。「子どもを習い事に通わすことができなかった」は、中央値以上の群での回答が6.0%であるのに対して、困窮度Ⅰの群の回答では32.0%、「子どもを学習塾に通わすことができなかった」は、中央値以上の群で9.5%、困窮度Ⅰの群では35.5%であった。機会の差は、他の面にも及んでいる。たとえば、「家族旅行（テーマパークなど日帰りのおでかけを含む）ができなかった」に対する回答は、学校外での子どもの多様な「体験」の機会の格差を示す項目であるが、中央値以上の群が13.8%であるのに対して、困窮度Ⅰの群では45.6%に達している。さまざまな機会の格差は、子どもの成長や将来選択の場面に対して影響を与える可能性があるため、注意する必要があるだろう。なお、子どもの将来のために貯蓄をしている世帯は、中央値以上の群で61.4%なのに対して、困窮度Ⅰの群では19.5%にとどまっている。

(2) 家庭状況（制度等）

困窮度別に見た児童手当（保護者票問 27-3-1）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

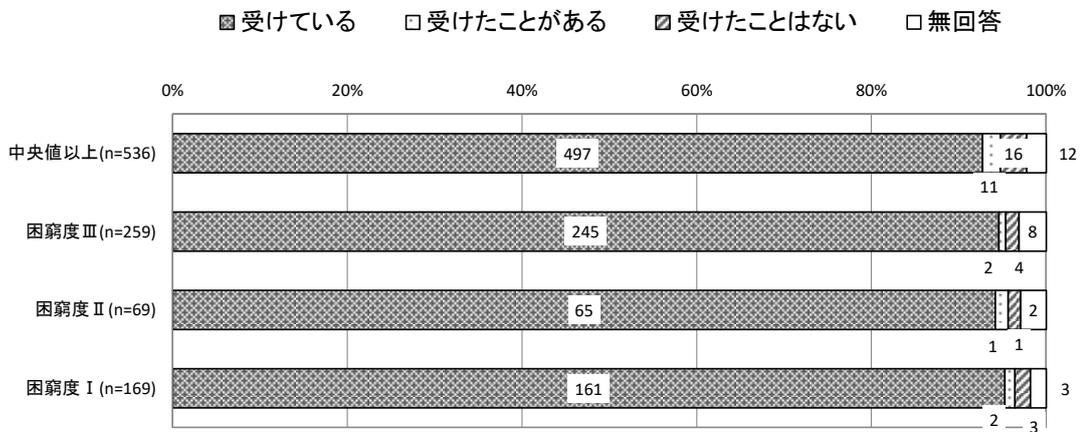
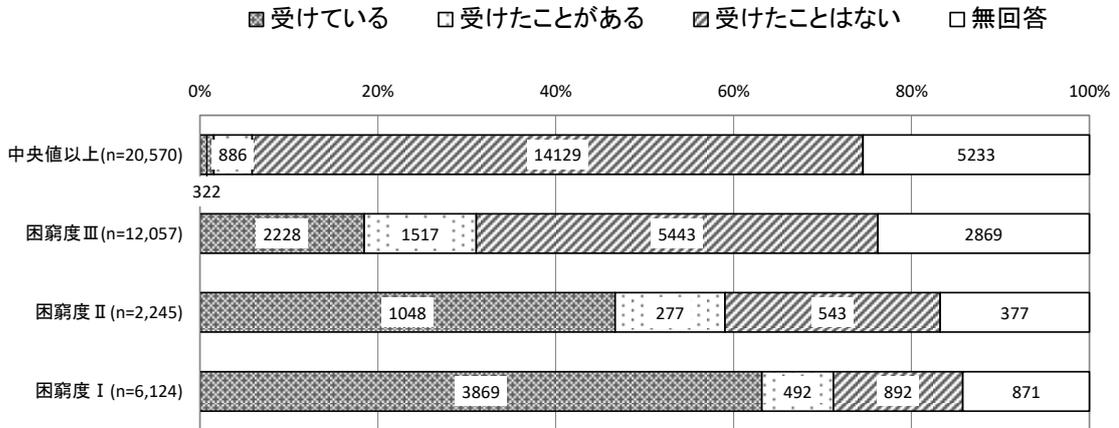


図 124. 困窮度別に見た児童手当

児童手当は多くの世帯が受給していた。困窮度別に児童手当の受給率を見ると、困窮度Ⅰ～Ⅲ群において、とりわけ多くの世帯（94.2%～95.3%）が「受けている」に回答した。

困窮度別に見た就学援助費（保護者票問 27-3-2）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

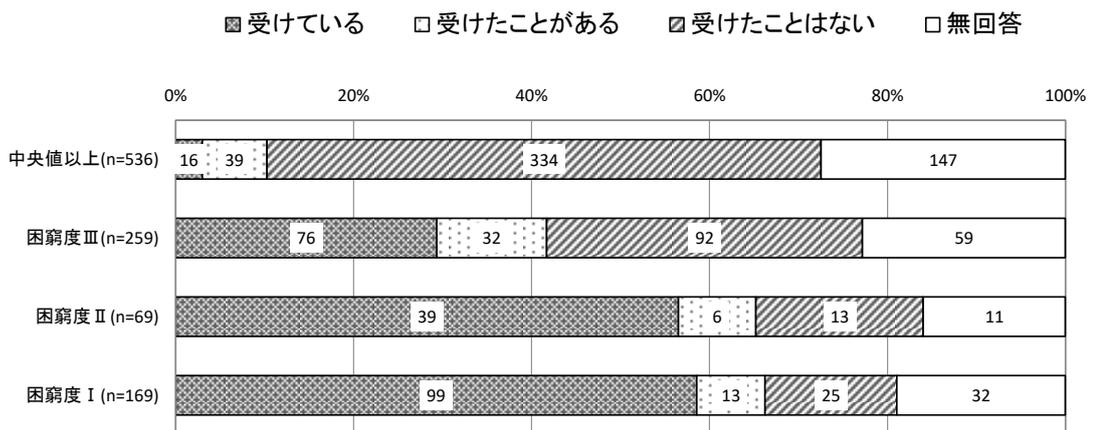
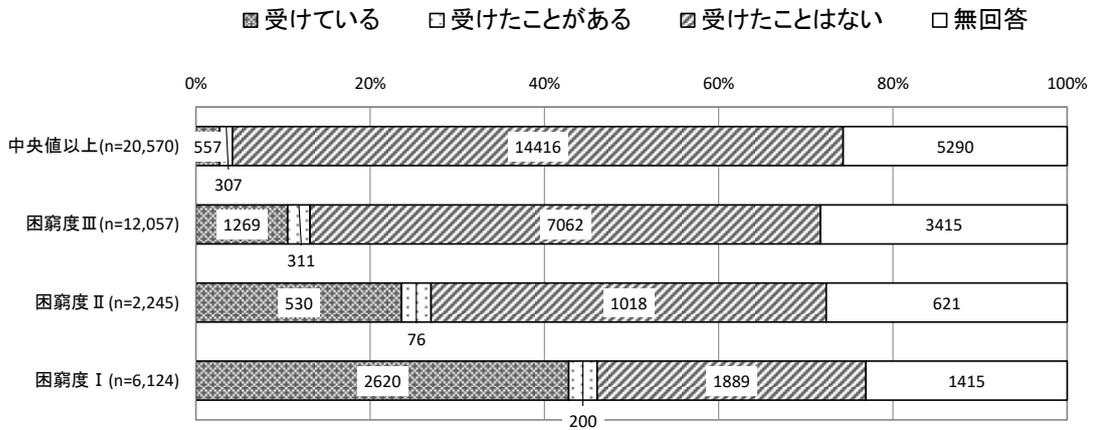


図 125. 困窮度別に見た就学援助費

困窮度別に就学援助費の受給率を見ると、困窮度が高まるにつれ、「受けている」の割合が高くなっている。

困窮度別に見た児童扶養手当（保護者票問 27-3-3）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

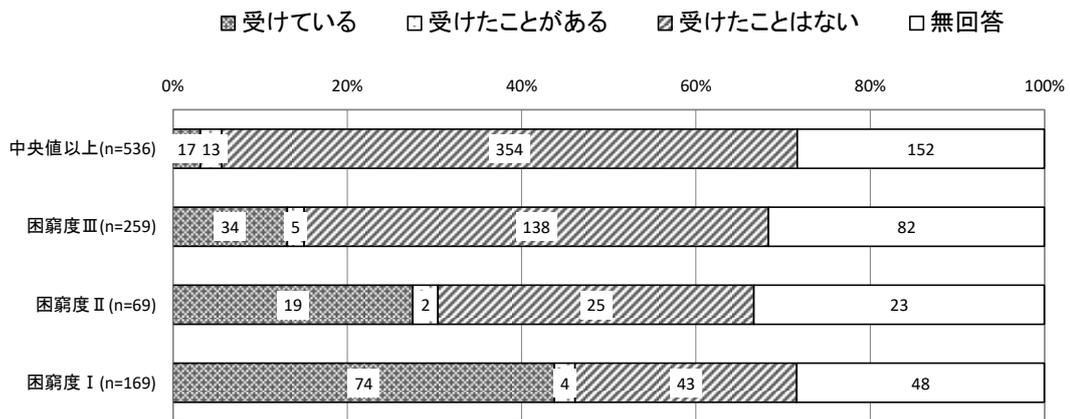


図 126. 困窮度別に見た児童扶養手当

困窮度別に児童扶養手当の受給率を見ると、困窮度が高まるにつれ、「受けている」の割合が高くなっている。

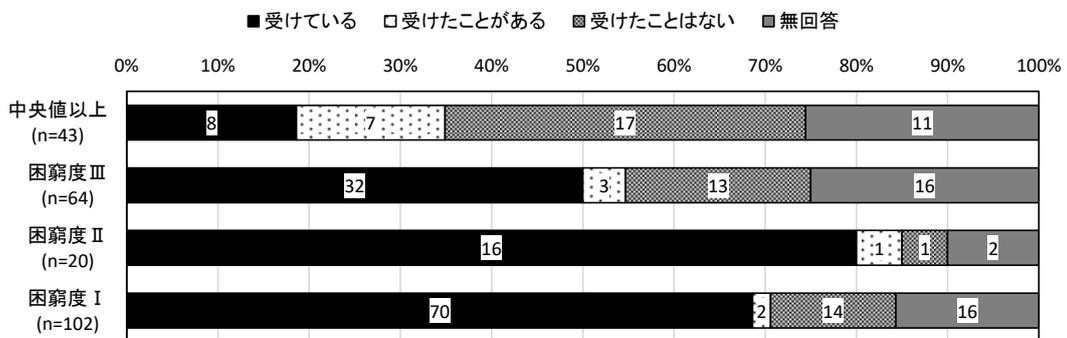
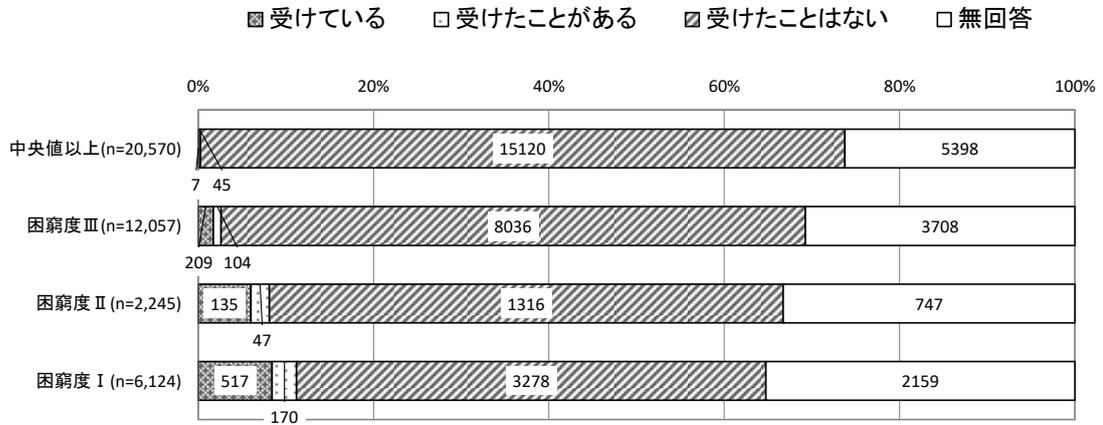


図 126 の補足図. 困窮度別に見た児童扶養手当（ひとり親）

困窮度別に見た生活保護（保護者票問 27-3-5）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

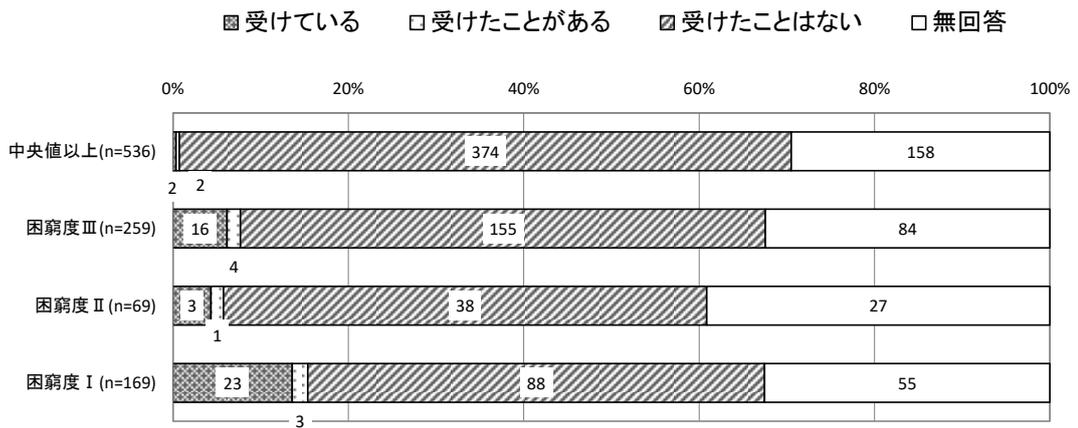
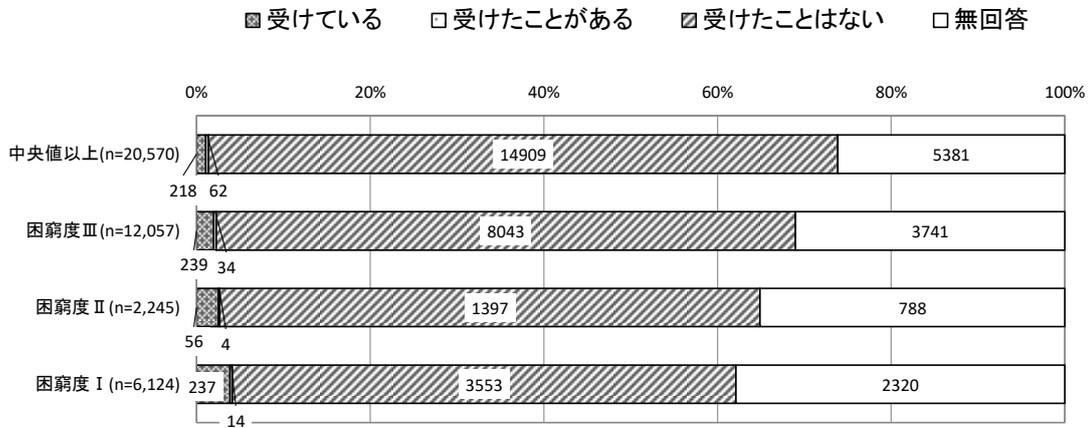


図 127. 困窮度別に見た生活保護

困窮度別に生活保護の受給率を見ると、困窮度Ⅰ群においては「受けている」と回答した人は13.6%であった。困窮度が高まるにつれ、「受けている」の割合が高くなっている。

困窮度別に見た公的年金（遺族年金、障がい年金）（保護者票問 27-3-7）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

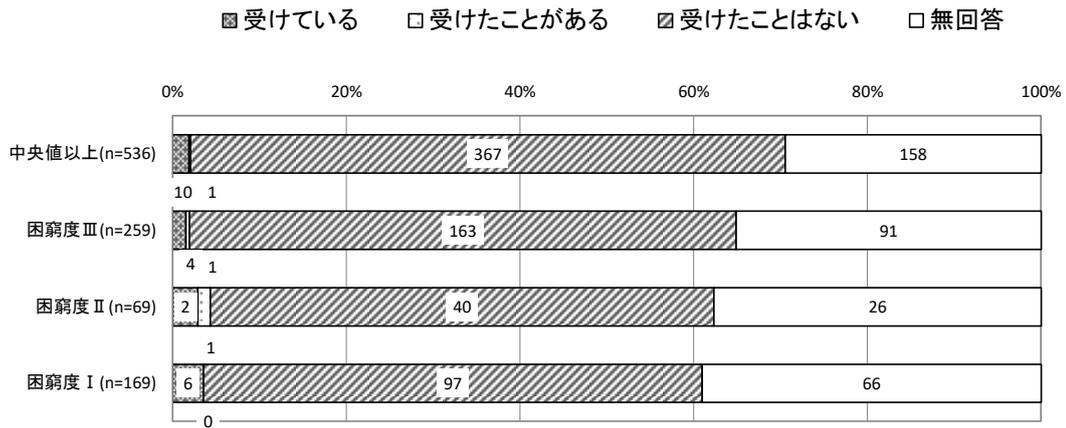
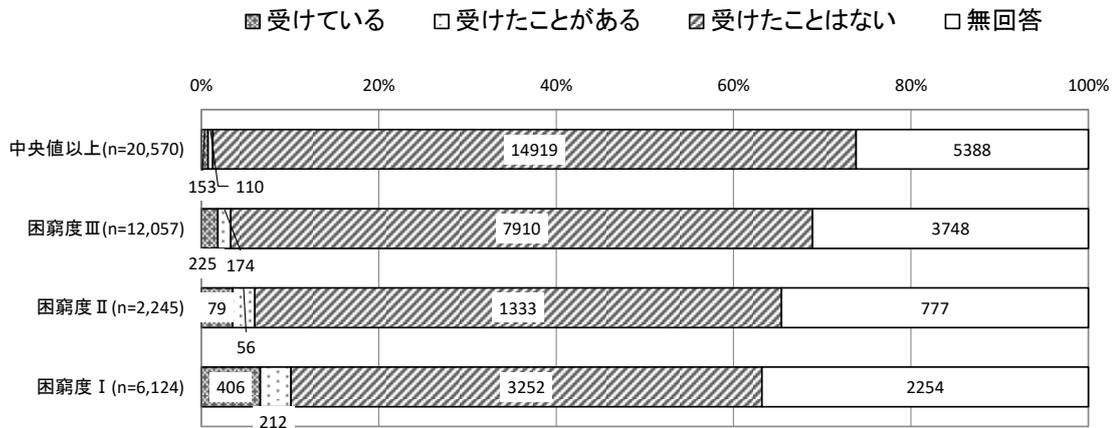


図 128. 困窮度別に見た公的年金（遺族年金、障がい年金）

困窮度別に遺族年金や障がい年金といった公的年金の受給率を見ると、困窮度Ⅰ群においては「受けている」と回答した人は3.6%であった。

困窮度別に見た養育費（保護者票問 27-3-9）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

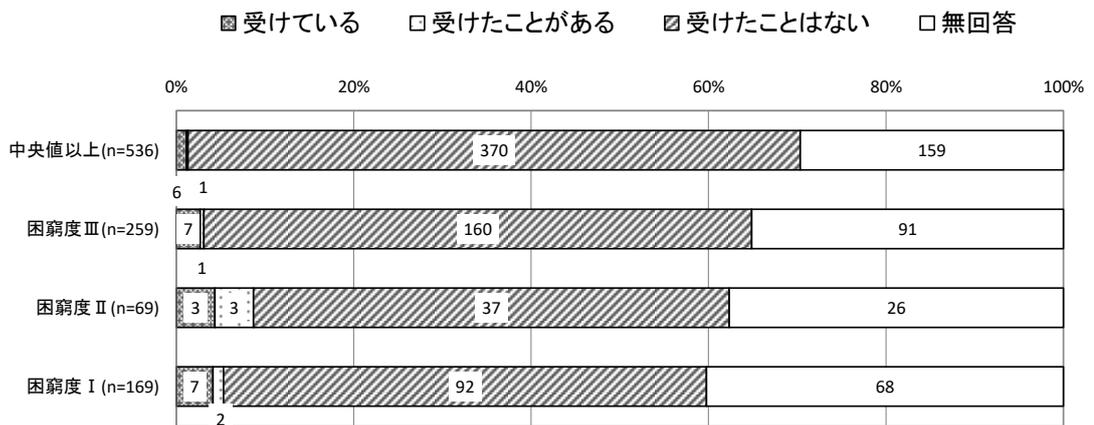


図 129. 困窮度別に見た養育費

困窮度別に養育費の受給率を見ると、困窮度Ⅰ群においては「受けている」と回答した人は4.1%であった。

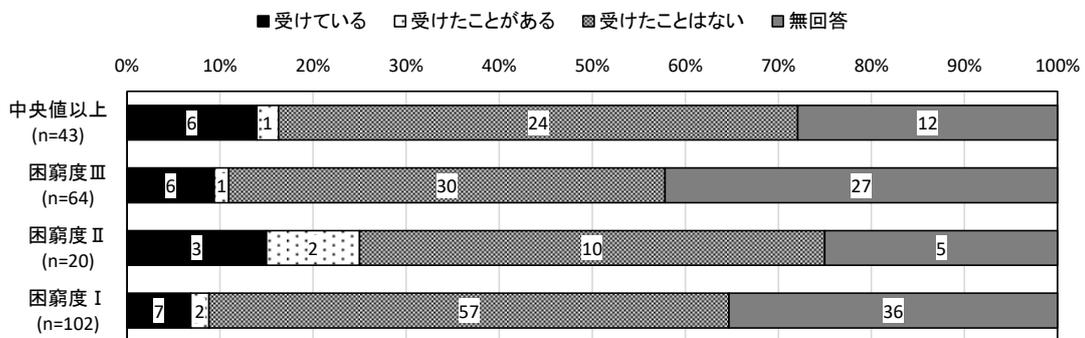
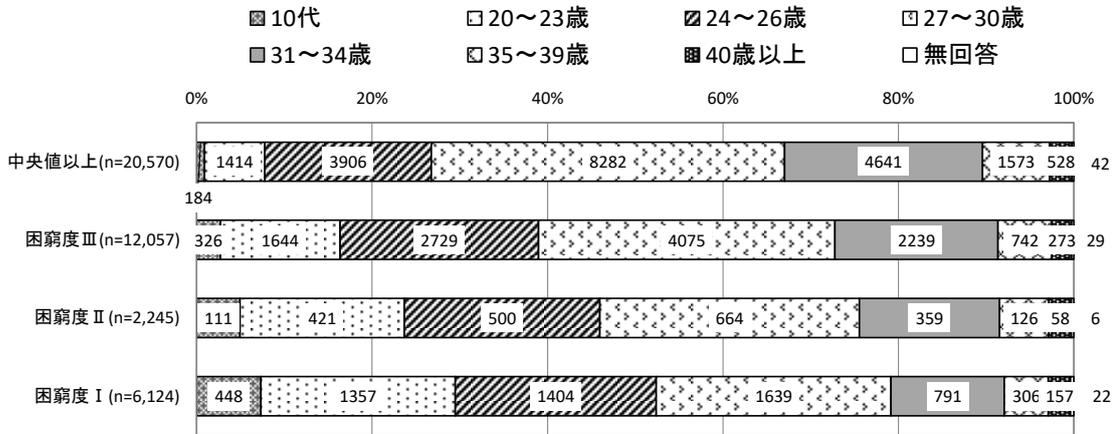


図 129. 困窮度別に見た養育費（ひとり親）

困窮度別に見た、初めて親となった年齢（保護者票問 19）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

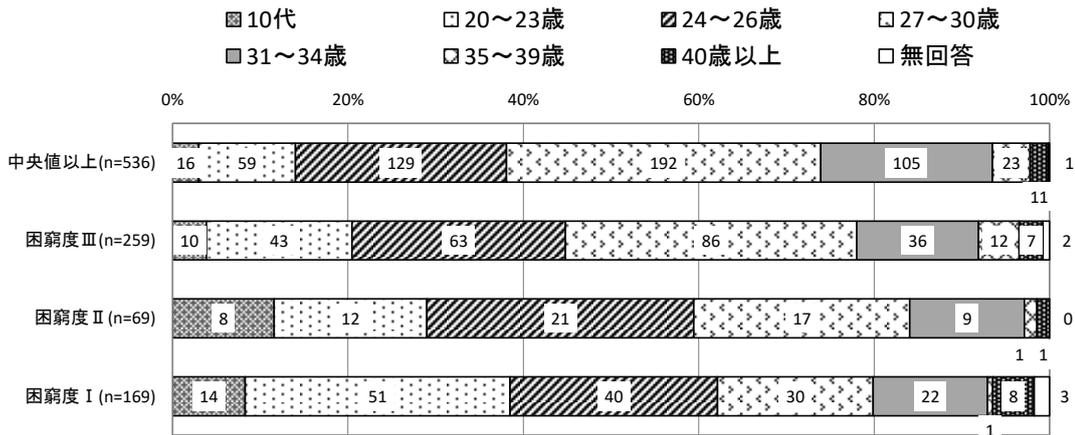
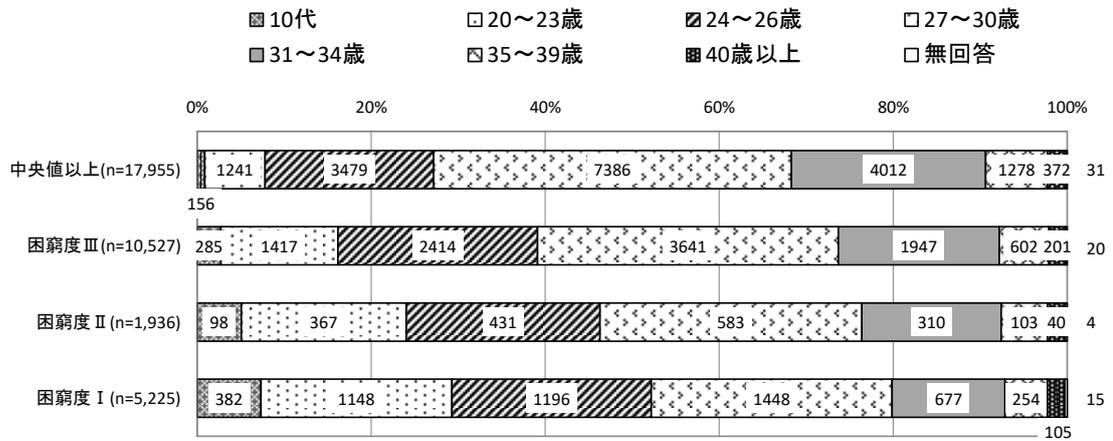


図 130. 困窮度別に見た、初めて親となった年齢

全ての回答者を対象として、困窮度別に初めて親となった年齢を見ると、困窮度が高まるにつれ、10代で初めて親となったと答えた割合が高くなっている。

困窮度別に見た、初めて親となった年齢（保護者票問 19）※母親が回答者の場合に限定

<大阪府内全自治体>



<門真市>

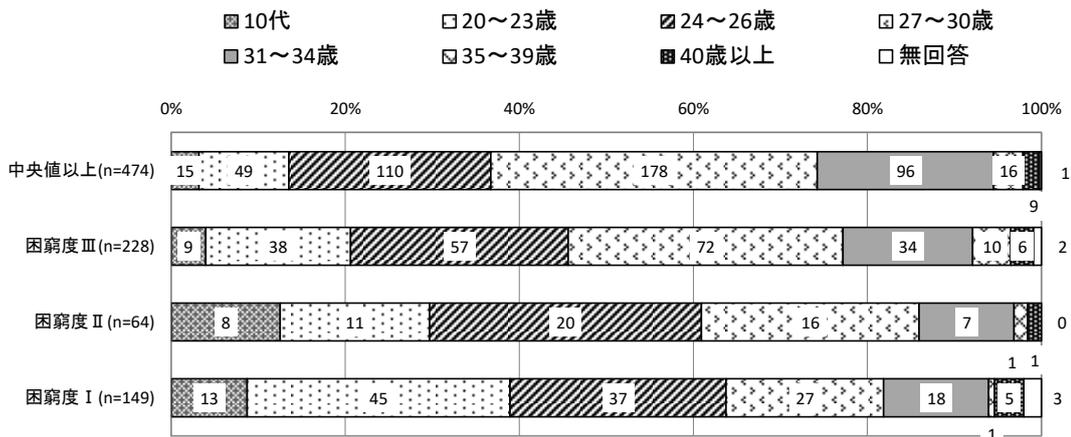


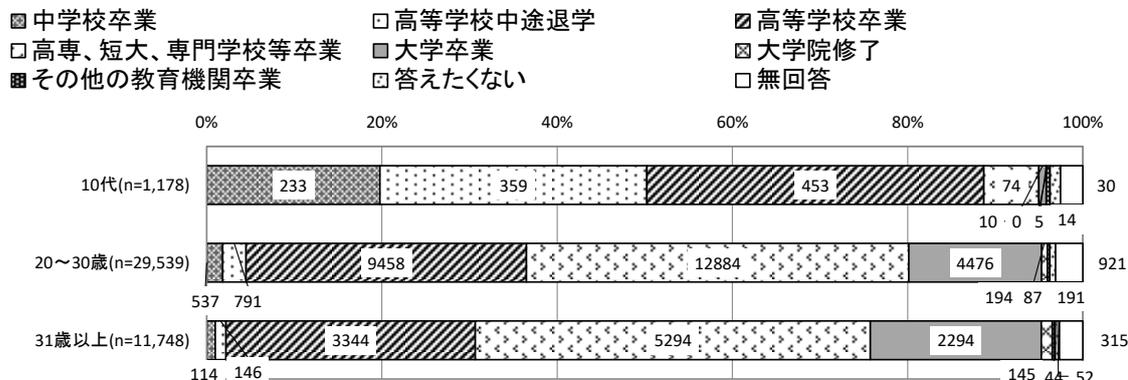
図 131. 困窮度別に見た、初めて親となった年齢

母親回答者を対象として、困窮度別に初めて親となった年齢を見ると、困窮度が高まるにつれ、10代で初めて親となったと答えた割合が高くなっている。若くして母親となった人ほど、経済的な問題を抱えている可能性が考えられる。

初めて親となった年齢別に見た、母親の最終学歴（保護者票問 19×保護者票問 8）

※母親が回答者の場合に限定

<大阪府内全自治体>



<門真市>

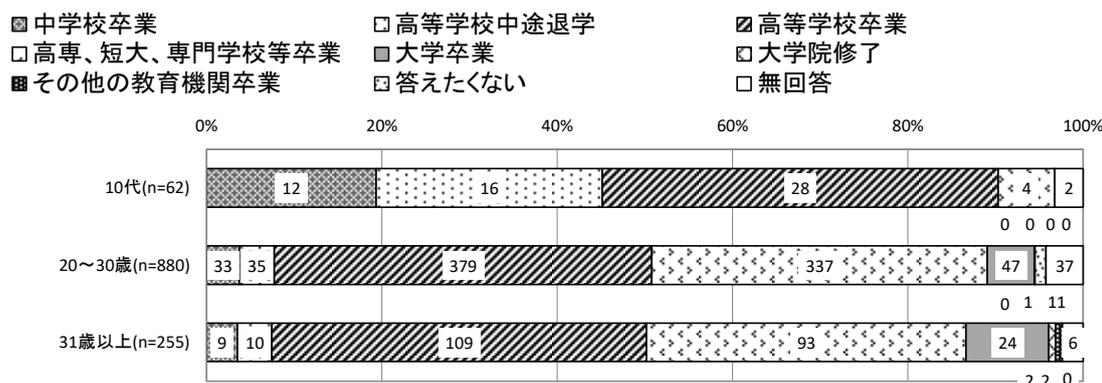


図 132. 初めて親となった年齢別に見た、母親の最終学歴

「初めて親となった年齢」を基準に、10代で初めて親となった10代群、平均出産年齢以下の年齢で初めて親となった平均以下群（20～30歳）、平均出産年齢以上の年齢で初めて親となった平均以上群（30歳以上）を設けた（平均出産年齢については下記 URL を参照）。

母親回答者を対象として、初めて親となった年齢の各群別に母親自身の最終学歴を見ると、10代群において「中学校卒業」または「高等学校中途退学」と回答した割合が高かった。

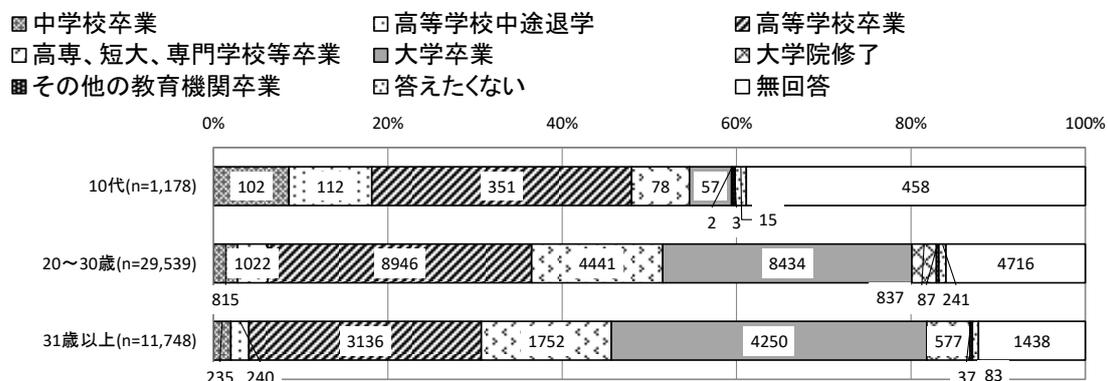
平均出産年齢：

http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/whitepaper/measures/w-2013/25webhonpen/html/b1_s1-1.html

初めて親となった年齢別に見た、父親の最終学歴（保護者票問 19×保護者票問 8）

※母親が回答者の場合に限定

<大阪府内全自治体>



<門真市>

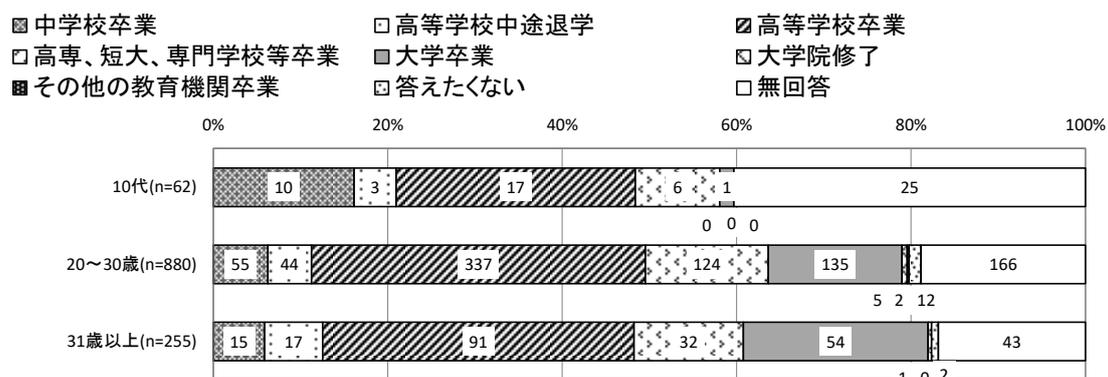


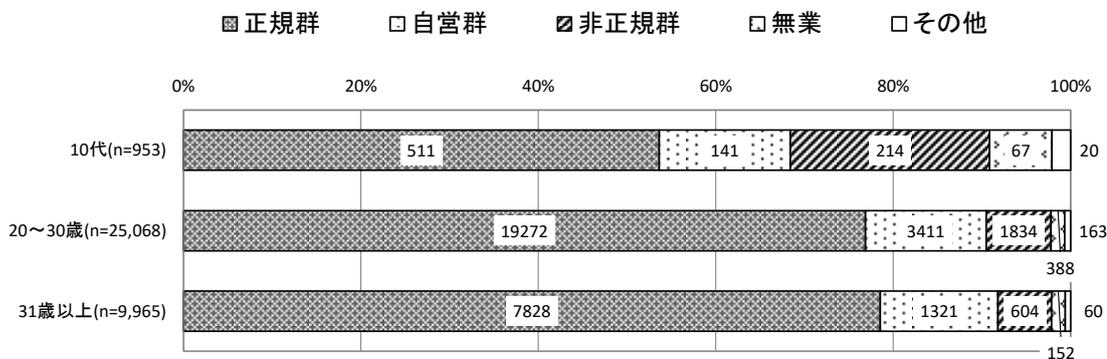
図 133. 初めて親となった年齢別に見た、父親の最終学歴

母親回答者を対象として、初めて親となった年齢の各群別に父親の最終学歴を見ると、10代群において「中学校卒業」または「高等学校中途大学」と回答した割合が高かった。

初めて親となった年齢別に見た就労状況（保護者票問 19×保護者票問 9 より）

※母親が回答者の場合に限定

<大阪府内全自治体>



<門真市>

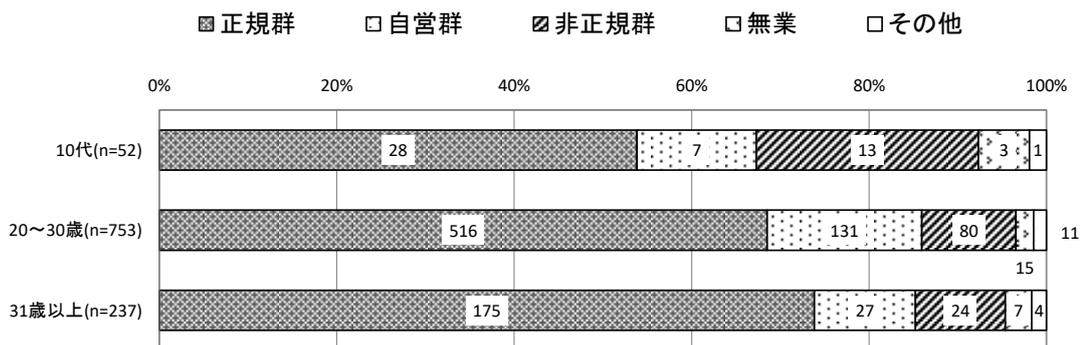
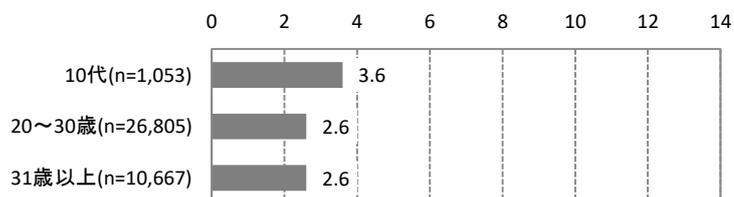


図 134. 初めて親となった年齢別に見た就労状況

母親回答者を対象として、初めて親となった年齢の各群別に就労状況を見ると、10代群は他の群と比較して「正規群」の割合が低く、「非正規群」の割合が高かった。

初めて親となった年齢別に見た、自分の体や気持ちで気になること（保護者票問 19×保護者票問 23）
※母親が回答者の場合に限定

<大阪府内全自治体>



<門真市>

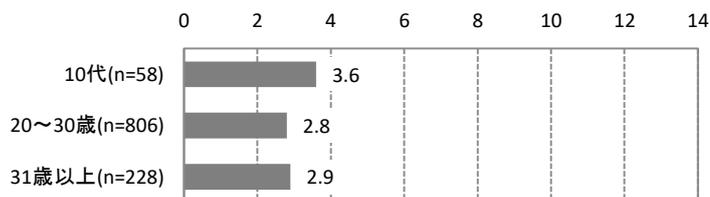
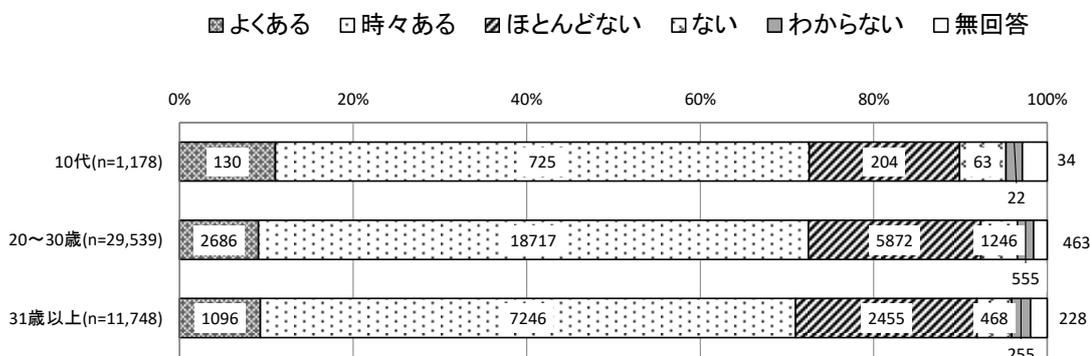


図 135. 初めて親となった年齢別に見た、自分の体や気持ちで気になること

母親回答者を対象として、初めて親となった年齢の各群別に自分の体や気持ちで気になることの該当数を見ると、10代群は、他の群と比較して、自分の体や気持ちで気になると回答したことの数が多かった。

初めて親となった年齢別に見た、不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうこと
 (保護者票問 19×保護者票問 24) ※母親が回答者の場合に限定

<大阪府内全自治体>



<門真市>

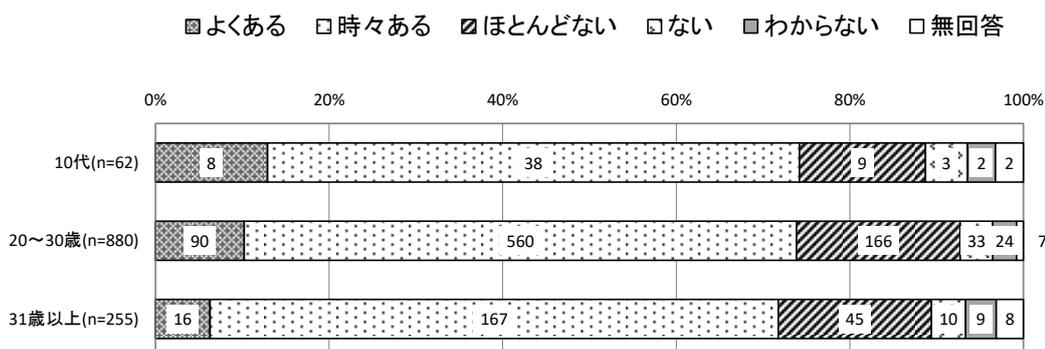
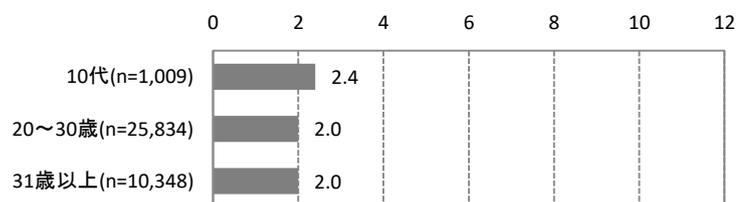


図 136. 初めて親となった年齢別に見た、不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうこと

母親回答者を対象として、初めて親となった年齢の各群別に不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうことを見ると、10代群は、他の群と比較して、「よくある」と回答した割合が高かった。

初めて親となった年齢別に見た、自分の体や気持ちで気になること
 (保護者票問 19×子ども票問 21) ※母親が回答者の場合に限定

<大阪府内全自治体>



<門真市>

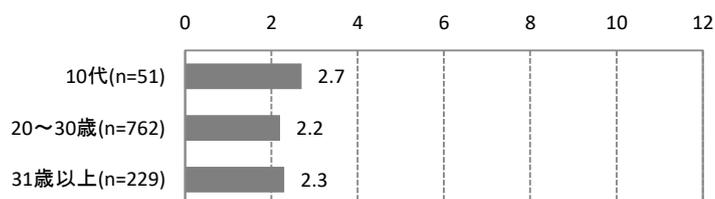
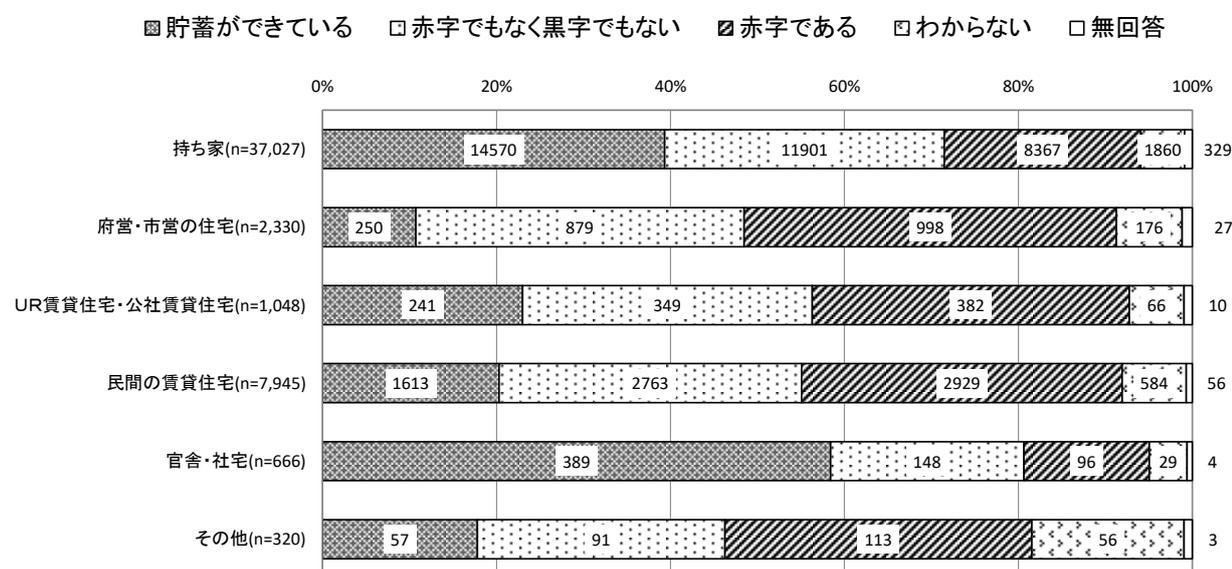


図 137. 初めて親となった年齢別に見た、自分の体や気持ちで気になること

母親回答者を対象として、初めて親となった年齢の各群別に自分の体や気持ちで気になることの該当数を見ると、10代群がやや多かった。

住居別に見た家計状況（保護者票問4×保護者票問6-1）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

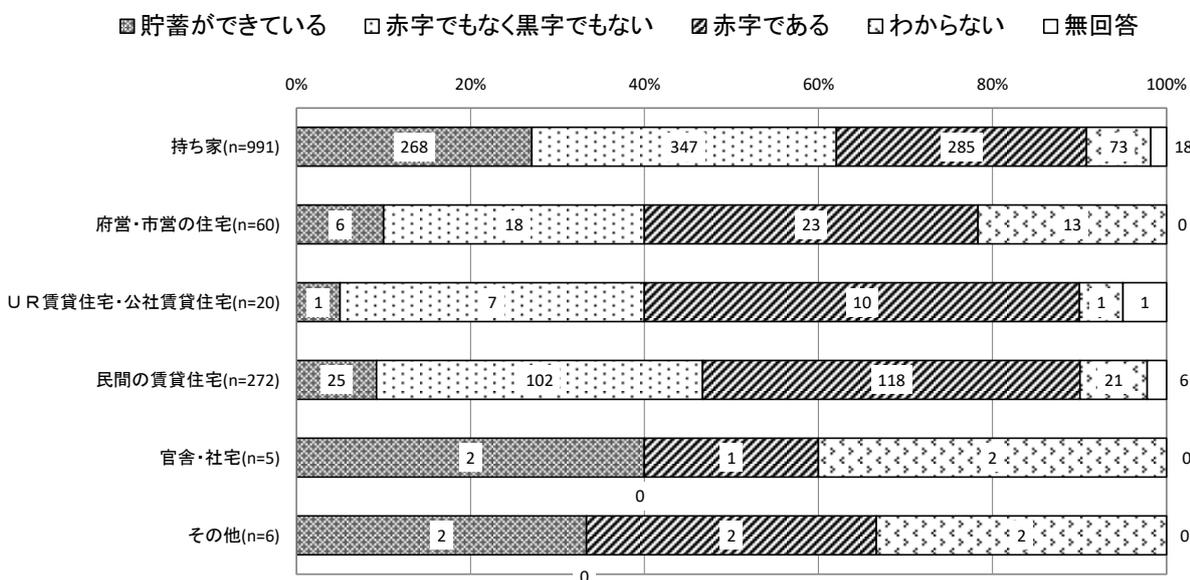


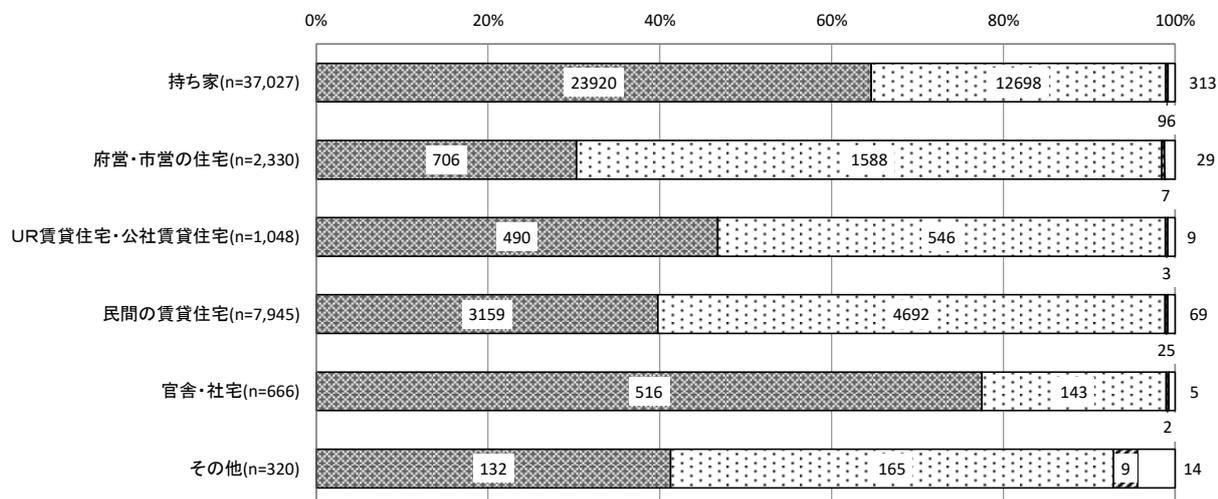
図 138. 住居別に見た家計状況

住居別到家計状況を見ると、「赤字である」と回答した割合は、府営・市営の住宅（38.3%）、UR賃貸住宅・公社賃貸住宅（50.0%）、民間の賃貸住宅（43.4%）に住む人で高かった。また、持ち家に住む人で「赤字である」と回答した割合は28.8%であった。

住居別に見た、子どものための貯蓄（保護者票問4×保護者票問6-3）

<大阪府内全自治体>

■貯蓄をしている □貯蓄をしたいが、できていない ▨貯蓄をするつもりはない □無回答



<門真市>

■貯蓄をしている □貯蓄をしたいが、できていない ▨貯蓄をするつもりはない □無回答

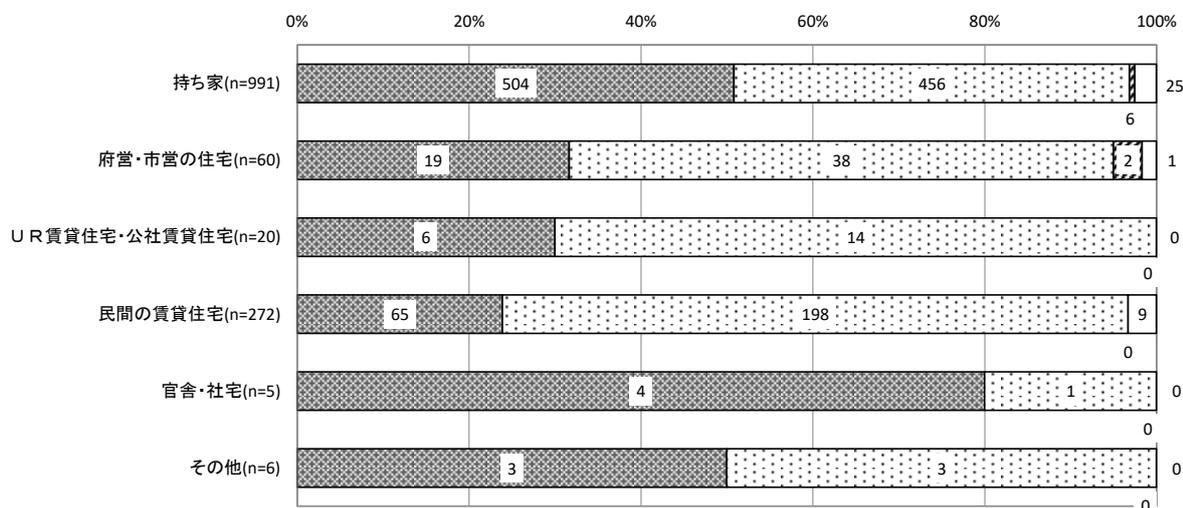


図 139. 住居別に見た、子どものための貯蓄

住居別に子どものための貯金を見ると、「貯蓄したいが、できていない」と回答した割合は、府営・市営の住宅（63.3%）、UR賃貸住宅・公社賃貸住宅（70.0%）、民間の賃貸住宅（72.8%）に住む人で高かった。

<家庭状況に関する考察>

社会保障給付の受給割合について、とりわけ子どもに関連する社会保障給付に着目すると、就学援助制度の受給率は、困窮度Ⅱ群で56.5%、困窮度Ⅰ群で58.6%と6割弱となっている。児童扶養手当は、困窮度Ⅱ群で80.0%、困窮度Ⅰ群で68.6%となっており、困窮度Ⅱ群がⅠ群を上回る結果となった。生活保護制度については、困窮度Ⅲ群で6.2%、Ⅱ群で4.3%、Ⅰ群で13.6%と、就学援助制度に比べ、低い受給率にとどまっている。ただし、どの制度の無回答の割合が高いことに留意が必要である。就学援助制度は自治体独自の適用基準を有するため単純には判断できないが、生活保護制度も含めて、制度の捕捉率を上げる施策が求められているといえる。

公的な社会保障給付ではないが、特にひとり親世帯にとって重要な養育費についてみると、困窮度Ⅰ群の受給率は6.8%にとどまった。養育費についても、各家庭の諸事情をみながら受給率を高める施策が求められている。

初めて親になった年齢（母親が回答者の場合のみ）を困窮度別にみると、10代の割合は、困窮度Ⅱ群で12.5%、困窮度Ⅰ群で8.7%であった。10代、20～23歳をあわせると、困窮度Ⅱ群で約3割、困窮度Ⅰ群で約4割と高い結果となった。母親の学歴を出産時の年齢別にみると、10代では、中卒が約2割、高校中退が25%と他の年齢層に比べて高い割合を示した。就労状況も学歴を反映した結果と推測されるが、10代は、正規群が53.8%にとどまり、非正規群が25%と他の年齢層に比べて就労状況の不安定性が示された。

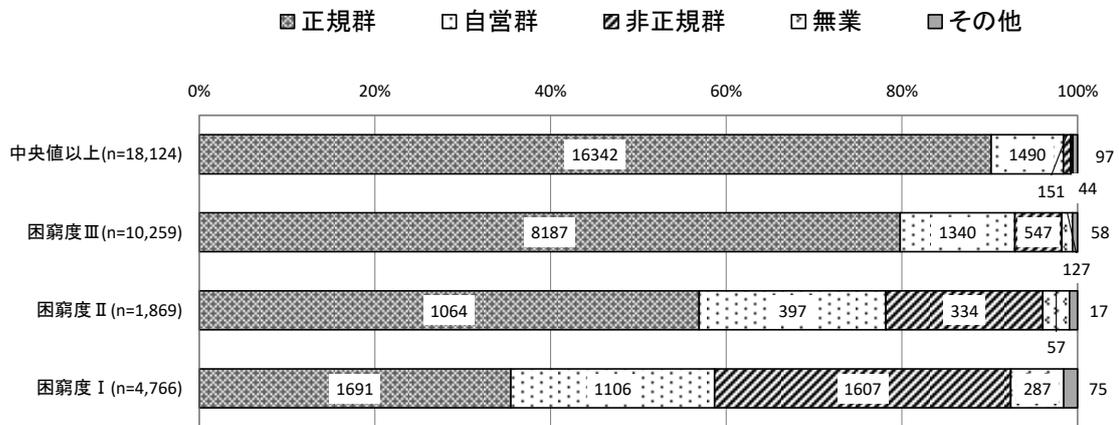
健康状態について、自覚症状の該当する個数の平均は、10代では3.6と、他の年齢層に比べて高い結果となった（20～30歳では平均2.8、31歳以上では2.9個）。また、保護者（母親が回答した場合のみ）の不安やイライラなどを子どもに向けてしまう割合をみると、出産年齢が低年齢になるほど高くなっている。若年出産者に対する健康支援や子育て支援など、支援ニーズの高さが示されている。

家計の状況を住宅の所有状況別にみると、府営・市営住宅では、38.3%、UR賃貸住宅では、50%、民間の賃貸住宅では43.4%と家計の厳しさが示された。同様に、子どものための貯蓄の状況では、「貯蓄をしたいが、できていない」という回答が府営・市営住宅では63.3%、UR賃貸住宅では70%、民間の賃貸住宅では72.8%となり、他の住宅に比べ高い結果となった。

3-2. 雇用

困窮度別に見た就労状況（保護者票問9より）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

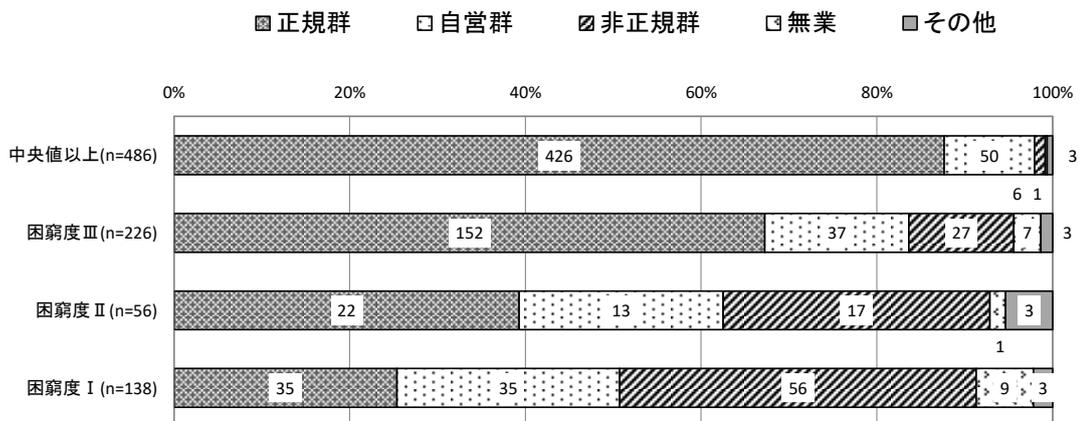


図 140. 困窮度別に見た就労状況

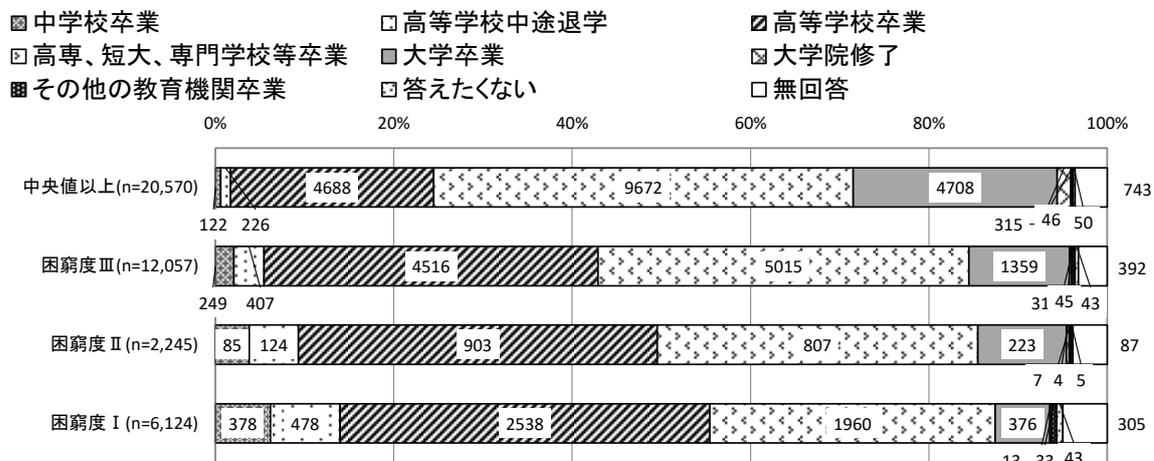
困窮度別に就労状況を見ると、困窮度が高まるにつれ、「正規群」の割合が低くなり、「自営群」・「非正規群」の割合が高くなっている。困窮度Ⅰ群においては他と比べて「非正規群」・「無業」の割合が高く、それぞれ40.6%、6.5%となっている。

※就労形態は以下のように分類している。

父母あるいは主たる生計者に正規が含まれば「正規群」（問9選択肢1）、
 上記以外で、父母あるいは主たる生計者に自営が含まれば「自営群」（問9選択肢4）、
 上記以外で、父母あるいは主たる生計者に非正規が含まれば「非正規群」（問9選択肢2、3）、
 上記以外で、誰も働いていなければ（問9選択肢6、7）無業。
 上記以外がその他 となる。

困窮度別に見た、母親の最終学歴（保護者票問 8）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

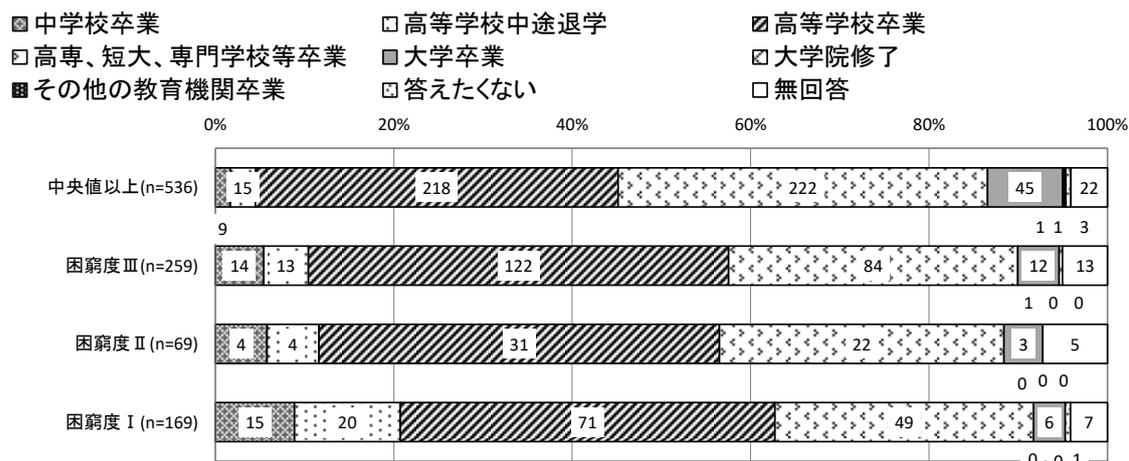
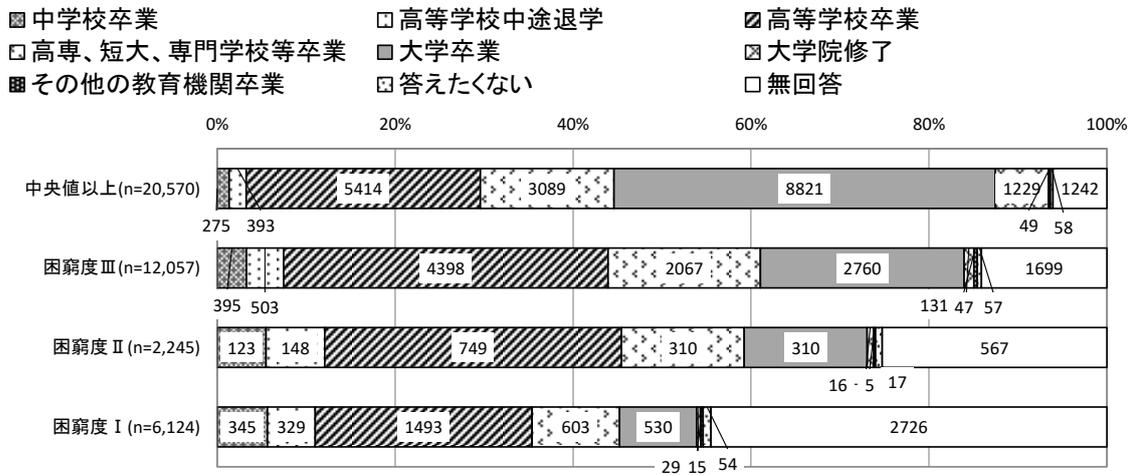


図 141. 困窮度別に見た、母親の最終学歴

困窮度別に母親の最終学歴を見ると、困窮度が高まるにつれ、「中学校卒業」と「高等学校中途退学」の割合が高くなっている。困窮度Ⅰ～Ⅲ群では中央値以上群に比べ、「大学卒業」の割合が低い。

困窮度別に見た、父親の最終学歴（保護者票問 8）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

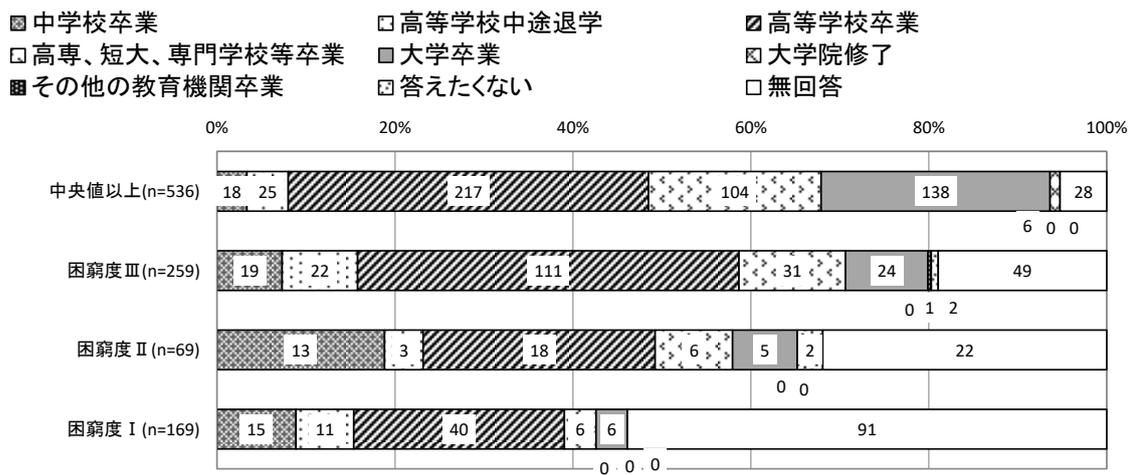
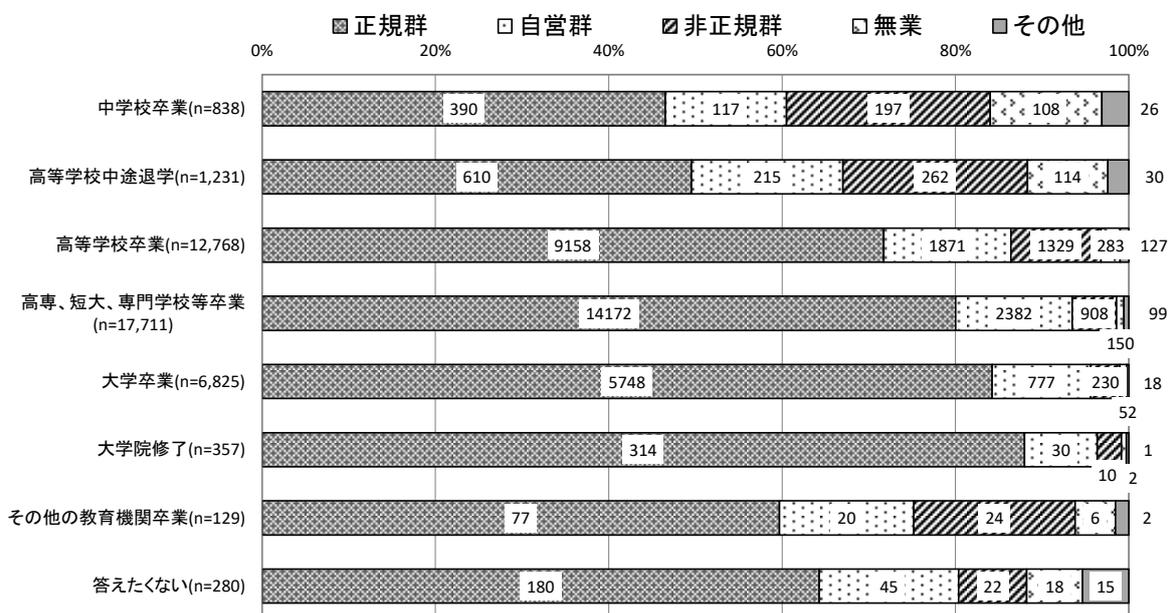


図 142. 困窮度別に見た、父親の最終学歴

困窮度別に父親の最終学歴を見ると、困窮度が高まるにつれ、「中学校卒業」の割合が高くなっている。困窮度Ⅰ群において、「中学校卒業」の割合はそれぞれ 8.9%である。また、困窮度Ⅰ群では無回答の割合も高い (53.8%)

母親の最終学歴別に見た就労状況（保護者票問8×保護者票問9より）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

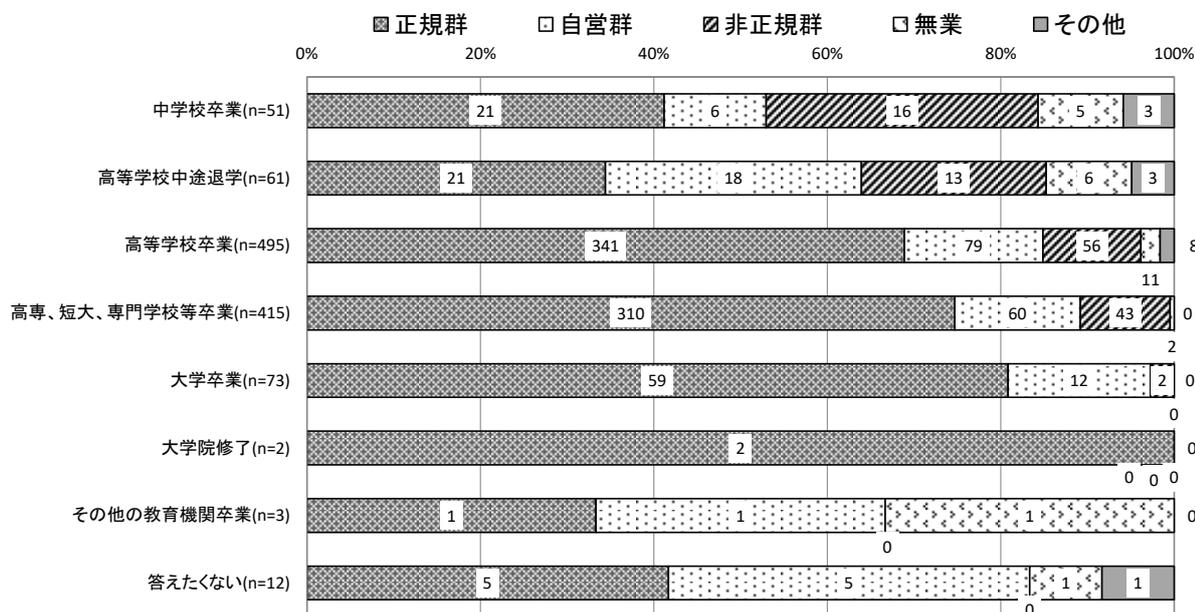
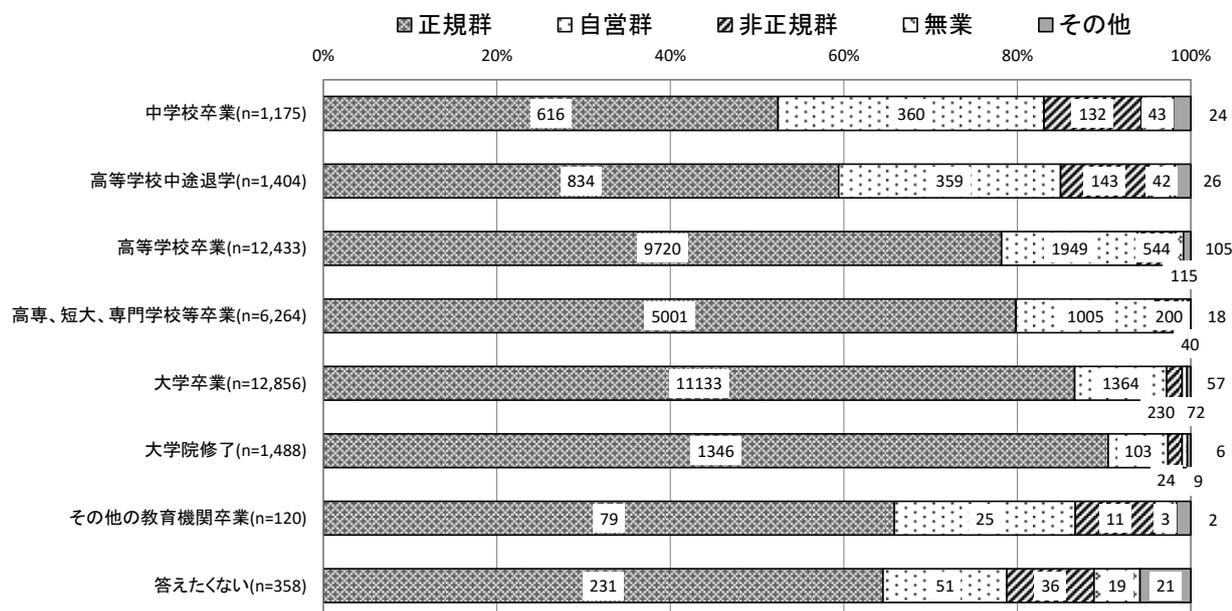


図 143. 母親の最終学歴別に見た就労状況

母親の最終学歴別に就労状況を見ると、概ね、「母親の最終学歴」が高くなるにつれて「正規群」の割合が高くなる。

父親の最終学歴別に見た就労状況（保護者票問8×保護者票問9より）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

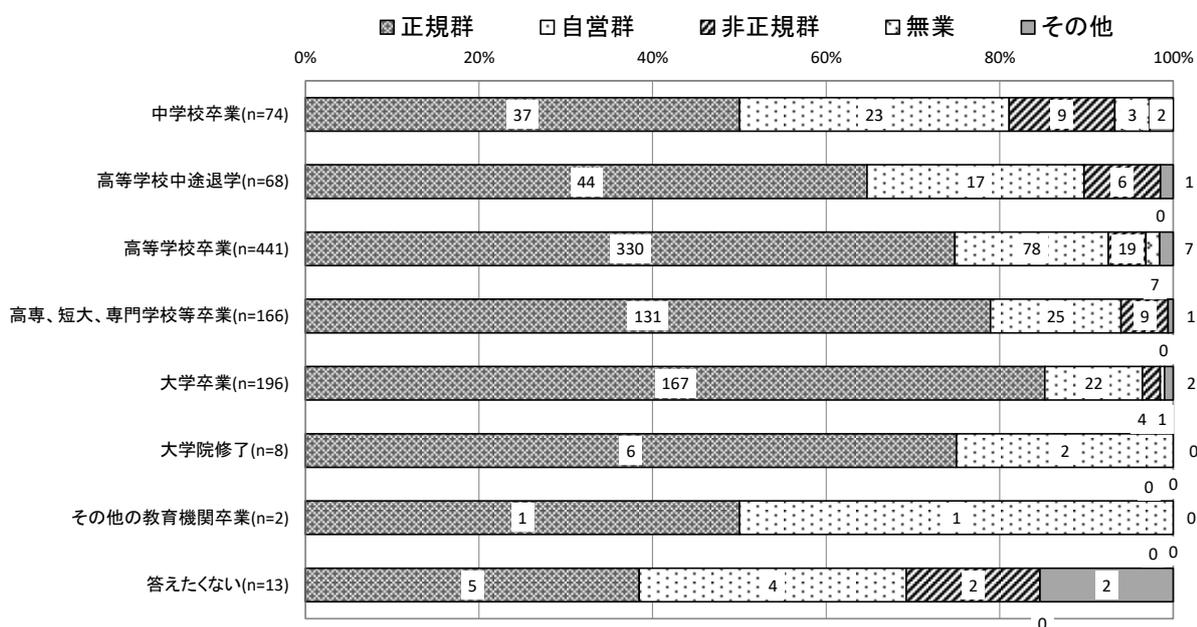
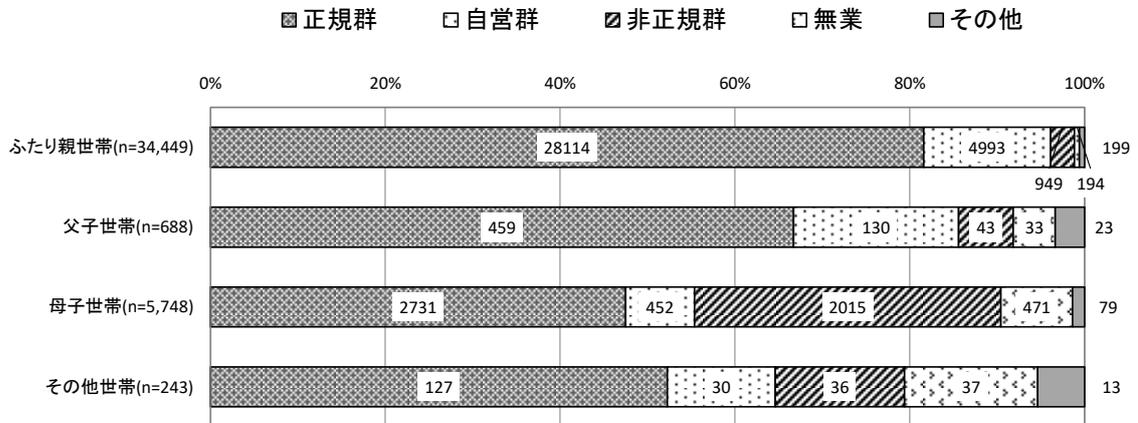


図 144. 父親の最終学歴別に見た就労状況

父親の最終学歴別に就労状況を見ると、概ね、「父親の最終学歴」が高くなるにつれて「正規群」の割合が高くなる。

世帯構成別に見た就労状況（保護者票問9より）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

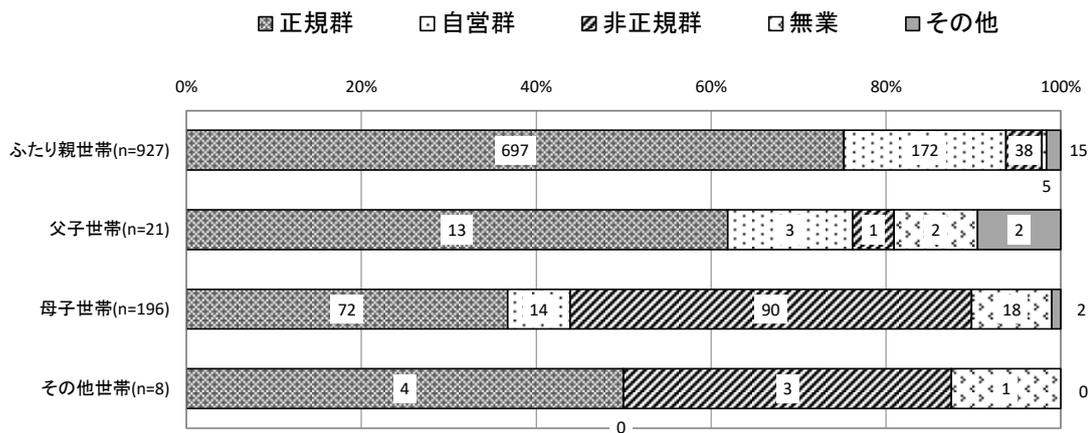
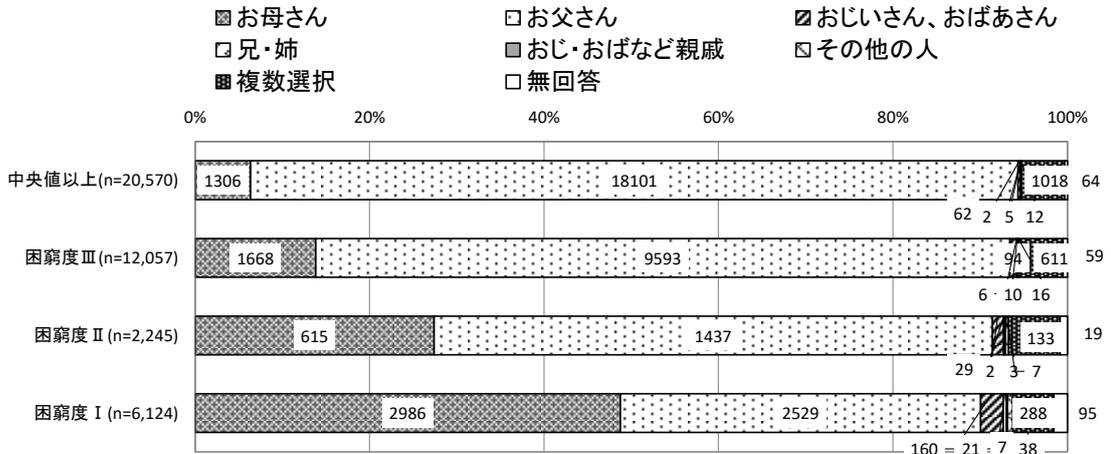


図 145. 世帯構成別に見た就労状況

世帯構成別に就労状況を見ると、「ふたり親世帯」では「正規群」の割合が 75.2%であるが、「父子世帯」では 61.9%、「母子世帯」では 36.7%と低くなる。「非正規群」は、「父子世帯」では 4.8%だが、「母子世帯」では 45.9%となっている。

困窮度別に見た、生計の支えとなる人（保護者票問 27-2）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

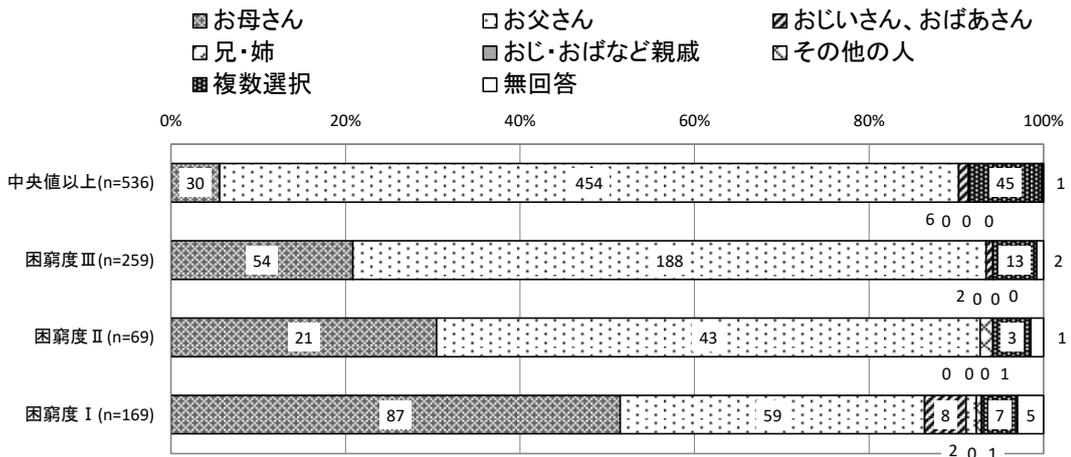
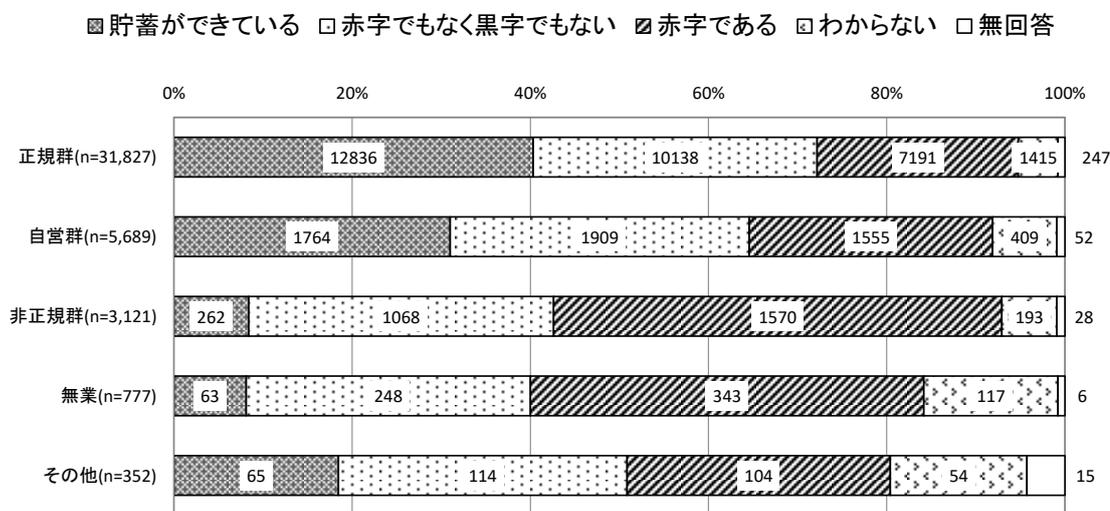


図 146. 困窮度別に見た、生計の支えとなる人

困窮度別に生計の支えとなる人を見ると、中央値以上群では「お父さん」という回答が多く、84.7%である。困窮度が高まるにつれ、「お母さん」という回答が多くなっている。困窮度Ⅱ群では「お母さん」という回答は30.4%、困窮度Ⅰ群では51.5%である。

就労状況別に見た家計状況（保護者票問 6-1）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

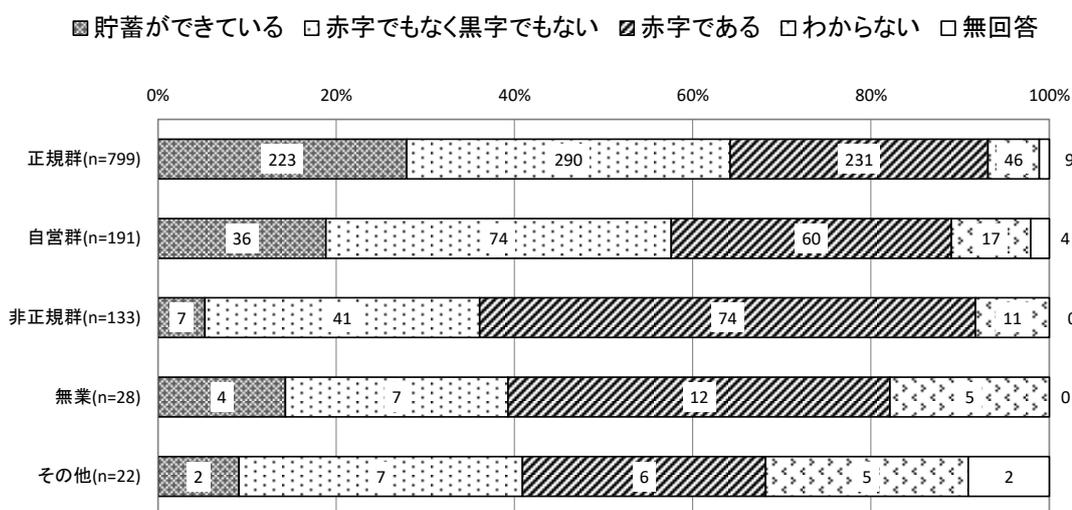


図 147. 就労状況別に見た家計状況

就労状況別に家計状況を見ると、「正規群」・「自営群」では貯蓄ができていない割合がそれぞれ、27.9%、18.8%である。「非正規群」では「赤字である」と回答した人が55.6%にのぼっている。

<雇用に関する考察>

本調査では、雇用形態が、所得階層の分布に反映されていることが示されている。すなわち、中央値以上の群では、正規雇用が87.7%であるのに対して、困窮度Ⅰの群では、25.4%にとどまっている。なお、正規雇用であるにもかかわらず困窮度Ⅰの群になるという点は、ワーキングプアの問題や他の問題を示唆している可能性があり、更なる調査が求められる点であろう。

結果からは、困窮度が高い群ほど学歴が低い傾向がみられた。中卒、高校中退の割合をみると、父親の場合、中央値以上の群では中学卒が3.4%、高校中退が4.7%であったのに対して、困窮度Ⅰの群では中学卒が8.9%、高校中退は6.5%、母親の場合、中央値以上の群では中学卒が1.7%、高校中退が2.8%であったのに対して、困窮度Ⅰの群では中学卒が8.9%、高校中退は11.8%であった。なお、学歴が高い群ほど正規雇用の割合が高くなっていた。

世帯構成と就労状況の関係を見ると、ふたり親世帯や父親世帯と比べて、母子世帯では非正規雇用の割合が高くなる。ふたり親世帯や父親世帯における非正規雇用の割合は5%未満であるのに対し、母子世帯は45.9%であった。困窮度Ⅰの群に属する世帯では、主たる生計維持者が母親である場合が最も多くみられた。

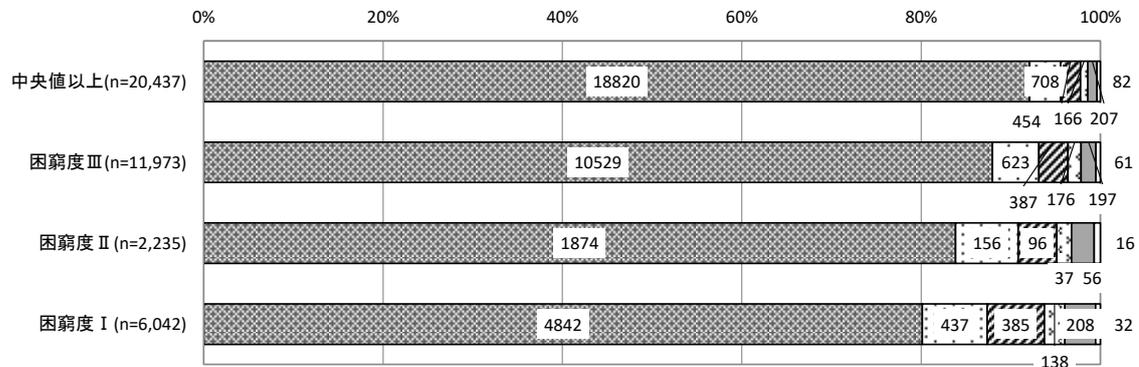
さらに、正規雇用の世帯の群の27.9%では貯蓄ができると回答したのに対して、非正規雇用の群で貯蓄ができると回答した世帯は5.3%にとどまり、半数以上が赤字と回答している。

3-3. 健康

困窮度別に見た、朝食の頻度（子ども票問 5-1）

<大阪府内全自治体>

■ 毎日またはほとんど毎日 □ 週に4~5回 ▨ 週に2~3回 □ 週に1回程度 ■ 食べない □ 無回答



<門真市>

■ 毎日またはほとんど毎日 □ 週に4~5回 ▨ 週に2~3回 □ 週に1回程度 ■ 食べない □ 無回答

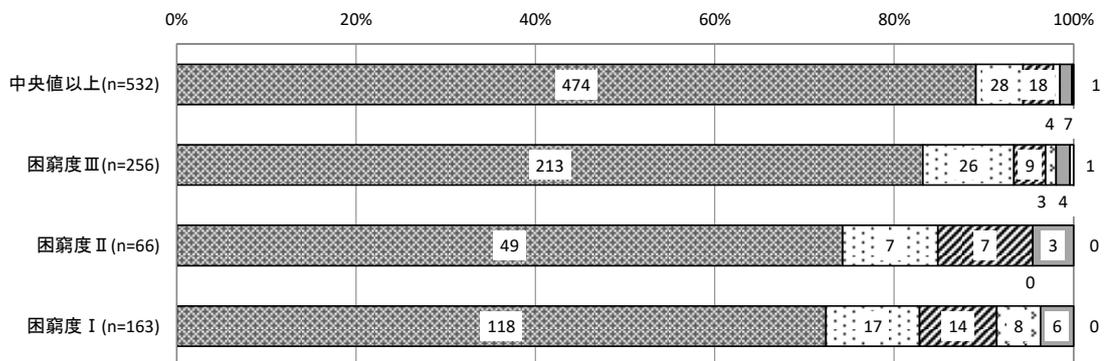
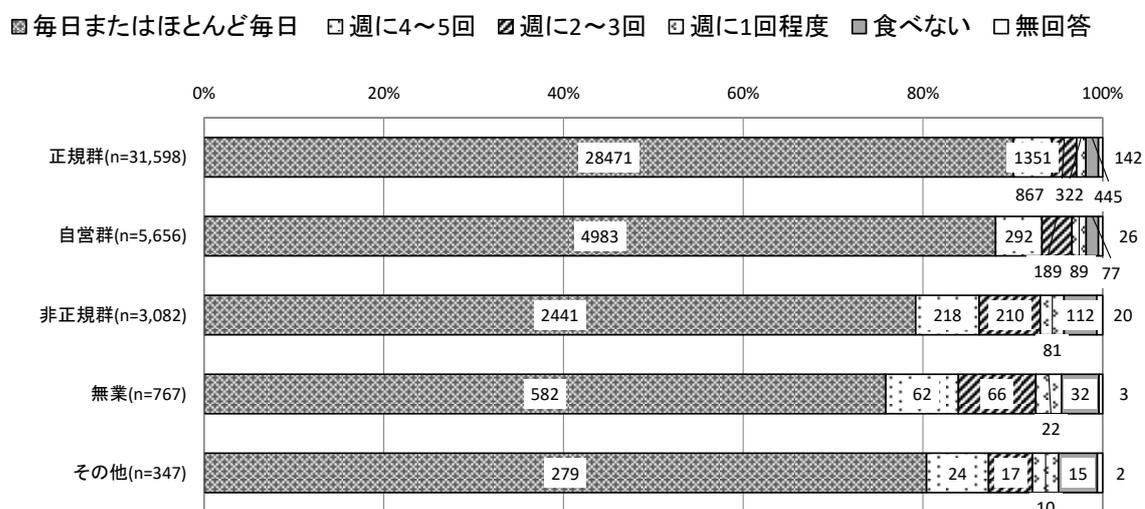


図 148. 困窮度別に見た、朝食の頻度

困窮度別に朝食の頻度を見ると、困窮度が高くなるにしたがって、「毎日またはほとんど毎日」朝食を食べる頻度が減る傾向が見られた。困窮度Ⅰ群では、27.6%が「毎日またはほとんど毎日」以外の回答をした。

就労状況別に見た、朝食の頻度（子ども票問 5-1）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

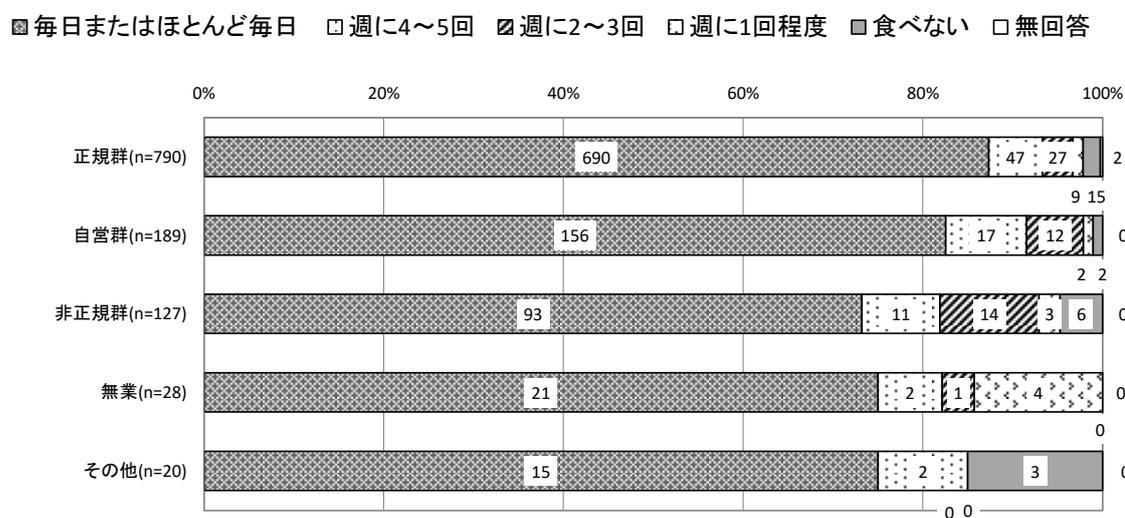


図 149. 就労状況別に見た、朝食の頻度

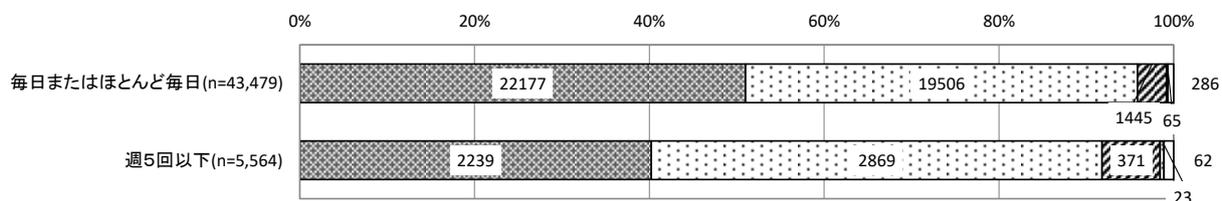
就労状況別に朝食の頻度を見ると、「毎日またはほとんど毎日」朝食をとる割合は、「正規群」が最も高く、次いで、「自営業」、「無業」、「その他」、「非正規群」の順で朝食の頻度が低くなる。

朝食の頻度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもへの信頼度）

（子ども票 5-1 × 保護者票問 14-1）

<大阪府内全自治体>

■ とも信頼している □ 信頼している ■ あまり信頼していない □ 信頼していない □ 無回答



<門真市>

■ とも信頼している □ 信頼している ■ あまり信頼していない □ 信頼していない □ 無回答

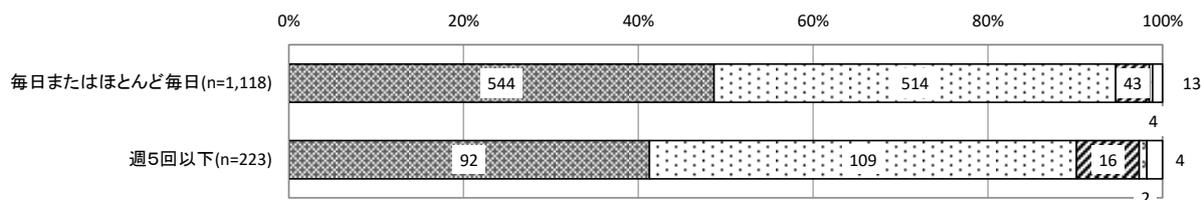
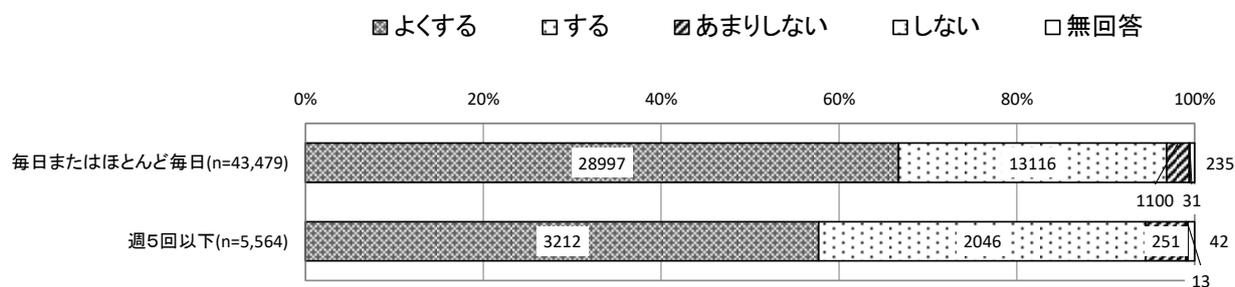


図 150. 朝食の頻度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもへの信頼度）

朝食の頻度別に保護者と子どもの関わり（子どもへの信頼度）を見ると、「毎日またはほとんど毎日」朝食をとっていると回答した人では、子どもを「とも信頼している」との回答が 48.7%であるのに対し、「週 5 回以下」では、「とも信頼している」と回答した人は 41.3%と低い

朝食の頻度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと会話）
 （子ども票 5-1×保護者票問 14-2）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

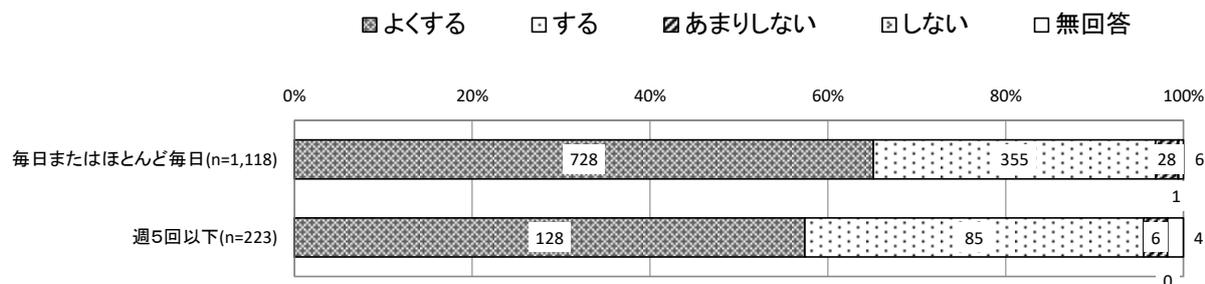
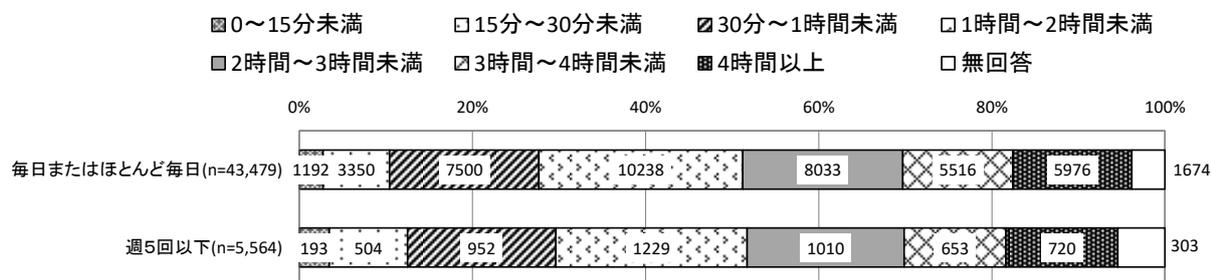


図 151. 朝食の頻度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと会話）

朝食の頻度別に保護者と子どもの関わり（子どもと会話）を見ると、「毎日またはほとんど毎日」朝食をとっていると回答した人では、子どもと「よく会話をする」との回答が 65.1%であり、「週 5 回以下」では、「よく会話をする」と回答した人は 57.4%と、「毎日またはほとんど毎日」の人のほうが「よく会話をする」割合が高くなっている。

朝食の頻度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（平日））
 （子ども票 5-1×保護者票問 14-3）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

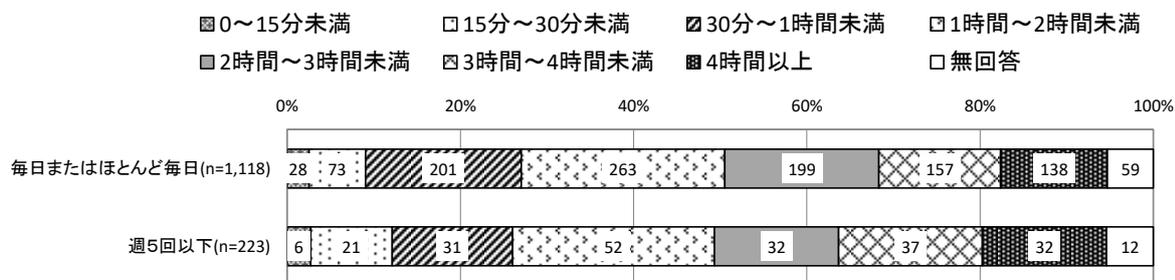
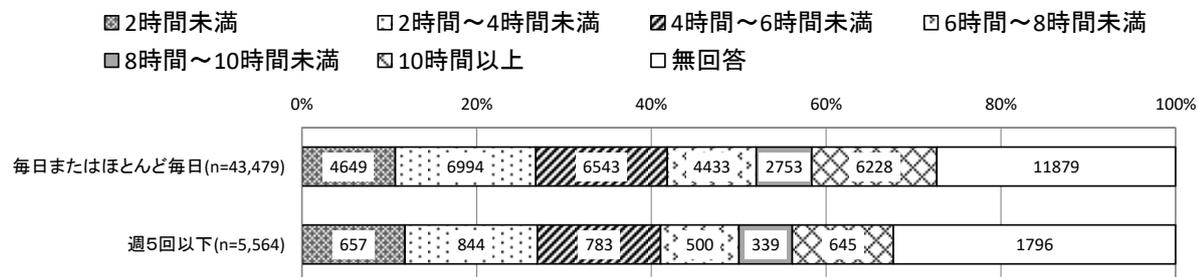


図 152. 朝食の頻度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（平日））

朝食の頻度別に保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（平日））を見ると、「毎日またはほとんど毎日」朝食をとっている人と「週5回以下」の人とでは平日に子どもと一緒にいる時間に大きな差はない。

朝食の頻度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（休日））
（子ども票 5-1×保護者票問 14-3）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

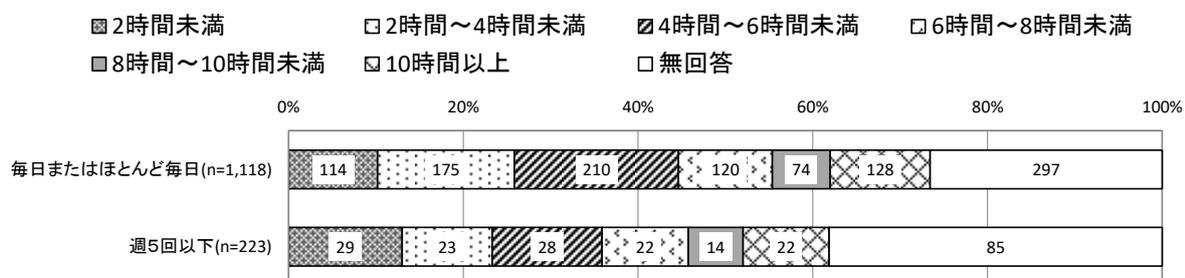


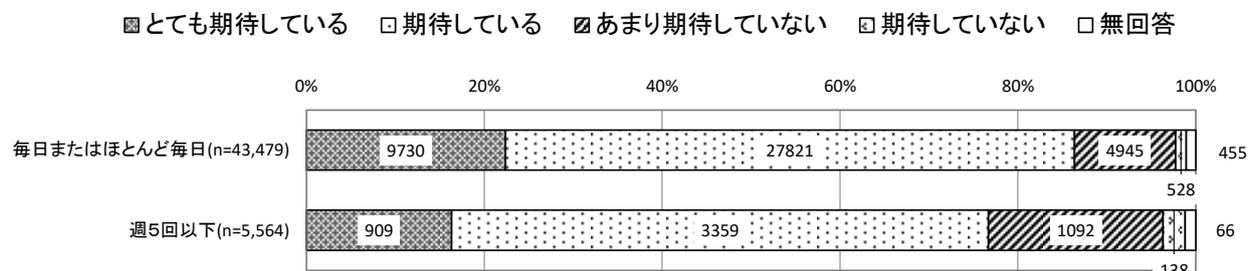
図 153. 朝食の頻度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（休日））

朝食の頻度別に保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（休日））を見ると、「毎日またはほとんど毎日」朝食をとっている人と、「週 5 回以下」の人とで休日に子どもと一緒にいる時間に大きな差はない。

朝食の頻度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもへの将来の期待）

（子ども票 5-1×保護者票問 14-4）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

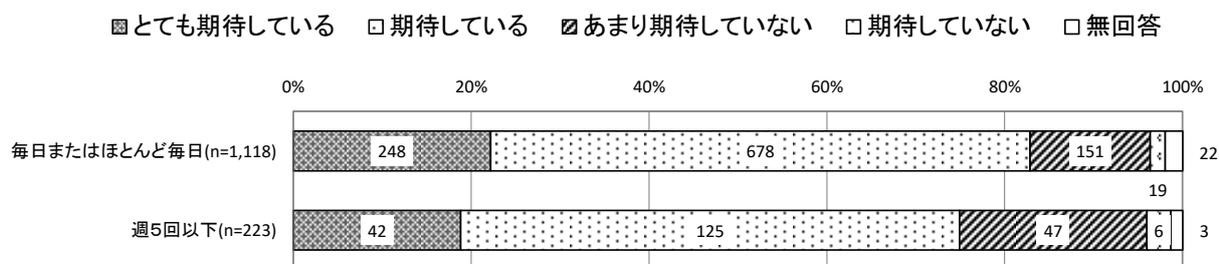


図 154. 朝食の頻度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもへの将来の期待）

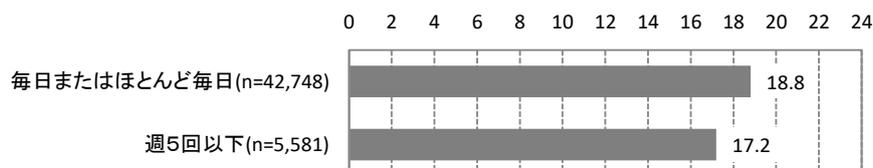
朝食の頻度別に保護者と子どもの関わり（子どもへの将来の期待）を見ると、「毎日またはほとんど毎日」朝食をとっている人では、「とても期待している」「期待している」をあわせて、82.8%であるのに対して、「週5回以下」の人では、「とても期待している」「期待している」と回答した人をあわせて74.9%と、「毎日またはほとんど毎日」朝食をとっている人のほうが「週5回以下」の人より、子どもの将来に対する期待が高い結果となった。

朝食の頻度別に見た、子どもの自己効力感（セルフエフィカシー）

（子ども票 5-1×子ども票問 23）

※「自分に自信がある」「自分の考えをはっきり相手に伝えることができる」「大人は信用できる」「自分の将来の夢や目標を持っている」「将来のためにも、今、頑張りたいと思う」「将来、働きたいと思う」の6項目について、それぞれ4段階で評価させ、その値を合計した得点を、自己効力感（セルフ・エフィカシー）得点とした。得点が高いほど、セルフ・エフィカシーが高いことを表す。

<大阪府内全自治体>



<門真市>

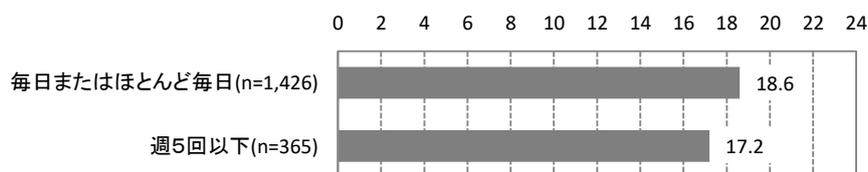


図 155. 朝食の頻度別に見た、子どもの自己効力感（セルフエフィカシー）

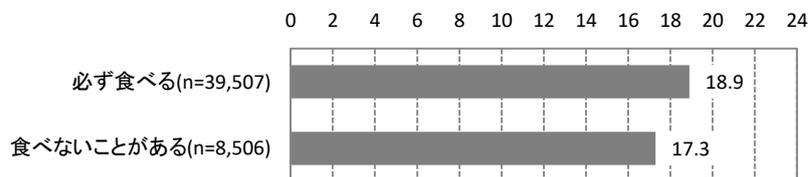
朝食の頻度別に子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）の得点を見ると、「毎日またはほとんど毎日」朝食をとっていると回答した人では、18.6であるのに対して、「週5回以下」では、17.2と、「毎日またはほとんど毎日」朝食をとっている方が「週5回以下」よりも自己効力感（セルフ・エフィカシー）が高い結果となった。

昼食の頻度別に見た、子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）

（子ども票 7×子ども票問 23）

※子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）については図 155 上の説明参照。

<大阪府内全自治体>



<門真市>

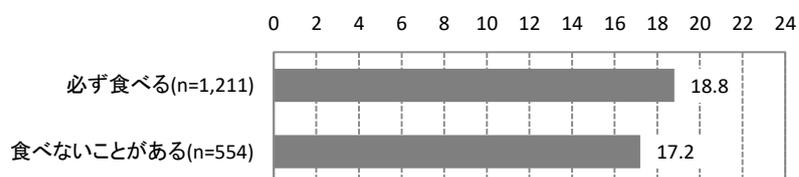


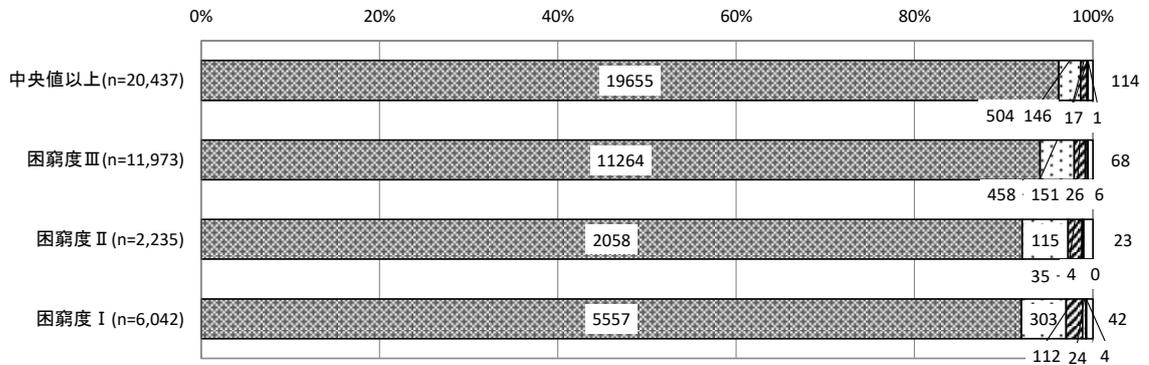
図 156. 昼食の頻度別に見た、子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）

休日の昼食の頻度別に子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）の得点を見ると、「必ず食べる」と回答した人の得点が 18.8 であるのに対して、「食べないことがある」と回答した人は 17.2 と、昼食を「必ず食べる」と回答した人の方が、自己効力感（セルフ・エフィカシー）が高い結果となった。

困窮度別に見た入浴頻度（子ども票問 8）

<大阪府内全自治体>

■ 毎日またはほとんど毎日 □ 週に4～5回 ▨ 週に2～3回 ▩ 週に1回程度 ■ 入らない □ 無回答



<門真市>

■ 毎日またはほとんど毎日 □ 週に4～5回 ▨ 週に2～3回 ▩ 週に1回程度 ■ 入らない □ 無回答

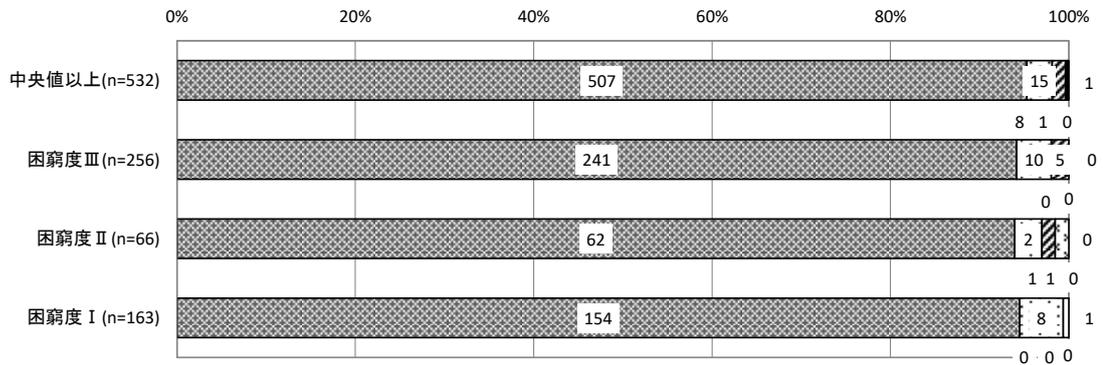
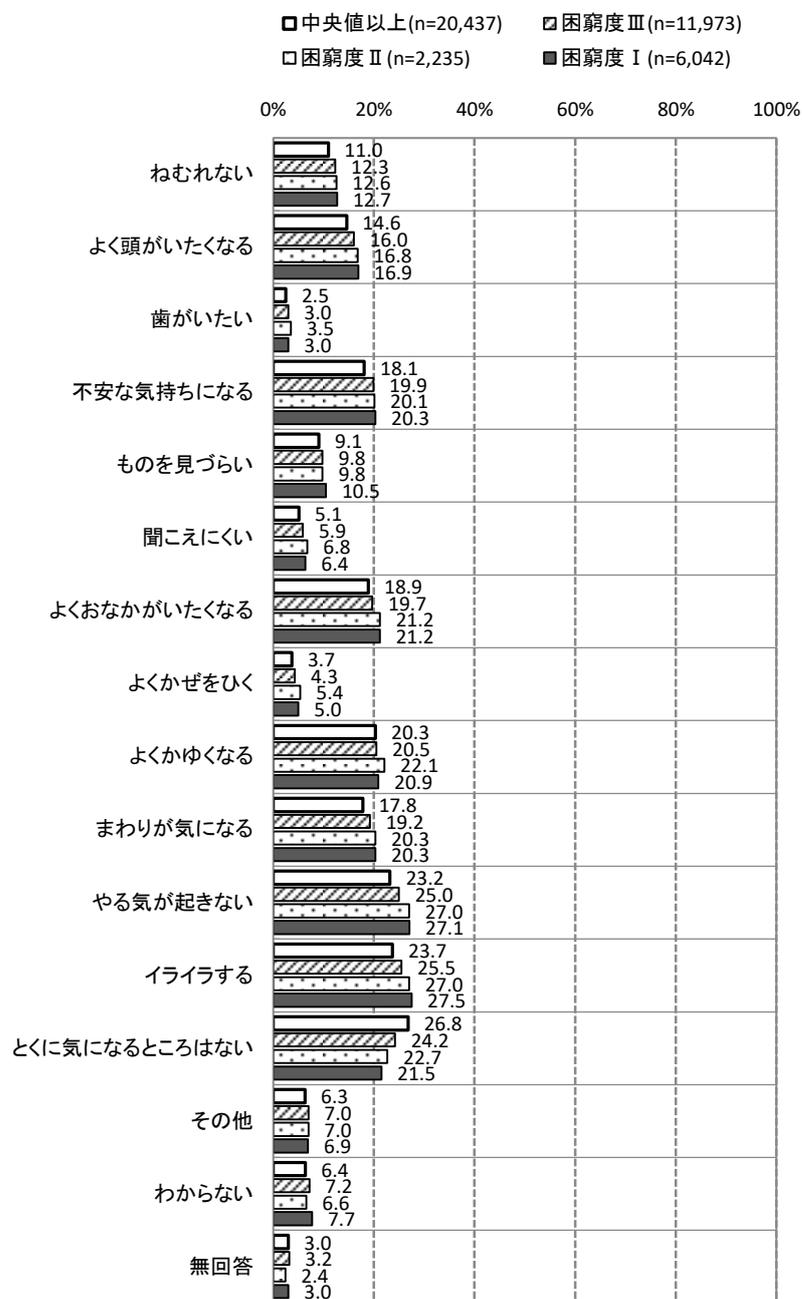


図 157. 困窮度別に見た入浴頻度

困窮度別に入浴頻度を見ると、困窮度が高まるにつれ、「毎日またはほとんど毎日」と回答する割合がやや低くなっている。

困窮度別に見た、自分の体や気持ちで気になること（子ども票問 21）

<大阪府内全自治体>



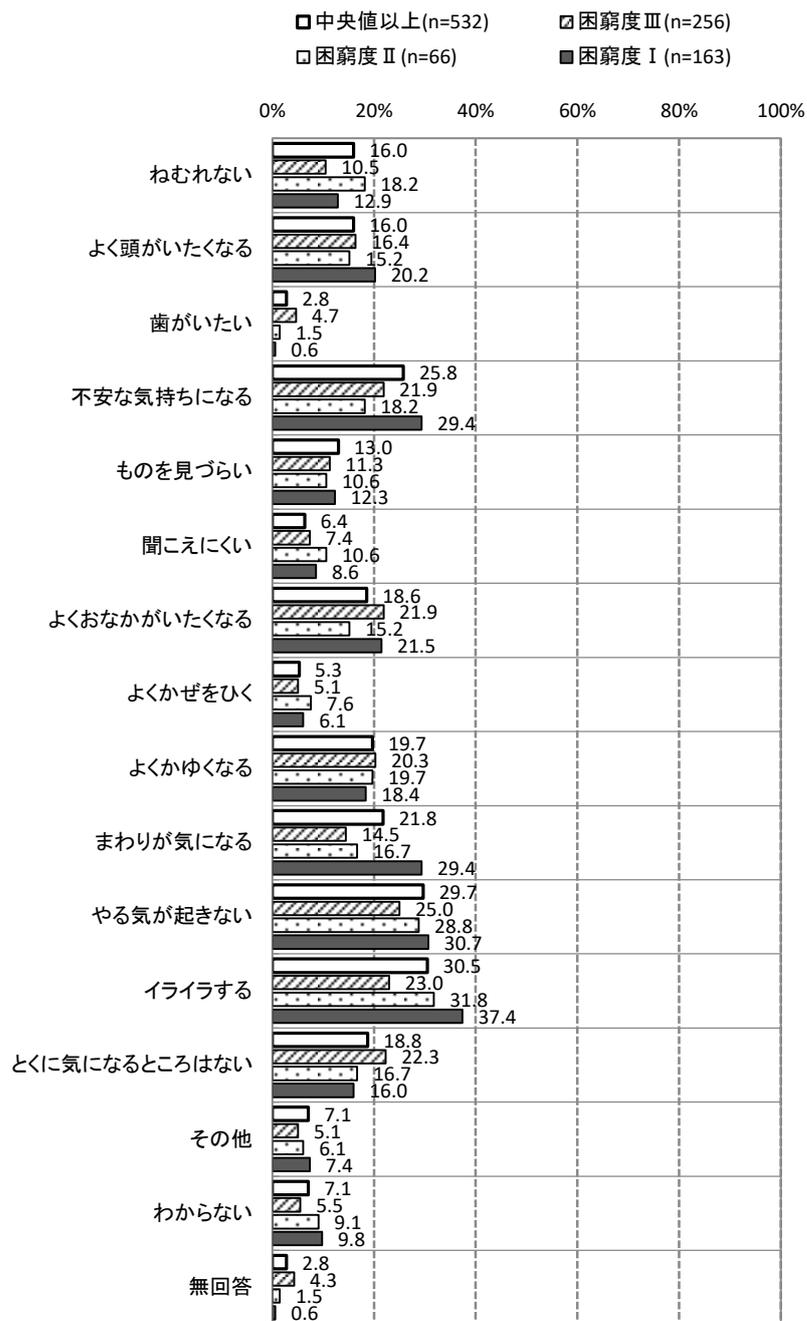
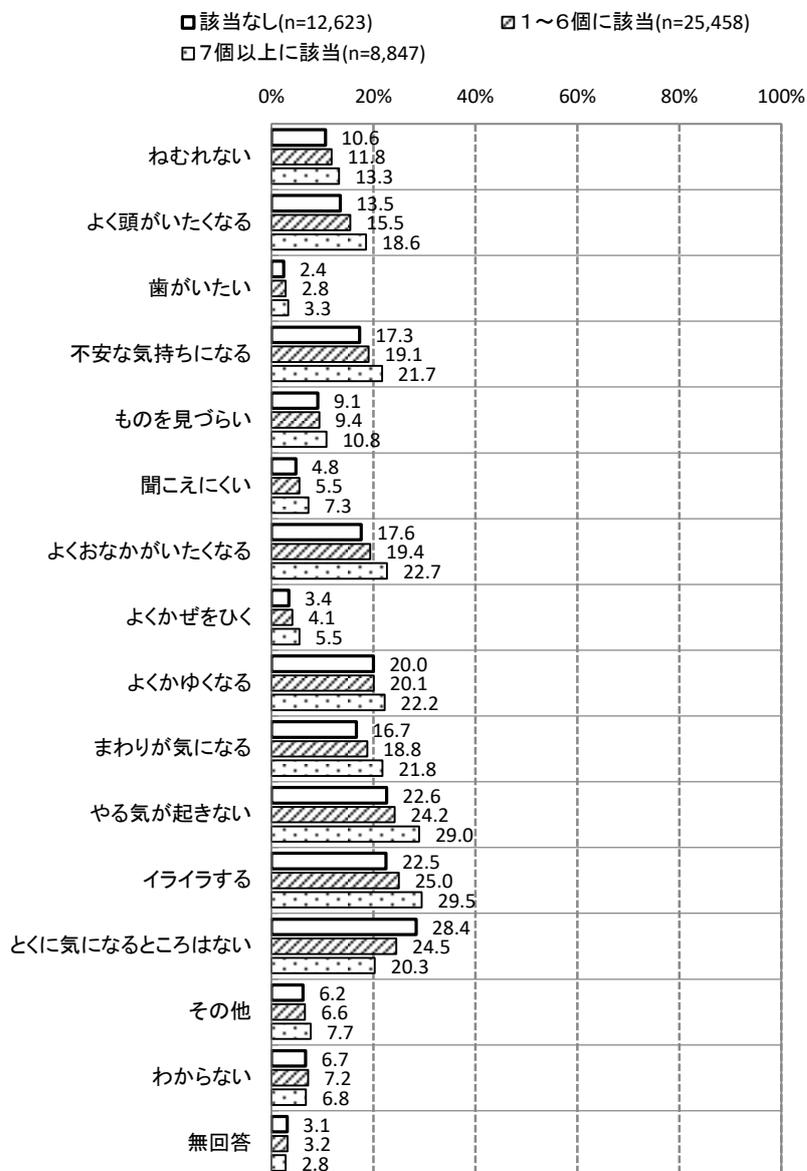


図 158. 困窮度別に見た、自分の体や気持ちで気になること

困窮度別に自分の体や気持ちで気になることについて、中央値以上群と困窮度Ⅰ群間で差が大きい項目に着目しながら、困窮度Ⅰ群の数値を挙げると、「まわりが気になる」29.4%（中央値以上群に対して、1.4倍）、「聞こえにくい」8.6%（1.3倍）、「よく頭がいたくなる」20.2%（1.3倍）、「イライラする」37.4%（1.2倍）、「よくかぜをひく」6.1%（1.2倍）となり、困窮度Ⅰ群においてやや高い項目が複数みられた。さらに、中央値以上群と上記の項目ほどの差はないものの、困窮度Ⅰ群では、「まわりが気になる」、「イライラする」に加え「不安な気持ちになる」29.4%（1.1倍）、「やる気が起きない」30.7%（1.0倍）など、心理的・精神的症状を示す項目も無視できない。

経済的な理由による経験該当数別に見た、自分の体や気持ちで気になること
 (保護者問 7×子ども票問 21)

<大阪府内全自治体>



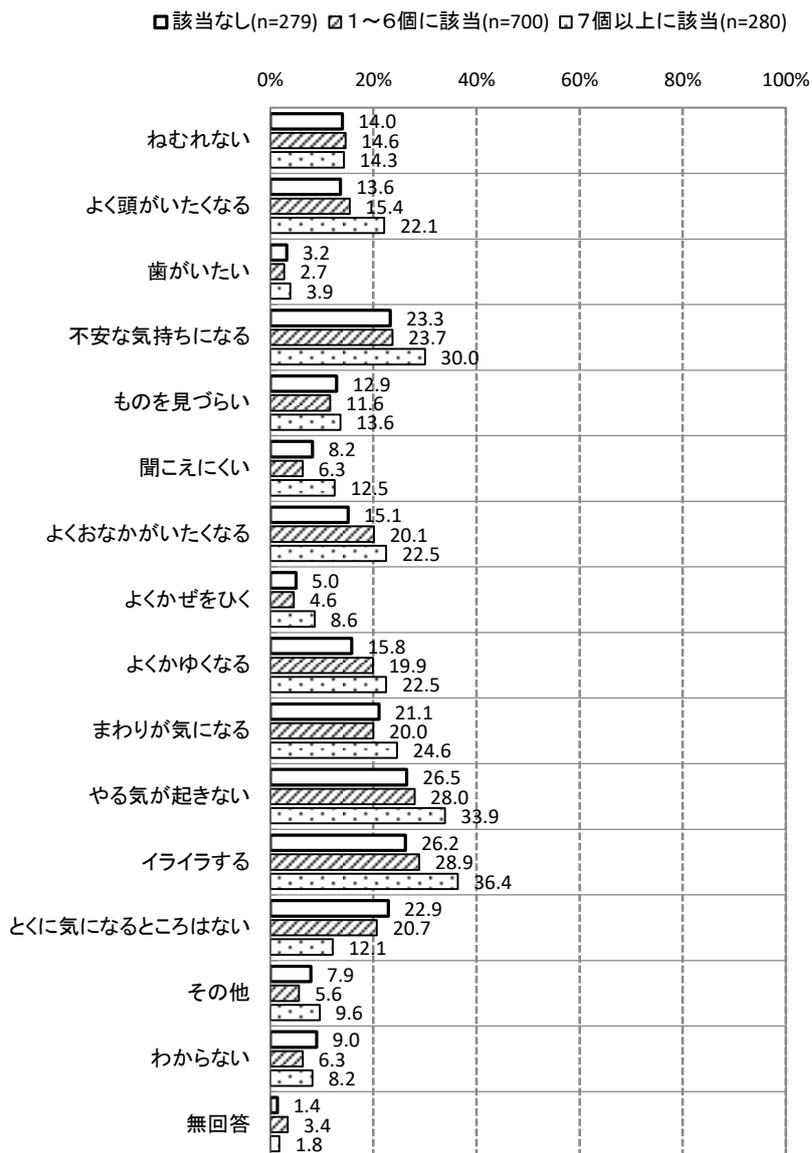
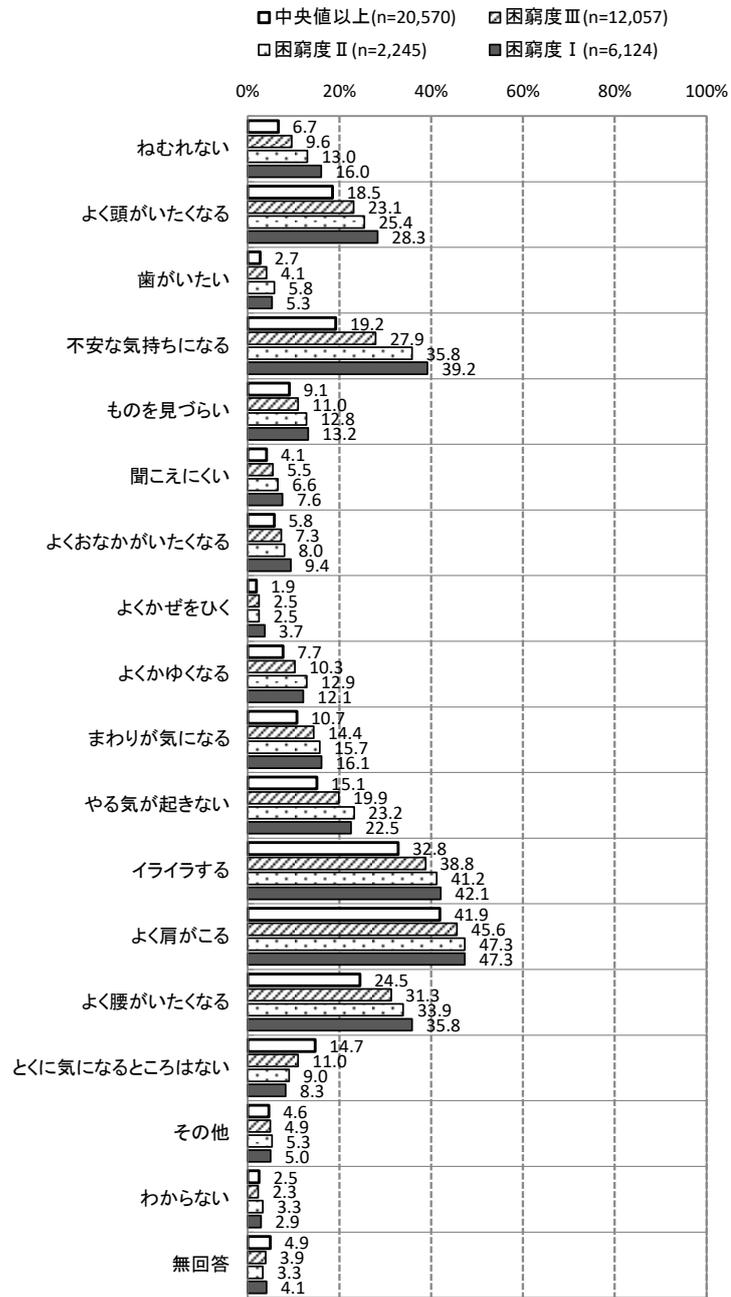


図 159. 経済的な理由による経験該当数別に見た、自分の体や気持ちで気になること

経済的な理由による経験の該当数別に自分の体や気持ちで気になることについて、「該当なし」と「7個以上に該当」と回答した人との差が大きい項目に着目しながら、「7個以上該当」群の数値を挙げると、「よくかぜをひく」8.6%（「該当なし」に対し1.7倍）、「よく頭がいたくなる」22.1%（1.6倍）、「聞こえにくい」12.5%（1.5倍）、「よくおなかがいたくなる」22.5%（1.5倍）、「よくかゆくなる」22.5%（1.4倍）となっている。さらに、「該当なし」と上記の項目ほどの差はないものの、「7個以上に該当」と回答した人では、「不安な気持ちになる」30.0%（1.3倍）、「まわりが気になる」24.6%（1.2倍）、「やる気が起きない」33.9%（1.3倍）、「イライラする」36.4%（1.4倍）など、ここでも心理的・精神的状況を示す項目が示された。

困窮度別に見た、自分の体や気持ちで気になること（保護者票問 23）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

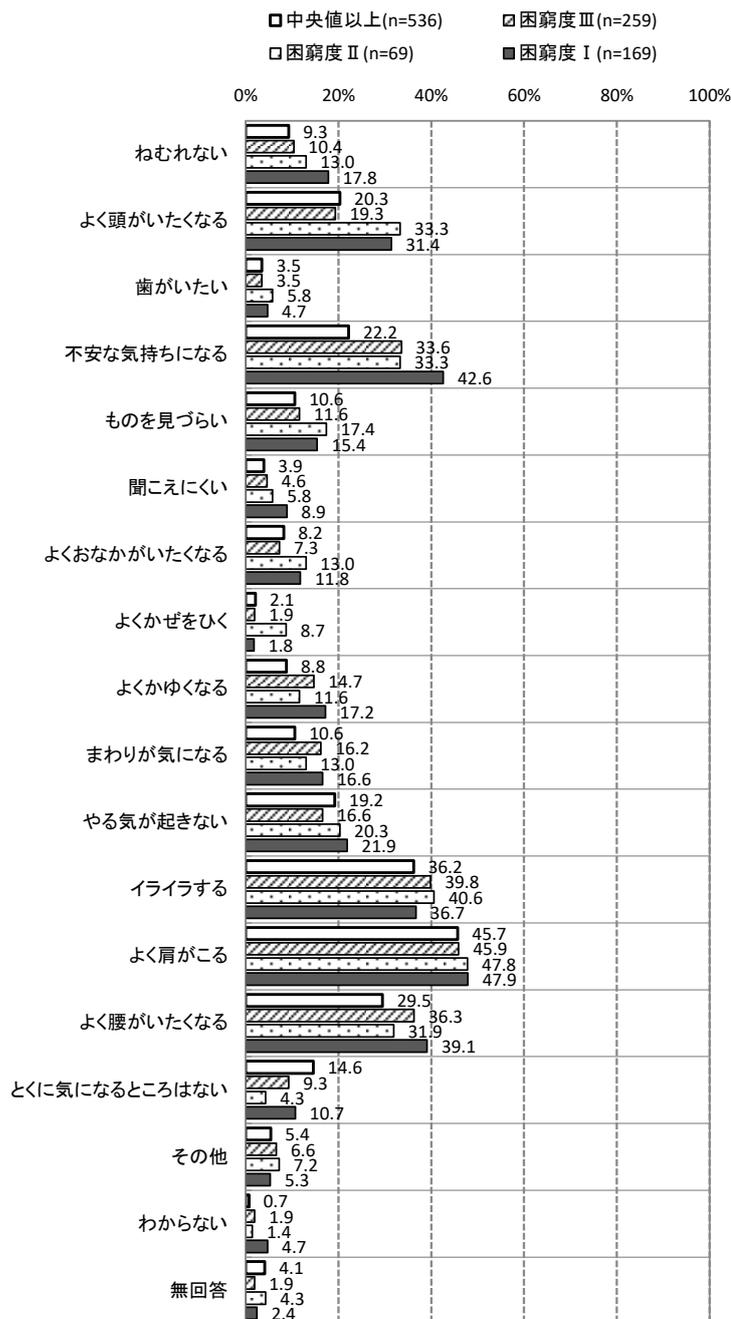
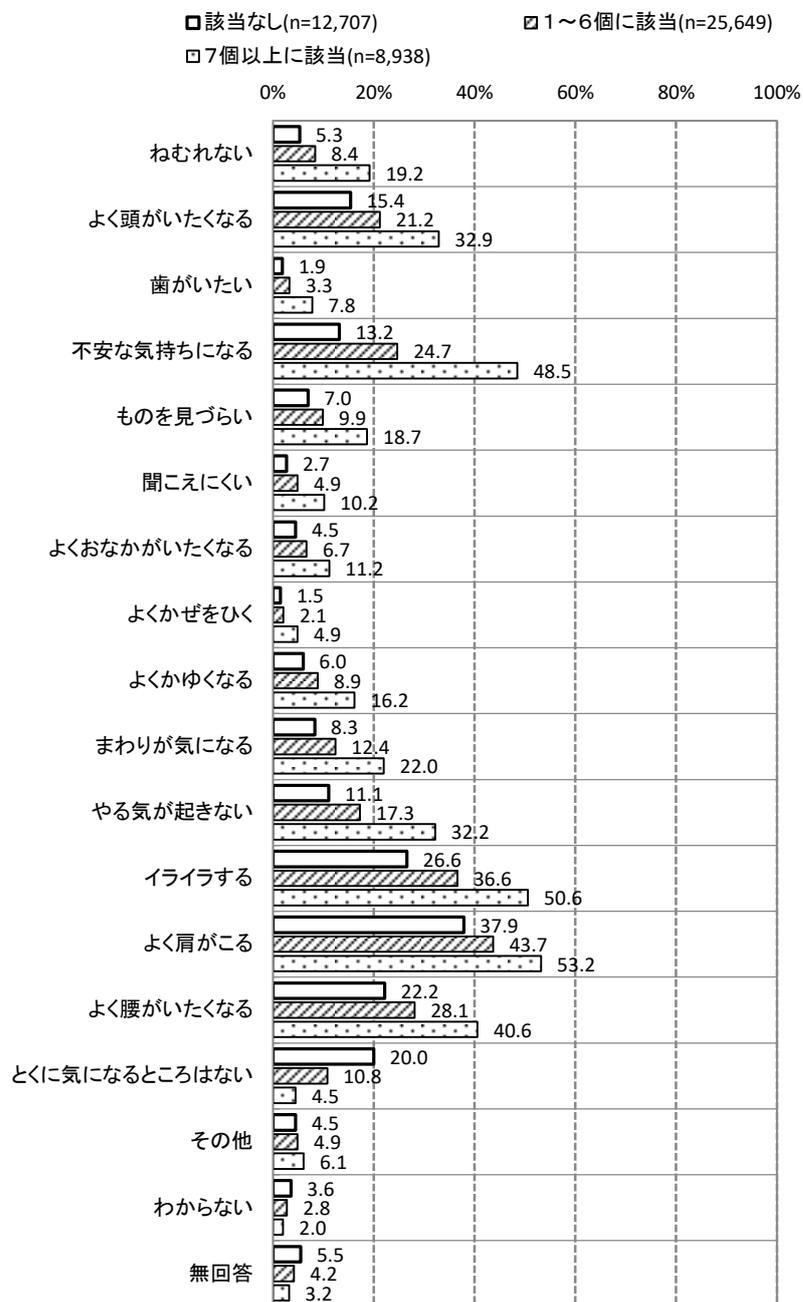


図 160. 困窮度別に見た、自分の体や気持ちで気になること

困窮度別に自分の体や気持ちで気になること（保護者）を見ると、多くの項目において、困窮度が高まるにつれ、自分の体や気持ちで気になることのそれぞれの項目が高くなっている。特に、困窮度Ⅰ群に着目して、中央値以上群との差が大きい順に挙げると、「聞こえにくい」8.9%（中央値以上群に対し2.3倍）、「よいかゆくなる」17.2%（2.0倍）、「不安な気持ちになる」42.6%（1.9倍）、「ねむれない」17.8%（1.9倍）、「まわりが気になる」16.6%（1.6倍）となっている。また、「不安な気持ちになる」、「まわりが気になる」に加え、「やる気が起きない」21.9%（1.1倍）、「イライラする」36.7%（1.0倍）と心理的・精神的状況への影響もみられた。

経済的な理由による経験該当数別に見た、自分の体や気持ちで気になること
 (保護者票問7×保護者票問23)

<大阪府内全自治体>



<門真市>

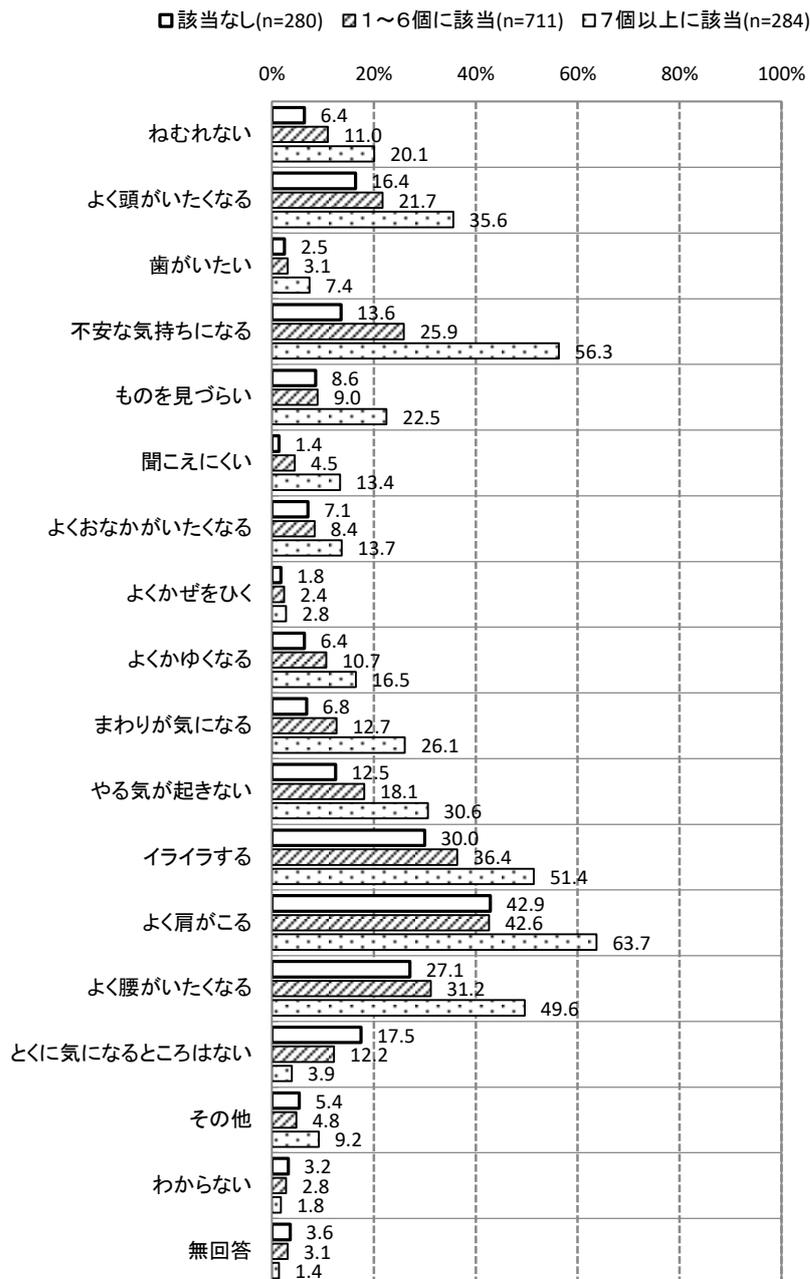
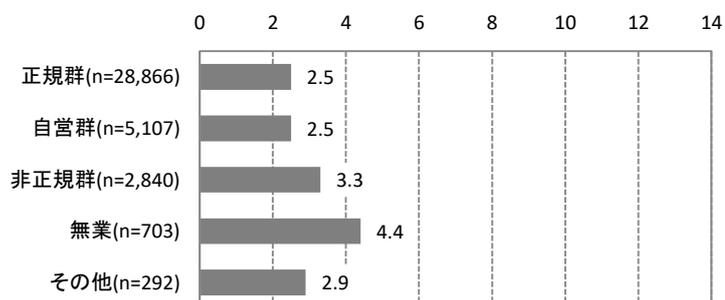


図 161. 経済的な理由による経験該当数別に見た、自分の体や気持ちで気になること

経済的な理由による経験（保護者）の該当数別に、自分の体や気持ちで気になることを見ると、すべての項目において、経済的な理由による経験の該当数が多くなるにつれて、自分の体や気持ちで気になることのそれぞれの項目が高くなっている。特に、「7個以上に該当」した人と「該当なし」と回答した人との差が大きく開いている。「7個以上に該当」群について、「該当なし」との差が大きい順に挙げると、「聞こえにくい」13.4%（「該当なし」に対して9.4倍）、「不安な気持ちになる」56.3%（4.2倍）、「まわりが気になる」26.1%（3.8倍）、「ねむれない」20.1%（3.1倍）、「歯がいたい」7.4%（3.0倍）となっている。特に、「不安な気持ちになる」、「まわりが気になる」に加え、「やる気がおきない」30.6%（2.5倍）、「イライラする」51.4%（1.7倍）といった心理的・精神的症状にも影響があらわれている。

就労状況別に見た、自分の体や気持ちで気になることの該当個数（保護者票問 23）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

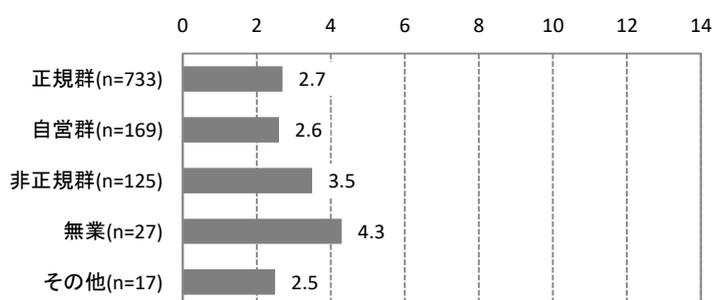


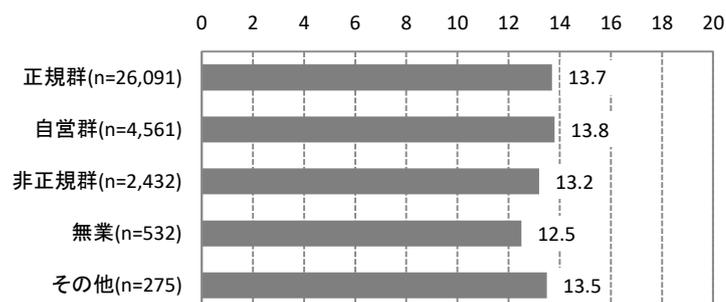
図 162. 就労状況別に見た、自分の体や気持ちで気になることの該当個数

就労状況別に自分の体や気持ちで気になることの該当数を見ると、「正規群」、「自営業」に対して、「非正規群」、「無業」群において、自分の体や気持ちで気になることの該当個数が多い結果となった。

就労状況別に見た、保護者のセルフ・エフィカシー（保護者票問 26）

※成田・下仲・中里他（1995）の特性的自己効力感尺度より「自分が立てた目標や計画はうまくできる自信がある」、「はじめはうまくいかない事でも、できるまでやり続ける」、「人の集まりの中では、うまくふるまえない」、「私は自分から友達を作るのがうまい」、「人生で起きる問題の多くは自分では解決できない」の5項目を抽出して使用した。それぞれの項目について、「そう思う」～「思わない」までの4段階で評価させ、5項目の合計得点を大人の自己効力感（セルフ・エフィカシー）得点とした。得点が高いほど、セルフ・エフィカシーが高いことを表す。

<大阪府内全自治体>



<門真市>

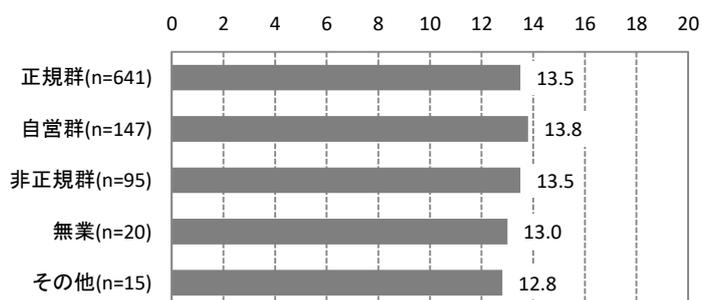


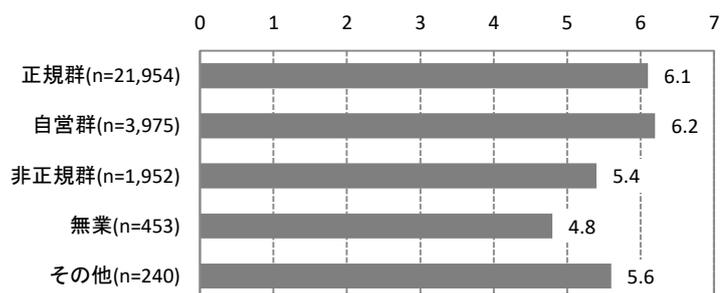
図 163. 就労状況別に見た、保護者のセルフ・エフィカシー

就労状況別に保護者のセルフ・エフィカシーを見ると、就労状況による大きな違いは見られなかった。

就労状況別に見た、支えてくれる人得点（保護者票問 20）

※「あなたを支え、手伝ってくれる人はいますか」という質問について、「心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人」「あなたの気持ちを察して思いやってくれる人」「趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人」「子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人」「子どもの学びや遊びを豊かにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）」「子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人」「留守を頼める人」の7項目を提示した。それぞれの人物が「いる」「いない」かで評定させたうえで、「いない」を0点、「いる」を1点とし、7項目の合計得点を「支えてくれる人得点」とした。得点が高いほど、身近に支えてくれる人が多く存在することを表す。

<大阪府内全自治体>



<門真市>

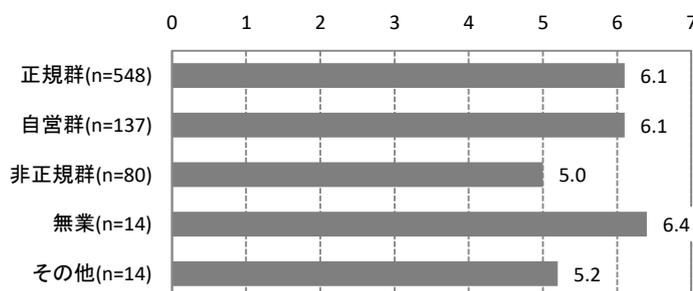


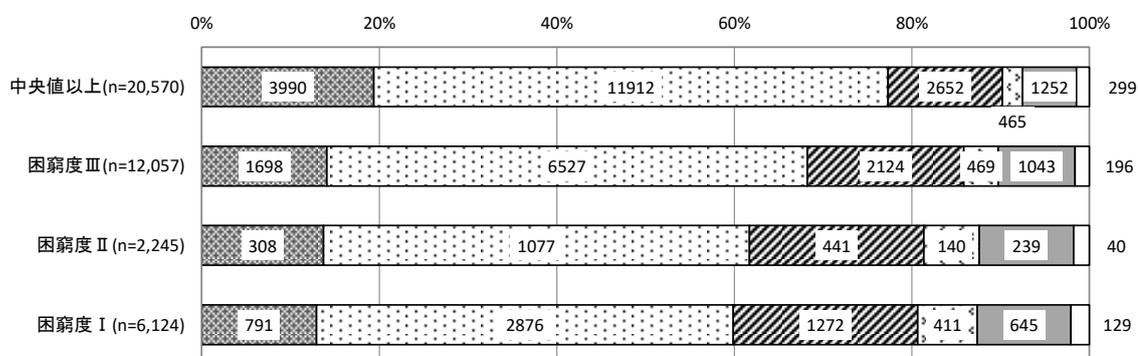
図 164. 就労状況別に見た、支えてくれる人得点

就労状況別に「支えてくれる人」の有無を得点化し、その平均値を見ると、「正規群」(6.1)、「自営業」(6.1)が高く、非正規群で、5.0とわずかに低下し、「無業」で6.4ともっとも高い結果となった。

困窮度別に見た、心の状態（生活を楽しんでいるか）（保護者票問 22-1）

<大阪府内全自治体>

■とても楽しんでいる □楽しんでいる ■あまり楽しんでいない □楽しんでいない ■わからない □無回答



<門真市>

■とても楽しんでいる □楽しんでいる ■あまり楽しんでいない □楽しんでいない ■わからない □無回答

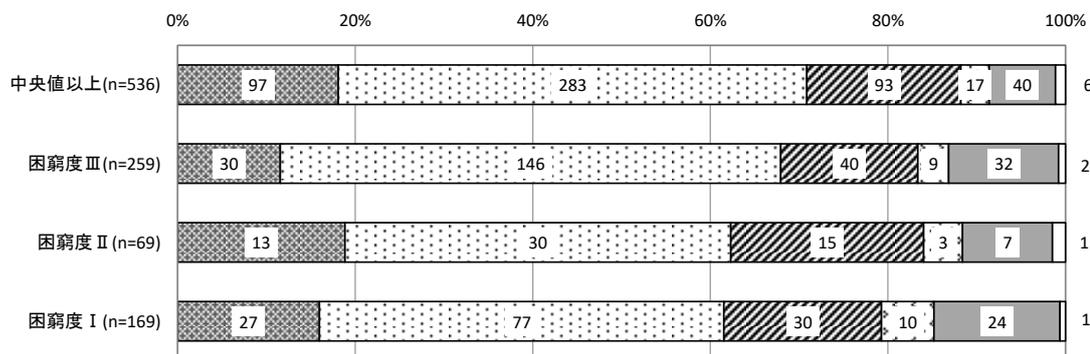
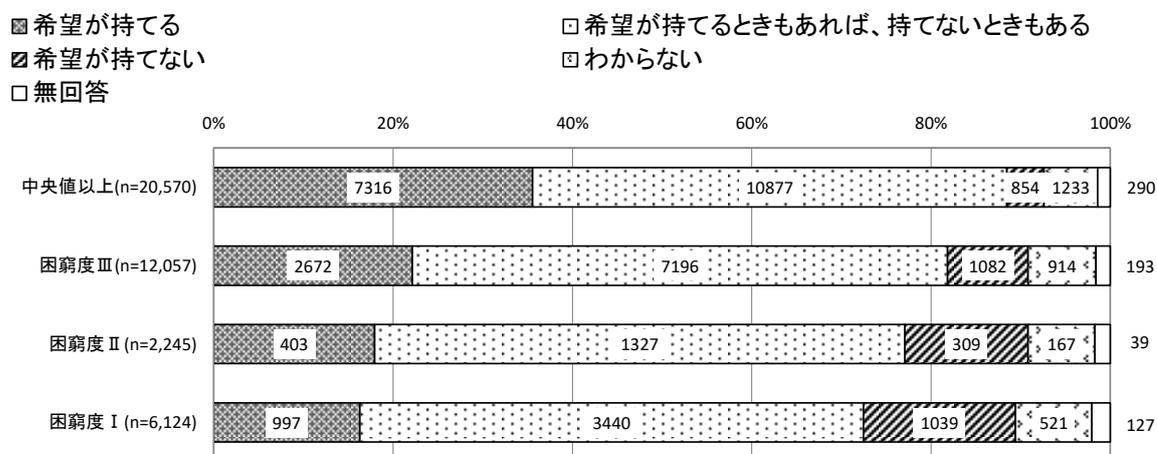


図 165. 困窮度別に見た、心の状態（生活を楽しんでいるか）

困窮度別に生活を楽しんでいるかを見ると、「とても楽しんでいる」「楽しんでいる」をあわせた割合では、中央値以上群で70.9%と最も高く、それ以外の群では低くなった。困窮度Ⅲ群で68.0%、困窮度Ⅱ群において、62.3%、困窮度Ⅰ群が61.5%と最も低くなった。「楽しんでいない」と回答した割合は、中央値以上群が3.2%と最も低く、ついで、困窮度Ⅲ群で3.5%、困窮度Ⅱ群で4.3%、困窮度Ⅰ群で5.9%と困窮度が高まるにつれて高くなった。

困窮度別に見た、心の状態（将来への希望）（保護者票問 22-2）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

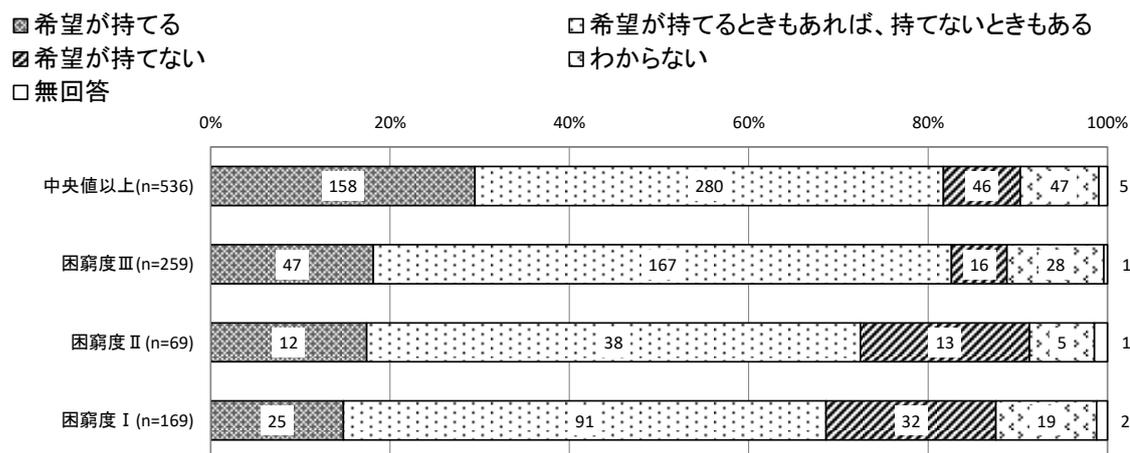
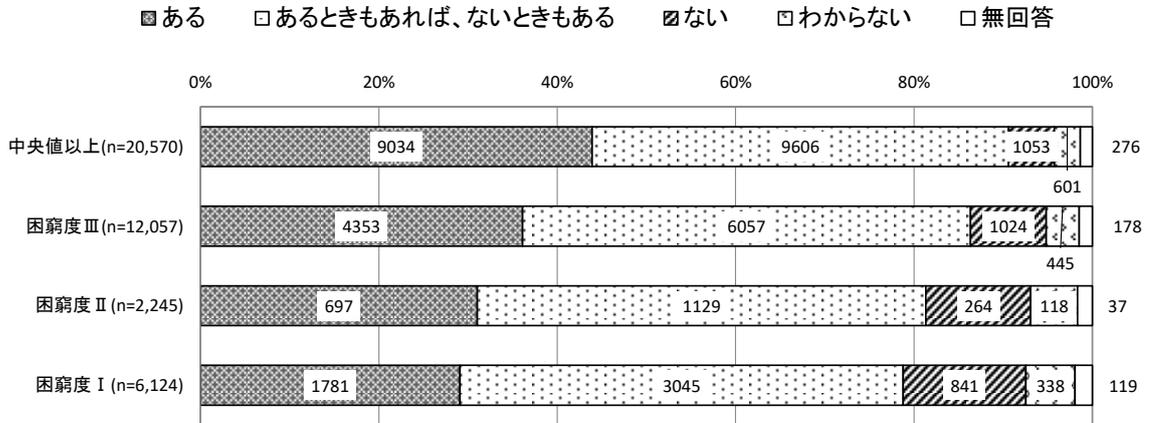


図 166. 困窮度別に見た、心の状態（将来への希望）

困窮度別に将来への希望を見ると、困窮度が高まるにつれ、「希望が持てる」と回答する割合が低くなっている。中央値以上群では、29.5%であるのに対し、困窮度Ⅲ群では、18.1%、困窮度Ⅱ群では17.4%、困窮度Ⅰ群では、14.8%という結果となった。

困窮度別に見た、心の状態（ストレス発散できるもの）（保護者票問 22-3）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

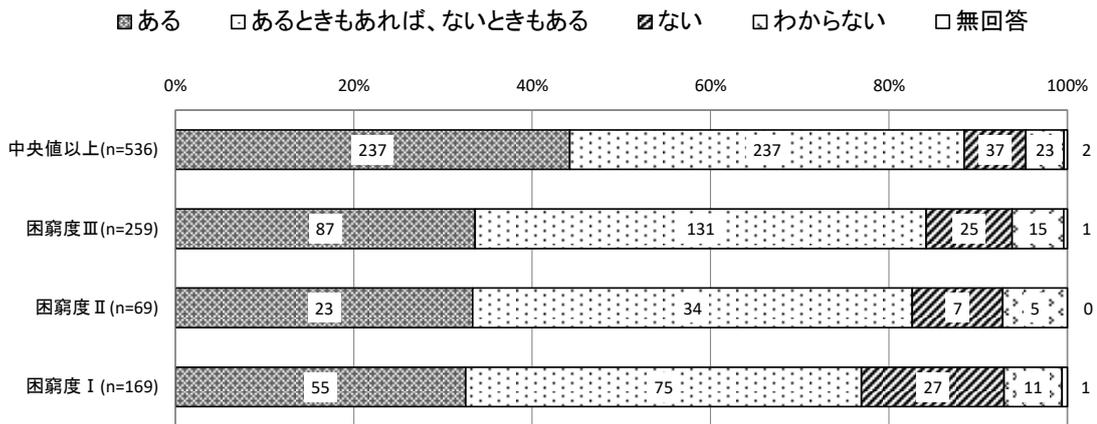
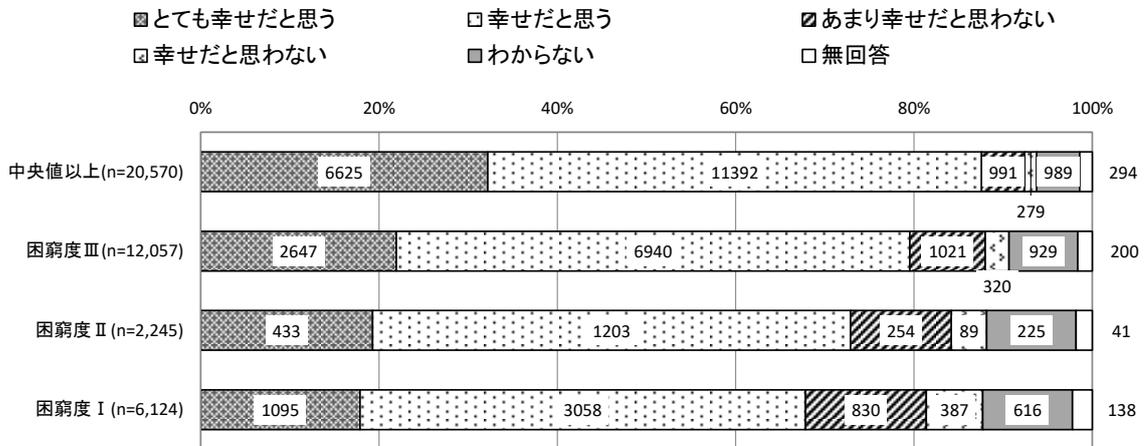


図 167. 困窮度別に見た、心の状態（ストレス発散できるもの）

困窮度別にストレスを発散できるものについて、「ない」という回答に着目すると、困窮度が高まるにつれて、「ない」と回答する割合が高くなる傾向にある。中央値以上群では、6.9%でもっとも低く、困窮度Ⅲ群 9.7%、困窮度Ⅱ群 10.1%、困窮度Ⅰ群 16.0%となっている。

困窮度別に見た、心の状態（幸せだと思うか）（保護者票問 22-4）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

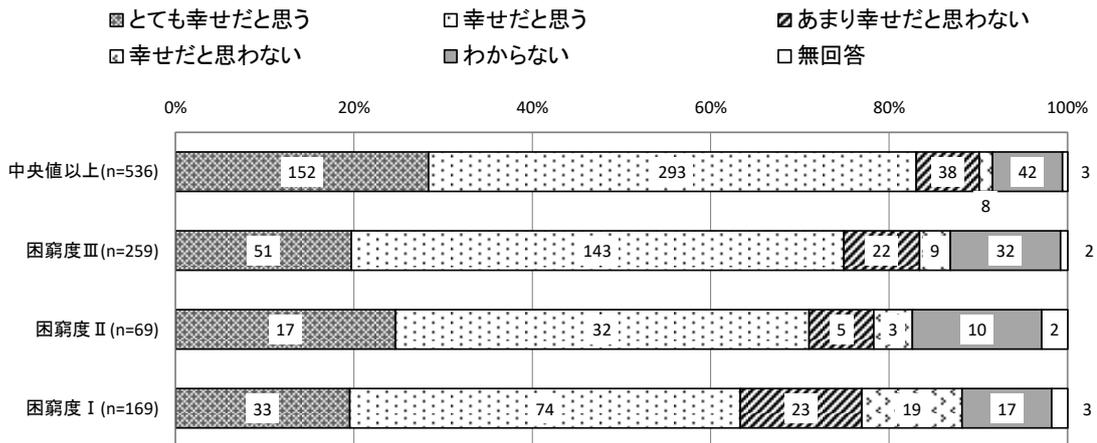
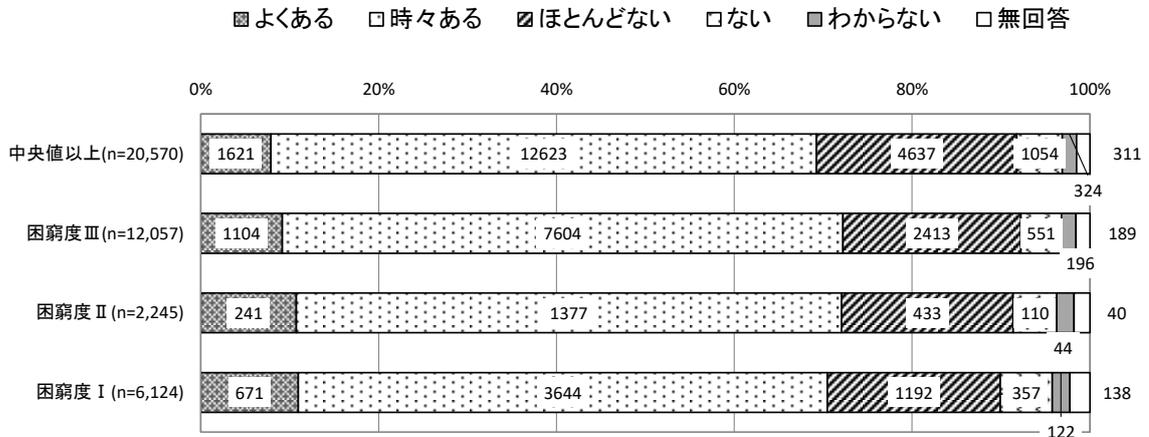


図 168. 困窮度別に見た、心の状態（幸せだと思うか）

困窮度別に幸せだと思うかを見ると、「とても幸せと思う」「幸せだと思う」あわせた割合は、困窮度が高まるにつれて低くなる。逆に、「あまり幸せだと思わない」「幸せだと思わない」と回答する割合が高くなり、その割合は、中央値以上群で8.6%にとどまるのに対して、困窮度Ⅲ群で12.0%、困窮度Ⅱ群で11.6%、困窮度Ⅰ群で24.9%となっている。

困窮度別に見た、不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうこと（保護者票問 24）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

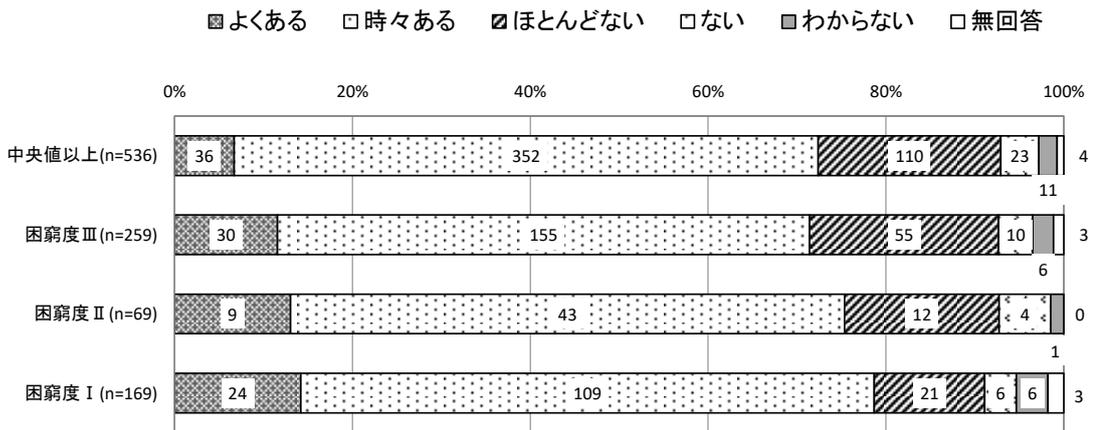
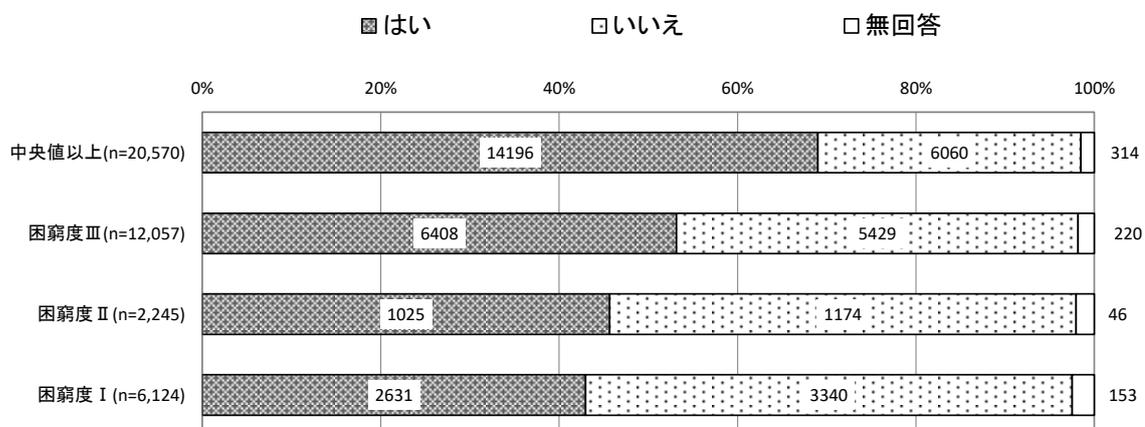


図 169. 困窮度別に見た、不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうこと

困窮度別に不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうことを見ると、困窮度による大きな差は見られないものの、中央値以上群では、「よくある」「時々ある」あわせて 72.4%であるのに対し、困窮度Ⅰ群では 78.7%と困窮度Ⅰ群のほうが高くなった。

困窮度別に見た、定期的な健康診断の受診（保護者票問 25）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

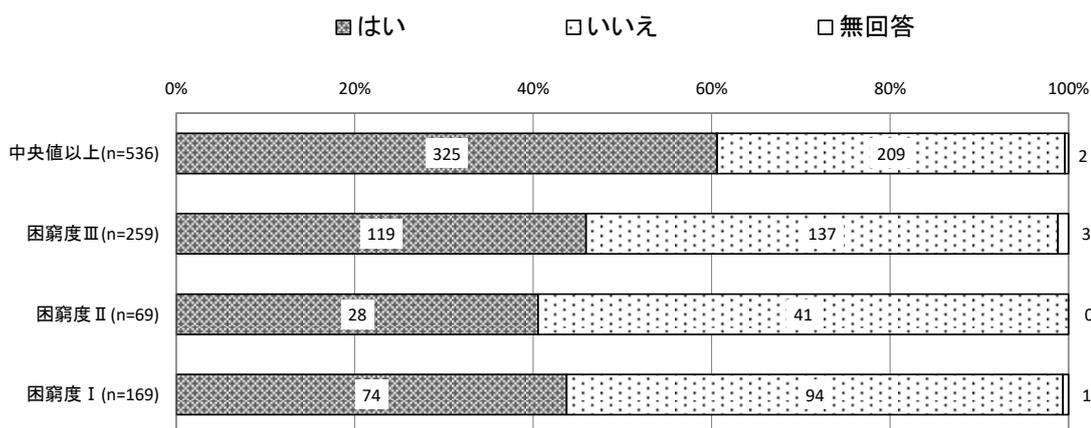
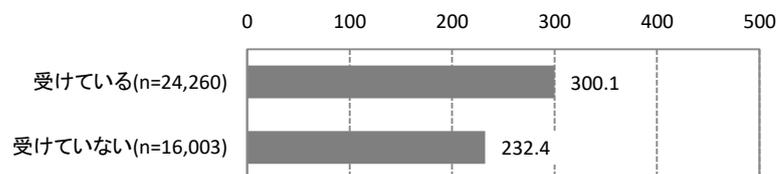


図 170. 困窮度別に見た、定期的な健康診断の受診

困窮度別に保護者の定期的な健康診断の受診を見ると、「受診あり」の回答の割合は中央値以上群がもっとも高く、それ以外は低くなっている。

定期的な健康診断の受診別に見た、等価可処分所得の平均値（単位：万円）
（保護者票問 25×保護者票問 27-4 より）

<大阪府内全自治体>



<門真市>



図 171. 定期的な健康診断の受診別に見た、等価可処分所得の平均値

定期的な健康診断の受診別に等価の可処分所得額の平均値を算出すると、「受診あり」では 240.1 万円、「受診なし」では 197.8 万円となっている。

<健康に関する考察>

困窮度別に朝食の頻度をみると、困窮度が深刻化するほど、「毎日またはほとんど毎日」朝食を食べる頻度が減る傾向が見られた。とくに、困窮度Ⅱ群で74.2%、困窮度Ⅰ群で72.4%と低くなる。困窮度は、保護者の就労状況を反映していると想定され、正規群では、87.3%が「毎日またはほとんど毎日」と回答しているのに対して、非正規群では、73.2%にと、14ポイントの差がついている。

また、朝食および休日の昼食の頻度が高い人のほうが子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）がわずかではあるが高いが示された。また、朝食の頻度が高いほうが、子どもとよく会話をする割合が高かったが、平日一緒にいる時間で違いは見られなかった。

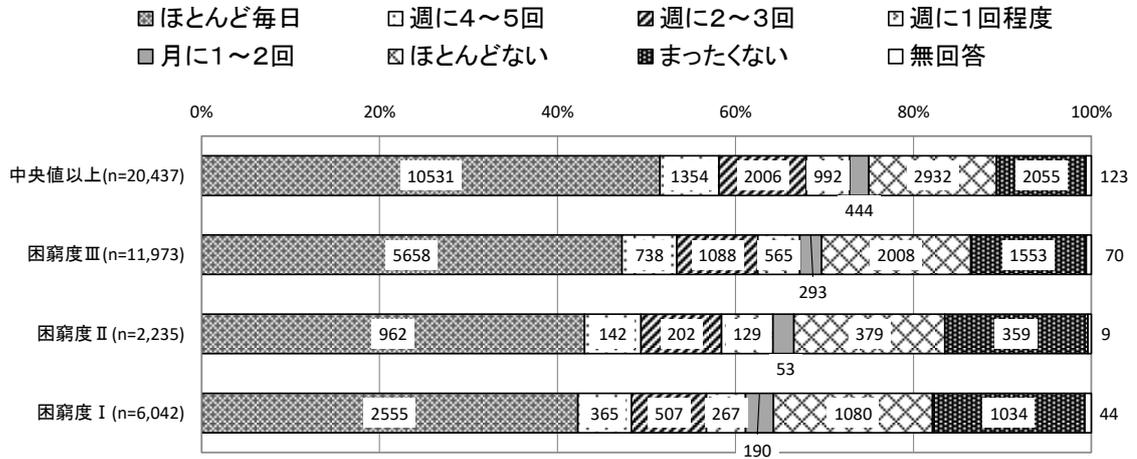
子どもの心身の状況について、まず困窮度Ⅰ群に注目し、高い割合を示した項目を挙げる。割合が高い順に、「イライラする」(37.4%)、「やる気が起きない」(30.7%)、「不安な気持ちになる」(29.4%)、「まわりが気になる」(29.4%)、など、心理的・精神的症状の高さが特徴的である。しかし、項目別にみると、困窮度が高くなるにつれて割合が高くなる項目が多いわけではない。むしろ、項目によっては、中央値以上群、困窮度Ⅲ群とほとんど変わらない、あるいは、中央値以上群、困窮度Ⅲ群のほうが高い割合を示す項目もあった。中央値以上群でも約3割は、「イライラする」「やる気が起きない」と回答しており、子ども全体のこうした心理的・精神的症状が学習状況に影響を与えていることが推測される。困窮度が高まるにつれて心身の自覚症状が悪化する項目は確かにあるものの、困窮度が高い群の子どものみならず、広範な層を対象とした一般施策としての支援メニューが求められている可能性が示された。経済的な理由による経験該当数別にみると、該当数が多くなるにつれて、心身の自覚症状が悪化する結果となっている。

保護者の心身の状況については、困窮度が高まるにつれて保護者の心身の状況が悪化する項目が多く見られた。「中央値以上」群と「困窮度Ⅰ」群との差は、子ども以上に大きく開いている。特に、困窮度Ⅰ群に着目して、中央値以上群との差が大きい順に挙げると、「聞こえにくい」8.9%（中央値以上群に対し2.3倍）、「よいかゆくなる」17.2%（2.0倍）、「不安な気持ちになる」42.6%（1.9倍）、「ねむれない」17.8%（1.9倍）、「まわりが気になる」16.6%（1.6倍）となっている。また、中央値以上群と大きな差は見られないものの、「不安な気持ちになる」と回答した割合は、4割を超えており、こうした不安感が将来への希望の低さ、幸福度の低さにつながっていると推測される。保護者の就労状況が非正規群、無業など不安定化するにつれ、心身の気になることの項目数が増えることも明らかとなった。定期的に健康診断を受診している割合は、就労状況が不安定化するにつれ、低くなっている。中央値以上群では、6割が定期的に健康診断を受けているが、それ以外の群では、4割台にとどまった。健康診断を容易に受診できる雇用環境、心理的・時間的余裕などが受診率の差に現れていると想定される。

3-4. 家庭生活、学習

困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と朝食を食べるか）（子ども票問 10-1）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

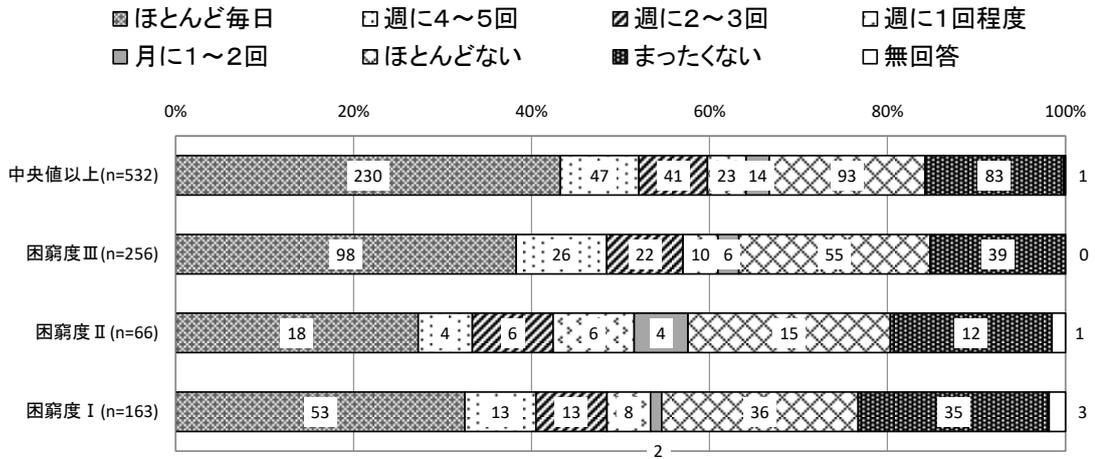
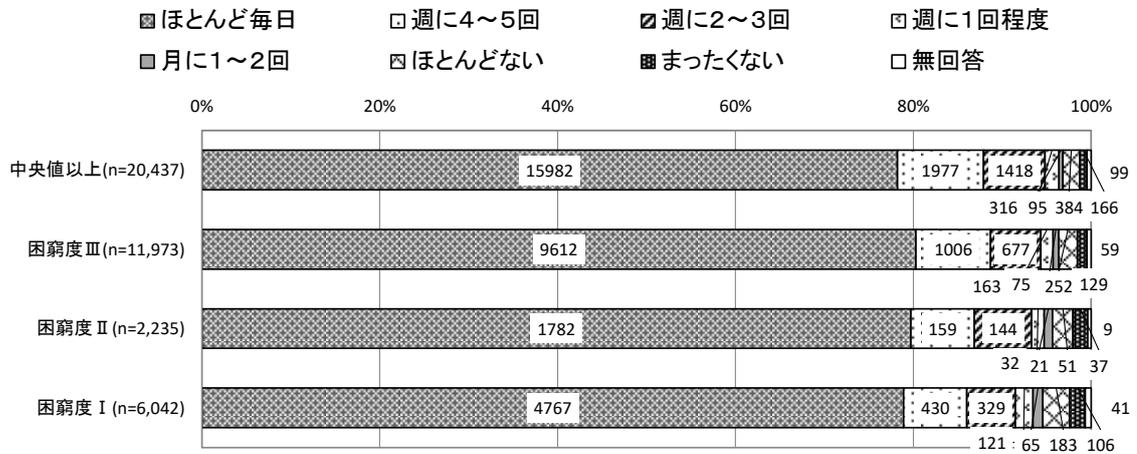


図 172. 困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と朝食を食べるか）

困窮度別に保護者と子どもの関わり（おうちの大人と朝食を食べるか）を見ると、困窮度が高まるにつれ、「まったくない」と回答した人の割合が高くなる。困窮度Ⅰ群では、「まったくない」が 21.5%、「ほとんどない」が 22.1%である。

困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と夕食を食べるか）（子ども票問 10-2）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

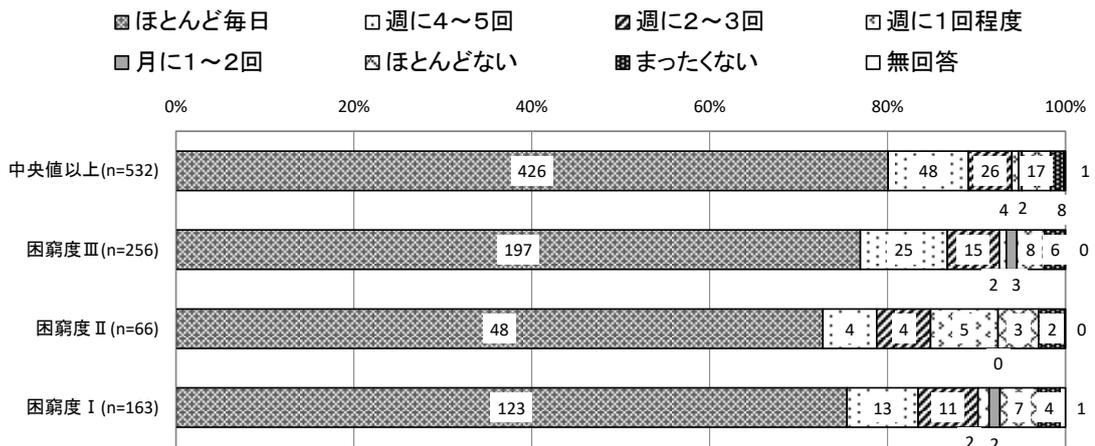
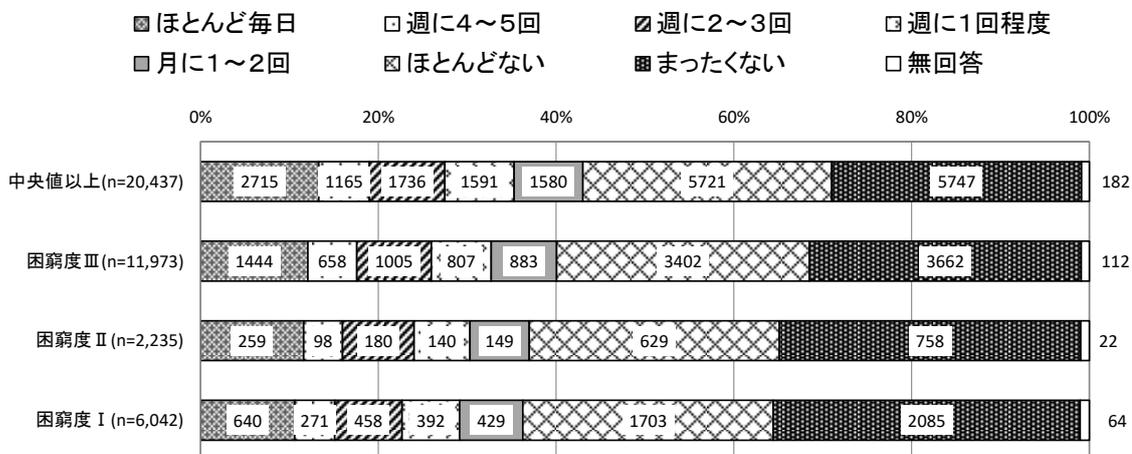


図 173. 困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と夕食を食べるか）

困窮度別に保護者と子どもの関わり（おうちの大人と夕食を食べるか）を見ると、困窮度Ⅱ群において、「ほとんど毎日」の割合が72.7%と低くなっている。

困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人に宿題をみてもらうか）
（子ども票問 10-5）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

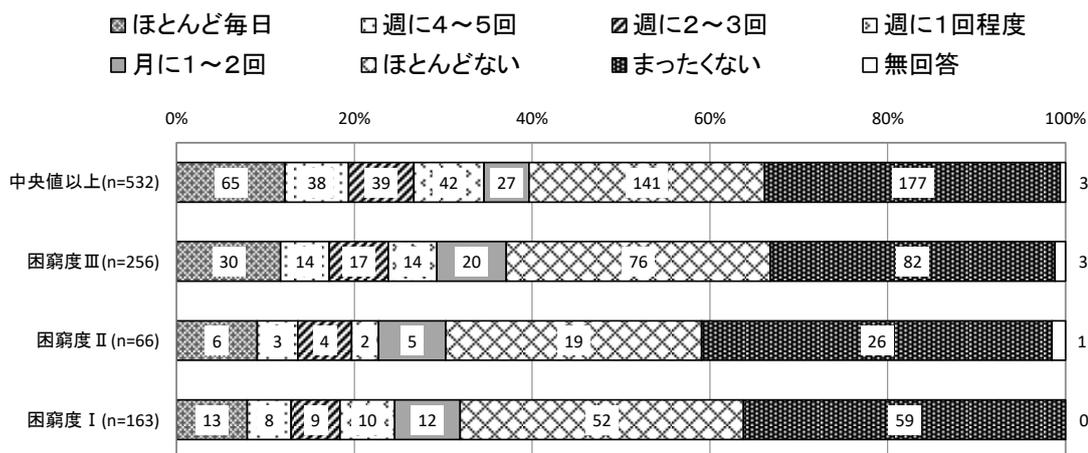
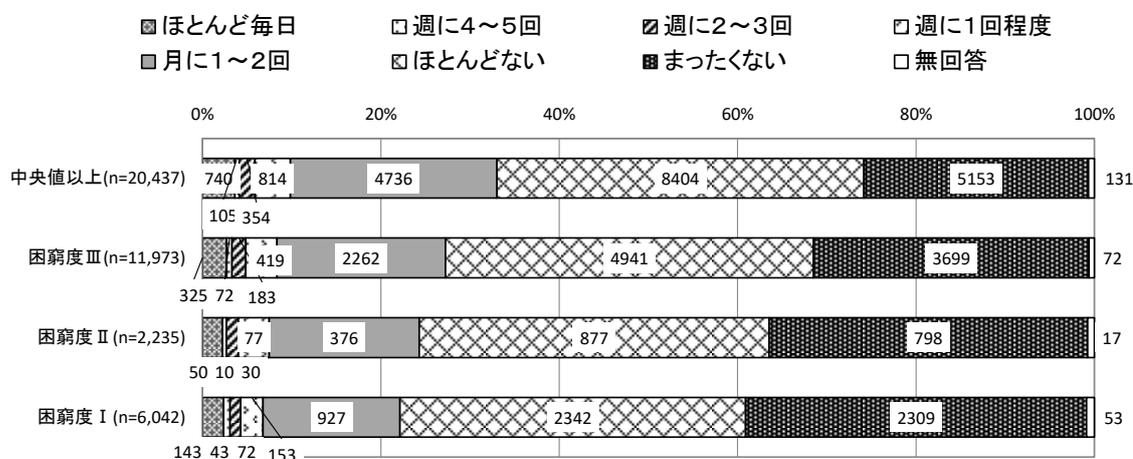


図 174. 困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人に宿題をみてもらうか）

困窮度別に保護者と子どもの関わり（おうちの大人に宿題をみてもらうか）を見ると、困窮度が高まるにつれ、「まったくない」と回答した人の割合が高くなっている。困窮度Ⅰ群では、「まったくない」と回答した人は36.2%である。また、「ほとんど毎日」と回答した割合は困窮度が高くなるにつれて低くなっている。

困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と文化活動をするか）（子ども票問 10-9）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

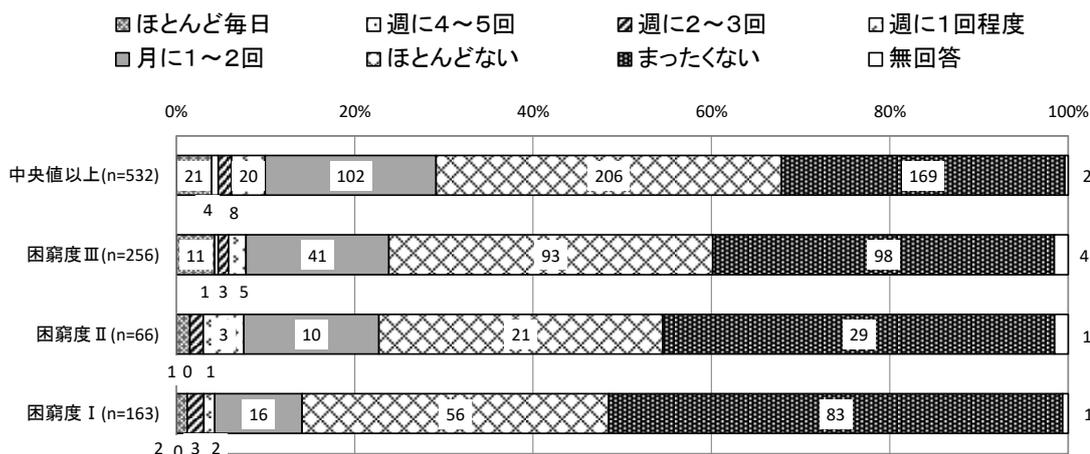


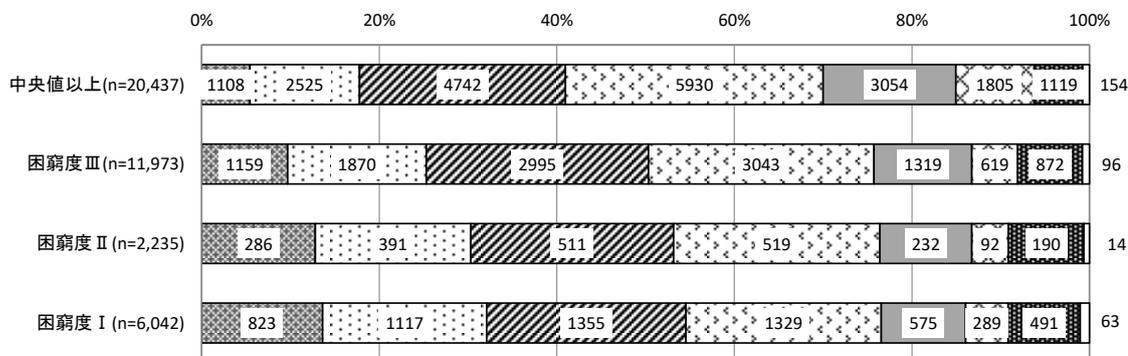
図 175. 困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と文化活動をするか）

困窮度別に保護者と子どもの関わり（おうちの大人と文化活動をするか）を見ると、困窮度が高まるにつれ、「ほとんどない」・「まったくない」と回答した人の割合が高い。困窮度Ⅰ群では、「ほとんどない」と回答した人は34.4%、「まったくない」と回答した人は50.9%である。

困窮度別に見た、授業以外の勉強時間（子ども票問 14）

<大阪府内全自治体>

- まったくしない
- 30分より少ない
- ▨ 30分以上、1時間より少ない
- 1時間以上、2時間より少ない
- 2時間以上、3時間より少ない
- ▨ 3時間以上
- わからない
- 無回答



<門真市>

- まったくしない
- 30分より少ない
- ▨ 30分以上、1時間より少ない
- 1時間以上、2時間より少ない
- 2時間以上、3時間より少ない
- ▨ 3時間以上
- わからない
- 無回答

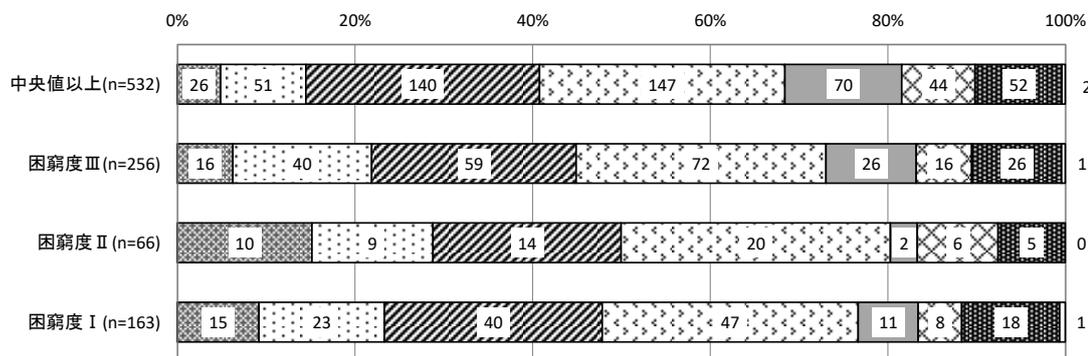


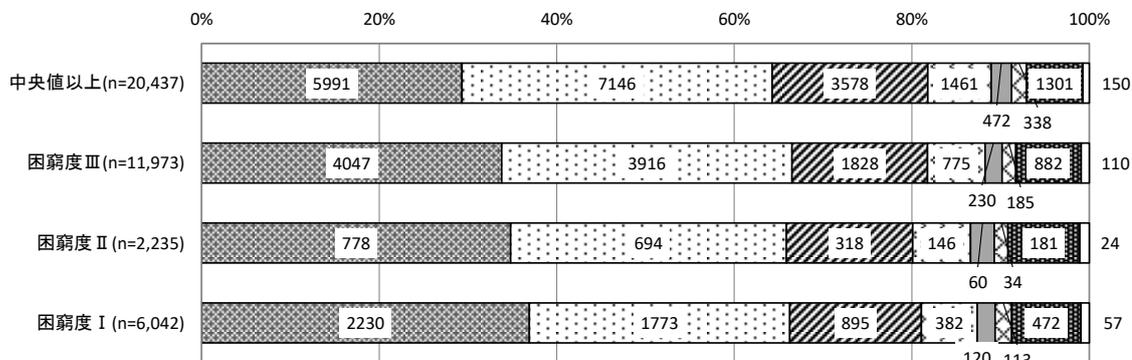
図 176. 困窮度別に見た、授業以外の勉強時間

困窮度別の授業以外の勉強時間を見ると、困窮度が高まるにつれ、「まったくしない」・「30分より少ない」と回答した人の割合が高くなっている。困窮度Ⅰ群では、「まったくしない」と回答した人は9.2%である。また、困窮度Ⅱ群において「まったくしない」と回答した人の割合が高い。

困窮度別に見た、授業以外の読書時間（子ども票問 16）

<大阪府内全自治体>

- まったくしない
- 30分より少ない
- ▨ 30分以上、1時間より少ない
- ▤ 1時間以上、2時間より少ない
- 2時間以上、3時間より少ない
- ▩ 3時間以上
- わからない
- 無回答



<門真市>

- まったくしない
- 30分より少ない
- ▨ 30分以上、1時間より少ない
- ▤ 1時間以上、2時間より少ない
- 2時間以上、3時間より少ない
- ▩ 3時間以上
- わからない
- 無回答

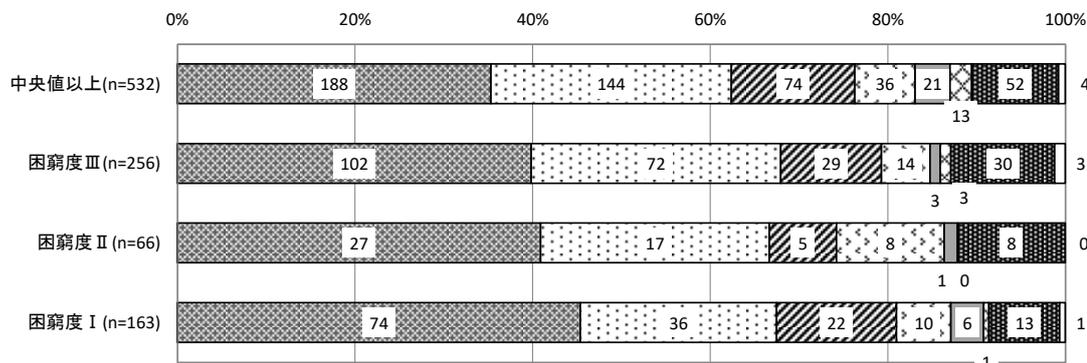
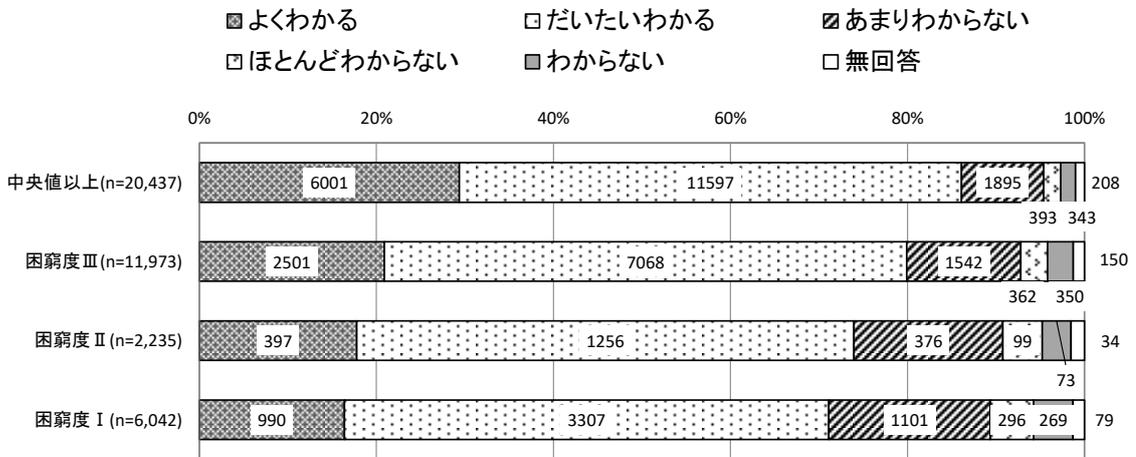


図 177. 困窮度別に見た、授業以外の読書時間

困窮度別の授業以外の読書時間を見ると、困窮度が高まるにつれ、「まったくしない」と回答した人の割合が高くなっている。困窮度Ⅰ群では、「まったくしない」と回答した人は45.4%である。

困窮度別に見た、学習理解度（子ども票問 15）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

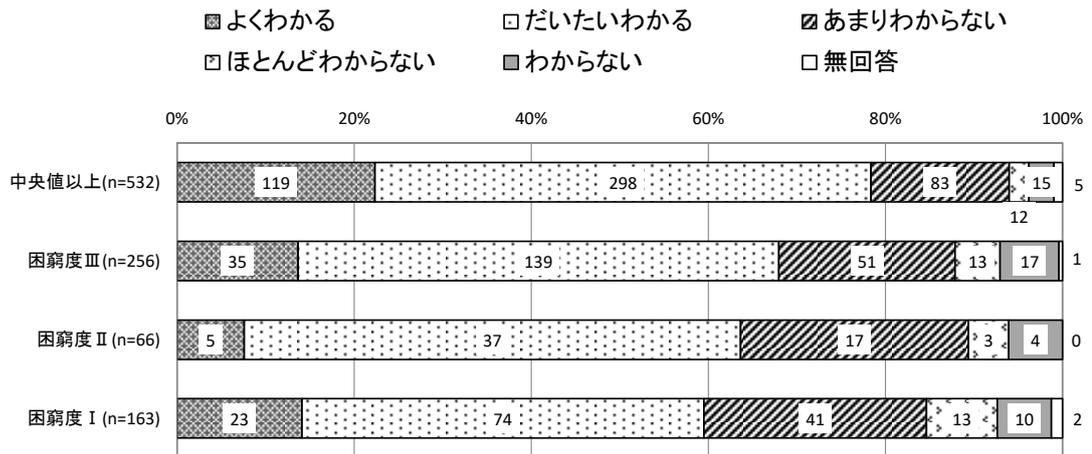


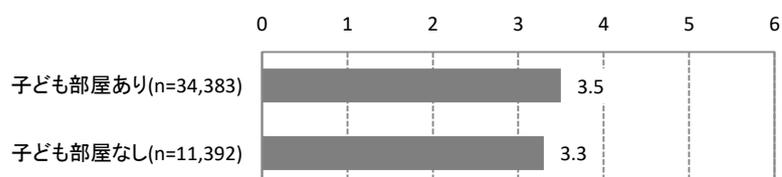
図 178. 困窮度別に見た、学習理解度

困窮度別の学習理解度を見ると、困窮度が高まるにつれ、「よくわかる」「だいたいわかる」と回答した割合が少なくなる。「よくわかる」と回答した人は中央値以上群で最も高く、22.4%である。

子ども部屋の有無別に見た、勉強時間の平均値（子ども票 22×子ども票問 14）

※勉強時間について、「1. まったくしない」「2. 30分より少ない」「3. 30分以上、1時間より少ない」「4. 1時間以上、2時間より少ない」「5. 2時間以上、3時間より少ない」「6. 3時間以上」の6つの時間枠からひとつを選択させた（「7. わからない」は除く）。項目番号を勉強時間の得点とみなし、得点が高いほど、勉強時間が長いことを表す。

<大阪府内全自治体>



<門真市>

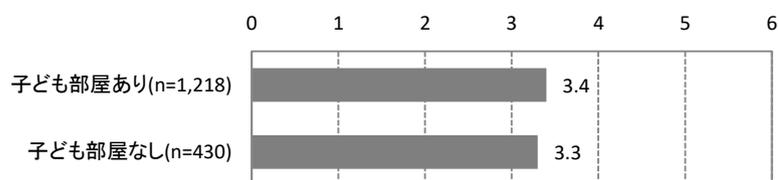
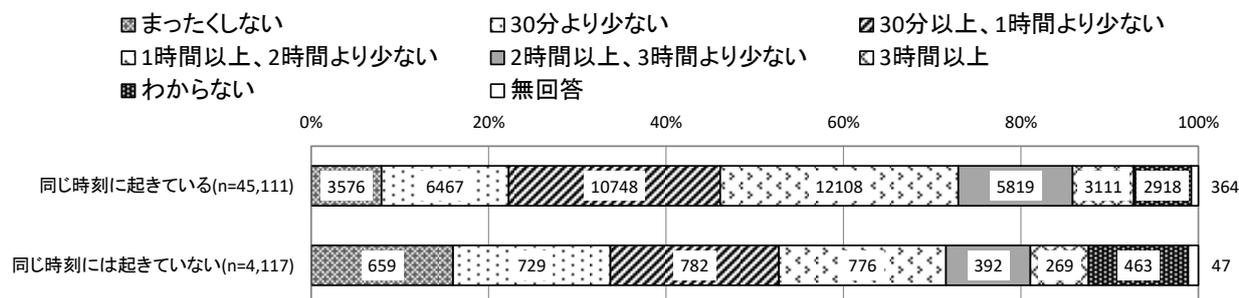


図 179. 子ども部屋の有無別に見た、勉強時間の平均値

子ども部屋がある子どもの方が、勉強時間が若干長い。

起床時間の規則性別に見た、授業以外の勉強時間（子ども票問2×子ども票問14）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

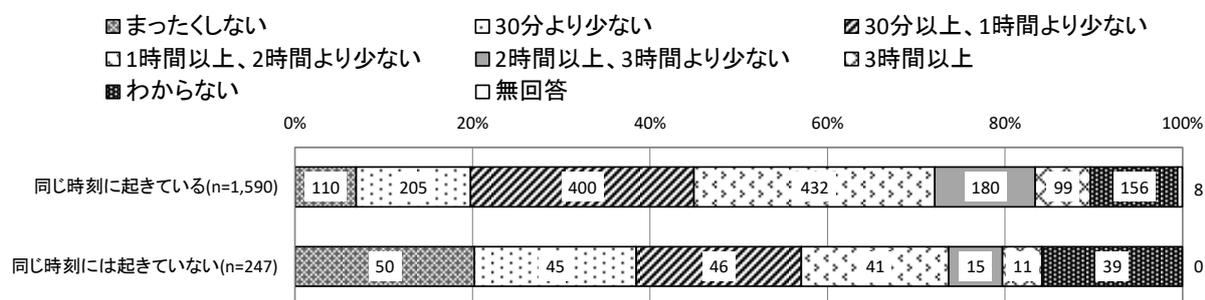


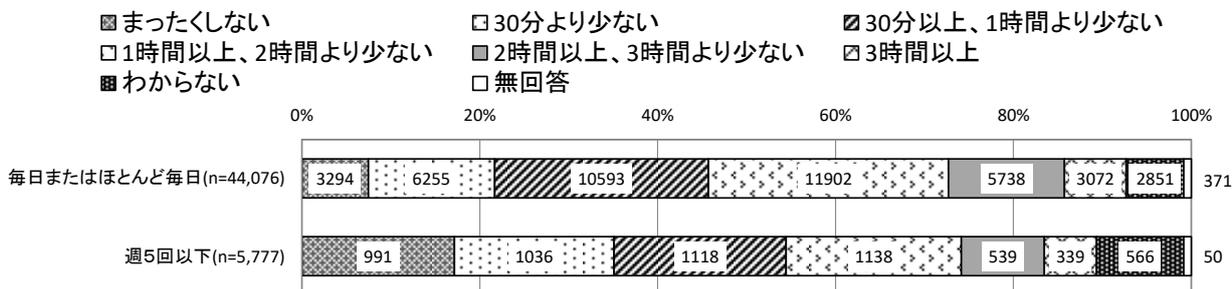
図 180. 起床時間の規則性別に見た、授業以外の勉強時間

ここでは、子ども票問2において「起きている」「どちらかと言えば、起きている」と回答した子どもを「同じ時刻に起きている」、「あまり、起きていない」「起きていない」と回答した子どもを「同じ時刻には起きていない」としている。

起床時間の規則性別に授業以外の勉強時間を見ると、「同じ時刻に起きている」子どもの方が、「30分以上、1時間より少ない」、「1時間以上、2時間より少ない」、「2時間以上、3時間より少ない」と回答した人の割合が高い。「同じ時刻には起きていない」子どもでは、「まったくしない」と回答した人は20.2%となっている。

朝食の頻度別に見た、授業以外の勉強時間（子ども票問 5-1×子ども票問 14）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

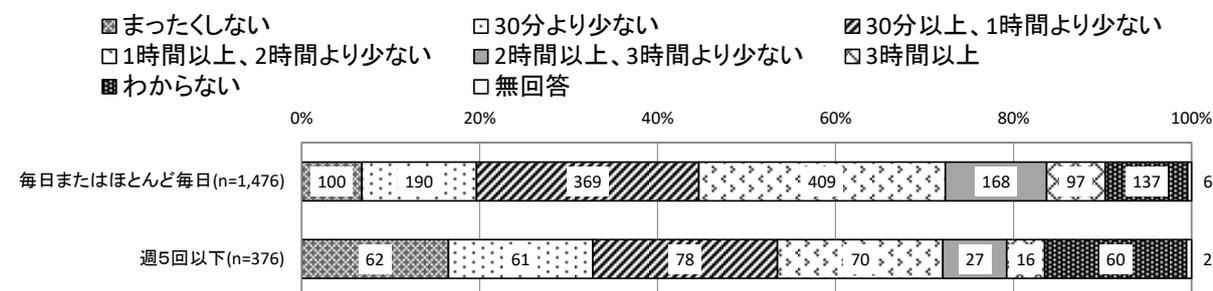


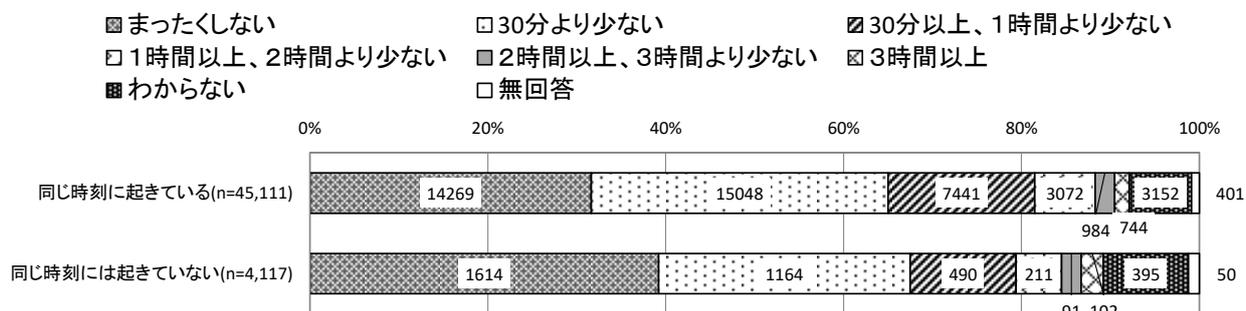
図 181. 朝食の頻度別に見た、授業以外の勉強時間

ここでは、子ども票問 5 において「毎日またはほとんど毎日」と回答した子どもを「毎日またはほとんど毎日」朝食をとる、それ以外を選択した子ども（無回答除く）を「週 5 回以下」としている。

朝食の頻度別に授業以外の勉強時間を見ると、「毎日またはほとんど毎日」朝食をとる子どもでは、「まったくしない」と回答したのは 6.8%であり「週 5 回以下」の子どもよりも少ない。また、同じく「毎日またはほとんど毎日」朝食をとる子どもでは、「30 分以上、1 時間より少ない」「1 時間以上、2 時間より少ない」「2 時間以上、3 時間より少ない」と回答した子どもはそれぞれ 25.0%、27.7%、11.4%であり、「週 5 回以下」朝食をとる子どもよりも割合が高い。

起床時間の規則性別に見た、授業以外の読書時間（子ども票問2×子ども票問16）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

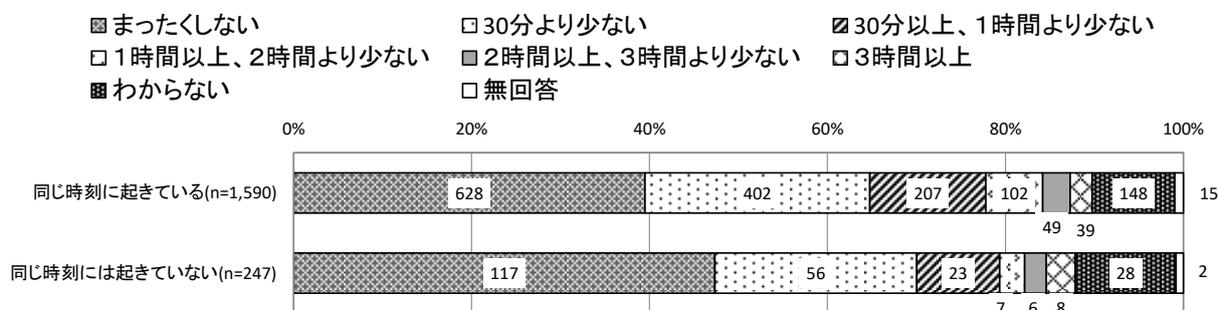
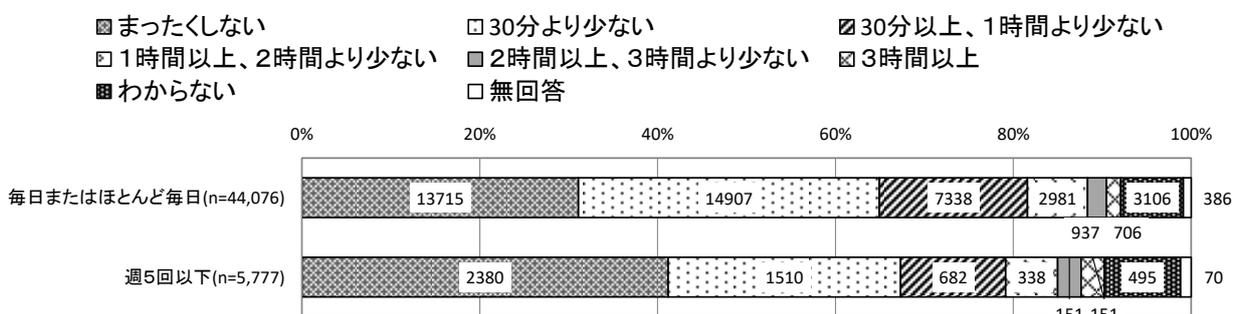


図 182. 起床時間の規則性別に見た、授業以外の読書時間

起床時間の規則性別に授業以外の読書時間を見ると、「同じ時刻に起きている」子どもの方が、「30分以上、1時間より少ない」、「1時間以上、2時間より少ない」と回答した人の割合が高い。「同じ時刻には起きていない」子どもでは、「まったくしない」と回答した人は47.4%と割合が高い。

朝食の頻度別に見た、授業以外の読書時間（子ども票問 5-1×子ども票問 16）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

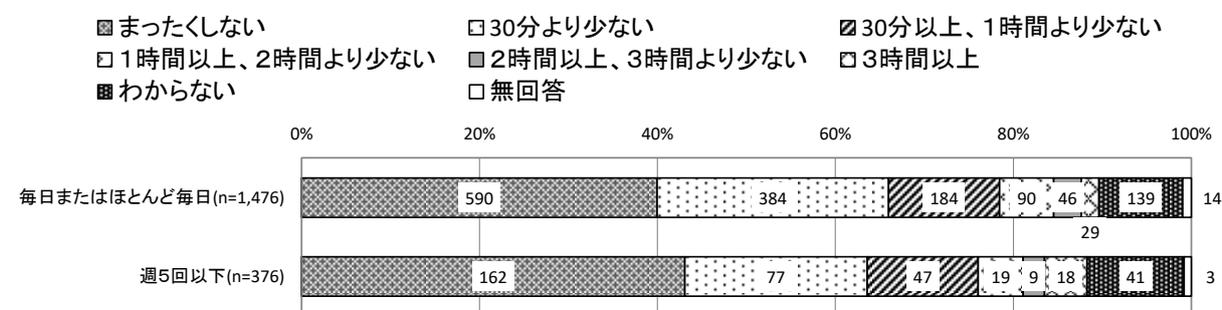


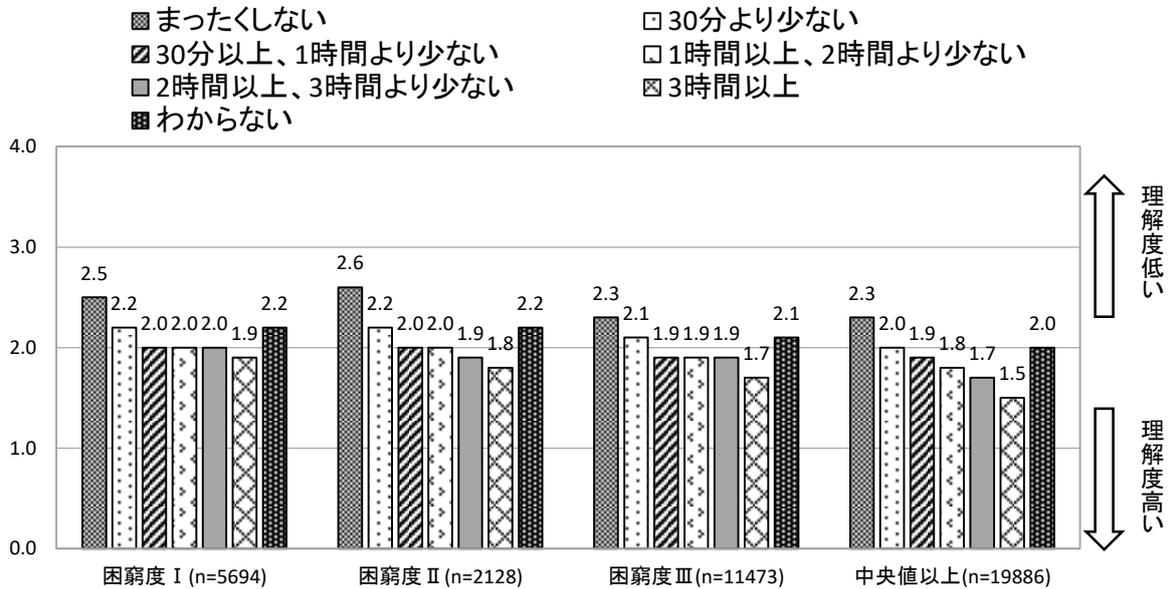
図 183. 朝食の頻度別に見た、授業以外の読書時間

朝食の頻度別に授業以外の読書時間を見ると、「毎日またはほとんど毎日」朝食をとる子どもでは、「まったくしない」と回答したのは 40.0%であり「週5回以下」の子どもよりも少ない。また、同じく「毎日またはほとんど毎日」朝食をとる子どもでは、「30分より少ない」と回答した子どもはそれぞれ 26.0%、であり、「週5回以下」朝食をとる子どもよりも割合が高い。

困窮度別に見た、授業以外の勉強時間と学習理解度の関連（子ども票問 14&子ども票問 15）

※学習理解度について、「1. よくわかる」～「4. ほとんどわからない」まで4項目で評定させた。数値が低いほど、学習理解度が高いことを表す。

<大阪府内全自治体>



<門真市>

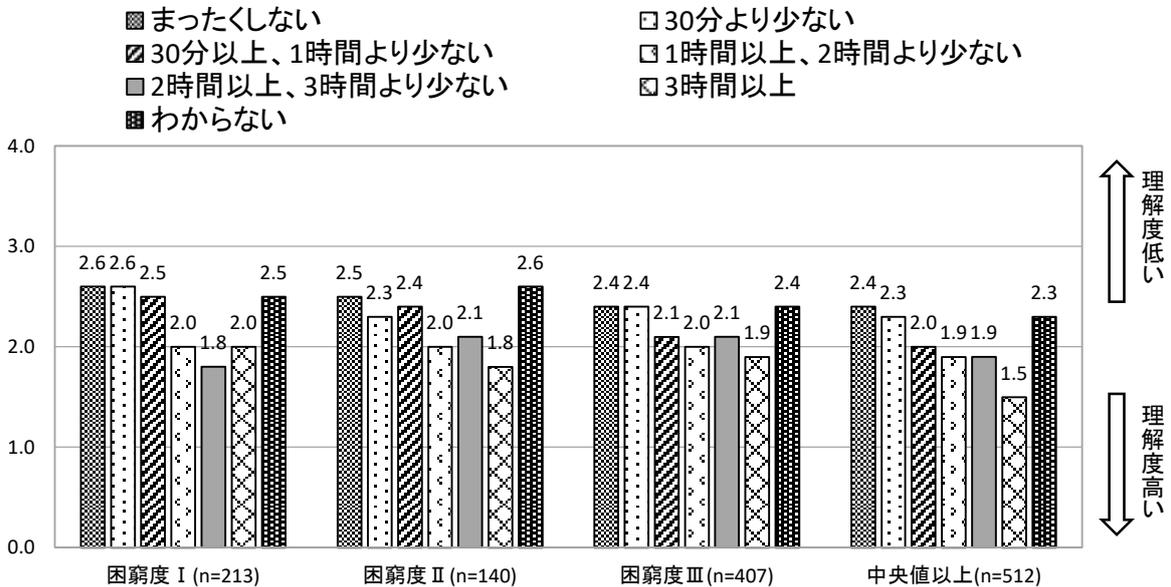
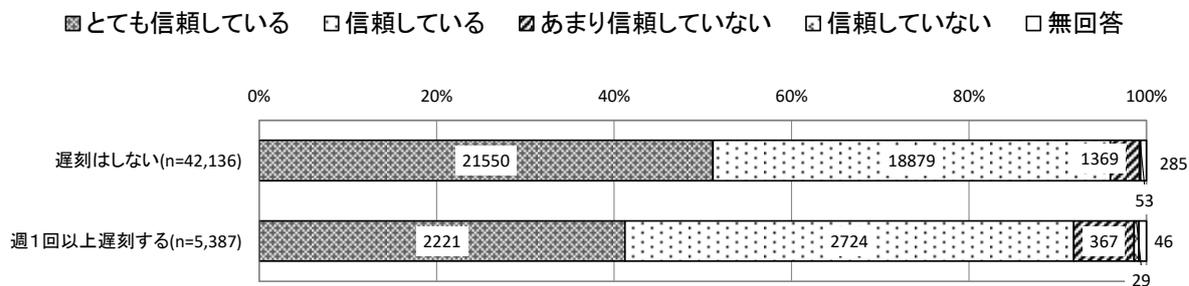


図 184. 困窮度別に見た、授業以外の勉強時間と学習理解度の関連

困窮度別の授業以外の勉強時間と学習理解度の関連を見ると、大きな差は見られない。

学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもへの信頼度）
 （子ども票問 9×保護者票問 14-1）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

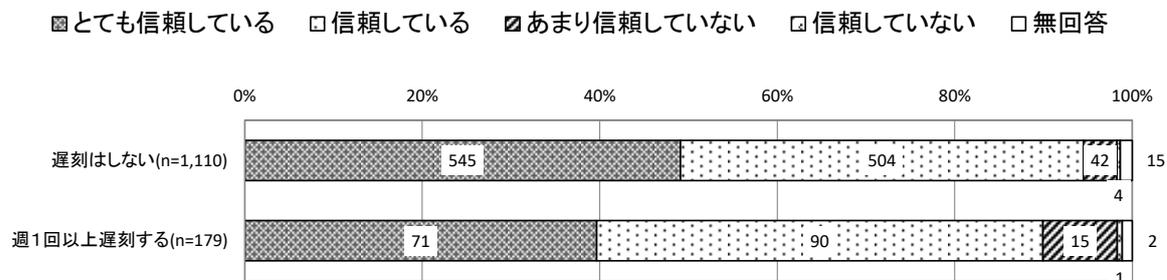


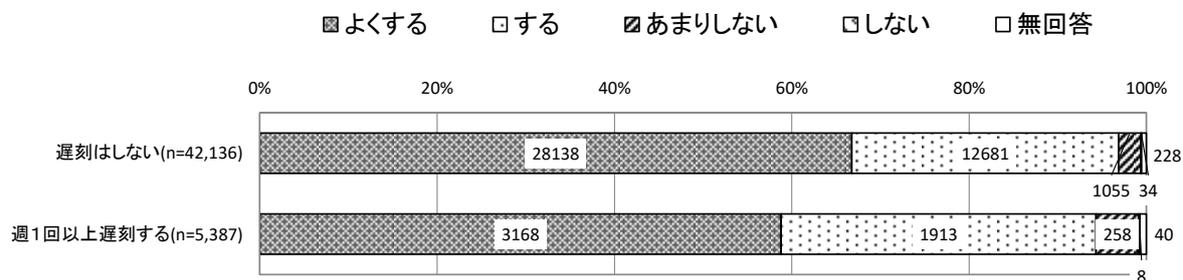
図 185. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもへの信頼度）

ここでは、子ども票問9において「遅刻はしない」と回答した子どもを「遅刻はしない」、それ以外を選択した子ども（無回答除く）を「週1回以上遅刻する」としている。

学校への遅刻別に保護者と子どもの関わり（子どもへの信頼度）を見ると、「遅刻はしない」子どもにおいては、保護者は「とても信頼している」割合が高く、49.1%である。「週1回以上遅刻する」子どもにおいては、保護者は「あまり信頼していない」割合が高く、8.4%である。

学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと会話）
 （子ども票問 9×保護者票問 14-2）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

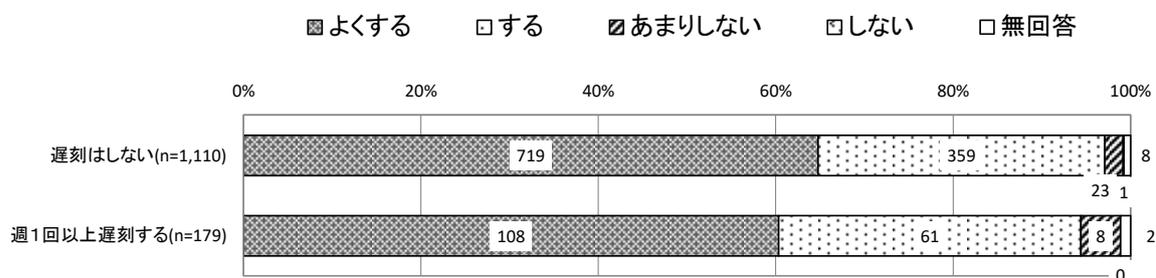


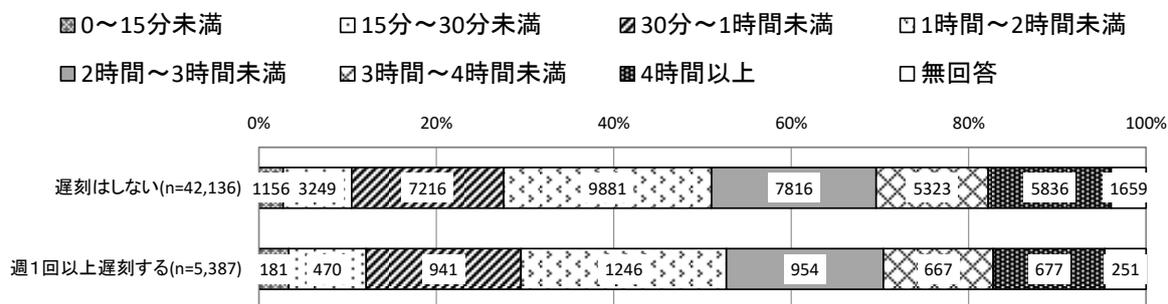
図 186. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと会話）

ここでは、子ども票問9において「遅刻はしない」と回答した子どもを「遅刻はしない」、それ以外を選択した子ども（無回答除く）を「週1回以上遅刻する」としている。

学校への遅刻別に保護者と子どもの関わり（子どもと会話）を見ると、「遅刻はしない」子どもにおいては、保護者は会話を「よくする」割合が高く、64.8%である。

学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（平日））
（子ども票問 9×保護者票問 14-3）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

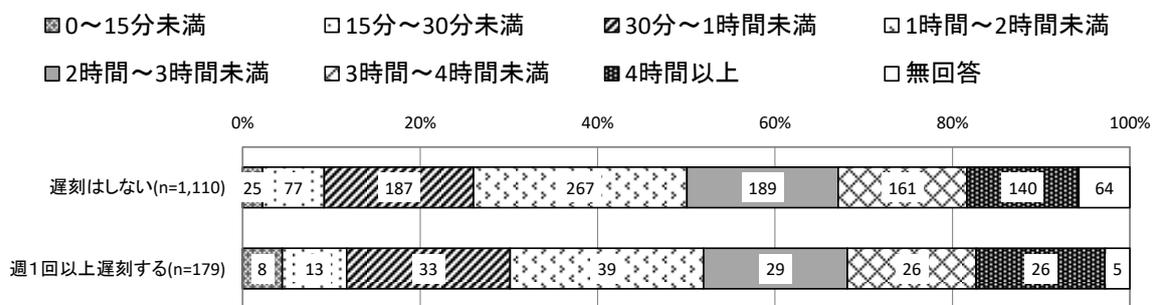
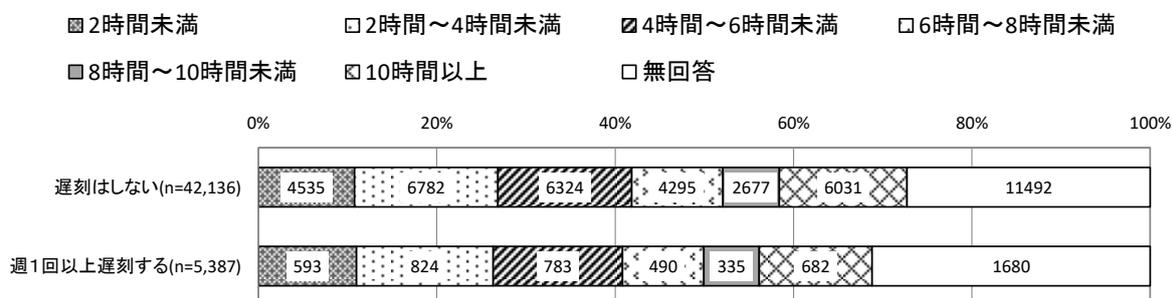


図 187. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（平日））

学校への遅刻別に保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（平日））を見ると、大きな差は見られない。

学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（休日））
 （子ども票問 9×保護者票問 14-3）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

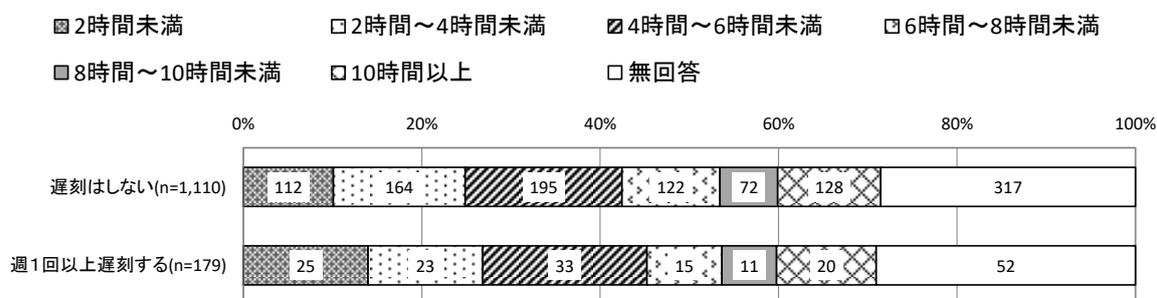
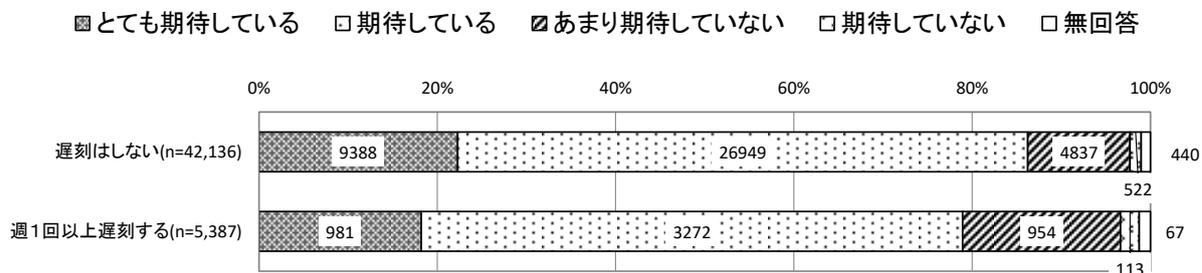


図 188. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（休日））

学校への遅刻別に保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（休日））を見ると、「遅刻はしない」子どもにおいては、保護者との関わりは「2時間～4時間未満」「6時間～8時間未満」の割合が高く、それぞれ 14.8%、11.0%ある。「週1回以上遅刻する」子どもにおいては、「2時間未満」の割合が高く、14.0%である。また、いずれも無回答の割合が高い。

学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもへの将来の期待）
 （子ども票問 9×保護者票問 14-4）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

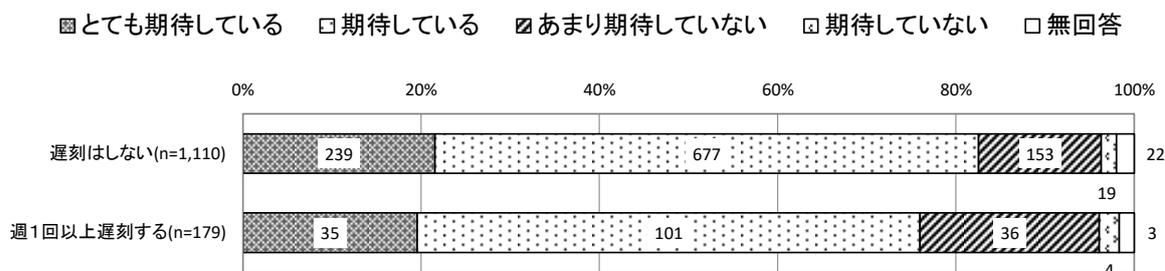
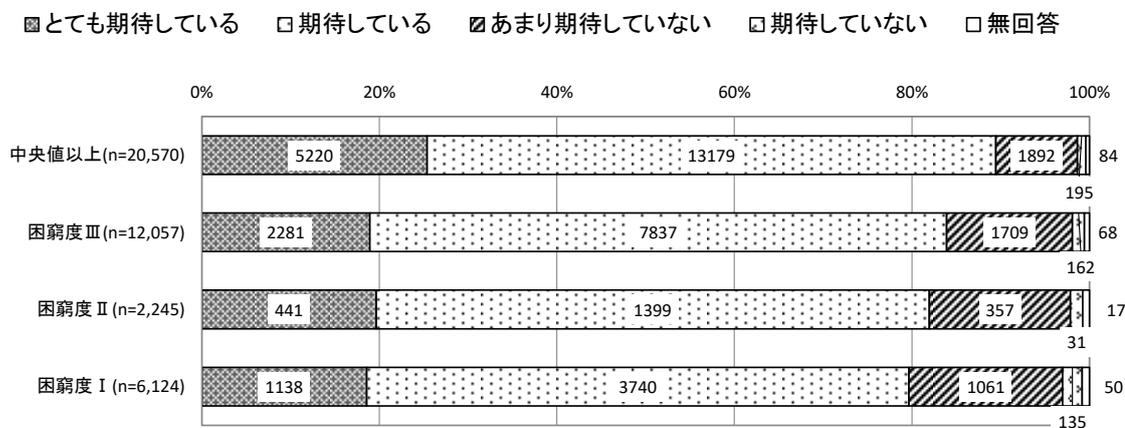


図 189. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもへの将来の期待）

学校への遅刻別に保護者と子どもの関わり（子どもへの将来の期待）を見ると、「遅刻はしない」子どもにおいては、保護者は子どもの将来に「とても期待している」割合が高く、21.5%である。「週1回以上遅刻する」子どもにおいては、「あまり期待していない」の割合が高く、20.1%である。

困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもへの将来の期待）（保護者票問 14-4）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

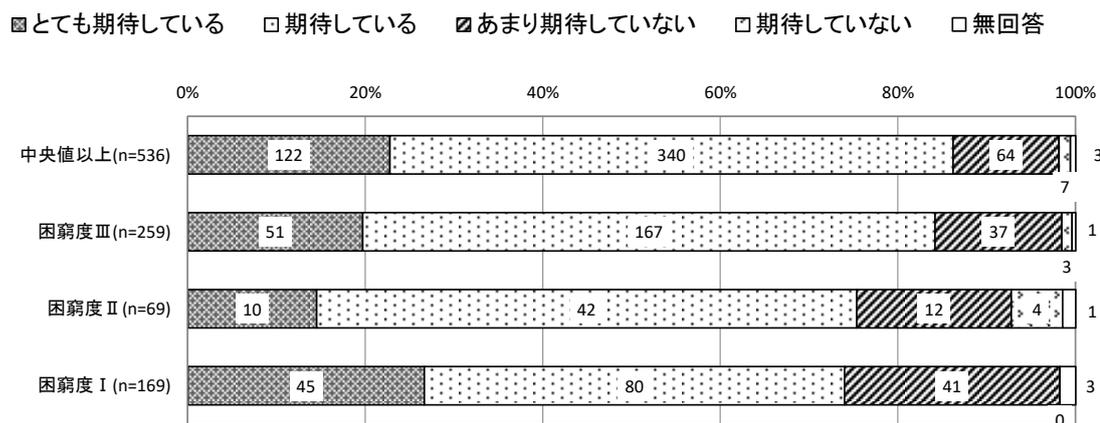
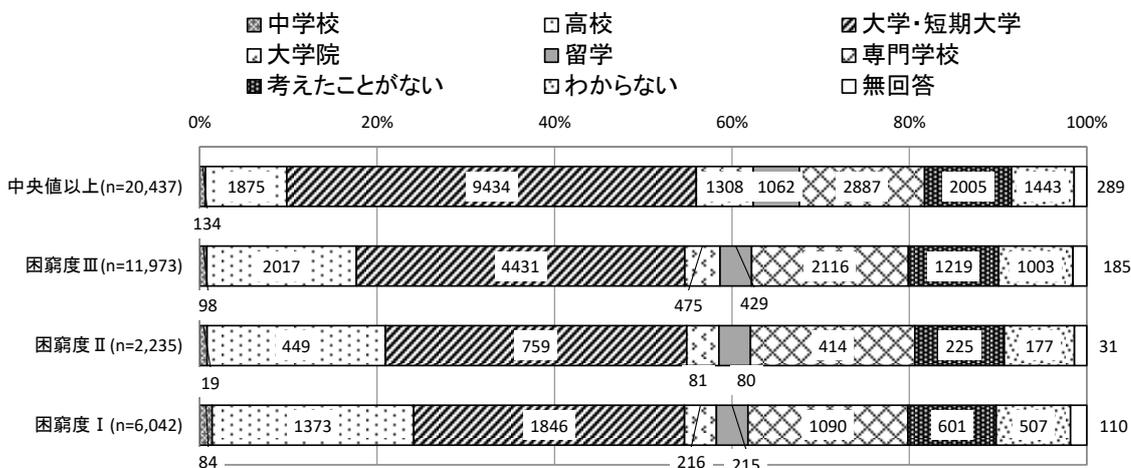


図 190. 困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもへの将来の期待）

困窮度別に保護者と子どもの関わり（子どもへの将来の期待）を見ると、困窮度が高まるにつれ、「あまり期待していない」「期待していない」が増えている。困窮度Ⅰ群では、「あまり期待していない」「期待していない」を合計すると 24.3%である。

困窮度別に見た、希望する進学先（子ども票問 24）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

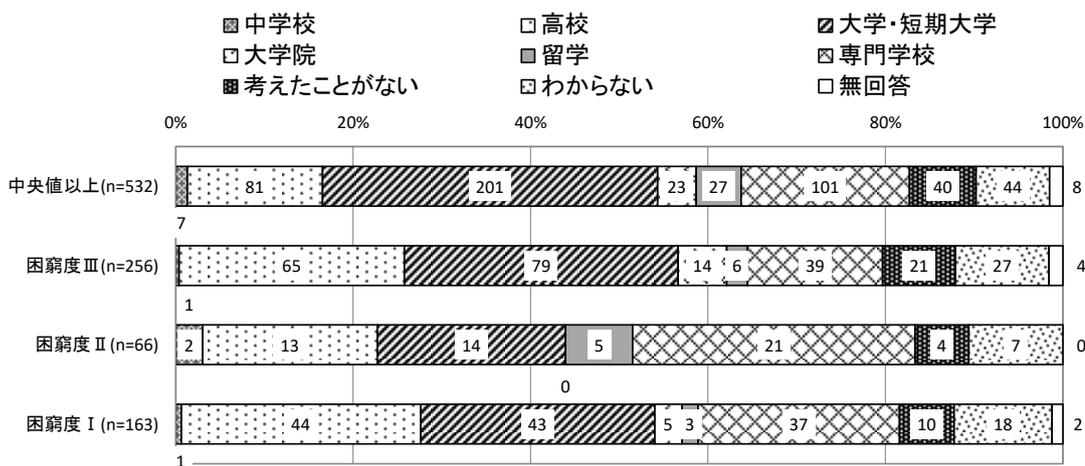
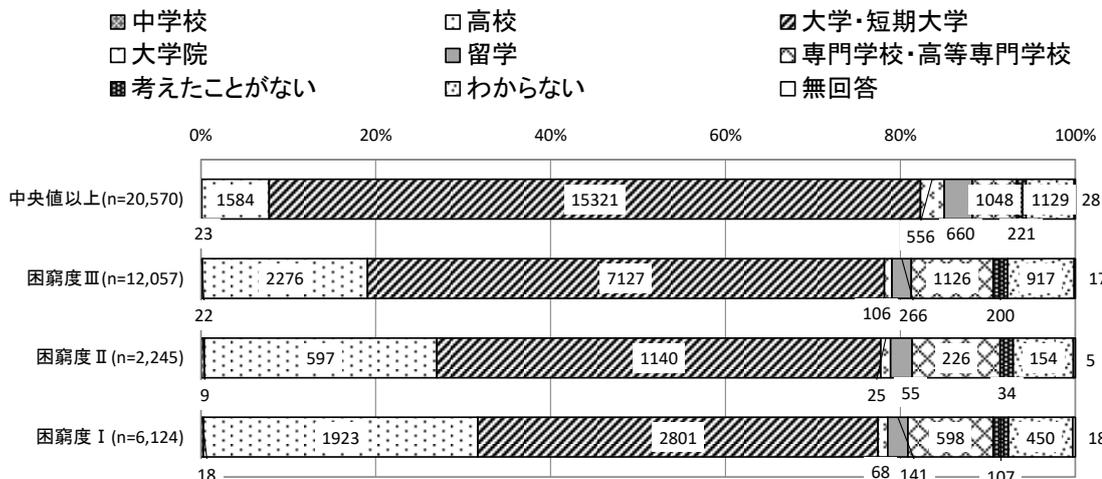


図 191. 困窮度別に見た、希望する進学先

困窮度別に子どもの希望する進学先を見ると、困窮度が高まるにつれ、「高校」までの割合と「専門学校」と回答した子どもの割合が高くなっている。困窮度Ⅰ群では、「中学校」「高校」と回答した子どもは合計 27.6%、「専門学校」と回答した子どもは 22.7%である。中央値以上群において「大学・短期大学」と回答した割合は高く、37.8%である。

困窮度別に見た、子どもの進学予測（保護者票問 15）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

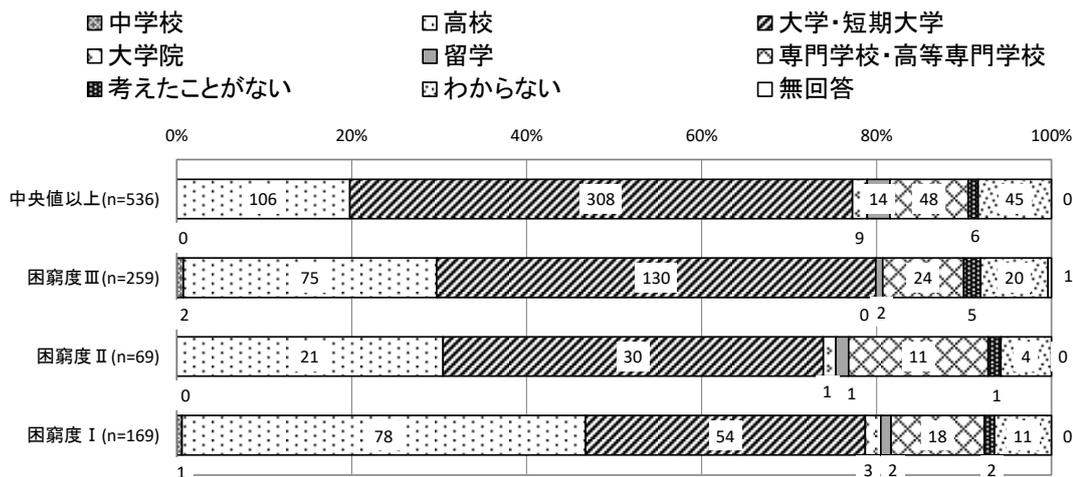
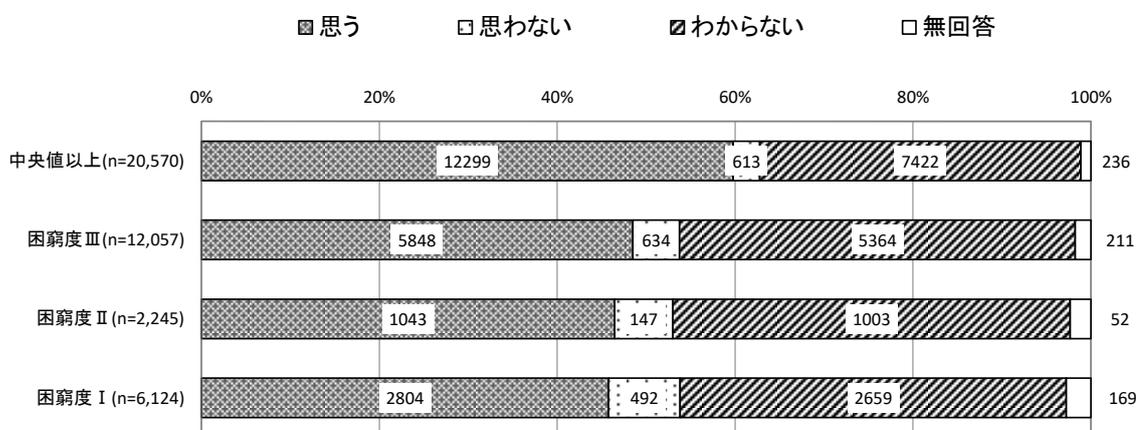


図 192. 困窮度別に見た、子どもの進学予測

困窮度別に子どもの進学予測（保護者による）を見ると、困窮度が高まるにつれ、「高校」までの割合が高くなっている。困窮度Ⅰ群では、「中学校」「高校」と回答した人は合計 46.7%、「専門学校・高等専門学校」と回答した人は 10.7%である。中央値以上群において「大学・短期大学」と回答した割合は高く、57.5%である。

困窮度別に見た、子どもの進学達成予測（保護者票問 16）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

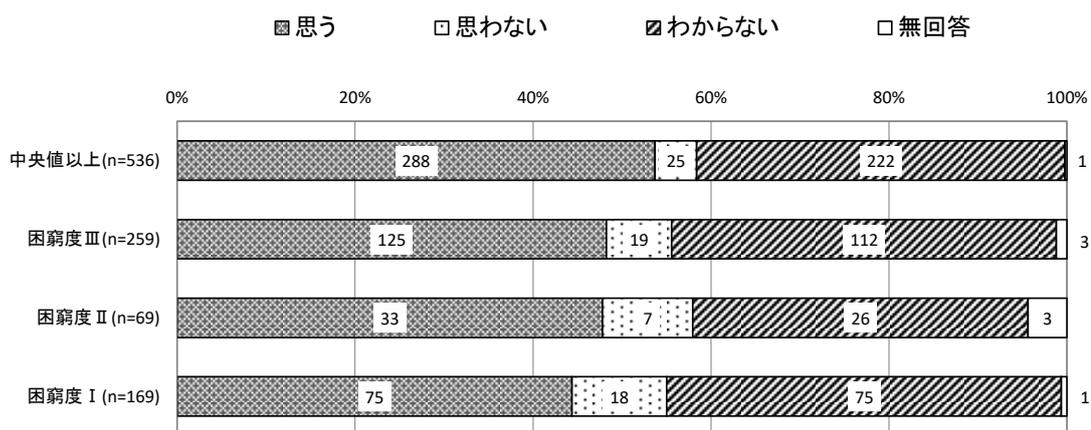
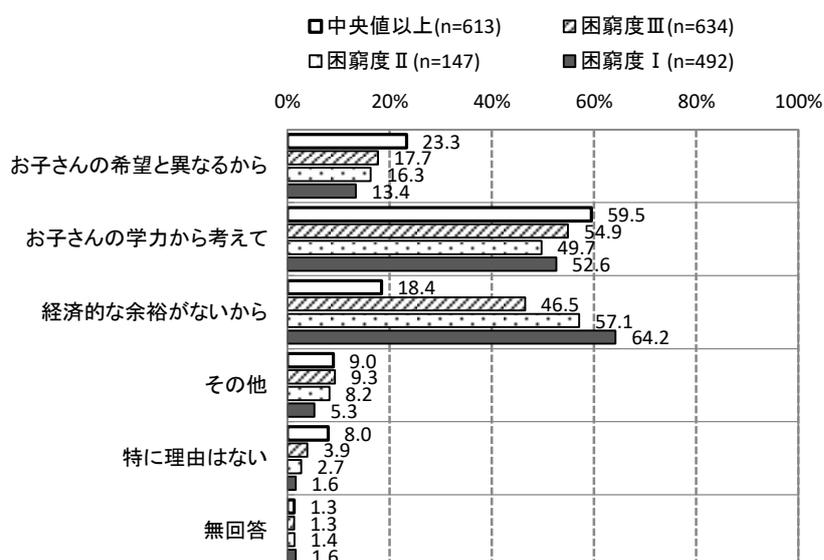


図 193. 困窮度別に見た、子どもの進学達成予測

困窮度別に子どもの進学達成予測（保護者による）を見ると、困窮度が高まるにつれ、「思う」と回答した保護者の割合が低くなっている。困窮度Ⅰ群では、「思わない」と回答した人は合計 10.7%である。中央値以上群において「思う」と回答した割合は高く、53.7%である。

困窮度別に見た、子どもの進学達成「思わない」理由（保護者票問 17）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

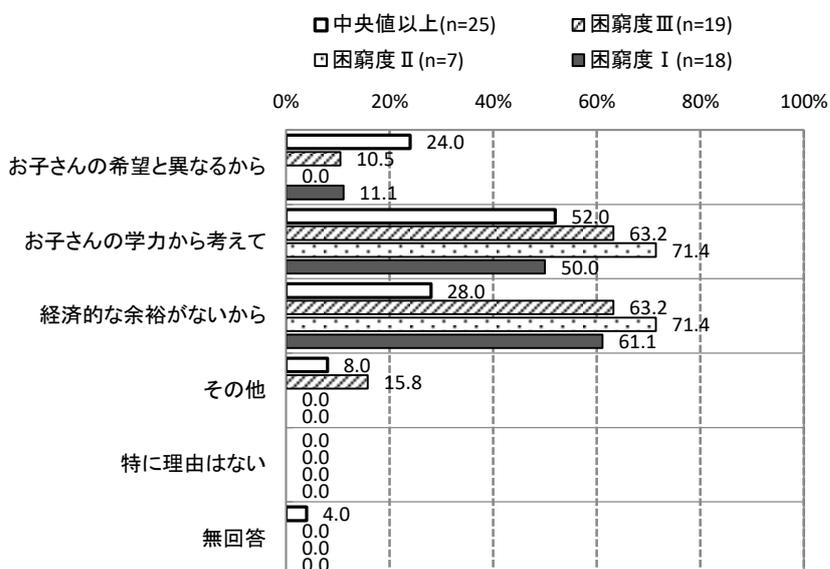
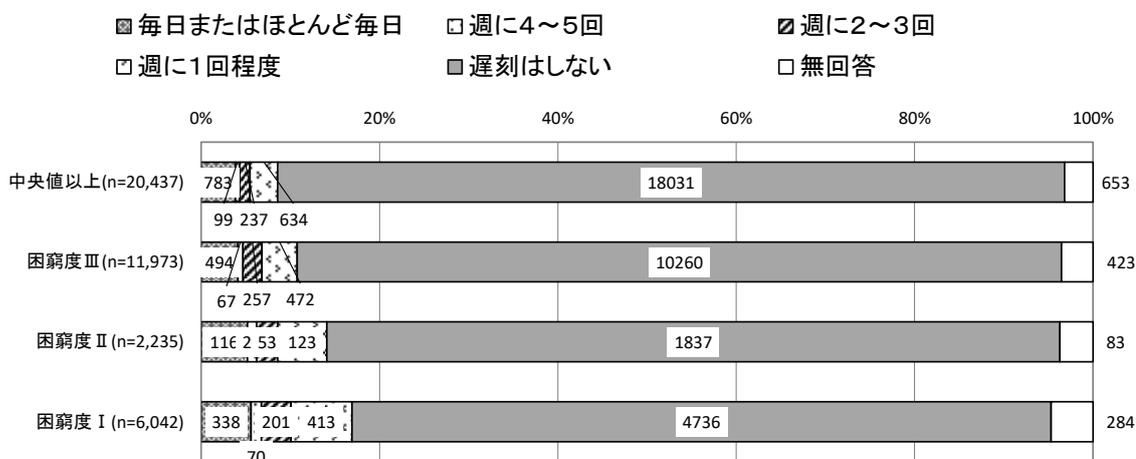


図 194. 困窮度別に見た、子どもの進学達成「思わない」理由

困窮度別に子どもの進学達成「思わない」理由（保護者による）を見ると、中央値以上群と困窮度Ⅰ群とで最も差が大きいのは「経済的な余裕がないから」である。困窮度Ⅰ群において「経済的な余裕がないから」と回答した人は61.1%である。

困窮度別に見た、学校への遅刻（子ども票問9）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

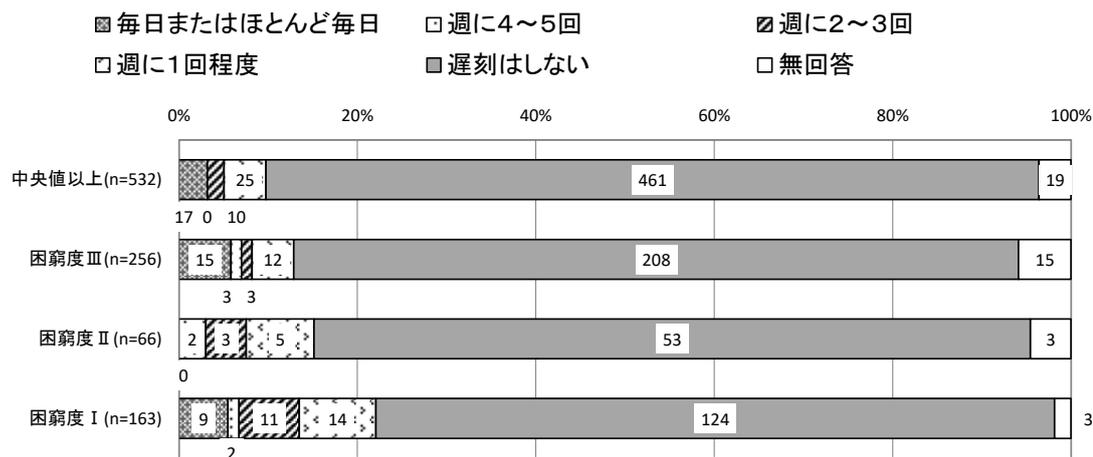
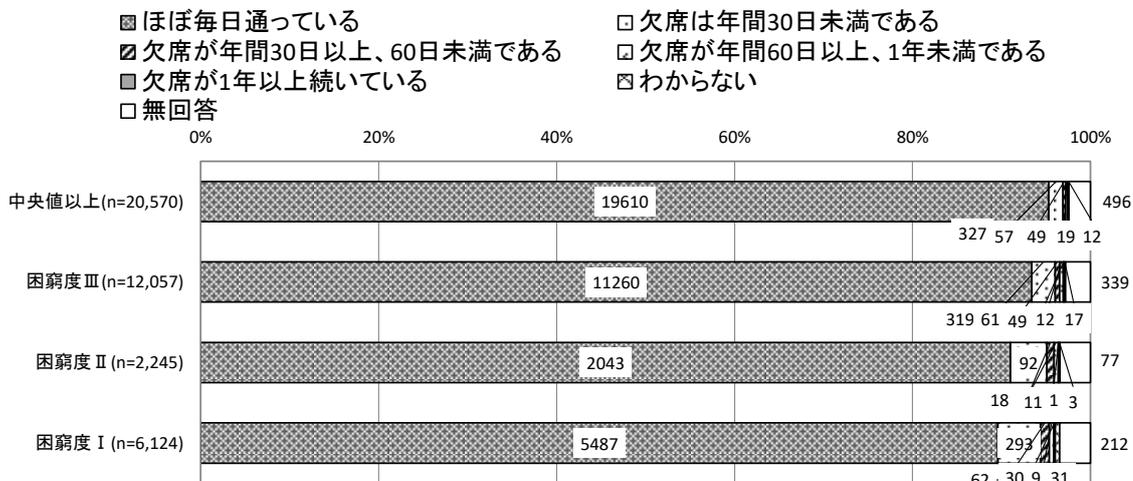


図 195. 困窮度別に見た、学校への遅刻

困窮度別に学校への遅刻を見ると、困窮度が高まるにつれ、週に1回以上遅刻をする子どもの割合が増える。困窮度Ⅰ群では、週に1回以上遅刻をする割合は22.1%である。

困窮度別に見た、子どもの通学状況（保護者票問 18）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

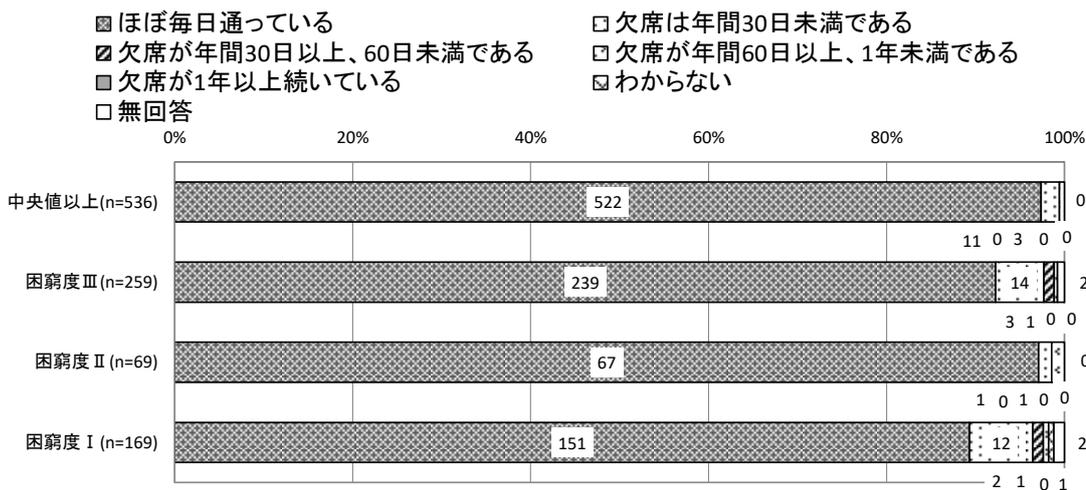
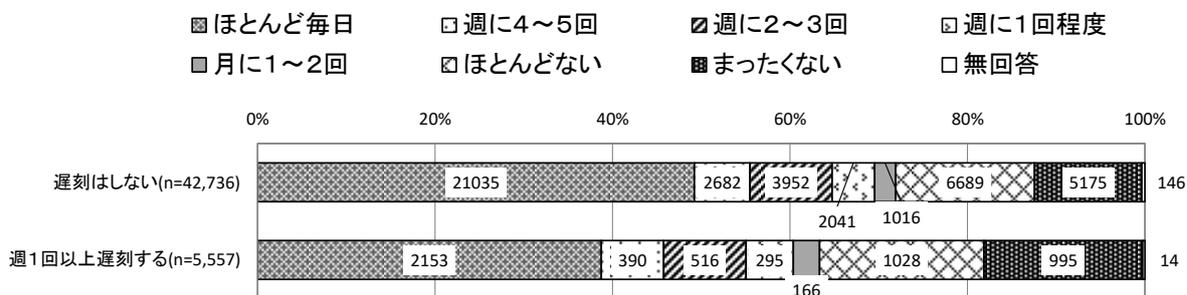


図 196. 困窮度別に見た、子どもの通学状況

困窮度別に子どもの通学状況を見ると、困窮度Ⅰ群では「ほぼ毎日通っている」が89.2%であった。

学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と朝食を食べるか）
 （子ども票問 9×子ども票問 10-1）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

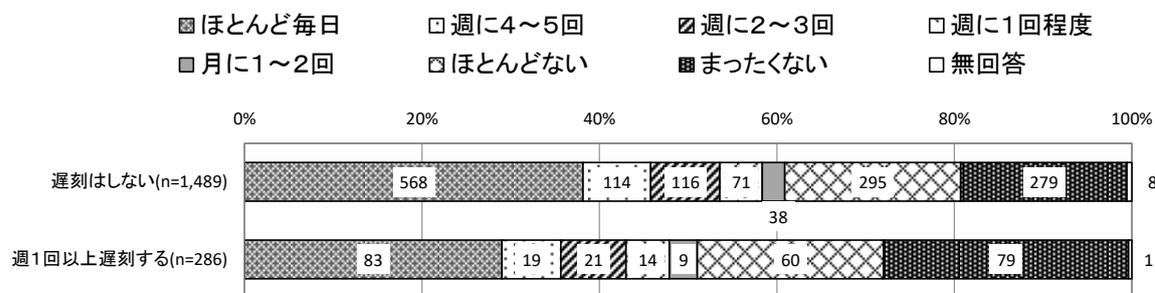
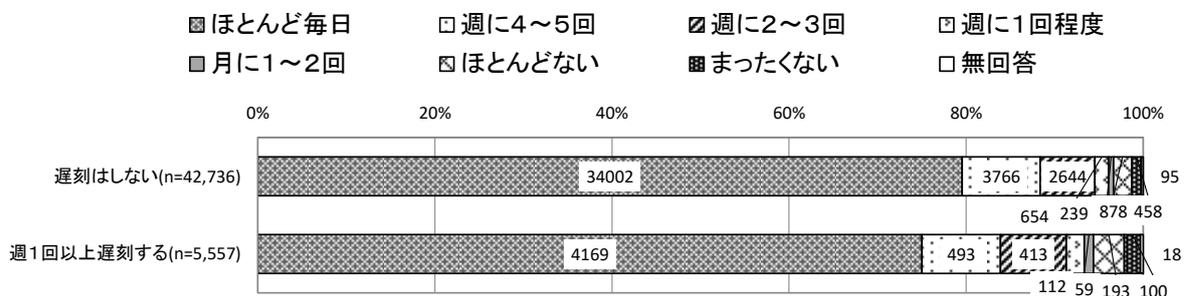


図 197. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と朝食を食べるか）

学校への遅刻別に保護者と子どもの関わり（おうちの大人と朝食を食べるか）を見ると、「週1回以上遅刻する」子どもは、「ほとんど毎日」と回答した割合が低く、29.0%である。また、「ほとんどない」「まったくない」と回答した割合が高く、合計すると48.6%である。

学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と夕食を食べるか）
 （子ども票問 9×子ども票問 10-2）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

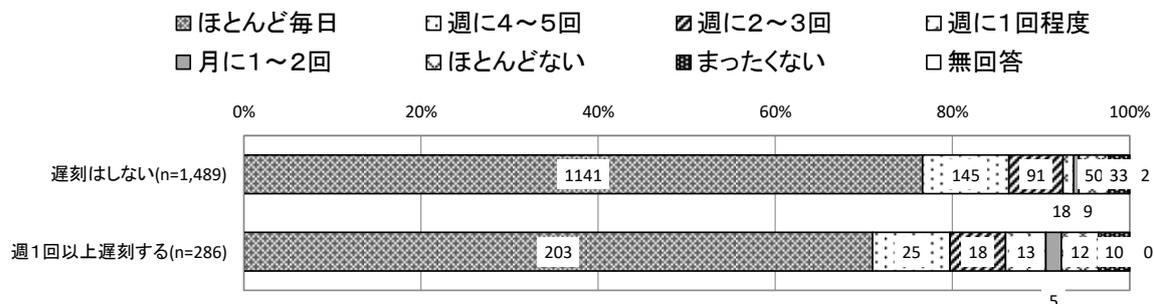
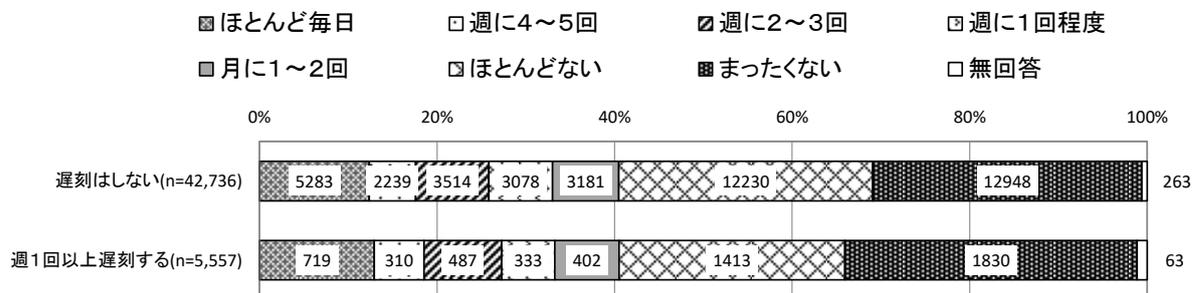


図 198. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と夕食を食べるか）

学校への遅刻別に保護者と子どもの関わり（おうちの大人と夕食を食べるか）を見ると、「週1回以上遅刻する」子どもは、「ほとんど毎日」と回答した割合が低く、71.0%である。また、「ほとんどない」「まったくない」と回答した割合が高く、合計すると7.7%である。

学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人に宿題をみてもらうか）
（子ども票問 9×子ども票問 10-5）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

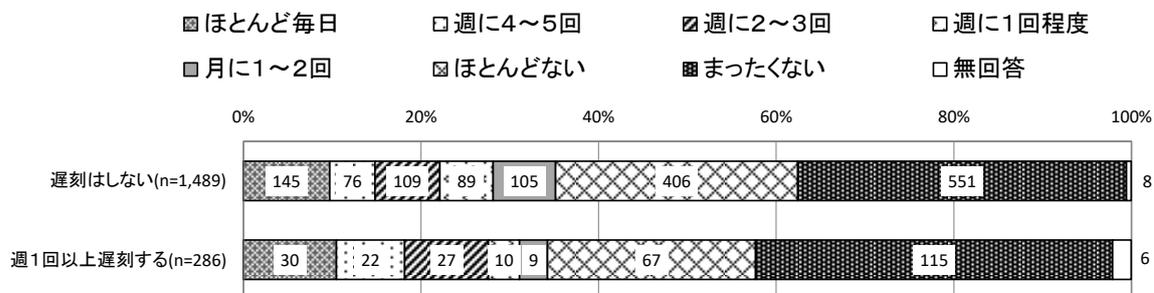
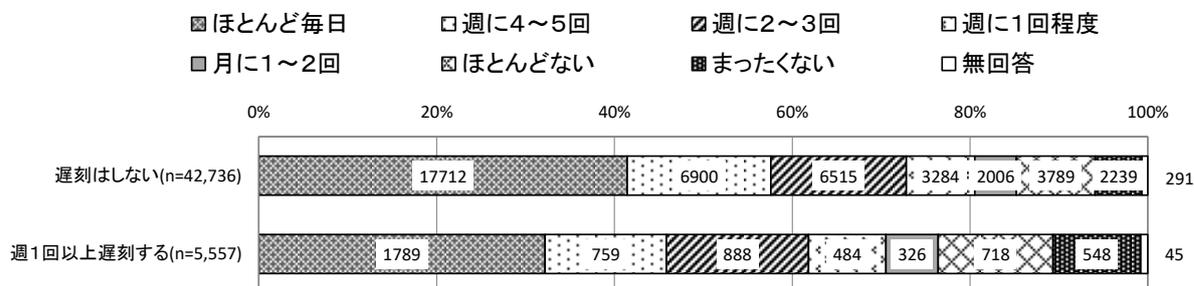


図 199. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人に宿題をみてもらうか）

学校への遅刻別に保護者と子どもの関わり（おうちの大人に宿題をみてもらうか）を見ると、大きな差はみられない。

学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と学校の話をするか）
 （子ども票問 9×子ども票問 10-6）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

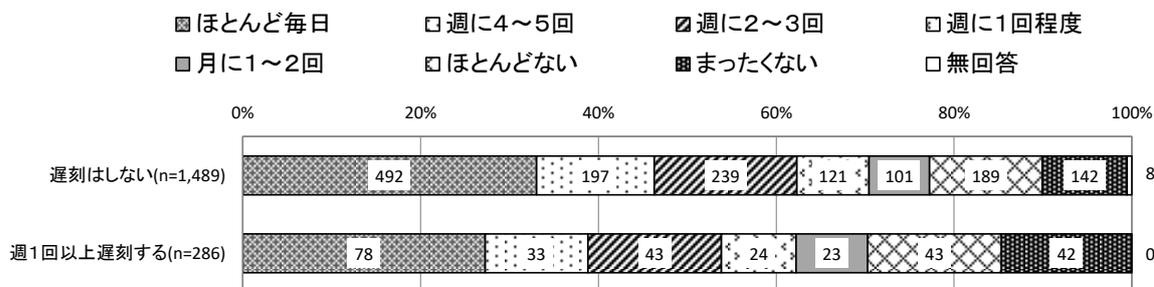
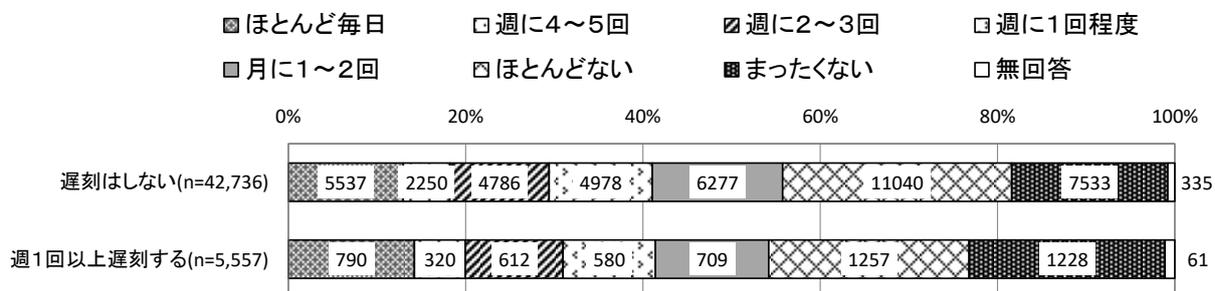


図 200. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と学校の話をするか）

学校への遅刻別に保護者と子どもの関わり（おうちの大人と学校の話をするか）を見ると、「週1回以上遅刻する」子どもは、「ほとんどない」「まったくない」と回答した割合が高く、合計すると 29.7%である。

学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と遊んだり、体を動かすか）
（子ども票問 9×子ども票問 10-7）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

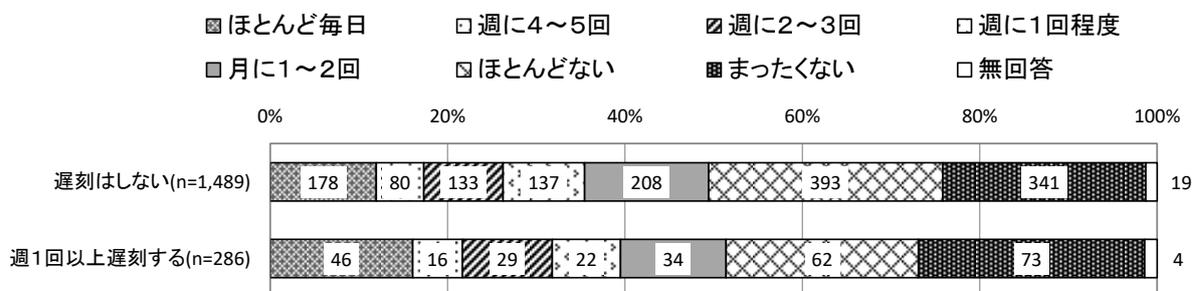
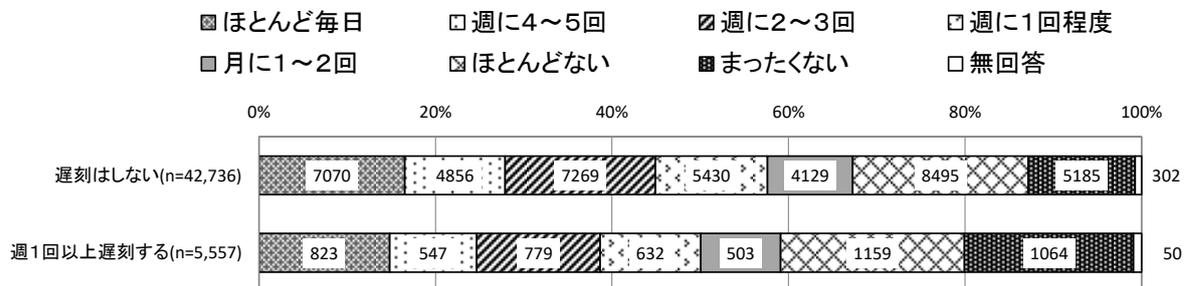


図 201. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と遊んだり、体を動かすか）

学校への遅刻別に保護者と子どもの関わり（おうちの大人と遊んだり、体を動かすか）を見ると、「週1回以上遅刻する」子どもは、「まったくない」と回答した割合がやや高く、25.5%である。

学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と社会のできごとを話すか）
（子ども票問 9×子ども票問 10-8）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

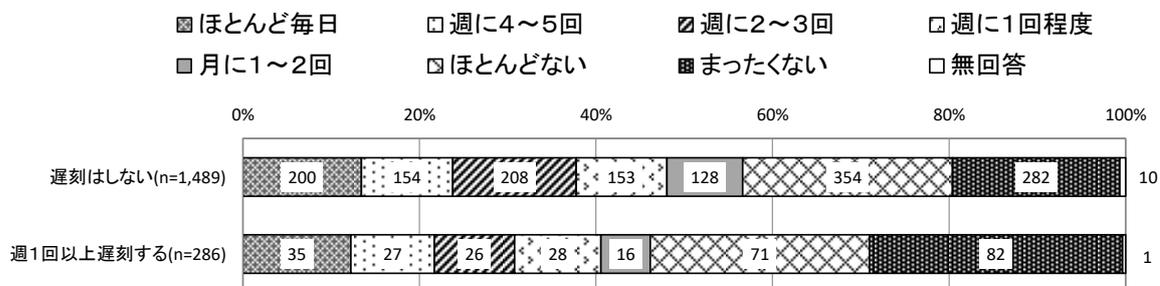
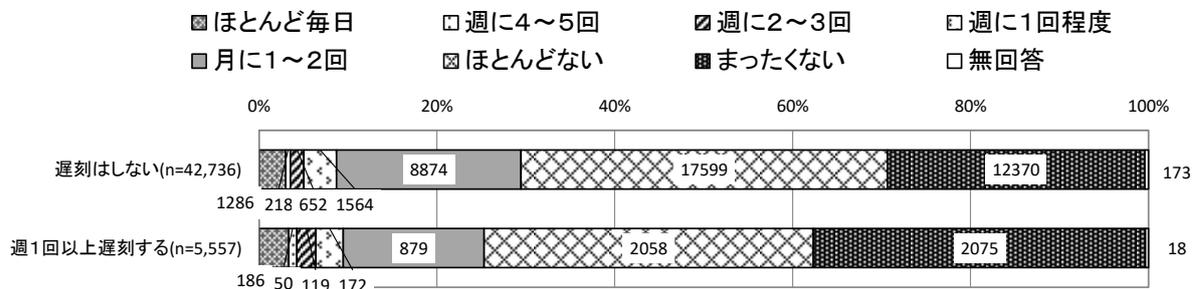


図 202. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と社会のできごとを話すか）

学校への遅刻別に保護者と子どもの関わり（おうちの大人と社会のできごとを話すか）を見ると、「週1回以上遅刻する」子どもは、「まったくない」と回答した割合が高く、28.7%である。

学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と文化活動をするか）
 （子ども票問 9×子ども票問 10-9）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

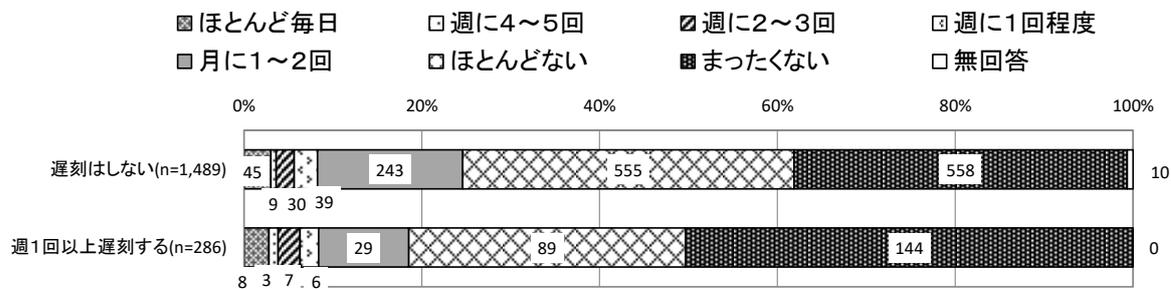
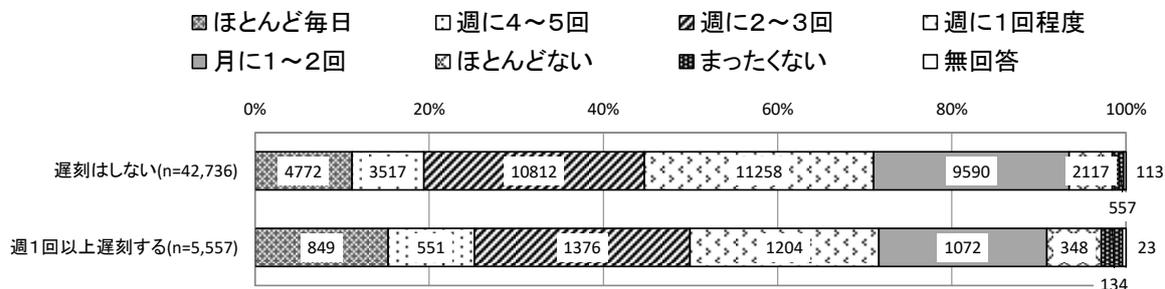


図 203. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と文化活動をするか）

学校への遅刻別に保護者と子どもの関わり（おうちの大人と文化活動をするか）を見ると、「週1回以上遅刻する」子どもは、「まったくない」と回答した割合が高く、50.3%である。

学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と一緒に外出するか）
 （子ども票問 9×子ども票問 10-10）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

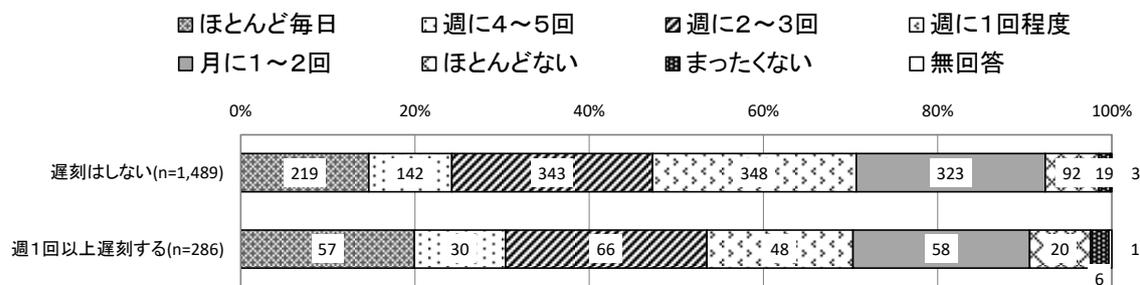


図 204. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と一緒に外出するか）

学校への遅刻別に保護者と子どもの関わり（おうちの大人と一緒に外出するか）を見ると、「週1回以上遅刻する」子どもは、「ほとんど毎日」と回答した割合が高く、19.9%である。

学校への遅刻別に見た、悩んでいること（子ども票問9×子ども票問18）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

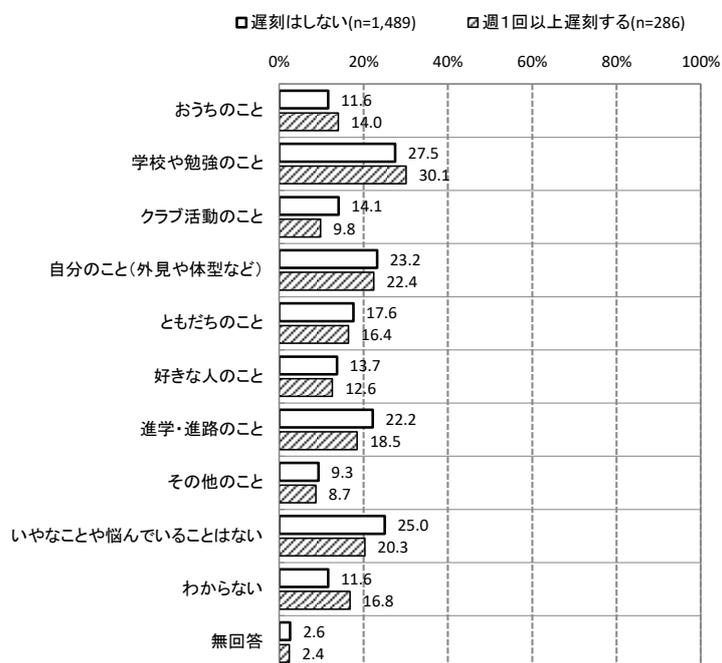
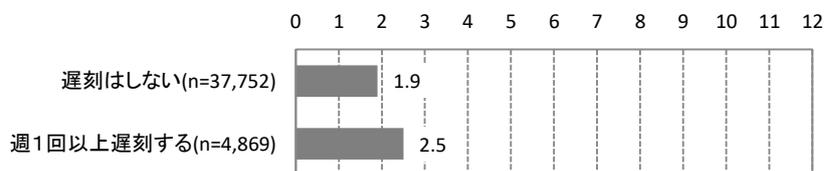


図 205. 学校への遅刻別に見た、悩んでいること

学校への遅刻別に子どもが悩んでいることを見ると、「週1回以上遅刻する」子どもの方が「遅刻はしない」子どもよりも、「学校や勉強のこと」では2.5ポイント、「おうちのこと」では2.4ポイント回答した割合が高い。また、「遅刻はしない」子どもにおいては、「いやなことや悩んでいることはない」と回答した割合が25.0%に上った。

学校への遅刻別に見た、自分の体や気持ちで気になることの該当個数
 (子ども票問 9×子ども票問 21)

<大阪府内全自治体>



<門真市>

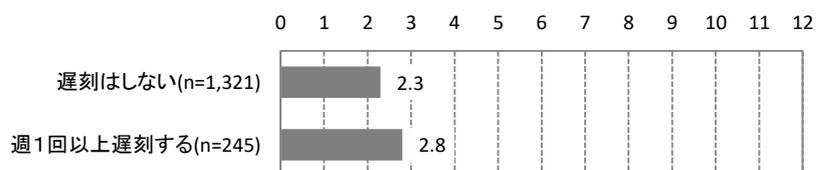


図 206. 学校への遅刻別に見た、自分の体や気持ちで気になることの該当個数

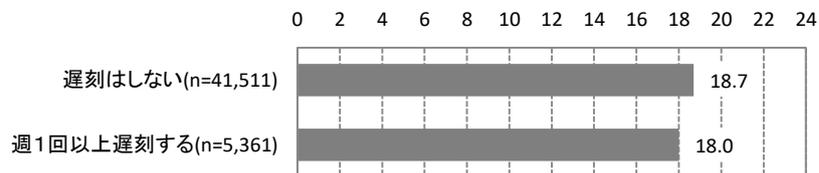
学校への遅刻別に子どもが自分の体や気持ちで気になることの該当個数を見ると、「週1回以上遅刻する」子どもは、自分の体や気持ちで気になることが平均2.8個該当している。

学校への遅刻別に見た、子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）

（子ども票問 9×子ども票問 23）

※子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）については図 155 上の説明参照。

<大阪府内全自治体>



<門真市>

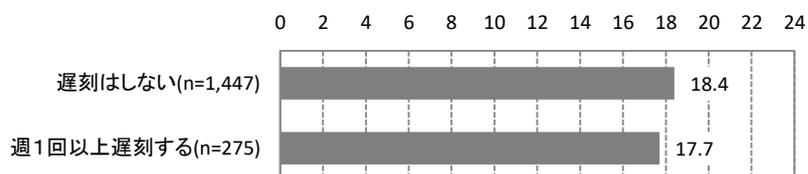
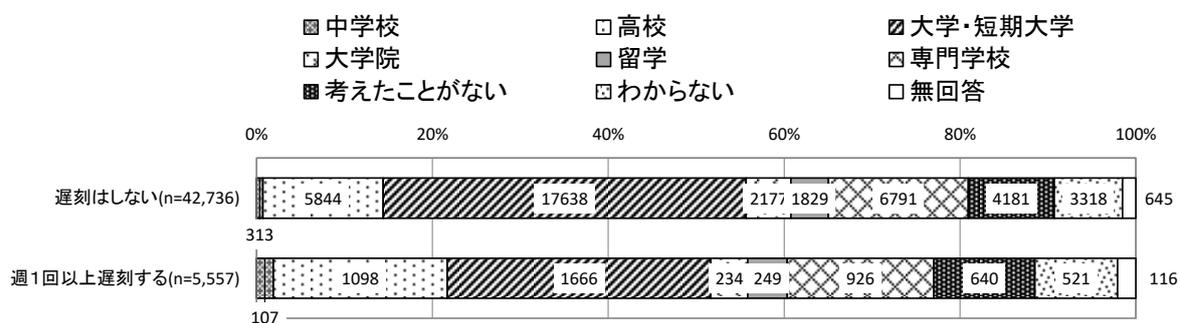


図 207. 学校への遅刻別に見た、子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）

学校への遅刻別に子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）の得点を見ると、「週1回以上遅刻する」子どもは「遅刻はしない」子どもよりも自己効力感（セルフ・エフィカシー）が低い。

学校への遅刻別に見た、希望する進学先（子ども票問9×子ども票問24）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

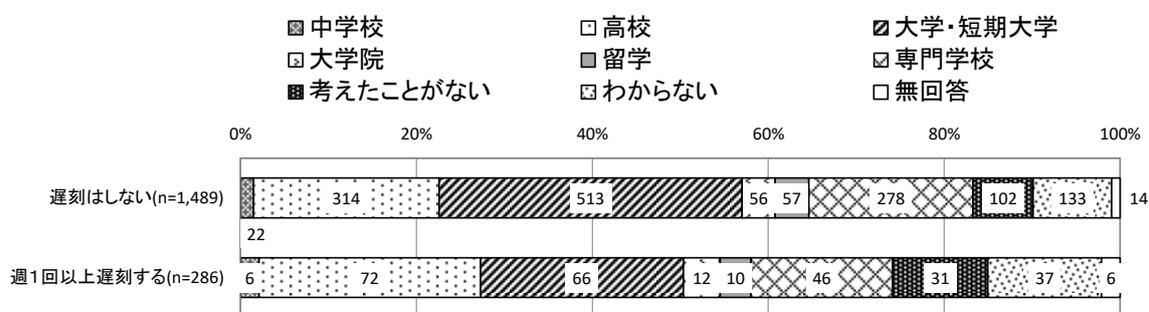
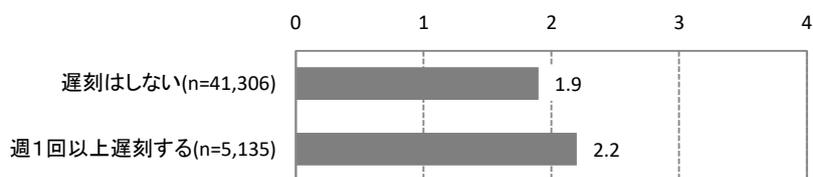


図 208. 学校への遅刻別に見た、希望する進学先

学校への遅刻別に子どもの希望する進学先を見ると、「週1回以上遅刻する」子どもは「中学校」「高校」と回答した割合が高く、合計すると27.3%である。「遅刻はしない」子どもは、「大学・短期大学」と回答した割合が高く、34.5%である。

学校への遅刻別に見た、学習理解度（子ども票問9×子ども票問15）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

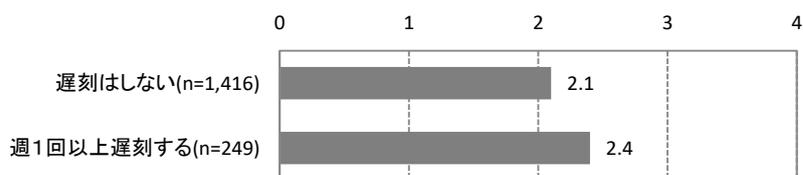


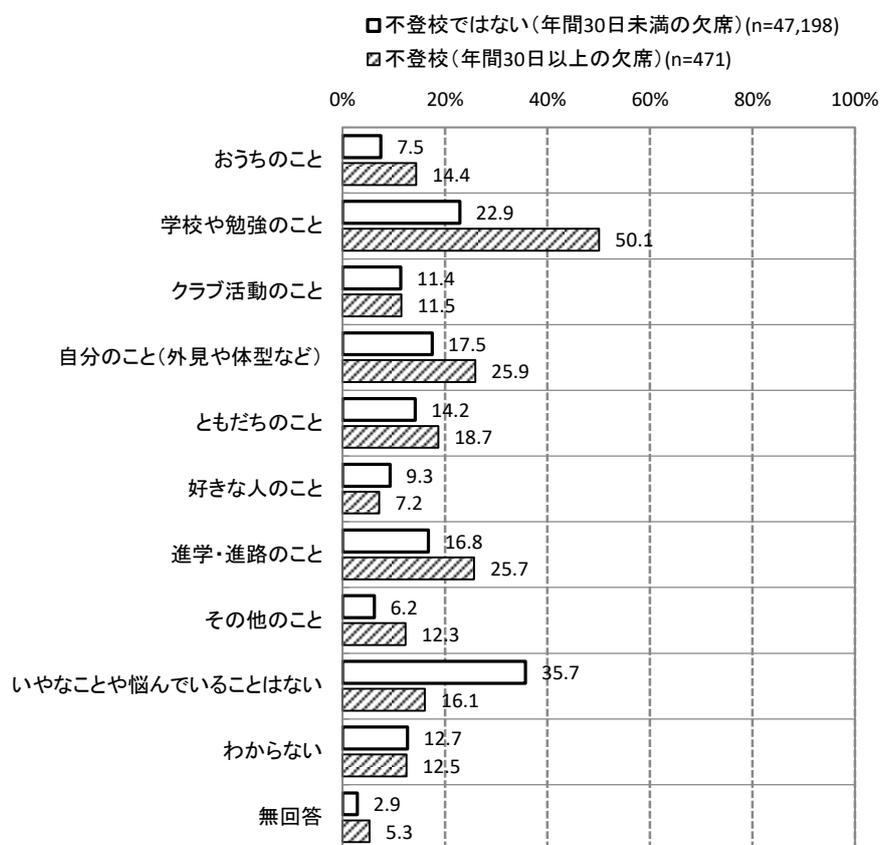
図 209. 学校への遅刻別に見た、学習理解度

※数字が小さい方が学習理解度が高いことを示す。

学校への遅刻別に子どもの学習理解度を見ると、「週1回以上遅刻する」子どもは「遅刻はしない」子どもよりも学習理解度が低い。

登校状況別に見た、悩んでいること（保護者票問18×子ども票問18）

<大阪府内全自治体>



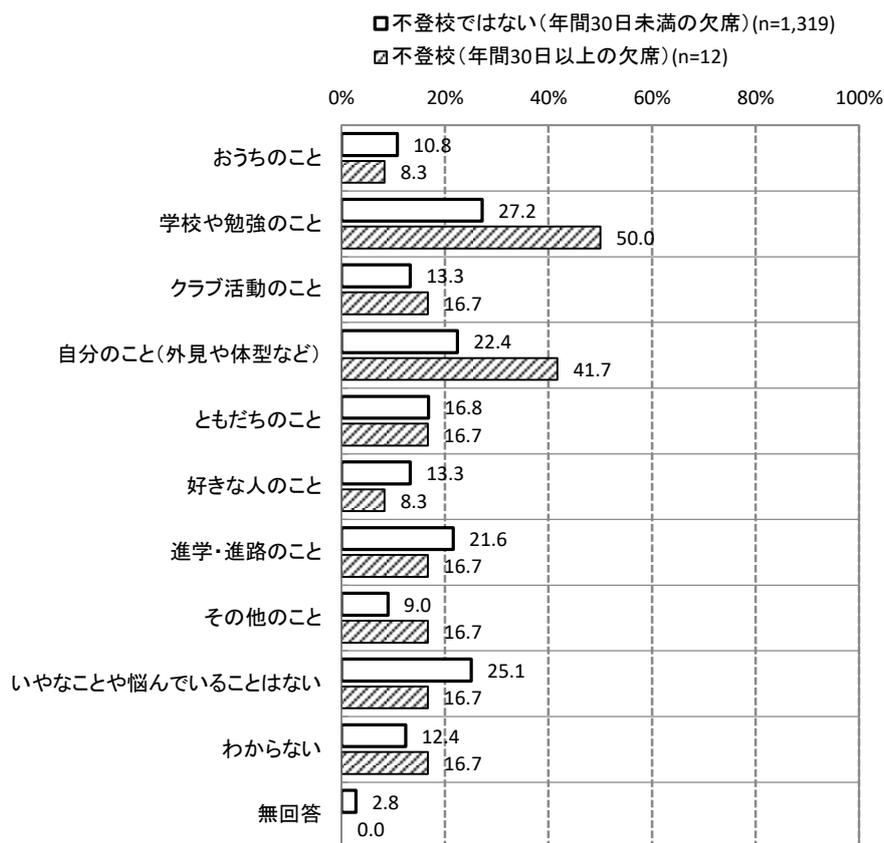


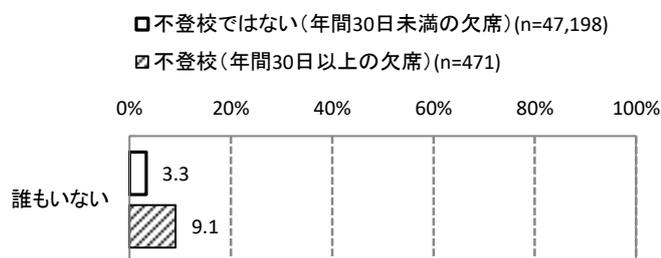
図 210. 登校状況別に見た、悩んでいること

ここでは、保護者票問 18 において「ほぼ毎日通っている」「欠席は年間 30 日未満である」を「不登校ではない」、「欠席が年間 30 日以上、60 日未満である」「欠席が年間 60 日以上、1 年未満である」「欠席が 1 年以上続いている」を「不登校」としている。

登校状況別に子どもの悩んでいることを見ると、「自分のこと（外見や体型など）」に悩んでいる子どもは「不登校」において「不登校ではない」の 1.9 倍、「学校や勉強のこと」に悩んでいる子どもは「不登校」において「不登校ではない」の 1.8 倍、「クラブ活動のこと」に悩んでいる子どもは「不登校」において「不登校ではない」の 1.3 倍となっている。また、「不登校ではない」子どもでは、「いやなことや悩んでいることはない」に該当するのは 25.1%であった。

登校状況別に見た、「悩んだときの対処を教えてくれる人」がいない割合
 (保護者票問 18×子ども票問 20-6)

<大阪府内全自治体>



<門真市>

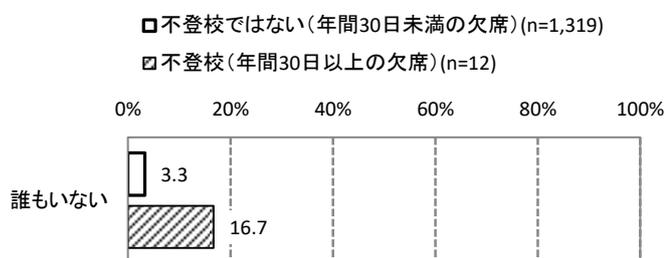
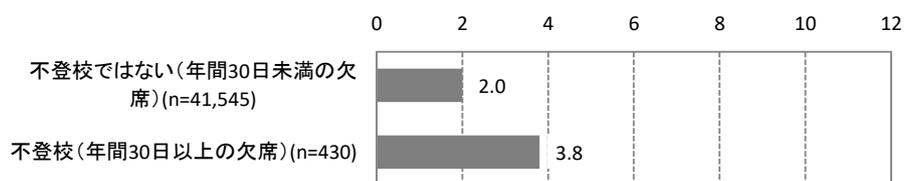


図 211. 登校状況別に見た、「悩んだときの対処を教えてくれる人」がいない割合

登校状況別に子どもの「悩んだときの対処を教えてくれる人」がいない割合を見ると、「不登校」では16.7%であり、「不登校ではない」子どもの5.1倍である。

登校状況別に見た、自分の体や気持ちで気になることの該当個数（保護者票問 18×子ども票問 21）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

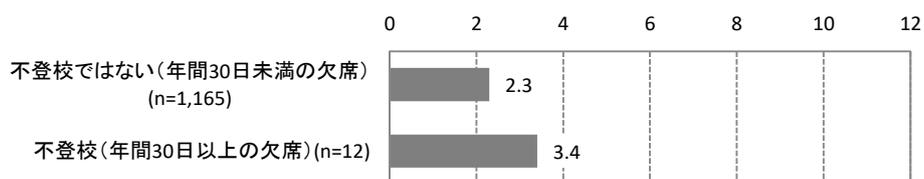


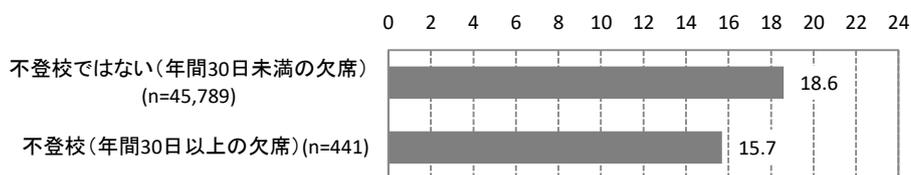
図 212. 登校状況別に見た、自分の体や気持ちで気になることの該当個数

登校状況別に子どもの自分の体や気持ちで気になることの該当個数を見ると、「不登校」では平均 3.4 個であり、「不登校ではない」子どもの約 1.5 倍である。

登校状況別に見た、子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）（保護者票問 18×子ども票問 23）

※子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）については図 155 上の説明参照。

<大阪府内全自治体>



<門真市>

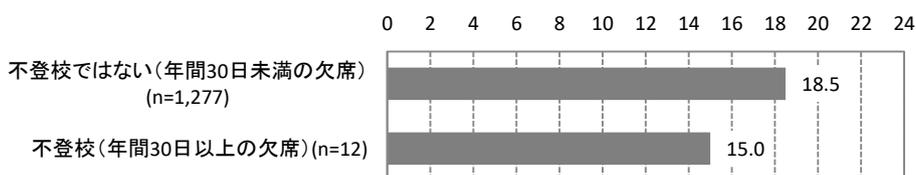
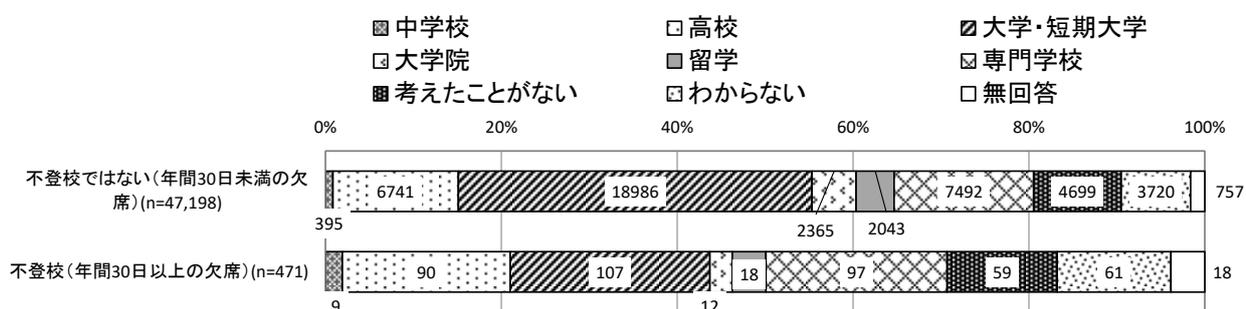


図 213. 登校状況別に見た、子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）

登校状況別に子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）の得点を見ると、「不登校」では平均 15.0 点であり、「不登校ではない」子どもよりも約 3.5 点低い。

登校状況別に見た、希望する進学先（保護者票問 18×子ども票問 24）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

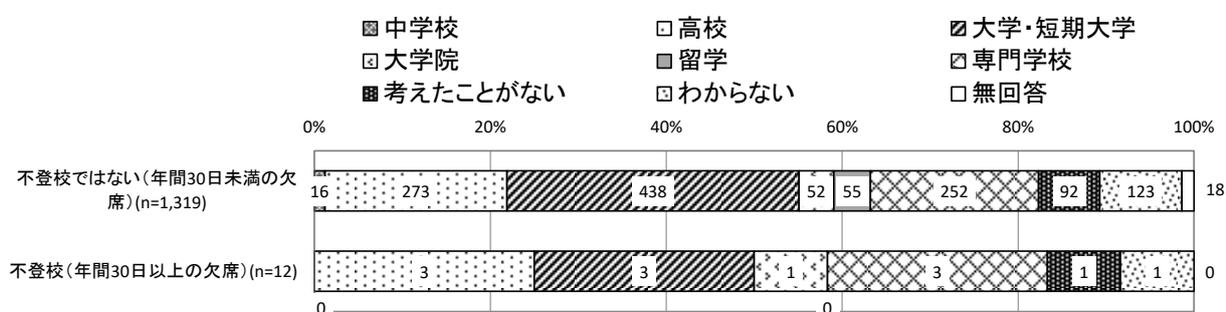
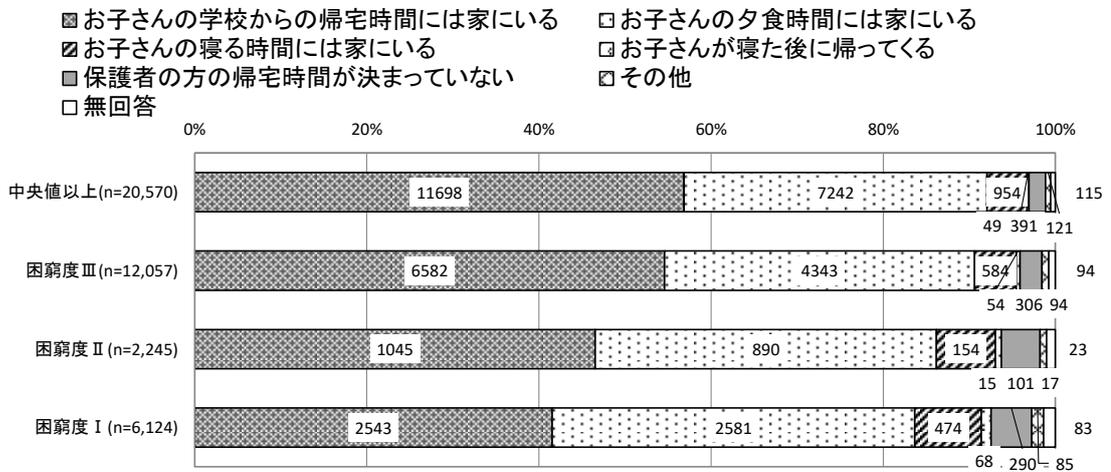


図 214. 登校状況別に見た、希望する進学先

登校状況別に子どもの希望する進学先を見ると、「不登校」では「高校」と回答した割合が高く 25.0% である。「不登校ではない」子どもでは、「大学・短期大学」と回答した割合が高く、33.2%である。

困窮度別に見た、保護者の在宅時間（保護者票問 10）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

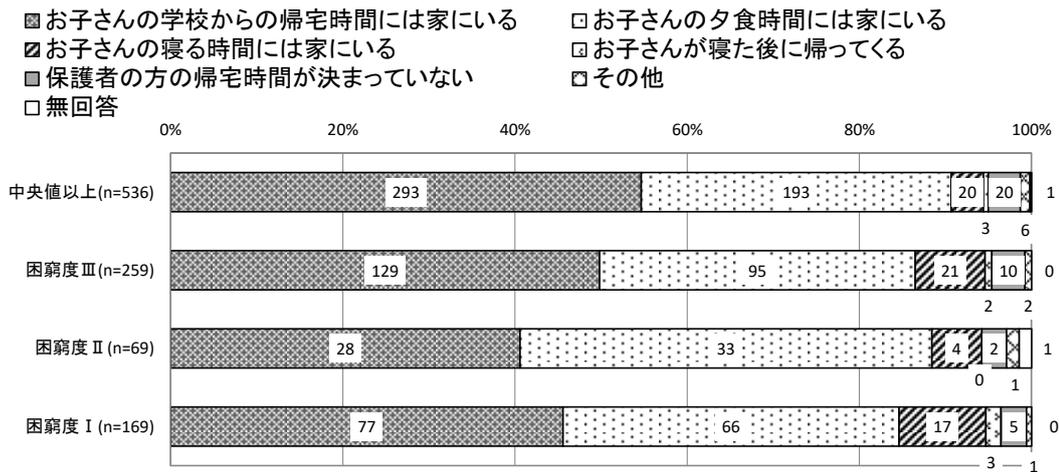
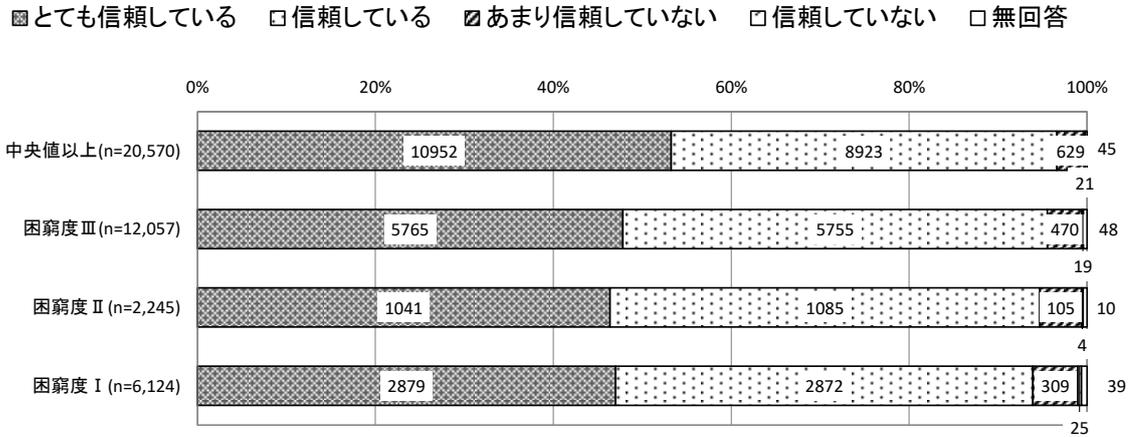


図 215. 困窮度別に見た、保護者の在宅時間

困窮度別に保護者の在宅時間を見ると、中央値以上群・困窮度Ⅲ群の方が、困窮度Ⅱ群・困窮度Ⅰ群よりも、「お子さんの学校からの帰宅時には家にいる」と回答した割合が高い。また、困窮度Ⅰ群では「お子さんの寝る時には家にいる」と回答した割合が高く、10.1%である。

困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもへの信頼度）（保護者票問 14-1）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

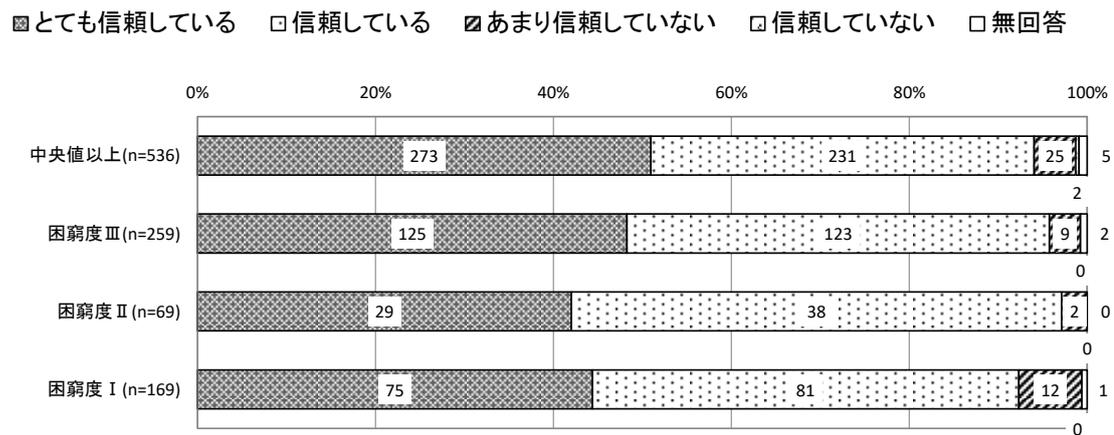
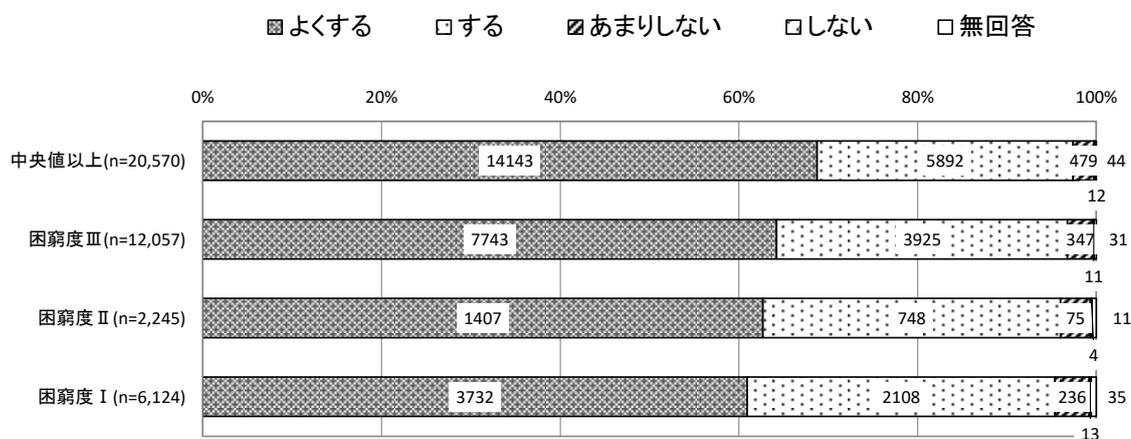


図 216. 困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもへの信頼度）

困窮度別に保護者と子どもの関わり（子どもへの信頼度）を見ると、困窮度による大きな差は見られない。

困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと会話）（保護者票問 14-2）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

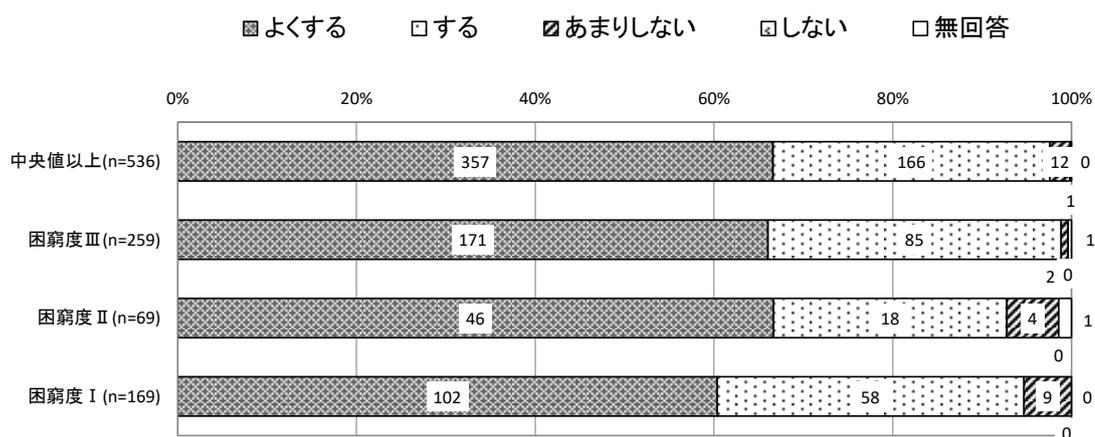
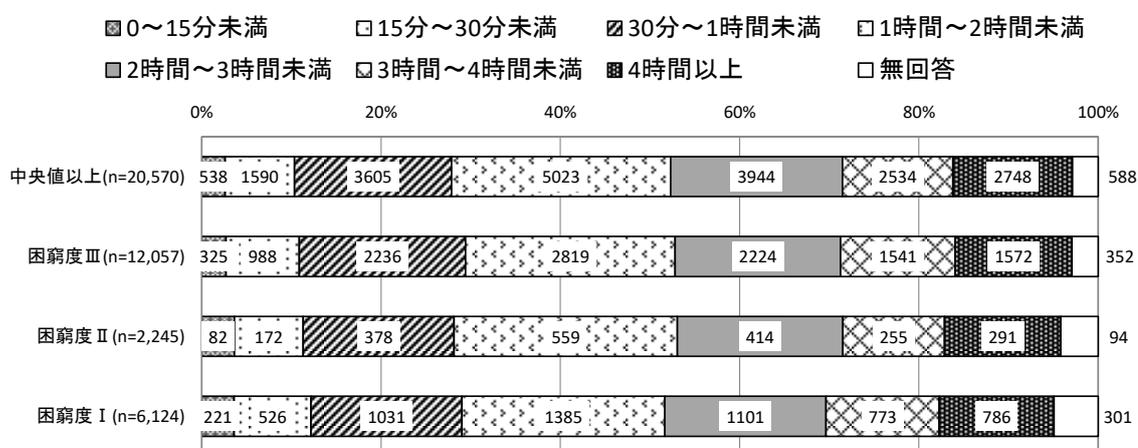


図 217. 困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと会話）

困窮度別に保護者と子どもの関わり（子どもと会話）を見ると、困窮度Ⅰ群では「よくする」と回答した割合が低く、60.4%である。

困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（平日））（保護者票問 14-3）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

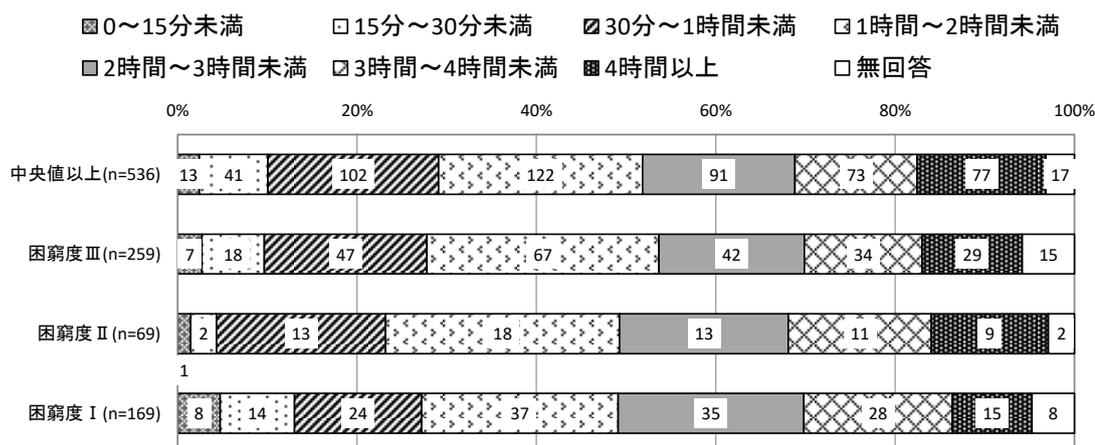
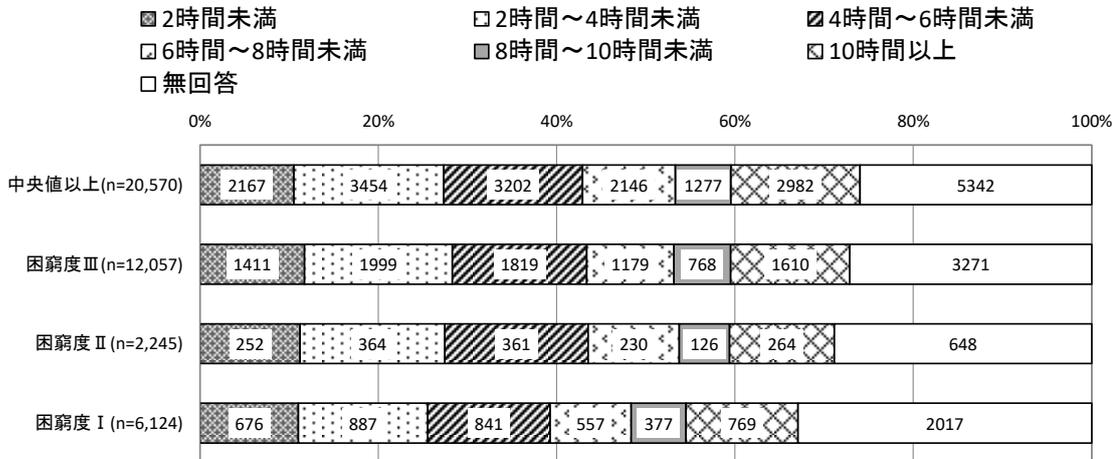


図 218. 困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（平日））

困窮度別に保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（平日））を見ると、困窮度による大きな差は見られない。

困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（休日））（保護者票問 14-3）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

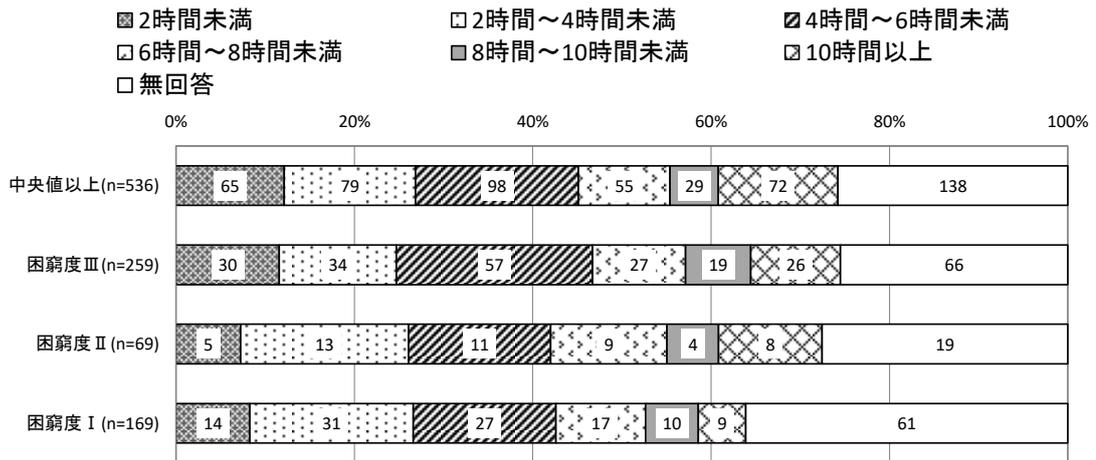


図 219. 困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（休日））

困窮度別に保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（休日））を見ると、困窮度による大きな差は見られない。困窮度が高まるにつれて、無回答の割合が高くなる。

<家庭生活・学習に関する考察>

以下すべて困窮度別にみる。全体的に大阪府内全自治体よりも厳しい状況である。

困窮度が高まるにつれ、おうちの大人の人と一緒に朝食を取る頻度が下がり、困窮度Ⅰ群では、「まったくくない」「ほとんどない」合わせると約半数が朝食を一緒にとっていない。これは大阪府内全自治体と比べて10%以上占める割合が高い。同様に、おうちの大人に宿題をみてもらう頻度、大人と文化活動をする頻度は下がり、前者の見てもらわない子どもが40%を超え、後者はまったくくない子どもが50.9%、ほとんどないと合わせると85.3%を占め、中央値以上と20%ほどの差がある。これも大阪府内全自治体よりも10%以上高い。

勉強時間を見ると、困窮度が高まるにつれ、30分以内と少なくなり、読書時間も同様の傾向で、困窮度Ⅰ群では全くしない人は半数近く占める。これらの結果として学習理解度は、困窮度Ⅰ群では、わからない・あまりわからない人が4割ほどになる。

同じ時刻に起床しない、朝食を毎日とらないなど生活習慣が確立していない子どものほうが勉強や読書を「まったくくない」傾向がある。同じ時刻には起きていない子どもで、読書をまったくくない人がほぼ半数であった。これらの生活習慣は、困窮度が高くなると確立していない傾向がみられ、大阪府内全自治体よりも傾向が明らかである。困窮度別の学習時間と学習理解度との関係を見ると、困窮度が高まるにつれ、学習理解度が低くなり、中央値以上群ではきれいに勉強時間と理解度が比例するが、困窮度Ⅰ群ではあまり明確でない。つまり、中央値以上群では努力が成果につながるが、経済的に厳しいほど努力だけではない。

子どもの将来に関して、困窮度Ⅰ群では、4分の1の保護者があまり期待していない。子ども自身の進学希望と進学予測では、困窮度が高まるにつれ、「中学校」「高校」と回答した子どもが増え、困窮度Ⅰ群では、その値が進学希望27.6%、保護者の進学予測46.7%となる。つまり、子ども自身が希望は高校卒業までではないが、保護者はそこまでと思っているずれが約2割もあることがわかる。この開きは大阪府内全自治体と比べて大きい。保護者も困窮度が高まるにつれ、子どもの進学達成をあきらめており、その理由が経済的理由である割合が61.1%と高くなる。この数値自体は、大阪府と比べて低い。

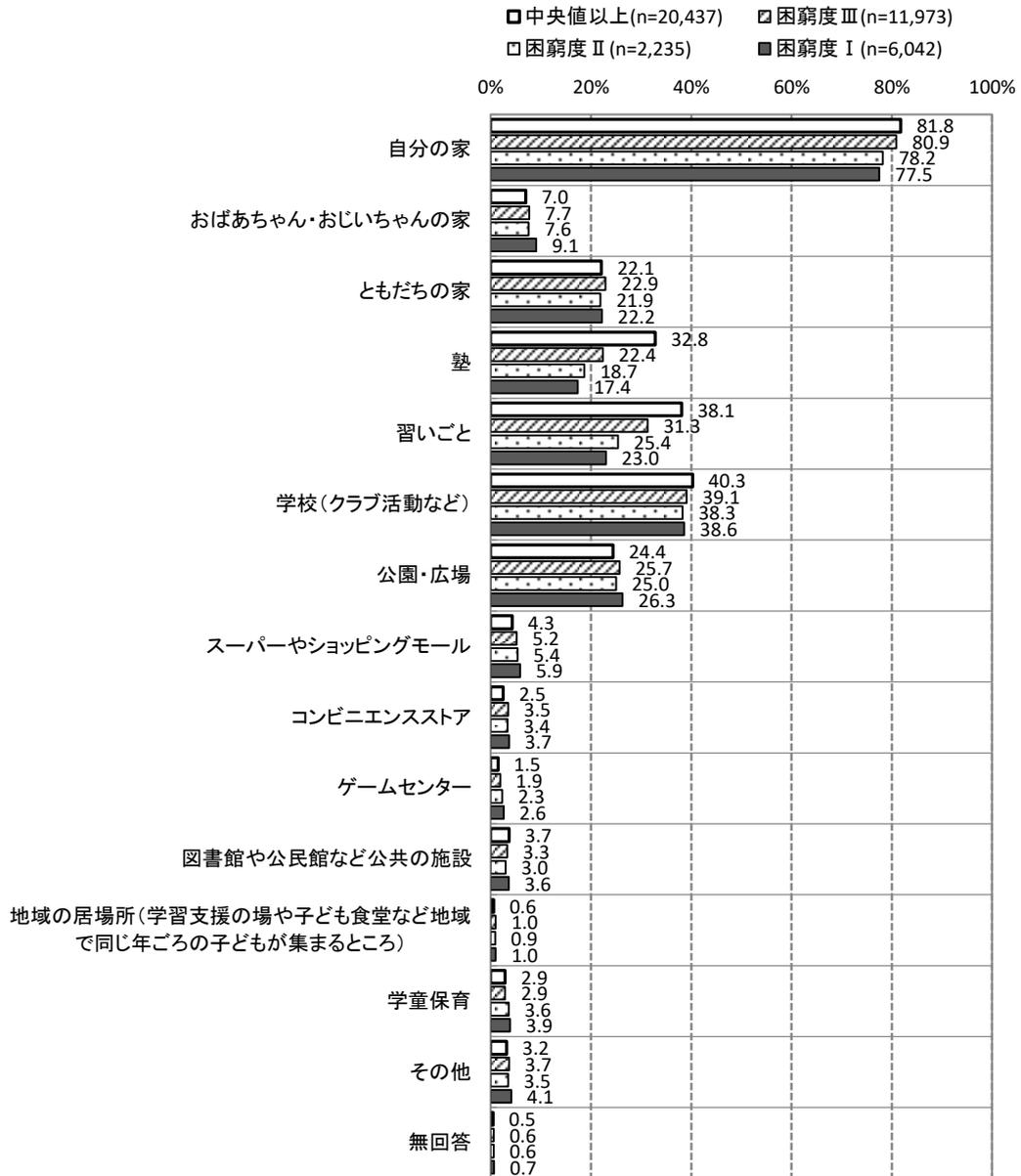
困窮度別に学校への遅刻を見ると、困窮度が高まるにつれ、週に1回以上遅刻をする子どもの割合が増え、困窮度Ⅰ群では、22.1%である。困窮度別に子どもの通学状況を見ると、困窮度Ⅰ群では「ほぼ毎日通っている」が89.2%、週1回以上遅刻する子どもは、遅刻をしない子どもと比べて、おうちの大人と朝食をほとんど毎日とっているのが約3割に過ぎず、夕食で約7割と低くなり、学校でのできごとについて話すこと、社会のできごとを話すこと、文化活動をする、などが低くなっている。全て大阪府内全自治体より10%ほど高い。

不登校の子どもはそうでない子どもよりも、大阪府内全自治体と比べ自分のことに悩む割合が高い。そして対処を教えてくれる人がいない割合が不登校でない子どもの5.1倍、大阪府内自治体と比べて約2倍になる。週1回以上遅刻する子どもは進学希望が「中学校」「高校」の割合が高く約3割、遅刻はしない子どもは、「大学・短期大学」が34.5%である。しかし、これは大阪府内全自治体と違い遅刻をしない子どもの大学希望も低く差が少ない。

3-5. 対人関係

困窮度別、放課後に過ごす場所（子ども票問13）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

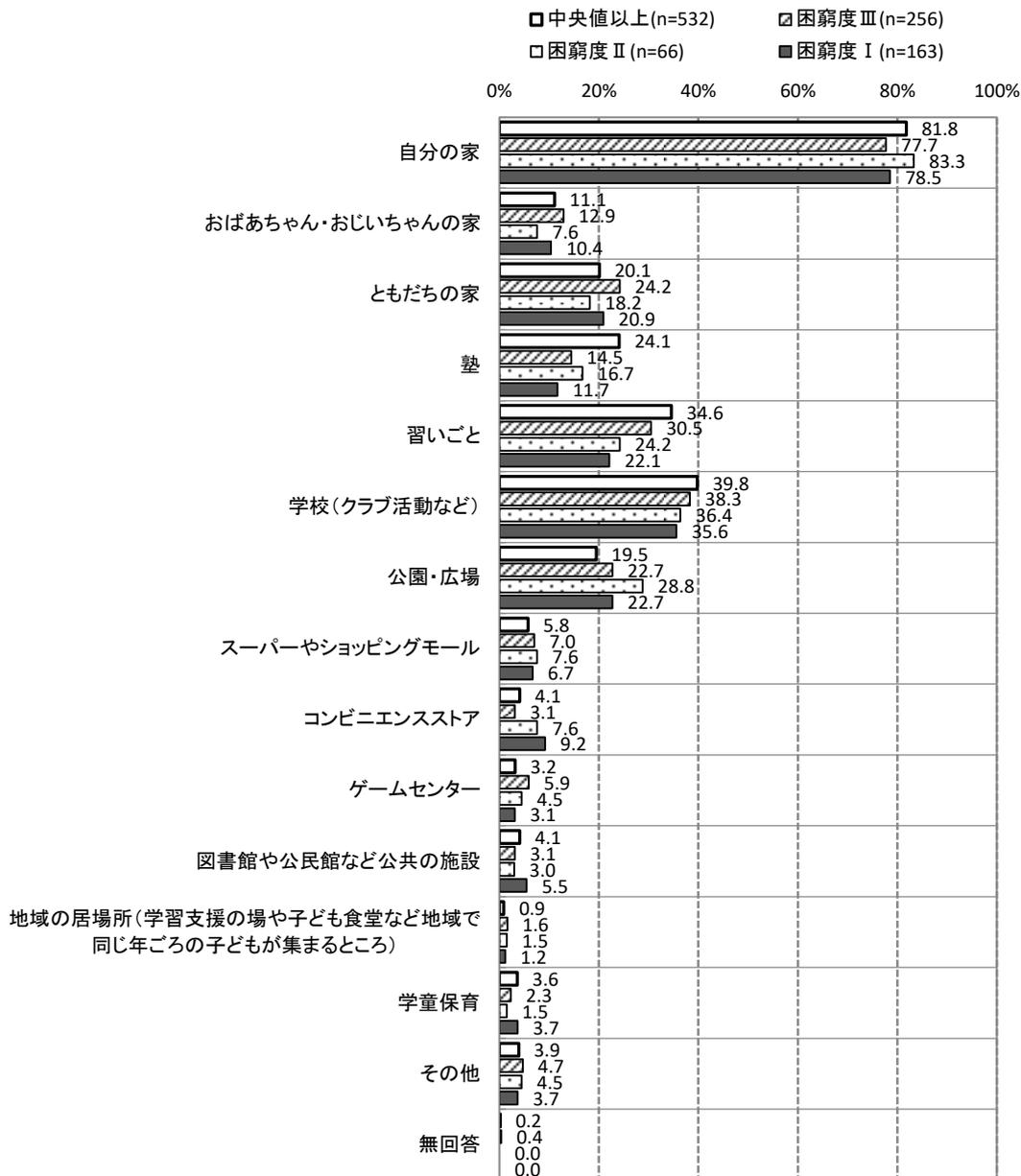
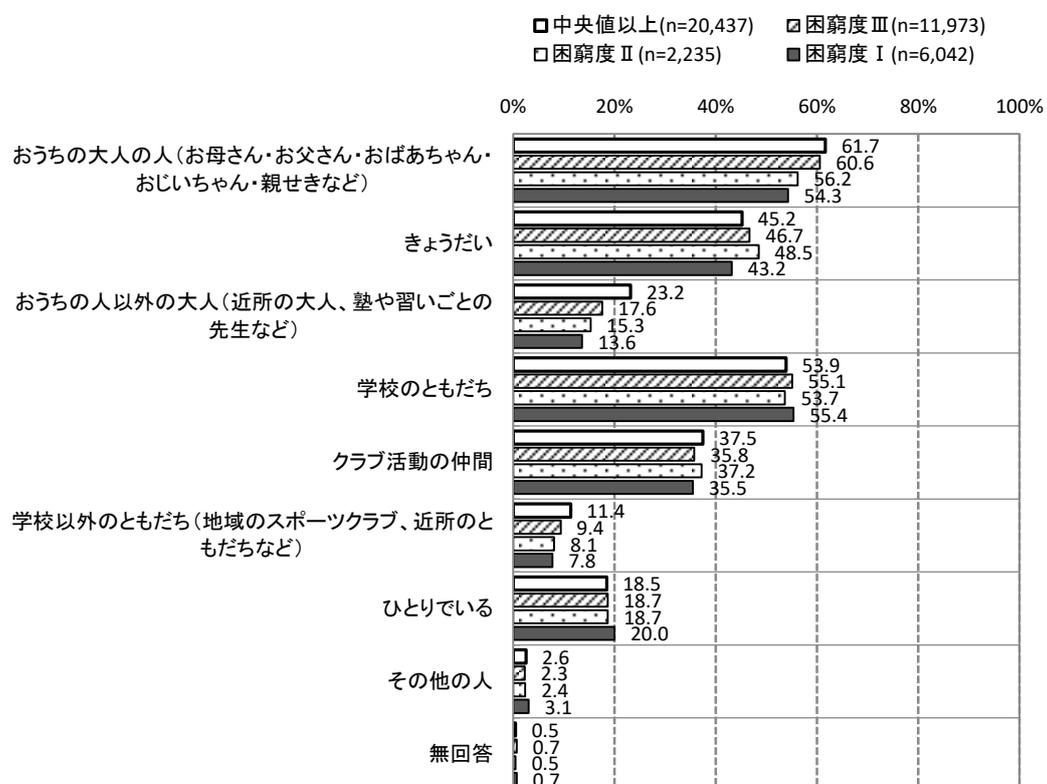


図 220. 困窮度別、放課後に過ごす場所

困窮度別に子どもが放課後に過ごす場所について、中央値以上群と困窮度 I 群間で差が大きい項目に着目しながら、困窮度 I 群の数値を挙げると、「コンビニエンスストア」9.2% (中央値以上群に対して、2.2 倍)、「図書館や公民館など公共の施設」5.5% (1.3 倍)、「地域の居場所 (学習支援の場や子ども食堂など地域で同じ年ごろの子どもが集まる場所)」1.2% (1.3 倍)、「公園・広場」22.7% (1.2 倍)、「スーパーやショッピングモール」6.7% (1.2 倍) となり、困窮度 I 群において高い項目が複数見られた。また、中央値以上群では「塾」24.1% (困窮度 I 群に対して、2.1 倍)、「習いごと」34.6% (1.6 倍)、「学校 (クラブ活動など)」39.8% (1.1 倍)、「おばあちゃん・おじいちゃんの家」11.1% (1.1 倍) が高かった。

困窮度別に見た、放課後一緒に過ごす人（子ども票問 12）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

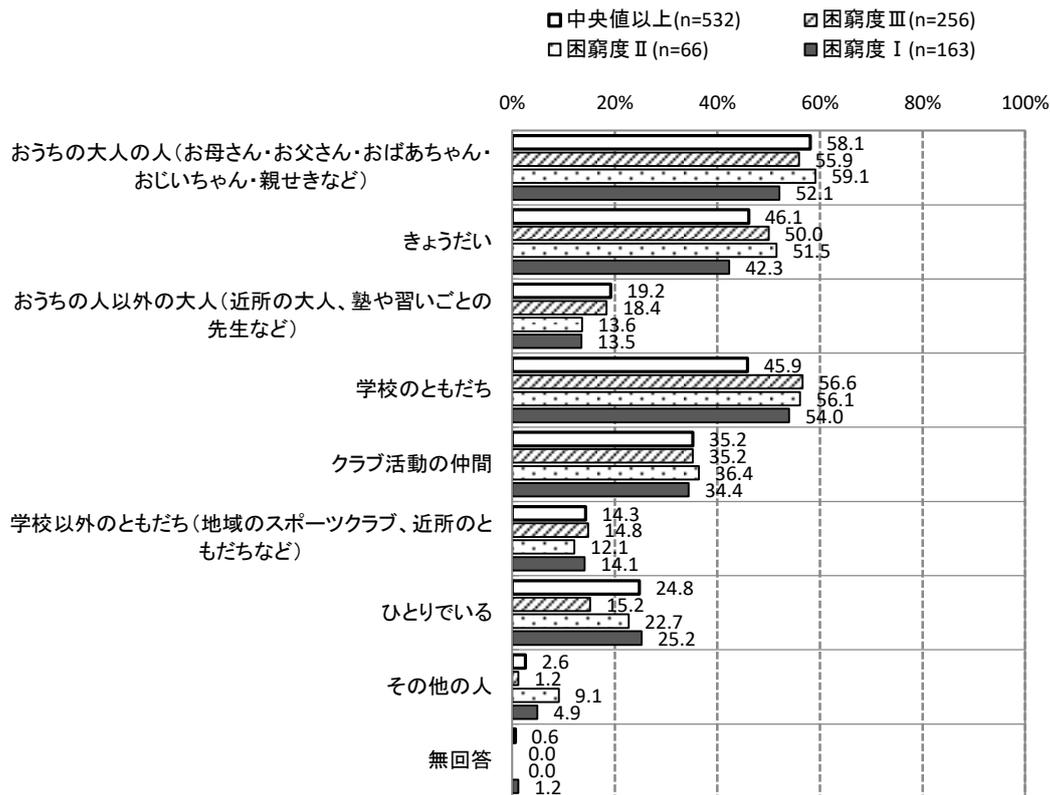
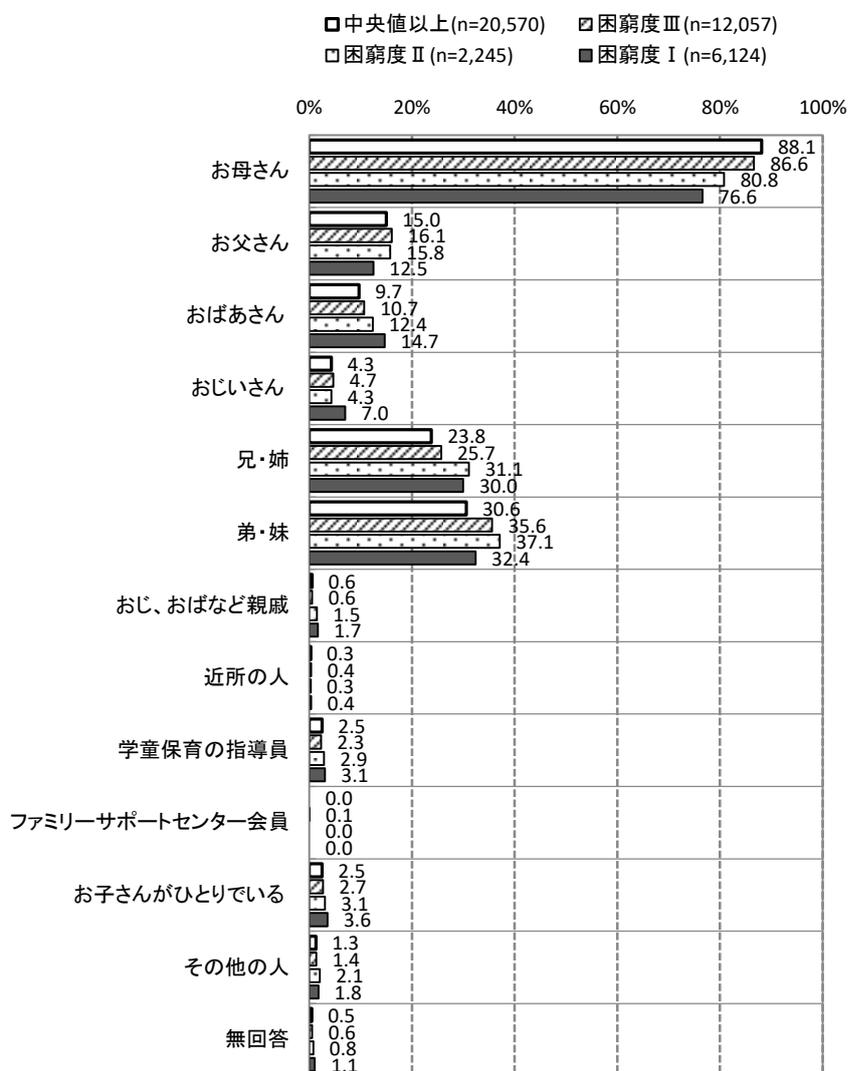


図 221. 困窮度別に見た、放課後一緒に過ごす人

困窮度別に子どもが放課後一緒に過ごす人について、中央値以上群と困窮度Ⅰ群間で差が大きい項目に着目すると、困窮度Ⅰ群では、「学校のともだち」54.0%（中央値以上群に対して、1.2倍）、が高く、中央値以上群では「おうちの人以外の大人（近所の大人、塾や習いごとの先生など）」19.2%（困窮度Ⅰ群に対して、1.4倍）、「おうちの大人の人（お母さん・お父さん・おばあちゃん・おじいちゃん・親せきなど）」58.1%（1.1倍）、「きょうだい」46.1%（1.1倍）が高かった。

困窮度別に見た、子どもと過ごす時間が長い人（保護者票問 11）

<大阪府内全自治体>



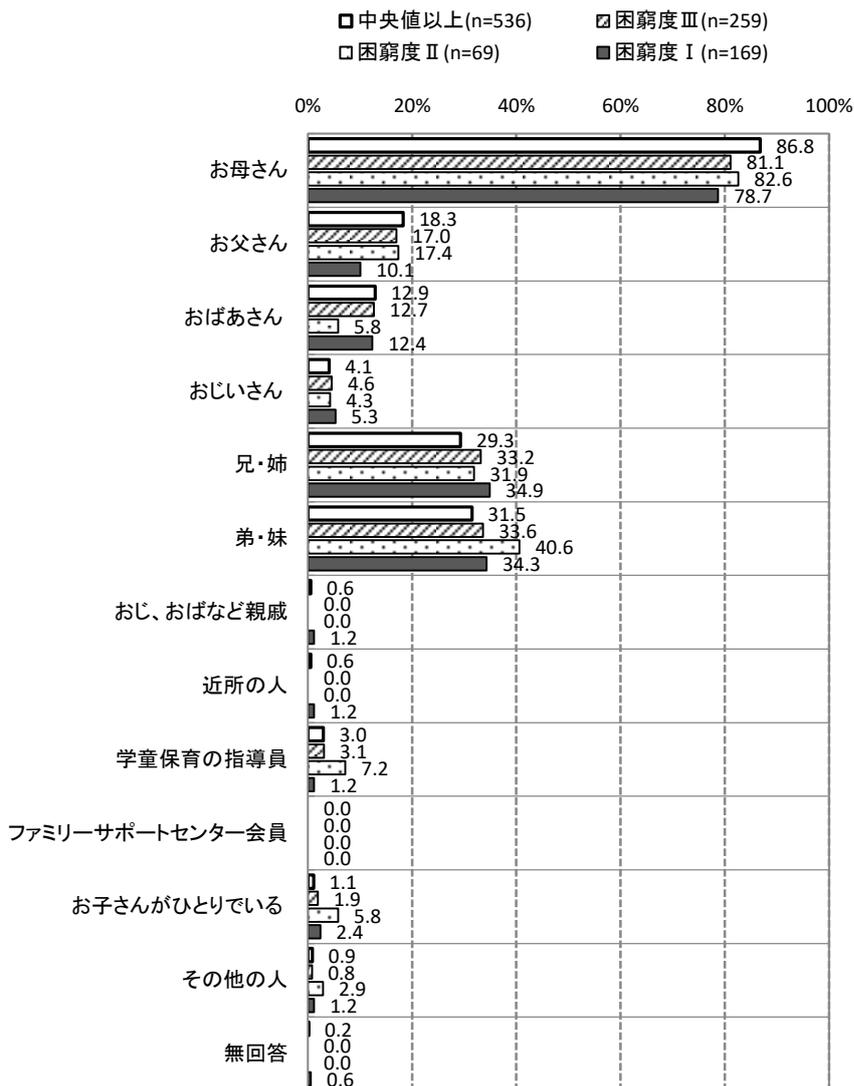
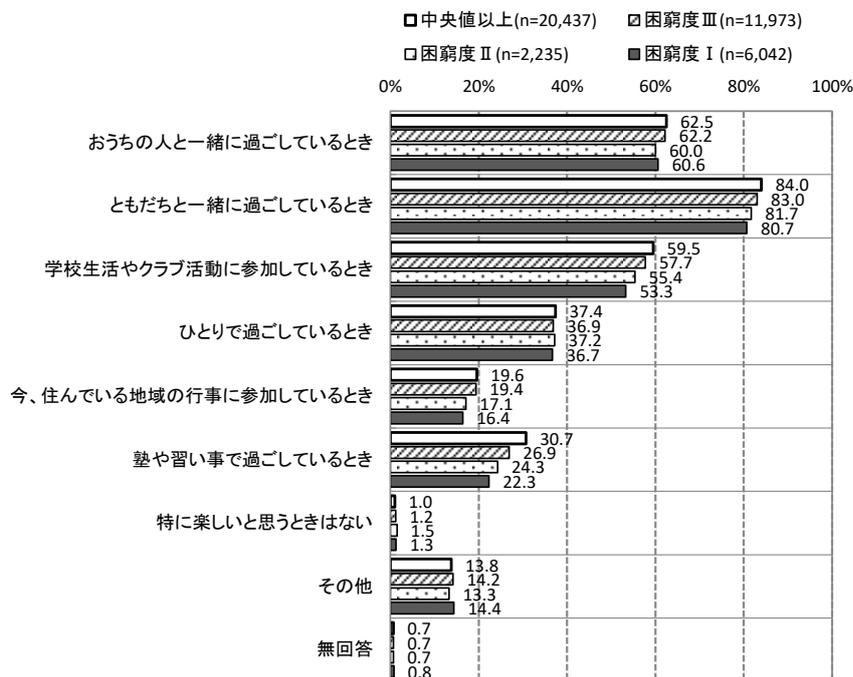


図 222. 困窮度別に見た、子どもと過ごす時間が長い人

困窮度別に保護者が放課後に子どもと過ごす時間が長い人について、中央値以上群と困窮度Ⅰ群間で差が大きい項目に着目しながら、困窮度Ⅰ群の数値を挙げると、「おじ、おばなど親戚」1.2%（中央値以上群に対して、2.1倍）、「近所の人」1.2%（2.1倍）、「お子さんがひとりである」2.4%（2.1倍）、「おじいさん」5.3%（1.3倍）、「兄・姉」34.9%（1.2倍）となり、困窮度Ⅰ群において高い項目が複数見られた。

困窮度別に見た、毎日の生活で楽しいこと（子ども票問 11）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

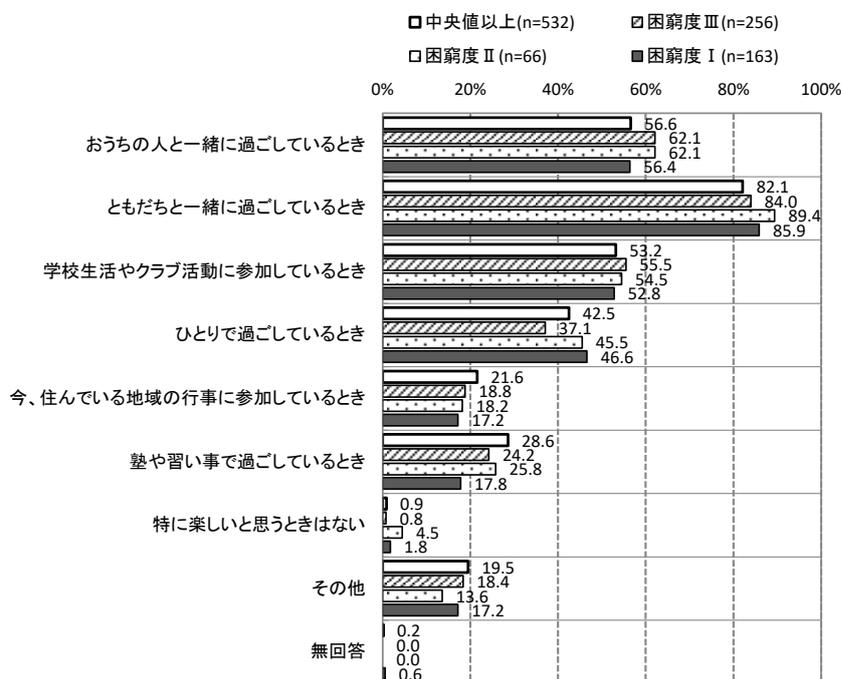
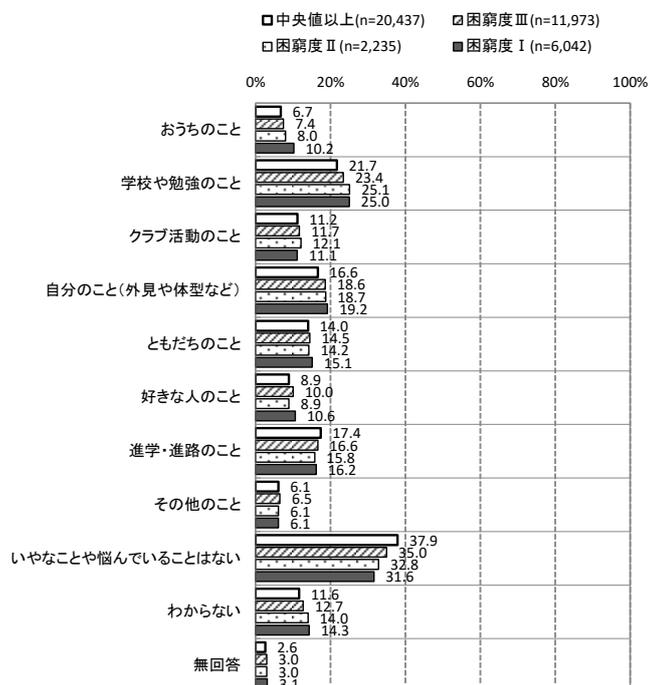


図 223. 困窮度別に見た、毎日の生活で楽しいこと

困窮度別に子どもが毎日の生活で楽しいことについて、中央値以上群と困窮度 I 群間で差が大きい項目に着目しながら、中央値以上群の数値を挙げると、「塾や習い事で過ごしているとき」28.6%（困窮度 I 群に対して、1.6 倍）、「今、住んでいる地域の行事に参加しているとき」21.6%（1.3 倍）が高かった。

困窮度別に見た、悩んでいること（子ども票問 18）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

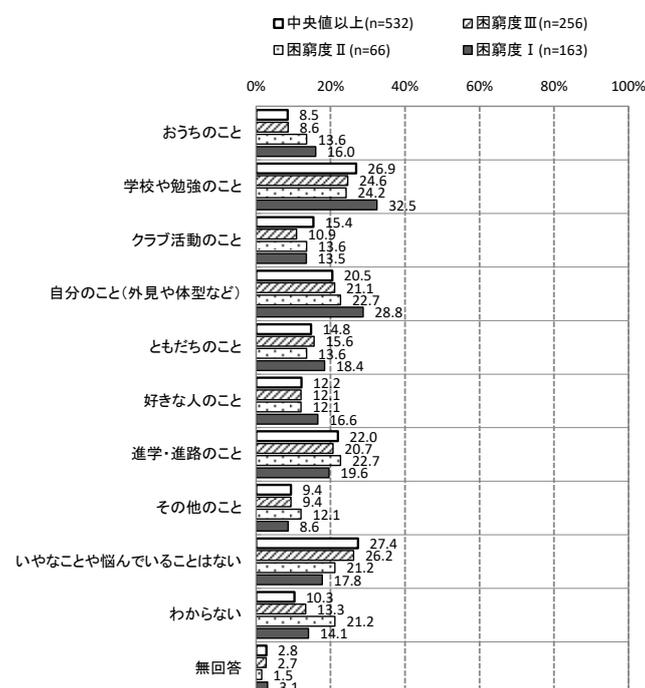
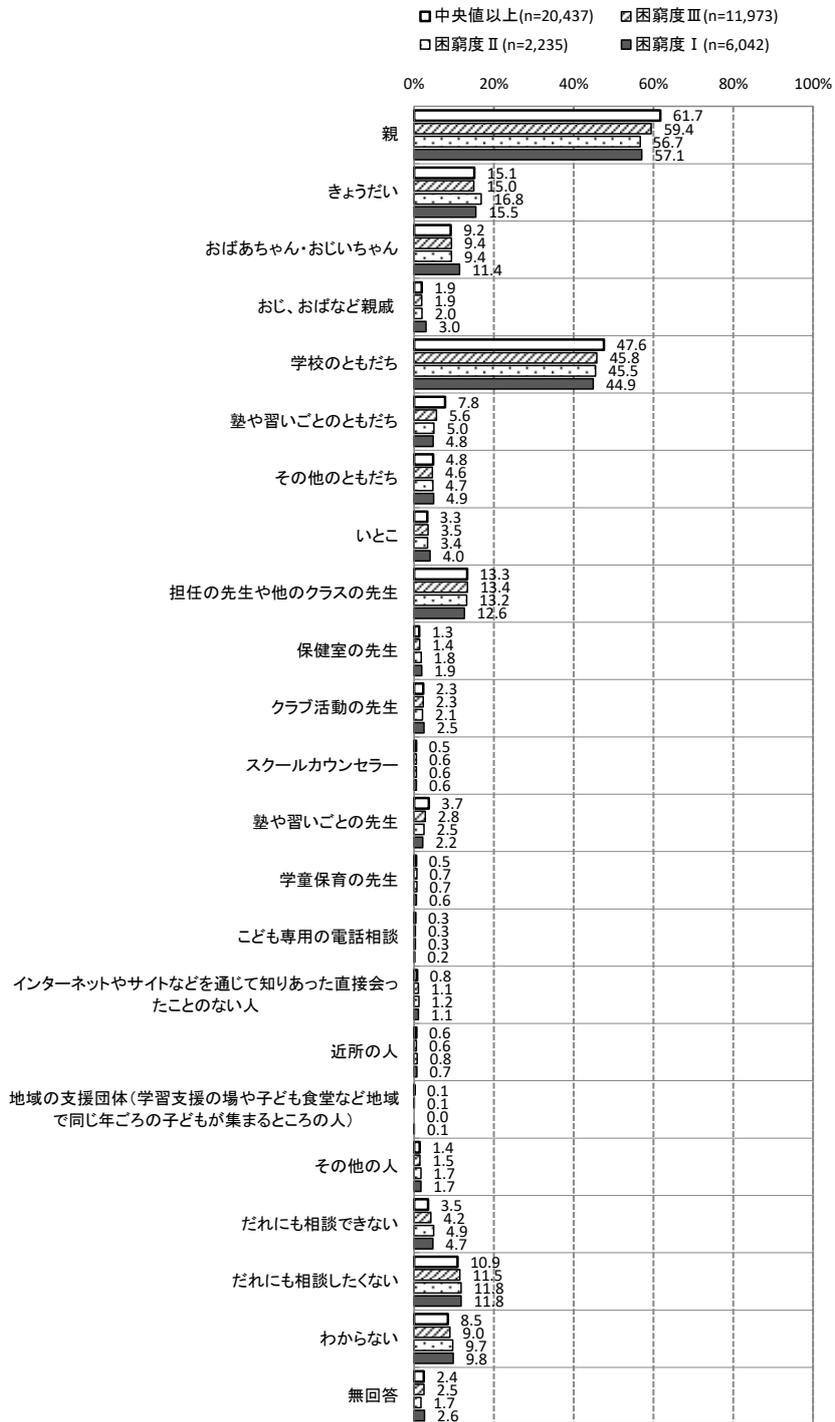


図 224. 困窮度別に見た、悩んでいること

困窮度別に子どもが悩んでいることについて、中央値以上群と困窮度Ⅰ群間で差が大きい項目に着目すると、困窮度Ⅰ群では、「おうちのこと」16.0%（中央値以上群に対して、1.9倍）、「自分のこと（外見や体型など）」28.8%（1.4倍）、「好きな人のこと」16.6%（1.4倍）が高く、中央値以上群では「いやなことや悩んでいることはない」27.4%（困窮度Ⅰ群に対して1.5倍）、「クラブ活動のこと」15.4%（1.1倍）、「進学・進路のこと」22.0%（1.1倍）が高かった。

困窮度別に見た、嫌なことや悩んでいるときの相談相手（子ども票問 19）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

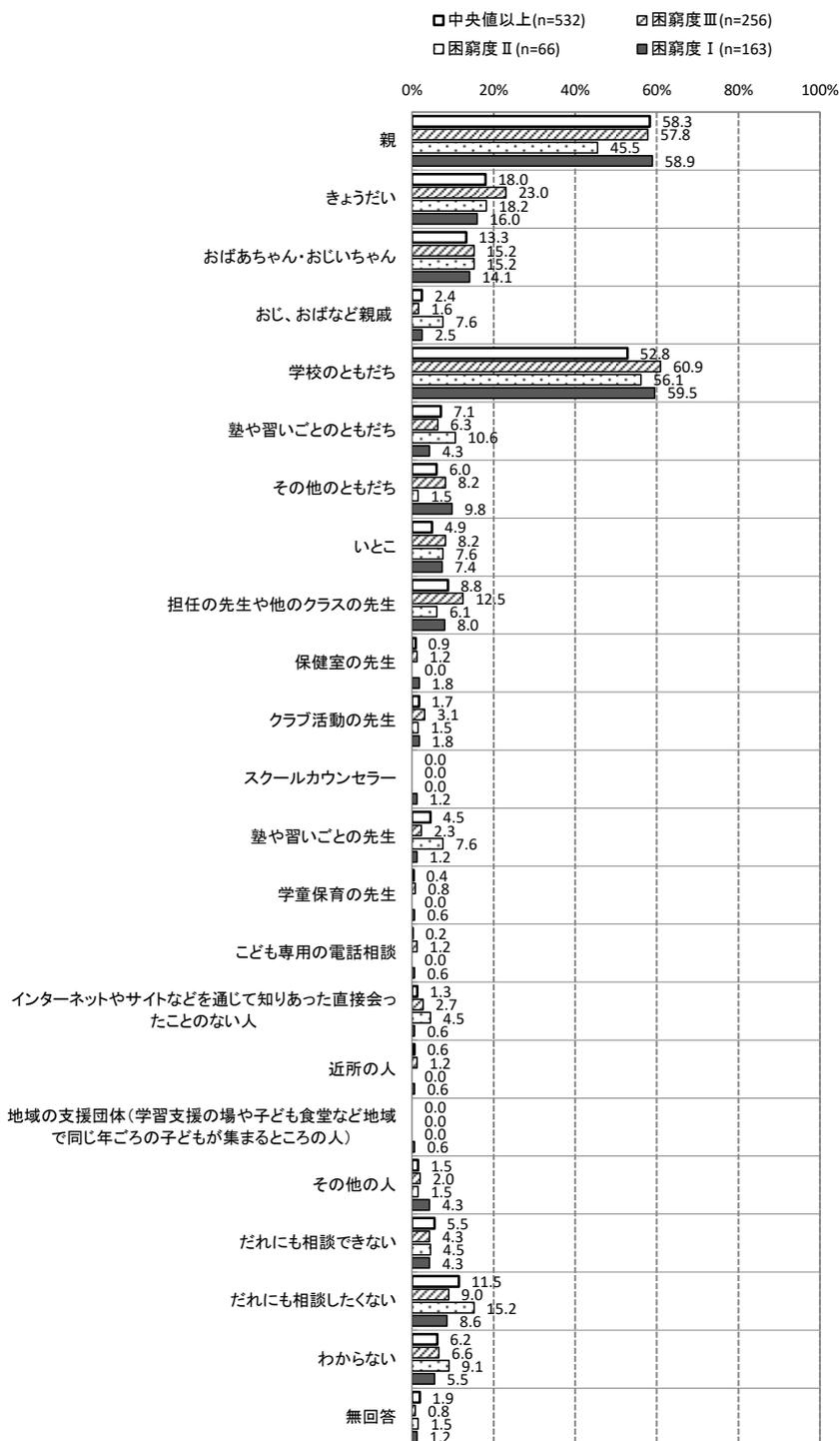
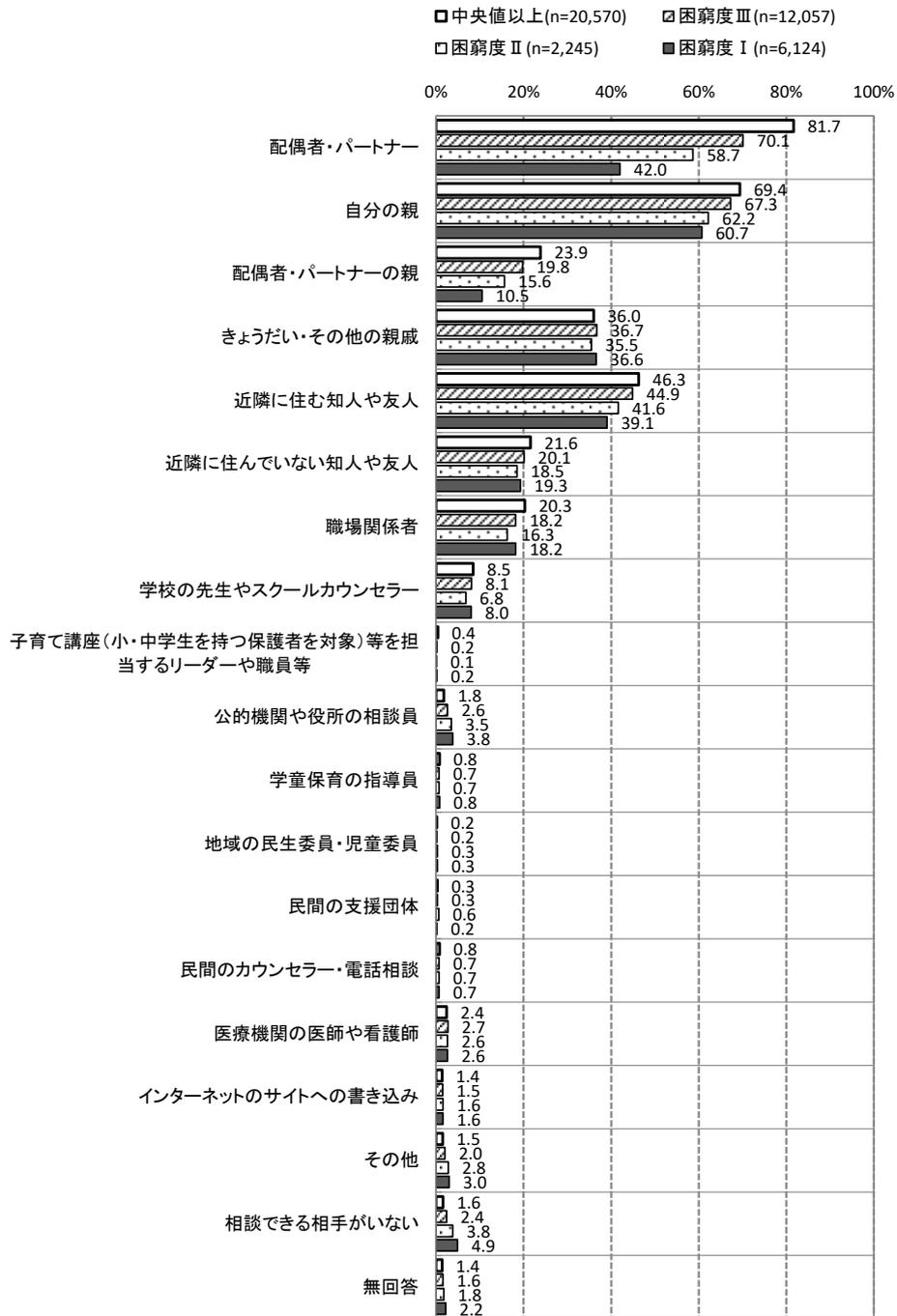


図 225. 困窮度別に見た、嫌なことや悩んでいるときの相談相手

困窮度別に子どもの嫌なことや悩んでいるときの相談相手について、中央値以上群と困窮度Ⅰ群間で差が大きい項目に着目しながら、困窮度Ⅰ群の数値を挙げると、「こども専用の電話相談」0.6%（中央値以上群に対して、3.3倍）、「保健室の先生」1.8%（2.0倍）、「その他のともだち」9.8%（1.6倍）、「学童保育の先生」0.6%（1.6倍）、「いとこ」7.4%（1.5倍）となり、困窮度Ⅰ群において高い項目が複数見られた。

困窮度別に見た、困ったときの相談先（保護者票問 21）

<大阪府内全自治体>



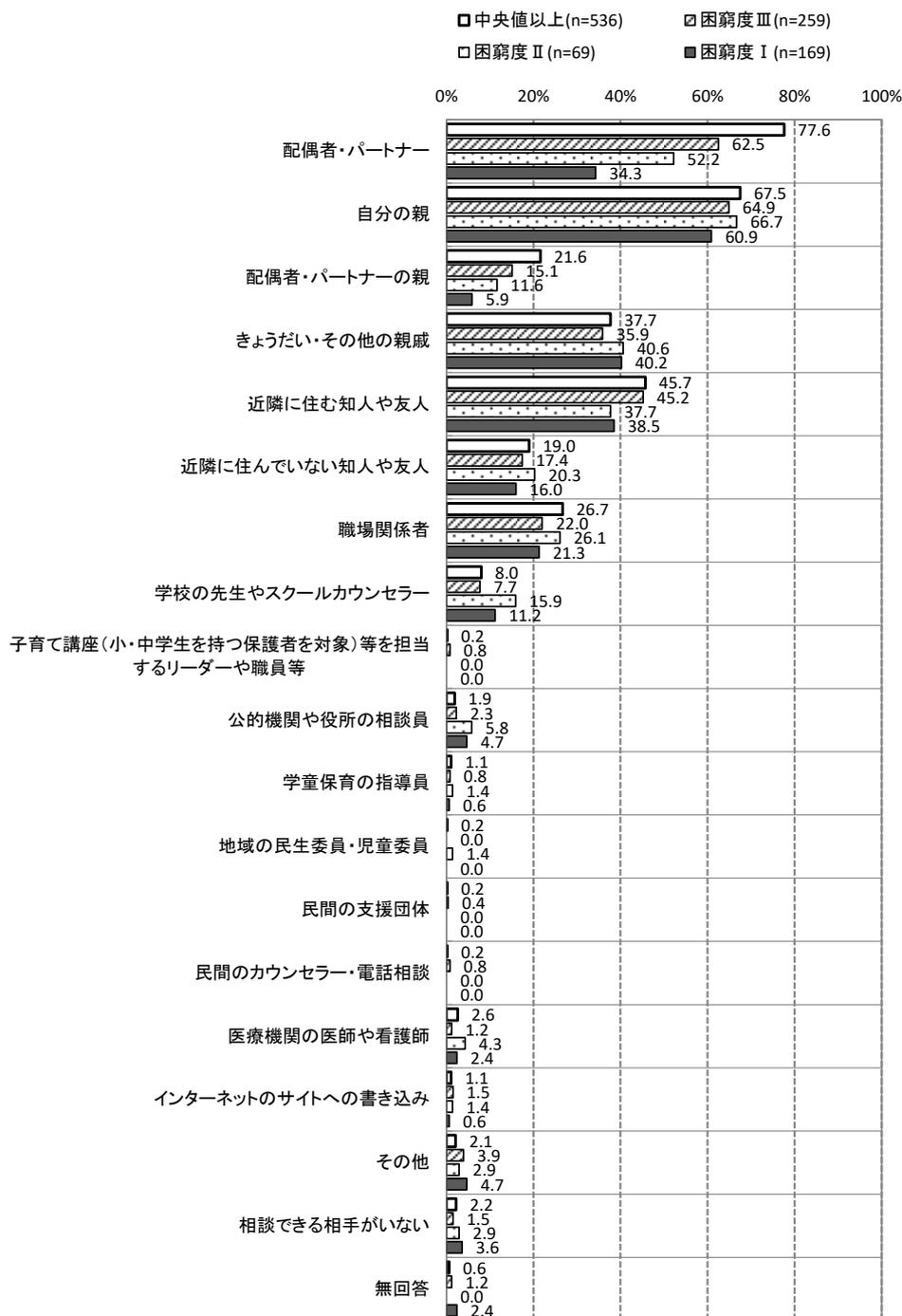
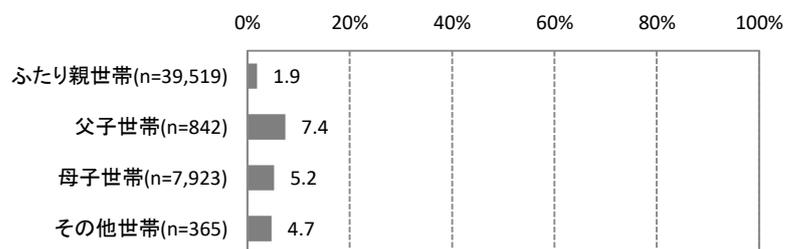


図 226. 困窮度別に見た、困ったときの相談先

困窮度別に保護者の困ったときの相談先について、中央値以上群と困窮度Ⅰ群間で差が大きい項目に着目しながら、困窮度Ⅰ群の数値を挙げると、「公的機関や役所の相談員」4.7%（中央値以上群に対して2.5倍）、「相談できる相手がない」3.6%（1.6倍）、「学校の先生やスクールカウンセラー」11.2%（1.4倍）、「きょうだい・その他の親戚」40.2%（1.1倍）となり、困窮度Ⅰ群において高い項目が複数見られた。中央値以上群では「配偶者・パートナー」と回答した割合が77.6%だったのに対して、困窮度Ⅰ群では34.3%だった。

世帯構成別に見た、保護者の困ったときの相談相手のいない割合（保護者票問 21）

<大阪府内全自治体>



<門真市>

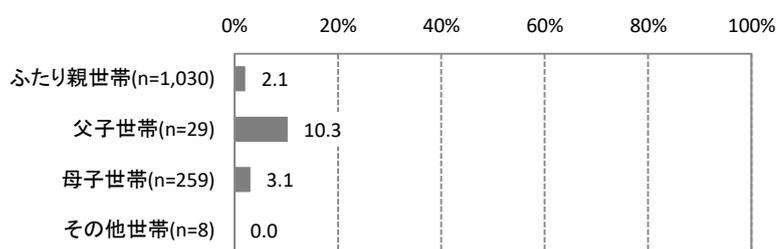


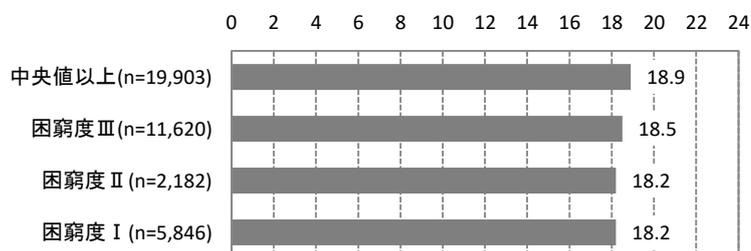
図 227. 世帯構成別に見た、保護者の困ったときの相談相手のいない割合

世帯構成別に保護者の困ったときの相談先を見ると、「相談相手がいない」と回答した人は、父子世帯で10.3%、母子世帯で3.1%いる。

困窮度別に見た、子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）（子ども票問 23）

※子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）については図 155 上の説明参照。

<大阪府内全自治体>



<門真市>

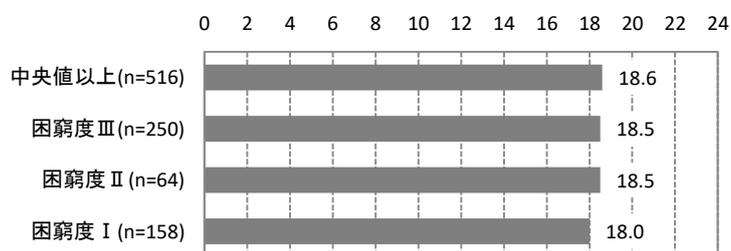


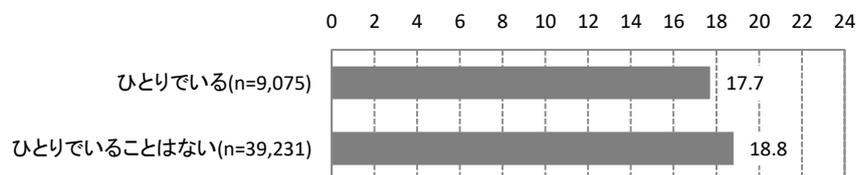
図 228. 困窮度別に見た、子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）

困窮度別に子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）を見ると、困窮度が高くなるにつれ、セルフ・エフィカシーがやや低くなっている。

子どもが放課後ひとりで過ごすかどうかと、子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）
（子ども票問 12×子ども票問 23）

※子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）については図 155 上の説明参照。

<大阪府内全自治体>



<門真市>

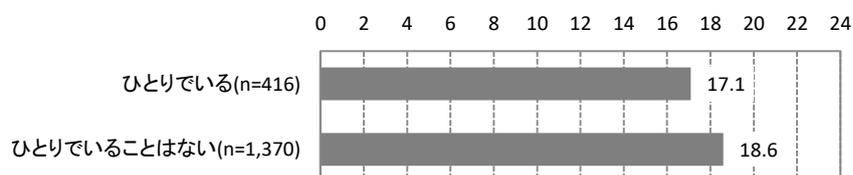


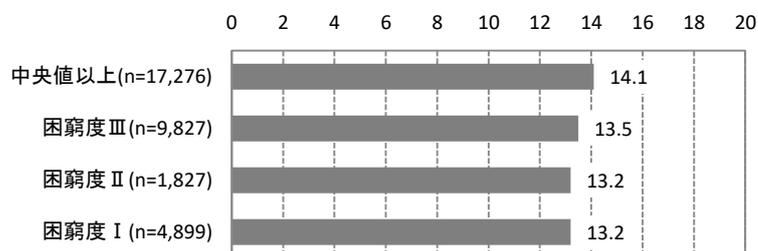
図 229. 子どもが放課後ひとりで過ごすかどうかと、子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）

子どもが放課後ひとりで過ごすかどうかによって子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）を見ると、放課後ひとりで過ごす子どもの方がそれでない子どもよりも自己効力感（セルフ・エフィカシー）が低かった。

困窮度別に見た、保護者のセルフ・エフィカシー（保護者票問 26）

※保護者の自己効力感（セルフ・エフィカシー）については図 163 上の説明参照。

<大阪府内全自治体>



<門真市>

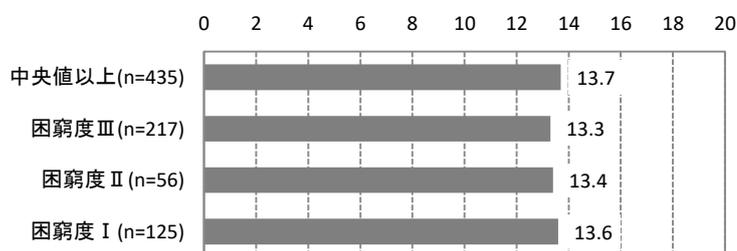


図 230. 困窮度別に見た、保護者のセルフ・エフィカシー

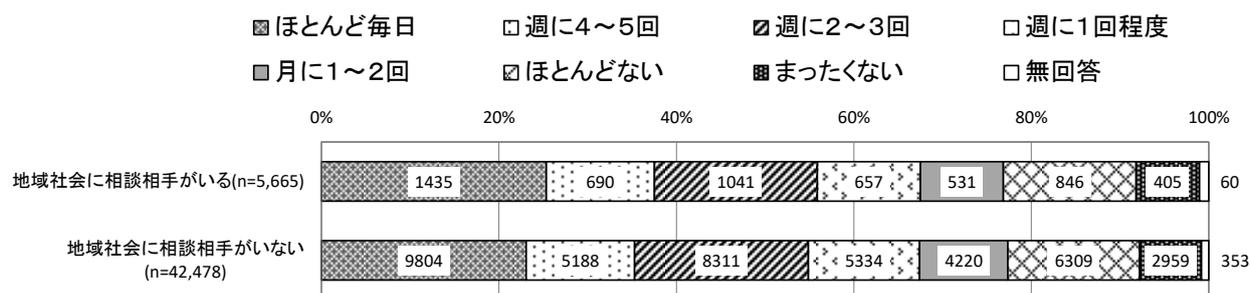
困窮度別に保護者のセルフ・エフィカシーを見ると、困窮度による大きな差はみられない。

地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（家の手伝いをするか）

（保護者票問 21×子ども票問 10-4）

※「あなたが本当に困ったときや悩みがあるとき、相談相手や相談先はどこですか」という問に対し、「学校の先生やスクールカウンセラー」「子育て講座（小・中学生を持つ保護者を対象）等を担当するリーダーや職員等」「公的機関や役所の相談員」「学童保育の指導員」「地域の民生委員・児童委員」「民間の支援団体」「民間のカウンセラー・電話相談」「医療機関の医師や看護師」のうち少なくとも1つを選択した人を、「地域社会に相談相手がいる」とした。

<大阪府内全自治体>



<門真市>

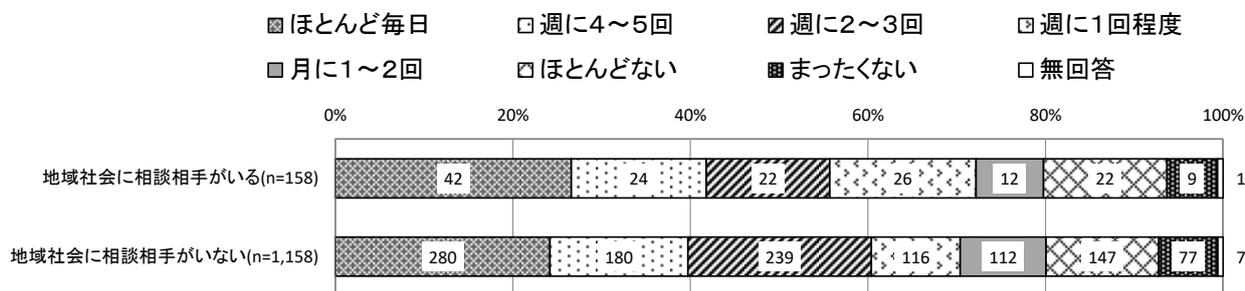


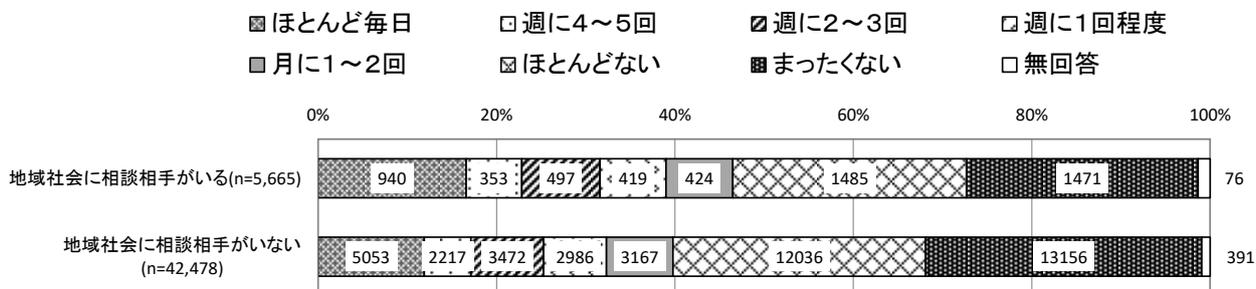
図 231. 地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（家の手伝いをするか）

地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（家の手伝いをするか）を見ると、「地域社会に相談相手がいる」人の方が、「地域社会に相談相手がない」人よりも、子どもが「おうちの手伝いをするか」に「ほとんど毎日」と回答する割合が高かった。

地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人に宿題をみてもらうか）（保護者票問 21×子ども票問 10-5）

※「地域社会に相談相手がいる」については、図 231 上の説明参照。

<大阪府内全自治体>



<門真市>

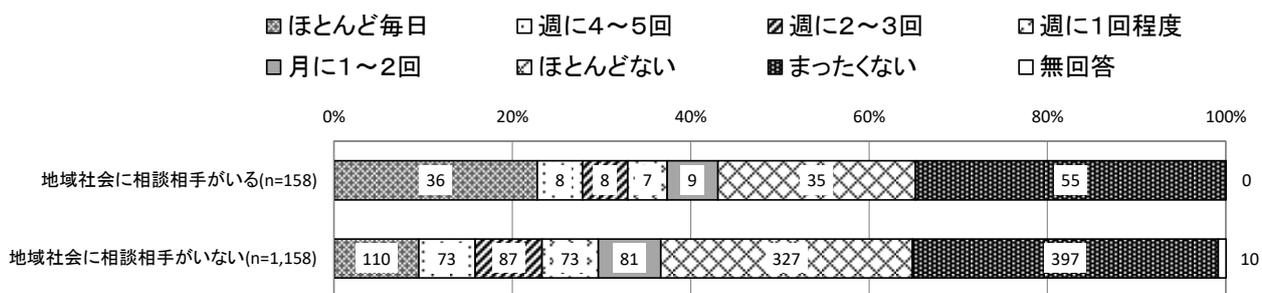


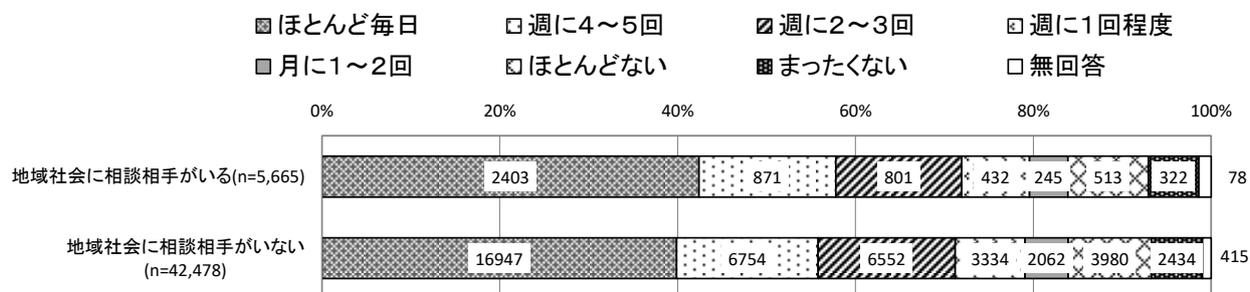
図 232. 地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人に宿題をみてもらうか）

地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人に宿題をみてもらうか）を見ると、「地域社会に相談相手がいる」人の方が、「地域社会に相談相手がない」人よりも、「ほとんど毎日」と回答する割合が高かった。

地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と学校の話をするか）（保護者票問 21×子ども票問 10-6）

※「地域社会に相談相手がいる」については、図 231 上の説明参照。

<大阪府内全自治体>



<門真市>

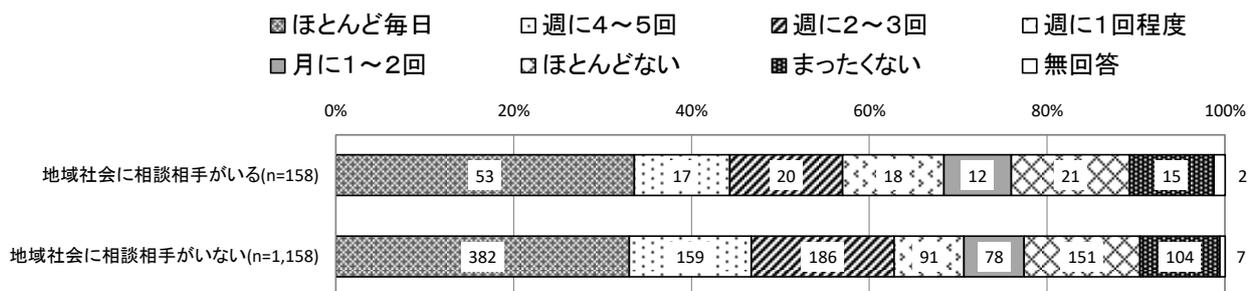


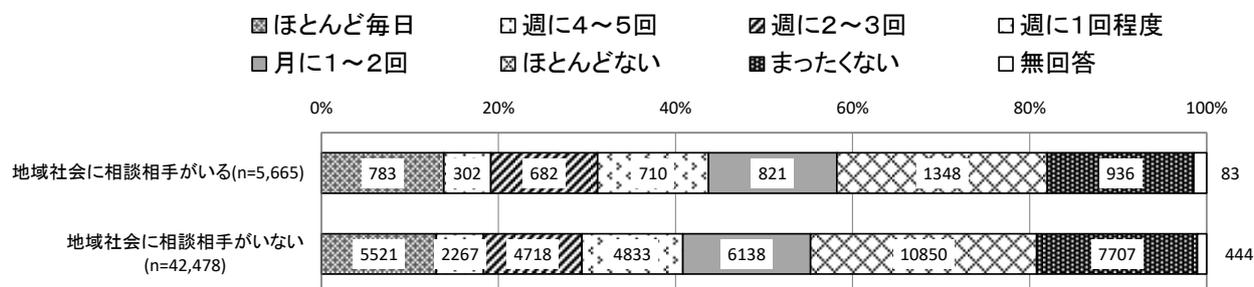
図 233. 地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と学校の話をするか）

地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と学校の話をするか）を見ると、「地域社会に相談相手がいる」か「地域社会に相談相手がない」かによって、子どもが「おうちの大人の人と学校のできごとについて話す」に差はなかった。

地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と遊んだり、体を動かすか）（保護者票問 21×子ども票問 10-7）

※「地域社会に相談相手がいる」については、図 231 上の説明参照。

<大阪府内全自治体>



<門真市>

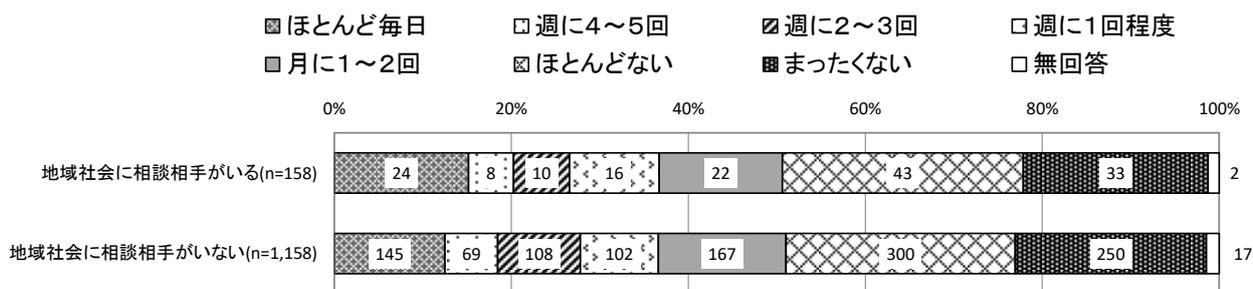


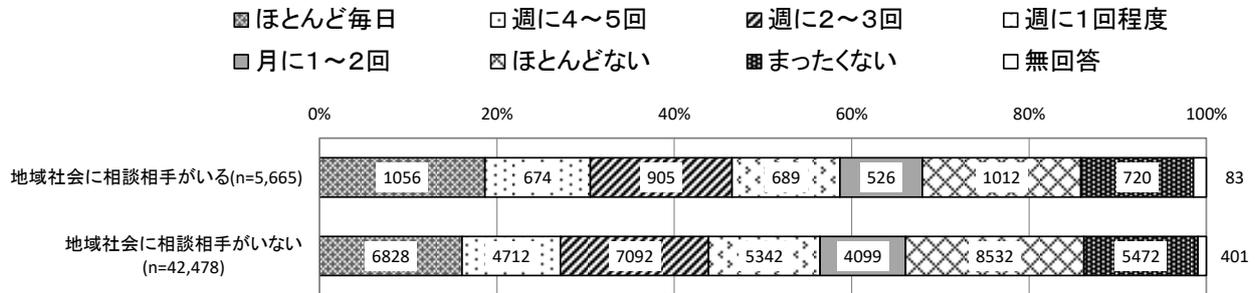
図 234. 地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と遊んだり、体を動かすか）

地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と遊んだり、体を動かすか）を見ると、「地域社会に相談相手がいる」人の方が、「地域社会に相談相手がない」人よりも、0 子どもが「おうちの大人の人と遊んだり、体を動かしたりする」に「ほとんど毎日」と回答する割合が高かった。

地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と社会のできごとを話すか）（保護者票問 21×子ども票問 10-8）

※「地域社会に相談相手がいる」については、図 231 上の説明参照。

<大阪府内全自治体>



<門真市>

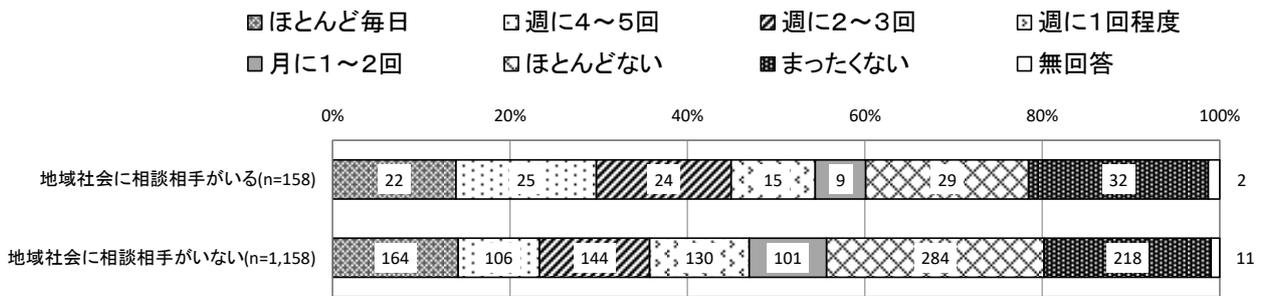


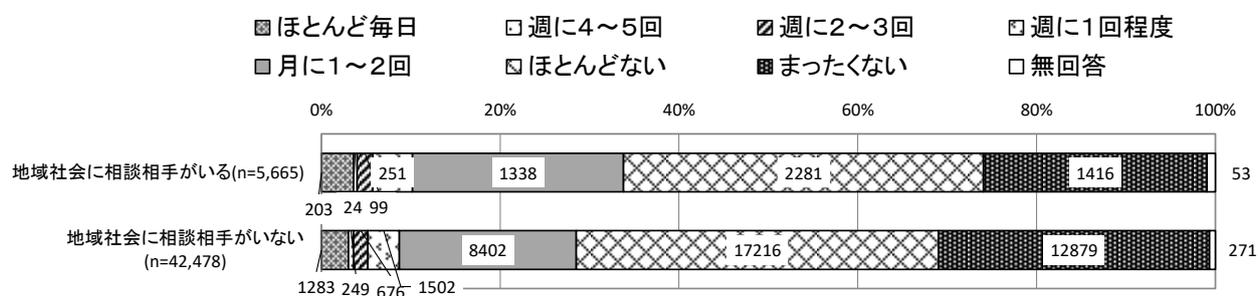
図 235. 地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と社会のできごとを話すか）

地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と社会のできごとを話すか）を見ると、「地域社会に相談相手がいる」か「地域社会に相談相手がない」かによって、子どもが「ニュースなど社会のできごとを話す」に差はなかった。

地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と文化活動をするか）（保護者票問 21×子ども票問 10-9）

※「地域社会に相談相手がいる」については、図 231 上の説明参照。

<大阪府内全自治体>



<門真市>

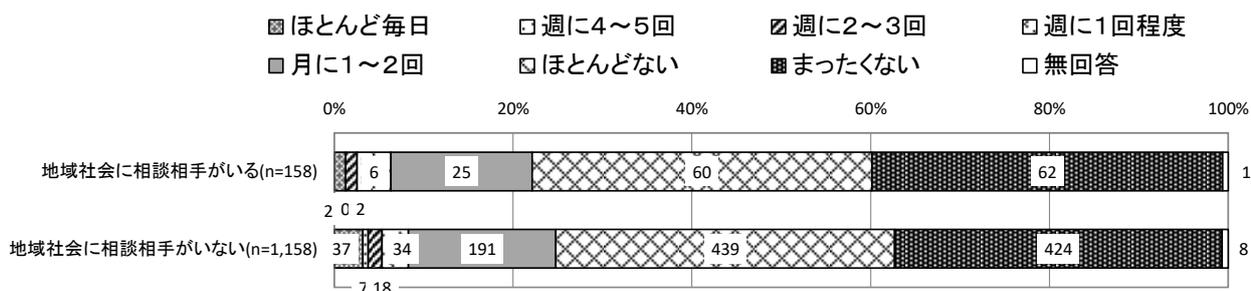


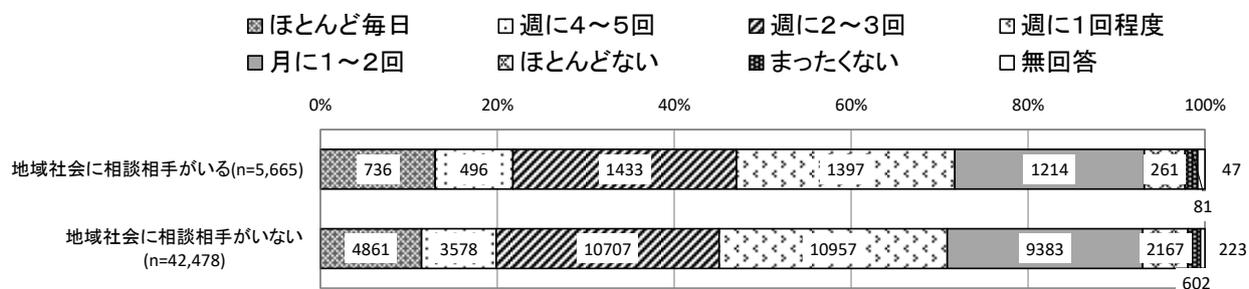
図 236. 地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と文化活動をするか）

地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と文化活動をするか）を見ると、「地域社会に相談相手がない」人の方が、「地域社会に相談相手がいる」人よりも、「おうちの大人と文化活動（図書館や美術館、博物館、音楽鑑賞に行くなど）をする」に「ほとんど毎日」と回答する割合が高かった。

地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と一緒に外出するか）（保護者票問 21×子ども票問 10-10）

※「地域社会に相談相手がいる」については、図 231 上の説明参照。

<大阪府内全自治体>



<門真市>

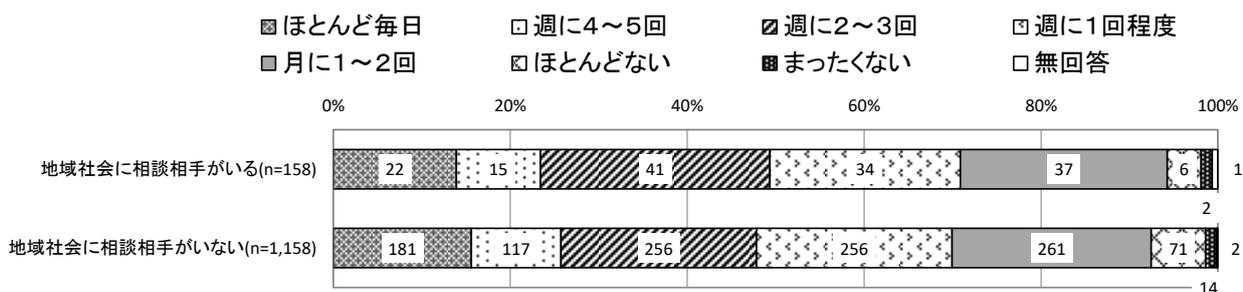


図 237. 地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と一緒に外出するか）

地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と一緒に外出するか）を見ると、「地域社会に相談相手がいる」か「地域社会に相談相手がない」かによって、子どもが地域社会に相談相手がいるかないかによって「おうちの大人の人と一緒に外出する」に差はなかった。

<対人関係に関する考察>

中央値以上群と困窮度Ⅰ群間で差が大きい項目に着目した分析結果である。困窮度別に子どもが放課後に過ごす場所では、「コンビニエンスストア」9.2%（中央値以上群の2.2倍、大阪府内全自治体の2.5倍）、「図書館や公民館など公共の施設」5.5%（1.3倍、1.5倍）、「地域の居場所（学習支援の場や子ども食堂など地域で同じ年ごろの子どもが集まるところ）」1.2%（1.3倍、1.2倍）、「公園・広場」22.7%（1.2倍、0.9倍）、「スーパーやショッピングモール」6.7%（1.2倍、1.1倍）と差が大きかった。また、中央値以上群では「塾」24.1%（困窮度Ⅰ群の2.1倍、大阪府内全自治体の0.7倍）、「習いごと」34.6%（1.6倍、0.9倍）、「学校（クラブ活動など）」39.8%（1.1倍、1.0倍）、「おばあちゃん・おじいちゃんの家」11.1%（1.1倍、1.6倍）が高かった。この結果から、大阪府内全自治体と比較すると中央値以上と困窮度Ⅰ群の生活体系の接近が考えられる。困窮度別に子どもが放課後に一緒に過ごしている人物では、「ひとりである」の困窮度Ⅰ群が25.2%、中央値以上群が24.8%のように困窮度ごとに顕著な差がみられなかったことが特徴的である。これは、保護者が放課後に子どもと一緒にいると回答した人物、子どもが毎日の生活で楽しいことについても同じ傾向であった。中央値以上群の数値を挙げると、「塾や習い事で過ごしているとき」28.6%（困窮度Ⅰ群の1.6倍、大阪府全自治体の0.9倍）、「今、住んでいる地域の行事に参加しているとき」21.6%（1.3倍、1.1倍）が高かった。「特に楽しいと思うときはない」に突出して高かったのが、困窮度Ⅱ群であった（4.5%）。

子どもが悩んでいることでは、差が大きい項目に着目すると、困窮度Ⅰ群では、「おうちのこと」16.0%（中央値以上群の1.9倍、大阪府内全自治体の1.6倍）、「自分のこと（外見や体型など）」28.8%（1.4倍、1.5倍）の差が大きく、中央値以上群では「いやなことで悩んでいることはない」27.4%（困窮度Ⅰ群の1.5倍、0.7倍）、「クラブ活動のこと」15.4%（1.1倍、1.4倍）、「進学・進路のこと」22.0%（1.1倍、1.3倍）の差が大きかった。

困窮度別に保護者の相談相手を見ると、中央値以上群では「配偶者・パートナー」と回答した割合が77.6%だったのに対して、困窮度Ⅰ群では34.3%だった。大阪府内全自治体で見られた困窮度別に保護者のセルフ・エフィカシーの差はみられなかった。

保護者が、「地域社会に相談相手がいる」人の方が、「地域社会に相談相手がいない」人よりも、子どもがおうちの手伝いし、おうちの大人の人が宿題（勉強）を見ており、おうちの大人と遊んだり体を動かすなど行っていた。また、おうちの大人と文化活動（図書館や美術館、博物館、音楽鑑賞に行きくなど）をする項目は逆転していたことも本市の特徴である。

Ⅲ. 課題と方向性

本調査は、調査票の配布と回収状況は学校の協力も得て、回収率が非常に高いものになった。さらに、本市の調査のみならず大阪府内自治体と共同実施して1把握したことは、回答者数の多さ、および大阪府全域の実態把握という点において意義がある。その上で、大阪府内全自治体の結果の多くは、本市の調査結果の同様の傾向を示しており、ともに掲載している。

本調査は、子どもの貧困対策の前提となる実態把握に位置付けられる。新たに子どもの権利に関する条約の精神が明記された、2016年児童福祉法一部改正による理念と養育責任、子どもの貧困対策の推進に関する法律の条文を前提として確認する。

児童福祉法の抜粋

第一条 全て児童は、児童の権利に関する条約の精神にのっとり、適切に養育されること、その生活を保障されること、愛され、保護されること、その心身の健やかな成長及び発達並びにその自立が図られることその他の福祉を等しく保障される権利を有する。

第二条 全て国民は、児童が良好な環境において生まれ、かつ、社会のあらゆる分野において、児童の年齢及び発達の程度に応じて、その意見が尊重され、その最善の利益が優先して考慮され、心身ともに健やかに育成されるよう努めなければならない。

2 児童の保護者は、児童を心身ともに健やかに育成することについて第一義的責任を負う。

3 国及び地方公共団体は、児童の保護者とともに、児童を心身ともに健やかに育成する責任を負う。

子どもの貧困対策の推進に関する法律の抜粋

(目的)

第一条 この法律は、子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないよう、貧困の状況にある子どもが健やかに育成される環境を整備するとともに、教育の機会均等を図るため、子どもの貧困対策に関し、基本理念を定め、国等の責務を明らかにし、及び子どもの貧困対策の基本となる事項を定めることにより、子どもの貧困対策を総合的に推進することを目的とする。

(基本理念)

第二条 子どもの貧困対策は、子ども等に対する教育の支援、生活の支援、就労の支援、経済的支援等の施策を、子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのない社会を実現することを旨として講ずることにより、推進されなければならない。

2 子どもの貧困対策は、国及び地方公共団体の関係機関相互の密接な連携の下に、関連分野における総合的な取組として行われなければならない。

(国の責務)

第三条 国は、前条の基本理念（次条において「基本理念」という。）にのっとり、子どもの貧困対策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

(地方公共団体の責務)

第四条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、子どもの貧困対策に関し、国と協力しつつ、当該地域の状況に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。

(国民の責務)

第五条 国民は、国又は地方公共団体が実施する子どもの貧困対策に協力するよう努めなければならない。

(略)

(調査研究)

第十四条 国及び地方公共団体は、子どもの貧困対策を適正に策定し、及び実施するため、子どもの貧困に関する調査及び研究その他の必要な施策を講ずるものとする。

本調査の結果、門真市は、中央値が212万円、国の定める基準で行くと相対的貧困率は16.4%（大阪府内全自治体：274万円、14.9%）であった。ここでは、都市である大阪において、その地域の相対的貧困を検討することに意味があると考え、国の基準で見ると貧困に入らない層も把握できることから各自治体の中央値を算出している。また、決して相対的貧困率以下の世帯だけが苦しいのではなく、中央値以下の世帯実態がどうであるのか検討すべきであるという立場に立つ。そのため中央値の「50%未満」を困窮度Ⅰ、「50～60%未満」を困窮度Ⅱ、「60%～中央値未満」を困窮度Ⅲ、「中央値以上」、と4つに区分し議論する。

以下では、経済的資本、人的資本（ヒューマン・キャピタル）、社会的資本（ソーシャル・キャピタル）の3つの領域において、本市の調査結果を述べる。

1) 経済的資本の欠如

門真市の経済的状況は、上記の中央値からもわかるように、ほかの市に比較して厳しい状況にある。経済的な理由による経験では、大阪府内全自治体の保護者と比較して5ポイント以上高くなっている項目は、「生活の見通しがたたなくて不安になったことがある」「食費を切りつめた」「新しい衣服・靴を買うのを控えた」であり、「1～21の項目には、どれにもあてはまらない」が5ポイント以上、低くなっている。子どもへの経験では、「子どもを学習塾に通わすことができなかった」が、保護者全体で5ポイント、中学2年生保護者で9ポイントにもなり、「家族旅行（テーマパークなど日帰りのおでかけを含む）ができなかった」が、小学5年生の保護者で6ポイント、それぞれ高くなっている。さらに、該当する項目の平均数は、中央値以上の群では2.7個、困窮度Ⅲでは4.8個、困窮度Ⅱでは5.6個、困窮度Ⅰでは6.0個であった。そして、「どれにもあてはまらない」という回答は、中央値以上の群では29.5%（大阪府内全自治体：38.5%）、困窮度Ⅰの群では8.9%（大阪府内全自治体：7.2%）の世帯にとどまった。困窮度が深刻化するにしたいがい、経済的理由から生活面での困難が増す傾向にあることが示されている。困窮度Ⅰの群では、「電気・ガス・水道などが止められた」という回答は8.9%、「家賃や住宅ローンの支払いが滞ったことがある」は14.2%、「電話など通信料の支払いが滞ったことがある」は16.6%となっている。中央値以上の群では、これらの回答の割合は、3%以下であり、生活面で大きな格差が存在することが示されている。さらに、「国民年金が支払えなかった」という回答は、困窮度Ⅰの群で27.8%となっている。現在の経済的状況を示すだけでなく、保護者の老後の生活困窮を示唆するデータであり、看過できないものである。経済状況は、親の心理的な面にも影響していることが回答から明らかになった。「生活の見通しがたたなくて不安になったことがある」という回答は、中央値以上の群が14.9%なのに対し、困窮度Ⅰでは44.4%（大阪府内全自治体：43.9%）となっている。

世帯の経済状況は、子どもの生活にも影響を与えていることが結果から示された。たとえば、困窮度Ⅰの群では、「子どもを医療機関に受診されることができなかった」という回答が5.3%、「子どもの進路を変更した」が3.6%となっている。しかし、中央値以上の群では、こういったことを体験している世帯は1%以下であり、子どもを取り巻く状況の格差が示されている。「子どもを習い事に通わすことができなかった」は、中央値以上の群での回答が6.0%であるのに対して、困窮度Ⅰの群の回答では32.0%、「子どもを学習塾に通わすことができなかった」は、中央値以上の群で9.5%、困窮度Ⅰの群では35.5%であった。機会の差は、他の面にも及んでいる。たとえば、「家族旅行（テーマパークなど日帰りのおでかけを含む）ができなかった」に対する回答は、学校外での子どもの多様な「体験」の機会の格差を示す項目であるが、中央値以上の群が13.8%であるのに対して、困窮度Ⅰの群では45.6%に達している。さまざまな機会の格差は、子どもの成長や将来選択の場面に対して影響を与える可能性があるため、注意する必要があるだろう。

また、子どもが持っているもの、使うことができるものを確認すると、大阪府内全自治体と比較して大きな差が見える。「本（学校の教科書やマンガはのぞく）」が全体、小学5年生、中学2年生でそれぞれ15ポイント、13ポイント、17ポイント低く、「習いごとなどの道具（ピアノなど）」でもそれぞれ9ポイント、10ポイント、7ポイント低くなっている。反対に「スマートフォン・タブレット機器（通話等アプリ（ライン）やツイッター、フェイスブックなどできるもの）」ではそれぞれ8ポイント、6ポイント、7ポイント高くなっていた。大阪府内全自治体の保護者と比較してみると、「貯蓄ができてい」が保護者全体、小学5年生の保護者、中学2年生の保護者でそれぞれ12ポイント低くなっており、子どものための貯蓄も当然ながら、14ポイント低くなっている。子どもの生活環境に影響を与えている可能性は容易に想像できる。

では、なぜ所得が低くなるのであろうか。雇用を確認してみる。正規雇用が、門真市は7割弱、大阪府内全自治体は8割弱と、10ポイントほど差がある。正規雇用でない自営業、非正規雇用、無業の割合が、3割となっており、府内でこの割合の低い地域の倍ほどである。門真市では、中央値以上の群では、正規雇用が87.7%であるのに対して、困窮度Ⅰの群では、25.5%にとどまっている。特に母子家庭の非正規群は、45.9%と高くなっている。正規雇用の世帯群の27.9%では貯蓄ができると回答したのに対して、非正規雇用の群で貯蓄ができると回答した世帯は5.3%にとどまり、半数以上が赤字と回答している。

学歴を見ると、まず大阪府内全自治体と大学卒の割合を比較した場合、中央値以上の群では、母親が8.4%であるのに対し、大阪府内全自治体は22.9%で、父親が25.7%であるのに対し大阪府内全自治体：42.9%であった。母親は約3分の1に近い数字であり、父親は半分に近い数字であった。さらに、困窮度が高い群ほど学歴が低い傾向がみられ、先の大学卒に比較し、困窮度Ⅰの群では父母ともに3.6%（大阪府内全自治体：母親6.1%、大阪府内全自治体：父親8.7%）にとどまった。これも母親は大阪府全自治体に比べ半分である。母親の場合、中央値以上の群では中学卒が1.7%、高校中退が2.8%（大阪府内全自治体：0.6%、1.1%）であったのに対して、困窮度Ⅰの群では中学卒が8.9%、高校中退は11.8%（大阪府内全自治体：6.2%、7.8%）であった。父親も同様の傾向で、中央値以上の群では中学卒が3.4%、高校中退が4.7%（大阪府内全自治体：1.3%、1.9%）であったのに対して、困窮度Ⅰの群では中学卒が8.9%、高校中退は6.5%（大阪府内全自治体：5.6%、5.4%）であった。母親は、大阪府内全自治体と比較して、倍ほどの割合であった。つまり、学歴が就労に影響していることも考えられ、特に母子世帯が厳しい生活になっていっていると予想される。困窮度Ⅰでは、母子世帯が6割弱占めていた。

では、社会保障給付の受給割合について確認すると、子どもに関連する社会保障給付に着目すると、就学援助制度の受給率は、困窮度Ⅱ群で56.5%、困窮度Ⅰ群で58.6%と6割弱となっている。児童扶養手当は、困窮度が高まるにつれて受給率が高くなり、ひとり親世帯のうち、困窮度Ⅱ群で80%、困窮度Ⅰ群で68.6%となっている。つまり困窮度Ⅰでありながら約3割（大阪府内全自治体で1割ほど）が受給に至っていない。この数値は高くこの理由を追及すべきであろう。就学援助制度は自治体独自の適用基準を有するため単純には判断できないが、これらは困窮度Ⅰでありながら、受給に至っていないことになる。その理由と届ける方策を検討する必要がある。生活保護制度については、困窮度Ⅲ群で6.2%、Ⅱ群で4.3%、Ⅰ群で13.6%と、就学援助制度に比べ、低い受給率にとどまっている。先述したように、厳しい生活実態があるにもかかわらず、生活保護制度も含めて、制度の捕捉率を上げる施策が求められているといえる。

初めて親になった年齢（母親が回答者の場合のみ）を困窮度別にみると、10代の割合は、困窮度Ⅱ群で12.5%、困窮度Ⅰ群で8.7%であった。10代、20～23歳をあわせると、困窮度Ⅱ群で約3割、困窮度Ⅰ群で約4割と高い結果（大阪府内全自治体：29.5%）となった。母親の学歴を出産時の年齢別にみると、10代では、中卒が約2割、高校中退が25%と他の年齢層に比べて高い割合を示した。就労状況も学歴を反映した結果と推測されるが、10代は、正規群が53.8%にとどまり、非正規群が25%と他の年齢層に比べて就労状況の不安定性が示された。

家計の状況を住宅の所有状況別にみると、府営・市営住宅では、38.3%、UR賃貸住宅では、50%、民間の賃貸住宅では43.4%が「赤字である」と回答し、家計の厳しさが示された。同様に、子どものための貯蓄の状況では、「貯蓄をしたいが、できていない」という回答が府営・市営住宅では63.3%（47.7%）、UR賃貸住宅では70%（大阪府下全自治体：52.1%）、民間の賃貸住宅では72.8%（大阪府下全自治体：59.1%）となり、他の住宅に比べ高い結果となった。

<まとめ>

経済状況、雇用、住宅、制度利用状況について、世帯の形態も視野に入れて、述べる。門真市は、共同実施したほかの自治体に比べて、傾向はほぼ同じであったが、上記示したように、数値自体が低く、特に母親支援の必要性が顕著である。ひとり親（主に母親）や子どもを持つ世帯への支援を検討する必要がある。

まずは経済状況を改善するにも、雇用の拡大や改善の対策が急がれる。正規雇用を生み出す工夫、母子やひとり親の雇用に表彰やインセンティブを出すような企業との連携など、この高さを持つ自治体として検討が必要である。正規雇用につなぐためには、大学進学につながる施策や中退の数値を下げる取り組みが必要であろう。

また住宅課題にも取り組む必要があるであろう。子どものための貯蓄にいたらない、世帯が多く、住宅補助制度を企業に必須化するような条例など、これからの社会、地域をけん引する若者として投資することを進める方策を検討すべきである。

児童扶養手当などの制度利用の徹底、自治体や企業への還元や貢献を含めた学費の補助制度の創設等、市独自の奨学金など検討が必要な状況と判断される。

さらに、保護者に対する就労支援を、PC教室や職業訓練などを行きやすい学校の間で行うなどイギリスでは実施しているが、学校という場に他の支援者や事業が入って実施することを検討するなども考えられる。門真市では、地域人材を活用した支援をすでに展開しているが、そこに若い親を巻き込んで行うなど実施していくことも考えられよう。母親支援の必要性が結果明らかになったが、子どもの見えるところでの展開も方法であろう。

2) ヒューマンキャピタルの欠如

まず健康に関して検討する。困窮度別に朝食の頻度をみると、困窮度が深刻化するほど、「毎日またはほとんど毎日」朝食を食べる頻度が減り、困窮度Ⅱ群で74.2%、困窮度Ⅰ群で72.4%と低くなる。困窮度は、保護者の就労状況を反映していると想定され、正規雇用群では、87.3%が「毎日またはほとんど毎日」と回答しているのに対して、非正規群では、73.2%にと、14ポイントの差がついている。

また、朝食および休日の昼食の頻度が高い人のほうが子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）がわずかではあるが高いことが示された。また、朝食の頻度が高いほうが、子どもとよく会話をする割合が高かったが、平日一緒にいる時間で違いは見られなかった。

子どもの心身の状況について、まず困窮度Ⅰ群に注目し、高い割合を示した項目を挙げる。割合が高い順に、「イライラする」(37.4%)、「やる気が起きない」(30.7%)、「不安な気持ちになる」(29.4%)、「まわりが気になる」(29.4%)、など、心理的・精神的症状の高さが特徴的である。しかし、項目別にみると、困窮度が高くなるにつれて割合が高くなる項目が多いわけではない。むしろ、項目によっては、中央値以上群、困窮度Ⅲ群とほとんど変わらない、あるいは、中央値以上群、困窮度Ⅲ群のほうが高い割合を示す項目もあった。中央値以上群でも約3割は、「イライラする」「やる気が起きない」と回答しており、子ども全体のこうした心理的・精神的症状が学習状況に影響を与えていることが推測される。困窮度が高まるにつれて心身の自覚症状が悪化する項目は確かにあるものの、困窮度が高い群の子どものみならず、広範な層を対象とした一般施策としての支援メニューが求められている可能性が示された。経済的な理由による経験該当数別にみると、該当数が多くなるにつれて、心身の自覚症状が悪化する結果となっている。

保護者の心身の状況については、困窮度が高まるにつれて保護者の心身の状況が悪化する項目が多く

見られた。「中央値以上」群と「困窮度Ⅰ」群との差は、子ども以上に大きく開いている。特に、困窮度Ⅰ群に着目して、中央値以上群との差が大きい順に挙げると、「聞こえにくい」8.9%（中央値以上群に対し2.3倍）、「よくかゆくなる」17.2%（2.0倍）、「不安な気持ちになる」42.6%（1.9倍）、「ねむれない」17.8%（1.9倍）、「まわりが気になる」16.6%（1.6倍）となっている。また、中央値以上群と大きな差は見られないものの、「不安な気持ちになる」と回答した割合は、4割を超えており、こうした不安感が将来への希望の低さ、幸福度の低さにつながっていると推測される。保護者の就労状況が非正規群、無業など不安定化するにつれ、心身の気になることの項目数が増えることも明らかとなった。定期的に健康診断を受診している割合は、就労状況が不安定化するにつれ、低くなっている。中央値以上群では、6割が定期的に健康診断を受けているが、それ以外の群では、4割台にとどまった。健康診断を容易に受診できる雇用環境、心理的・時間的余裕などが受診率の差に現れていると想定される。

保護者の健康状態について、自覚症状の該当する個数の平均は、10代では3.6と、他の年齢層に比べて高い結果となった（20～30歳では平均2.8、31歳以上では2.9個）。また、保護者（母親が回答した場合のみ）の不安やイライラなどを子どもに向けてしまう割合をみると、出産年齢が低年齢になるほど高くなっている。若年出産者に対する健康支援や子育て支援など、支援ニーズの高さが示されている。

以下すべて困窮度別にみる。全体的に大阪府内全自治体よりも厳しい状況である。

困窮度が高まるにつれ、おうちの大人の人と一緒に朝食を取る頻度が下がり、困窮度Ⅰ群では、「まったくくない」「ほとんどない」合わせると約半数が朝食を一緒にとっていない。これは大阪府内全自治体と比べて10%以上占める割合が高い。同様に、おうちの大人に宿題をみてもらう頻度、大人と文化活動をする頻度は下がり、前者の見てもらわない子どもが40%を超え、後者はまったくくない子どもが50.9%、ほとんどないと合わせると85.3%を占め、中央値以上と20%ほどの差がある。これも大阪府内全自治体よりも10%以上高い。

勉強時間を見ると、困窮度が高まるにつれ、30分以内と少なくなり、読書時間も同様の傾向で、困窮度Ⅰ群では全くしない人は半数近く占める。これらの結果として学習理解度は、困窮度Ⅰ群では、わからない・あまりわからない人が4割ほどになる。

同じ時刻に起床しない、朝食を毎日とらないなど生活習慣が確立していない子どものほうが勉強や読書を「まったくしない」傾向がある。同じ時刻には起きていない子どもで、読書をまったくしない人がほぼ半数であった。これらの生活習慣は、困窮度が高くなると確立していない傾向がみられ、大阪府内全自治体よりも傾向が明らかである。困窮度別の学習時間と学習理解度との関係を見ると、困窮度が高まるにつれ、学習理解度が低くなり、中央値以上群ではきれいに勉強時間と理解度が比例するが、困窮度Ⅰ群ではあまり明確でない。つまり、中央値以上群では努力が成果につながるが、経済的に厳しいほど努力だけではない。

子どもの将来に関して、困窮度Ⅰ群では、4分の1の保護者があまり期待していない。希望する進学先として、困窮度が高まるにつれ、「中学校」「高校」と回答した子ども、保護者が増え、困窮度Ⅰ群では、その値が27.6%、保護者が46.7%となる。つまり、子ども自身が希望は高校卒業までではないが、保護者はそこまで思っているずれが約2割もあることがわかる。この開きは大阪府内全自治体と比べて大きい。保護者も困窮度が高まるにつれ、子どもの進学達成をあきらめており、その理由が経済的理由である割合が61.1%と高くなる。この数値自体は、大阪府内全自治体と比べて低い。

困窮度別に学校への遅刻を見ると、困窮度が高まるにつれ、週に1回以上遅刻をする子どもの割合が増え、困窮度Ⅰ群では、22.1%である。困窮度別に子どもの通学状況を見ると、困窮度Ⅰ群では「ほぼ毎日通っている」が89.2%、週1回以上遅刻する子どもは、遅刻をしない子どもと比べて、おうちの大人

と朝食をほとんど毎日とっているのが約3割に過ぎず、夕食で約7割と低くなり、学校でのできごとについて話すこと、社会のできごとを話すこと、文化活動をする、などが低くなっている。全て大阪府内全自治体より10%ほどの差がある。

不登校の子どもはそうでない子どもよりも、大阪府内全自治体と比べ自分のことに悩む割合が高い。そして対処を教えてくれる人がいない割合が不登校でない子どもの5.1倍、大阪府内自治体と比べて約2倍になる。週1回以上遅刻する子どもは進学希望が「中学校」「高校」の割合が高く約3割、遅刻はしない子どもは、「大学・短期大学」が34.5%である。しかし、これは大阪府内全自治体と違い遅刻をしない子どもの大学希望も低く差が少ない。

<まとめ>

以上、経済的資本、ヒューマン・キャピタル、ソーシャル・キャピタルの3つの領域ごとに本市の特徴と政策的課題を述べてきた。3つの領域は、それぞれ独立する項目ではなく、互いに関連し、影響を及ぼしあい、重複しているともいえる。改めてまとめて述べる。子どもの健康、親の健康、家庭での生活、学習面、将来の希望、登校についてみてきたが、以下の4点について提案したい。

1点目は、健康への支援である。保護者、子ども双方にとって必須である。保護者の姿を見て子どもが生活することから、早期に不調を発見し、治療や管理に取り組めるように配慮すべきである。乳幼児に保健師が訪問する、あるいは高齢者に訪問する仕組みがあるが、子育て世帯にも訪問し、ケアすることを取り入れる、子育て世帯の医療現物給付の導入、そこでのストレスマネジメントや親交流する場の展開など心の健康をもたらすことも必要であろう。

2点目は、貧困の再生産を予防するために1つ目の家庭生活を豊かにすることである。親子の接触時間が増えるような取り組み、例えばラジオ体操のような近隣が集まる取り組み、子育て家庭への声を掛け合うなど親子の時間が短い家庭へのケア、家庭教育支援の情報提供による家事援助など経済的しんどさから子どもに向かない家庭を補完するような支援の検討が喫緊に必要であろう。できるだけ一方からのみでなく双方向支援になる工夫が必要である。

3点目は、2点目で家庭基盤を作り、学習支援の展開である。門真市では複数メニューが展開されているが、効果をさらにもたらすためには、学校ですべての子どもたちへ展開をはかることである。特定層の子どもだけではなく、大学進学率を考慮すると、すべての子どもたちへの機会の提供が期待される。

4点目に、学校のすべての場を本に出合える機会に転換させるなど思い切った施策が必要であろう。コミュニティスクールなど地域人材の投入や連携は重要であろう。

3) ソーシャルキャピタルの欠如

子どもたちの生活実態を見てきたが、その場所、交流者、悩み、親の自立との関係で検討する。困窮度別に子どもが放課後に過ごす場所では、「コンビニエンスストア」9.2%（中央値以上群の2.2倍、大阪府内全自治体の2.5倍）、「図書館や公民館など公共の施設」5.5%（1.3倍、1.5倍）、と差がみられた。また、中央値以上群では「塾」24.1%（困窮度I群の2.1倍、大阪府内全自治体の0.7倍）、「習いごと」34.6%（1.6倍、0.9倍）が高かった。

この結果から、大阪府内全自治体と比較すると中央値以上と困窮度I群の生活体系の接近が考えられる。困窮度別に子どもが放課後に一緒に過ごしている人物では、「ひとりである」の困窮度I群が25.2%、中央値以上群が24.8%のように困窮度ごとに顕著な差がみられなかったことが特徴的である。これは、保護者が放課後に子どもと一緒にいると回答した人物、子どもが毎日の生活で楽しいことについても同

じ傾向であった。中央値以上群の数値を挙げると、「塾や習い事で過ごしているとき」28.6%（困窮度Ⅰ群の1.6倍、大阪府全自治体の0.9倍）、「今、住んでいる地域の行事に参加しているとき」21.6%（1.3倍、1.1倍）が高かった。「特に楽しいと思うときはない」に突出して高かったのが、困窮度Ⅱ群であった（4.5%）。

子どもが悩んでいることでは、差が大きい項目に着目すると、困窮度Ⅰ群では、「おうちのこと」16.0%（中央値以上群の1.9倍、大阪府内全自治体の1.6倍）、「自分のこと（外見や体型など）」28.8%（1.4倍、1.5倍）の差が大きく、中央値以上群では「いやなことでは悩んでいることはない」27.4%（困窮度Ⅰ群の1.5倍、0.7倍）、の差がみられた。

困窮度別に保護者の相談相手を見ると、中央値以上群では「配偶者・パートナー」と回答した割合が77.6%だったのに対して、困窮度Ⅰ群では34.3%だった。大阪府内全自治体で見られた困窮度別に保護者のセルフ・エフィカシーの差はみられなかった。

保護者が、「地域社会に相談相手がいる」人の方が、「地域社会に相談相手がいない」人よりも、子どもがおうちの手伝いし、おうちの大人の人が宿題（勉強）を見ており、おうちの大人と遊んだり体を動かすなど行っていた。また、おうちの大人と文化活動（図書館や美術館、博物館、音楽鑑賞に行くなど）をする項目は逆転していたことも門真市の特徴である。

つまり近所づきあいがいない方が、公共機関に出向くことも考えられる。

4) 政策的課題のまとめ

以上、経済的資本、ヒューマン・キャピタル、ソーシャル・キャピタルの3つの領域ごとに本市の特徴と政策的課題を述べてきた。3つの領域は、それぞれ独立する項目ではなく、互いに関連し、影響を及ぼしあい、重複しているともいえる。改めてそれらをまとめて政策課題を述べる。

本市は、明らかに大阪府内全自治体のなかでも経済的に苦しい状況が明らかであった。子どもたちの生活空間の違いみられた。子どもの過ごす生活環境が、将来の夢や今後の方向性に大きく影響することも導かれた。子どもが将来に対して希望や夢を持てるような支援や仕掛けが必要である。

本市は、中央値以上と困窮度Ⅰの差が大きくないことも特徴的であった。つまり施策的にはすべての子どもたちやすべての保護者への支援が必要といえる。

保護者が夢を持てるような方策、誰もが声を掛け合えるような地域や、パーソナルなサポートを取り入れることでセルフエフィカシーを高める支援などが求められる。サービスが有機的につながっていくことが重要である。貧困理解の周知徹底が重要であろう。特に、上記のような特徴が明らかになった本市では、子どもの貧困の発見から制度やサービスにつながる仕組みをすべての子どもが通う学校も巻き込んで作る必要がある。学校をセーフティネットとして機能させることができないか、学校という場の活用と展開を、真剣に考えるべきであろう。

以下、包括的に6点にまとめて提案する。基盤となる経済的支援、家庭教育支援、その上での多様な社会経験と学習支援、この3本セットが必要である。子ども食堂や学習支援だけがあってもその成果は生み出しにくい。これら3本に関する方策をつなぐ仕組みが必須である。

- ① 生活基盤づくり：企業と連携し、制度創設や改善の工夫である。例えば、ひとり親家庭の保護者の優先的雇用、医療の現物給付、養育費の引き落とし制度（アメリカの例）、養育費の立て替え払い制度と未払い者への制裁制度（スウェーデン）などの創設、それらをバックアップする条例や規定を市として策定するなどである。制度に積極的に参入した企業に対して、補助金を出すことや自治体

のホームページに優良企業として掲載するなどインセンティブを設けて、協働で作り上げていくことができないか、検討を進めるべきである。

また、以下の③とも関連するが、今回の調査において、困窮度Ⅰ群でありながら、制度やサービスを利用できていない家庭が存在することが明らかになった。利用に抵抗があるのであれば、利用することの抵抗を取る努力と制度の周知徹底が必要である。自然な形で導入の工夫が必要である。生活基盤には欠かせない現金給付の導入など、国や府に意見を述べるとともに、市でできることを検討すべきである。現物給付は、市の条例を策定して創設するなどさらなる検討に向かう。

- ② 家庭基盤づくり：学習支援の応急処置のみならず、基盤となる家庭教育支援は必須である。すべての家庭に児童福祉法にあるように、経済的状況に左右されることなく、子どもの最善の利益に基づいてケアされる環境を作ることを、様々な手法で様々な時期に（入学、進路選択など）、自治体として総力をあげて取り組む必要がある。乳児の全戸訪問を継続して家庭教育支援（国事業）として義務教育年齢まで続ける、コミュニティ・スクールとして、学校に家庭教育支援講座や保護者が気軽に立ち寄れる居場所を作る、などの取り組みも他地域で始まっている。スティグマを生む不安から、ターゲット型ではなく、ユニバーサル型で、有料利用など差を作ることも考えられる。
- ③ 制度やサービスを必要な家庭、埋もれがちな家庭に確実に届けるための仕組み作り：乳幼児の健診のように全数把握できているところとの連携、協働である。就学後では、学校になるため、学校にいる専門職の入った形でのスクリーニング機能を投入し（文科省 2017）、そこから外部機関とつながる仕組みを関係機関と学校、地域との連絡会等々によって作ることである。
- ④ 家庭教育支援のための事業の創設や既存サービスの活用：①でも述べたが、今回の調査で、確実に届けるための事業そのものの創設や既存サービスの有効利用を工夫することである。例えば相談も公的機関にはほとんど利用がないが地域活動している人材や家庭教育支援による地域人材だと話しやすかったりする。こういった身近な人材の育成と投入も視野に入れるべきであろう。また親支援として子どもの年齢が低い間から親支援プログラムの投入、親同士のつながりづくりなども必要である。子どもも保護者もサービスを受けることが当たり前で特別でないことを示すことが重要である。
- ⑤ 文化活動、読書、年代の違う人との交流など様々な要素を含んだ居場所の創設：今回の調査において所得によって子どもの放課後の生活環境に差がみられた。経済的基盤によって、差が生じることなく、子どもの生活を豊かにするためには、さまざまな選択肢を排除するものではなく、最低限セーフティネットとして、誰もが通う学校を拠点にした、教師以外のさまざまな支援者や支援事業の投入（子ども食堂、学習支援などの居場所含む）をモデル的にでも策定することを検討すべきである。これは内閣府子どもの貧困対策の大綱の議論とともに提案された学校プラットフォームの本格化への取り組みである。
- ⑥ 支援者共通の指標づくり：この指標の例示は必要であろう。保護者が子どもに向き合っていくことができこそ、子どもも学習に向かい、社会に向かっていくことができること、保護者が子どもに向き合っていけるような支援の重要性を明確化する必要がある。子どもの貧困対策のために、目標、ターゲット、支援内容、効果、これを明確に示し、エビデンスに基づく評価を今後も重ねていく必要がある。そのことを各自治体に周知徹底し連携することが重要である。国、他の都道府県、府内市町村との連携、共同は今後も期待したい。

最後に、実態調査に関する調査課題として今後に向けて3点あげて結びにしたい。

1点目は、今回の調査について、市内だけでも、学校と協力して、回収率の高い結果を得た意義は大きい。さらに、大阪府、大阪府内自治体と共同して実実施する方法をとったことは評価すべき点である。これだけの大規模調査において実態をつかむには、調査としては、複数年かけて初年度様々な角度から全体像をつかむ、次年度さらに分析を深めて構造を明らかにするなどの方法も検討すべきであろう。はく奪指標を先行研究から引用したが、市民の声の普通の暮らしからピックアップするなども方法として考えられる。

2点目は、今後、3年や5年に1度など、定点観測も検討すべきであろう。国においても何年かごとの観測は指摘されている。その際、例えば、コーホートで同じ学年を追うことでサービスの効果など測り、評価を入れることなども考えられる。

3点目に、調査として、当事者の声を直接聴く取り組みも今後検討が必要であろう。

参考文献

- ・耳塚寛明 (2013) 『平成25年度全国学力・学習状況調査(きめ細かい調査)の結果を活用した学力に影響を与える要因分析に関する調査研究』文部科学省委託研究国立大学法人お茶の水女子大学、88.
- ・文部科学省 (2017) 「児童生徒の教育相談の充実について」(スクールソーシャルワーカーのガイドライン含む) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/066/gaiyou/1381049.htm
- ・所道彦 (2015) 「9章 イギリス」埋橋孝文・矢野裕俊編著『子どもの貧困／不利／困難を考える』ミネルヴァ書房、189-203.
- ・山野則子・三沢徳枝 (2015) 「学習支援プログラム参加者の状況を視野に入れた支援の可能性ーアセスメントシートの分析からー」社会問題研究第64号(通算第143号)、大阪府立大学人間社会学部社会問題研究会、47-57.

表 1. 調査票の回収状況	3
表 2. 門真市困窮度別人数	11
表 3. 就労状況別人数.....	40
図 1. 学年	6
図 2. 子ども性別	7
図 3. 回答者の続柄	8
図 4. 世帯収入額	10
図 5. 困窮度の分類と基準.....	11
図 6 大阪府内全自治体における等価可処分所得の分布	12
図 7. 経済的な理由による経験	14
図 8. 子どもへの経済的な理由による経験.....	16
図 9. 持っているもの、使うことができるもの.....	18
図 10. 家計状況.....	19
図 11. 赤字の場合の対処	20
図 12. 子どものための貯蓄	21
図 13. 児童手当.....	22
図 14. 就学援助費	23
図 15. 児童扶養手当	24
図 16. 児童扶養手当（ひとり親世帯）	25
図 17. 児童扶養手当（母子世帯）	26
図 18. 児童扶養手当（父子世帯）	27
図 19. 障がいや難病の手当	28
図 20. 生活保護.....	29
図 21. 公的年金（老齢年金）	30
図 22. 公的年金（遺族年金、障がい年金）	31
図 23. 雇用保険（失業保険）	32
図 24. 養育費	33
図 25. 養育費（ひとり親世帯）	34
図 26. 養育費（母子世帯）	35
図 27. 養育費（父子世帯）	36
図 28. 親・親族からの仕送り.....	37
図 29. 退職金	38
図 30. その他、株式配当などの副収入.....	39
図 31. 世帯員の人数	41
図 32. 介護または介助の必要な方	42
図 33. 子どもの人数	43
図 34. 小学校入学前の子どもの人数.....	44
図 35. 小学校1年生から18歳未満の子どもの人数	45
図 36. 18歳以上の子どもの人数	46

図 37. 世帯員の構成	47
図 38. 世帯構成まとめ	48
図 39. 住居	49
図 40. 保護者の在宅時間	50
図 41. 子どもと過ごす時間が長い人	51
図 42. 子どもの療育手帳や身体障がい者手帳、精神障がい者保健福祉手帳の所有	52
図 43. 子どもへの信頼度	53
図 44. 子どもと会話	54
図 45. 子どもと一緒にいる時間（平日）	55
図 46. 子どもと一緒にいる時間（休日）	56
図 47. 子どもへの将来の期待	57
図 48. 初めて親となった年齢	58
図 49. 起床時間の規則性	59
図 50. 就寝時間	60
図 51. 睡眠時間	61
図 52. 朝食の頻度	62
図 53. 朝食を食べない理由	63
図 54. 夕食の頻度	64
図 55. 夕食を食べない理由	65
図 56. 学校への遅刻	66
図 57. おうちの大人と朝食を食べるか	67
図 58. おうちの大人と夕食を食べるか	68
図 59. おうちの大人に朝、起こされるか	69
図 60. 家の手伝いをするか	70
図 61. おうちの大人に宿題をみてもらうか	71
図 62. おうちの大人と学校の話をするか	72
図 63. おうちの大人と遊んだり、体を動かすか	73
図 64. おうちの大人と社会のできごとを話すか	74
図 65. おうちの大人と文化活動をするか	75
図 66. おうちの大人と一緒に外出するか	76
図 67. 毎日の生活で楽しいこと	77
図 68. 放課後一緒に過ごす人	78
図 69. 自分の体や気持ちで気になること	79
図 70. 自分の体や気持ちで気になること	80
図 71. 不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうこと	81
図 72. 定期的な健康診断の受診	82
図 73. 自分が立てた目標や計画はうまくできる自信がある	83
図 74. はじめはうまくいかない事でも、できるまでやり続ける	84
図 75. 人の集まりの中では、うまくふるまえない	85
図 76. 私は自分から友だちを作るのがうまい	86

図 77. 人生で起きる問題の多くは自分では解決できない.....	87
図 78. 自分に自信がある.....	88
図 79. 考えを相手に伝えることができる.....	89
図 80. 大人は信用できる.....	90
図 81. 将来の夢や目標を持っている.....	91
図 82. 将来のためにも、今、頑張りたい.....	92
図 83. 将来、働きたい.....	93
図 84. 自家用車の所有.....	94
図 85. 母親の最終学歴.....	95
図 86. 父親の最終学歴.....	96
図 87. 授業以外の勉強時間.....	97
図 88. 学校の勉強で気持ちに近いもの.....	98
図 89. 授業以外の読書時間.....	99
図 90. 希望する進学先.....	100
図 91. 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人.....	101
図 92. あなたの気持ちを察して思いやってくれる人.....	102
図 93. 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人.....	103
図 94. 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人.....	104
図 95. 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）.....	105
図 96. 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人.....	106
図 97. 留守を頼める人.....	107
図 98. 困ったときの相談先.....	109
図 99. 嫌なことや悩んでいるときの相談相手.....	111
図 100. 失敗したときに助けてくれる人.....	112
図 101. 頑張ったときにほめてくれる人.....	113
図 102. 一人でできないときに手伝ってくれる人.....	114
図 103. あなたの気持ちをわかってくれる人.....	115
図 104. あなたのことを信じてくれる人.....	116
図 105. 悩んだときの対処を教えてくれる人.....	117
図 106. 良いところ、良くないところをわかってくれる人.....	118
図 107. あなたのことを大切にしてくれる人.....	119
図 108. 困窮度別に見た、経済的な理由による経験.....	122
図 109. 困窮度別に見た、子どもへの経済的な理由による経験.....	124
図 110. 困窮度別に見た、持っているもの、使うことができるもの.....	126
図 111. 困窮度別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均.....	127
図 112. 困窮度別に見た、子どもへの経済的な理由による経験の該当数の平均.....	128
図 113. 困窮度別に見た、持っているもの、使うことができるものの該当数の平均.....	129
図 114. 困窮度別に見た、世帯員の構成.....	130
図 115. 世帯構成別に見た家計状況.....	131
図 116. 困窮度別に見た、介護または介助の必要な方.....	132

図 117. 困窮度別に見た、子どもの人数	133
図 118. 困窮度別に見た住居.....	134
図 119. 困窮度別に見た、自家用車の所有.....	135
図 120. 困窮度別に見た家計状況	136
図 121. 困窮度別に見た、子どものための貯蓄	137
図 122. 困窮度別に見た、おこづかいの金額分布.....	139
図 123. 困窮度別に見た、おこづかいの使い方	141
図 124. 困窮度別に見た児童手当	143
図 125. 困窮度別に見た就学援助費	144
図 126. 困窮度別に見た児童扶養手当.....	145
図 127. 困窮度別に見た生活保護	146
図 128. 困窮度別に見た公的年金（遺族年金、障がい年金）	147
図 129. 困窮度別に見た養育費.....	148
図 130. 困窮度別に見た、初めて親となった年齢.....	149
図 131. 困窮度別に見た、初めて親となった年齢.....	150
図 132. 初めて親となった年齢別に見た、母親の最終学歴.....	151
図 133. 初めて親となった年齢別に見た、父親の最終学歴.....	152
図 134. 初めて親となった年齢別に見た就労状況.....	153
図 135. 初めて親となった年齢別に見た、自分の体や気持ちで気になること.....	154
図 136. 初めて親となった年齢別に見た、不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうこと.....	155
図 137. 初めて親となった年齢別に見た、自分の体や気持ちで気になること.....	156
図 138. 住居別に見た家計状況.....	157
図 139. 住居別に見た、子どものための貯蓄.....	158
図 140. 困窮度別に見た就労状況	160
図 141. 困窮度別に見た、母親の最終学歴	161
図 142. 困窮度別に見た、父親の最終学歴	162
図 143. 母親の最終学歴別に見た就労状況	163
図 144. 父親の最終学歴別に見た就労状況	164
図 145. 世帯構成別に見た就労状況	165
図 146. 困窮度別に見た、生計の支えとなる人	166
図 147. 就労状況別に見た家計状況	167
図 148. 困窮度別に見た、朝食の頻度.....	169
図 149. 就労状況別に見た、朝食の頻度	170
図 150. 朝食の頻度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもへの信頼度）	171
図 151. 朝食の頻度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと会話）	172
図 152. 朝食の頻度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（平日））	173
図 153. 朝食の頻度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（休日））	174
図 154. 朝食の頻度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもへの将来の期待）	175
図 155. 朝食の頻度別に見た、子どもの自己効力感（セルフエフィカシー）	176

図 156. 昼食の頻度別に見た、子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）	177
図 157. 困窮度別に見た入浴頻度	178
図 158. 困窮度別に見た、自分の体や気持ちで気になること	180
図 159. 経済的な理由による経験該当数別に見た、自分の体や気持ちで気になること	182
図 160. 困窮度別に見た、自分の体や気持ちで気になること	184
図 161. 経済的な理由による経験該当数別に見た、自分の体や気持ちで気になること	186
図 162. 就労状況別に見た、自分の体や気持ちで気になることの該当個数	187
図 163. 就労状況別に見た、保護者のセルフ・エフィカシー	188
図 164. 就労状況別に見た、支えてくれる人得点.....	189
図 165. 困窮度別に見た、心の状態（生活を楽しんでいるか）	190
図 166. 困窮度別に見た、心の状態（将来への希望）	191
図 167. 困窮度別に見た、心の状態（ストレス発散できるもの）	192
図 168. 困窮度別に見た、心の状態（幸せだと思うか）	193
図 169. 困窮度別に見た、不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうこと	194
図 170. 困窮度別に見た、定期的な健康診断の受診.....	195
図 171. 定期的な健康診断の受診別に見た、等価可処分所得の平均値.....	196
図 172. 困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と朝食を食べるか）	198
図 173. 困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と夕食を食べるか）	199
図 174. 困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人に宿題をみてもらうか） ...	200
図 175. 困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と文化活動をするか）	201
図 176. 困窮度別に見た、授業以外の勉強時間	202
図 177. 困窮度別に見た、授業以外の読書時間	203
図 178. 困窮度別に見た、学習理解度.....	204
図 179. 子ども部屋の有無別に見た、勉強時間の平均値.....	205
図 180. 起床時間の規則性別に見た、授業以外の勉強時間.....	206
図 181. 朝食の頻度別に見た、授業以外の勉強時間.....	207
図 182. 起床時間の規則性別に見た、授業以外の読書時間.....	208
図 183. 朝食の頻度別に見た、授業以外の読書時間.....	209
図 184. 困窮度別に見た、授業以外の勉強時間と学習理解度の関連	210
図 185. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもへの信頼度）	211
図 186. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと会話）	212
図 187. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（平日））	213
図 188. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（休日））	214
図 189. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもへの将来の期待）	215
図 190. 困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもへの将来の期待）	216
図 191. 困窮度別に見た、希望する進学先	217
図 192. 困窮度別に見た、子どもの進学予測.....	218
図 193. 困窮度別に見た、子どもの進学達成予測.....	219

図 194. 困窮度別に見た、子どもの進学達成「思わない」理由.....	220
図 195. 困窮度別に見た、学校への遅刻.....	221
図 196. 困窮度別に見た、子どもの通学状況.....	222
図 197. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と朝食を食べるか）	223
図 198. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と夕食を食べるか）	224
図 199. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人に宿題をみてもらうか）	225
図 200. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と学校の話をするか）	226
図 201. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と遊んだり、体を動かす か）.....	227
図 202. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と社会のできごとを話す か）.....	228
図 203. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と文化活動をするか）	229
図 204. 学校への遅刻別に見た、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と一緒に外出するか）	230
図 205. 学校への遅刻別に見た、悩んでいること.....	231
図 206. 学校への遅刻別に見た、自分の体や気持ちで気になることの該当個数.....	232
図 207. 学校への遅刻別に見た、子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）.....	233
図 208. 学校への遅刻別に見た、希望する進学先.....	234
図 209. 学校への遅刻別に見た、学習理解度.....	235
図 210. 登校状況別に見た、悩んでいること.....	237
図 211. 登校状況別に見た、「悩んだときの対処を教えてくれる人」がいない割合.....	238
図 212. 登校状況別に見た、自分の体や気持ちで気になることの該当個数.....	239
図 213. 登校状況別に見た、子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）.....	240
図 214. 登校状況別に見た、希望する進学先.....	241
図 215. 困窮度別に見た、保護者の在宅時間.....	242
図 216. 困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもへの信頼度）.....	243
図 217. 困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと会話）.....	244
図 218. 困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（平日））.....	245
図 219. 困窮度別に見た、保護者と子どもの関わり（子どもと一緒にいる時間（休日））.....	246
図 220. 困窮度別、放課後に過ごす場所.....	249
図 221. 困窮度別に見た、放課後一緒に過ごす人.....	251
図 222. 困窮度別に見た、子どもと過ごす時間が長い人.....	253
図 223. 困窮度別に見た、毎日の生活で楽しいこと.....	254
図 224. 困窮度別に見た、悩んでいること.....	255
図 225. 困窮度別に見た、嫌なことや悩んでいるときの相談相手.....	257
図 226. 困窮度別に見た、困ったときの相談先.....	259
図 227. 世帯構成別に見た、保護者の困ったときの相談相手のいない割合.....	260

図 228. 困窮度別に見た、子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）	261
図 229. 子どもが放課後ひとりで過ごすかどうかと、子どもの自己効力感（セルフ・エフィカシー）	262
図 230. 困窮度別に見た、保護者のセルフ・エフィカシー	263
図 231. 地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（家の手伝いをするか）	264
図 232. 地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人に宿題を みてもらうか）	265
図 233. 地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と学校の 話をするか）	266
図 234. 地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と遊んだ り、体を動かすか）	267
図 235. 地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と社会の できごとを話すか）	268
図 236. 地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と文化活 動をするか）	269
図 237. 地域社会に相談相手がいるかどうかと、保護者と子どもの関わり（おうちの大人と一緒に 外出するか）	270

IV 資料編

門真市

おおさかふ こ せいかつ かん じつたいちようさ
大阪府 子どもの生活に関する実態調査

しょうがくせい ちゅうがくせいむ ちようさ ちようさひよう
小学生・中学生向け調査 調査票

- ◆この調査では、門真市の小学生・中学生のみなさんの学校や家で
の生活の様子、将来についての考えや希望などについてお聞きし
ます。
- ◆この調査票は、あなたが自分で書いてください。
- ◆名前を書く必要はありません。テストではありませんので、思った
とおりに答えてください。
- ◆答えたくない質問は答える必要はありません。
- ◆答えに迷う場合には、あなたの気持ちや考えにできるだけ近いも
のを選ぶようにしてください。
- ◆あなたが書いた内容は、おうちの人や先生に見せる必要はありま
せん。
- ◆門真市はこの調査結果を参考に、みなさんの将来のために何がで
きるかを考えていきますので、ご協力をお願いします。

この調査の問合せ先

- ◆調査について、わからないことがありましたら、お聞きください。

かどましきょういくいいんかいじむきょく
門真市教育委員会事務局

こども未来部こども政策課 政策グループ

でんわ 電話 06-6902-6095 (直通番号)

(※ 9:00~17:30 月曜日~金曜日)

ふあくしみり ファクシミリ 06-6902-0656

じゅうしょ 住所 門真市中町1-1 門真市役所 別館1階

ご協力を
お願いします



質問の回答方法について

◆それぞれの質問について次のように教えてください。

(例) あなたの好きな色は何色ですか。

1. 赤色	3. 緑色
2. 黄色	4. その他の色

※答えは、あてはまる番号に○をつけてください。

※○のつけかたは、質問文の終わりに「あてはまる番号1つに○をつけてください」や「あてはまる番号すべてに○をつけてください」などと書いてありますので、それにしてください。

あなたについておたずねします。

問1 あなたは小学生ですか、それとも中学生ですか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 小学生	2. 中学生
--------	--------

あなたのふだんの生活のことについておたずねします。

問2 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、ほぼ同じ時刻に起きていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 起きている	3. あまり、起きていない
2. どちらかといえば、起きている	4. 起きていない

問3 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、何時に寝ていますか。(就寝時間)

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 午後9時より前	4. 午後11時台	7. きまっていない
2. 午後9時台	5. 午前0時台	
3. 午後10時台	6. 午前1時より後	

問4 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、何時間くらい寝ていますか。

(睡眠時間) (あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 5時間59分より短い	4. 8時間～8時間59分	7. きまっていない
2. 6時間～6時間59分	5. 9時間～9時間59分	
3. 7時間～7時間59分	6. 10時間より長い	

問5 朝食についておたずねします。

(1) あなたは、週にどのくらい、朝食を食べていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 毎日またはほとんど毎日	3. 週に2～3回	5. 食べない
2. 週に4～5回	4. 週に1回程度	

(2) 「1. 毎日またはほとんど毎日」に○をつけた方以外におたずねします。あなたが朝食を食べない理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 時間がない	3. 用意されていない	5. わからない
2. おなかがすいていない	4. 食べる習慣がない	

問6 夕食についておたずねします。

(1) あなたは、週にどのくらい、夕食を食べていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 毎日またはほとんど毎日	3. 週に2～3回	5. 食べない
2. 週に4～5回	4. 週に1回程度	

(2) 「1. 毎日またはほとんど毎日」に○をつけた方以外におたずねします。あなたが夕食を食べない理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 時間がない	3. 用意されていない	5. わからない
2. おなかがすいていない	4. 食べる習慣がない	

問7 あなたは、学校がお休みの日に昼食を食べますか。(夏休みなどの長期のお休みの日も含みます。)(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 必ず食べる	3. 食べないことが多い	5. わからない
2. 食べる人が多い	4. 食べない	

問8 あなたは、週にどのくらい、お風呂(シャワーのみの場合も含む)に入りますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 毎日またはほとんど毎日	3. 週に2～3回	5. 入らない
2. 週に4～5回	4. 週に1回程度	

問9 あなたは、学校に遅刻することがありますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 毎日またはほとんど毎日	3. 週に2～3回	5. 遅刻はしない
2. 週に4～5回	4. 週に1回程度	

問10 あなたは、次のようなことをどのくらいしていますか。(①～⑩について教えてください。)(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	ほとんど毎日	週に4～5回	週に2～3回	週に1回程度	月に1～2回	ほとんどない	まったくくない
① おうちの大人の人と一緒に朝食を食べていますか。	1	2	3	4	5	6	7
② おうちの大人の人と一緒に夕食を食べていますか。	1	2	3	4	5	6	7
③ おうちの大人の人に朝、起こしてもらいますか。	1	2	3	4	5	6	7
④ おうちの手伝いをしていますか。	1	2	3	4	5	6	7
⑤ おうちの大人の人に宿題(勉強)をみてもらいますか。	1	2	3	4	5	6	7
⑥ おうちの大人の人と学校でのできごとについて話しますか。	1	2	3	4	5	6	7
⑦ おうちの大人の人と遊んだり、体を動かしたりしますか。	1	2	3	4	5	6	7
⑧ おうちの大人の人とニュースなど社会のできごとについて話をしますか。	1	2	3	4	5	6	7
⑨ おうちの大人の人と文化活動(図書館や美術館、博物館、音楽鑑賞に行くなど)をしますか。	1	2	3	4	5	6	7
⑩ おうちの大人の人と一緒に外出しますか。(散歩する・買い物に出かける・外食をする など)	1	2	3	4	5	6	7

問11 あなたは、毎日の生活でどのようなときに楽しいと思いますか。
 (あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. おうちの人と一緒に過ごしているとき
2. ともだちと一緒に過ごしているとき
3. 学校生活やクラブ活動に参加しているとき
4. ひとりで過ごしているとき
5. 今、住んでいる地域の行事に参加しているとき
6. 塾や習い事で過ごしているとき
7. 特に楽しいと思うときはない
8. その他

問12 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)の放課後、だれと過ごしますか。
 (あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. おうちの大人の人(お母さん・お父さん・おばあちゃん・おじいちゃん・親せきなど)
2. きょうだい
3. おうちの人以外の大人(近所の大人、塾や習いごとの先生など)
4. 学校のともだち
5. クラブ活動の仲間
6. 学校以外のともだち(地域のスポーツクラブ、近所のともだちなど)
7. ひとりである
8. その他の人

問13 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)の放課後、どこで過ごしますか。
 (あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 自分の家 2. おばあちゃん・おじいちゃんの家 3. ともだちの家 4. 塾 5. 習いごと 6. 学校(クラブ活動など) 7. 公園・広場 8. スーパーやショッピングモール | <ol style="list-style-type: none"> 9. コンビニエンスストア 10. ゲームセンター 11. 図書館や公民館など公共の施設 12. 地域の居場所(学習支援の場や子ども食堂など地域で同じ年ごろの子どもが集まる場所) 13. 学童保育(※) 14. その他 |
|--|--|

※「学童保育」とは、「放課後こどもクラブ」、「放課後児童室」、「放課後児童クラブ」も含まれます。

あと半分だよ。
がんばってね！

問14 あなたは、学校のある日、授業時間以外に1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(塾などの時間も含まれます。)(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. まったくしない	5. 2時間以上、3時間より少ない
2. 30分より少ない	6. 3時間以上
3. 30分以上、1時間より少ない	7. わからない
4. 1時間以上、2時間より少ない	

問15 学校の勉強について、一番あなたの気持ちに近いものはどれですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. よくわかる	3. あまりわからない	5. わからない
2. だいたいわかる	4. ほとんどわからない	

問16 あなたは、学校の授業時間以外に、1日あたりどれくらいの時間、読書を読みますか。(教科書や参考書、マンガや雑誌をのぞきます。)(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. まったくしない	5. 2時間以上、3時間より少ない
2. 30分より少ない	6. 3時間以上
3. 30分以上、1時間より少ない	7. わからない
4. 1時間以上、2時間より少ない	

問17 おこづかいについておたずねします。

(1) あなたは、毎月、いくらおこづかいをもらっていますか。

(時々もらう場合は、1か月のおおよその平均の金額に○をつけてください。ただしお年玉はのぞきます。)(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 500円より少ない	6. 2500～2999円	11. 5000円以上
2. 500～999円	7. 3000～3499円	12. もらっていない(→問18にすすんでください)
3. 1000～1499円	8. 3500～3999円	13. わからない
4. 1500～1999円	9. 4000～4499円	
5. 2000～2499円	10. 4500～4999円	

(2) 毎月のおこづかいは、たりていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 十分たりている	3. ややたりない	5. わからない
2. どちらかと言えば、たりている	4. まったく、たりない	

(3) 毎月のおこづかいは、何に使っていますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. ともだちとの遊び	6. ゲーム関連(機器、ソフト、アプリ)
2. 学校で使う必要なもの	7. 貯金
3. 本	8. 音楽関連(CD、DVD、曲のダウンロード)
4. マンガ	9. その他
5. 食べ物や飲み物	10. わからない

問18 今、あなたは、いやなことや悩んでいることはありますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. おうちのこと	6. 好きな人のこと
2. 学校や勉強のこと	7. 進学・進路のこと
3. クラブ活動のこと	8. その他のこと
4. 自分のこと(外見や体型など)	9. いやなことや悩んでいることはない
5. ともだちのこと	10. わからない

問19 あなたは、いやなことや悩んでいることがあるとき、だれかに相談しますか

(だれに話しますか。)(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 親	14. 学童保育の先生(※)
2. きょうだい	15. こども専用の電話相談
3. おばあちゃん・おじいちゃん	16. インターネットやサイトなどを通じて知りあつた直接会つたことのない人
4. おじ、おばなど親戚	17. 近所の人
5. 学校のともだち	18. 地域の支援団体 (学習支援の場や子ども食堂など地域で同じ年ごろの子どもが集まるところの人)
6. 塾や習いごとのともだち	19. その他の人
7. その他のともだち	20. だれにも相談できない
8. いとこ	21. だれにも相談したくない
9. 担任の先生や他のクラスの先生	22. わからない
10. 保健室の先生	
11. クラブ活動の先生	
12. スクールカウンセラー	
13. 塾や習いごとの先生	

※「学童保育」とは、「放課後こどもクラブ」、「放課後児童室」、「放課後児童クラブ」も含まれます。

もう少しだよ！
よくがんばったね。

問20 あなたに①～⑧のことをしてくれる人はだれですか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	お母さん かあ	お父さん とう	おばあさん おばあさん	おじいさん おじいさん	きょうだい	ともだち	その他の人 た　ひと	誰もいない だれ	わからない
① あなたが、何かに失敗したときに、たすけてくれる。	1	2	3	4	5	6	7	8	
② あなたが、勉強やスポーツでがんばったときに、ほめてくれる。	1	2	3	4	5	6	7	8	
③ 一人ではできないことがあったときには、気持ちよく手伝ってくれる。	1	2	3	4	5	6	7	8	
④ ふだんから、あなたの気持ちをよくわかってきている。	1	2	3	4	5	6	7	8	
⑤ いつでも、あなたのことを信じてくれる。	1	2	3	4	5	6	7	8	
⑥ あなたが悩んでいるときに、どうしたらよいか教えてくれる。	1	2	3	4	5	6	7	8	
⑦ あなたの良いところも、良くないところもよくわかってくれる。	1	2	3	4	5	6	7	8	
⑧ あなたのことをとても大切にしてくれる。	1	2	3	4	5	6	7	8	

問21 あなたは、自分の体や気持ちで気になることはありますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. ねむれない	9. よくかゆくなる
2. よく頭がいたくなる	10. まわりが気になる
3. 歯がいたい	11. やる気が起きない
4. 不安な気持ちになる	12. イライラする
5. ものを見づらい	13. とくに気になるところはない
6. 聞こえにくい	14. その他
7. よくおなかがいたくなる	15. わからない
8. よくかぜをひく	

問22 あなたが、持っているものや、あなたが使うことができるものを選んでください。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 本 (学校の教科書やマンガはのぞく)	10. スマートフォン・タブレット機器 (通話
2. マンガ・雑誌	等アプリ (ライン) やツイッター、
3. 子ども部屋 (ひとり部屋やきょうだい	フェイスブックなどできるもの)
といっしょに使っている部屋など)	11. 化粧品・アクセサリー
4. インターネットにつながるパソコン	12. 習いごとなどの道具 (ピアノなど)
5. 運動用具 (ボール・ラケットなど)	13. 自分で選んだ服
6. ゲーム機	14. キャラクターグッズ
7. 自転車	15. その他
8. テレビ	16. あてはまるものはない
9. けいたい電話	

あなたが、ふだん考えていることについておたずねします。

問23 あなたがふだん考えていることについて、次の(1)～(6)について教えてください。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

(1) 自分に自信がある

1. ある	3. どちらかというもない
2. どちらかというところ	4. ない

(2) 自分の考えをはっきり相手に伝えることができる

1. できる	3. どちらかというできない
2. どちらかというところ	4. できない

(3) 大人は信用できる

1. そう思う	3. どちらかというそう思わない
2. どちらかというところ	4. そう思わない

(4) 自分じぶんの将来しょうらいの夢ゆめや目標もくひょうを持もっている

1. 持 <small>も</small> っている	3. どちらかという <small>も</small> と持 <small>も</small> っていない
2. どちらかという <small>も</small> と持 <small>も</small> っている	4. 持 <small>も</small> っていない

(5) 将来しょうらいのためにも、今いま、頑張がんばりたいと思おもう

1. そう思 <small>おも</small> う	3. どちらかという <small>おも</small> とそう思 <small>おも</small> わない
2. どちらかという <small>おも</small> とそう思 <small>おも</small> う	4. そう思 <small>おも</small> わない

(6) 将来しょうらい、働はたらきたいと思おもう

1. そう思 <small>おも</small> う	3. どちらかという <small>おも</small> とそう思 <small>おも</small> わない
2. どちらかという <small>おも</small> とそう思 <small>おも</small> う	4. そう思 <small>おも</small> わない

問24 あなたは、将来しょうらいどの学校がっこうまで行いきたいと思おもいますか。

(あてはまる番号ばんごう1つに○をつまるけてください)

1. 中 <small>ちゅう</small> 学 <small>がっこう</small> 校	6. 専 <small>せん</small> 門 <small>もん</small> 学 <small>がっこう</small> 校 (美 <small>び</small> 容 <small>よう</small> 師 <small>し</small> や調 <small>ちょう</small> 理 <small>り</small> 師 <small>し</small> など仕 <small>し</small> 事 <small>ごと</small> の
2. 高 <small>こう</small> 校	しかた <small>しかた</small> や技 <small>ぎ</small> 術 <small>じゆつ</small> を学 <small>まな</small> ぶた <small>まな</small> めの学 <small>がっこう</small> 校 <small>など</small>)
3. 大 <small>だい</small> 学 <small>がく</small> ・短 <small>たん</small> 期 <small>き</small> 大 <small>だい</small> 学 <small>がく</small>	7. 考 <small>かん</small> えたこ <small>こ</small> とがな <small>ない</small>
4. 大 <small>だい</small> 学 <small>がく</small> 院 <small>いん</small>	8. わから <small>ない</small>
5. 留 <small>りゅう</small> 学 <small>がく</small>	

あなたのことについて、おたずねします。

問25 あなたあなたの性せい別べつをえらえんでくくだささい。

(あてはまる番号ばんごう1つに○をつまるけてください)

1. 男 <small>だん</small> 子 <small>し</small>	3. そ <small>た</small> の他 <small>た</small>
2. 女 <small>じょ</small> 子 <small>し</small>	4. 答 <small>こた</small> え <small>え</small> た <small>た</small> く <small>く</small> な <small>ない</small>

問26 現在のあなたの身長と体重について、近いものをそれぞれ選んでください。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

(身長)

1. 124.9 c m 以下	8. 155 c m ~ 159.9 c m
2. 125 c m ~ 129.9 c m	9. 160 c m ~ 164.9 c m
3. 130 c m ~ 134.9 c m	10. 165 c m ~ 169.9 c m
4. 135 c m ~ 139.9 c m	11. 170 c m ~ 174.9 c m
5. 140 c m ~ 144.9 c m	12. 175 c m ~ 179.9 c m
6. 145 c m ~ 149.9 c m	13. 180 c m 以上
7. 150 c m ~ 154.9 c m	14. わからない

(体重)

1. 24.9 kg 以下	8. 55 kg ~ 59.9 kg
2. 25 kg ~ 29.9 kg	9. 60 kg ~ 64.9 kg
3. 30 kg ~ 34.9 kg	10. 65 kg ~ 69.9 kg
4. 35 kg ~ 39.9 kg	11. 70 kg ~ 74.9 kg
5. 40 kg ~ 44.9 kg	12. 75 kg ~ 79.9 kg
6. 45 kg ~ 49.9 kg	13. 80 kg 以上
7. 50 kg ~ 54.9 kg	14. わからない

問27 毎日の生活で感じていることを自由に書いてください。

質問はこれで終わりです。調査にご協力いただきありがとうございました。

「小学生・中学生用」と書いてある封筒に入れ、のりづけやセロハンテープで閉じて、保護者の方に渡してください。

大阪府 子どもの生活に関する実態調査
保護者向け調査 調査票

＜ 調査への協力のお願い ＞

この調査は、保護者の方に家庭状況などをお聞きし、大阪府や門真市の子どものための支援策に役立てるために実施します。皆様からの回答を子どもの将来のための支援策の充実や改善につなげていきたいと考えていますので、お忙しい中お手数ですが、調査への協力をお願いします。

----- 回答にあたってのお願い -----

◆ 調査票をお配りの方

・門真市内の市立小学校5年生と市立中学校2年生の保護者の皆様全員です。

◆ プライバシーへの配慮

・お名前や住所を書く必要はありません。調査の集計は統計的に処理し、個人を特定することはありません。また、目的以外に使うことはありません。

◆ 回答にあたってのお願い

・答えたくない質問には、回答しなくて結構です。

・この調査で「お子さん」とは、調査票を受け取ったお子さんのことです。「お子さん」と書かれた質問には、調査票を受け取ったお子さんについてのみお答えください。

・ごきょうだいなどで、この調査票が複数配られた場合も、お手数ですが、それぞれのお子さんについて、それぞれの調査票に回答してください。

◆ 調査票の返し方

・記入した調査票は、一緒にお配りする「小学校5年生・中学校2年生のお子さんの保護者の皆さまへ」の説明内容をお読みいただき、お返しく下さい。

提出期限 平成28年7月19日（火曜日）

この調査の問合せ先

◆ 調査への回答にあたってご不明な点などございましたら、お問い合わせください。

門真市教育委員会事務局 子ども未来部 子ども政策課 政策グループ

電話 06-6902-6095 (直通番号)

(※ 9:00~17:30 月曜日~金曜日)

ファクシミリ 06-6902-0656

住所 門真市中町1-1 門真市役所 別館1階



質問の回答方法について

◆それぞれの質問について次のように答えてください。

(例) あなたの好きな花はなんですか。

1. さくら	3. ばら
2. チューリップ	4. その他の花

※答えは、あてはまる番号に○をつけてください。

※○のつけかたは、質問文の終わりに「あてはまる番号1つに○をつけてください」や「あてはまる番号すべてに○をつけてください」などと書いてありますので、それにしたがってください。

最初に、あなたとお子さんの関係についておたずねします。

問1 この調査に回答いただいている方におたずねします。お子さんとあなたの続柄について教えてください。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. お母さん	4. おじ、おばなど親戚
2. お父さん	5. 施設職員・ファミリーホーム・里親
3. おばあさん・おじいさん	6. その他の人

問2 あなたが日常生活でよく使う言葉はどれですか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 日本語	2. 日本語以外
--------	----------

世帯の状況についておたずねします。

※あなたの世帯について、平成28年4月1日現在の状況を教えてください。

※世帯とは、普段、住居と生計を共にしている方々(世帯員)の集まりをいいます。血縁関係のない人でも同居していれば世帯に含んでください。また、単身赴任の方も含まれます。

※世帯員には、旅行や出張などで一時的に自宅を離れている人や船員など就業場所を移動する人を含みます。

※また、病院・診療所に入院している人を含みますが、住民登録を病院・診療所に移している人は除きます。さらに、学業で世帯を離れている人、老人福祉施設などの社会福祉施設に入所している人を除きます。

問3 あなたの世帯の状況についておたずねします。

(1) あなたの世帯(世帯員)についておたずねします。

<p>① 世帯員の人数は何人ですか。(あなたとこの調査票を受け取ったお子さんを含め、あてはまる人数の番号1つに○をつけてください)</p> <p>1. 2人 2. 3人 3. 4人 4. 5人 5. 6人 6. 7人 7. 8人 8. 9人 9. 10人以上</p>		
<p>② 世帯員の人に介護または介助の必要な方がいますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください。)</p> <p>1. いる 2. いない</p>		
<p>③ 世帯員のうち、子どもの人数は何人ですか。世帯の子どもの人数をすべてお答えください。(あてはまる人数の番号1つに○をつけてください)</p> <p>1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人 6. 6人 7. 7人 8. 8人 9. 9人 10. 10人以上</p>		
<p>④ 世帯員の子どものうち、小学校入学前の子どもの人数は何人ですか。(あてはまる人数の番号1つに○をつけてください)</p> <p>1. いない 2. 1人 3. 2人 4. 3人 5. 4人 6. 5人以上</p>		
<p>⑤ 世帯員の子どものうち、小学校1年生から18歳未満の子どもの人数は何人ですか。(あてはまる人数の番号1つに○をつけてください)</p> <p>1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人以上</p>		
<p>⑥ 世帯員の子どものうち、18歳以上の子どもの人数は何人ですか。(あてはまる人数の番号1つに○をつけてください)</p> <p>1. いない 2. 1人 3. 2人 4. 3人 5. 4人 6. 5人以上</p>		

(2) 世帯員をすべて選んでください。(お子さんからみた続柄で、あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. この調査票を受け取った お子さん本人	4. 兄・姉	7. おじいさん
2. お母さん	5. 弟・妹	8. おじ・おばなど親戚
3. お父さん	6. おばあさん	9. その他の人

問4 あなたの住居は、次のどれにあてはまりますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 持ち家 (親・きょうだいの名義を含む)	4. 民間の賃貸住宅
2. 府営・市営の住宅	5. 官舎・社宅
3. UR賃貸住宅・公社賃貸住宅	6. その他

問5 あなた(世帯の方を含む)は自家用車を持っていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 持っている	2. 持っていない
----------	-----------

問6 あなたの家計の収支状況についておたずねします。

(1) 前年(2015年)の1年間のあなたの家計の状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 貯蓄ができています	3. 赤字でもなく黒字でもない
2. 赤字である	4. わからない

(2) 問6(1)で「2. 赤字である」と答えた方におたずねします。赤字の場合ほどどのようにしていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 貯金、預金のとりくずし	3. 金融機関等からの借入
2. 親や親族などからの仕送り	4. その他

(3) お子さんの将来のために貯蓄をしていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 貯蓄をしている	3. 貯蓄をするつもりはない
2. 貯蓄をしたいが、できていない	

問7 あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。おおむね半年の間でお考えください。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

<p>1. 食費を切りつめた。</p> <p>2. 電気・ガス・水道などが止められた。</p> <p>3. 医療機関を受診できなかった。</p> <p>4. 国民健康保険料の支払いが滞ったことがある。</p> <p>5. 国民年金の支払いが滞ったことがある。</p> <p>6. 金融機関などに借金をしたことがある。</p> <p>7. クレジットカードの利用が停止になったことがある。</p> <p>8. 新しい衣服・靴を買うのを控えた。</p> <p>9. 新聞や雑誌を買うのを控えた。</p> <p>10. スマートフォンへの切替・利用を断念した。</p> <p>11. 冠婚葬祭のつきあいを控えた。</p> <p>12. 生活の見通しがたたなくて不安になったことがある。</p>	<p>13. 鉄道やバスの利用を控え、自転車を使ったり歩くようにした。</p> <p>14. 電話(固定・携帯)などの通信料の支払いが滞ったことがある。</p> <p>15. 家賃や住宅ローンの支払いが滞ったことがある。</p> <p>16. 趣味やレジャーの出費を減らした。</p> <p>17. 冷暖房の使用を控えた。</p> <p>18. 友人・知人との外食を控えた。</p> <p>19. 敷金・保証金等を用意できないので、住み替え・転居を断念した。</p> <p>20. 理髪店・美容院に行く回数を減らした。</p> <p>21. 子ども部屋が欲しかったがつくれなかった。</p> <p>22. 1～21の項目には、どれにもあてはまらない。</p>
---	---

問8 お子さんのお母さんとお父さんの最後に通った学校を教えてください。(あてはまる番号1つに○をつけてください)(現在、ひとりで子どもを育てている場合(ひとり親の場合)はあてはまる方だけに○をつけてください。)

お母さん	お父さん
1. 中学校卒業	1. 中学校卒業
2. 高等学校中途退学	2. 高等学校中途退学
3. 高等学校卒業	3. 高等学校卒業
4. 高専、短大、専門学校等卒業	4. 高専、短大、専門学校等卒業
5. 大学卒業	5. 大学卒業
6. 大学院修了	6. 大学院修了
7. その他の教育機関卒業	7. その他の教育機関卒業
8. 答えたくない	8. 答えたくない

問9 お子さんの保護者の方の現在の就業状況についておたずねします。(複数)

か所にお勤めされている方はあてはまる番号をすべて選んでください

※お母さん、お父さん以外の方が主として家計を支えている場合、「お母さん、お父さん以外の方」にもご記入をお願いします。

※現在、育児休業などで休業中の方は、復職するときの仕事の番号を選んでください。

お母さん	1. いる	2. いない
------	-------	--------



「1. いる」に回答された方は、次のあてはまる番号すべてに○をつけてください。

<p>1. 勤め(常勤・正規職員)</p> <p>2. 勤め(パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務)</p> <p>3. 勤め(パートまたはアルバイト、非正規職員で2か所以上に勤務)</p> <p>4. 自営業・家業</p> <p>5. その他の就業形態</p> <p>6. 仕事を探している</p>	<p>7. 仕事をさがしていない</p> <p>①家事や育児に専念</p> <p>②学生</p> <p>③おうちの人の介護や介助</p> <p>④病気療養</p> <p>⑤年金など</p> <p>⑥家賃収入、株式運用など</p> <p>⑦その他</p>
--	--

お父さん	1. いる	2. いない
------	-------	--------

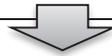


「1. いる」に回答された方は、次のあてはまる番号すべてに○をつけてください。

<p>1. 勤め(常勤・正規職員)</p> <p>2. 勤め(パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務)</p> <p>3. 勤め(パートまたはアルバイト、非正規職員で2か所以上に勤務)</p> <p>4. 自営業・家業</p> <p>5. その他の就業形態</p> <p>6. 仕事を探している</p>	<p>7. 仕事をさがしていない</p> <p>①家事や育児に専念</p> <p>②学生</p> <p>③おうちの人の介護や介助</p> <p>④病気療養</p> <p>⑤年金など</p> <p>⑥家賃収入、株式運用など</p> <p>⑦その他</p>
--	--

お母さん、お父さん以外に主として家計を支えている方
 (おばあさん、おじいさん、おじ、おば、親戚など)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|



「1. いる」に回答された方は、次のあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 勤め (常勤・正規職員) 2. 勤め (パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務) 3. 勤め (パートまたはアルバイト、非正規職員で2か所以上に勤務) 4. 自営業・家業 5. その他の就業形態 6. 仕事を探している	7. 仕事をさがしていない ①家事や育児に専念 ②学生 ③おうちの人の介護や介助 ④病気療養 ⑤年金など ⑥家賃収入、株式運用など ⑦その他
--	---

問10 お子さんの保護者の方が家にいる時間帯で、多い時間帯を選んでください。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

※保護者の方には、おばあさん、おじいさん、おじ、おばなど親戚などを含みます。

※自宅が仕事場の場合は、お仕事が終わる時間帯を選んでください。

1. お子さんの学校からの帰宅時間には家にいる 2. お子さんの夕食時間には家にいる 3. お子さんの寝る時間には家にいる	4. お子さんが寝た後に帰ってくる 5. 保護者の方の帰宅時間が決まっていない 6. その他
---	--

問11 学校が終わってから、主にお子さんと過ごす時間が長いのはどなたですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. お母さん	5. 兄・姉	9. 学童保育の指導員 (※)
2. お父さん	6. 弟・妹	10. ファミリーサポートセンター会員
3. おばあさん	7. おじ、おばなど親戚	11. お子さんがひとりである
4. おじいさん	8. 近所の人	12. その他の人

※「学童保育」とは、「放課後こどもクラブ」、「放課後児童室」、「放課後児童クラブ」も含みます。

お子さんのことについておたずねします。

問12 お子さんは、療育手帳や身体障がい者手帳、精神障がい者保健福祉手帳をお持ちですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 持っている	2. 持っていない
----------	-----------

問13 あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。(おおむね1年の間でお考えください。)(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

<p>1. 子どもを医療機関に受診させることができなかった。</p> <p>2. 子どもの進路を変更した。</p> <p>3. 子どものための本や絵本が買えなかった。</p> <p>4. 子どもにおこづかいを渡すことができなかった。</p> <p>5. 子どもに新しい服や靴を買うことができなかった。</p> <p>6. 子どもを学校の遠足や修学旅行へ参加させることができなかった。</p> <p>7. 子どもを習い事に通わすことができなかった。</p> <p>8. 子どもを学校のクラブ活動に参加させられなかった。</p>	<p>9. 子どもを学習塾に通わすことができなかった。</p> <p>10. 子どもの誕生日を祝えなかった。</p> <p>11. 子どもにお年玉をあげることができなかった。</p> <p>12. 子どもの学校行事などに参加することができなかった。</p> <p>13. 子ども会、地域の行事(祭りなど)の活動に参加することができなかった。</p> <p>14. 家族旅行(テーマパークなど日帰りのおでかけを含む)ができなかった。</p> <p>15. 1～14の項目には、どれにもあてはまらない。</p>
--	---

問14 あなたとお子さんとの関係について、次の項目でもっとも近いものを選んでください。

(1) あなたは、お子さんを信頼していますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. とても信頼している	3. あまり信頼していない
2. 信頼している	4. 信頼していない

(2) あなたは、お子さんとよく会話をしますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. よくする	3. あまりしない
2. する	4. しない

(3) あなたがお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間は、1日あたり平均すると、だいたいどれくらいになりますか。(平日、休日それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

平日	休日
1. 0～15分未満	1. 2時間未満
2. 15分～30分未満	2. 2時間～4時間未満
3. 30分～1時間未満	3. 4時間～6時間未満
4. 1時間～2時間未満	4. 6時間～8時間未満
5. 2時間～3時間未満	5. 8時間～10時間未満
6. 3時間～4時間未満	6. 10時間以上
7. 4時間以上	

(4) あなたは、お子さんの将来に期待していますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. とても期待している	3. あまり期待していない
2. 期待している	4. 期待していない

問15 あなたは、お子さんの進学について、どこまで希望されていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 中学校	5. 留学
2. 高校	6. 専門学校・高等専門学校
3. 大学・短期大学	7. 考えたことがない
4. 大学院	8. わからない

問16 あなたは、お子さんが問15の希望どおりの学校まで進むことになると思いますか。
 (あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. 思う	2. 思わない	3. わからない
-------	---------	----------

問17 問16で「思わない」と答えた方におたずねします。その理由について教えてください。
 (あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

1. お子さんの希望と異なるから
2. お子さんの学力から考えて
3. 経済的な余裕がないから
4. その他
5. 特に理由はない

問18 お子さんの通学状況について、もっとも近いもの1つに○をつけてください。

1. ほぼ毎日通っている
2. 欠席は年間30日未満である
3. 欠席が年間30日以上、60日未満である
4. 欠席が年間60日以上、1年未満である
5. 欠席が1年以上続いている
6. わからない

あなたのことについておたずねします。

問19 初めて親となった年齢はいくつですか。(実子以外も含みます)
 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 10代	3. 24～26歳	5. 31～34歳	7. 40歳以上
2. 20～23歳	4. 27～30歳	6. 35～39歳	

問20 次の①～⑦について、おうちの方を含め（子どもは除く）、あなたを支えてくれて、手伝ってくれる人はいますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

	いる	いない	わからない
① 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人	1	2	3
② あなたの気持ちを察して思いやってくれる人	1	2	3
③ 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人	1	2	3
④ 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人	1	2	3
⑤ 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人 (運動や文化活動)	1	2	3
⑥ 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人	1	2	3
⑦ 留守を頼める人	1	2	3

問21 あなたが本当に困ったときや悩みがあるとき、相談相手や相談先はどこですか。（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

1. 配偶者・パートナー	10. 公的機関や役所の相談員
2. 自分の親	11. 学童保育の指導員(※)
3. 配偶者・パートナーの親	12. 地域の民生委員・児童委員
4. きょうだい・その他の親戚	13. 民間の支援団体
5. 近隣に住む知人や友人	14. 民間のカウンセラー・電話相談
6. 近隣に住んでいない知人や友人	15. 医療機関の医師や看護師
7. 職場関係者	16. インターネットのサイトへの書き込み
8. 学校の先生やスクールカウンセラー	17. その他
9. 子育て講座（小・中学生を持つ保護者を対象）等を担当するリーダーや職員等	18. 相談できる相手がない

※「学童保育」とは、「放課後こどもクラブ」、「放課後児童室」、「放課後児童クラブ」も含まれます。

問22 あなたの心の状態についておたずねします。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

(1) 生活を楽しんでいますか(仕事や家事、育児など)。

1. とても楽しんでいる	3. あまり楽しんでいない	5. わからない
2. 楽しんでいる	4. 楽しんでいない	

(2) 将来に対して希望を持っていますか。

1. 希望が持てる	3. 希望が持てない
2. 希望が持てるときもあれば、持てないときもある	4. わからない

(3) ストレスを発散できるものがありますか。

1. ある	3. ない
2. あるときもあれば、ないときもある	4. わからない

(4) あなたは、ご自分が幸せだと思えますか。

1. とても幸せだと思う	4. 幸せだと思わない
2. 幸せだと思う	5. わからない
3. あまり幸せだと思わない	

問23 あなたは、自分の体や気持ちで気になることはありますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. ねむれない	10. まわりが気になる
2. よく頭がいたくなる	11. やる気が起きない
3. 歯がいたい	12. イライラする
4. 不安な気持ちになる	13. よく肩がこる
5. ものを見づらい	14. よく腰がいたくなる
6. 聞こえにくい	15. とくに気になるところはない
7. よくおなかがいたくなる	16. その他
8. よくかぜをひく	17. わからない
9. よくかゆくなる	

問24 不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうことがありますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. よくある	4. ない
2. 時々ある	5. わからない
3. ほとんどない	

問25 あなたは、定期的に健康診断を受けていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問26 次の①～⑤について、おたずねします。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	そう 思う	まあそ う思う	あまり 思わな い	おも 思わな い	わか らな い
① 自分が立てた目標や計画はうまくできる自信がある	1	2	3	4	5
② はじめはうまくいかない事でも、できるまでやり続ける	1	2	3	4	5
③ 人の集まりの中では、うまくふるまえない	1	2	3	4	5
④ 私は自分から友だちを作るのがうまい	1	2	3	4	5
⑤ 人生で起きる問題の多くは自分で解決できない	1	2	3	4	5

世帯の経済状況についておたずねします。

問27 あなたの家族の経済状況についておたずねします。

(1) あなたの世帯で収入のある方の人数を教えてください。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 1人	3. 3人	5. 5人以上
2. 2人	4. 4人	

(2) あなたの世帯で主に生計を支えている方はどなたですか。

(お子さんからみた続柄で、あてはまる番号1つに○をつけてください。)

1. お母さん	4. 兄・姉
2. お父さん	5. おじ・おばなど親戚
3. おじいさん、おばあさん	6. その他の人

(3) あなたの世帯では以下の手当や援助等を受けていますか。

(①～⑫の項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	う 受けている	う 受けたこと がある	う 受けたこと はない
① 児童手当	1	2	3
② 就学援助費※1	1	2	3
③ 児童扶養手当※2	1	2	3
④ 障がいや難病の手当※3	1	2	3
⑤ 生活保護	1	2	3
⑥ 公的年金 (老齢年金)	1	2	3
⑦ 公的年金 (遺族年金、障がい年金)	1	2	3
⑧ 雇用保険 (失業保険)	1	2	3
⑨ 養育費	1	2	3
⑩ 親・親族からの仕送り	1	2	3
⑪ 退職金	1	2	3
⑫ その他、株式配当などの副収入	1	2	3

※1 「就学援助費」とは、経済的な理由により、就学が困難と認められる児童生徒に対して、学用品費などを援助する制度です。

※2 「児童扶養手当」とは、父又は母と生計を同じくしていない18歳到達後最初の年度末までの児童(児童に政令で定める程度の障がいがある場合は20歳未満の児童)を監護しているひとり親家庭の母又は父等に支給される手当です。15歳までを対象とした「児童手当」とは異なります。

※3 障がいや難病を対象とした手当には、特別児童扶養手当、障がい児福祉手当、重度障がい者介護手当などがあります。

(4) ^{ぜんねん}前年(2015年)の^{ねん}あなたの^{せたい}世帯の^{しゅうにゆう}収入の^{ごうけい}合計額は、およそいくらでしたか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

※^{しゅうにゆう}収入には、^{はたら}働いて^え得た^{きゅうりょう}給料だけでなく、^{かぶしきはいとう}株式^{ふくしゅうにゆう}配当や^{ふく}副^{ごうけい}収入を含めて合計してください。税金や社会保険料を払ったあとの額でお答えください。

※また、公的な援助手当や養育費・仕送りを含んだ額でお答えください。

1. ^{まんえんみまん} 50万円未満	12. ^{まんえんみまん} 550～600万円未満	23. ^{まんえんみまん} 1,200～1,300万円未満
2. ^{まんえんみまん} 50～100万円未満	13. ^{まんえんみまん} 600～650万円未満	24. ^{まんえんみまん} 1,300～1,400万円未満
3. ^{まんえんみまん} 100～150万円未満	14. ^{まんえんみまん} 650～700万円未満	25. ^{まんえんみまん} 1,400～1,500万円未満
4. ^{まんえんみまん} 150～200万円未満	15. ^{まんえんみまん} 700～750万円未満	26. ^{まんえんみまん} 1,500～1,750万円未満
5. ^{まんえんみまん} 200～250万円未満	16. ^{まんえんみまん} 750～800万円未満	27. ^{まんえんみまん} 1,750～2,000万円未満
6. ^{まんえんみまん} 250～300万円未満	17. ^{まんえんみまん} 800～850万円未満	28. ^{まんえんみまん} 2,000～2,250万円未満
7. ^{まんえんみまん} 300～350万円未満	18. ^{まんえんみまん} 850～900万円未満	29. ^{まんえんみまん} 2,250～2,500万円未満
8. ^{まんえんみまん} 350～400万円未満	19. ^{まんえんみまん} 900～950万円未満	30. ^{まんえんみまん} 2,500～2,750万円未満
9. ^{まんえんみまん} 400～450万円未満	20. ^{まんえんみまん} 950～1,000万円未満	31. ^{まんえんみまん} 2,750～3,000万円未満
10. ^{まんえんみまん} 450～500万円未満	21. ^{まんえんみまん} 1,000～1,100万円未満	32. ^{まんえんいじょう} 3,000万円以上
11. ^{まんえんみまん} 500～550万円未満	22. ^{まんえんみまん} 1,100～1,200万円未満	33. わからない

問28 ^{とい}毎日の生活で^{まいにち}感じていることを^{せいかつ}自由に^{かん}書いてください。

^{しつもん}質問は以上です。^{いじょう}調査にご^{ちょうさ}協力^{きょうりょく}いただきありがとうございました。

小学生・中学生向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体		
全体	小学5年生	中学2年生

問1 あなたは小学生ですか、それとも中学生ですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
小学生	918	49.5	918	100.0	-	-
中学生	938	50.5	-	-	938	100.0
無回答	-	-	-	-	-	-

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
26540	53.0	26540	100.0	-	-
23558	47.0	-	-	23558	100.0
8	0.0	-	-	-	-

問2 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、ほぼ同じ時刻に起きていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
起きている	1018	54.8	473	51.5	545	58.1
どちらかといえば、起きている	572	30.8	296	32.2	276	29.4
あまり、起きていない	177	9.5	101	11.0	76	8.1
起きていない	70	3.8	39	4.2	31	3.3
無回答	19	1.0	9	1.0	10	1.1

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
31475	62.8	16248	61.2	15226	64.6
13636	27.2	7451	28.1	6185	26.3
3149	6.3	1806	6.8	1343	5.7
968	1.9	513	1.9	455	1.9
878	1.8	522	2.0	349	1.5

問3 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、何時に寝ていますか(就寝時間)。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
午後9時より前	37	2.0	33	3.6	4	0.4
午後9時台	248	13.4	223	24.3	25	2.7
午後10時台	507	27.3	329	35.8	178	19.0
午後11時台	406	21.9	134	14.6	272	29.0
午前0時台	177	9.5	23	2.5	154	16.4
午前1時より後	66	3.6	10	1.1	56	6.0
きまっていない	399	21.5	162	17.6	237	25.3
無回答	16	0.9	4	0.4	12	1.3

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
986	2.0	875	3.3	110	0.5
7698	15.4	6986	26.3	712	3.0
15978	31.9	11200	42.2	4777	20.3
12723	25.4	3780	14.2	8943	38.0
4538	9.1	506	1.9	4032	17.1
1074	2.1	107	0.4	967	4.1
6257	12.5	2578	9.7	3679	15.6
852	1.7	508	1.9	338	1.4

問4 あなたは、ふだん(月曜日～金曜日)、何時間くらい寝ていますか(睡眠時間)。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
5時間59分より短い	76	4.1	27	2.9	49	5.2
6時間～6時間59分	242	13.0	58	6.3	184	19.6
7時間～7時間59分	420	22.6	138	15.0	282	30.1
8時間～8時間59分	462	24.9	275	30.0	187	19.9
9時間～9時間59分	297	16.0	248	27.0	49	5.2
10時間より長い	42	2.3	37	4.0	5	0.5
きまっていない	295	15.9	124	13.5	171	18.2
無回答	22	1.2	11	1.2	11	1.2

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
1000	2.0	194	0.7	806	3.4
5460	10.9	1069	4.0	4391	18.6
12360	24.7	3773	14.2	8587	36.5
15981	31.9	10180	38.4	5800	24.6
9467	18.9	8298	31.3	1168	5.0
1076	2.1	934	3.5	142	0.6
3891	7.8	1558	5.9	2333	9.9
871	1.7	534	2.0	331	1.4

問5 (1) あなたは、週にどのくらい、朝食を食べていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
毎日またはほとんど毎日	1476	79.5	764	83.2	712	75.9
週に4～5回	144	7.8	69	7.5	75	8.0
週に2～3回	119	6.4	37	4.0	82	8.7
週に1回程度	50	2.7	21	2.3	29	3.1
食べない	63	3.4	25	2.7	38	4.1
無回答	4	0.2	2	0.2	2	0.2

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
44076	88.0	23880	90.0	20190	85.7
2435	4.9	1185	4.5	1250	5.3
1737	3.5	774	2.9	963	4.1
690	1.4	277	1.0	413	1.8
915	1.8	287	1.1	628	2.7
253	0.5	137	0.5	114	0.5

問5 (2) 「1. 毎日またはほとんど毎日」に○をつけた方以外におたずねします。あなたが朝食を食べない理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	376	100.0	152	100.0	224	100.0
時間がない	115	30.6	45	29.6	70	31.3
おなかがすいていない	143	38.0	62	40.8	81	36.2
用意されていない	27	7.2	16	10.5	11	4.9
食べる習慣がない	18	4.8	7	4.6	11	4.9
わからない	44	11.7	14	9.2	30	13.4
無回答	29	7.7	8	5.3	21	9.4

人数	%	人数	%	人数	%
5777	100.0	2523	100.0	3254	100.0
2030	35.1	854	33.8	1176	36.1
2226	38.5	1031	40.9	1195	36.7
246	4.3	93	3.7	153	4.7
274	4.7	91	3.6	183	5.6
355	6.1	149	5.9	206	6.3
647	11.2	305	12.1	342	10.5

小学生・中学生向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体		
全体	小学5年生	中学2年生

問6 (1) あなたは、週にどのくらい、夕食を食べていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
毎日またはほとんど毎日	1772	95.5	865	94.2	907	96.7
週に4～5回	52	2.8	32	3.5	20	2.1
週に2～3回	18	1.0	12	1.3	6	0.6
週に1回程度	4	0.2	3	0.3	1	0.1
食べない	7	0.4	3	0.3	4	0.4
無回答	3	0.2	3	0.3	-	-

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
49102	98.0	26044	98.1	23052	97.9
512	1.0	239	0.9	273	1.2
105	0.2	42	0.2	63	0.3
22	0.0	14	0.1	8	0.0
36	0.1	20	0.1	16	0.1
329	0.7	181	0.7	146	0.6

問6 (2) 「1. 毎日またはほとんど毎日」に○をつけた方以外におたずねします。あなたが夕食を食べない理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	81	100.0	50	100.0	31	100.0
時間がない	11	13.6	9	18.0	2	6.5
おながやすいでない	34	42.0	22	44.0	12	38.7
用意されていない	9	11.1	3	6.0	6	19.4
食べる習慣がない	2	2.5	2	4.0	-	-
わからない	9	11.1	5	10.0	4	12.9
無回答	16	19.8	9	18.0	7	22.6

人数	%	人数	%	人数	%
675	100.0	315	100.0	360	100.0
72	10.7	35	11.1	37	10.3
246	36.4	100	31.7	146	40.6
48	7.1	18	5.7	30	8.3
18	2.7	9	2.9	9	2.5
86	12.7	32	10.2	54	15.0
205	30.4	121	38.4	84	23.3

問7 あなたは、学校がお休みの日に昼食を食べますか。(夏休みなどの長期のお休みの日も含みます。)(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
必ず食べる	1253	67.5	659	71.8	594	63.3
食べることが多い	458	24.7	194	21.1	264	28.1
食べないことが多い	91	4.9	42	4.6	49	5.2
食べない	20	1.1	11	1.2	9	1.0
わからない	30	1.6	12	1.3	18	1.9
無回答	4	0.2	-	-	4	0.4

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
40726	81.3	22456	84.6	18265	77.5
7499	15.0	3327	12.5	4171	17.7
1147	2.3	447	1.7	700	3.0
148	0.3	58	0.2	90	0.4
312	0.6	114	0.4	198	0.8
274	0.5	138	0.5	134	0.6

問8 あなたは、週にどのくらい、お風呂(シャワーのみの場合も含む)に入りますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
毎日またはほとんど毎日	1743	93.9	840	91.5	903	96.3
週に4～5回	75	4.0	53	5.8	22	2.3
週に2～3回	26	1.4	16	1.7	10	1.1
週に1回程度	5	0.3	4	0.4	1	0.1
入らない	1	0.1	1	0.1	-	-
無回答	6	0.3	4	0.4	2	0.2

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
47331	94.5	24820	93.5	22507	95.5
1752	3.5	1122	4.2	628	2.7
581	1.2	356	1.3	225	1.0
87	0.2	61	0.2	26	0.1
21	0.0	9	0.0	12	0.1
334	0.7	172	0.6	160	0.7

問9 あなたは、学校に遅刻することがありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
毎日またはほとんど毎日	92	5.0	54	5.9	38	4.1
週に4～5回	25	1.3	15	1.6	10	1.1
週に2～3回	59	3.2	36	3.9	23	2.5
週に1回程度	110	5.9	56	6.1	54	5.8
遅刻はしない	1489	80.2	715	77.9	774	82.5
無回答	81	4.4	42	4.6	39	4.2

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
2152	4.3	1359	5.1	793	3.4
347	0.7	228	0.9	119	0.5
978	2.0	615	2.3	363	1.5
2080	4.2	1124	4.2	955	4.1
42736	85.3	22297	84.0	20435	86.7
1813	3.6	917	3.5	893	3.8

問10 ① おうちの大人の人と一緒に朝食を食べていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
ほとんど毎日	688	37.1	419	45.6	269	28.7
週に4～5回	140	7.5	71	7.7	69	7.4
週に2～3回	150	8.1	82	8.9	68	7.2
週に1回程度	88	4.7	45	4.9	43	4.6
月に1～2回	47	2.5	25	2.7	22	2.3
ほとんどない	364	19.6	144	15.7	220	23.5
まったくない	370	19.9	127	13.8	243	25.9
無回答	9	0.5	5	0.5	4	0.4

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
23956	47.8	14468	54.5	9482	40.2
3200	6.4	1698	6.4	1502	6.4
4617	9.2	2604	9.8	2013	8.5
2425	4.8	1192	4.5	1233	5.2
1216	2.4	551	2.1	665	2.8
7960	15.9	3477	13.1	4483	19.0
6408	12.8	2354	8.9	4054	17.2
324	0.6	196	0.7	126	0.5

小学生・中学生向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体					
全体	小学5年生	中学2年生	全体	小学5年生	中学2年生

問10 ② おうちの大人の人と一緒に夕食を食べていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
ほとんど毎日	1410	76.0	732	79.7	678	72.3
週に4~5回	178	9.6	71	7.7	107	11.4
週に2~3回	113	6.1	44	4.8	69	7.4
週に1回程度	32	1.7	17	1.9	15	1.6
月に1~2回	15	0.8	4	0.4	11	1.2
ほとんどない	63	3.4	28	3.1	35	3.7
まったくない	43	2.3	20	2.2	23	2.5
無回答	2	0.1	2	0.2	-	-

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
39445	78.7	22564	85.0	16875	71.6
4418	8.8	1635	6.2	2783	11.8
3166	6.3	1149	4.3	2017	8.6
795	1.6	280	1.1	515	2.2
313	0.6	122	0.5	191	0.8
1112	2.2	404	1.5	708	3.0
581	1.2	205	0.8	376	1.6
276	0.6	181	0.7	93	0.4

問10 ③ おうちの大人の人に朝、起こしてもらいますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
ほとんど毎日	700	37.7	370	40.3	330	35.2
週に4~5回	200	10.8	99	10.8	101	10.8
週に2~3回	183	9.9	89	9.7	94	10.0
週に1回程度	94	5.1	51	5.6	43	4.6
月に1~2回	67	3.6	24	2.6	43	4.6
ほとんどない	287	15.5	131	14.3	156	16.6
まったくない	317	17.1	150	16.3	167	17.8
無回答	8	0.4	4	0.4	4	0.4

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
21621	43.2	11927	44.9	9690	41.1
5909	11.8	3214	12.1	2695	11.4
4812	9.6	2505	9.4	2305	9.8
2459	4.9	1249	4.7	1210	5.1
1575	3.1	794	3.0	781	3.3
6990	14.0	3461	13.0	3529	15.0
6327	12.6	3122	11.8	3205	13.6
413	0.8	268	1.0	143	0.6

問10 ④ おうちの手伝いをしていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
ほとんど毎日	475	25.6	262	28.5	213	22.7
週に4~5回	272	14.7	151	16.4	121	12.9
週に2~3回	372	20.0	197	21.5	175	18.7
週に1回程度	199	10.7	85	9.3	114	12.2
月に1~2回	164	8.8	75	8.2	89	9.5
ほとんどない	231	12.4	88	9.6	143	15.2
まったくない	130	7.0	53	5.8	77	8.2
無回答	13	0.7	7	0.8	6	0.6

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
11734	23.4	6931	26.1	4800	20.4
6104	12.2	3580	13.5	2523	10.7
9717	19.4	5564	21.0	4153	17.6
6200	12.4	3162	11.9	3038	12.9
4949	9.9	2497	9.4	2452	10.4
7424	14.8	3262	12.3	4161	17.7
3523	7.0	1270	4.8	2252	9.6
455	0.9	274	1.0	179	0.8

問10 ⑤ おうちの大人の人に宿題(勉強)をみてもらいますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
ほとんど毎日	189	10.2	165	18.0	24	2.6
週に4~5回	103	5.5	83	9.0	20	2.1
週に2~3回	143	7.7	99	10.8	44	4.7
週に1回程度	103	5.5	64	7.0	39	4.2
月に1~2回	119	6.4	68	7.4	51	5.4
ほとんどない	487	26.2	207	22.5	280	29.9
まったくない	695	37.4	219	23.9	476	50.7
無回答	17	0.9	13	1.4	4	0.4

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
6223	12.4	5337	20.1	885	3.8
2648	5.3	2166	8.2	482	2.0
4121	8.2	3119	11.8	1001	4.2
3510	7.0	2277	8.6	1233	5.2
3699	7.4	1797	6.8	1902	8.1
14025	28.0	6640	25.0	7384	31.3
15375	30.7	4871	18.4	10502	44.6
505	1.0	333	1.3	169	0.7

問10 ⑥ おうちの大人の人と学校のできごとについて話しますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
ほとんど毎日	598	32.2	337	36.7	261	27.8
週に4~5回	240	12.9	121	13.2	119	12.7
週に2~3回	292	15.7	142	15.5	150	16.0
週に1回程度	150	8.1	54	5.9	96	10.2
月に1~2回	128	6.9	53	5.8	75	8.0
ほとんどない	241	13.0	111	12.1	130	13.9
まったくない	196	10.6	94	10.2	102	10.9
無回答	11	0.6	6	0.7	5	0.5

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
20001	39.9	12049	45.4	7949	33.7
7893	15.8	4212	15.9	3680	15.6
7655	15.3	3771	14.2	3884	16.5
3919	7.8	1641	6.2	2278	9.7
2406	4.8	1058	4.0	1348	5.7
4729	9.4	2263	8.5	2466	10.5
2974	5.9	1209	4.6	1763	7.5
529	1.1	337	1.3	190	0.8

小学生・中学生向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体					
全体	小学5年生	中学2年生	全体	小学5年生	中学2年生

問10 ⑦ おうちの大人のひとと遊んだり、体を動かしたりしますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
ほとんど毎日	245	13.2	162	17.6	83	8.8	6586	13.1	4654	17.5	1930	8.2
週に4~5回	101	5.4	80	8.7	21	2.2	2668	5.3	1996	7.5	671	2.8
週に2~3回	168	9.1	121	13.2	47	5.0	5587	11.2	4214	15.9	1371	5.8
週に1回程度	169	9.1	101	11.0	68	7.2	5729	11.4	3929	14.8	1800	7.6
月に1~2回	252	13.6	128	13.9	124	13.2	7201	14.4	3772	14.2	3428	14.6
ほとんどない	469	25.3	176	19.2	293	31.2	12654	25.3	5072	19.1	7582	32.2
まったくない	428	23.1	134	14.6	294	31.3	9107	18.2	2528	9.5	6579	27.9
無回答	24	1.3	16	1.7	8	0.9	574	1.1	375	1.4	197	0.8

問10 ⑧ おうちの大人のひととニュースなど社会のできごとについて話をしますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
ほとんど毎日	244	13.1	127	13.8	117	12.5	8145	16.3	4762	17.9	3382	14.4
週に4~5回	187	10.1	108	11.8	79	8.4	5570	11.1	3084	11.6	2485	10.5
週に2~3回	243	13.1	111	12.1	132	14.1	8289	16.5	4415	16.6	3874	16.4
週に1回程度	190	10.2	90	9.8	100	10.7	6240	12.5	3185	12.0	3055	13.0
月に1~2回	156	8.4	68	7.4	88	9.4	4795	9.6	2363	8.9	2432	10.3
ほとんどない	441	23.8	219	23.9	222	23.7	9976	19.9	5285	19.9	4691	19.9
まったくない	382	20.6	184	20.0	198	21.1	6562	13.1	3111	11.7	3448	14.6
無回答	13	0.7	11	1.2	2	0.2	529	1.1	335	1.3	191	0.8

問10 ⑨ おうちの大人のひとと文化活動(図書館や美術館、博物館、音楽鑑賞に行くなど)をしますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
ほとんど毎日	58	3.1	38	4.1	20	2.1	1546	3.1	966	3.6	580	2.5
週に4~5回	12	0.6	6	0.7	6	0.6	285	0.6	179	0.7	106	0.4
週に2~3回	38	2.0	24	2.6	14	1.5	815	1.6	595	2.2	220	0.9
週に1回程度	48	2.6	38	4.1	10	1.1	1803	3.6	1389	5.2	414	1.8
月に1~2回	279	15.0	179	19.5	100	10.7	10031	20.0	6745	25.4	3285	13.9
ほとんどない	674	36.3	349	38.0	325	34.6	20227	40.4	10665	40.2	9560	40.6
まったくない	735	39.6	275	30.0	460	49.0	15040	30.0	5779	21.8	9259	39.3
無回答	12	0.6	9	1.0	3	0.3	359	0.7	222	0.8	134	0.6

問10 ⑩ おうちの大人のひとと一緒に外出しますか(散歩する・買い物に出かける・外食をするなど)(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
ほとんど毎日	300	16.2	199	21.7	101	10.8	5886	11.7	4033	15.2	1852	7.9
週に4~5回	181	9.8	139	15.1	42	4.5	4234	8.5	3126	11.8	1108	4.7
週に2~3回	422	22.7	232	25.3	190	20.3	12539	25.0	8471	31.9	4067	17.3
週に1回程度	408	22.0	179	19.5	229	24.4	12804	25.6	6285	23.7	6516	27.7
月に1~2回	399	21.5	118	12.9	281	30.0	11032	22.0	3468	13.1	7563	32.1
ほとんどない	115	6.2	42	4.6	73	7.8	2585	5.2	816	3.1	1769	7.5
まったくない	27	1.5	5	0.5	22	2.3	729	1.5	152	0.6	577	2.4
無回答	4	0.2	4	0.4	-	-	297	0.6	189	0.7	106	0.4

問11 あなたは、毎日の生活でどのようなときに楽しいと思えますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
おうちのひとと一緒に過ごしているとき	1062	57.2	663	72.2	399	42.5	30902	61.7	19384	73.0	11514	48.9
ともだちと一緒に過ごしているとき	1515	81.6	737	80.3	778	82.9	41429	82.7	22170	83.5	19256	81.7
学校生活やクラブ活動に参加しているとき	951	51.2	443	48.3	508	54.2	28671	57.2	15112	56.9	13557	57.5
ひとりで過ごしているとき	796	42.9	295	32.1	501	53.4	18597	37.1	7567	28.5	11028	46.8
今、住んでいる地域の行事に参加しているとき	324	17.5	220	24.0	104	11.1	9390	18.7	6666	25.1	2724	11.6
塾や習い事で過ごしているとき	473	25.5	312	34.0	161	17.2	13922	27.8	9647	36.3	4275	18.1
特に楽しいと思うときはない	23	1.2	9	1.0	14	1.5	604	1.2	212	0.8	392	1.7
その他	354	19.1	196	21.4	158	16.8	7085	14.1	3685	13.9	3400	14.4
無回答	3	0.2	1	0.1	2	0.2	386	0.8	239	0.9	144	0.6

小学生・中学生向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体		
全体	小学5年生	中学2年生

問12 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）の放課後、だれと過ごしますか。（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0
おうちの大人の人（お母さん・お父さん・おばあちゃん・おじいちゃん・親せきなど）	1011	54.5	548	59.7	463	49.4	30087	60.0	17359	65.4
きょうだい	829	44.7	463	50.4	366	39.0	22725	45.4	13384	50.4
おうちの人以外の大人（近所の大人、塾や習いごとの先生など）	289	15.6	171	18.6	118	12.6	9699	19.4	5810	21.9
学校のともだち	945	50.9	584	63.6	361	38.5	27090	54.1	18009	67.9
クラブ活動の仲間	654	35.2	56	6.1	598	63.8	18236	36.4	1947	7.3
学校以外のともだち（地域のスポーツクラブ、近所のともだちなど）	259	14.0	134	14.6	125	13.3	5025	10.0	2955	11.1
ひとりでいる	427	23.0	219	23.9	208	22.2	9347	18.7	4861	18.3
その他の人	75	4.0	48	5.2	27	2.9	1367	2.7	895	3.4
無回答	9	0.5	6	0.7	3	0.3	329	0.7	203	0.8

問13 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）の放課後、どこで過ごしますか。（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0
自分の家	1475	79.5	766	83.4	709	75.6	40385	80.6	22570	85.0
おばあちゃん・おじいちゃんの家	203	10.9	136	14.8	67	7.1	3751	7.5	2577	9.7
ともだちの家	400	21.6	296	32.2	104	11.1	11163	22.3	8894	33.5
塾	319	17.2	133	14.5	186	19.8	13137	26.2	5162	19.4
習いごと	534	28.8	360	39.2	174	18.6	16344	32.6	11918	44.9
学校（クラブ活動など）	688	37.1	134	14.6	554	59.1	19681	39.3	4375	16.5
公園・広場	385	20.7	299	32.6	86	9.2	12536	25.0	10659	40.2
スーパーやショッピングモール	120	6.5	48	5.2	72	7.7	2512	5.0	1139	4.3
コンビニエンスストア	94	5.1	49	5.3	45	4.8	1553	3.1	728	2.7
ゲームセンター	81	4.4	40	4.4	41	4.4	958	1.9	308	1.2
図書館や公民館など公共の施設	61	3.3	53	5.8	8	0.9	1752	3.5	1406	5.3
地域の居場所（学習支援の場や子ども食堂など地域で同じ年ごろの子どもが集まる場所）	19	1.0	9	1.0	10	1.1	395	0.8	281	1.1
学童保育	52	2.8	51	5.6	1	0.1	1517	3.0	1428	5.4
その他	107	5.8	73	8.0	34	3.6	1821	3.6	1160	4.4
無回答	4	0.2	3	0.3	1	0.1	315	0.6	196	0.7

問14 あなたは、学校のある日、授業時間以外に1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。（塾などの時間も含まれます。）（あてはまる番号1つに○をつけてください）

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0
まったくしない	163	8.8	68	7.4	95	10.1	4322	8.6	1488	5.6
30分より少ない	251	13.5	101	11.0	150	16.0	7330	14.6	3712	14.0
30分以上、1時間より少ない	448	24.1	199	21.7	249	26.5	11757	23.5	7585	28.6
1時間以上、2時間より少ない	480	25.9	256	27.9	224	23.9	13091	26.1	7220	27.2
2時間以上、3時間より少ない	196	10.6	88	9.6	108	11.5	6304	12.6	2548	9.6
3時間以上	113	6.1	68	7.4	45	4.8	3424	6.8	1991	7.5
わからない	197	10.6	131	14.3	66	7.0	3435	6.9	1708	6.4
無回答	8	0.4	7	0.8	1	0.1	443	0.9	288	1.1

問15 学校の勉強について、一番あなたの気持ちに近いものはどれですか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0
よくわかる	272	14.7	205	22.3	67	7.1	11899	23.7	8715	32.8
だいたいわかる	990	53.3	496	54.0	494	52.7	28390	56.7	14637	55.2
あまりわからない	372	20.0	133	14.5	239	25.5	6267	12.5	1979	7.5
ほとんどわからない	103	5.5	26	2.8	77	8.2	1510	3.0	377	1.4
わからない	102	5.5	44	4.8	58	6.2	1400	2.8	424	1.6
無回答	17	0.9	14	1.5	3	0.3	640	1.3	408	1.5

小学生・中学生向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体		
全体	小学5年生	中学2年生

問16 あなたは、学校の授業時間以外に、1日あたりどれくらいの時間、読書をするか。(教科書や参考書、マンガや雑誌をのぞきます。)
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
まったくしない	753	40.6	223	24.3	530	56.5
30分より少ない	463	24.9	297	32.4	166	17.7
30分以上、1時間より少ない	232	12.5	157	17.1	75	8.0
1時間以上、2時間より少ない	109	5.9	66	7.2	43	4.6
2時間以上、3時間より少ない	55	3.0	37	4.0	18	1.9
3時間以上	47	2.5	25	2.7	22	2.3
わからない	180	9.7	99	10.8	81	8.6
無回答	17	0.9	14	1.5	3	0.3

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
16166	32.3	6556	24.7	9606	40.8
16493	32.9	9775	36.8	6717	28.5
8054	16.1	5139	19.4	2915	12.4
3340	6.7	1991	7.5	1349	5.7
1092	2.2	620	2.3	472	2.0
862	1.7	476	1.8	386	1.6
3620	7.2	1671	6.3	1949	8.3
479	1.0	312	1.2	164	0.7

問17 (1) あなたは、毎月、いくらかおこづかいをもらっていますか。(時々もらう場合は、1か月のおおよその平均の金額に○をつけてください。ただしお年玉はのぞきます。)(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
500円より少ない	155	8.4	137	14.9	18	1.9
500～999円	226	12.2	198	21.6	28	3.0
1000～1499円	273	14.7	153	16.7	120	12.8
1500～1999円	95	5.1	29	3.2	66	7.0
2000～2499円	170	9.2	32	3.5	138	14.7
2500～2999円	56	3.0	16	1.7	40	4.3
3000～3499円	160	8.6	24	2.6	136	14.5
3500～3999円	22	1.2	3	0.3	19	2.0
4000～4499円	29	1.6	3	0.3	26	2.8
4500～4999円	19	1.0	5	0.5	14	1.5
5000円以上	83	4.5	18	2.0	65	6.9
もらっていない(→問18にすすんでください)	374	20.2	216	23.5	158	16.8
わからない	171	9.2	69	7.5	102	10.9
無回答	23	1.2	15	1.6	8	0.9

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
4180	8.3	3728	14.0	452	1.9
7830	15.6	6682	25.2	1147	4.9
7680	15.3	3376	12.7	4304	18.3
2764	5.5	843	3.2	1919	8.1
4718	9.4	760	2.9	3958	16.8
1054	2.1	222	0.8	832	3.5
2969	5.9	449	1.7	2520	10.7
362	0.7	74	0.3	288	1.2
483	1.0	75	0.3	408	1.7
222	0.4	52	0.2	170	0.7
1137	2.3	232	0.9	905	3.8
13394	26.7	8459	31.9	4934	20.9
2811	5.6	1283	4.8	1527	6.5
502	1.0	305	1.1	194	0.8

問17 (2) 毎月のおこづかいは、たりていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1288	100.0	618	100.0	670	100.0
十分たりている	586	45.5	339	54.9	247	36.9
どちらかと言えば、たりている	295	22.9	123	19.9	172	25.7
ややたりない	223	17.3	65	10.5	158	23.6
まったく、たりない	107	8.3	39	6.3	68	10.1
わからない	41	3.2	30	4.9	11	1.6
無回答	36	2.8	22	3.6	14	2.1

人数	%	人数	%	人数	%
33399	100.0	16493	100.0	16903	100.0
16805	50.3	9644	58.5	7159	42.4
7387	22.1	3260	19.8	4127	24.4
5148	15.4	1746	10.6	3402	20.1
2416	7.2	853	5.2	1562	9.2
1130	3.4	670	4.1	460	2.7
513	1.5	320	1.9	193	1.1

問17 (3) 毎月のおこづかいは、何に使っていますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1288	100.0	618	100.0	670	100.0
ともだちとの遊び	757	58.8	236	38.2	521	77.8
学校で使う必要なもの	240	18.6	102	16.5	138	20.6
本	230	17.9	110	17.8	120	17.9
マンガ	284	22.0	112	18.1	172	25.7
食べ物や飲み物	705	54.7	274	44.3	431	64.3
ゲーム関連(機器、ソフト、アプリ)	199	15.5	95	15.4	104	15.5
貯金	628	48.8	364	58.9	264	39.4
音楽関連(CD、DVD、曲のダウンロード)	113	8.8	21	3.4	92	13.7
その他	230	17.9	102	16.5	128	19.1
わからない	34	2.6	25	4.0	9	1.3
無回答	3	0.2	3	0.5	-	-

人数	%	人数	%	人数	%
33399	100.0	16493	100.0	16903	100.0
17109	51.2	4794	29.1	12315	72.9
4961	14.9	1835	11.1	3126	18.5
6431	19.3	2678	16.2	3753	22.2
7680	23.0	3321	20.1	4359	25.8
16448	49.2	7137	43.3	9309	55.1
5013	15.0	2590	15.7	2423	14.3
16074	48.1	8783	53.3	7291	43.1
2247	6.7	254	1.5	1993	11.8
5476	16.4	2640	16.0	2835	16.8
757	2.3	476	2.9	280	1.7
134	0.4	94	0.6	40	0.2

小学生・中学生向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体					
全体	小学5年生	中学2年生	全体	小学5年生	中学2年生

問18 今、あなたは、いやなことや悩んでいることはありますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
おうちのこと	225	12.1	93	10.1	132	14.1	3866	7.7	1620	6.1	2246	9.5
学校や勉強のこと	521	28.1	165	18.0	356	38.0	11562	23.1	3864	14.6	7697	32.7
クラブ活動のこと	245	13.2	22	2.4	223	23.8	5604	11.2	557	2.1	5047	21.4
自分のこと(外見や体型など)	425	22.9	181	19.7	244	26.0	8850	17.7	4123	15.5	4727	20.1
ともだちのこと	319	17.2	172	18.7	147	15.7	7170	14.3	3868	14.6	3302	14.0
好きな人のこと	247	13.3	135	14.7	112	11.9	4698	9.4	2506	9.4	2192	9.3
進学・進路のこと	395	21.3	67	7.3	328	35.0	8399	16.8	1853	7.0	6546	27.8
その他のこと	170	9.2	87	9.5	83	8.8	3155	6.3	1515	5.7	1640	7.0
いやなことや悩んでいることはない	447	24.1	280	30.5	167	17.8	17745	35.4	11204	42.2	6540	27.8
わからない	237	12.8	123	13.4	114	12.2	6402	12.8	3473	13.1	2927	12.4
無回答	46	2.5	24	2.6	22	2.3	1478	2.9	887	3.3	587	2.5

問19 あなたは、いやなことや悩んでいることがあるとき、だれかに相談しますか(だれに話しますか。)(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
親	1008	54.3	567	61.8	441	47.0	29719	59.3	17649	66.5	12068	51.2
きょうだい	342	18.4	192	20.9	150	16.0	7619	15.2	4384	16.5	3235	13.7
おばあちゃん・おじいちゃん	240	12.9	154	16.8	86	9.2	4843	9.7	3258	12.3	1584	6.7
おじ、おばなど親戚	44	2.4	29	3.2	15	1.6	1051	2.1	613	2.3	438	1.9
学校のともだち	1012	54.5	415	45.2	597	63.6	23028	46.0	10593	39.9	12434	52.8
塾や習いごとのともだち	136	7.3	74	8.1	62	6.6	3211	6.4	1523	5.7	1688	7.2
その他のともだち	123	6.6	55	6.0	68	7.2	2401	4.8	1039	3.9	1362	5.8
いとこ	130	7.0	86	9.4	44	4.7	1767	3.5	1156	4.4	611	2.6
担任の先生や他のクラスの先生	173	9.3	98	10.7	75	8.0	6537	13.0	3997	15.1	2540	10.8
保健室の先生	32	1.7	17	1.9	15	1.6	768	1.5	399	1.5	369	1.6
クラブ活動の先生	39	2.1	2	0.2	37	3.9	1143	2.3	116	0.4	1027	4.4
スクールカウンセラー	7	0.4	2	0.2	5	0.5	286	0.6	116	0.4	170	0.7
塾や習いごとの先生	64	3.4	21	2.3	43	4.6	1580	3.2	628	2.4	952	4.0
学童保育の先生	6	0.3	4	0.4	2	0.2	298	0.6	253	1.0	45	0.2
子ども専用の電話相談	9	0.5	7	0.8	2	0.2	130	0.3	91	0.3	39	0.2
インターネットやサイトなどを通じて知りあった直接会ったことのない人	39	2.1	12	1.3	27	2.9	479	1.0	83	0.3	396	1.7
近所の人	22	1.2	17	1.9	5	0.5	321	0.6	224	0.8	97	0.4
地域の支援団体(学習支援の場や子ども食堂など地域で同じ年ごろの子どもが集まるところの人)	1	0.1	-	-	1	0.1	35	0.1	17	0.1	18	0.1
その他の人	38	2.0	23	2.5	15	1.6	800	1.6	417	1.6	383	1.6
だれにも相談できない	88	4.7	57	6.2	31	3.3	2025	4.0	1050	4.0	975	4.1
だれにも相談したくない	209	11.3	102	11.1	107	11.4	5699	11.4	2652	10.0	3047	12.9
わからない	143	7.7	53	5.8	90	9.6	4623	9.2	2015	7.6	2607	11.1
無回答	34	1.8	18	2.0	16	1.7	1300	2.6	811	3.1	485	2.1

問20 ① あなたが、何かに失敗したときに、たすけてくれる。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
お母さん	1270	68.4	663	72.2	607	64.7	36329	72.5	20490	77.2	15835	67.2
お父さん	872	47.0	458	49.9	414	44.1	24906	49.7	14406	54.3	10497	44.6
おじいさん・おばあさん	539	29.0	284	30.9	255	27.2	14221	28.4	8305	31.3	5915	25.1
きょうだい	549	29.6	291	31.7	258	27.5	13731	27.4	7757	29.2	5973	25.4
ともだち	1227	66.1	542	59.0	685	73.0	31157	62.2	15612	58.8	15545	66.0
その他の人	173	9.3	88	9.6	85	9.1	4565	9.1	2346	8.8	2217	9.4
誰もいない	54	2.9	30	3.3	24	2.6	1139	2.3	566	2.1	573	2.4
わからない	173	9.3	69	7.5	104	11.1	4313	8.6	1689	6.4	2624	11.1
無回答	10	0.5	6	0.7	4	0.4	623	1.2	328	1.2	291	1.2

小学生・中学生向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体					
全体	小学5年生	中学2年生	全体	小学5年生	中学2年生

問20 ② あなたが、勉強やスポーツでがんばったときに、ほめてくれる。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
お母さん	1363	73.4	711	77.5	652	69.5	39296	78.4	22051	83.1	17242	73.2
お父さん	1008	54.3	525	57.2	483	51.5	30062	60.0	17318	65.3	12742	54.1
おじいさん・おばあさん	756	40.7	416	45.3	340	36.2	21330	42.6	12372	46.6	8957	38.0
きょうだい	429	23.1	213	23.2	216	23.0	11144	22.2	6379	24.0	4765	20.2
ともだち	852	45.9	316	34.4	536	57.1	20862	41.6	9993	37.7	10869	46.1
その他の人	255	13.7	134	14.6	121	12.9	7558	15.1	3801	14.3	3756	15.9
誰もいない	76	4.1	34	3.7	42	4.5	1570	3.1	693	2.6	877	3.7
わからない	144	7.8	57	6.2	87	9.3	3022	6.0	1033	3.9	1988	8.4
無回答	14	0.8	8	0.9	6	0.6	581	1.2	315	1.2	262	1.1

問20 ③ 一人ではできないことがあったときには、気持ちよく手伝ってくれる。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
お母さん	1047	56.4	572	62.3	475	50.6	30291	60.5	17968	67.7	12320	52.3
お父さん	728	39.2	410	44.7	318	33.9	20676	41.3	12507	47.1	8167	34.7
おじいさん・おばあさん	482	26.0	275	30.0	207	22.1	13099	26.1	7856	29.6	5242	22.3
きょうだい	515	27.7	276	30.1	239	25.5	12861	25.7	7363	27.7	5498	23.3
ともだち	1190	64.1	519	56.5	671	71.5	30775	61.4	15125	57.0	15650	66.4
その他の人	153	8.2	73	8.0	80	8.5	4123	8.2	2129	8.0	1993	8.5
誰もいない	57	3.1	32	3.5	25	2.7	1465	2.9	728	2.7	737	3.1
わからない	184	9.9	82	8.9	102	10.9	4424	8.8	1687	6.4	2736	11.6
無回答	11	0.6	7	0.8	4	0.4	735	1.5	403	1.5	328	1.4

問20 ④ ふだんから、あなたの気持ちをよくわかってきている。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
お母さん	1172	63.1	650	70.8	522	55.7	34473	68.8	20309	76.5	14160	60.1
お父さん	713	38.4	412	44.9	301	32.1	22304	44.5	13679	51.5	8623	36.6
おじいさん・おばあさん	522	28.1	312	34.0	210	22.4	14758	29.5	9134	34.4	5623	23.9
きょうだい	462	24.9	252	27.5	210	22.4	12975	25.9	7407	27.9	5567	23.6
ともだち	844	45.5	356	38.8	488	52.0	22243	44.4	10663	40.2	11580	49.2
その他の人	124	6.7	68	7.4	56	6.0	3517	7.0	1912	7.2	1604	6.8
誰もいない	83	4.5	43	4.7	40	4.3	2097	4.2	904	3.4	1193	5.1
わからない	253	13.6	97	10.6	156	16.6	5328	10.6	1939	7.3	3389	14.4
無回答	13	0.7	9	1.0	4	0.4	754	1.5	414	1.6	336	1.4

問20 ⑤ いつでも、あなたのことを信じてくれる。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
お母さん	1149	61.9	605	65.9	544	58.0	34859	69.6	19770	74.5	15087	64.0
お父さん	856	46.1	449	48.9	407	43.4	26699	53.3	15340	57.8	11357	48.2
おじいさん・おばあさん	661	35.6	365	39.8	296	31.6	19802	39.5	11581	43.6	8220	34.9
きょうだい	501	27.0	267	29.1	234	24.9	14179	28.3	7774	29.3	6405	27.2
ともだち	776	41.8	347	37.8	429	45.7	21340	42.6	11085	41.8	10255	43.5
その他の人	140	7.5	82	8.9	58	6.2	4067	8.1	2293	8.6	1774	7.5
誰もいない	72	3.9	44	4.8	28	3.0	1558	3.1	732	2.8	826	3.5
わからない	345	18.6	136	14.8	209	22.3	6957	13.9	2623	9.9	4332	18.4
無回答	21	1.1	10	1.1	11	1.2	773	1.5	427	1.6	342	1.5

問20 ⑥ あなたが悩んでいるときに、どうしたらよいか教えてくれる。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
お母さん	1180	63.6	650	70.8	530	56.5	34657	69.2	20262	76.3	14393	61.1
お父さん	737	39.7	416	45.3	321	34.2	22269	44.4	13485	50.8	8783	37.3
おじいさん・おばあさん	496	26.7	286	31.2	210	22.4	13353	26.6	8228	31.0	5124	21.8
きょうだい	412	22.2	233	25.4	179	19.1	10262	20.5	5892	22.2	4370	18.5
ともだち	952	51.3	394	42.9	558	59.5	22896	45.7	10967	41.3	11929	50.6
その他の人	162	8.7	81	8.8	81	8.6	4973	9.9	2579	9.7	2394	10.2
誰もいない	71	3.8	36	3.9	35	3.7	1699	3.4	800	3.0	899	3.8
わからない	224	12.1	79	8.6	145	15.5	5445	10.9	1985	7.5	3458	14.7
無回答	15	0.8	9	1.0	6	0.6	783	1.6	439	1.7	340	1.4

小学生・中学生向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体		
全体	小学5年生	中学2年生

問20 ⑦ あなたの良いところも、良くないところもよくわかってくれる。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
お母さん	1372	73.9	724	78.9	648	69.1	39495	78.8	22407	84.4	17085	72.5
お父さん	989	53.3	526	57.3	463	49.4	28975	57.8	16737	63.1	12236	51.9
おじいさん・おばあさん	643	34.6	359	39.1	284	30.3	17842	35.6	10395	39.2	7446	31.6
きょうだい	561	30.2	289	31.5	272	29.0	15596	31.1	8446	31.8	7149	30.3
ともだち	841	45.3	319	34.7	522	55.7	21899	43.7	9963	37.5	11936	50.7
その他の人	174	9.4	99	10.8	75	8.0	4840	9.7	2649	10.0	2190	9.3
誰もいない	48	2.6	25	2.7	23	2.5	1038	2.1	438	1.7	600	2.5
わからない	202	10.9	71	7.7	131	14.0	4382	8.7	1510	5.7	2871	12.2
無回答	18	1.0	10	1.1	8	0.9	710	1.4	391	1.5	315	1.3

問20 ⑧ あなたのことをとても大切にしてくれる。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
お母さん	1442	77.7	769	83.8	673	71.7	41949	83.7	23654	89.1	18292	77.6
お父さん	1193	64.3	642	69.9	551	58.7	35129	70.1	20139	75.9	14988	63.6
おじいさん・おばあさん	994	53.6	550	59.9	444	47.3	29390	58.7	17191	64.8	12198	51.8
きょうだい	754	40.6	403	43.9	351	37.4	21582	43.1	12217	46.0	9364	39.7
ともだち	853	46.0	382	41.6	471	50.2	24571	49.0	12530	47.2	12041	51.1
その他の人	241	13.0	154	16.8	87	9.3	7129	14.2	4139	15.6	2989	12.7
誰もいない	44	2.4	22	2.4	22	2.3	658	1.3	231	0.9	427	1.8
わからない	232	12.5	71	7.7	161	17.2	4324	8.6	1280	4.8	3043	12.9
無回答	19	1.0	12	1.3	7	0.7	738	1.5	407	1.5	327	1.4

問21 あなたは、自分の体や気持ちで気になることはありますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
ねむれない	282	15.2	151	16.4	131	14.0	5914	11.8	3331	12.6	2582	11.0
よく頭がいたくなる	314	16.9	140	15.3	174	18.6	7761	15.5	3298	12.4	4463	18.9
歯がいたい	55	3.0	30	3.3	25	2.7	1395	2.8	775	2.9	620	2.6
不安な気持ちになる	457	24.6	205	22.3	252	26.9	9535	19.0	4406	16.6	5129	21.8
ものを見づらい	221	11.9	89	9.7	132	14.1	4785	9.5	2029	7.6	2756	11.7
聞こえにくい	160	8.6	64	7.0	96	10.2	2850	5.7	1232	4.6	1618	6.9
よくおなかがいたくなる	359	19.3	162	17.6	197	21.0	9744	19.4	4430	16.7	5314	22.6
よくかぜをひく	114	6.1	58	6.3	56	6.0	2082	4.2	956	3.6	1126	4.8
よくかゆくなる	361	19.5	223	24.3	138	14.7	10205	20.4	6461	24.3	3743	15.9
まわりが気になる	393	21.2	180	19.6	213	22.7	9389	18.7	4432	16.7	4957	21.0
やる気が起きない	543	29.3	193	21.0	350	37.3	12339	24.6	4781	18.0	7557	32.1
イライラする	545	29.4	247	26.9	298	31.8	12541	25.0	6098	23.0	6443	27.3
とくに気になるところはない	360	19.4	189	20.6	171	18.2	12430	24.8	7202	27.1	5228	22.2
その他	138	7.4	81	8.8	57	6.1	3337	6.7	1771	6.7	1566	6.6
わからない	147	7.9	70	7.6	77	8.2	3554	7.1	1757	6.6	1796	7.6
無回答	54	2.9	26	2.8	28	3.0	1606	3.2	865	3.3	737	3.1

問22 あなたが、持っているものや、あなたが使うことができるものを選んでください。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0	50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
本(学校の教科書やマンガはのぞく)	1079	58.1	562	61.2	517	55.1	36496	72.8	19604	73.9	16891	71.7
マンガ・雑誌	1297	69.9	605	65.9	692	73.8	38031	75.9	19607	73.9	18423	78.2
子ども部屋(ひとり部屋やきょうだいといっしょに使っている部屋など)	1352	72.8	634	69.1	718	76.5	37007	73.9	18751	70.7	18253	77.5
インターネットにつながるパソコン	611	32.9	214	23.3	397	42.3	19616	39.1	8326	31.4	11289	47.9
運動用具(ボール・ラケットなど)	1341	72.3	633	69.0	708	75.5	37609	75.1	20215	76.2	17391	73.8
ゲーム機	1484	80.0	747	81.4	737	78.6	41208	82.2	22355	84.2	18851	80.0
自転車	1695	91.3	823	89.7	872	93.0	46247	92.3	24500	92.3	21745	92.3
テレビ	1475	79.5	697	75.9	778	82.9	39032	77.9	20298	76.5	18732	79.5
けいたい電話	974	52.5	499	54.4	475	50.6	26427	52.7	14188	53.5	12238	51.9
スマートフォン・タブレット機器(通話等アプリ(ライン)やツイッター、フェイスブックなどできるもの)	1245	67.1	450	49.0	795	84.8	29684	59.2	11445	43.1	18237	77.4
化粧品・アクセサリー	480	25.9	173	18.8	307	32.7	13233	26.4	5739	21.6	7492	31.8
習いごとなどの道具(ピアノなど)	830	44.7	482	52.5	348	37.1	26767	53.4	16492	62.1	10275	43.6
自分で選んだ服	1211	65.2	547	59.6	664	70.8	34665	69.2	18050	68.0	16612	70.5
キャラクターグッズ	979	52.7	491	53.5	488	52.0	29357	58.6	16416	61.9	12940	54.9
その他	346	18.6	173	18.8	173	18.4	9072	18.1	4695	17.7	4377	18.6
あてはまるものはない	6	0.3	3	0.3	3	0.3	105	0.2	50	0.2	54	0.2
無回答	4	0.2	3	0.3	1	0.1	602	1.2	337	1.3	262	1.1

小学生・中学生向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体

大阪府内全自治体		
全体	小学5年生	中学2年生

問23 (1) 自分に自信がある (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
ある (4)	267	14.4	186	20.3	81	8.6
どちらかというところある (3)	541	29.1	304	33.1	237	25.3
どちらかというところない (2)	620	33.4	246	26.8	374	39.9
ない (1)	400	21.6	163	17.8	237	25.3
無回答	28	1.5	19	2.1	9	1.0
加重平均値	2.4	2.4	2.6	2.6	2.2	2.2

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
8445	16.9	5841	22.0	2601	11.0
17772	35.5	11056	41.7	6716	28.5
14532	29.0	6272	23.6	8260	35.1
8454	16.9	2876	10.8	5577	23.7
903	1.8	495	1.9	404	1.7
2.5	2.5	2.8	2.8	2.3	2.3

問23 (2) 自分の考えをはっきり相手に伝えることができる (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
できる (4)	440	23.7	198	21.6	242	25.8
どちらかというところできる (3)	707	38.1	337	36.7	370	39.4
どちらかというところできない (2)	484	26.1	250	27.2	234	24.9
できない (1)	206	11.1	122	13.3	84	9.0
無回答	19	1.0	11	1.2	8	0.9
加重平均値	2.8	2.8	2.7	2.7	2.8	2.8

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
11610	23.2	6173	23.3	5434	23.1
19202	38.3	10685	40.3	8517	36.2
14009	28.0	7157	27.0	6852	29.1
4503	9.0	2079	7.8	2423	10.3
782	1.6	446	1.7	332	1.4
2.8	2.8	2.8	2.8	2.7	2.7

問23 (3) 大人は信用できる (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
そう思う (4)	494	26.6	325	35.4	169	18.0
どちらかというところそう思う (3)	792	42.7	379	41.3	413	44.0
どちらかというところそう思わない (2)	300	16.2	113	12.3	187	19.9
そう思わない (1)	244	13.1	85	9.3	159	17.0
無回答	26	1.4	16	1.7	10	1.1
加重平均値	2.8	2.8	3.0	3.0	2.6	2.6

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
14505	28.9	10433	39.3	4070	17.3
21580	43.1	11302	42.6	10278	43.6
8291	16.5	3022	11.4	5269	22.4
4837	9.7	1286	4.8	3549	15.1
893	1.8	497	1.9	392	1.7
2.9	2.9	3.2	3.2	2.6	2.6

問23 (4) 自分の将来の夢や目標を持っている (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
持っている (4)	1065	57.4	638	69.5	427	45.5
どちらかというところ持っている (3)	329	17.7	146	15.9	183	19.5
どちらかというところ持っていない (2)	203	10.9	55	6.0	148	15.8
持っていない (1)	237	12.8	65	7.1	172	18.3
無回答	22	1.2	14	1.5	8	0.9
加重平均値	3.2	3.2	3.5	3.5	2.9	2.9

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
26738	53.4	17496	65.9	9240	39.2
10682	21.3	4800	18.1	5882	25.0
5998	12.0	2009	7.6	3989	16.9
5906	11.8	1799	6.8	4105	17.4
782	1.6	436	1.6	342	1.5
3.2	3.2	3.5	3.5	2.9	2.9

問23 (5) 将来のためにも、今、頑張りたいと思う (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
そう思う (4)	1069	57.6	559	60.9	510	54.4
どちらかというところそう思う (3)	504	27.2	221	24.1	283	30.2
どちらかというところそう思わない (2)	133	7.2	61	6.6	72	7.7
そう思わない (1)	125	6.7	59	6.4	66	7.0
無回答	25	1.3	18	2.0	7	0.7
加重平均値	3.4	3.4	3.4	3.4	3.3	3.3

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
28616	57.1	16196	61.0	12420	52.7
14347	28.6	6892	26.0	7454	31.6
3825	7.6	1897	7.1	1926	8.2
2457	4.9	1078	4.1	1378	5.8
861	1.7	477	1.8	380	1.6
3.4	3.4	3.5	3.5	3.3	3.3

問23 (6) 将来、働きたいと思う (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
そう思う (4)	1496	80.6	699	76.1	797	85.0
どちらかというところそう思う (3)	231	12.4	141	15.4	90	9.6
どちらかというところそう思わない (2)	57	3.1	34	3.7	23	2.5
そう思わない (1)	44	2.4	25	2.7	19	2.0
無回答	28	1.5	19	2.1	9	1.0
加重平均値	3.7	3.7	3.7	3.7	3.8	3.8

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
41283	82.4	21343	80.4	19938	84.6
5997	12.0	3597	13.6	2400	10.2
1057	2.1	631	2.4	425	1.8
929	1.9	482	1.8	446	1.9
840	1.7	487	1.8	349	1.5
3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8

小学生・中学生向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体					
全体	小学5年生	中学2年生	全体	小学5年生	中学2年生

問24 あなたは、将来どの学校まで行きたいと思いますか（あてはまる番号1つに○をつけてください）

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
中学校	30	1.6	21	2.3	9	1.0
高校	412	22.2	170	18.5	242	25.8
大学・短期大学	598	32.2	279	30.4	319	34.0
大学院	70	3.8	44	4.8	26	2.8
留学	69	3.7	34	3.7	35	3.7
専門学校	335	18.0	174	19.0	161	17.2
考えたことがない	136	7.3	103	11.2	33	3.5
わからない	181	9.8	75	8.2	106	11.3
無回答	25	1.3	18	2.0	7	0.7

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
452	0.9	358	1.3	94	0.4
7298	14.6	3626	13.7	3671	15.6
19859	39.6	9798	36.9	10061	42.7
2485	5.0	1423	5.4	1062	4.5
2172	4.3	1067	4.0	1105	4.7
7970	15.9	4642	17.5	3328	14.1
5026	10.0	3268	12.3	1757	7.5
3998	8.0	1874	7.1	2122	9.0
846	1.7	484	1.8	358	1.5

問25 あなたの性別をえらんでください。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
男子	905	48.8	438	47.7	467	49.8
女子	875	47.1	444	48.4	431	45.9
その他	12	0.6	4	0.4	8	0.9
答えたくない	42	2.3	18	2.0	24	2.6
無回答	22	1.2	14	1.5	8	0.9

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
23615	47.1	12505	47.1	11106	47.1
24829	49.6	13184	49.7	11643	49.4
107	0.2	33	0.1	74	0.3
702	1.4	347	1.3	355	1.5
853	1.7	471	1.8	380	1.6

問26 現在のあなたの身長について、近いものを選んでください。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
124.9cm以下	14	0.8	13	1.4	1	0.1
125cm～129.9cm	42	2.3	41	4.5	1	0.1
130cm～134.9cm	168	9.1	166	18.1	2	0.2
135cm～139.9cm	208	11.2	205	22.3	3	0.3
140cm～144.9cm	237	12.8	208	22.7	29	3.1
145cm～149.9cm	203	10.9	116	12.6	87	9.3
150cm～154.9cm	277	14.9	56	6.1	221	23.6
155cm～159.9cm	225	12.1	12	1.3	213	22.7
160cm～164.9cm	192	10.3	7	0.8	185	19.7
165cm～169.9cm	95	5.1	-	-	95	10.1
170cm～174.9cm	53	2.9	1	0.1	52	5.5
175cm～179.9cm	11	0.6	1	0.1	10	1.1
180cm以上	1	0.1	-	-	1	0.1
わからない	103	5.5	78	8.5	25	2.7
無回答	27	1.5	14	1.5	13	1.4

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
233	0.5	218	0.8	15	0.1
959	1.9	945	3.6	14	0.1
3977	7.9	3951	14.9	25	0.1
6060	12.1	5954	22.4	105	0.4
7742	15.5	7111	26.8	630	2.7
6263	12.5	4403	16.6	1858	7.9
7337	14.6	2256	8.5	5080	21.6
6326	12.6	583	2.2	5742	24.4
5108	10.2	121	0.5	4987	21.2
2672	5.3	15	0.1	2657	11.3
1342	2.7	5	0.0	1337	5.7
362	0.7	3	0.0	359	1.5
78	0.2	5	0.0	73	0.3
1016	2.0	618	2.3	398	1.7
631	1.3	352	1.3	278	1.2

問26 現在のあなたの体重について、近いものを選んでください。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1856	100.0	918	100.0	938	100.0
24.9kg以下	47	2.5	44	4.8	3	0.3
25kg～29.9kg	239	12.9	232	25.3	7	0.7
30kg～34.9kg	294	15.8	246	26.8	48	5.1
35kg～39.9kg	233	12.6	153	16.7	80	8.5
40kg～44.9kg	286	15.4	66	7.2	220	23.5
45kg～49.9kg	210	11.3	34	3.7	176	18.8
50kg～54.9kg	171	9.2	12	1.3	159	17.0
55kg～59.9kg	73	3.9	3	0.3	70	7.5
60kg～64.9kg	25	1.3	3	0.3	22	2.3
65kg～69.9kg	18	1.0	2	0.2	16	1.7
70kg～74.9kg	6	0.3	3	0.3	3	0.3
75kg～79.9kg	4	0.2	1	0.1	3	0.3
80kg以上	6	0.3	1	0.1	5	0.5
わからない	166	8.9	88	9.6	78	8.3
無回答	78	4.2	30	3.3	48	5.1

人数	%	人数	%	人数	%
50106	100.0	26540	100.0	23558	100.0
888	1.8	846	3.2	42	0.2
6164	12.3	6068	22.9	95	0.4
9461	18.9	8699	32.8	762	3.2
7618	15.2	5031	19.0	2585	11.0
8614	17.2	2705	10.2	5908	25.1
6432	12.8	1064	4.0	5366	22.8
4331	8.6	491	1.9	3839	16.3
2072	4.1	203	0.8	1869	7.9
945	1.9	70	0.3	875	3.7
406	0.8	35	0.1	371	1.6
222	0.4	22	0.1	200	0.8
110	0.2	6	0.0	104	0.4
116	0.2	7	0.0	109	0.5
1726	3.4	803	3.0	923	3.9
1002	2.0	490	1.8	511	2.2

保護者向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体		
全体	小学5年生	中学2年生

問1 この調査に回答いただいている方におたずねします。お子さんとあなたの続柄について教えてください。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
お母さん	1210	88.8	631	88.7	579	88.9
お父さん	75	5.5	36	5.1	39	6.0
おばあさん・おじいさん	7	0.5	2	0.3	5	0.8
おじ、おばなど親戚	-	-	-	-	-	-
施設職員・ファミリーホーム・里親	-	-	-	-	-	-
その他の人	1	0.1	-	-	1	0.2
無回答	69	5.1	42	5.9	27	4.1

	人数	%	人数	%	人数	%
計	49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
お母さん	42682	85.9	22840	86.7	19816	85.0
お父さん	3034	6.1	1534	5.8	1498	6.4
おばあさん・おじいさん	270	0.5	122	0.5	147	0.6
おじ、おばなど親戚	31	0.1	15	0.1	16	0.1
施設職員・ファミリーホーム・里親	141	0.3	65	0.2	73	0.3
その他の人	59	0.1	23	0.1	36	0.2
無回答	3486	7.0	1743	6.6	1737	7.4

問2 あなたが日常生活でよく使う言葉はどれですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
日本語	1260	92.5	653	91.8	607	93.2
日本語以外	14	1.0	6	0.8	8	1.2
複数選択	2	0.1	-	-	2	0.3
無回答	86	6.3	52	7.3	34	5.2

	人数	%	人数	%	人数	%
計	49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
日本語	45178	90.9	24043	91.3	21107	90.5
日本語以外	247	0.5	134	0.5	113	0.5
複数選択	12	0.0	8	0.0	4	0.0
無回答	4266	8.6	2157	8.2	2099	9.0

問3 (1) ① 世帯員の人数は何人ですか(あなたとこの調査票を受け取ったお子さんを含め、あてはまる人数の番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
2人	48	3.5	26	3.7	22	3.4
3人	208	15.3	112	15.8	96	14.7
4人	585	43.0	317	44.6	268	41.2
5人	357	26.2	171	24.1	186	28.6
6人	105	7.7	54	7.6	51	7.8
7人	42	3.1	22	3.1	20	3.1
8人	5	0.4	3	0.4	2	0.3
9人	2	0.1	2	0.3	-	-
10人以上	1	0.1	1	0.1	-	-
無回答	9	0.7	3	0.4	6	0.9

	人数	%	人数	%	人数	%
計	49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
2人	1660	3.3	792	3.0	866	3.7
3人	7753	15.6	3970	15.1	3771	16.2
4人	22861	46.0	12286	46.6	10561	45.3
5人	12153	24.5	6523	24.8	5626	24.1
6人	3207	6.5	1707	6.5	1498	6.4
7人	988	2.0	531	2.0	457	2.0
8人	232	0.5	123	0.5	109	0.5
9人	61	0.1	37	0.1	24	0.1
10人以上	77	0.2	39	0.1	38	0.2
無回答	711	1.4	334	1.3	373	1.6

問3 (1) ② 世帯員の人に介護または介助の必要な方がいますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
いる	55	4.0	24	3.4	31	4.8
いない	1293	94.9	682	95.9	611	93.9
無回答	14	1.0	5	0.7	9	1.4

	人数	%	人数	%	人数	%
計	49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
いる	1869	3.8	958	3.6	886	3.8
いない	46902	94.4	24931	94.6	21962	94.2
無回答	932	1.9	453	1.7	475	2.0

問3 (1) ③ 世帯員のうち、子どもの人数は何人ですか。世帯の子供の人数をすべてお答えください。(あてはまる人数の番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
1人	190	14.0	106	14.9	84	12.9
2人	653	47.9	349	49.1	304	46.7
3人	408	30.0	197	27.7	211	32.4
4人	82	6.0	43	6.0	39	6.0
5人	18	1.3	10	1.4	8	1.2
6人	1	0.1	-	-	1	0.2
7人	2	0.1	2	0.3	-	-
8人	1	0.1	1	0.1	-	-
9人	-	-	-	-	-	-
10人以上	-	-	-	-	-	-
無回答	7	0.5	3	0.4	4	0.6

	人数	%	人数	%	人数	%
計	49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
1人	7521	15.1	3939	15.0	3568	15.3
2人	25634	51.6	13597	51.6	12023	51.5
3人	12709	25.6	6787	25.8	5919	25.4
4人	2388	4.8	1287	4.9	1099	4.7
5人	503	1.0	274	1.0	228	1.0
6人	110	0.2	58	0.2	52	0.2
7人	32	0.1	19	0.1	13	0.1
8人	15	0.0	5	0.0	10	0.0
9人	5	0.0	5	0.0	-	-
10人以上	29	0.1	12	0.0	17	0.1
無回答	757	1.5	359	1.4	394	1.7

問3 (1) ④ 世帯員の子供のうち、小学校入学前の子どもの人数は何人ですか。(あてはまる人数の番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
いない	1160	85.2	565	79.5	595	91.4
1人	168	12.3	120	16.9	48	7.4
2人	24	1.8	20	2.8	4	0.6
3人	3	0.2	3	0.4	-	-
4人	2	0.1	1	0.1	1	0.2
5人以上	-	-	-	-	-	-
無回答	5	0.4	2	0.3	3	0.5

	人数	%	人数	%	人数	%
計	49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
いない	41899	84.3	20849	79.1	21021	90.1
1人	6173	12.4	4495	17.1	1673	7.2
2人	766	1.5	569	2.2	197	0.8
3人	68	0.1	47	0.2	21	0.1
4人	14	0.0	10	0.0	4	0.0
5人以上	17	0.0	9	0.0	8	0.0
無回答	766	1.5	363	1.4	399	1.7

保護者向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体		
全体	小学5年生	中学2年生

問3 (1) ⑤ 世帯員の子どものうち、小学校1年生から18歳未満の子ども的人数は何人ですか。(あてはまる人数の番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
1人	312	22.9	170	23.9	142	21.8
2人	737	54.1	392	55.1	345	53.0
3人	265	19.5	125	17.6	140	21.5
4人	36	2.6	18	2.5	18	2.8
5人以上	6	0.4	4	0.6	2	0.3
無回答	6	0.4	2	0.3	4	0.6

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
12155	24.5	6237	23.7	5901	25.3
27185	54.7	14746	56.0	12428	53.3
8412	16.9	4410	16.7	3998	17.1
1000	2.0	498	1.9	501	2.1
195	0.4	98	0.4	97	0.4
756	1.5	353	1.3	398	1.7

問3 (1) ⑥ 世帯員の子どものうち、18歳以上の子ども的人数は何人ですか。(あてはまる人数の番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
いない	1155	84.8	642	90.3	513	78.8
1人	141	10.4	41	5.8	100	15.4
2人	43	3.2	14	2.0	29	4.5
3人	7	0.5	1	0.1	6	0.9
4人	-	-	-	-	-	-
5人以上	-	-	-	-	-	-
無回答	16	1.2	13	1.8	3	0.5

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
42997	86.5	23964	91.0	19004	81.5
4224	8.5	1303	4.9	2917	12.5
1260	2.5	462	1.8	798	3.4
161	0.3	68	0.3	93	0.4
45	0.1	24	0.1	21	0.1
15	0.0	10	0.0	5	0.0
1001	2.0	511	1.9	485	2.1

問3 (2) 世帯員をすべて選んでください。(お子さんからみた続柄で、あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
この調査票を受け取ったお子さん本人	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
お母さん	1289	94.6	679	95.5	610	93.7
お父さん	1059	77.8	562	79.0	497	76.3
兄・姉	691	50.7	363	51.1	328	50.4
弟・妹	605	44.4	304	42.8	301	46.2
おばあさん	117	8.6	54	7.6	63	9.7
おじいさん	70	5.1	31	4.4	39	6.0
おじ・おばなど親戚	18	1.3	10	1.4	8	1.2
その他の人	6	0.4	2	0.3	4	0.6
無回答	-	-	-	-	-	-

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
47442	95.5	25271	95.9	22139	94.9
40361	81.2	21802	82.8	18532	79.5
22683	45.6	11965	45.4	10706	45.9
22590	45.4	12164	46.2	10419	44.7
3853	7.8	1946	7.4	1906	8.2
2251	4.5	1144	4.3	1107	4.7
518	1.0	288	1.1	230	1.0
232	0.5	124	0.5	108	0.5
-	-	-	-	-	-

問4 あなたの住居は、次のどれにあてはまりますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
持ち家(親・きょうだいの名義を含む)	991	72.8	520	73.1	471	72.4
府営・市営の住宅	60	4.4	32	4.5	28	4.3
UR賃貸住宅・公社賃貸住宅	20	1.5	11	1.5	9	1.4
民間の賃貸住宅	272	20.0	140	19.7	132	20.3
官舎・社宅	5	0.4	2	0.3	3	0.5
その他	6	0.4	1	0.1	5	0.8
無回答	8	0.6	5	0.7	3	0.5

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
37027	74.5	19810	75.2	17193	73.7
2330	4.7	1101	4.2	1224	5.2
1048	2.1	552	2.1	496	2.1
7945	16.0	4148	15.7	3791	16.3
666	1.3	386	1.5	280	1.2
320	0.6	161	0.6	159	0.7
367	0.7	184	0.7	180	0.8

問5 あなた(世帯の方を含む)は自家用車を持っていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
持っている	1061	77.9	549	77.2	512	78.6
持っていない	291	21.4	157	22.1	134	20.6
無回答	10	0.7	5	0.7	5	0.8

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
38340	77.1	20663	78.4	17655	75.7
11012	22.2	5499	20.9	5500	23.6
351	0.7	180	0.7	168	0.7

問6 (1) 前年(2015年)の1年間のあなたの家計の状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
貯蓄ができています	304	22.3	175	24.6	129	19.8
赤字である	441	32.4	214	30.1	227	34.9
赤字でもなく黒字でもない	475	34.9	236	33.2	239	36.7
わからない	114	8.4	68	9.6	46	7.1
無回答	28	2.1	18	2.5	10	1.5

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
17143	34.5	9719	36.9	7418	31.8
12922	26.0	6306	23.9	6603	28.3
16168	32.5	8533	32.4	7621	32.7
2792	5.6	1446	5.5	1346	5.8
678	1.4	338	1.3	335	1.4

保護者向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体		
全体	小学5年生	中学2年生

問6 (2) 問6 (1)で「2.赤字である」と答えた方におたずねします。赤字の場合はどのようにしていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	441	100.0	214	100.0	227	100.0
貯金、預金のとりくずし	234	53.1	114	53.3	120	52.9
親や親族などからの仕送り	42	9.5	24	11.2	18	7.9
金融機関等からの借入	84	19.0	44	20.6	40	17.6
その他	75	17.0	27	12.6	48	21.1
無回答	6	1.4	5	2.3	1	0.4

人数	%	人数	%	人数	%
12922	100.0	6306	100.0	6603	100.0
7951	61.5	3929	62.3	4013	60.8
1166	9.0	612	9.7	553	8.4
2239	17.3	1047	16.6	1190	18.0
1456	11.3	660	10.5	795	12.0
110	0.9	58	0.9	52	0.8

問6 (3) お子さんの将来のために貯蓄をしていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
貯蓄をしている	601	44.1	335	47.1	266	40.9
貯蓄をしたいが、できていない	714	52.4	350	49.2	364	55.9
貯蓄をするつもりはない	8	0.6	6	0.8	2	0.3
無回答	39	2.9	20	2.8	19	2.9

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
28974	58.3	16159	61.3	12798	54.9
19893	40.0	9759	37.0	10117	43.4
144	0.3	77	0.3	67	0.3
692	1.4	347	1.3	341	1.5

問7 あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。おおむね半年の間でお考えください。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
食費を切りつめた	600	44.1	301	42.3	299	45.9
電気・ガス・水道などが止められた	42	3.1	21	3.0	21	3.2
医療機関を受診できなかった	54	4.0	28	3.9	26	4.0
国民健康保険料の支払いが滞ったことがある	140	10.3	69	9.7	71	10.9
国民年金の支払いが滞ったことがある	147	10.8	75	10.5	72	11.1
金融機関などに借金をしたことがある	139	10.2	65	9.1	74	11.4
クレジットカードの利用が停止になったことがある	48	3.5	20	2.8	28	4.3
新しい衣服・靴を買うのを控えた	616	45.2	303	42.6	313	48.1
新聞や雑誌を買うのを控えた	316	23.2	157	22.1	159	24.4
スマートフォンへの切替・利用を断念した	88	6.5	39	5.5	49	7.5
冠婚葬祭のつきあいを控えた	53	3.9	21	3.0	32	4.9
生活の見通しがたたくて不安になったことがある	339	24.9	166	23.3	173	26.6
鉄道やバスの利用を控え、自転車を使ったり歩くようにした	196	14.4	97	13.6	99	15.2
電話(固定・携帯)などの通信料の支払いが滞ったことがある	92	6.8	48	6.8	44	6.8
家賃や住宅ローンの支払いが滞ったことがある	90	6.6	45	6.3	45	6.9
趣味やレジャーの出費を減らした	633	46.5	316	44.4	317	48.7
冷暖房の使用を控えた	384	28.2	189	26.6	195	30.0
友人・知人との外食を控えた	399	29.3	205	28.8	194	29.8
敷金・保証金等を用意できないので、住み替え・転居を断念した	48	3.5	24	3.4	24	3.7
理髪店・美容院に行く回数を減らした	435	31.9	222	31.2	213	32.7
子ども部屋が欲しかったがつかれなかった	119	8.7	62	8.7	57	8.8
1～21の項目には、どれにもあてはまらない	280	20.6	151	21.2	129	19.8
無回答	87	6.4	52	7.3	35	5.4

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
19278	38.8	9845	37.4	9418	40.4
1074	2.2	539	2.0	535	2.3
1392	2.8	660	2.5	732	3.1
3132	6.3	1541	5.8	1587	6.8
3916	7.9	1962	7.4	1952	8.4
3734	7.5	1775	6.7	1956	8.4
1656	3.3	845	3.2	811	3.5
20550	41.3	10584	40.2	9948	42.7
12139	24.4	6313	24.0	5816	24.9
3560	7.2	1763	6.7	1793	7.7
1923	3.9	952	3.6	970	4.2
9541	19.2	4781	18.1	4747	20.4
7823	15.7	3946	15.0	3867	16.6
2171	4.4	1053	4.0	1118	4.8
1996	4.0	997	3.8	998	4.3
21678	43.6	11031	41.9	10630	45.6
13591	27.3	6913	26.2	6671	28.6
13602	27.4	6995	26.6	6593	28.3
1635	3.3	805	3.1	829	3.6
15167	30.5	7866	29.9	7291	31.3
4225	8.5	2149	8.2	2076	8.9
12707	25.6	7090	26.9	5608	24.0
2409	4.8	1283	4.9	1121	4.8

問8 お子さんのお母さんの最後に通った学校を教えてください。(あてはまる番号1つに○をつけてください)(現在、ひとりで子どもを育てている場合(ひとり親の場合)はあてはまる方だけに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
中学校卒業	64	4.7	37	5.2	27	4.1
高等学校中途退学	69	5.1	44	6.2	25	3.8
高等学校卒業	570	41.9	279	39.2	291	44.7
高専・短大・専門学校等卒業	478	35.1	253	35.6	225	34.6
大学卒業	79	5.8	47	6.6	32	4.9
大学院修了	2	0.1	2	0.3	-	-
その他の教育機関卒業	3	0.2	1	0.1	2	0.3
答えたくない	15	1.1	4	0.6	11	1.7
無回答	82	6.0	44	6.2	38	5.8

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
1156	2.3	592	2.2	563	2.4
1580	3.2	853	3.2	725	3.1
15413	31.0	7475	28.4	7925	34.0
20647	41.5	11068	42.0	9568	41.0
7741	15.6	4656	17.7	3081	13.2
409	0.8	272	1.0	136	0.6
168	0.3	85	0.3	83	0.4
354	0.7	179	0.7	175	0.8
2235	4.5	1162	4.4	1067	4.6

保護者向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体		
全体	小学5年生	中学2年生

問8 お子さんのお父さんの最後に通った学校を教えてください。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
中学校卒業	88	6.5	58	8.2	30	4.6
高等学校中途退学	74	5.4	37	5.2	37	5.7
高等学校卒業	501	36.8	263	37.0	238	36.6
高専、短大、専門学校等卒業	187	13.7	87	12.2	100	15.4
大学卒業	216	15.9	128	18.0	88	13.5
大学院修了	8	0.6	6	0.8	2	0.3
その他の教育機関卒業	2	0.1	-	-	2	0.3
答えたくない	15	1.1	5	0.7	10	1.5
無回答	271	19.9	127	17.9	144	22.1

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
1404	2.8	747	2.8	657	2.8
1656	3.3	866	3.3	789	3.4
14487	29.1	7337	27.9	7142	30.6
7233	14.6	3973	15.1	3254	14.0
14707	29.6	8211	31.2	6484	27.8
1648	3.3	1023	3.9	624	2.7
148	0.3	84	0.3	64	0.3
450	0.9	221	0.8	229	1.0
7970	16.0	3880	14.7	4080	17.5

問9 就業状況(母)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
いる	1255	92.1	659	92.7	596	91.6
いない	81	5.9	41	5.8	40	6.1
無回答	26	1.9	11	1.5	15	2.3

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
46466	93.5	24698	93.8	21737	93.2
2271	4.6	1189	4.5	1080	4.6
966	1.9	455	1.7	506	2.2

問9 就業形態(母) 「1.いる」に回答された方は、次のあてはまる番号すべてに○をつけてください

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1255	100.0	659	100.0	596	100.0
勤め(常勤・正規職員)	220	17.5	119	18.1	101	16.9
勤め(パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務)	665	53.0	341	51.7	324	54.4
勤め(パートまたはアルバイト、非正規職員で2か所以上に勤務)	58	4.6	23	3.5	35	5.9
自営業・家業	68	5.4	34	5.2	34	5.7
その他の就業形態	18	1.4	6	0.9	12	2.0
仕事を探している	80	6.4	43	6.5	37	6.2
仕事をさがしていない	159	12.7	93	14.1	66	11.1
無回答	14	1.1	9	1.4	5	0.8

人数	%	人数	%	人数	%
46466	100.0	24698	100.0	21737	100.0
8505	18.3	4449	18.0	4053	18.6
22634	48.7	11693	47.3	10927	50.3
2138	4.6	1060	4.3	1076	5.0
3162	6.8	1742	7.1	1419	6.5
861	1.9	446	1.8	414	1.9
2825	6.1	1479	6.0	1344	6.2
6870	14.8	4084	16.5	2778	12.8
220	0.5	116	0.5	104	0.5

問9 仕事をさがしていない理由(母) <複数回答>

	人数	%	人数	%	人数	%
計	159	100.0	93	100.0	66	100.0
家事や育児に専念	93	58.5	59	63.4	34	51.5
学生	1	0.6	1	1.1	-	-
おうちの人の介護や介助	9	5.7	6	6.5	3	4.5
病気療養	20	12.6	12	12.9	8	12.1
年金など	1	0.6	1	1.1	-	-
家賃収入、株式運用など	2	1.3	2	2.2	-	-
その他	16	10.1	5	5.4	11	16.7
無回答	35	22.0	20	21.5	15	22.7

人数	%	人数	%	人数	%
6870	100.0	4084	100.0	2778	100.0
5005	72.9	3105	76.0	1895	68.2
53	0.8	40	1.0	13	0.5
375	5.5	196	4.8	173	6.2
666	9.7	319	7.8	347	12.5
70	1.0	36	0.9	34	1.2
67	1.0	40	1.0	27	1.0
412	6.0	210	5.1	202	7.3
780	11.4	439	10.7	341	12.3

問9 就業状況(父)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
いる	1087	79.8	578	81.3	509	78.2
いない	202	14.8	104	14.6	98	15.1
無回答	73	5.4	29	4.1	44	6.8

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
41890	84.3	22633	85.9	19230	82.5
5201	10.5	2464	9.4	2731	11.7
2612	5.3	1245	4.7	1362	5.8

問9 就業形態(父) 「1.いる」に回答された方は、次のあてはまる番号すべてに○をつけてください

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1087	100.0	578	100.0	509	100.0
勤め(常勤・正規職員)	781	71.8	420	72.7	361	70.9
勤め(パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務)	41	3.8	20	3.5	21	4.1
勤め(パートまたはアルバイト、非正規職員で2か所以上に勤務)	4	0.4	2	0.3	2	0.4
自営業・家業	240	22.1	120	20.8	120	23.6
その他の就業形態	8	0.7	6	1.0	2	0.4
仕事を探している	12	1.1	9	1.6	3	0.6
仕事をさがしていない	10	0.9	6	1.0	4	0.8
無回答	6	0.6	4	0.7	2	0.4

人数	%	人数	%	人数	%
41890	100.0	22633	100.0	19230	100.0
32731	78.1	17856	78.9	14852	77.2
1162	2.8	589	2.6	571	3.0
195	0.5	96	0.4	99	0.5
7077	16.9	3740	16.5	3334	17.3
327	0.8	159	0.7	168	0.9
303	0.7	156	0.7	147	0.8
347	0.8	177	0.8	170	0.9
139	0.3	65	0.3	74	0.4

保護者向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体		
全体	小学5年生	中学2年生

問9 仕事をさがしていない理由（父） <複数回答>

	人数	%	人数	%	人数	%
計	10	100.0	6	100.0	4	100.0
家事や育児に専念	-	-	-	-	-	-
学生	-	-	-	-	-	-
おうちの人の介護や介助	-	-	-	-	-	-
病気療養	3	30.0	3	50.0	-	-
年金など	1	10.0	-	-	1	25.0
家賃収入、株式運用など	1	-	-	-	-	-
その他	2	20.0	-	-	2	50.0
無回答	4	40.0	3	50.0	1	25.0

人数	%	人数	%	人数	%
347	100.0	177	100.0	170	100.0
38	11.0	26	14.7	12	7.1
7	2.0	7	4.0	-	-
6	1.7	2	1.1	4	2.4
170	49.0	80	45.2	90	52.9
60	17.3	22	12.4	38	22.4
19	5.5	9	5.1	10	5.9
63	18.2	34	19.2	29	17.1
26	7.5	13	7.3	13	7.6

問9 就業状況（お母さん、お父さん以外）

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
いる	102	7.5	51	7.2	51	7.8
いない	1111	81.6	599	84.2	512	78.6
無回答	149	10.9	61	8.6	88	13.5

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
2960	6.0	1509	5.7	1450	6.2
40170	80.8	21531	81.7	18612	79.8
6573	13.2	3302	12.5	3261	14.0

問9 就業形態（お母さん、お父さん以外）「1.いる」に回答された方は、次のあてはまる番号すべてに○をつけてください

	人数	%	人数	%	人数	%
計	102	100.0	51	100.0	51	100.0
勤め（常勤・正規職員）	20	19.6	11	21.6	9	17.6
勤め（パートまたはアルバイト、非正規職員で1か所に勤務）	28	27.5	12	23.5	16	31.4
勤め（パートまたはアルバイト、非正規職員で2か所以上に勤務）	2	2.0	1	2.0	1	2.0
自営業・家業	22	21.6	10	19.6	12	23.5
その他の就業形態	3	2.9	1	2.0	2	3.9
仕事を探している	-	-	-	-	-	-
仕事をさがしていない	28	27.5	16	31.4	12	23.5
無回答	-	-	-	-	-	-

人数	%	人数	%	人数	%
2960	100.0	1509	100.0	1450	100.0
567	19.2	318	21.1	249	17.2
654	22.1	317	21.0	337	23.2
63	2.1	36	2.4	27	1.9
628	21.2	343	22.7	285	19.7
66	2.2	22	1.5	43	3.0
43	1.5	24	1.6	19	1.3
1036	35.0	502	33.3	534	36.8
49	1.7	25	1.7	24	1.7

問9 仕事をさがしていない理由（お母さん、お父さん以外） <複数回答>

	人数	%	人数	%	人数	%
計	28	100.0	16	100.0	12	100.0
家事や育児に専念	2	7.1	1	6.3	1	8.3
学生	-	-	-	-	-	-
おうちの人の介護や介助	-	-	-	-	-	-
病気療養	2	7.1	1	6.3	1	8.3
年金など	14	50.0	8	50.0	6	50.0
家賃収入、株式運用など	3	10.7	2	12.5	1	8.3
その他	4	14.3	2	12.5	2	16.7
無回答	6	21.4	4	25.0	2	16.7

人数	%	人数	%	人数	%
1036	100.0	502	100.0	534	100.0
62	6.0	36	7.2	26	4.9
7	0.7	5	1.0	2	0.4
26	2.5	13	2.6	13	2.4
73	7.0	40	8.0	33	6.2
738	71.2	337	67.1	401	75.1
51	4.9	32	6.4	19	3.6
69	6.7	29	5.8	40	7.5
112	10.8	61	12.2	51	9.6

問10 お子さんの保護者の方が家にいる時間帯で、多い時間帯を選んでください。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
お子さんの学校からの帰宅時には家にいる	704	51.7	358	50.4	346	53.1
お子さんの夕食時には家にいる	484	35.5	273	38.4	211	32.4
お子さんの寝る時には家にいる	79	5.8	33	4.6	46	7.1
お子さんが寝た後に帰ってくる	13	1.0	6	0.8	7	1.1
保護者の方の帰宅時間が決まっていない	53	3.9	24	3.4	29	4.5
その他	15	1.1	11	1.5	4	0.6
無回答	14	1.0	6	0.8	8	1.2

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
26824	54.0	14836	56.3	11962	51.3
17597	35.4	9189	34.9	8401	36.0
2537	5.1	1095	4.2	1442	6.2
236	0.5	112	0.4	124	0.5
1333	2.7	543	2.1	790	3.4
463	0.9	225	0.9	238	1.0
713	1.4	342	1.3	366	1.6

保護者向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体					
全体	小学5年生	中学2年生	全体	小学5年生	中学2年生

問11 学校が終わってから、主にお子さんと過ごす時間が長いのはどなたですか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0	49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
お母さん	1138	83.6	594	83.5	544	83.6	42306	85.1	22495	85.4	19781	84.8
お父さん	227	16.7	113	15.9	114	17.5	7360	14.8	3563	13.5	3792	16.3
おばあさん	162	11.9	100	14.1	62	9.5	5359	10.8	3159	12.0	2198	9.4
おじいさん	61	4.5	35	4.9	26	4.0	2359	4.7	1403	5.3	956	4.1
兄・姉	415	30.5	228	32.1	187	28.7	12557	25.3	6931	26.3	5623	24.1
弟・妹	427	31.4	223	31.4	204	31.3	15988	32.2	8796	33.4	7187	30.8
おじ、おばなど親戚	9	0.7	5	0.7	4	0.6	413	0.8	252	1.0	161	0.7
近所の人	5	0.4	2	0.3	3	0.5	178	0.4	147	0.6	31	0.1
学童保育の指導員	44	3.2	36	5.1	8	1.2	1238	2.5	1053	4.0	181	0.8
ファミリーサポートセンター会員	-	-	-	-	-	-	20	0.0	13	0.0	5	0.0
お子さんがひとりである	27	2.0	15	2.1	12	1.8	1322	2.7	712	2.7	610	2.6
その他の人	13	1.0	7	1.0	6	0.9	764	1.5	492	1.9	267	1.1
無回答	13	1.0	6	0.8	7	1.1	602	1.2	273	1.0	325	1.4

問12 お子さんは、療育手帳や身体障がい者手帳、精神障がい者保健福祉手帳をお持ちですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0	49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
持っている	30	2.2	12	1.7	18	2.8	1327	2.7	653	2.5	641	2.7
持っていない	1313	96.4	689	96.9	624	95.9	47839	96.2	25423	96.5	22413	96.1
無回答	19	1.4	10	1.4	9	1.4	537	1.1	266	1.0	269	1.2

問13 あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。(おおむね1年の間でお考えください。)(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0	49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
子どもを医療機関に受診させることができなかった	31	2.3	11	1.5	20	3.1	719	1.4	310	1.2	409	1.8
子どもの進路を変更した	35	2.6	14	2.0	21	3.2	935	1.9	418	1.6	517	2.2
子どものための本や絵本が買えなかった	66	4.8	39	5.5	27	4.1	2061	4.1	1195	4.5	863	3.7
子どもにおこづかいを渡すことができなかった	159	11.7	70	9.8	89	13.7	4598	9.3	2086	7.9	2510	10.8
子どもに新しい服や靴を買うことができなかった	167	12.3	87	12.2	80	12.3	4895	9.8	2416	9.2	2474	10.6
子どもを学校の遠足や修学旅行へ参加させることができなかった	5	0.4	1	0.1	4	0.6	66	0.1	28	0.1	37	0.2
子どもを習い事に通わすことができなかった	191	14.0	91	12.8	100	15.4	5689	11.4	2982	11.3	2704	11.6
子どもを学校のクラブ活動に参加させられなかった	6	0.4	2	0.3	4	0.6	299	0.6	137	0.5	162	0.7
子どもを学習塾に通わすことができなかった	227	16.7	91	12.8	136	20.9	5684	11.4	2821	10.7	2861	12.3
子どもの誕生日を祝えなかった	30	2.2	12	1.7	18	2.8	750	1.5	313	1.2	437	1.9
子どもにお年玉をあげることができなかった	82	6.0	37	5.2	45	6.9	2221	4.5	1027	3.9	1193	5.1
子どもの学校行事などに参加することができなかった	44	3.2	22	3.1	22	3.4	947	1.9	411	1.6	535	2.3
子ども会、地域の行事(祭りなど)の活動に参加することができなかった	32	2.3	13	1.8	19	2.9	773	1.6	361	1.4	412	1.8
家族旅行(テーマパークなど日帰りのおでかけを含む)ができなかった	326	23.9	163	22.9	163	25.0	9526	19.2	4559	17.3	4958	21.3
1~14の項目には、どれにもあてはまらない	667	49.0	362	50.9	305	46.9	27652	55.6	15229	57.8	12400	53.2
無回答	198	14.5	111	15.6	87	13.4	7561	15.2	3978	15.1	3578	15.3

問14 (1) あなたは、お子さんを信頼していますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0	49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
とても信頼している	643	47.2	337	47.4	306	47.0	24696	49.7	13438	51.0	11244	48.2
信頼している	636	46.7	345	48.5	291	44.7	22685	45.6	11815	44.9	10852	46.5
あまり信頼していない	60	4.4	18	2.5	42	6.5	1861	3.7	886	3.4	972	4.2
信頼していない	6	0.4	3	0.4	3	0.5	90	0.2	39	0.1	51	0.2
無回答	17	1.2	8	1.1	9	1.4	371	0.7	164	0.6	204	0.9

問14 (2) あなたは、お子さんとよく会話をしますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0	49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
よくする	875	64.2	478	67.2	397	61.0	32575	65.5	18214	69.1	14351	61.5
する	442	32.5	220	30.9	222	34.1	15390	31.0	7489	28.4	7883	33.8
あまりしない	34	2.5	10	1.4	24	3.7	1391	2.8	480	1.8	907	3.9
しない	1	0.1	-	-	1	0.2	50	0.1	19	0.1	28	0.1
無回答	10	0.7	3	0.4	7	1.1	297	0.6	140	0.5	154	0.7

保護者向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体		
全体	小学5年生	中学2年生

問14 (3) あなたがお子さん一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間は、1日あたり平均すると、だいたいどれくらいになりますか。
 (平日について、あてはまる番号1つに○をつけてください) : 平日

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0	49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
0~15分未満	35	2.6	16	2.3	19	2.9	1413	2.8	631	2.4	781	3.3
15分~30分未満	95	7.0	38	5.3	57	8.8	3915	7.9	1801	6.8	2110	9.0
30分~1時間未満	234	17.2	107	15.0	127	19.5	8559	17.2	4157	15.8	4396	18.8
1時間~2時間未満	318	23.3	164	23.1	154	23.7	11617	23.4	5878	22.3	5733	24.6
2時間~3時間未満	234	17.2	123	17.3	111	17.1	9168	18.4	4866	18.5	4296	18.4
3時間~4時間未満	197	14.5	116	16.3	81	12.4	6233	12.5	3615	13.7	2616	11.2
4時間以上	174	12.8	107	15.0	67	10.3	6774	13.6	4324	16.4	2444	10.5
無回答	75	5.5	40	5.6	35	5.4	2024	4.1	1070	4.1	947	4.1

問14 (3) あなたがお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間は、1日あたり平均すると、だいたいどれくらいになりますか。
 (休日について、あてはまる番号1つに○をつけてください) : 休日

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0	49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
2時間未満	147	10.8	60	8.4	87	13.4	5385	10.8	2107	8.0	3275	14.0
2時間~4時間未満	203	14.9	84	11.8	119	18.3	7933	16.0	3698	14.0	4230	18.1
4時間~6時間未満	242	17.8	133	18.7	109	16.7	7411	14.9	3970	15.1	3438	14.7
6時間~8時間未満	142	10.4	86	12.1	56	8.6	4982	10.0	2933	11.1	2046	8.8
8時間~10時間未満	89	6.5	59	8.3	30	4.6	3135	6.3	1984	7.5	1148	4.9
10時間以上	155	11.4	112	15.8	43	6.6	6952	14.0	4940	18.8	2002	8.6
無回答	384	28.2	177	24.9	207	31.8	13905	28.0	6710	25.5	7184	30.8

問14 (4) あなたは、お子さんの将来に期待していますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0	49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
とても期待している	294	21.6	175	24.6	119	18.3	10763	21.7	6056	23.0	4706	20.2
期待している	818	60.1	421	59.2	397	61.0	31556	63.5	16723	63.5	14819	63.5
あまり期待していない	200	14.7	91	12.8	109	16.7	6137	12.3	2985	11.3	3142	13.5
期待していない	25	1.8	12	1.7	13	2.0	701	1.4	325	1.2	369	1.6
無回答	25	1.8	12	1.7	13	2.0	546	1.1	253	1.0	287	1.2

問15 あなたは、お子さんの進学について、どこまで希望されていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0	49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
中学校	3	0.2	2	0.3	1	0.2	97	0.2	67	0.3	29	0.1
高校	364	26.7	173	24.3	191	29.3	7959	16.0	3629	13.8	4311	18.5
大学・短期大学	669	49.1	357	50.2	312	47.9	31158	62.7	16722	63.5	14433	61.9
大学院	17	1.2	10	1.4	7	1.1	898	1.8	543	2.1	355	1.5
留学	25	1.8	14	2.0	11	1.7	1341	2.7	838	3.2	503	2.2
専門学校・高等専門学校	120	8.8	59	8.3	61	9.4	3578	7.2	1860	7.1	1717	7.4
考えたことがない	20	1.5	12	1.7	8	1.2	755	1.5	512	1.9	241	1.0
わからない	133	9.8	80	11.3	53	8.1	3656	7.4	2058	7.8	1589	6.8
無回答	11	0.8	4	0.6	7	1.1	261	0.5	113	0.4	145	0.6

問16 あなたは、お子さんが問15の希望どおりの学校まで進むことになると思いますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0	49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
思う	640	47.0	331	46.6	309	47.5	25946	52.2	13381	50.8	12550	53.8
思わない	90	6.6	41	5.8	49	7.5	2295	4.6	1079	4.1	1211	5.2
わからない	610	44.8	328	46.1	282	43.3	20377	41.0	11336	43.0	9027	38.7
無回答	22	1.6	11	1.5	11	1.7	1085	2.2	546	2.1	535	2.3

問17 問16で「思わない」と答えた方におたずねします。その理由について教えてください。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
計	90	100.0	41	100.0	49	100.0	2295	100.0	1079	100.0	1211	100.0
お子さんの希望と異なるから	14	15.6	5	12.2	9	18.4	427	18.6	230	21.3	197	16.3
お子さんの学力から考えて	53	58.9	21	51.2	32	65.3	1269	55.3	481	44.6	785	64.8
経済的な余裕がないから	47	52.2	29	70.7	18	36.7	963	42.0	477	44.2	486	40.1
その他	7	7.8	1	2.4	6	12.2	198	8.6	105	9.7	91	7.5
特に理由はない	-	-	-	-	-	-	112	4.9	79	7.3	33	2.7
無回答	1	1.1	1	2.4	-	-	33	1.4	17	1.6	16	1.3

保護者向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体					
全体	小学5年生	中学2年生	全体	小学5年生	中学2年生

問18 お子さんの通学状況について、もっとも近いもの1つに○をつけてください。

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
ほぼ毎日通っている	1279	93.9	668	94.0	611	93.9
欠席は年間30日未満である	57	4.2	29	4.1	28	4.3
欠席が年間30日以上、60日未満である	7	0.5	5	0.7	2	0.3
欠席が年間60日以上、1年未満である	7	0.5	4	0.6	3	0.5
欠席が1年以上続いている	-	-	-	-	-	-
わからない	3	0.2	1	0.1	2	0.3
無回答	9	0.7	4	0.6	5	0.8

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
46273	93.1	24270	92.1	21973	94.2
1298	2.6	603	2.3	694	3.0
247	0.5	91	0.3	155	0.7
176	0.4	50	0.2	124	0.5
57	0.1	13	0.0	44	0.2
120	0.2	46	0.2	73	0.3
1532	3.1	1269	4.8	260	1.1

問19 初めて親となった年齢はいくつですか。(実子以外も含みます) (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
10代	66	4.8	37	5.2	29	4.5
20～23歳	219	16.1	106	14.9	113	17.4
24～26歳	339	24.9	154	21.7	185	28.4
27～30歳	427	31.4	221	31.1	206	31.6
31～34歳	211	15.5	135	19.0	76	11.7
35～39歳	51	3.7	36	5.1	15	2.3
40歳以上	33	2.4	15	2.1	18	2.8
無回答	16	1.2	7	1.0	9	1.4

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
1406	2.8	771	2.9	633	2.7
6007	12.1	3045	11.6	2959	12.7
10361	20.8	5034	19.1	5324	22.8
17391	35.0	8983	34.1	8395	36.0
9603	19.3	5588	21.2	4008	17.2
3253	6.5	2019	7.7	1228	5.3
1236	2.5	696	2.6	539	2.3
446	0.9	206	0.8	237	1.0

問20 ① 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
いる	1174	86.2	623	87.6	551	84.6
いない	88	6.5	42	5.9	46	7.1
わからない	68	5.0	32	4.5	36	5.5
無回答	32	2.3	14	2.0	18	2.8

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
43550	87.6	23349	88.6	20172	86.5
3031	6.1	1472	5.6	1557	6.7
2586	5.2	1279	4.9	1304	5.6
536	1.1	242	0.9	290	1.2

問20 ② あなたの気持ちを察して思いやってくれる人 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
いる	1057	77.6	552	77.6	505	77.6
いない	136	10.0	74	10.4	62	9.5
わからない	136	10.0	68	9.6	68	10.4
無回答	33	2.4	17	2.4	16	2.5

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
40199	80.9	21573	81.9	18600	79.7
4057	8.2	2020	7.7	2033	8.7
4846	9.7	2475	9.4	2367	10.1
601	1.2	274	1.0	323	1.4

問20 ③ 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
いる	1082	79.4	562	79.0	520	79.9
いない	147	10.8	76	10.7	71	10.9
わからない	95	7.0	53	7.5	42	6.5
無回答	38	2.8	20	2.8	18	2.8

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
40459	81.4	21666	82.2	18762	80.4
5063	10.2	2587	9.8	2475	10.6
3507	7.1	1782	6.8	1724	7.4
674	1.4	307	1.2	362	1.6

問20 ④ 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
いる	1061	77.9	559	78.6	502	77.1
いない	123	9.0	64	9.0	59	9.1
わからない	137	10.1	69	9.7	68	10.4
無回答	41	3.0	19	2.7	22	3.4

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
39358	79.2	21304	80.9	18032	77.3
4307	8.7	2079	7.9	2223	9.5
5338	10.7	2637	10.0	2695	11.6
700	1.4	322	1.2	373	1.6

問20 ⑤ 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人 (運動や文化活動) (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
いる	912	67.0	481	67.7	431	66.2
いない	187	13.7	99	13.9	88	13.5
わからない	224	16.4	113	15.9	111	17.1
無回答	39	2.9	18	2.5	21	3.2

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
34361	69.1	18997	72.1	15346	65.8
6815	13.7	3255	12.4	3554	15.2
7815	15.7	3779	14.3	4027	17.3
712	1.4	311	1.2	396	1.7

保護者向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体		
全体	小学5年生	中学2年生

問20 ⑥ 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人（あてはまる番号1つに○をつけてください）

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
いる	937	68.8	497	69.9	440	67.6
いない	330	24.2	168	23.6	162	24.9
わからない	62	4.6	32	4.5	30	4.6
無回答	33	2.4	14	2.0	19	2.9

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
34651	69.7	18616	70.7	16022	68.7
12019	24.2	6208	23.6	5793	24.8
2437	4.9	1260	4.8	1174	5.0
596	1.2	258	1.0	334	1.4

問20 ⑦ 留守を頼める人（あてはまる番号1つに○をつけてください）

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
いる	889	65.3	471	66.2	418	64.2
いない	368	27.0	185	26.0	183	28.1
わからない	73	5.4	40	5.6	33	5.1
無回答	32	2.3	15	2.1	17	2.6

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
32799	66.0	17846	67.7	14939	64.1
13749	27.7	6953	26.4	6778	29.1
2558	5.1	1280	4.9	1276	5.5
597	1.2	263	1.0	330	1.4

問21 あなたが本当に困ったときや悩みがあるとき、相談相手や相談先はどこですか。（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
配偶者・パートナー	872	64.0	472	66.4	400	61.4
自分の親	879	64.5	489	68.8	390	59.9
配偶者・パートナーの親	231	17.0	137	19.3	94	14.4
きょうだい・その他の親戚	496	36.4	263	37.0	233	35.8
近隣に住む知人や友人	568	41.7	291	40.9	277	42.5
近隣に住んでいない知人や友人	246	18.1	122	17.2	124	19.0
職場関係者	304	22.3	154	21.7	150	23.0
学校の先生やスクールカウンセラー	111	8.1	65	9.1	46	7.1
子育て講座（小・中学生を持つ保護者を対象）等を担当するリーダーや職員等	4	0.3	3	0.4	1	0.2
公的機関や役所の相談員	36	2.6	18	2.5	18	2.8
学童保育の指導員	11	0.8	10	1.4	1	0.2
地域の民生委員・児童委員	2	0.1	1	0.1	1	0.2
民間の支援団体	2	0.1	2	0.3	-	-
民間のカウンセラー・電話相談	3	0.2	1	0.1	2	0.3
医療機関の医師や看護師	34	2.5	20	2.8	14	2.2
インターネットのサイトへの書き込み	16	1.2	13	1.8	3	0.5
その他	44	3.2	22	3.1	22	3.4
相談できる相手がいない	34	2.5	14	2.0	20	3.1
無回答	27	2.0	12	1.7	15	2.3

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
34711	69.8	19075	72.4	15612	66.9
32884	66.2	18092	68.7	14777	63.4
9808	19.7	5732	21.8	4074	17.5
17831	35.9	9630	36.6	8194	35.1
21691	43.6	11951	45.4	9732	41.7
10172	20.5	5632	21.4	4536	19.4
9052	18.2	4655	17.7	4395	18.8
3938	7.9	2327	8.8	1605	6.9
145	0.3	97	0.4	48	0.2
1227	2.5	657	2.5	563	2.4
360	0.7	273	1.0	87	0.4
105	0.2	59	0.2	46	0.2
145	0.3	79	0.3	64	0.3
360	0.7	195	0.7	165	0.7
1251	2.5	710	2.7	537	2.3
694	1.4	413	1.6	281	1.2
1029	2.1	493	1.9	534	2.3
1281	2.6	612	2.3	668	2.9
1176	2.4	519	2.0	653	2.8

問22 (1) 生活を楽しくしていますか（仕事や家事、育児など）（あてはまる番号1つに○をつけてください）

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
とても楽しくしている	205	15.1	108	15.2	97	14.9
楽しくしている	695	51.0	368	51.8	327	50.2
あまり楽しくしていない	227	16.7	109	15.3	118	18.1
楽しくしていない	59	4.3	29	4.1	30	4.6
わからない	150	11.0	85	12.0	65	10.0
無回答	26	1.9	12	1.7	14	2.2

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
7997	16.1	4480	17.0	3516	15.1
26750	53.8	14454	54.9	12276	52.6
7707	15.5	3826	14.5	3872	16.6
1890	3.8	903	3.4	984	4.2
4195	8.4	2159	8.2	2035	8.7
1164	2.3	520	2.0	640	2.7

問22 (2) 将来に対して希望を持っていますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
希望が持てる	302	22.2	163	22.9	139	21.4
希望が持てるときもあれば、持てないときもある	746	54.8	393	55.3	353	54.2
希望が持てない	132	9.7	64	9.0	68	10.4
わからない	154	11.3	77	10.8	77	11.8
無回答	28	2.1	14	2.0	14	2.2

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
13442	27.0	7691	29.2	5750	24.7
27196	54.7	14232	54.0	12943	55.5
4020	8.1	1891	7.2	2122	9.1
3893	7.8	2006	7.6	1883	8.1
1152	2.3	522	2.0	625	2.7

問22 (3) ストレスを発散できるものがありますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
ある	497	36.5	249	35.0	248	38.1
あるときもあれば、ないときもある	626	46.0	338	47.5	288	44.2
ない	135	9.9	79	11.1	56	8.6
わからない	84	6.2	35	4.9	49	7.5
無回答	20	1.5	10	1.4	10	1.5

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
18799	37.8	10182	38.7	8607	36.9
23810	47.9	12588	47.8	11203	48.0
3975	8.0	2048	7.8	1925	8.3
2039	4.1	1038	3.9	998	4.3
1080	2.2	486	1.8	590	2.5

保護者向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体		
全体	小学5年生	中学2年生

問22 (4) あなたは、ご自分が幸せだと思いますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
とても幸せだと思う	309	22.7	167	23.5	142	21.8
幸せだと思う	703	51.6	365	51.3	338	51.9
あまり幸せだと思わない	117	8.6	59	8.3	58	8.9
幸せだと思わない	55	4.0	29	4.1	26	4.0
わからない	150	11.0	79	11.1	71	10.9
無回答	28	2.1	12	1.7	16	2.5

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
12819	25.8	7394	28.1	5421	23.2
26990	54.3	14221	54.0	12751	54.7
3733	7.5	1784	6.8	1944	8.3
1368	2.8	639	2.4	728	3.1
3628	7.3	1792	6.8	1831	7.9
1165	2.3	512	1.9	648	2.8

問23 あなたは、自分の体や気持ちで気になることはありますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
ねむれない	157	11.5	86	12.1	71	10.9
よく頭がいたくなる	319	23.4	170	23.9	149	22.9
歯がいたい	51	3.7	21	3.0	30	4.6
不安な気持ちになる	391	28.7	199	28.0	192	29.5
ものを見づらい	156	11.5	67	9.4	89	13.7
聞こえにくい	76	5.6	34	4.8	42	6.5
よくおなかがいたくなる	122	9.0	70	9.8	52	8.0
よくかぜをひく	31	2.3	15	2.1	16	2.5
よくかゆくなる	148	10.9	74	10.4	74	11.4
まわりが気になる	187	13.7	102	14.3	85	13.1
やる気が起きない	263	19.3	137	19.3	126	19.4
イライラする	507	37.2	279	39.2	228	35.0
よく肩がこる	630	46.3	338	47.5	292	44.9
よく腰がいたくなる	452	33.2	245	34.5	207	31.8
とくに気になるところはない	156	11.5	79	11.1	77	11.8
その他	80	5.9	43	6.0	37	5.7
わからない	38	2.8	20	2.8	18	2.8
無回答	63	4.6	26	3.7	37	5.7

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
4709	9.5	2414	9.2	2291	9.8
10689	21.5	5757	21.9	4924	21.1
1828	3.7	997	3.8	828	3.6
12658	25.5	6500	24.7	6145	26.3
5244	10.6	2396	9.1	2844	12.2
2591	5.2	1211	4.6	1379	5.9
3381	6.8	1785	6.8	1595	6.8
1191	2.4	706	2.7	484	2.1
4615	9.3	2406	9.1	2206	9.5
6376	12.8	3572	13.6	2798	12.0
8984	18.1	4605	17.5	4371	18.7
17865	35.9	10147	38.5	7703	33.0
21539	43.3	11501	43.7	10018	43.0
14089	28.3	7323	27.8	6752	28.9
6001	12.1	3188	12.1	2810	12.0
2457	4.9	1296	4.9	1160	5.0
1447	2.9	726	2.8	720	3.1
2623	5.3	1272	4.8	1344	5.8

問24 不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうことがありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
よくある	124	9.1	77	10.8	47	7.2
時々ある	848	62.3	464	65.3	384	59.0
ほとんどない	254	18.6	115	16.2	139	21.4
ない	64	4.7	26	3.7	38	5.8
わからない	43	3.2	17	2.4	26	4.0
無回答	29	2.1	12	1.7	17	2.6

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
4356	8.8	2665	10.1	1687	7.2
30240	60.8	16775	63.7	13450	57.7
10342	20.8	4784	18.2	5549	23.8
2542	5.1	1125	4.3	1414	6.1
1023	2.1	449	1.7	573	2.5
1200	2.4	544	2.1	650	2.8

問25 あなたは、定期的に健康診断を受けていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
はい	692	50.8	369	51.9	323	49.6
いいえ	648	47.6	333	46.8	315	48.4
無回答	22	1.6	9	1.3	13	2.0

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
28535	57.4	14958	56.8	13561	58.1
19920	40.1	10830	41.1	9072	38.9
1248	2.5	554	2.1	690	3.0

問26 ① 自分が立てた目標や計画はうまくできる自信がある(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
そう思う (4)	100	7.3	43	6.0	57	8.8
まあそう思う (3)	588	43.2	322	45.3	266	40.9
あまり思わない (2)	453	33.3	238	33.5	215	33.0
思わない (1)	123	9.0	55	7.7	68	10.4
わからない	63	4.6	34	4.8	29	4.5
無回答	35	2.6	19	2.7	16	2.5
加重平均値	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
3627	7.3	2021	7.7	1602	6.9
23759	47.8	12894	48.9	10855	46.5
15940	32.1	8298	31.5	7631	32.7
3314	6.7	1682	6.4	1627	7.0
1825	3.7	894	3.4	928	4.0
1238	2.5	553	2.1	680	2.9
2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5

保護者向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体		
全体	小学5年生	中学2年生

問26 ② はじめはうまくいかない事でも、できるまでやり続ける (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
そう思う (4)	210	15.4	105	14.8	105	16.1
まあそう思う (3)	681	50.0	366	51.5	315	48.4
あまり思わない (2)	289	21.2	143	20.1	146	22.4
思わない (1)	77	5.7	43	6.0	34	5.2
わからない	67	4.9	34	4.8	33	5.1
無回答	38	2.8	20	2.8	18	2.8
加重平均値	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
7017	14.1	3802	14.4	3214	13.8
26664	53.6	14277	54.2	12371	53.0
10235	20.6	5408	20.5	4818	20.7
2393	4.8	1266	4.8	1122	4.8
2107	4.2	1010	3.8	1095	4.7
1287	2.6	579	2.2	703	3.0
2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7

問26 ③ 人の集まりの中では、うまくふるまえない (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
そう思う (1)	149	10.9	74	10.4	75	11.5
まあそう思う (2)	267	19.6	140	19.7	127	19.5
あまり思わない (3)	480	35.2	250	35.2	230	35.3
思わない (4)	355	26.1	193	27.1	162	24.9
わからない	73	5.4	34	4.8	39	6.0
無回答	38	2.8	20	2.8	18	2.8
加重平均値	2.7	2.7	2.7	2.7	2.6	2.6

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
4689	9.4	2517	9.6	2169	9.3
9768	19.7	5239	19.9	4523	19.4
18504	37.2	9828	37.3	8666	37.2
13359	26.9	7093	26.9	6255	26.8
2069	4.2	1068	4.1	998	4.3
1314	2.6	597	2.3	712	3.1
2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8

問26 ④ 私は自分から友だちを作るのがうまい (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
そう思う (4)	83	6.1	38	5.3	45	6.9
まあそう思う (3)	351	25.8	187	26.3	164	25.2
あまり思わない (2)	510	37.4	266	37.4	244	37.5
思わない (1)	295	21.7	156	21.9	139	21.4
わからない	88	6.5	45	6.3	43	6.6
無回答	35	2.6	19	2.7	16	2.5
加重平均値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
3050	6.1	1618	6.1	1431	6.1
13860	27.9	7351	27.9	6502	27.9
18883	38.0	10075	38.2	8794	37.7
9848	19.8	5327	20.2	4514	19.4
2790	5.6	1400	5.3	1386	5.9
1272	2.6	571	2.2	696	3.0
2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1

問26 ⑤ 人生で起きる問題の多くは自分では解決できない (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
そう思う (1)	69	5.1	32	4.5	37	5.7
まあそう思う (2)	195	14.3	103	14.5	92	14.1
あまり思わない (3)	527	38.7	271	38.1	256	39.3
思わない (4)	371	27.2	201	28.3	170	26.1
わからない	165	12.1	85	12.0	80	12.3
無回答	35	2.6	19	2.7	16	2.5
加重平均値	2.7	2.7	2.7	2.7	2.6	2.6

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
2125	4.3	1103	4.2	1018	4.4
7197	14.5	3766	14.3	3427	14.7
20746	41.7	11042	41.9	9693	41.6
13640	27.4	7386	28.0	6247	26.8
4695	9.4	2464	9.4	2224	9.5
1300	2.6	581	2.2	714	3.1
2.8	2.8	2.8	2.8	2.7	2.7

問27 (1) あなたの世帯で収入のある方的人数を教えてください。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
1人	465	34.1	260	36.6	205	31.5
2人	760	55.8	392	55.1	368	56.5
3人	83	6.1	31	4.4	52	8.0
4人	16	1.2	7	1.0	9	1.4
5人以上	3	0.2	1	0.1	2	0.3
無回答	35	2.6	20	2.8	15	2.3

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
16417	33.0	9009	34.2	7393	31.7
28847	58.0	15361	58.3	13473	57.8
2030	4.1	831	3.2	1198	5.1
509	1.0	243	0.9	266	1.1
92	0.2	54	0.2	38	0.2
1808	3.6	844	3.2	955	4.1

問27 (2) あなたの世帯で主に生計を支えている方はどなたですか (お子さんからみた続柄で、あてはまる番号1つに○をつけてください。)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
お母さん	237	17.4	127	17.9	110	16.9
お父さん	964	70.8	501	70.5	463	71.1
おじいさん、おばあさん	20	1.5	9	1.3	11	1.7
兄・姉	2	0.1	1	0.1	1	0.2
おじ・おばなど親戚	-	-	-	-	-	-
その他の人	3	0.2	1	0.1	2	0.3
複数選択	87	6.4	47	6.6	40	6.1
無回答	49	3.6	25	3.5	24	3.7

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
7621	15.3	3745	14.2	3873	16.6
37218	74.9	20199	76.7	16992	72.9
478	1.0	242	0.9	236	1.0
38	0.1	17	0.1	21	0.1
37	0.1	20	0.1	17	0.1
139	0.3	70	0.3	69	0.3
2393	4.8	1217	4.6	1176	5.0
1779	3.6	832	3.2	939	4.0

保護者向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体		
全体	小学5年生	中学2年生

問27 (3) ① 児童手当 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
受けている	1229	90.2	643	90.4	586	90.0
受けたことがある	19	1.4	11	1.5	8	1.2
受けたことはない	28	2.1	14	2.0	14	2.2
無回答	86	6.3	43	6.0	43	6.6

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
43500	87.5	23298	88.4	20170	86.5
1304	2.6	570	2.2	734	3.1
2077	4.2	1132	4.3	945	4.1
2822	5.7	1342	5.1	1474	6.3

問27 (3) ② 就学援助費 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
受けている	279	20.5	129	18.1	150	23.0
受けたことがある	109	8.0	57	8.0	52	8.0
受けたことはない	585	43.0	330	46.4	255	39.2
無回答	389	28.6	195	27.4	194	29.8

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
8792	17.7	4154	15.8	4628	19.8
3669	7.4	1724	6.5	1942	8.3
24429	49.1	13686	52.0	10733	46.0
12813	25.8	6778	25.7	6020	25.8

問27 (3) ③ 児童扶養手当 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
受けている	183	13.4	90	12.7	93	14.3
受けたことがある	34	2.5	18	2.5	16	2.5
受けたことはない	707	51.9	384	54.0	323	49.6
無回答	438	32.2	219	30.8	219	33.6

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
5897	11.9	2969	11.3	2918	12.5
1023	2.1	479	1.8	544	2.3
28345	57.0	15411	58.5	12922	55.4
14438	29.0	7483	28.4	6939	29.8

問27 (3) ④ 障がいや難病の手当 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
受けている	32	2.3	17	2.4	15	2.3
受けたことがある	6	0.4	2	0.3	4	0.6
受けたことはない	838	61.5	449	63.2	389	59.8
無回答	486	35.7	243	34.2	243	37.3

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
1299	2.6	724	2.7	554	2.4
286	0.6	135	0.5	147	0.6
32057	64.5	17196	65.3	14858	63.7
16061	32.3	8287	31.5	7764	33.3

問27 (3) ⑤ 生活保護 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
受けている	57	4.2	29	4.1	28	4.3
受けたことがある	15	1.1	6	0.8	9	1.4
受けたことはない	824	60.5	443	62.3	381	58.5
無回答	466	34.2	233	32.8	233	35.8

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
1274	2.6	622	2.4	650	2.8
422	0.8	211	0.8	211	0.9
32160	64.7	17286	65.6	14855	63.7
15847	31.9	8223	31.2	7607	32.6

問27 (3) ⑥ 公的年金 (老齢年金) (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
受けている	32	2.3	14	2.0	18	2.8
受けたことがある	4	0.3	2	0.3	2	0.3
受けたことはない	847	62.2	454	63.9	393	60.4
無回答	479	35.2	241	33.9	238	36.6

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
1084	2.2	535	2.0	549	2.4
76	0.2	39	0.1	37	0.2
32386	65.2	17382	66.0	14984	64.2
16157	32.5	8386	31.8	7753	33.2

問27 (3) ⑦ 公的年金 (遺族年金、障がい年金) (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
受けている	34	2.5	15	2.1	19	2.9
受けたことがある	6	0.4	4	0.6	2	0.3
受けたことはない	837	61.5	448	63.0	389	59.8
無回答	485	35.6	244	34.3	241	37.0

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
864	1.7	391	1.5	473	2.0
138	0.3	71	0.3	67	0.3
32424	65.2	17430	66.2	14974	64.2
16277	32.7	8450	32.1	7809	33.5

問27 (3) ⑧ 雇用保険 (失業保険) (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
受けている	21	1.5	13	1.8	8	1.2
受けたことがある	212	15.6	107	15.0	105	16.1
受けたことはない	647	47.5	351	49.4	296	45.5
無回答	482	35.4	240	33.8	242	37.2

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
578	1.2	299	1.1	279	1.2
7152	14.4	3769	14.3	3376	14.5
25793	51.9	13910	52.8	11870	50.9
16180	32.6	8364	31.8	7798	33.4

保護者向け調査

門真市		
全体	小学5年生	中学2年生

大阪府内全自治体		
全体	小学5年生	中学2年生

問27 (3) ⑨ 養育費 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
受けている	31	2.3	19	2.7	12	1.8
受けたことがある	11	0.8	6	0.8	5	0.8
受けたことはない	827	60.7	439	61.7	388	59.6
無回答	493	36.2	247	34.7	246	37.8

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
1001	2.0	514	2.0	486	2.1
629	1.3	294	1.1	335	1.4
31874	64.1	17153	65.1	14702	63.0
16199	32.6	8381	31.8	7800	33.4

問27 (3) ⑩ 親・親族からの仕送り (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
受けている	31	2.3	13	1.8	18	2.8
受けたことがある	115	8.4	59	8.3	56	8.6
受けたことはない	738	54.2	396	55.7	342	52.5
無回答	478	35.1	243	34.2	235	36.1

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
959	1.9	499	1.9	460	2.0
3966	8.0	2075	7.9	1889	8.1
28835	58.0	15515	58.9	13302	57.0
15943	32.1	8253	31.3	7672	32.9

問27 (3) ⑪ 退職金 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
受けている	4	0.3	3	0.4	1	0.2
受けたことがある	152	11.2	78	11.0	74	11.4
受けたことはない	717	52.6	385	54.1	332	51.0
無回答	489	35.9	245	34.5	244	37.5

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
182	0.4	90	0.3	92	0.4
4971	10.0	2642	10.0	2324	10.0
28200	56.7	15150	57.5	13035	55.9
16350	32.9	8460	32.1	7872	33.8

問27 (3) ⑫ その他、株式配当などの副収入 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
受けている	27	2.0	17	2.4	10	1.5
受けたことがある	47	3.5	27	3.8	20	3.1
受けたことはない	801	58.8	420	59.1	381	58.5
無回答	487	35.8	247	34.7	240	36.9

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
1931	3.9	1101	4.2	829	3.6
2791	5.6	1532	5.8	1256	5.4
28937	58.2	15406	58.5	13515	57.9
16044	32.3	8303	31.5	7723	33.1

問27 (4) 前年(2015年)のあなたの世帯の収入の合計額は、およそいくらでしたか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	人数	%	人数	%	人数	%
計	1362	100.0	711	100.0	651	100.0
50万円未満	17	1.2	4	0.6	13	2.0
50～100万円未満	32	2.3	19	2.7	13	2.0
100～150万円未満	50	3.7	23	3.2	27	4.1
150～200万円未満	51	3.7	26	3.7	25	3.8
200～250万円未満	81	5.9	39	5.5	42	6.5
250～300万円未満	66	4.8	35	4.9	31	4.8
300～350万円未満	90	6.6	50	7.0	40	6.1
350～400万円未満	86	6.3	45	6.3	41	6.3
400～450万円未満	85	6.2	44	6.2	41	6.3
450～500万円未満	89	6.5	51	7.2	38	5.8
500～550万円未満	68	5.0	34	4.8	34	5.2
550～600万円未満	74	5.4	39	5.5	35	5.4
600～650万円未満	58	4.3	31	4.4	27	4.1
650～700万円未満	45	3.3	18	2.5	27	4.1
700～750万円未満	28	2.1	12	1.7	16	2.5
750～800万円未満	34	2.5	19	2.7	15	2.3
800～850万円未満	21	1.5	13	1.8	8	1.2
850～900万円未満	13	1.0	10	1.4	3	0.5
900～950万円未満	12	0.9	4	0.6	8	1.2
950～1,000万円未満	10	0.7	9	1.3	1	0.2
1,000～1,100万円未満	5	0.4	3	0.4	2	0.3
1,100～1,200万円未満	10	0.7	4	0.6	6	0.9
1,200～1,300万円未満	8	0.6	5	0.7	3	0.5
1,300～1,400万円未満	1	0.1	1	0.1	-	-
1,400～1,500万円未満	-	-	-	-	-	-
1,500～1,750万円未満	3	0.2	1	0.1	2	0.3
1,750～2,000万円未満	-	-	-	-	-	-
2,000～2,250万円未満	1	0.1	1	0.1	-	-
2,250～2,500万円未満	-	-	-	-	-	-
2,500～2,750万円未満	-	-	-	-	-	-
2,750～3,000万円未満	-	-	-	-	-	-
3,000万円以上	-	-	-	-	-	-
わからない	122	9.0	61	8.6	61	9.4
無回答	202	14.8	110	15.5	92	14.1

人数	%	人数	%	人数	%
49703	100.0	26342	100.0	23323	100.0
468	0.9	230	0.9	238	1.0
883	1.8	485	1.8	397	1.7
1375	2.8	623	2.4	751	3.2
1565	3.1	755	2.9	810	3.5
1956	3.9	999	3.8	955	4.1
2110	4.2	1034	3.9	1074	4.6
2492	5.0	1326	5.0	1165	5.0
2951	5.9	1572	6.0	1377	5.9
2929	5.9	1615	6.1	1309	5.6
3018	6.1	1652	6.3	1365	5.9
3142	6.3	1755	6.7	1387	5.9
3236	6.5	1752	6.7	1481	6.3
2636	5.3	1438	5.5	1197	5.1
2056	4.1	1078	4.1	977	4.2
1803	3.6	968	3.7	834	3.6
1549	3.1	796	3.0	752	3.2
1511	3.0	846	3.2	665	2.9
987	2.0	530	2.0	457	2.0
779	1.6	414	1.6	365	1.6
962	1.9	482	1.8	480	2.1
1087	2.2	590	2.2	497	2.1
592	1.2	301	1.1	291	1.2
373	0.8	209	0.8	164	0.7
172	0.3	105	0.4	67	0.3
171	0.3	93	0.4	78	0.3
225	0.5	133	0.5	92	0.4
139	0.3	83	0.3	56	0.2
85	0.2	57	0.2	28	0.1
36	0.1	20	0.1	16	0.1
23	0.0	17	0.1	6	0.0
21	0.0	14	0.1	7	0.0
88	0.2	55	0.2	33	0.1
4092	8.2	2230	8.5	1857	8.0
4191	8.4	2085	7.9	2095	9.0

子ども・保護者のみなさまに本調査にご協力いただきました。ご多忙の中快くお引き受けくださりご協力くださいましたことを、ここに厚くお礼申し上げます。

門真市子どもの生活に関する実態調査

平成 29 年 3 月

公立大学法人 大阪府立大学